

# 日本におけるパネルデータの整備に関する調査

## 報告書

平成 24 年 3 月

株式会社 野村総合研究所





# 目次

|  |           |
|--|-----------|
| <b>第1章 調査研究と結果の概要</b>  | <b>1</b>  |
| 1 調査研究の目的  | 1         |
| 2 調査研究の方法  | 2         |
| 1) 調査研究の全体フロー  |           |
| 2) 有識者による研究会の設置  |           |
| 3) 日本におけるパネル調査に関わる課題   |           |
| 4) 海外現地調査の視点   |           |
| 3 調査結果の概要  | 9         |
| 1) 国内パネル調査   |           |
| 2) 海外パネル調査   |           |
| <b>第2章 国内パネル調査</b>   | <b>14</b> |
| I 国内パネル調査の概要（一覧）   | 14        |
| II 国内パネル調査に関する調査結果   | 18        |
| 1 21世紀出生児縦断調査・21世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査                             | 18        |
| 1) 概要  |           |
| (1) 目的   |           |
| (2) 経緯   |           |
| (3) 体制   |           |
| (4) 財源   |           |
| 2) 調査企画検討ステージ  |           |
| (1) 調査対象(対象条件・対象数)   |           |
| (2) 調査内容   |           |
| (3) サンプルング   |           |
| (4) 調査手法   |           |
| 3) 調査実施ステージ  |           |
| (1) 調査員実施体制  |           |
| (2) 協力率向上のための取組  |           |
| (3) 対象者の個人情報保護   |           |
| (4) 品質管理   |           |
| 4) 結果活用ステージ  |           |
| (1) データ利用範囲  |           |
| (2) データの提供形式・方法  |           |
| (3) データ管理  |           |
| (4) 利用促進のための取組   |           |
| 2 東京大学社会科学研究所 働き方とライフスタイルに関する全国調査（JLPS）<br>（高卒パネル・若年パネル・壮年パネル） | 28        |
| 3 慶應義塾大学 慶應義塾家計パネル調査（KHPS）・日本家計パネル調査（JHPS）                     | 37        |
| 4 大阪商業大学 日本版総合的社会調査（JGSS）                                      | 48        |

|  |            |
|--|------------|
| <b>第3章 海外パネル調査</b>   | <b>71</b>  |
| I 海外パネル調査の概要（一覧）   | 71         |
| II 海外パネル調査に関する調査結果   | 74         |
| 1 欧州における健康、加齢及び退職に関する調査（SHARE, 欧州主要 15 か国）                     | 74         |
| 2 ドイツ社会・経済パネル調査（SOEP, ドイツ）                                     | 89         |
| 3 英国世帯パネル調査（BHPS, イギリス）  | 101        |
| （コラム）政策利用を主目的としたパネル調査  | 107        |
| 4 幼児の発達に関する調査・英国コーホート調査・21 世紀コーホート調査<br>（NCDS・BCS70・MCS, イギリス） | 108        |
| 5 医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース・<br>個人縦断データベース（LISA・LINDA, スウェーデン） | 114        |
| （コラム）WEB によるパネル調査（オランダ）  | 115        |
| （コラム）行政データとの紐付けを可能とする仕組み MONA（スウェーデン）                          | 116        |
| <b>第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆</b>                                 | <b>117</b> |
| 1) 調査企画ステージ  |            |
| 2) 調査実施ステージ  |            |
| 3) 結果活用ステージ  |            |
| 4) パネル調査を取り巻く直近の動向 ～行政機関が保有する業務データの有効活用～                       |            |
| <b>附属資料目次</b>  | <b>128</b> |
| I 国内パネル調査  |            |
| II 海外パネル調査   |            |
| III 参考ウェブサイト・文献一覧  |            |

## 第1章 調査研究と結果の概要

### 1 調査研究の目的

「公的統計の整備に関する基本的な計画」(平成 21 年3月閣議決定)<sup>\*1</sup>において述べられているように、行政においてはエビデンスベースドポリシーへの要請が高まっている。

我が国の公的統計においては、従来、主に政策の企画立案に資するという観点から実態把握に優れている横断調査を実施してきたが、近年は政策の評価を重視するという観点から因果関係の解明に優れている公的パネル調査(縦断調査)も実施され始め、これら両調査が相まってエビデンスベースドポリシーがより高められることが期待されている。また、経済・社会的ショックの影響の分析のためにはパネルデータを利用することが理想的であり、社会科学分野でのパネルデータの重要性がますます増している。

我が国においては、これまで、大学を始めとする研究機関が中心となったパネル調査が実施されてきており、また、政府においては、厚生労働省がパネル調査を実施している。

しかしながら、前者はサンプルサイズの面で、後者は調査内容のボリュームの面で拡充を望む声がある。限られた資源の有効活用の観点からは、パネルデータの相互関係の整理が必要であり、パネルデータにおいても、基幹的・基本的なパネル調査とそれを補完・付随する調査という役割分担を期待する声もある。

こうしたことから、本調査においては、政府以外の機関との関係も踏まえた、公的統計におけるパネルデータの在り方について検討を行い、今後の我が国におけるパネルデータ整備の方向性について考察する。

---

\*1 [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/090313\\_2.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/090313_2.html)

# 第1章 調査研究と結果の概要

## 2 調査研究の方法

### 1) 調査研究の全体フロー

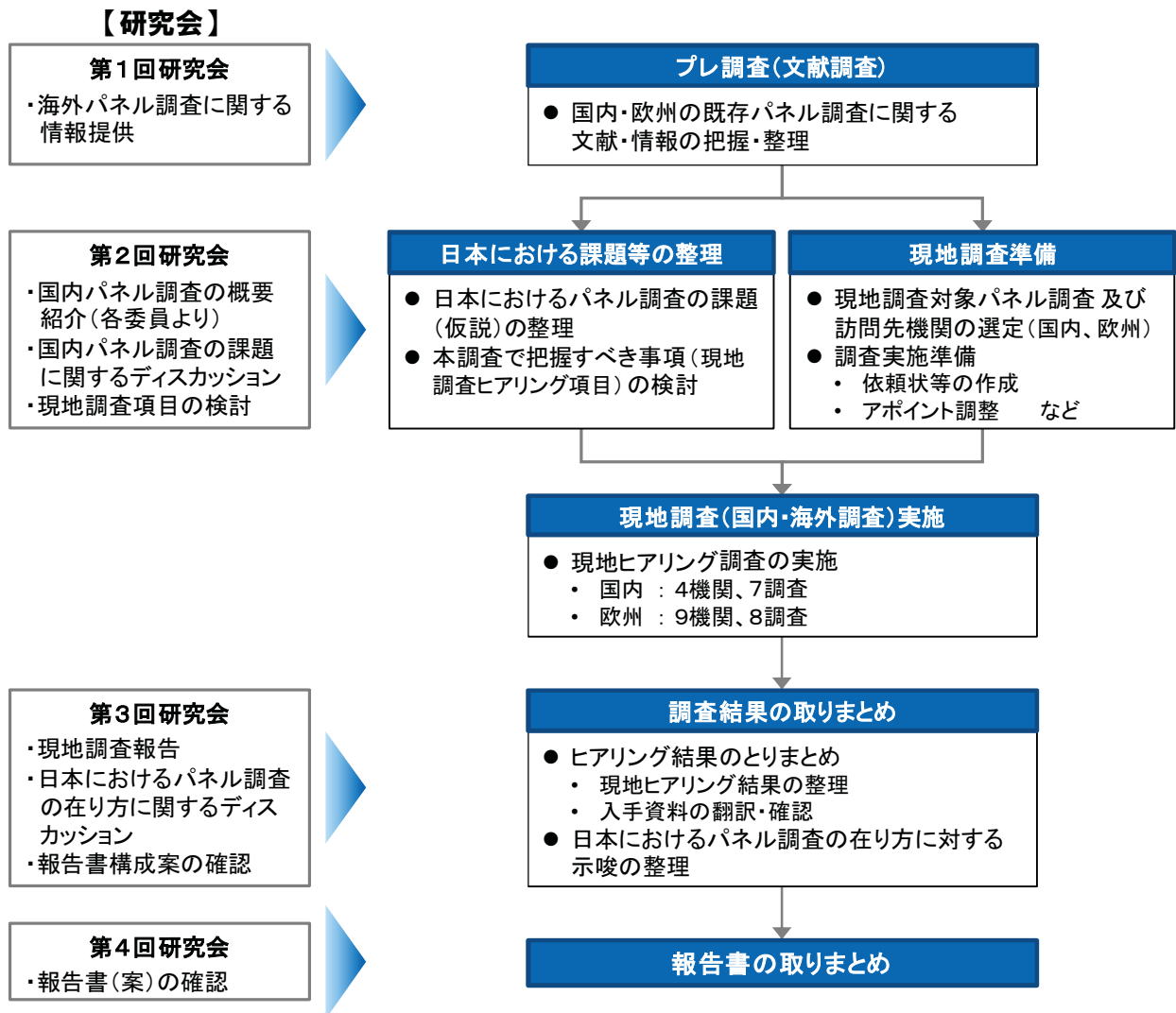
本調査研究では、まず、文献・書籍、各種機関のウェブサイト等から得られる情報を基に、プレサーベイ（文献調査）を実施し、国内外の主要パネル調査について、パネル調査の運用ステージ（調査企画ステージ、調査実施ステージ、結果活用ステージ）別に実態の把握・整理を行った。

プレサーベイ結果及び国内パネル調査の概要情報を基に、我が国におけるパネル調査の課題（仮説）、及び、それに対する示唆を得るため、現地調査対象とすべきパネル調査の選定、現地調査で把握すべき事項について、有識者研究会でのディスカッションを行った。

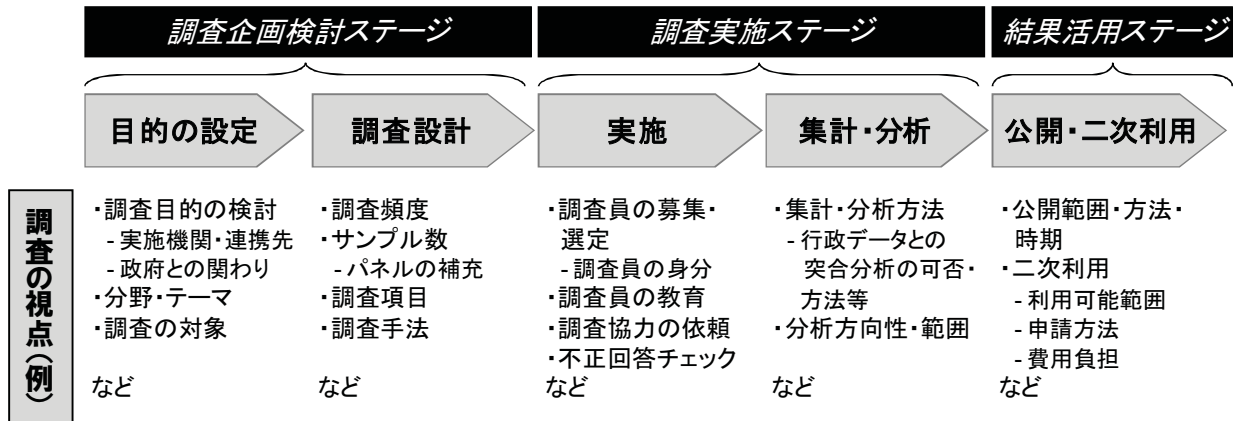
その上で、特に重要な国内外のパネル調査（国内4機関が実施している9調査、欧州9機関が実施している8調査）を対象に、有識者ヒアリング調査、海外現地調査等を実施し、課題（仮説）に即した詳細な実態の把握・整理を行った。

現地調査の結果を踏まえ、研究会において「日本におけるパネル調査の在り方」についてディスカッションを行い、その結果を最終報告書としてとりまとめた。

本調査研究の全体フロー



パネル調査の運用ステージ別にみた調査の視点



ヒアリング調査の対象とした主要調査

<国内パネル調査>

厚生労働省

21世紀出生児縦断調査

21世紀成年者縦断調査

中高年者縦断調査

東京大学社会科学研究所

働き方とライフスタイルに関する全国調査(JLPS)

(高卒パネル調査・若年パネル調査・壮年パネル調査)

慶應義塾大学

慶應義塾家計パネル調査(KHPS)

日本家計パネル調査(JHPS)

大阪商業大学

日本版総合的社会調査(JGSS)

<海外パネル調査>

欧州における健康、加齢及び退職に関する調査(SHARE, 欧州主要19か国)

ドイツ社会・経済パネル調査(SOEP, ドイツ)

英国世帯パネル調査(BHPS, イギリス)

幼児の発達に関する調査(NCDS)・英国コホート調査(BCS70)・21世紀コホート調査(MCS)  
(イギリス)

医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース(LISA)・個人縦断データベース(LINDA)  
(スウェーデン)

## 第1章 調査研究と結果の概要

### 2) 有識者による研究会の設置

本調査研究では、文献調査、国内事例調査、海外事例調査等の情報を基に、有識者の知識・経験等を反映するため、学識経験者4名から構成される研究会を設置し、適宜、情報提供及び助言を受けながら研究を進めた。

「日本におけるパネルデータ整備に関する調査」  
研究会委員名簿

(50音順)

|         |   |
|---------|---|
| 座長 石田 浩 | 東京大学社会学研究所教授<br>働き方とライフスタイルに関する全国調査(JLPS)<br>・高卒パネル調査・若年パネル調査・壮年パネル調査 |
| 岩井紀子    | 大阪商業大学教授／大阪商業大学JGSSセンター長<br>日本版総合的社会調査(JGSS)                          |
| 大橋 正    | 財団法人厚生労働統計協会事務局長<br>厚生労働省 21世紀縦断調査(出生児・成年者・中高年者)                      |
| 山本 勲    | 慶応義塾大学商学部准教授<br>慶應義塾家計パネル調査(KHPS)・日本家計パネル調査(JHPS)                     |

図表 研究会における検討経過

| 回          | 開催予定      | アジェンダ  |
|------------|-----------|--|
| <b>第1回</b> | 10月下旬     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本調査研究の目的・概要等について</li> <li>・ 海外パネル調査に関する情報提供のお願い<br/>(対象調査・訪問先機関等の御推薦・御紹介のお願い)</li> </ul>  |
| <b>第2回</b> | 11月15日(火) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本調査研究の目的・進め方等について(再確認)</li> <li>・ 文献調査から整理した国内外のパネル調査の実態及び課題について</li> <li>・ <u>国内パネル調査の概要紹介(各委員より)</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ パネル調査の概要(目的、調査対象、サンプル数、実施頻度、実施方法等)</li> <li>✓ パネル調査の設問項目</li> <li>✓ 調査結果の活用(利用時のルール、近年の利用実績等)</li> </ul> </li> <li>・ 国内パネル調査の課題(ディスカッション)</li> <li>・ 海外現地調査について <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 訪問先機関について(コンタクト状況のご報告)</li> <li>✓ ヒアリング項目について(ディスカッション)</li> </ul> </li> </ul> |
| <b>第3回</b> | 2月23日(木)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種調査結果について(報告、ディスカッション) <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国内パネル調査</li> <li>✓ 海外パネル調査(海外現地調結果報告)</li> </ul> </li> <li>・ 日本におけるパネルデータの在り方(ディスカッション)</li> </ul>   |
| <b>第4回</b> | 3月上旬      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告書案について(最終確認)</li> </ul>   |

注) 会議形式での委員会開催に加え、郵送・メール及び電話による意見収集により実施した。

### 3) 日本におけるパネル調査に関わる課題

本調査研究では、国内パネル調査の概要紹介、海外パネル調査に関するプレサーベイ結果等を基に、我が国におけるパネル調査に関わる課題について、ディスカッションを行った。

その結果、ステージごとに以下のような課題が挙げられた。

#### <調査企画ステージ>

##### ①調査設計における政策性と学術性が両立できる体制の確保

- 質の高いデータを収集できるかどうかは調査票に依存する。社会調査に熟達した研究者の知恵や経験が広く、十分に生かされていないのではないかな。
- 行政は比較的足元の政策課題を重視し、研究者はそれぞれの専門領域の詳細な調査項目を重視する傾向がある。
- 結果が活用できる調査とするためには、調査目的、分析構想に即した調査設計が必須である。政策判断のための利用が少ないのは、中期的な社会課題、政策課題を調査設計に反映する仕組み(行政と大学・研究者の役割分担)が上手く機能していないことも影響しているのではないかな。汎用性のある統計の作成に長けた官公庁の能力と、分析に長けた研究者の能力を上手く組み合わせる体制・仕組みづくりが課題である。

##### ②調査設問数とサンプル数のバランスの確保

- 官公庁が行う統計調査は、大規模サンプルの調査が多い反面、調査設問が限られる傾向がある。これに対し、大学等民間研究機関が行う調査は、調査設問が多領域にわたって多数設けられる反面、そうした調査負荷の大きい調査に協力を得られるサンプルの確保が難しかったり、予算面の制約があったりして、サンプル数が限定されがちである。調査項目数が増えすぎないように工夫しつつ、幅広い情報が得られるような調査設計が課題である。

#### <調査実施ステージ>

##### ③十分な回収率の確保

- 日本では、厚生労働省のパネル調査を除くと、パネル調査の実施主体は大学等の研究機関が担っており、その多くは実査やデータ入力等の作業を民間調査会社に委託している。この場合、調査員に公務員身分が適用されるわけではなく、回収率確保・向上の妨げになっているのではないかな。
- 一方で、行政が行うと回答を得にくい設問(例えば、宗教や性に関する設問等)も存在する。中立的な立場の研究機関が調査を担う意義・価値もあるのではないかな。
- パネル調査では、通常の横断調査にも増して回収率の維持・確保が重要である。どのように途中脱落を防止するか、いつ、どのようにパネルを補完するかは重要なポイントである。

##### ④データチェック・コーディング・クリーニング等の作業の効率性の確保

- パネル調査は、調査ごとに調査票の見直し・設計、実査(配布・回収)、データチェック、データ入力、データクリーニング、コーディングといった膨大な作業が発生する。その作業をこなすための人員や体制が必ずしも十分でない。
- 研究機関が主体となって行っているパネル調査の場合、実査を担う民間調査会社以外の事務系職員が不足しており、事務系職員にかかる負担が大きくなっている。事務系職員が適切に確保できる体制が必要である。
- また、研究者自身がこうした作業に追われ、分析に十分力が割けないといったことも生じている。研究者が分析に力を割けるような体制が必要である。



## 第1章 調査研究と結果の概要

### ⑤継続性と効率性が両立できる実施体制の確保

- 既存の国内パネル調査の多くは、大学等の民間企業が、文部科学省や厚生労働省等の科学研究費等のために研究グループ等を形成して行っている場合が多い。そのため、パネル調査を継続して行える恒常的な組織・体制がない場合が多い。
- また、通常、実査部分は民間調査会社に委託して実施されており、実査のノウハウは調査会社側にしか蓄積されない。調査対象の名簿の管理も、民間調査会社側で行っている場合も少なくない。そのため、取引の公平性の観点からは公募・入札等の手順を踏むことが望ましいが、ノウハウの蓄積・活用の観点からは委託先を変えづらい事情もある。

### <結果活用ステージ>

#### ⑥調査結果の有効な利活用

- データの利用は、個人情報保護の観点から、範囲が限定される場合が多い。研究機関・研究者が研究目的で利用する場合、データの取扱いに留意しているはずであり、研究目的に使える情報を増やせないか。適切に個人情報を保護・管理しつつ、利用を妨げない方法・仕組みが必要である。
- 官公庁が行う統計調査は、研究者が利用する場合、オーダーメイド集計を依頼すると、高額な集計費用を負担しなければならず、集計に時間もかかる。また、集計しながら試行錯誤するといったことができないため、利便性が低い。一方、個票データを利用するには、申請のための事務手続きが煩雑で、かつ、審査に時間がかかるため、なかなかデータを使える状態にならない。個人情報保護の観点から厳格な運用をしているということに対して理解はするが、いずれの方法も研究者にとってとても使いづらい形になっている。
- 調査結果の公表までに間がかかる場合も多いが、もう少し早められないか。

### <その他(全般)>

#### ⑦財源の継続性

- 既存の国内パネル調査の多くは、大学等の民間企業が、文部科学省や厚生労働省等の科学研究費等を受けて実施している場合が多い。こうした補助金財源は、研究計画としては3年程度まで見通して立案できても、予算は原則単年度毎に申請が必要となり、必ずしも継続できる保証がない。パネル調査は継続してこそ実施できるものであり、中期的に安定して確保できる財源が必要である。
- 補助金の対象は、実査部分を中心に、研究者や事務系職員等、当該調査に専従する人を確保できる形にはなっていない。
- 国においても厳しい財政状況であるが、公的パネル調査が安定的に継続して実施できる財源を確保することが必要である。

#### ⑧効率的・効果的な新しい調査の仕組みの検討

- パネル調査は、お金も労力もかかることから、官民の役割分担と連携が不可欠ではないか。基礎的な調査(プラットフォーム)と、特定の目的に即した個別調査とを組み合わせ、モジュール化する等、新しい調査の体系を考えられないものか。
- 各省庁・自治体(行政)は、既にその業務に関わるデータを保有している。そうした業務データを有効活用し、個人単位で統合して、パネルデータとして活用することはできないものか。海外等で実際にそのような統計は作成・活用されていないのか。また、作成・活用されている場合、どのような領域で作成され、どのようなルール・仕組みのもと、活用されているのか。個人情報の管理以外に、どのような点に配慮されているのだろうか。



4) 海外現地調査の視点

我が国における今後のパネル調査の在り方への示唆を得るため、欧州を中心に海外現地調査(ヒアリング調査)を実施した。

調査項目は、今回の対象としたパネル調査それぞれに関し、調査企画、調査実施、結果活用のステージ別に基礎的情報収集を行うための項目に加え、前述の我が国におけるパネル調査に関わる課題を踏まえて設定したヒアリング項目を設定した。

なお、海外現地調査の訪問先及び訪問先ごとの主要ヒアリング項目は、次ページにまとめたとおりである。

海外調査におけるインタビュー項目(ステージ別)

|                      | 基礎情報収集のための項目  | 課題に対応し設定した項目   |
|----------------------|---|--|
| <b>全般</b>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的</li> <li>調査立ち上げの経緯</li> <li>体制</li> <li>予算</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査体制                             <ul style="list-style-type: none"> <li>調査の企画・責任主体は行政か大学か</li> <li>国際機関等の関与</li> </ul> </li> <li>財源及びその継続性                             <ul style="list-style-type: none"> <li>行政が負担する金額・割合、負担する理由</li> <li>行政以外の費用負担者</li> <li>各国の主要パネル調査数</li> </ul> </li> </ul>   |
| <b>調査企画<br/>ステージ</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象/サンプリング</li> <li>調査手法</li> <li>調査内容</li> <li>運営体制</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査企画・設計、分析の体制                             <ul style="list-style-type: none"> <li>調査設計の中心となる主体は行政か大学か</li> <li>調査設計における行政の関与、大学・研究者の役割</li> <li>行政と大学・研究者の連携の成功事例</li> </ul> </li> </ul>   |
| <b>調査実施<br/>ステージ</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査員身分・教育</li> <li>協力率向上のための取組</li> <li>個人情報管理</li> <li>品質管理</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査実施主体・役割分担等                             <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象者名簿の管理主体</li> <li>データチェック・コーディング・クリーニング体制</li> <li>民間委託の方法(調査会社数、選定・評価方法等)</li> </ul> </li> <li>調査方法                             <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ現在の調査手法を採用しているのか</li> <li>回答者へのインセンティブ(内容、金額水準等)</li> <li>CAPIやWEB調査の実施状況、今後の採用可能性</li> <li>行政業務データとの連携可否及びその理由、今後の利用可能性</li> </ul> </li> <li>個人情報管理の仕組み・ルール</li> </ul> |
| <b>結果活用<br/>ステージ</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>データ利用範囲</li> <li>提供形式・方法</li> <li>データ管理</li> <li>利用促進の仕組み</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果の公表・公開の仕組み・ルール(手続きの確認、申請書類等の入手)</li> <li>政策目的での活用実績・活用事例</li> </ul>   |
| <b>その他</b>           |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>行政が持つ業務データの活用状況                             <ul style="list-style-type: none"> <li>統計作成への活用可否、作成方法</li> <li>パネル調査等とのデータリンクの可否</li> </ul> </li> <li>その他の新しい調査の枠組み・方法等の有無</li> </ul>  |

| 国      | 日時                  | 訪問先   | 主なヒアリング事項   |
|--------|---------------------|---|---|
| イギリス   | 12/7(水)<br>コルチエスター  | <b>エセックス大学 Essex University</b><br>* Ms. Heather Laurie, ISER Director<br>* Mr. Nick Buck, ULSC Director<br>* Mr. Peter Lynn, Professor of Survey Methodology<br>* Mr. Jon Burton, Survey Manager for Understanding Society   | <b>BHPS について</b><br>・調査目的、これまでの経緯<br>・調査実施方法（サンプリング方法、委託先選定、調査員教育等）<br>・行政との関わり・役割分担（費用負担）、行政データとの連携<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール        |
|        | 12/8(木)<br>ロンドン     | <b>ロンドン大学パネル調査研究所 Centre for Longitudinal Studies (CLS)</b><br>* Ms. Jane Elliott, Professor of Research Methodology, Director of the CLS<br>* Mr. Peter Shepherd, Senior Director of the Cohort Studies Resource   | <b>NCDS/BCS/MCS について</b><br>・行政との関わり・役割分担（調査設計、費用負担）<br>・調査方法（CAPI採用理由）、調査員の身分・教育<br>・データ公開(活用)の仕組み・ルール、実績<br>・行政データとの連携と NI 番号制度 |
|        | 12/9(金)<br>ロンドン     | <b>イギリス雇用年金省 Department for Work and Pensions (DWP)</b><br>* Mr. Peter Matejic, FRS data and BHPS data and Understanding Society<br>* Ms. Jane Carr, English Longitudinal Survey of Ageing (ELSA)<br>* Mr. Michael Payne, fuzzy matching using the NINO across administrative datasets<br>* Mr. Alex Barton, Facilitating the meeting | <b>パネル調査と National Insurance Number について</b><br>・イギリスにおけるパネル調査の概観（主要調査、その目的等）<br>・NI 番号制度の活用・行政データとの連携と個人情報管理                     |
|        | 12/12(月)<br>ミュンヘン   | <b>マックスプランク研究所</b><br>* Dr. Martina Brandt, Assistant Coordinator (Research) / Head of Unit<br>* Dr. Frederic Malter, Assistant Coordinator (Operations) / Head of Unit and Schedule  | <b>SHARE 調査について</b><br>・SHARE 調査の実施体制（全体像/各国調査、本部の役割）<br>・調査内容の選定<br>・調査実施主体（委託先選定・評価方法等）<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール                   |
| ドイツ    | 12/13(火)<br>ベルリン    | <b>ライプニッツアソシエーション Leibniz Association</b><br>* Prof. Dr. Karl Ulrich Mayer, Präsident<br>* Prof. Dr. York Sure-Vetter, President of GESIS, Leibniz Institute for the Social Sciences<br>* Prof. Dr. Beatrice Rammstedt, Scientific Director, Survey Design and Methodology  | <b>ドイツにおけるパネル調査の概観について</b><br>・ドイツにおけるパネル調査の概観（主要調査とその目的、SOEP、SHARE 及び GESIS の位置づけ等）<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール                        |
|        | 12/14(水)<br>カールスタット | <b>DIW ベルリン DIW Deutsche Institut für Wirtschaftsforschung</b><br>* Prof. Dr. Gert Wagner, Präsident<br>* Prof. Dr. Jürgen Schupp, Head of Research Infrastructure SOEP<br><b>TNS Infratest (調査実施会社)</b><br>* Dr. Nico A. Siegel, Director GSOEP  | <b>SOEP 調査について</b><br>・調査目的、これまでの経緯<br>・調査実施方法（サンプリング方法、DIW ベルリンと TNS の役割分担、調査員教育等）<br>・データ公開(活用)の仕組み・ルール、実績                      |
| スウェーデン | 12/14(水)<br>カールスタット | <b>ウプサラ大学 Uppsala University</b><br>* Prof. em. Anders Klevmarck, Department of Economics Uppsala University  | <b>SHARE 調査(スウェーデンでの実施)について</b><br>・SHARE への参加理由・目的<br>・調査実施体制（本部との役割分担、委託先選定等）<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール                             |
|        | 12/16(金)<br>ストックホルム | <b>スウェーデン統計庁 Statistiska centralbyrån</b><br>* Ms. Stina Anderson, Director of Statistics Sweden, Population and Welfare Department<br>* Ms. Jenny Karlsson,  | <b>行政登録情報と個人番号を活用したパネルデータについて</b><br>・パネルデータ作成の仕組み<br>・行政データとの連携と個人番号制度<br>・データ公開(活用)の仕組み・ルール                                     |

### 3 調査結果の概要

#### 1) 国内パネル調査

本研究調査では、日本におけるパネル調査を整備するに当たっての課題を整理するため、日本国内におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。本事例調査では、17のパネル調査事例に、国際的に広く利用されている事例として「生活と意識についての国際比較調査(JGSS)」を加えた18の調査事例について一覧表で整理を行い、その後、調査年数や回収数の規模から9つの事例について追加調査を行った。

一覧表を見ると、国内調査の調査項目は主に、①特定の年齢層に焦点を当てた調査、②家計や健康面、社会面や疫学など特定の学問分野に焦点を当てた調査、③国際比較に焦点を当てた調査、の3種類に分類される。また、調査手法は主に訪問留置き調査や訪問聞き取り調査といった調査員を用いた調査手法が多く、郵送法による調査は厚生労働省のパネル調査、東京大学社会科学研究所の働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)、生活と意識についての国際比較調査(JGSS)の3つが挙げられる。また、全国規模の調査では、中央調査社を委託先に選定している場合が多く、調査対象の都市を限定した場合、他の調査会社が実査委託先に選定される場合も見られる。

#### 2) 海外パネル調査

本研究調査では、日本におけるパネル調査の在り方への示唆を得るため、欧州におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。欧州におけるパネル調査については、米国での事例を参考にしながら実施されてきたという経緯がある。特にアメリカにおけるPSID(Panel Study of Income Dynamics:収入動態に関するパネル調査)は1968年に開始された歴史ある調査として、欧州におけるパネル調査に対しても、設計・実施面などの参考として影響を与えている。米国では、上記PSID以外にも、HRS(Health and Retirement Study:健康と退職に関する調査)、NLS(National Longitudinal Surveys:米国パネル調査)が存在している。

パネル調査が対象とするテーマでは、「健康・保健」「教育」「労働経済(貧困)」といった分野が多い。調査手法としては、PCを利用したCAPI(Computer-Aided Personal Interview)による訪問調査と自記入式調査票の併用が多く傾向が見られる。また、実施主体は、大学の研究機関が多いものの、米国では官公庁が統括するNLSやNELS(National Educational Longitudinal Study)も存在している。

なお、本研究調査における詳細な現地ヒアリングの対象としては、実施規模が大きく、長期にわたる運営が行われていること、関連する分野が広く含まれること等を条件として、下記の概要6つのパネル調査を選定した。(下表及び第3章参照)。

# 第1章 調査研究と結果の概要

(国内パネル調査の概要一覧 1/2)

## 日本におけるパネルデータの整備に関する調査

### 国内調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名<br>(英語略称) | 21世紀<br>出生児<br>縦断調査  | 21世紀<br>成人者<br>縦断調査   | 中高年者<br>縦断調査   | 働き方とライフ<br>スタイルの変化に関する全国調査(JLPS)<br>[高卒パネル<br>調査]   | 働き方とライフ<br>スタイルの変化に関する全国調査(JLPS)<br>[若年パネル<br>調査] | 働き方とライフ<br>スタイルの変化に関する全国調査(JLPS)<br>[壮年パネル<br>調査] | 慶應義塾家計<br>パネル調査<br>(KHPS)              | 日本家計<br>パネル調査<br>(JHPS) | 消費生活に<br>関する<br>パネル調査  |
|---------------|--|---|--|---|---|---|--|-------------------------|--|
| 概要・<br>目的     | 子どもの成長・<br>発達の様子<br>や、子育てに<br>関する環境や<br>意識、行動の<br>変化を把握  | 成人者の<br>結婚、出産、<br>就業等の実態<br>及び意識の<br>経年変化の<br>状況を把握               | 団塊の世代を<br>含む中高年者<br>の健康・就業・<br>社会活動につ<br>いて、意識面・<br>事実面の変化<br>の過程を継続<br>的に把握 | 雇用環境の変化や、少子高齢化社会の到来と<br>いった社会変化が、人々の働き方、<br>ライフスタイルに与える影響を把握                                    |   |   | 社会全体の人口構成を反映し<br>た家計パネル調査の日本国内<br>での整備 |                         | 収入・支出・貯<br>蓄、就業行動、<br>家族関係など<br>の若年女性の<br>生活実態の<br>把握・分析   |
| 対象            | 全国の2001年<br>(平成13年)<br>1月10日から<br>同月17日の間<br>及び同年7月<br>10日から同月<br>17日の間に<br>出生した子<br>(平成13年<br>パネル)及び<br>2010年(平成<br>22年)の5月に<br>出生した子<br>(平成22年<br>パネル) | 2002年(平成<br>14年)10月末<br>時点で20~34<br>歳であった全<br>国の男女及び<br>その<br>配偶者 | 2005年(平成<br>17年)10月末<br>現在で50~59<br>歳である<br>全国の男女                            | 無業率、進学<br>率の傾向の違<br>いを反映させ<br>た、神奈川県、<br>石川、秋田<br>の4県で、2004<br>年1月から3月<br>にかけて高校<br>を卒業した生<br>徒 | 日本全国に居<br>住する20~34<br>歳の男女                        | 日本全国に居<br>住する35~40<br>歳の男女                        | 日本全国の<br>一般世帯・個<br>人                   | 日本全国の<br>一般世帯・個<br>人    | 24歳以上の<br>若年女性<br>(4コーホート)   |
| 実施<br>時期      | 2001年より<br>年2回<br>(平成22年パ<br>ネルの調査<br>は、1月生まれ<br>は1月、7月生<br>まれは7月に実<br>施)  | 2002年より<br>年1回  | 2005年より<br>年1回   | 2004年より<br>年1回  | 2007年より<br>1~3月の期間<br>で年1回                        | 2007年より<br>1~3月の期間<br>で年1回                        | 2004年より<br>年1回                         | 2009年より<br>年1回          | コーホートA:1993<br>年~(24~34<br>歳女性)<br>コーホートB:1997<br>年~(24~27<br>歳女性)<br>コーホートC:2003<br>年~(24~29<br>歳)<br>コーホートD:2008<br>年~(24~28<br>歳) |
| 調査<br>手法      | 郵送法  | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法   | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法  | 郵送法   | 郵送配布、訪<br>問回収                                     | 郵送配布、訪<br>問回収                                     | 訪問留置法                                  | 訪問留置法                   | 訪問留置法  |
| 回収<br>数       | 35,264人<br>(2010年)<br>(平成13年<br>パネル)   | 18,025人<br>(集計対象数<br>は<br>14,755人)<br>(2009年)                     | 26,220人<br>(2010年)   | 約500人   | 約2,700人   | 約1,400人   | 約4,000人                                | 約4,000人                 | 約2,100人<br>(第18回調査<br>2010年10月<br>実施時点)  |
| 実施<br>主体      | 厚生労働省  |   | 東京大学 社会科学研究所   |   |   | 慶應義塾大学<br>パネル調査共同研究拠点                             |  | 家計経済<br>研究所             |  |
| 実査<br>委託先     | 訪問留置法による調査は地方自治体の<br>統計調査員が実査  |   |  | 中央調査社   |   | 中央調査社   |  | 中央調査社                   |  |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。  
注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

(国内パネル調査の概要一覧 2/2)

国内調査事例の概要一覧表(2/2)

| 全国家族調査 (NFRJ)              | アンケート調査と実験による行動マクロ動学   | 現代社会の階層化の機構理解と格差の制御:社会科学の健康科学の融合(社会階層と健康)                    | 家族・仕事・家計に関する国際比較:韓国・中国パネル調査         | 健康と生活に関する調査 (NUJLSOA)                     | くらしと健康の調査 (JSTAR)                     | 文部科学省科学研究費大規模コホート研究 (JACC Study)  | 多目的コホート研究 (JPHC Study)  | 日本版総合的社会調査 (JGSS)                                     | 調査名(英語略称) |
|----------------------------|--|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|---|---|---|-----------|
| 研究者が利用可能な全国確率標本データの定期的収集   | 経済学で前提としている仮説の検証及び検証結果の国際比較  | 《社会の階層化》と《健康の社会格差》に関する新学術領域の確立世帯及び労働                         | 日本及びアジアでの社会的・文化的性別に関する研究のための環境整備    | 日本人の65歳以上人口の健康とその変化、要介護状況、介護保険制度の影響に関する研究 | 日本の高齢者について経済面、社会面、健康面に関する研究を行うための統計調査 | 日本人の生活習慣とがんの関連性に関する調査   | 日本人の生活習慣とがん・心筋梗塞・脳卒中・糖尿病などの疾病の関連性に関する調査   | 「公開性・継続性・国際性・革新性」ある公開データの蓄積                           | 調査名(英語略称) |
| 日本全国の一般世帯・個人               | ・日本全国の20歳以上の個人<br>・アメリカのTNS panelに登録された個人<br>・中国6都市の20歳～69歳の個人<br>・インド6都市の20歳～69歳の個人 | ・一般世帯を対象とした世帯パネル調査<br>・労働者を対象とした労働者コホート調査の2種類を予定<br>詳細は現在検討中 | ・北京市の25歳～54歳の個人<br>・ソウル市の25歳～44歳の個人 | 日本全国の65歳以上の個人                             | 全国5都市の50歳以上75歳未満の個人                   | 日本全国45地区の40歳～79歳の個人   | コホートIとコホートIIの2種類のパネル<br>・全国5地域の40歳以上60歳未満の個人(コホートI)<br>・全国6地域の40歳以上70歳未満の個人(コホートII) | 各調査年度の9月1日時点で満20～89歳の男女より、層化2段階抽出法により抽出               | 対象        |
| 1988年、2003年、2009年(これまで計3回) | 2002年度より年1回  | 2009年～2013年予定(現在パイロット調査を実施)                                  | 2003年～2007年の期間で年1回                  | 1999年、2001年、2003年(これまで計3回)                | 2007年、2009年(これまで計2回)                  | 1988～1990年にベースライン調査を実施、その後年1回、死亡及び転出の状況を調査(一部地域では、ベースライン調査から5年後に同様の調査を再度実施) | コホートI:1990年開始<br>コホートII:1993年開始<br>各パネルで5年後、10年後、15年後調査の計4回を実施                      | 2000年、2001年、2002年、2003年、2005年、2006年、2008年、2009年、2010年 | 実施時期      |
| 訪問留置き調査                    | 訪問留置き調査(日本) 郵送調査(アメリカ) 訪問聞き取り調査(中国) 訪問聞き取り調査(インド)                                    | 訪問聞き取り調査が中心(現在検討中)   | 訪問聞き取り調査                            | 訪問聞き取り調査                                  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査                  | 訪問留置き調査(自記入問診表) 生体試料(血清)採取  | 訪問留置き調査 血液試料、健康診断データの収集   | 面接法と留置き法の組み合わせ  | 調査手法      |
| 約5,000人                    | 約4～5,000人(日本、アメリカ) 約1,000人(中国、インド)   | 各パネル1万人ずつを予定(現在検討中)  | 約2,600人(※北京) 約1,700人(※ソウル)          | 約5,000人                                   | 約4,000人                               | 約11万人(5年後調査で約5万人)   | 約10万人   | A票:2,507ケース<br>B票:2,496ケース(2010年度)                    | 回収数       |
| 日本家族社会学会 全国家族調査委員会         | 大阪大学 社会経済研究所   | 東京大学   | ジェンダー研究センター 御茶ノ水大学                  | 日本大学 総合学術情報センター                           | 経済産業研究所 一橋大学 経済研究所 東京大学               | 愛知医科大学が事務局を担当   | 国立がん研究センター  | 大阪商業大学 JGSSセンター                                       | 実施主体      |
| 中央調査社                      | 中央調査社  | 現在、実査に向けて検討中   | 現地の調査機関                             | 中央調査社                                     | 流通情報センター                              | 全国の医療系協力施設が実査   | 全国6か所の保健所で実査  | 中央調査社   | 実査委託先     |

注1)長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2)回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3)家族・仕事・家計に関する国際比較:韓国・中国パネル調査の回収数は、正確な回収率が不明のため、参考値として標本数を掲示している。



# 第1章 調査研究と結果の概要

(海外パネル調査の概要一覧 1/2)

日本におけるパネルデータの整備に関する調査  
海外調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名   | The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe (SHARE)  | German Socio-Economic Panel Study (SOEP)   | The British Household Panel Survey (BHPS)                       | National Child Development Study (NCDS)             | British Cohort Study (BCS70) | Millennium Cohort Study (MCS) |
|-------|--|--|---|---|------------------------------|-------------------------------|
| (日本語) | 欧州における健康、加齢および退職に関する調査   | ドイツ社会・経済パネル調査  | 英国世帯パネル調査   | 幼児発達に関する調査  | 英国コーホート調査                    | 21世紀コーホート調査                   |
| 概要・目的 | 高齢化の影響理解   | 世帯の消費情報、健康、幸福度の理解  | 家庭の生活状況動態の把握  | 幼児の成長・発達に関する追跡調査                                    |                              |                               |
| 対象    | 欧州11カ国(Wave1)の高齢者世帯・個人   | ドイツ国内の一般世帯・個人  | 英国内の一般世帯・個人   | 1958年出生児  | 1970年出生児                     | 2000/2001年出生児                 |
| 実施時期  | 2004年より2年に1回   | 1984年より年1回   | 1991年より年1回  | 1965年より3~10年に1回                                     | 1970年より4~10年に1回              | 2001年より2~4年に1回                |
| 調査手法  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                     | 訪問聞き取り調査+留置き調査   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                      | 訪問聞き取り調査(CAPI)+郵送調査                                 | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)    |
| 回収数   | 約26,000個人  | 約11,000世帯・約20,000個人  | 約5,500世帯・約11,000個人  | 約17,000個人   | 約17,000個人                    | 約18,000個人                     |
| 実施主体  | 各国の実施主体とは別に、MEA(Munich Center for the Economics of Aging)が全体統括 | DIW Berlin(Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung: The German Institute for Economic Research)が統括 | エセックス大学内の調査機関 ISER(Institute for Social & Economic Research)が統括 | ロンドン大学内の調査機関CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括 |                              |                               |
| 実査委託先 | 国ごとに委託先は異なる(民間企業が多数)<br>ドイツではInfas社、スウェーデンはIntervjubilaget社    | TNS Infratest社(民間)   | NatCen社(民間)   | NatCen社(民間)   | NatCen社(民間)                  | IPSOS MORI社(民間)               |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3) SHARE調査の実施主体は2011年よりマンハイムからミュンヘンへ変更されている。

## (海外パネル調査の概要一覧 2/2)

海外調査事例の概要一覧表(2/2)

| The Swiss Household Panel (SHP)   | Panel Study of Income Dynamics (PSID)   | Health and Retirement Study (HRS) | National Longitudinal Surveys (NLS)                          | National Education Longitudinal Study (NELS)           | Longitudinal Internet Studies for the Social sciences (LISS)                   | 調査名   |
|---|---|-----------------------------------|--|--|--|-------|
| スイス世帯パネル調査  | 収入動態に関するパネル調査   | 健康と退職に関する調査                       | 米国パネル調査  | 米国教育パネル調査  | 社会科学のためのインターネットパネル調査   | (日本語) |
| 家庭の生活状況動態の把握  | 家計消費の状況調査   | 労働や健康状況の変化に関する調査                  | 学生から労働者への変化に関する調査  | 教育履歴に関する追跡調査   | 生活状況調査   | 概要・目的 |
| スイス国内の一般世帯・個人   | 米国内の一般世帯・個人   | 50歳以上個人                           | 米国内の若年層個人  | 88年時点での8年生(14歳程度)                                      | オランダ国内の一般世帯・個人   | 対象    |
| 1999年より年1回  | 1968年より約2年に1回   | 2年に1回                             | 1年に1回  | 88/90/92/94/2000年の5回                                   | 2007年10月より毎月   | 実施時期  |
| 電話聞き取り調査(CATI)+郵送調査   | 電話聞き取り調査(CATI)  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査              | 訪問聞き取り調査(CAPI)   | 電話聞き取り調査(CATI)+訪問聞き取り調査(CAPI)                          | インターネット調査  | 調査手法  |
| 約3,000世帯・約4,800個人   | 約5,000世帯・約18,000個人  | 約26,000個人                         | 約9,000人  | 約25,000人   | 約5,000世帯・約8,000個人  | 回収数   |
| ローザンヌ大学内の調査機関 FORS(Swiss foundation for research in social sciences)が統括 | ミシガン大学内の研究機関ISR(Institute for Social Research)所属のSRC(Survey Research Center)が統括 |                                   | 労働省の労働統計局(Department of Labor Bureau of Labor Statistics)が統括 | 教育省内のNCES(National Center for Education Statistics)が統括 | オランダ ティルブルフ大学内の研究機関 CentERdata (Institute for data collection and research)が統括 | 実施主体  |
| Swiss Centre of Expertise in the Social Sciences (大学)                   | Survey Research Center (ミシガン大学)   |                                   | National Opinion Research Center (シカゴ大学)                     | Research Triangle Institute (独立非営利組織)                  | TNS NIPO社 (民間)   | 実査委託先 |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

## 第2章 国内パネル調査

### 第2章 国内パネル調査

#### I 国内パネル調査の概要(一覧)

本研究調査では、日本におけるパネル調査を整備するに当たっての課題を整理するため、日本国内におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。本事例調査では、17 のパネル調査事例に、国際的に広く利用されている事例として「生活と意識についての国際比較調査(JGSS)」を加えた18 の調査事例について一覧表で整理を行い、その後、調査年数や回収数の規模から9つの事例について追加調査を行った。

一覧表を見ると、国内調査の調査項目は主に、①特定の年齢層に焦点を当てた調査、②家計や健康面、社会面や疫学など特定の学問分野に焦点を当てた調査、③国際比較に焦点を当てた調査、の3種類に分類される。また、調査手法は主に訪問留置き調査や訪問聞き取り調査といった調査員を用いた調査手法が多く、郵送法による調査は厚生労働省の縦断調査、東京大学社会科学研究所の働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)、生活と意識についての国際比較調査(JGSS)の3つが挙げられる。また、全国規模の調査では、中央調査社を委託先に選定している場合が多く、調査対象の都市を限定した場合、他の調査会社が実査委託先に選定される場合も見られる。

本研究調査では、これまで5回以上の調査の実績がある研究を対象として以下の国内調査事例について追加調査を行った。

(下表参照)。

#### ・21世紀出生児縦断調査・21世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査

厚生労働省の少子化対策、高齢者対策を行うに当たり、出生、就学、就業といった行動のタイミング・実態と人々の意識の変化の間にある因果関係を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得るために設計された調査。特に、国が主体となった調査の事例として注目し、追加調査を行った。

#### ・働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS: Japanese Life Course Panel Surveys)

日本的雇用環境の崩壊や景気低迷により、学校から職場への移動、女性の社会進出、晩婚化・少子化などの、社会環境の変化と、人々の働き方・ライフスタイル・価値観の変化・影響を学問的、政策的に研究を行っている調査。特に、大学が主体となり、特定の年齢層に焦点を当てた調査の事例として注目し、追加調査を行った。

#### ・慶應義塾家計パネル調査(KHPS: Keio Household Panel Survey)

#### ・日本家計パネル調査(JHPS: Japan Household Panel Survey)

重要性が高まっているが、一方で、日本において、社会全体の人口構成を反映した家計パネル調査を実施し、社会科学における研究・政策評価の重要なツールとしてパネルデータを整備した事例。特に、大学が主体となり、家計という学問分野に焦点を当てた調査の事例として注目し、追加調査を行った。

#### ・日本版総合的社会調査(JGSS: Japan General Social Surveys)

日本人の意識や行動を総合的に調査し、東アジア諸地域との比較研究を目的に掲げている。本調査はパネル調査ではないが、継続的に調査を行っており、国際的に広く利用されている調査として注目し、追加調査を行った。

上記以外の日本における主要なパネル調査については、概要の一覧表に整理している。





## 第2章 国内パネル調査

(国内パネル調査の概要一覧 1/2)

日本におけるパネルデータの整備に関する調査

国内調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名<br>(英語略称) | 21世紀<br>出生児<br>縦断調査  | 21世紀<br>成年者<br>縦断調査   | 中高年者<br>縦断調査   | 働き方とライフ<br>スタイルの変化<br>に関する全国<br>調査(JLPS)<br>[高卒パネル<br>調査]                                     | 働き方とライフ<br>スタイルの変化<br>に関する全国<br>調査(JLPS)<br>[若年パネル<br>調査] | 働き方とライフ<br>スタイルの変化<br>に関する全国<br>調査(JLPS)<br>[壮年パネル<br>調査] | 慶應義塾家計<br>パネル調査<br>(KHPS)              | 日本家計<br>パネル調査<br>(JHPS) | 消費生活に<br>関する<br>パネル調査  |
|---------------|--|---|--|---|---|---|--|-------------------------|--|
| 概要・<br>目的     | 子どもの成長・<br>発達の様子や、<br>子育てに<br>関する環境や意<br>識、行動の変化<br>を把握  | 成年者の<br>結婚、出産、<br>就業等の実態<br>及び意識の<br>経年変化の<br>状況を把握           | 団塊の世代を<br>含む中高年者<br>の健康・就業・<br>社会活動につ<br>いて、意識面・<br>事実面の変化<br>の過程を継続<br>的に把握 | 雇用環境の変化や、少子高齢化社会の到来と<br>いった社会変化が、人々の働き方、<br>ライフスタイルに与える影響を把握                                  |   |   | 社会全体の人口構成を反映した<br>家計パネル調査の日本国内での<br>整備 |                         | 収入・支出・貯<br>蓄、就業行動、<br>家族関係などの<br>若年女性の生<br>活実態の<br>把握・分析   |
| 対象            | 全国の2001年<br>(平成13年)<br>1月10日から同<br>月17日の間及<br>び同年7月10日<br>から同月17日<br>の間に<br>出生した子<br>(平成13年<br>パネル)及び<br>2010年(平成22<br>年)の5月に出生した子<br>(平成22年<br>パネル) | 2002年(平成14<br>年)10月末時<br>点で20～34歳<br>であった全国の<br>男女及びその<br>配偶者 | 2005年(平成17<br>年)10月末現在<br>で50～59歳であ<br>る<br>全国の男女                            | 無業率、進学率<br>の傾向の違いを<br>反映させた、神<br>奈川、宮城、石<br>川、秋田の4県<br>で、2004年1月<br>から3月にかけ<br>て高校を卒業し<br>た生徒 | 日本全国に居<br>住する20～34<br>歳の男女                                | 日本全国に居<br>住する35～40<br>歳の男女                                | 日本全国の<br>一般世帯・個人                       | 日本全国の<br>一般世帯・個人        | 24歳以上の<br>若年女性<br>(4コーホート)   |
| 実施<br>時期      | 2001年より<br>年2回<br>(平成22年パネル<br>の調査は、1<br>月生まれば1<br>月、7月生ま<br>れば7月に実施)  | 2002年より<br>年1回  | 2005年より<br>年1回   | 2004年より<br>年1回  | 2007年より<br>1～3月の期間<br>で年1回                                | 2007年より<br>1～3月の期間<br>で年1回                                | 2004年より<br>年1回                         | 2009年より<br>年1回          | コーホートA:1993<br>年～(24～34歳<br>女性)<br>コーホートB:1997<br>年～(24～27歳<br>女性)<br>コーホートC:2003<br>年～(24～29<br>歳)<br>コーホートD:2008<br>年～(24～28<br>歳) |
| 調査<br>手法      | 郵送法  | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法                                       | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法  | 郵送法   | 郵送配布、訪問<br>回収   | 郵送配布、訪問<br>回収   | 訪問留置法                                  | 訪問留置法                   | 訪問留置法  |
| 回収数           | 35,264人<br>(2010年)<br>(平成13年<br>パネル)   | 16,299人<br>(集計対象数は<br>13,063人)<br>(2010年)                     | 26,220人<br>(2010年)   | 約500人   | 約2,700人   | 約1,400人   | 約4,000人                                | 約4,000人                 | 約2,100人<br>(第18回調査<br>2010年10月<br>実施時点)  |
| 実施<br>主体      | 厚生労働省  |   |  | 東京大学 社会科学研究所  |   |   | 慶應義塾大学<br>パネル調査共同研究拠点                  |                         | 家計経済<br>研究所  |
| 実査<br>委託先     | 訪問留置法による調査は地方自治体の<br>統計調査員が実査  |   |  | 中央調査社   |   |   | 中央調査社                                  |                         | 中央調査社  |

注1)長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2)回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

(国内パネル調査の概要一覧 2/2)

国内調査事例の概要一覧表 (2/2)

| 全国家族調査 (NFRJ)               | アンケート調査と実験による行動マクロ動学  | 現代社会の階層化の機構理解と格差の制御: 社会科学の健康科学の融合 (社会階層と健康)                  | 家族・仕事・家計に関する国際比較: 韓国・中国パネル調査        | 健康と生活に関する調査 (NUJLSOA)                   | くらしと健康の調査 (JSTAR)                     | 文部科学省科学研究費大規模コホート研究 (JACG Study)   | 多目的コホート研究 (JPHC Study)  | 日本版総合的社会調査 (JGSS)                                     | 調査名 (英語略称) |
|-----------------------------|---|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|--|---|---|------------|
| 研究者が利用可能な全国確率標本データの定期的収集    | 経済学で前提としている仮説の検証及び検証結果の国際比較   | 《社会の階層化》と《健康の社会格差》に関する新学術領域の確立世帯及び労働                         | 日本及びアジアでの社会的・文化的性別に関する研究のための環境整備    | 日本人の65歳以上人口の健康と変化、要介護状況、介護保険制度の影響に関する研究 | 日本の高齢者について経済面、社会面、健康面に関する研究を行うための統計調査 | 日本人の生活習慣とがんの関連性に関する調査  | 日本人の生活習慣とがん・心筋梗塞・脳卒中・糖尿病などの疾病の関連性に関する調査   | 「公開性・継続性・国際性・革新性」ある公開データの蓄積                           | 調査名 (英語略称) |
| 日本全国の一般世帯・個人                | ・日本全国の20歳以上の個人<br>・アメリカのTNS panel に登録された個人<br>・中国6都市の20歳～69歳の個人<br>・インド6都市の20歳～69歳の個人 | ・一般世帯を対象とした世帯パネル調査<br>・労働者を対象とした労働者コホート調査の2種類を予定<br>詳細は現在検討中 | ・北京市の25歳～54歳の個人<br>・ソウル市の25歳～44歳の個人 | 日本全国の65歳以上の個人                           | 全国5都市の50歳以上75歳未満の個人                   | 日本全国45地区の40歳～79歳の個人  | コホートIとコホートIIの2種類のパネル<br>・全国5地域の40歳以上60歳未満の個人 (コホートI)<br>・全国6地域の40歳以上70歳未満の個人 (コホートII) | 各調査年度の9月1日時点で満20～89歳の男女より、層化2段抽出法により抽出                | 対象         |
| 1988年、2003年、2009年 (これまで計3回) | 2002年度より年1回   | 2009年～2013年予定 (現在パイロット調査を実施)                                 | 2003年～2007年の期間で年1回                  | 1999年、2001年、2003年 (これまで計3回)             | 2007年、2009年 (これまで計2回)                 | 1988～1990年にベースライン調査を実施、その後年1回、死亡及び転出の状況を調査 (一部地域では、ベースライン調査から5年後に同様の調査を再度実施) | コホートI:1990年開始<br>コホートII:1993年開始<br>各パネルで5年後、10年後、15年後調査の計4回を実施                        | 2000年、2001年、2002年、2003年、2005年、2006年、2008年、2009年、2010年 | 実施時期       |
| 訪問留置き調査                     | 訪問留置き調査 (日本)<br>郵送調査 (アメリカ)<br>訪問聞き取り調査 (中国)<br>訪問聞き取り調査 (インド)                        | 訪問聞き取り調査が中心 (現在検討中)  | 訪問聞き取り調査                            | 訪問聞き取り調査                                | 訪問聞き取り調査 (CAP) + 留置き調査                | 訪問留置き調査 (自記入問診表)<br>生体試料 (血清) 採取   | 訪問留置き調査<br>血液試料、健康診断データの収集  | 面接法と留置法の組み合わせ   | 調査手法       |
| 約5,000人                     | 約4～5,000人 (日本、アメリカ)<br>約1,000人 (中国、インド)   | 各パネル1万人ずつを予定 (現在検討中)   | 約2,600人 (※北京)<br>約1,700人 (※ソウル)     | 約5,000人                                 | 約4,000人                               | 約11万人 (5年後調査で約5万人)   | 約10万人   | A票: 2,507 ケース<br>B票: 2,496 ケース (2010年度)               | 回収数        |
| 日本家族社会学会 全国家族調査委員会          | 大阪大学 社会経済研究所  | 東京大学   | ジェンダー研究センター 御茶ノ水大学                  | 日本大学 総合学術情報センター                         | 経済産業研究所 一橋大学 経済研究所 東京大学               | 愛知医科大学が事務局を担当  | 国立がん研究センター  | 大阪商業大学 JGSSセンター                                       | 実施主体       |
| 中央調査社                       | 中央調査社   | 現在、実査に向けて検討中   | 現地の調査機関                             | 中央調査社                                   | 流通情報センター                              | 全国の医療系協力施設が実査  | 全国6か所の保健所で実査  | 中央調査社   | 実査委託先      |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3) 家族・仕事・家計に関する国際比較: 韓国・中国パネル調査の回収数は、正確な回収率が不明のため、参考値として標本数を掲示している。

## II 国内パネル調査に関する調査結果

### 21 世紀出生児縦断調査・21 世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査

#### 1) 概要

##### (1) 目的

厚生労働省の少子化対策、高齢者対策を行うに当たり、出生、就学、就業といった行動のタイミング・実態と人々の意識の変化の間にある因果関係を明らかにすることを目的に、同一対象への継続的な調査である21世紀出生児縦断調査、21世紀成年者縦断調査、中高年者縦断調査の3調査が設計された。

##### (2) 経緯

###### ① 21 世紀出生児縦断調査

21世紀の初年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的に調査を実施した。

###### ② 21 世紀成年者縦断調査

男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察し、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的に調査を実施した。

###### ③ 中高年者縦断調査

団塊の世代を含む全国の中高年者世代の50～59歳の男女を追跡して、その『健康・就業・社会活動』について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的に調査を実施した。

##### (3) 体制

厚生労働省社会統計課縦断調査室によって運営されており、調査結果は厚生労働行政の基礎資料として活用されている。調査の企画の段階では、政策担当部局からの意見聴取や外部の研究機関から専門家を交えて検討会を開催する等、広く協力を得て調査票を作成している。

最近では、2009年3月から2010年3月にかけて、縦断調査の充実に関する検討会が開催され、若年層コアホートの追加、学齢期到達児童に関する調査事項、就業・結婚・子育て・介護との関係分析に必要な追加調査事項、などについて議論が行われた。

#### 縦断調査の充実に関する検討会構成員

縦断調査の充実に関する検討会構成員  
(50音順・敬称略 ○は座長)

|        |   |
|--------|---|
| 阿藤 誠   | 早稲田大学人間科学学術院特任教授  |
| 今田 幸子  | 独立行政法人労働政策研究・研修機構特任研究員                                      |
| 柏女 霊峰  | 淑徳大学総合福祉学部教授  |
| 津谷 典子  | 慶應義塾大学経済学部教授  |
| ○ 廣松 毅 | 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授<br>(現 情報セキュリティ大学院大学<br>情報セキュリティ研究科教授) |

出所) 縦断調査の充実に関する検討会最終取りまとめ

## (4)財源

パネル調査に係る費用として、通信運搬費、印刷製本費、雑役務費、消耗品費といった費用項目には、毎年予算が設けられている。特に、郵送法による調査を行っているため通信運搬費が上記の4つの費用項目の大部分を占めている。実際の運営には、これらパネル調査として予算が設けられている項目に加えて、職員人件費が別途、必要になる。

## 2)調査企画検討ステージ

## (1)調査対象(対象条件・対象数)

## ①21世紀出生児縦断調査

全国の2001年1月10日から17日の間及び7月10日から17日の間に出生した子を対象とした平成13年パネル、全国の2010年5月10日から24日に出生した子を対象としている平成22年パネルがある。平成13年パネルの第1回調査では、53,575人を対象としており、回収数は47,015人(87.8%)である。平成22年パネルの第1回調査では、43,784人を対象としており、回収数は暫定値として38,488人(87.9%)である。

## ②21世紀成年者縦断調査

2002年10月末時点で20～34歳であった全国の男女(及びその配偶者)を対象としている。第1回調査では、33,689人を対象としており、回収数は27,893人(82.8%)である。

## ③中高年者縦断調査

2005年10月末現在で50～59歳である全国の男女を対象としている。第1回調査では、40,877人を対象としており、回収数は34,240人(83.8%)である。

厚生労働省 縦断調査の概要

|                                | 21世紀出生児縦断調査                                      |   | 21世紀成年者<br>縦断調査                                  | 中高年者<br>縦断調査   |
|--------------------------------|--|---|--|--|
|                                | 平成13年パネル   | 平成22年パネル  |  |  |
| 創設年次                           | 2001(平成13)年                                      | 2010(平成22)年   | 2002(平成14年)                                      | 2005(平成17年)  |
| 目的                             | <児童の健全育成><br>少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 | <世代間比較><br>平成13年パネルとの比較対象等を行い、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 | <少子化要因分析><br>少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 | <高齢者の健康保持と就業等社会活動の確保><br>高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 |
| 調査対象                           | 平成13年1月及び7月出生児(月齢6ヶ月)                            | 平成22年5月出生児(月齢6ヶ月)   | 平成14年10月末時点で20～34歳の全国の男女及びその配偶者                  | 平成17年10月末時点で50～59歳の全国の男女                                     |
| 第1回調査<br>対象客体<br>回収客体<br>(回収率) | 53,575<br>47,015<br>(87.8%)                      | 43,784<br>38,488<br>(87.9%)                                       | 33,689<br>27,893<br>(82.8%)                      | 40,877<br>34,240<br>(83.8%)                                  |
| 直近調査<br>回収客体<br>対当初回収<br>客体回収率 | 第9回調査<br>35,264<br>(75.0%)                       | 同上  | 第8回調査<br>12,876<br>(46.2%)                       | 第6回調査<br>26,220<br>(76.6%)                                   |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-4(更新)

## 第2章 国内パネル調査

### (2)調査内容

#### ①21世紀出生児縦断調査

母の就業状況、子供と一緒に過ごす時間、子供を育てていて負担に思うことや悩み、子供を育てていてよかったと思うこと、子育て費用、就寝時間、習い事等の状況、お手伝いの状況などを調査している。

#### ②21世紀成年人縦断調査

男女、それぞれの配偶者によって4種類の調査票が存在しており、各調査票で調査項目が異なっている。

21世紀成年人縦断調査の主な調査項目

|               |  |
|---------------|--|
| 男性票           | 仕事の有無、就業形態、配偶者の有無、家事・育児時間、親との同居の有無、独身者の結婚意欲、子供をもつ意欲、前年の所得、退職理由等                |
| 女性票           | 仕事の有無、就業形態、仕事と子育ての両立支援制度の状況、配偶者の有無、親との同居の有無、独身者の結婚意欲、子供をもつ意欲、子供の状況、前年の所得、退職理由等 |
| 配偶者票<br>(男性用) | 仕事の有無、家事・育児時間、子供をもつ意欲等   |
| 配偶者票<br>(女性用) | 仕事の有無、就業形態、仕事と子育ての両立支援制度の状況、子供をもつ意欲、子供の状況等                                     |

出所)厚生労働省 成年人縦断調査ウェブサイトよりNRI作成

#### ③中高年者縦断調査

家族の状況、健康の状況、就業の状況(資格、能力開発を含む。)、住居・家計の状況、社会活動の状況など、を調査している。

### (3)サンプリング

#### ①21世紀出生児縦断調査

人口動態調査の出生票を基に対象期間内に生まれた出生児全員。

#### ②21世紀成年人縦断調査

平成13年(2001年)国民生活基礎調査の調査地区から無作為抽出した1,700地区内の全調査対象者。

#### ③中高年者縦断調査

平成16年(2004年)国民生活基礎調査の調査地区から無作為抽出した2,515地区内の全調査対象者。

## (4)調査手法

## ①21世紀出生児縦断調査

国からの郵送調査を採用している。調査時期は、第6回調査までは、1月生まれが8月1日、7月生まれが2月1日に調査を実施している。第7回調査より、1月生まれが1月18日、7月生まれが7月18日に調査を実施している。

## ②21世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査

2009年までは、調査員による訪問留置きによる配布をし、調査の対象者自らが密封し、調査員が回収をしていた。2010年より両調査において、国からの郵送調査に切り替わっている。

厚生労働省 縦断調査の調査方法概要

|                | 21世紀出生児縦断調査   |           | 国民の生活に関する継続調査<br>(21世紀成年者縦断調査)  | 中高年の生活に関する継続調査<br>(中高年者縦断調査) |
|----------------|---|-----------|---|------------------------------|
|                | 平成13年パネル  | 平成22年パネル  |   |                              |
| 実施頻度           | 毎年1回(1月、7月)<br>(第1～6回は8月、2月)  | 毎年1回(12月) | 毎年1回(11月)   | 毎年1回(11月)                    |
| 最新公表時期         | 平成23年<br>10月20日   | 集計中       | 平成23年3月16日  | 平成24年2月22日                   |
| 実施方法           | 国からの郵送調査  |           | (創設当時)<br>保健所からの調査員配付、自計密封後調査員が回収<br><br>(平成22年調査から)<br>国からの郵送調査  |                              |
| 追跡方法           | 毎年、調査実施時及び調査結果概況発表時に「住所変更等連絡用はがき」を送付してもらうことにより住所変更後の住所を把握<br>なお、概況発表時には「結果のご報告」として、協力者個人に調査結果の還元を行っている。 |           |   |                              |
| 調査員の募集<br>教育方法 | 調査員による調査を実施していない  |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県等が保健所等の協力を得て調査員を選考し配置</li> <li>・調査員事務打合せ会を開催し、調査関係書類を配布し、調査の趣旨・内容、調査の方法、調査員としての心得等について説明</li> </ul> |                              |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-4(更新)



## 第2章 国内パネル調査

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

21世紀出生児縦断調査では、調査開始時から郵送法による調査を行っている。そのため、訪問調査を実施するための調査員は必要ない。

21世紀成年者縦断調査、中高年者縦断調査では、2009年までは都道府県等が任命する調査員(地方公務員法の規定による特別職の地方公務員)により調査が実施されていた。調査の趣旨、内容、調査方法、調査員の心得、調査員事務について保健所が開催する「調査員事務打合せ会」で教育を行っていた。2010年以降、郵送法による調査に切り替わっている。

#### (2)協力率向上のための取組

##### ①インセンティブ

対象者へは調査の謝礼として、ライフステージに応じた物品を配布している。具体的には、出生児縦断調査対象者へは、第2回の謝礼として、1歳児でも使えるオーガニックコットンのタオルを配布し、対象者が小学5年生になる第10回調査の謝礼として、ノートを配布している。また、第10回成年者縦断調査、第7回中高年者縦断調査では謝礼として、歯ブラシを配布している。

##### ②対象者とのコンタクト

出生児縦断調査の対象者には、誕生月にバースデーカードを送付している。出生児縦断調査では、対象者の誕生月が同一であるため、一度に配布することができる。

回答期限に調査票の提出がなかった対象者へは、調査票の督促を行っている。督促のタイミングは、調査期間終了時に1回目の督促を行い、第1回目の督促からおおむね1カ月後に2回目の督促を行っている。1回目の督促では、督促ハガキのみ送付し、調査票の紛失の連絡があった場合には、再度、調査票や回答記入例などを送付している。2回目の督促では、A4サイズの督促状に加えて、調査票や回答記入例など調査開始時に送付した書類一式をもう一度同封し、調査票を紛失した対象者がすぐに回答できるよう工夫されている。

#### 調査終了時点の第1回目督促ハガキ例(出生児縦断調査)

**第10回 21世紀出生児縦断調査へのご協力のお願い**

立春の候、皆様、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

21世紀出生児縦断調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。今回は第10回調査の調査票を1月の下旬ごろにお送りしまして調査へのご協力をお願いしました。


まだお手元に調査票がございましたら、恐れ入りますが、ご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、何年ものデータを蓄積していくことで、子育て支援などを推進するための重要な基礎資料となります。今回も何とぞご協力をお願いします。

また、調査票を破損、紛失されてお手元にない、調査票が届いていない、ということがございましたら、下記の連絡先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただいたご家庭や、調査対象のお子さんがいらっしゃるご家庭にこの葉書が届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年2月10日



**【連絡先】**

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室 出生児調査係 A  
代表電話 03(5253)1111(内線7474)  
直通電話 03(3595)2413  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
F A X 03(3595)1639  
Eメール e-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



第2回目督促時の督促状と調査票の記入の仕方例(表紙)(出生児縦断調査)

## 第10回 21世紀出生児縦断調査への 協力をお願い

早春の候、皆様、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

毎年の調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。第10回の調査は今年の1月上旬をお願いしておりますが、今回も是非ご協力をいただきたく、まだお手元に調査票がございましたら、ご記入の上、できるだけ**3月22日(火)**までにポストにご投函いただきますよう、よろしく申し上げます。

この調査は、何年ものデータを蓄積していくことで、子育て支援などを推進するための重要な基礎資料となります。

お子さんの氏名や住所、お答えいただいた調査内容等については固く秘密を守り、調査結果は統計資料を作成する以外のことには一切使用しませんので、今回も何とぞ調査にご協力いただきますよう、あらためて申し上げます。

なお調査票等につきましては、紛失されたということもありませんので、同封させていただきます。すでにご回答いただいたご家庭や、調査対象のお子さんがいらっしゃるご家庭にこの文書が届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年3月11日

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室 出生児調査係 A

代表電話 03(5253)1111(内線7474)

直通電話 03(3595)2413

(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)

F A X 03(3595)1639

Eメール c-cohort@mhlw.go.jp



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

対象者には、調査結果の報告を行っている。調査結果は、小冊子にまとめられているが、小冊子の内容は対象者の関心を踏まえ、出生児縦断調査の対象者(出生児の親)向けには、子育ての悩みなどを分析した調査結果を送付、成年者縦断調査の対象者には、調査結果の政策活用事例を報告している。成年者縦断調査、中高年者縦断調査では、調査時に結果報告が不要とした対象者は、調査結果の小冊子を配布せず、A4サイズ1枚の調査協力礼状を送付している。

21世紀成年者縦断調査では、調査結果報告の冊子に、厚生労働省内の縦断調査の理解促進を目的としたホームページへのURLが記載されており、ホームページ上には、調査概要、調査活用事例、住所変更手続き、よくいただく質問、問い合わせ先などが公開されている。

定期的なコンタクト以外にも、不定期のコンタクトも実施している。東日本大震災時には、対象者へのお見舞い状が送付された。

## 第2章 国内パネル調査

### ③連絡先の確保

引っ越し等の住所変更による脱落を防止するために、住所変更等連絡用ハガキにより変更後の住所を把握している。住所変更用ハガキは対象者へのコンタクト時には常に同封しており、ハガキ送付の利便性を高める工夫が施されている。

住所変更ハガキ例(成年者縦断調査)(左:返信用ハガキ、右:連絡のお願い)

- \* 次のような場合は返送の必要はありません。
- ・今回の送付先のご住所、お名前が正しい場合
  - ・行き違いで、既に住所等連絡用はがきを送付していただいている場合

\*上記のうち訂正・変更のある箇所のみご記入ください。

|                  |             |      |   |      |
|------------------|-------------|------|---|------|
| 【新しい・正しいご住所】     | 〒           | □□□□ | - | □□□□ |
| 【新しい・正しいお名前】     |             |      |   |      |
| 【いずれかに○をつけてください】 |             |      |   |      |
| 1 転居による変更        | 3 離婚による変更   |      |   |      |
| 2 結婚による変更        | 4 その他の訂正・変更 |      |   |      |
| 【転居等の日】          |             |      |   |      |
| 平成 年 月 日 から      |             |      |   |      |

今後も本調査を継続してお願いしたいと思っております。

調査にご協力していただくには、住所変更等の情報は大変重要です。

今回の送付先のご住所やお名前が誤っていた場合、又は、お引越などにより、ご住所が変わられた場合には、お手数ですが、右のはがきを切り取って新しい(正しい)ご住所、お名前をご記入のうえ、同封のシールをお貼りいただき、ポストにご投函いただくか、E-mail、電話等でご連絡いただけますようお願いいたします。

調査担当

厚生労働省 大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 成年者調査係  
電話 03-5253-1111(内線7592)  
03-3595-2322(ダイヤルイン)  
(調査名【成年者縦断調査】をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### (3)対象者の個人情報保護

対象者自らが、調査票を密封し、厚生労働省に調査票が届くまで開封されない仕組みになっている。また、個人情報に係るデータは暗号化されており、データの運用時への配慮もされている。

住所変更連絡用はがきを投函する際には、同封されている目隠しシールを貼ることによって、個人情報を保護している。

### (4)品質管理

データのチェックとして、単一年の調査回で回答に矛盾が無いかを確認する関連チェックと複数年の調査回ごとの回答の矛盾が無いかを確認する縦断チェックを並行して行っている。関連チェックと縦断チェックは、プログラミングによる自動化により業務を効率的に行えるよう留意している。

また、記入済みの調査票についても、電子画像として保存しており、過去分に逆上ってエラーチェックが行えるように留意している。

郵送で回収した調査票は、バーコードを用いて回収票のチェックを行っており、調査票が回収されたかどうかの受付チェックを効率化している。

### 4) 結果活用ステージ

#### (1) データ利用範囲

調査結果は、厚生労働行政のための基礎資料として厚生労働省内外で広く活用されている。公表されている実績として、主に以下のような利用実績が挙げられる。

##### ① 21世紀出生児縦断調査

1. 社会保障審議会人口構造の変化に関する特別部会の資料として活用され、結婚や出生に影響を与えている要因に関する調査結果として第1子出産前後の女性の就業状況に関する結果を引用している。
2. 「子供・子育てプラン」中、「関連施策の主な取組状況」において、両親の喫煙率に関する結果を引用している。
3. 「平成20年版厚生労働白書」において、出産前後における女性の就業状況の変化に関する結果を引用している。
4. 「健やか親子21－母子保健の2010年までの国民運動計画－」中、「今後の取組の目標」(平成21年3月)において、妊娠中の喫煙率、育児期間中の両親の自宅での喫煙率に関する結果を引用している。

##### ② 成年者縦断調査

1. 育児・介護休業制度の2009年度の改正に向けた第82回労働政策審議会雇用均等分科会において、夫の家事分担と妻の出生意欲についての現状分析として用いられている。
2. 平成22年度政策評価における施策目標である「男女労働者が多様な個性や能力を発揮でき、かつ仕事と家庭の両立ができる雇用環境及び多様な就業ニーズに対応した就業環境を整備すること」における政策評価の参考統計として、妻の出産前後での就業継続の状況が用いられている。
3. 厚生労働白書、男女共同参画白書(内閣府)内で調査結果が活用されている。

##### ③ 中高年者縦断調査

1. 平成20年度高齢社会白書(内閣府)内で調査結果が活用されている。

## 第2章 国内パネル調査

上記以外では、統計法 32 条、33 条に基づき、調査実施者である行政機関の長又は独立行政法人、もしくは、高度な公益性が必要とされる行政機関、大学研究者等への二次利用が許可されている。

### データ利用範囲

|            | 21世紀出生児縦断調査   |          | 21世紀成年者縦断調査 | 中高年者縦断調査 |
|------------|---|----------|-------------|----------|
|            | 平成13年パネル  | 平成22年パネル |             |          |
| 二次利用等のルール  | 統計法に基づく提供<br>①第32条(調査票情報の二次利用)による利用<br>……調査実施者である行政機関の長又は独立行政法人等<br>②第33条(調査票情報の提供)による提供<br>……高度な公益性(行政目的、科学研究費補助金)が必要-----行政機関、大学研究者等<br>③第34条(委託による統計の作成)による提供 …… 実施していない<br>④第36条(匿名データの提供)による提供 …… 実施していない  |          |             |          |
| 利用申請に必要な書類 | 申出書(統計法第33条の場合)<br>・統計調査の名称<br>・調査票情報の利用者の範囲<br>・利用する調査票情報の名称及び範囲(名称、年次等、地域、属性的範囲)<br>・利用する調査事項及び利用方法<br>・利用場所、利用する環境、保管場所及び管理方法<br>・結果の公表方法及び公表時期<br>・著作権(集計結果について調査情報の利用者は、著作権を主張しない)<br>・転写した調査票情報の仕様(ファイル形式、文字コード、不要項目の処理)<br>・事務担当者<br>集計様式、出力様式<br>誓約書等 |          |             |          |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-4

### データ利用実績

| 平成20～23年の利用実績        | 21世紀出生児縦断調査(平成13年パネル)                                    | 21世紀成年者縦断調査 | 中高年者縦断調査                                |
|----------------------|--|-------------|---|
| 統計法第32条による提供<br>＜6件＞ | 「パネル調査に関する総合的高度統計分析システムの開発研究」(国立社会保障・人口問題研究所)(H20～H22)   |             |   |
|                      | 「家計の経済資源・人的資源と社会保障の機能の関連性に関する実証的研究」(国立社会保障・人口問題研究所)(H22) |             |   |
| 統計法第33条による提供<br>＜5件＞ | 「貧困・格差の実態と貧困対策の効果に関する研究」(国立社会保障・人口問題研究所)(H22)            |             |   |
|                      | 「両親の喫煙行動における未成年等における包括的たばこ対策に関する研究」(日本大学)(H20)           |             |   |
|                      | 「保育・幼児教育の質的向上と女性の就業継続研究」(広島大学----2件)(H22)                |             |   |
|                      | 「社会疫学による健康格差のメカニズム解明」に関する研究(独立行政法人国立成育医療センター)(H23)       |             | 「世代間の問題の経済分析・さらなる深化と飛躍」研究の一環(法政大学)(H23) |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-4

### (2)データ提供形式・方法

集計表については、e-Stat を通じて、カンマ区切り(CSV)形式データとして提供が行われている。

また、調査の個票データについては、厚生労働省統計情報部への申請が必要。行政機関あるいは高度な公益性が認められた研究計画を持つ大学研究者などに限り、申出書、集計様式・出力様式、誓約書など所定の書類を提出することで調査票情報(調査個票データ)を利用することができる。

### (3)データ管理

厚生労働省内では、パネルデータの特色である経時的な変化の分析を容易にするために、調査回ごとのデータをリレーショナルデータとして位置づけ、目的に応じて必要な変数を必要な調査回から抜き出して、集計・分析を行えるようなデータ管理システムの構築に向けて準備を進めている。

### (4)利用促進のための取組

縦断調査データを用いた政策的研究を促進する試みとして、平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金事業にて縦断調査を用いた研究課題を公募した。具体的には、2011 年 11 月 14 日から 2011 年 12 月 20 日にかけて、政策科学推進研究事業の一環として「社会保障分野における厚生労働行政施策の効果的な推進等に関する調査研究」と題する研究課題の公募を行い、縦断調査を利用した研究を広く一般の研究者に向けて募集した。公募課題の受託者には、速やかなデータ提供が行われるよう、厚生労働省内の関係部局で調整等を行っている。

また、公募の際には、本研究課題に興味・関心のある研究者により広く周知を行うために、日本経済学会、日本社会学会、日本統計学会、日本家族社会学会のウェブサイト上に同公募課題についての周知依頼を行っている。

厚生労働省内では、外部の有識者等を交えて、パネルデータの特性や分析方法などについての勉強会を行っている。また、多変量解析など分析高度化を進めるために、多変量解析に対応した統計ソフトウェア(STATA など)の導入を進めている。

## 第2章 国内パネル調査

### JLPS

#### ・正式名称

働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS: Japanese Life Course Panel Surveys)

#### 1) 概要

##### (1) 目的

日本的雇用環境の崩壊や景気低迷により、学校から職場への移動、女性の社会進出、晩婚化・少子化などの、社会環境が変化し、人々の働き方・ライフスタイル・価値観の変化している面、変化していない面、を明らかにする必要性が学問的、政策的に高まっている。働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査は、こうした社会・経済環境の変貌による若年者・壮年者への影響を研究・分析することを目的としている。

##### (2) 経緯

東京大学社会科学研究所の研究として、社会・経済の影響と人々の行動や意識の変化の正確な因果関係を突き止めるため、時系列で同じ対象を追跡するパネル調査を実施している。特に、学校から職場への移動、女性の社会進出、晩婚化・少子化といった社会・経済環境の変化に着目した分析を行っている。そのため、東京大学社会科学研究所では、高卒パネル調査、若年パネル調査、壮年パネル調査の3つのパネル調査を行っている。

##### (3) 体制

東京大学社会科学研究所によって、調査企画委員会、調査実施委員会が組織されている。また調査の実査は、中央調査社の調査員が行っている。

高卒パネル調査の組織編成

| 高卒パネル調査                     |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 調査企画委員会                     | 調査実施委員会                     |
| 佐藤香（社会科学研究所 准教授 高卒パネル調査チーフ） | 鈴木富美子（社会科学研究所 学術支援専門職員）     |
| 石田浩（社会科学研究所 教授）             | 伊藤秀樹（社会科学研究所 学術支援専門職員）      |
| 本田由紀（教育学研究科 教授）             | 長尾由希子（聖カタリナ大学人間健康福祉学部 専任講師） |
| 白波瀬佐和子（人文社会系研究科 教授）         |                             |
| 平沢和司（北海道大学大学院文学研究科 准教授）     |                             |
| 三輪哲（東北大学大学院教育学研究科 准教授）      |                             |
| 元治恵子（明星大学人文学部 准教授）          |                             |
| 深堀聡子（国立教育政策研究所 総括研究官）       |                             |
| 中澤渉（東洋大学社会学部 准教授）           |                             |

出所)東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター ウェブサイト



## 若年・壮年パネル調査の組織編成

| 若年・壮年パネル調査                         |                     |
|------------------------------------|---------------------|
| 調査企画委員会                            | 調査実施委員会             |
| 石田浩（社会科学研究所 教授 若年パネル調査チーフ）         | 石田浩（社会科学研究所 教授）     |
| 佐藤博樹（情報学環・社会科学研究所兼任 教授 壮年パネル調査チーフ） | 有田伸（社会科学研究所 准教授）    |
| 佐藤香（社会科学研究所 准教授）                   | 田辺俊介（社会科学研究所 准教授）   |
| 玄田有史（社会科学研究所 教授）                   | 吉田崇（社会科学研究所 助教）     |
| 前田幸男（社会科学研究所 准教授）                  | 大島真夫（社会科学研究所 助教）    |
| 有田伸（社会科学研究所 准教授）                   | 山本耕資（日本学術振興会 特別研究員） |
| 田辺俊介（社会科学研究所 准教授）                  |                     |
| 不破麻紀子（社会科学研究所 准教授）                 |                     |
| 本田由紀（教育学研究科 教授）                    |                     |
| 白波瀬佐和子（人文社会系研究科 教授）                |                     |
| 苅谷剛彦（オックスフォード大学社会学科および現代日本研究所 教授）  |                     |
| 永井暁子（日本女子大学人間社会学部 准教授）             |                     |
| 平沢和司（北海道大学大学院文学研究科 准教授）            |                     |
| 三輪哲（東北大学大学院教育学研究科 准教授）             |                     |
| 菅万理（兵庫県立大学経済学部 准教授）                |                     |
| 村上あかね（桃山学院大学社会学部 准教授）              |                     |
| 中澤渉（東洋大学社会学部 准教授）                  |                     |
| 戸ヶ里泰典（放送大学教養学部 准教授）                |                     |

出所) 東京大学 社会科学研究所 部族社会調査・データアーカイブ研究センター ウェブサイト

## 第2章 国内パネル調査

### (4)財源

財源には、社会科学研究所の研究として、以下の研究費、奨学寄付金などが挙げられる。

調査にかかる費用として、第2回以降の若年・壮年追跡調査の予算規模はおおむね3,000万円程度、調査費用は2,000万円程度で、人件費(クリーニング・コーディング作業を含む)は全体の約20%程度を占める(准教授、助教授の人件費は別)、残りは調査や研究結果発表の旅費などに使われている。その他、別途、初回調査時のサンプル抽出費用などがかかる。

#### JLPS に用いられる財源

- 社会科学研究所の研究資金
- 厚生労働科学研究費補助金  
(政策科学推進研究事業)
- 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤S)
- 奨学寄附金(株式会社アウトソーシング)

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

## 2)調査企画検討ステージ

### (1)調査対象(対象条件・対象数)

#### ○高卒パネル調査

無業率の高低、進学率の高低により4つに区分した地域の高校3年生を母集団としている。

対象者は、神奈川県、宮城県、石川県、秋田県の4県において、2004年1月から3月にかけて高校を卒業した生徒が対象となった。初回調査として、「高校生の生活と進路に関するアンケート調査」を実施し、回答のあった生徒及びその保護者に調査を実施している。以下に調査対象者とその回収状況を挙げる

#### 高校生の生活と進路に関するアンケート調査(初回調査)の回収状況

|              | 全体     | 神奈川   | 石川    | 秋田    | 宮城    |
|--------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 割り当てサンプル数    | 10,000 | 2,487 | 2,826 | 1,766 | 2,921 |
| 打診(抽出)高校数    | 162    | 41    | 45    | 30    | 46    |
| 協力受託高校数      | 107    | 18    | 38    | 26    | 25    |
| 返送高校数        | 101    | 16    | 37    | 25    | 23    |
| 調査票送付数       | 10,950 | 1,770 | 3,770 | 2,630 | 2,780 |
| 有効回収数        | 7,563  | 1,070 | 2,760 | 1,922 | 1,811 |
| 回収率(有効回答の割合) | 69.1%  | 60.5% | 73.2% | 73.1% | 65.1% |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

追跡対象者は、初回調査に回答があり、卒業後の連絡先を記入した2057人を対象として、追跡調査を実施している。第1回追跡調査の回収数は、501票(回収率25%)である。以下に追跡調査の概要を挙げる。



高卒パネル調査 第2波-第7波(追跡調査)の回収数

|     | 卒業後 | 時期               | 卒業生<br>回収数 | 保護者<br>回収数 |
|-----|-----|------------------|------------|------------|
| 第2波 | 1年目 | 2004年10月-2005年1月 | 501        | 484        |
| 第3波 | 2年目 | 2005年10月-2006年1月 | 670        | -          |
| 第4波 | 3年目 | 2006年10月-2007年1月 | 548        | 348        |
| 第5波 | 5年目 | 2008年10月-2009年1月 | 530        | -          |
| 第6波 | 6年目 | 2009年10月-2010年1月 | 465        | -          |
| 第7波 | 7年目 | 2010年10月-2011年1月 | 516        | -          |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

## ①若年パネル調査

日本全国に居住する20歳～34歳の男女を母集団としている。対象者は追跡調査であることを伝えた上で調査に協力を要請し、有効回収数3,367票(男性:1,693票、女性:1,674票)のサンプルを回収し、パネルとした。

## ②壮年パネル調査

日本全国に居住する35歳～40歳の男女を母集団としている。対象者は若年パネル調査と同様に、対象者には追跡調査であることを伝えた上で調査に協力を要請し、有効回収数1,433票(男性:672票、女性:761票)のサンプルを回収し、パネルとした。

若年パネル調査・壮年パネル調査の第1波回収状況

| 若年調査 |           |           |            |          |
|------|-----------|-----------|------------|----------|
|      | 有効回収票数(A) | 総アタック数(B) | 有効アタック数(C) | 回収率(A/C) |
| 合計   | 3,367     | 11,552    | 9,771      | 34.5%    |
| 男性   | 1,693     | 6,553     | 5,394      | 31.4%    |
| 女性   | 1,674     | 4,999     | 4,377      | 38.2%    |
| 壮年調査 |           |           |            |          |
|      | 有効回収票数(A) | 総アタック数(B) | 有効アタック数(C) | 回収率(A/C) |
| 合計   | 1,433     | 3,941     | 3,549      | 40.4%    |
| 男性   | 672       | 2,125     | 1,886      | 35.6%    |
| 女性   | 761       | 1,816     | 1,663      | 45.8%    |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

若年パネル調査・壮年パネル調査の第2波以降の回収状況

|     | 時期        | 若年   |     | 壮年   |     |
|-----|-----------|------|-----|------|-----|
|     |           | 回収数  | 回収率 | 回収数  | 回収率 |
| 第2波 | 2008年1-3月 | 2719 | 80% | 1246 | 87% |
| 第3波 | 2009年1-3月 | 2443 | 79% | 1164 | 86% |
| 第4波 | 2010年1-3月 | 2174 | 73% | 1012 | 79% |
| 第5波 | 2011年1-3月 | 2229 | 76% | 1085 | 85% |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

## 第2章 国内パネル調査

### (2)調査内容

調査項目は以下のように労働環境や価値観、婚姻状況などについて調査を行っている。以下に調査項目及び、調査記入例を挙げる。

#### 調査項目の分類

- 就業状況(就労の有無、雇用形態、契約)
- 職場環境(労働条件、仕事の状況)
- 家族(同居家族、兄弟姉妹、子ども)
- 社会経済的地位(学歴、所得、住まい、資産)
- 意識、価値観(満足度、暮らし向き、政党支持)
- 健康関連(通院、入院、健康状態)
- 未婚者の婚活、交際、結婚意向
- 既婚者の配偶者情報(学歴、職業)、結婚満足

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

#### 職歴に関する調査票記入例

##### 【記入例】

|   | 西 暦 |  | 1995年度    | 1996年度    | 1997年度    | 1998年度     | 1999年度     | 2000年度             | 2001年度     | 2002年度                           | 2003年度     | 2004年度                       | 2005年度     | 2006年度                | 2007年度     | 2008年度                        |          |
|---|-----|--|-----------|-----------|-----------|------------|------------|--------------------|------------|----------------------------------|------------|------------------------------|------------|-----------------------|------------|-------------------------------|----------|
|   | 和 暦 |  | 平成<br>7年度 | 平成<br>8年度 | 平成<br>9年度 | 平成<br>10年度 | 平成<br>11年度 | 平成<br>12年度         | 平成<br>13年度 | 平成<br>14年度                       | 平成<br>15年度 | 平成<br>16年度                   | 平成<br>17年度 | 平成<br>18年度            | 平成<br>19年度 | 平成<br>20年度                    |          |
|   |     |  | 四<br>月    | 四<br>月    | 四<br>月    | 四<br>月     | 四<br>月     | 四<br>月             | 四<br>月     | 四<br>月                           | 四<br>月     | 四<br>月                       | 四<br>月     | 四<br>月                | 四<br>月     | 四<br>月                        |          |
| 勤め先<br>(事業内容)<br>「有限会社A社(建築業)」<br>「B株式会社(人材派遣)」<br>「C市役所(官公庁)」<br>など具体的にお願いします          |     |  |           | ● 中学卒業    |           |            |            | 株式会社A社<br>(教育系出版社) |            | ハンバーガー屋B<br>(飲食店)<br>在学中からバイトを継続 |            | 旅館C<br>(宿泊施設)<br>実家に戻り家業を手伝う |            | 有限会社D社<br>(中古車の買取と販売) |            | 有限会社E社<br>(中古車の買取・販売、および先物取引) | ● 現在     |
| 企業規模<br>①1人           ⑤300-999人<br>②2-4人       ⑥1000人以上<br>③5-29人      ⑦官公庁<br>④30-299人 |     |  |           |           |           |            | ④          |                    | ⑥          |                                  | ③          |                              | ③          |                       |            | ④                             |          |
| 働き方<br>①経営者<br>②正社員・正規職員<br>③臨時・パート・アルバイト・契約・嘱託など<br>④自営業主・自由業者<br>⑤家族従業者   ⑥内職         |     |  |           |           |           |            | ②          |                    | ③          | ②                                |            | ⑤                            |            | ②                     |            |                               | ①        |
| 役職<br>①役職なし   ④課長相当<br>②監督・班長 ⑤部長相当<br>③係長相当   ⑥社長・役員                                   |     |  |           |           |           |            | ①          | ②                  |            | ①                                |            | ①                            |            | ①                     |            |                               | ⑥        |
| 仕事内容<br>「精密機械の製造」<br>「生命保険の外交員」<br>「営業方針の決定と部下の指導」<br>など具体的にお願いします                      |     |  |           |           |           |            | 外回り営業      |                    |            | ハンバーガーをつくっていた                    |            | 仲居                           | 会計事務処理     |                       | 主に経理を担当    |                               | 経営全般(常務) |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

## (3) サンプルング

## ① 高卒パネル調査

県、学校、生徒の3段階でのサンプル抽出を行っている。

全国の無業率高低、進学率高低を代表させるために、神奈川県、宮城県、石川県、秋田県の4県からサンプルングを行った。

## 高卒パネル調査のサンプルング概要

- 第1回(第1波)調査時期  
2004年1月から3月にかけて  
「高校生の生活と進路に関するアンケート調査」
- 3段階抽出(県、学校、生徒)
- 母集団 4県の全日制高校3年生

|       |  | 進学率 高 進学率 低 |    |
|-------|--|-------------|----|
| 無業率 高 |  | 神奈川         | 宮城 |
| 無業率 低 |  | 石川          | 秋田 |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-2

この4県における全日制高校3年生 10950人を対象に初回調査として、「高校生の生活と進路に関するアンケート調査」を実施した。7,563人の有効回収数が得られ、そのうち、卒業後の連絡先を記入した2057人を対象に追跡調査の調査票を送付した。第1回追跡調査の回収数は、501票(回収率25%)である。

## ② 若年・壮年パネル調査

地域・都市規模による層化2段階無作為抽出によるサンプルングを行っている。第1回調査は、地域(10地域)と都市規模(4類型)の2層により層化、さらに性別・年齢別(5歳間隔)に層化し、住民基本台帳と選挙人名簿からサンプルングを行った。調査手法は、郵送配布、訪問回収により調査を行った。

追加サンプルとして2011年に、第1回調査同様に層化2段階無作為抽出を用いて、住民基本台帳と選挙人名簿から追加のサンプルングを行った。調査手法は、郵送配布、郵送回収により調査を行い、若年パネル・壮年パネル合計で958票(回収率32%)を回収した。

## 若年・壮年パネル調査のサンプルング概要

- 母集団 日本全国に居住する20-34歳(若年パネル)、35歳-40歳(壮年パネル)の男女
- 抽出台帳 住民基本台帳と選挙人名簿から抽出
- 抽出方法 層化2段階無作為抽出  
地域(10地域)と都市規模(4類型)の2層により層化
- さらに性別・年齢別(5歳間隔)に層化  
20-24 男性 20-24 女性  
25-29 男性 25-29 女性  
30-34 男性 30-34 女性

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-2

## 第2章 国内パネル調査

### (4)調査手法

#### ①高卒パネル

高卒パネル調査の第1回追跡調査は郵送法(郵送配布、郵送回収)を行った。回収数は501票(回収率25%)である。加えて、連絡先のわかる卒業生の保護者に対して郵送にて保護者調査を実施している。回収数は484票(回収率24%)である。

#### ②若年パネル・壮年パネル

調査方法は郵送配布、訪問回収を行った。第1回追跡調査を2008年1月から3月に実施、その後の追跡調査も毎年1月から3月にかけて実施した。第1回調査の回答者を対象に、回答拒否・住所不明などを除いた回答者を対象に追跡を行っている。第4回のみ、郵送配布、郵送回収を行った。

第1回追跡調査の回収状況は、若年パネルが2,719サンプル(第1回調査の80%)、壮年パネルが現在1,246サンプル(第1回調査の87%)となっている。

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

中央調査社の調査員が訪問、調査票の回収、コンピューターへの入力作業を行っている。調査員は、中央調査社の身分で調査を行っている。中央調査社への委託を行う際に、重視した点は大きく以下の3点である。

- ①住民基本台帳をベースにした全国規模のサンプリングを行うことができること。
- ②5年以上の追跡調査を前提として実査を行えること。
- ③パネル調査を含む社会調査の実績があること。

#### (2)協力率向上のための取組

##### ①インセンティブ

回答者へは調査の謝礼として、1,000円分の図書券を支給している。謝礼の支給するタイミングは、調査票を回収したことを確認し支給している。

##### ②対象者とのコンタクト

調査とは別に、年に3回のコンタクトを行っている。

まず、実査の終了後に、調査礼状を送付している。次に、おおむね9月頃に調査結果報告を、カラー印刷4ページ程度で回答者に送付している。おおむね12月頃に、翌年の調査開始のお知らせを送付している。

##### ③連絡先の確保

住所変更連絡用ハガキの返信と中央調査社の住所変更用フリーダイヤルの2つの手段で回答者の連絡先を確保している。住所変更連絡用ハガキは回答者への年3回のコンタクトの際には、必ず同封されている。

#### (3)対象者の個人情報保護

回答者の氏名、住所は中央調査社が管理している。研究者側が扱えるデータには、回答者ごとにID番号が振り分けられており、IDによって回答者を管理している。調査を進める過程で回答者に連絡が必要となった場合は、中央調査社へ必要となった回答者のID番号を伝え、中央調査社から連絡を取っている。研究者側は、氏名、住所の個人情報を一切保持していない。

#### (4)品質管理

中央調査社により提供されたデータを不具合がないか、東京大学社会科学研究所側で改めてチェックしている。回収した調査票のクリーニング・コーディング作業などは東京大学社会科学研究所のSSJDA (Social Science Japan Data Archive)と調査実施委員会が行っており、作業には約4カ月以上を要している。作業には、社会調査の経験がある学部学生や大学院生も参加し作業を進めている。

データ処理には、統計処理パッケージソフトのSPSSを用いている。提供データには、以下のような操作が加えられている。

##### ①変数の命名

変数名、変数ラベル、値ラベルの付与。

##### ②回答・非該当の識別

個票データの空白を無回答か、非該当か識別する。無回答とは、回答すべき質問に回答者が回答していない状態を表し、非該当とは、以前の回答内容により質問を分岐させる指示が調査票に明示されていることにより、一部回答者にとっては回答する必要のない(回答できない)質問の回答欄の状態を表す。

##### ③多重回答変数の処理

回答形式が、選択肢を複数選ぶ多重回答(MA:multiple answer)の場合、専用のコーディングを行う場合がある。

##### ④単純集計の検証

質問の単純集計が報告書等に掲載されている場合、個票データを実際に単純集計した結果と合致するかどうか検証する。同時に、変数に規定外の値がないかどうか(選択肢番号の範囲を超える数字など)、チェックする。(オフコードチェック)。

##### ⑤職業・産業コーディング

調査実査段階で、自由記述で得た職業・産業情報に一定のルールに従い、SSM 職業・産業分類を割り当てるコーディング作業を行っている。

##### ⑥秘匿処理

プライバシーにかかわる情報については、データを数値だけにする、調査地域などを粗く束ねる、などの措置を講じて、個々の回答者を識別することが不可能な形式に変換する。一部の情報については、特別申請でのみ公開している。

## 第2章 国内パネル調査

### 4) 結果活用ステージ

#### (1) データ利用範囲

高卒パネル調査、若年パネル調査、壮年パネル調査全て、SSJDAに公開されている。SSJDAの規則に則り、利用対象者は大学又は公的研究機関の研究者、教員の指導を受けた大学院生に限定されている。原則として、利用目的は学術目的の二次分析に限定されているが、一部のデータは教員の指導による教育目的(授業など)の利用も許可されている。

#### (2) データ提供形式・方法

データは、SPSS ポータブル形式(.por)で提供されている。また、個票データダウンロード提供システム(SSJDA Direct)に掲載予定であり、ウェブサイト上からダウンロードすることができるようになる。

#### (3) データ管理

利用期限は、利用が承認されデータが提供されたから1年間と定められている。利用期限後は、個票データの消去、CD-Rの破棄が義務付けられている。利用承認・個票データの提供までには、通常1か月を要している。

利用者は、誓約事項として、利用範囲、出典の明記、所属異動時の届け出、個票データの削除、論文発表の報告、などを順守することが求められている。

### SSJDAの誓約事項

#### 誓約事項

- ・1. 提供された個票データは学術目的での二次分析にのみ利用します。個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。
- ・2. 調査に関する照会は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- ・3. 二次分析の結果を発表する際には、個票データについて以下の文を付すことにより、個票データの出典を明記します。  
・〔二次分析〕に当たり、**東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブセンターSSJデータアーカイブから「○○○調査」(寄託者名)の個票データの提供を受けました。**  
**The data for this secondary analysis, "name of the survey, name of the depositor," was provided by the Social Science Japan Data Archive, Center for Social Research and Data Archives, Institute of Social Science, The University of Tokyo.**
- ・4. 個票データ利用期限までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかにSSJデータアーカイブにその旨を届けます。
- ・5. 利用期限終了後は、個票データを消去して、利用報告書をSSJデータアーカイブに提出します。その際、論文等1を発表していれば、利用した調査の寄託者数+SSJデータアーカイブ分1の部数を同封します。
- ・6. その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- ・7. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切問いません。

出所)東京大学社会科学研究所 ウェブサイト

若年パネル調査、壮年パネル調査では2011年にサンプルを追加している。サンプル追加に当たり、既存のサンプルと同じ年齢構成によるサンプルの追加を行った。また、追加サンプルには、調査票に過去の主な設問を追加で調査している。

#### (4) 利用促進のための取組

毎年1回プレスリリースとして、メディア向けに調査結果を発信している。2008年より研究成果報告会を毎年行い、研究成果を一般に公開している。

また、研究成果の速報性を重視したものとして、ディスカッションペーパーを発行し、インターネット上でダウンロードすることができる。



## KHPS・JHPS

---

### ・正式名称

慶應義塾家計パネル調査(KHPS: Keio Household Panel Survey)

日本家計パネル調査(JHPS: Japan Household Panel Survey)

## 1) 概要

### (1) 目的

社会科学における研究・政策評価の重要なツールとしてパネルデータの重要性が高まっているが、一方で、日本においては、欧米のように社会全体の人口構成を反映した家計パネル調査は存在しなかった。そこで、社会科学における研究・採策評価の分析、信頼に足るデータによる政策評価の枠組み構築を目的として KHPS, JHPS を実施している。

#### ①KHPS

社会科学における研究・政策評価の際に重要となる、経済主体の動学的な行動の分析や、観察できない異質性を考慮した分析を行う。

社会科学における研究・政策評価において、同一の個人を継続的に追跡したパネル調査を用いた分析の重要性が高まっており、日本の社会全体の人口構成を反映した家計パネル調査を実施、データの公開を行い、社会科学分野の発展に貢献することを目指す。

#### ②JHPS

国家における望ましい制度・政策の設計の際に重要な、信頼に足るデータとデータを用いた政策評価の枠組みを構築することを目的としている。社会科学における研究・政策評価の重要なツールとしてパネルデータの重要性が高まっていることを背景に、日本家計パネル調査を実施、研究成果の発信、調査データの研究者コミュニティへの公開を通じて、社会科学分野における制度・政策研究の発展に貢献することを目指す。

### (2) 経緯

#### ①KHPS

2003年より文部科学省の21世紀COEに選定され、調査が開始された。2007年に21世紀COEによる支援が終了し、2008年からはグローバルCOEプログラムとして、5年間の研究費が支給されている。「市場の質に関する理論形成とパネル実証分析」の一環として、COEメンバーのパネルデータ班によって調査が実施されている。

#### ②JHPS

日本におけるパネルデータに関する研究分野の中心的な役割を担っていくことを目的に、文部科学省の「特色ある共同研究拠点御整備の推進事業」として、慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点が設立され、調査の実施が行われている。拠点は、慶應義塾大学及び他大学のパネルデータ研究機関の教授らによる運営委員会と、研究部、国際連携部、情報発信・利用者開拓部、事務局など実務を担当する執行委員会の2つの委員会により構成されている。



## 第2章 国内パネル調査

### (3)体制

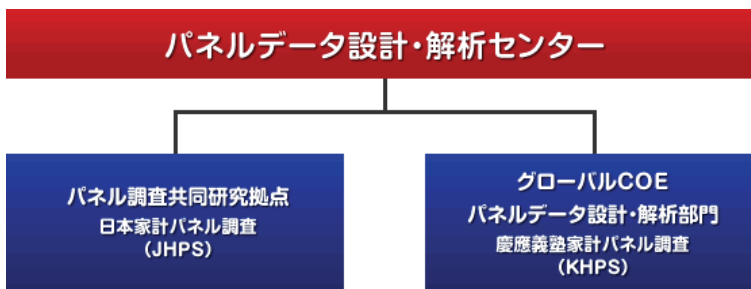
#### ①KHPS

慶應義塾大学グローバル COE「市場の高質化と市場インフラの総合設計」において、パネルデータ班が組織されており、学内、学外の研究者によって、運営が行われている。

#### ②JHPS

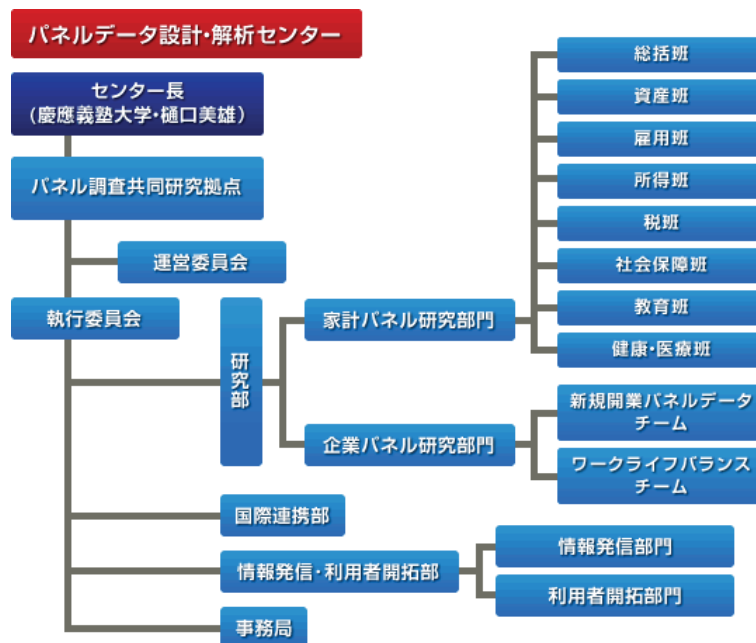
慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点内のパネルデータ設計・解析センター内の運営委員会・執行委員会によって、運営が行われている。また、同拠点により KHPS との連携も図られている。

KHPS・JHPS のパネルデータ設計・解析センターによる運営図



出所)慶應義塾大学 パネル調査共同研究拠点 ウェブサイト

パネルデータ設計・解析センター組織図



出所)慶應義塾大学 パネル調査共同研究拠点 ウェブサイト

## パネル調査共同研究拠点 運営委員会

## パネル調査共同研究拠点 運営委員会

|    | 氏名              | 所属                  | 職位   |
|----|-----------------|---------------------|------|
| 1  | 樋口 美雄           | 慶應義塾大学商学部           | 教授   |
| 2  | 瀬古 美喜           | 慶應義塾大学経済学部          | 教授   |
| 3  | McKanzie, Colin | 慶應義塾大学経済学部          | 教授   |
| 4  | 大垣 昌夫           | 慶應義塾大学経済学部          | 教授   |
| 5  | 宮内 環            | 慶應義塾大学経済学部          | 准教授  |
| 6  | 山本 勲            | 慶應義塾大学商学部           | 准教授  |
| 7  | 山田 篤裕           | 慶應義塾大学経済学部          | 准教授  |
| 8  | 石井 加代子          | 慶應義塾大学商学研究科         | 特任講師 |
| 9  | 大竹 文雄           | 大阪大学社会経済研究所         | 教授   |
| 10 | 佐藤 博樹           | 東京大学社会科学研究所         | 教授   |
| 11 | 黒澤 昌子           | 政策研究大学院大学政策研究科      | 教授   |
| 12 | 市村 英彦           | 東京大学大学院経済学研究科       | 教授   |
| 13 | 永瀬 伸子           | お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科 | 教授   |
| 14 | 北村 行伸           | 一橋大学経済研究所           | 教授   |
| 15 | 照山 博司           | 京都大学経済研究所           | 教授   |
| 16 | 加藤 久和           | 明治大学政治経済学部経済学科      | 教授   |
| 17 | 黒田 祥子           | 早稲田大学教育・総合科学学術院     | 准教授  |
| 18 | 直井 道生           | 東京海洋大学海洋工学部         | 助教   |

以上、18名

2011年4月1日現在

出所)慶應義塾大学 パネル調査共同研究拠点 ウェブサイト

## 第2章 国内パネル調査

### (4)財源

#### ①KHPS

財源は、文部科学省・21世紀COE(2003年～2007年)、文部科学省・グローバルCOE(2008年～2012年)の補助費が用いられている。

#### ②JHPS

文部科学省の「特色ある共同研究拠点御整備の推進事業」で研究拠点として認定されており、委託事業費が支給されている。

パネル拠点の運用費用としては、大きく3つの費用項目があり、それぞれ研究活動費(調査費用、研究員の人件費、その他設備備品や印刷費用など)、拠点維持運営管理費(事務員の人件費、賃料、光熱費など)、法人管理費である。これらの費用は合計で年間約9,800万円程度(初年度の調査費用で算出)であり、研究活動費が全体の約75%、拠点維持運営費が全体の約10%を占めている。特に、研究活動費に含まれる調査費用(初年度の場合、次年度以降は約8%減額)が全体の約50%程度を占めている。

#### KHPS・JHPSの運営体制・財源

##### <運営体制>

##### ・委託事業費や研究費での運営

→KHPS:文部科学省・21世紀COE(2003～07年)

文部科学省・グローバルCOE(2008～12年)

→JHPS:文部科学省・パネル共同研究拠点(2008～12年)

##### ・体制

→KHPS:パネルデータ班(グローバルCOE)

～事業推進者・研究協力者・研究員

→JHPS:運営委員会・執行委員会(パネル共同研究拠点)

～慶應・他大学の委員・研究員

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-5

## 2) 調査企画検討ステージ

### (1) 調査対象(対象条件・対象数)

KHPS、JHPSともに、社会全体の人口分布を再現することに特徴があり、特定の層を決めずに、無作為にサンプリングされた全国の男女を対象としている。

#### ①KHPSの対象数

2004年より調査を開始した第1世代は、調査開始時点で20歳から69歳までの約4,000世帯、約7,000人を対象としている。

2007年より調査を開始した第2世代は、調査開始時点で20歳から69歳までの約1,400世帯、約2,400人を対象に調査を行っている。

#### ②JHPSの対象数

2009年より調査を開始した第1世代は、調査開始時点で20歳以上を対象に、約4,000世帯、約7,000人を対象としている。

### (2) 調査内容

#### ①KHPS

初年度調査では、18歳以上を対象に、調査時点までの対象者の就学・就業履歴といった回顧情報に関する設問がある。次年度以降の質問票には、対象者の就業・就学・生活習慣・生活時間配分・健康状態・環境に対する意識に加え、対象者世帯の世帯構成・収入・支出・資産・住居などについて調査を行い、社会科学の研究・分析に必要な項目を包括的に調査している。

対象者が有配偶者の場合は、配偶者に対しても同一の質問項目が用意されている。

#### ②JHPS

KHPSと相互利用が可能となるように調査票が設計されており、対象者の就学・就業・健康状態などの基本的な項目に加え、対象者世帯の世帯構成・収入・支出・資産・住居などを包括的に調査している。

加えて、JHPSでは研究者コミュニティからの要望を柔軟に取り入れるために、調査テーマ及び項目の公募を行っている。公募は、大学または国公立・民間研究機関に所属する研究者・大学院生・学部生等を対象に、非営利・学術目的での応募に限定されている。ホームページ上で応募を受け付け、執行委員会による審査、選考が行われ、毎年9月末日までに応募があった項目について、翌年に実施される調査の調査項目として検討されている。

#### 調査項目の概要

##### <調査項目>

- ・包括的内容: 就業、所得、支出、税・社会保障、教育、医療・健康、資産、住宅ほか
- KHPS: 就業、所得、支出、資産、住宅
- JHPS: KHPSより幅広い調査項目(例: 税・社会保障、教育、医療・健康、価値観)
- 【特徴】～別紙1(就業、所得、支出、資産、住宅)
- ～回顧情報も活用(就業履歴など)
- ～質問項目の公募形式を導入(JHPS)

##### <調査票>

- ・配偶者あり(60頁程度)
- ・配偶者なし(45頁程度)

## 第2章 国内パネル調査

### (3) サンプルング

層化2段無作為抽出によりサンプルングを行っている。

社会全体の人口構成を反映させたパネルデータ整備を行うことを目的としているため、全国の対象者を層化2段無作為抽出によりサンプルングを行い、調査を実施している。

### (4) 調査手法

年1回、1月31日時点で自計式留置調査法による調査を行っている。KHPSは全対象者が留置調査法による調査を行っているが、JHPSは対象者によって留置のみ、留置と面接(希望者はインターネット上での回答も可能)の併用による調査を行っている。

調査員が調査票を留置し、回答者が記入する自計式留置調査法を用いている原則、配偶者等による代理回答は認めていない。

#### KHPS・JHPS の調査設計概要

##### <調査対象>

・層化2段抽出法で無作為に抽出された全国の男女

→KHPS: 第1世代(2004年～) ※調査開始時点で20-69歳

= 約4000世帯・約7000人

第2世代(2007年～)

= 約1400世帯・約2400人

→JHPS: 第1世代(2009年～) ※調査開始時点で20歳以上

= 約4000世帯(約7000人)

##### <調査方法・時点>

・自計式留置調査法

・調査頻度・時点 = 年1回、1月31日

5  Keio University

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-5

### 3) 調査実施ステージ

#### (1) 調査実施体制

調査の実査については、中央調査社に委託している。調査員の身分は、中央調査社の身分で調査を行っている。中央調査社が集めたデータをハンドリング、分析する研究員は公募により採用している。研究員への教育は、専任研究員や経験の有する研究員からの OJT が中心である。

#### (2) 協力率向上のための取組

##### ① インセンティブ

回答者へのインセンティブとして、謝礼 3,000 円を支給している。謝礼を支給するタイミングは、調査員が調査票回収後に手渡しをしている。謝礼受け取り時には、回答者が領収書にサイン、または押印をし、支給が完了する。

##### ② 対象者とのコンタクト

調査実施前のおおむね 1 月に、事前協力依頼状を送付している。2 月から 3 月にかけて、調査実施を依頼し行い、調査員は調査票の配布と回収で対象者 1 名に対して少なくとも 2 回は訪問を行っている。7 月は暑中見舞いを送付し、12 月には速報版となるニュースレターを送付している。

##### ③ 連絡先の確保

事前協力依頼状、ニュースレター送付時に住所移転連絡ハガキを同封している。加えて、郵便物の宛先不明が続いた場合、及び調査実施時に転居が判明した場合、対象者が居住していた自治体で除票確認を行っている。

#### (3) 対象者の個人情報保護

調査実施時点では、住居に関するデータは都道府県、市区町村の符号まで調査しているが、データ提供時には、全国 8 地域(北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州)のみのデータ提供となっている。

#### (4) 品質管理

共有できる調査項目は、KHPS・JHPS間で同一のものを利用している。毎年行う調査票の改訂時には、改定作業を合同で実施し、効率化を図っている。

## 第2章 国内パネル調査

### 4) 結果活用ステージ

#### (1) データ利用範囲

非営利・学術目的の利用に限り、国内外の大学または国公立・民間研究機関に所属する研究者・大学院生等へデータを提供している。

#### (2) データ提供形式・方法

調査個票データの形式は、カンマ区切り(CSV)のテキストデータ(CSV形式)、または固定長フィールドのテキストデータの2種類となっている。

データはCD-Rに収録され、調査票(PDF)、変数対応表(Excel形式)、単純集計表(Excel形式)のファイルと共に郵送によって提供されている。

#### (3) データ管理

事務局宛てに、利用申請書を郵送にて提出する必要がある。利用申請書の提出から1カ月程度の審査を経て、研究データが提供される。利用申請には、以下の書類が必要となっている。

- ① 利用申請書
- ② 誓約書
- ③ 推薦書

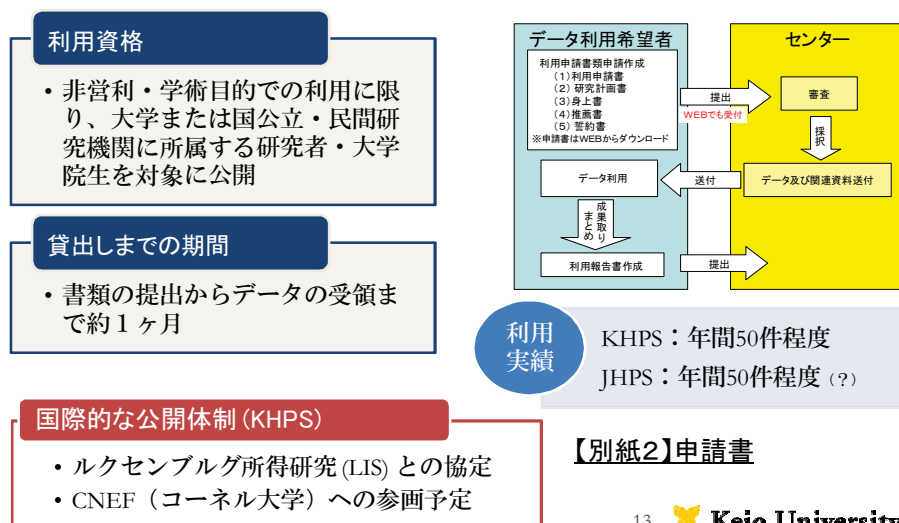
データ貸出手続きは、手続きのフローや、申請フォームを統一化するという利用しやすい工夫を行っている。

データの利用機関は、原則申請が承認された日から1年以内とされている。利用機関の終了日まで、JHPS提供個票データを慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点へ返送する必要があり、コピーした個票データは消去する必要がある。

学術誌、あるいは学会等で分析結果を発表する際は、慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点からJHPSのデータ提供を受けた旨を明記しなければならない。また、データの返送の際に、分析結果の報告書、執筆・報告した論文などを1部提出する必要がある。

公開スケジュールは、KHPSは対応年度の報告書が刊行されてから2年後、JHPSは調査実施機関の1年後よりデータ提供が開始される。

#### KHPS・JHPSのデータ提供方法





**(4)利用促進のための取組**

KHPS 及び JHPS の回答者に子供の学力や、震災前後の変化といった設問をモジュール的に追加することで新たな分析を行っている。モジュール方式による新規調査として、2010 年・2011 年に「子供特別調査」を実施しており、子供の学力(国語・数学・推論)や親の子供への教育投資や子供の時間の使い方と、これまで調査している世帯属性を組み合わせることで新たな研究を可能にしている。さらに、2011 年 5 月・10 月に「震災特別調査」を実施しており、東日本大震災による家計行動への直接的・間接的影響の把握を目的として、被災状況、就業・収入・消費の月次変化などを調査している。この調査と既存の調査を組み合わせることで、震災前、震災直後、震災後の影響を動学的に研究することを可能にしている。

モジュール方式による新規調査の実施

**<モジュール方式による新規調査の実施>****1)「子ども特別調査」(KHPS:2011年、JHPS:2010年)**

- 子どもの学力と家庭・親の経済的状況との関係を把握するため、KHPS・JHPSの調査対象家計のうち、小1から3までの子どもをもつ親子を対象に実施(訪問留置式)。
- 子どもに国語・数学・推論の学力、親に子どもへの教育投資や子どもの時間の使い方等を調査。

※ 世帯属性(=本調査)と子どもの学力(=モジュール)を組み合わせることで、これまでにない研究が可能となる

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

震災特別調査(モジュール方式調査の事例)

**2)「震災特別調査」(KHPS・JHPS:2011年5月、10月)**

- 東日本大震災が家計行動に与えた直接的・間接的な影響を把握・分析するため、KHPSおよびJHPSの回答者へ特別調査を実施(郵送式)
- 被災状況、3月以降の月次の変化(就業、収入、消費)、価値観の変化、保険加入の変化などを調査

※ 震災前の状態(=本調査:2011年1月まで)、震災直後の状態(=モジュール:2011年3~9月)、震災後の状態(=本調査:2012年1月)を比較することで、東日本大震災の影響を動学的に研究することが可能となる

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

研究成果の速報として、ディスカッションペーパーが作成され、ウェブサイト上からダウンロードすることができる。その他、研究報告会が開催されており、研究成果が発信されている。また、KHPS・JHPSを利用した論文を毎年10本程度掲載する学術誌を刊行している。加えて、国内外の研究機関との共同研究も行われている。

国際連携の一環として、KHPSはルクセンブルグ所得研究(LIS)のデータベースと連携し、データの世界公開を2008年4月より開始した。ルクセンブルグ所得研究(LIS)は、世界30カ国以上、160項目を超えるデータを収集し、所得格差に関する研究をリードする存在である。KHPSは、このデータベースに日本で初めて家計パネルデータを提供した。

ルクセンブルグ所得研究(LIS)との協定により、日本における所得階層の固定化が諸外国と比べてどの程度進展しているかが明らかになるなど、国際比較による研究が進むことが期待されている。ルクセンブルグ所

## 第2章 国内パネル調査

得研究(LIS)によるデータベースを最大限活用するために、データの公表時期を合わせるなど KHPS 側の運営も工夫されている。

### KHPS・JHPS を用いたデータ解析プロジェクト

#### 『日本の家計行動のダイナミズム』I～VII

- KHPSを利用した論文を毎年10本程度掲載
- GCOEの「市場の質」理論の実証研究

#### 『貧困のダイナミズム』I～II

- JHPSを利用した論文を毎年10本程度掲載
- 貧困、税社会保障、教育、医療などの実証分析

#### 国内外の研究機関との共同研究

- 所得のインプテーションに関する国際共同研究（ルクセンブルグ所得研究）
- 国際比較を可能にするための統計2次利用に関する共同研究（独統計センター）
- その他の共同研究機関：経済協力開発機構（OECD）、プリンストン大学（Global Network on Inequality）、プリンストン大学（CNEF）、シカゴ大学、一橋大学等

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

研究者育成のために、パネルデータ解析セミナー、パネルデータ解析入門セミナーを開催している。セミナー内容は、KHPS、JHPS を用いたデータセットの構築・ハンドリングの方法から基礎的なパネルデータの分析手法、脱落問題などのパネルデータ利用時の諸問題への対処法などについて講義が行われている。

### KHPS・JHPS を用いたパネルデータ解析セミナー

#### パネルデータ解析セミナー

- 実際の調査データを利用した集中講義・演習形式のセミナー（2009年度から実施：6日連続、計16コマ）
- 参加者：毎年60～70人程度

|                     |     | 参加人数(割合)   |            |
|---------------------|-----|------------|------------|
|                     |     | 平成<br>20年度 | 平成<br>21年度 |
| 大学関係者               | 慶應  | 27 (38.6%) | 20 (32.8%) |
|                     | その他 | 34 (48.6)  | 27 (44.3)  |
| 行政関係者<br>(厚労省・内閣府等) |     | 5 (7.1)    | 9 (14.8)   |
| 民間シンクタンクなど          |     | 4 (5.7)    | 5 (8.2)    |
| 合計                  |     | 70 (100.0) | 61 (100.0) |



出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

加えて、各種シンポジウムが開催されており、研究成果を公表している。シンポジウムの参加者には、大学関係者以外にも、マスコミ・出版社、行政関係者、民間シンクタンクなどが参加している。

各種シンポジウムの開催

各種シンポジウムの開催

- ・「データに見る貧困からの脱出—日本における税社会保障・雇用政策の再分配機能」(2010年3月2日)
- ・「マイクロデータの新たな利用による統計分析」(二次利用に係る説明会)(2010年6月5日)

「データに見る貧困からの脱出」

|                          |     | 参加人数<br>(割合) |
|--------------------------|-----|--------------|
| 大学関係者                    | 慶應  | 36 (27.3%)   |
|                          | その他 | 18 (13.6)    |
| マスコミ・出版                  |     | 6 (4.5)      |
| 行政関係者(財務省・総務省・厚労省・内閣府など) |     | 31 (23.5)    |
| 民間シンクタンクなど               |     | 41 (31.1)    |
| 合計                       |     | 132 (100.0)  |



出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-5

## 第2章 国内パネル調査

### JGSS

---

・正式名称

日本版総合的社会調査(JGSS: Japan General Social Surveys)

#### 1) 概要

##### (1) 目的

日本人の意識や行動を総合的に調査し、東アジア諸地域との比較研究を目的に掲げている。日本における総合的社会調査を継続的に実施し、全国調査に参加する機会を持たない研究者に対して、分析機会の提供、社会統計学の教育現場での活用などを目指している。

##### (2) 経緯

シカゴ大学の National Opinion Research Center が 1972 年に GSS(General Social Surveys)を開始し、最新の 2010 年までの 28 回調査にのべ 5 万 5 千人以上が回答、1 万 6 千以上の著作、毎年 40 万人以上の学生が利用している大規模な社会科学調査を実施している。ドイツ、イギリス、オーストラリアにおいても、同様の大規模な社会調査が開始され、これらの国々では、大規模社会調査のデータを研究や教育に活用するためのデータアーカイブの整備も進められた。ミシガン大学の Institute for Social Research に事務局を置く Inter-University Consortium for Political and Social Research (ICPSR) は代表的なデータアーカイブで、アメリカの各大学は学生数に応じて年会費を払い、大規模社会調査データを借り受けて、授業や研究に利用している。アメリカの社会学や統計学の講義では 1970 年代後半には既に、実際の社会調査データを用いて分析例を学び、学生自らが課題を設定して、学習した分析手法を駆使してレポートを書くことができるなど、質の高い講義が実施されていた。一方、日本では 1990 年代後半においても、学術目的・教育目的に利用できる社会調査は整備されておらず、北海道大学、同志社大学、青山学院大学などの一部の大学は、ICPSR に高額な費用を支払い、社会調査データを得ているに留まっている現状があった。国内で大規模な社会調査に関与できるのは一握りの主要な大学のみであった。

そこで、1998 年の秋に、当時、大規模社会調査の実施準備を進めていた大阪商業大学と、大規模社会調査のデータアーカイブ作成の準備を進めていた東京大学社会科学研究所のグループが、互いの趣旨を知り、JGSS 研究プロジェクトを開始し、1999 年 3 月に校費で第 1 回予備調査を大阪、東京で実施した。

1999 年 1 月に大阪商業大学が文部科学省の私立大学学術フロンティア推進事業に採択され[2009 年 3 月まで 2 期 10 年]、1999 年 10 月に第 2 回予備調査を全国で実施した。2000 年から本調査を実施している。2008 年 8 月からは文部科学省の人文科学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業を受託し、2008 年 10 月には共同利用・共同研究拠点に認定されている[いずれも 2013 年 3 月まで 5 年]。

JGSS 研究センターの沿革

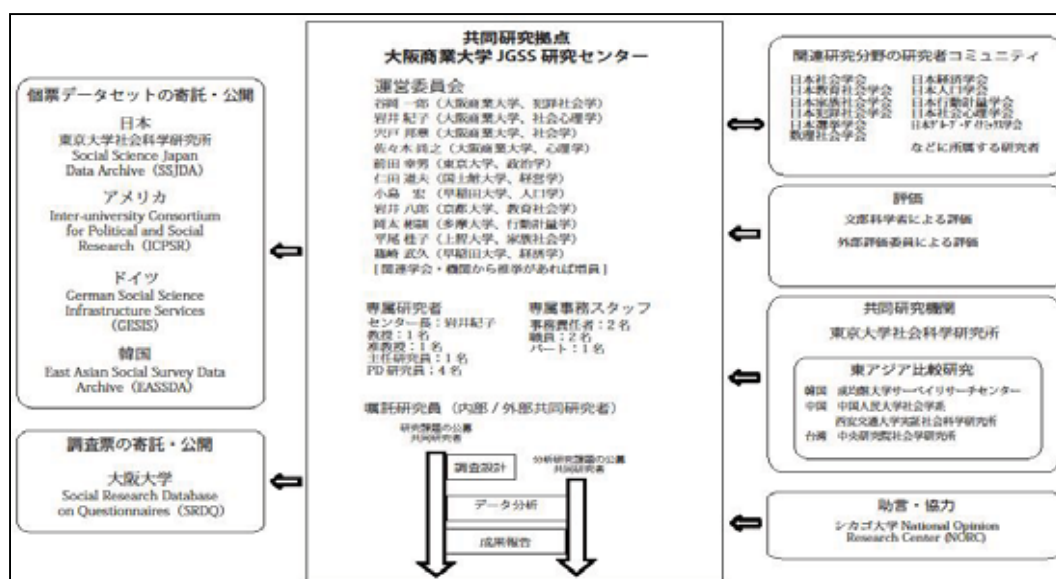
- ▶ 1998年6月： 私立大学学術フロンティア推進事業申請 → 不採択
- ▶ 1998年9月： 大阪商業大学(代表:谷岡一郎)と東京大学社会科学研究所(代表:佐藤博樹)が協力アメリカのGeneral Social Suvey1972-1996を基に、準備開始
- ▶ 1998年11月： 科学研究費 特別推進研究(東大社研などと共同作成) → 不採択
- ▶ 1999年1月： 私立大学学術フロンティア推進事業(第3次補正予算)申請 → 採択
- ▶ 1999年4月～2004年3月： 文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点プロジェクト第1期
- ▶ 2003年11月： 日本統計協会から統計活動奨励賞受賞
- ▶ 2004年1月： 私立大学学術フロンティア推進事業継続申請 → 採択
- ▶ 2004年4月～2009年3月： 文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点プロジェクト第2期
- ▶ 2006年11月： 科学研究費 研究成果公開促進費申請 → 採択  
『日本人の意識と行動』東京大学出版会(2008.2)刊行
- ▶ 2007年11月： 科学研究費 特別推進研究申請 → 不採択
- ▶ 2008年5月： 科学研究費 新学術領域研究(研究領域提案型)申請 → 取り下げ(8月)
- ▶ 2008年5月： 人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業申請 → 採択
- ▶ 2008年7月1日： JGSS研究センター発足
- ▶ 2008年8月～2013年3月： 人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業
- ▶ 2008年8月： 共同利用・共同研究拠点申請
- ▶ 2008年10月～2009年3月： 共同利用・共同研究拠点認定

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

(3)体制

センターの専属研究員4名と外部の研究者7名からなる運営委員会が、研究課題の公募・審査・採択、調査の企画・設計、データの整備・公開などについて協議して方針を示し、センターの研究員と事務スタッフが協力して、業務の遂行にあたっている。主な3つの業務のうち、外部との交渉と「日本社会の変容及び東アジアとの比較に関する計量分析研究」はセンター長が、「共同研究課題の集約に基づく総合的社会調査の設計・実施」は准教授が、「総合的社会調査のデータ整備及び公開」は主任研究員が責任を持ち、この3名が協議して全体の作業スケジュールを決めている。運営委員長は大阪商業大学学長の谷岡一郎が、副委員長は東京大学社会科学研究所の前田幸男准教授が務めている。

JGSSの実施体制・組織



出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3



## 第2章 国内パネル調査

調査の実査は外部の調査機関へ委託されている。東京大学社会科学研究所は、大阪商業大学JGSS 研究センターと「JGSS プロジェクトの実施をめぐる協力に関する協定」(2013年3月末まで)を結んでおり、JGSS の担当スタッフ(2008～2010年度は仁田道夫と前田幸男;2011～2012年度は前田幸男)が、研究企画(運営委員会ならびにEASS会議)に参画し、職業・産業のコーディング及びデータアーカイブでの公開と利用の実態についての報告に責任を持つことになっている。

### (4)財源

財源は、大阪商業大学が、私立大学学術フロンティア推進事業による研究助成を1999年から2期10年受けていたが、調査費・印刷製本費・人件費・旅費などの該当費目に対する半額助成であり、大学の負担が大きすぎて、この状態での継続は不可能と判断して、2009年度からの更新申請はしないことを大学が決定した。一方、JGSSプロジェクトチームは継続を目指して、2007年秋に科学研究費「特別推進研究」に申請したが不採択となり(1頁表参照)、2008年5月に文部科学省科学研究費「新学術領域研究(研究領域提案型)」と「人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業」に申請し、後者の採択が決まり、前者の申請は取り下げた。したがって、2009年以降は、大学予算と文部科学省からの委託費で運営している。

| 平成23年度「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」の委託費(単位:円) |              |            |
|--------------------------------------|--------------|------------|
|                                      | 種 別          | 委託費の額      |
| 設備備品費                                |              | 0          |
| 試作品費                                 |              | 0          |
| 人件費                                  | 業務担当職員       | 10,080,000 |
|                                      | 補助者          | 0          |
|                                      | 社会保険料等事業主負担分 | 1,072,529  |
|                                      | 計            | 11,152,529 |
| 業務実施費                                | 消耗品費         | 197,416    |
|                                      | 国内旅費         | 2,248,820  |
|                                      | 外国旅費         | 816,050    |
|                                      | 外国人等招へい旅費    | 606,400    |
|                                      | 諸謝金          | 624,999    |
|                                      | 会議開催費        | 0          |
|                                      | 通信運搬費        | 570,900    |
|                                      | 印刷製本費        | 2,532,930  |
|                                      | 借損料          | 0          |
|                                      | 雑役務費         | 32,299,305 |
|                                      | 電子計算機諸費      | 0          |
|                                      | 保険料          | 0          |
|                                      | 光熱水料         | 0          |
|                                      | 消費税相当額       | 611,561    |
|                                      | 計            | 40,508,381 |
| 一般管理費                                | 上記経費 * 10%   | 5,166,090  |
| 合計                                   |              | 56,827,000 |

出所)JGSS 研究センター 提供資料

文部科学省の推進事業は、2010年から「特色ある共同研究拠点御整備の推進事業」に名称変更しており、人文・社会科学分野を始めとする特色ある分野を対象として、私立大学等に共同研究拠点を整備し、当該分野全体の研究水準の向上と異分野融合による新たな学問領域の創出を図ることを事業の目的としている(平成23年行政事業レビューシート〈文部科学省〉:事業番号0228)。共同研究拠点とは、個々の大学の枠を越えて、大型の研究設備や大量の学術資料・データ等を全国の研究者が共同で利用したり、共同研究を行う、当該研究分野における拠点である。事業の実施に当たっては、大学に対し公募を行い、拠点採択委員会において審査を実施し、採択拠点を決定し委託しており、平成20年度に5拠点、平成21年度に2拠点が採択され、平成22年度以降、新規採択はない。

委託額は、拠点により異なり、JGSSの場合は、平成20年と21年度は7,700万円(間接経費3割を含む)、平成22年度は6,700万円(事業全体の予算が7,000万円削減)、平成23年度は左表のとおり5,682万7,000円(7拠点全体として17%減;間接経費改め一般管理費1割を含む;直接経費の額自体は平成22年度と同じ)である。平成24年度は事業全体が1割減と連絡があった。委託費の額は、平成20年度に採択された時の5年計画と、毎年2月上旬に提出する当該年度の報告書と次年度計画に基づいて決定される。

JGSS研究プロジェクト全体の経費は、人件費を含むと、委託費の3倍近い約1億5,000万円を要している。プロジェクトに従事する研究者は、教授2名(学長とセンター長;後者は授業4コマ)、准教授1名(5.5コマ)、主任研究員1名(週40時間)、PD研究員4名(各30時間)であり、学長を除く7名は、国内外の共同研究者や機関とスケジュール調整を行いながら、膨大な作業と取り組んでいる。教員の給与は、当初から大学が負担していたが、委託費が大幅に削減された平成22年度以降は、主任研究員1名とPD研究員1名の給与も大学が負担している。

事務スタッフは、大学の正職員2名(午前と午後交代で勤務しセンターが孤立しないよう大学と連携)、専門職員2名(週40時間;印刷刊行物とホームページ掲載ファイルの作成・管理担当と経理・庶務担当)、パート職員1名(週20時間;校正・編集担当)であり、5名とも大学が給与を負担している。

委託費のうち最大の支出は、雑役務費に分類される調査費である。研究者から寄せられる研究課題を集約して日本人の意識、行動及び社会構造を正確に捉え、さらに韓国・台湾・中国との国際比較研究の分析にも耐えられるデータを得るためには、面接調査と留置調査を併用し、9,000人規模のサンプルが必要である(有効回収が約5,000人)。JGSS-2010とJGSS-2012はともに、約6,250万円を要し、単年度の予算には収まらず、2月から4月にかけて実施して、2年間に分けて支払っている。なお、国勢調査を始め大規模調査は10月に行われることが多く(JGSSも2008までは10月実施)、2月から4月は他の調査と重ならず、調査時期としては適切である。JGSSとEASSの調査票を組み合わせる調査を実施するためには、毎年ではなく隔年が最適であり、アメリカのGSSも1994年以降は、隔年調査に切り替えている。

人件費と調査費のほか、委託費からの支出が認められている主な費用は、国内旅費、外国旅費、外国人等招聘旅費、諸謝金、印刷製本費、通信運搬費である。PCやサーバーを購入する設備備品費は、原則として初年度のみ(平成20年度)認められている。

旅費は、研究課題が採択されて共同研究拠点の嘱託研究員となった研究者が拠点での設問検討・分析研究会に参加する費用、拠点の研究者(嘱託研究員を含む)がEASSの設問検討・分析研究会に参加する費用、EASSの共同研究者を拠点での研究会に招聘する旅費、拠点が開催する統計セミナーやリサーチセミナーの講師の旅費、拠点の研究者が共同研究の成果を国際会議などで報告する旅費などである。EASSについては、モジュールの作成とデータの統合・分析を進めるために、年に2回(5月頃と11月頃)会議を開催し、そのホストは4チームが順番に務めるという取り決めがある。ホストチームは、他の3チームから2名ずつと、EASSのデータアーカイブの担当者(韓国チーム)1名の計7名の旅費を負担する。また、EASSは、欧米のデータに注目が集まりやすい状況に対抗するために、国際会議において、4チームが共同でセッションを企画・申請することが多く、その共同報告のための海外旅費も必要となる。

印刷製本費は、調査方法、調査内容、各設問の回答分布を始め、調査票や調査要領などの調査に関連する資料一式を収録したコードブック及びJGSS/EASSデータを用いた分析論文を収録した研究論文集の刊行費用である。コードブックなどは社会調査関連の授業を開講している全国の大学の社会学研究科の図書館や研究室や海外のデータアーカイブや共同研究機関など約30カ所に送付している。



## 第2章 国内パネル調査

大学からは、前述した人件費のほかに、会議開催費、研究会に参加する大学院生(調査を企画・実施できる人材育成)の旅費、職業・産業コーディングのアルバイト費と交通費、図書の刊行助成金、専門分野の電子ジャーナル購読費、コピー機のカウンター料金、事務消耗品などが助成されている。コーディング費用は、データ整備に不可欠であり、データの解説書の刊行は、データの存在を国内外に発信し、データの利用を高めるために不可欠であるが、委託費の対象外である。

上記のように、EASSを含むJGSSのプロジェクトは、大学からの多大な財政支援によって継続している状態であり、大学からはこれ以上の支援は無理であると断言されており、推進事業の委託額が平成 24 年度よりもさらに削減された場合は、平成 25 年以降の継続は難しい。また、JGSSに限らず、長期継続調査においては、調査票の変遷を理解し、各調査項目に割り振られている変数名が頭に入っていないと、調査票やデータファイルやコードブックの作成や編集を行うことができないため、センターの研究者と事務スタッフが継続して働ける環境が求められている。現在のところ、事務スタッフについては、大学の負担により、派遣職員やパート職員から専門職員への切り替えを行い、継続性が確保されている。しかし、PD研究者については、JGSSでの経験が評価されて、教員として他機関へ就職することが多く、入れ替わりが頻繁である。少なくとも 2 名以上は年度を超えて継続しているように、PD研究者は 4 名以上必要であるが、平成 24 年度の委託費と大学からの支援削減に伴い、実現できない状況である。

なお、JGSSプロジェクトでは、データの扱いや統計分析に精通しているだけでなく、海外の研究者や研究機関と英語で交渉を行うので、主任研究者とPD研究者は下記の枠で募集している。

- ・[研究者 A] 調査データのクリーニングや加工、プロジェクト進行に必要なデータ分析の補助
- ・[研究者 B] 東アジア各国の共同研究者との英語での連絡の補助、調査関連書類の英訳の補助

## 2)調査企画検討ステージ

### (1)調査対象(対象条件・対象数)

それぞれの調査年度の9月1日時点(2010年調査からは前年度の12月31日)で満20歳から89歳の全国男女を対象としている。対象者数は、調査地点あたり、15人前後となるように設計している。

調査対象数は、2000年では4,500人で開始した。2002年には対象数を5,000人に拡大した。2003年には、留置調査票を2種類(A票、B票)用意し、対象者を半数ずつそれぞれの調査票に割り当てる split-ballot 方式を取り、対象者は7,200人に拡大した。留置票を1種類に戻した2005年には対象数を4,500人に減少させたが、2006年以降、2003年の方式が標準化されており、全体としてのサンプル数は多く設定されている。最新の2012年には9,000人を調査の対象としている。

### (2)調査内容

毎回継続して調査する設問には、回答者の職業や世帯構成などの基本属性に関する項目、回答者の日常的な行動や基本的な生活意識、政治意識に関する項目などが挙げられる。毎回継続して調査を行うが、調査年度ごとに若干の修正を加える場合もある。

加えて、それぞれの調査時点で世間の注目を集めている出来事に関する時事的な設問や、集中的な分析が行いやすいように特定のテーマに焦点を絞って組み込んだ設問が含まれる。JGSS-2005からは、一般の研究者への公募から組み込まれた設問が時事的な設問に含まれている。

また、2003年に実施したJGSS国際シンポジウムを契機として、GSSタイプの大規模社会調査を実施している韓国、台湾、中国のチームと共同で、EASS(East Asia Social Surveys)を同時企画し、欧米研究者が主催しがちな国際比較研究を行っている。日本のJGSS、中国のCGSS(China General Social Surveys)、韓国のKSGS(Korean General Social Surveys)、台湾のTSCS(Taiwan Social Change Survey)が共同で調査票を設計し(約60問)、それぞれが実施している調査の調査票に組み込んでいる。JGSSの場合は、A票では、JGSSの継続設問や時事的な設問が中心となっている。B票では、JGSSの継続設問、時事的な設問に加えて、EASSの設問、EASS関連のJGSS独自設問について調査している。

JGSSの中心的な設問と時事的な設問:面接調査票

| 調査項目           | JGSS-2000 | JGSS-2001 | JGSS-2002             | JGSS-2003  | JGSS-2005                           | JGSS-2006                                | JGSS-2008                              | JGSS-2010  |
|----------------|-----------|-----------|-----------------------|------------|-------------------------------------|--|--|------------|
| 現職             | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 副業(時間)         | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 初職             | ○         | +時期/求職方法  | +時期/求職方法              | -          | +時期                                 | +時期                                      | +時期                                    | +時期        |
| 最終職            | ○         | ○         | ○                     | -          | -                                   | -  | -                                      | -          |
| 学歴             | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +専門学校通学                                  | +専門学校通学                                | +専門学校通学    |
| 収入             | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +仕事以外の収入                                 | +仕事以外の収入                               | +仕事以外の収入   |
| 婚姻上の地位         | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 配偶者の職業・学歴・収入   | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +仕事以外の収入                                 | +仕事以外の収入                               | +仕事以外の収入   |
| 父母の学歴          | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 世帯構成/世帯収入      | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +就労・婚姻状態                                 | +就労・婚姻状態                               | +就労・婚姻状態   |
| きょうだいの数        | ○         | +配偶者兄弟姉妹  | +配偶者兄弟姉妹              | -          | +配偶者兄弟姉妹                            | +配偶者兄弟姉妹                                 | +配偶者兄弟姉妹                               | +配偶者兄弟姉妹   |
| 政党支持           | ○         | ○         | ○                     | ○(留置)      | ○(留置)                               | ○(留置)                                    | ○(留置)                                  | ○(留置)      |
| 婚姻歴            | ○         | ○         | ○                     | -          | -                                   | ○(留置B)                                   | -                                      | -          |
| 子の年齢           | +出生年      | +出生年      | +出生年                  | ○(同居子のみ)   | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 15歳時の両親の職業     | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 15歳時の居住地域      | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 居住形態           | +面積       | +面積       | +面積                   | ○          | ○(留置)                               | ○(留置)                                    | ○(留置)                                  | ○(留置)      |
| 社会的地位          | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 労働組合           | ○         | ○         | 加入の有無のみ               | 加入の有無のみ    | ○                                   | 加入の有無のみ                                  | 加入の有無のみ                                | 加入の有無のみ    |
| 居住地域の特徴(調査員記入) | -         | -         | -                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 時事的な設問群        | 職業訓練      | 職業訓練      | 学部・学科、進学率、教育費、住宅関連の支出 | 通勤手段・時間、休日 | 通勤手段・時間、休日、自動車の保有、働き方の意識、父母(同別居・年齢) | 親や子どもとの居住距離・接触頻度・連絡頻度、教育費、父母/義父母(同別居・年齢) | 勤務先と海外との取引、15歳時の父親と母親の接し方など、父母(同別居・年齢) | 父母(同別居・年齢) |

○:設問あり、◎:設問多い、+:○に加えて、-:設問なし

▶ 9

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3

第2章 国内パネル調査

JGSS の中心的な設問と時事的な設問:留置き調査票

| 調査項目          | JGSS-2000 | JGSS-2001 | JGSS-2002 | JGSS-2003 |    | JGSS-2005 | JGSS-2006 |      | JGSS-2008 |      | JGSS-2010 |      |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|-----------|-----------|------|-----------|------|-----------|------|
|               |           |           |           | A票        | B票 |           | A票        | B票   | A票        | B票   | A票        | B票   |
| 幸福感/満足感       | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 結婚幸福感/配偶関係満足度 | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 健康状態          | +配偶者      | +配偶者      | +配偶者      | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | ○    | ○         | EASS |
| トラウマの経験       | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 家計の状態         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 社会階層          | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 宗教            | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 性別役割分業観       | ◎         | ◎         | ◎         | ◎         | ○  | ◎         | ◎         | EASS | ◎         | EASS | ◎         | ○    |
| 理想の子ども数・性別    | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | EASS | ○         | -    | ○         | -    |
| 家事頻度          | +配偶者      | +配偶者      | +配偶者      | ○         | -  | ○         | ○         | EASS | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 夫婦別姓          | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | -         | -         | ○    | -         | -    | +子どもの名字   | -    |
| 政治についての考え方    | ○         | ○         | ○         | ○         | ◎  | ○         | ◎         | ○    | ◎         | ○    | ◎         | ○    |
| 所属集団          | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | -    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 一般的信頼感/組織への信頼 | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | -    | ○         | ○    | ○         | EASS |
| 余暇活動          | ○         | ○         | ◎         | ◎         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | EASS | ○         | ○    |
| 犯罪被害          | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | -         | ○         | -    | ○         | ○    | ○         | -    |
| 飲酒/喫煙         | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | -         | ○         | -    | ○         | -    | ○         | EASS |
| 読書頻度(本、新聞)    | ○         | ○         | +新聞名      | +新聞名      | -  | +新聞名      | ○         | ○    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 情報機器の利用       | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ◎         | -    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 安楽死           | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | -    | ○         | -    |
| 外国人           | ○         | ○         | ○         | ◎         | -  | ○         | +国別好感度    | -    | ○         | EASS | ○         | -    |
| 環境問題          | ○         | ○         | ◎         | ◎         | ○  | -         | ○         | -    | ◎         | ○    | ○         | EASS |
| 高齢化/社会保障      | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | -         | ○         | ○    | EASS      | ○    | -         | ○    |
| アレルギー性疾患      | -         | -         | ○         | ○         | -  | ○         | -         | ○    | -         | -    | -         | ○    |
| 居住年数/永住意識     | -         | -         | -         | ○         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | ○    | ○         | ○    |

○:設問あり、◎:設問多い、+:○に加えて、-:設問なし、EASS: EASSモジュール

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

JGSS の時事的な設問:留置き票

| JGSS-2000  | JGSS-2001                                     | JGSS-2002   | JGSS-2003                             |   | JGSS-2005  | JGSS-2006   |  | JGSS-2008  |   | JGSS-2010   |   |                                      |
|--|---|---|---------------------------------------|---|--|---|--|--|---|---|---|--------------------------------------|
|  |   |   | A票                                    | B票  |  | A票  | B票   | A票   | B票  | A票  | B票  |                                      |
| 墓、ベットの援助交際、裁判所の判決、少年法の改正、死刑制度、女性知事、臓器提供意思表示カード、死後の世界、暴行被害、体罰、道徳/倫理観(ポルノ婚外関係) | JGSS-2000に加えて、介護経験(本人/配偶者)、サッカーくじ[少年法の改正は除いた] | 環境と消費行動、ボランティア活動、英語学習、学歴、学校教育から得たもの、キャンブル、カジノの合法化 | 消費行動、英語学習、いじめ、少年法、カジノの合法化、代理母、女性知事と相撲 | 社会的ネットワーク(悩み事・政治・仕事について相談する相手とその属性)、政治についての考え | ボランティア活動、寄付・募金活動、クレジットカード、消費者金融、カウンセリング、少年少女による凶悪犯罪、遺体交換、自動車保有・利用、高齢期の過ごし方 | 中学3年時になった職業、学歴・教育観、外国語学習、開発途上国への援助、憲法第9条改正、女性・女系天皇、防犯意識・行動、監視社会、自殺、地域での清掃・リサイクル活動 | EASS 2006 Familyモジュール:結婚観・離婚観、家族観、性別役割、家意識、扶養意識、配偶者との出会い、夫婦の意思決定・情緒関係、家族行動、世代間援助 | 知事任期・支持率、経済的不安感、しつけ、父親・母親の存在感/道徳意識、暴行・暴言被害経験、体罰、少年法、死刑制度、受診頻度、通院阻害要因、健康診断、医療不安、救急医療体制、地球環境と経済成長・利便性、エコ・エネルギー利用、ポイコット/バイコット行動、国産食品の購入 | EASS 2008 Cultureモジュール:文化接触、儀礼、友人に望む資質、価値観、好きな音楽、海外経験・知人、英語能力、社会的距離、ネットワー、外国人労働者・花嫁、グローバルゼーション、ナショナリズム、国際問題 | 経済的不安感、耽溺行動(飲酒、喫煙、ギャンブル)、英語教育・能力・学習、エコ・エネルギー利用、ポイコット/バイコット行動、マニフェスト(子ども手当、高校無償化、高速道路無料化、CO <sup>2</sup> 排出量削減、最低賃金引き上げ、同一労働同一賃金、配偶者控除廃止)、消費税率、臓器提供の意思、移植を受けたか、裁判所の判決、死刑制度、裁判員制度、墓 | EASS 2010 Healthモジュール:SF-12v2 <sup>TM</sup> Health Survey、Hopelessness、慢性的な病気の有無と種類、身長・体重、体重・体型管理、耽溺行動、運動習慣、健康診断、受診頻度、通院阻害要因、医療保険、東洋医学、医療不安、相談相手、近隣環境、時間・心のゆとり、孤独感、リラクゼーション行動、生活の享受、インフルエンザ、要介護の家族、加齢への不安 | 経済的不安感、旅行の頻度(国内・海外)と希望、旅行の目的、職場の連帯感、 |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

JGSS の調査項目の変遷: 継続・復活・新規・EASS 設問の割合

|       |        | 継続  | 復活 | 新規 | EASS | total |     |    | (%)  |     |     |      |  |
|-------|--------|-----|----|----|------|-------|-----|----|------|-----|-----|------|--|
|       |        |     |    |    |      | 設問    | 変数  | 頁数 | 継続   | 復活  | 新規  | EASS |  |
| J00面接 |        |     |    |    |      | 143   | 354 | 19 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 156   | 186 | 14 |      |     |     |      |  |
| J01面接 |        |     |    |    |      | 146   | 346 | 19 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 158   | 189 | 14 |      |     |     |      |  |
| J02面接 |        |     |    |    |      | 110   | 360 | 19 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 160   | 261 | 14 |      |     |     |      |  |
| J03面接 |        |     |    |    |      | 56    | 237 | 11 |      |     |     |      |  |
| A票    |        |     |    |    |      | 153   | 250 | 14 |      |     |     |      |  |
| B票    | ネットワーク |     |    |    |      | 251   | 505 | 22 |      |     |     |      |  |
| J05面接 |        |     |    |    |      | 77    | 201 | 13 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 183   | 263 | 14 |      |     |     |      |  |
| J06面接 |        | 60  | 1  | 3  | 22   | 86    | 259 | 16 | 70%  | 1%  | 3%  | 26%  |  |
| A票    |        | 101 | 13 | 51 | 0    | 165   | 198 | 14 | 61%  | 8%  | 31% | -    |  |
| B票    | 家族     | 37  | 6  | 21 | 73   | 137   | 161 | 14 | 27%  | 4%  | 15% | 53%  |  |
| J08面接 |        | 79  | 0  | 7  | 0    | 86    | 197 | 15 | 92%  | 0%  | 8%  | 0%   |  |
| A票    |        | 103 | 20 | 29 | 0    | 152   | 202 | 14 | 68%  | 13% | 19% | -    |  |
| B票    | 文化     | 63  | 8  | 6  | 86   | 163   | 198 | 14 | 39%  | 5%  | 4%  | 53%  |  |
| J10面接 |        | 84  | 0  | 0  | 0    | 84    | 184 | 15 | 100% | 0%  | 0%  | -    |  |
| A票    |        | 97  | 24 | 29 | 0    | 150   | 193 | 14 | 65%  | 16% | 19% | -    |  |
| B票    | 健康     | 56  | 9  | 24 | 66   | 155   | 224 | 14 | 36%  | 6%  | 15% | 43%  |  |
| J12面接 |        | 80  | 11 | 6  | 0    | 97    |     | 16 | 82%  | 11% | 6%  | -    |  |
| A票    |        | 90  | 32 | 53 | 0    | 175   |     | 15 | 51%  | 18% | 30% | -    |  |
| B票    | ネットワーク | 55  | 11 | 24 | 82   | 172   |     | 15 | 32%  | 6%  | 14% | 48%  |  |

面接: 世帯構成や就業状況など枝分かれの多い設問中心; J03で圧縮; J06はEASSで親子に関して詳細; J12で初職・最終職復活; 初期には世帯に関して変更(別居家族: 誰から見て); 70%~100%継続

留置: 意識など、面接では社会的望ましさの影響を受けやすい設問中心;

A票: JGSSの継続設問+復活+新規

継続: 51~68%

復活: 8~18%(節電, 天皇)

新規: 19~31%(時事: 震災)

B票: EASS(60問)+EASS関連JGSS

独自設問+JGSS継続+新規(サンプル数を必要とする設問)

EASS: 43~53%

継続: 27~39%

復活: 4~6%(寄付)

新規: 4~15%(原発・災害不安)

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3(更新)

JGSS の調査項目の変遷

|   |   |
|---|---|
| <p>長期調査で変化をうまくとらえた例: 継続+復活<br/>                 高齢者の扶養・介護、育児・教育の責任:<br/>                 個人・家族→国・自治体<br/>                 介護保険など制度の変化の前後<br/>                 結婚観: 女性[男性]の幸福は結婚には言えない<br/>                 性別役割観: 男女の役割を固定しない<br/>                 高齢者の労働率: 低下<br/>                 収入の変化: 景気を反映<br/>                 階層帰属意識: 下層のカミングアウト: 留置→面接でも<br/>                 政党支持率: 政権交代<br/>                 外国人増加の賛否: 外国人による事件の発生に影響<br/>                 健康: 運動頻度・健康自己評価の増進、喫煙率低下<br/>                 ペット: 室外犬減少、室内犬増加<br/>                 組織への信頼感: 政権交代や震災救援を反映<br/>                 エコ消費・行動: 節電、ソーラー発電<br/>                 環境汚染: 大気・水質・土壌汚染(J12がリスト)</p> <p>変更した設問<br/>                 通信機器の利用: 急速な変化に追いつけない<br/>                 ファックス/PCで行うこと(HP→ブログ)<br/>                 仮説検証のために試行錯誤<br/>                 外国人増加の良し悪し理由/英語の使用/ボランティア<br/>                 EASSに合わせて変更し、意味が変わり、分布変化<br/>                 家族そろって夕食→家族一緒に夕食</p> | <p>変更した設問<br/>                 詳細に把握: 世帯(単身赴任、学業で別居)<br/>                 市町村合併により市の規模変化: 市郡規模<br/>                 人々の行動変化: 余暇活動<br/>                 慣習的設問だが意味不明確: 信頼感</p> <p>留意が必要な設問<br/>                 天井効果が著しい: 将来もらえる年金<br/>                 法律改正により意味変化: 少年法の厳罰化<br/>                 慣習的設問だが意味不明確: 保守-革新<br/>                 キャリアオーバー発生: J08三世同居 [しつけカ<br/>                 の後、親による体罰の前] 望ましいが増加<br/>                 尋ね方が難しい: 裁判員制度、TPP<br/>                 微妙な設問: 収入、婚姻歴、セックスの頻度</p> <p>途中から継続<br/>                 J08以降: 経済的不安感、再生可能エネルギー<br/>                 J10以降: メンタルヘルス、希望設問</p> <p>追加・修正すべき設問<br/>                 世代間の不公平感、年金制度(廃止も含む)</p> <p>あつたら良かったと思う設問<br/>                 J03ネットワーク: 満足感・健康感などの継続設問<br/>                 資産・預貯金の額: 経済学からの要望</p> |
|---|---|

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

## 第2章 国内パネル調査

### (3) サンプルング

層化2段無作為抽出によるサンプルングを行っている。全国を6ブロックに分け、市群規模で4段階に層化し、人口比例により600地点を抽出、各地点において、等間隔抽出法により14～16名を抽出する。

回収率は、第1回調査である2000年のJGSS-2000における回収率は、64.9%(2,893人)であった。最新のJGSS-2010では、A票では62.2%(2,507人)、B票では62.1%(2,496人)となっている。

### (4) 調査手法

面接法と訪問留置法の併用をしている。面接調査票には、分岐の多い設問や、回答が複雑な設問を組み込み、留置調査票には回答が容易な設問やプライバシーへの配慮が強く求められる設問が多く組み込まれるなど、設問の特徴に合わせて調査法を使い分けている。

JGSSの調査概要

## JGSS調査概要

- ▶ 対象: 全国の20～89歳の男女
- ▶ 抽出: 層化二段無作為抽出  
6ブロック: 北海道・東北/関東/中部/  
近畿/中国・四国/九州  
x4市郡: 大都市/人口20万人以上の市、  
人口20万人未満の市/郡部  
人口比例により地点抽出(J-10: 600地点)  
等間隔で14～16名抽出
- ▶ 調査方法: 面接・留置を併用
- ▶ 調査項目: 多岐にわたる意識と行動  
世帯構成、就業、日常行動、余暇、満足感、  
政治・政策に関する意識、時事、犯罪被害...
- ▶ J-10(第8回調査)までに  
のべ**2,500項目**以上  
のべ**27,799人**の協力
- ▶ 調査企画: 大阪商業大学JGSS研究センター
- ▶ 調査協力: 東京大学社会科学研究所

| 公開状況   | 実施時期                    | 調査名              | 回収数(回収率)  |
|--|-------------------------|------------------|---|
| SSJDA<br>(日本)  | 1999.3                  | 第1回予備調査          | 大阪 151; 東京 159  |
|  | 1999.10                 | 第2回予備調査          | 790 (65.0%)   |
| ICPSR<br>(アメリカ<br>など)<br>GESIS<br>(ドイツ)<br>SSJDA<br>(日本) | 2000.10                 | JGSS-2000        | 2,893 (64.9%)   |
|  | 2001.10                 | JGSS-2001        | 2,790 (63.1%)   |
|  | 2002.10                 | JGSS-2002        | 2,953 (62.3%)   |
|  | 2003.10                 | JGSS-2003        | A票 1,957 (55.0%)<br>B票 1,706 (48.0%)<br>“ネットワーク”モジュール         |
|  | 2005.8                  | JGSS-2005        | 2,023 (50.5%)   |
|  | 2006.10                 | JGSS-2006        | A票 2,124 (59.8%)<br>B票 2,130 (59.8%)<br>EASS 2006 “家族”モジュール   |
|  | 2008.10                 | JGSS-2008        | A票 2,060 (58.2%)<br>B票 2,160 (60.6%) EASS 2008<br>“文化とグローバル化” |
|  | 2009.1                  | JGSS-<br>2009LCS | 2,727(63.1%) 28-42歳;<br>ライフコース                                |
| 特別利用   | 2010.2                  | JGSS-2010        | A票 2,507 (62.2%)<br>B票 2,496 (62.1%)<br>EASS 2010 “健康”        |
| 準備中  | JGSS 累積データ<br>2000-2010 |                  | 27,799 ケース (J-09LCS除く)  |
| 準備中  | 2012.2                  | JGSS-2012        | A票; B票 EASS 2012<br>“ネットワーク/社会関係資本”                           |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

## 3) 調査実施ステージ

### (1) 調査実施体制

調査会社の選定に当たり、JGSS 研究センターは、以下の4つの条件を全て満たすことを委託の条件としている。

- ① 全国調査を実施ができる組織・体制が整っていること。
- ② 過去5年間に自治体、公的機関、学校法人・国立大学法人・公立大学法人(その下部組織を含む)が企画した全国調査を5件以上実施した実績があること。
- ③ 過去5年間に全国規模の選挙人名簿あるいは住民基本台帳を基に抽出した4000ケース以上の対象者に、面接調査法と留置調査法を併用(各対象者に両方)した調査を5件以上実施した実績があること。



と。

- ④ 財団法人日本情報処理開発協会が認定・付与するプライバシーマーク制度に適合すること。

条件を満たしているかどうかの調査は、以下の文献・公表情報を基に行った(平成23年の場合)。

- ① 平成19年～22年版『全国世論調査の現況(旧 世論調査年鑑)』内閣府大臣官房政府広報室編
- ② 各市町村の住民基本台帳閲覧状況の公表(平成19年度～22年度)
- ③ 各調査会社のウェブサイトに掲載されている情報

結果として、2000年から2012年までの調査の実査は、中央調査社に委託されており、調査員は中央調査社の調査員として調査を行っている。JGSSは、抽出の精度を高めるために、センターの研究者が抽出を行い、抽出方法の改善を探ることがあり、その際は、中央調査社の身分で抽出を行っている。

JGSS 研究センターが、調査員へ直接教育を行ってはいないが、調査会社とやり取りを重ねて、調査票に調査員注をわかりやすく組み込み、調査要領と抽出要領を作成し、調査員への周知徹底を指示している。データのコーディングとクリーニングについても、センターで詳細な指示書を作成している(参考資料:データクリーニングに関する指示書例)。研究者側が行うコーディングを円滑に進めるために、データは一度に納品されるのではなく、分割して納品される日程になっている。

JGSS 調査日程例

|   |       |                   |              |
|---|-------|-------------------|--------------|
| ・地点抽出準備   | ..... | 11月29日(火)         |              |
| ・調査地点確定   | ..... | 12月12日(月)         |              |
| *19日の週(20日予定)に自治体・地点番号等差込済の閲覧依頼文を大商大に渡し、年内に少なくとも押印までは済ませてもらい、その写しを年内に入手する(その際には宛名ラベルも手渡し) |       |                   |              |
| ・閲覧協力依頼状発送  | ..... | 1月5日(木)           |              |
| ・対象者抽出  | ..... | 1月10日(火) ~        | 2月15日(水)     |
| ・調査票版下受領  | ..... | 1月16日(月)          |              |
| ・調査票のA番号入れました   | ..... | 1月23日(月)          |              |
| ・調査書類印刷了  | ..... | 2月6日(月)           |              |
| ・事前挨拶状・謝礼投函   | ..... | 訪問時期を考慮し、調査員が適宜投函 |              |
| ・調査実施   | ..... | 2月24日(金) ~        | 4月15日(日)     |
| ・回収終了   | ..... | 4月16日(月)          |              |
| ・回収数報告  | ..... | 5月9日(水)           |              |
|   |       | <b>【面接票】</b>      | <b>【留置票】</b> |
| ・入力前点検  |       | 4月下旬~             | 5月中旬~        |
| ・データ入力了   | ..... | 7月上旬              | 7月上旬         |
| ・欠票データ納品  | ..... | 8月中旬              | 8月中旬         |
| ・面接票冒頭データ納品   | ..... |                   |              |
| ・データクリーニング了   | ..... | 8月下旬              | 8月下旬         |
| ・面接原票納品   | ..... | 8月下旬              | —            |
| ・面接記述部分納品   | ..... |                   | —            |
| ・RawData等納品   | ..... |                   | 9月上旬         |
| ・留置記述部分納品   |       |                   | 9月中旬         |
| ・基本クロス集計了   | ..... | 9月中旬              | 9月中旬         |

出所)JGSS 研究センター JGSS 調査日程

職業・産業分類のアフターコーディングは東京大学社会科学研究所へ依頼している。

職業・産業分類とは、回答者・配偶者・父親の職業(現職・初職・最終の主な職業など)に関して、従事する事業所・仕事・産業の具体的内容について尋ね、調査員が書きとめた自由記述の内容に基づいて事後的に分類することである。社会階層や職業移動に関する社会調査において一般的に用いられる設問の方式であ

## 第2章 国内パネル調査

るが、分類が複雑であるため、調査会社では行うことができない。分類方式には、日本国内で普及してきたSSM方式と、海外で一般的に用いられるISCO方式があり、JGSSでは、当初からSSM方式を採用していたが、EASSの開始にともない、ISCO方式も追加的に行っている。東京大学社会科学研究所は、職業・産業分類の自動コーディングに関して研究を進めていた背景もあり、JGSS研究センターとの協力協定に基づいて、東京大学社会科学研究所が、首都圏の大学生や大学院生を指導して、JGSSのアフターコーディングを担当している。前述したように、その経費は委託費用の対象ではないので、大阪商業大学の学内予算から支出している。

自由記述の内容は、調査会社がエクセルファイルにテキスト入力しており、JGSS研究センターでは、入力されたテキストと、面接調査票の原票に書かれた記述が一致しているかどうかを、全ての調査票について一字一句読み合わせて確認してから、東京大学社会科学研究所へ送付している。

なお、職業・産業のアフターコーディング作業の負担は大きく、東京大学社会科学研究所においても、2013年4月以降は、引き受けられないとのことである。JGSS研究センターでは、SSM方式のコーディングまでは可能であるが、ISCO方式のコーディングについては実施する知識を現在持ち合わせていない。

### (2)協力率向上のための取組

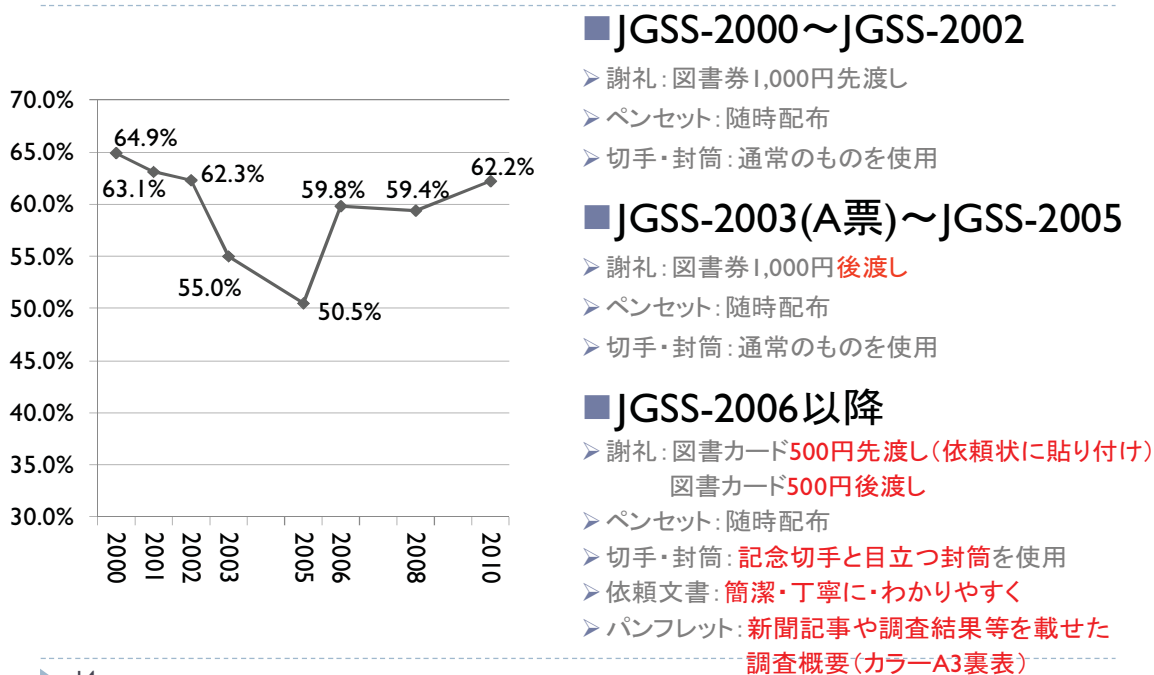
#### ①インセンティブ

回答者へのインセンティブとして、JGSS-2000～JGSS-2002では、図書券1,000円分を謝礼として先渡ししており、加えて、ペンセットを随時配布している。JGSS-2003～JGSS-2005では、謝礼の図書券1,000円分を後渡しに変更した。JGSS-2006以降は、図書カード500円分を依頼状に貼り付け、後渡しで図書カード500円分を再度渡している。

加えて、切手・封筒に関して記念切手と目立つ封筒(ピンクの大判)の使用、依頼文書を簡潔・丁寧に・わかりやすく修正、JGSSに関する新聞記事や調査結果等を載せた調査概要が記載されたパンフレットの配布、などが行われている。

#### 協力率向上のためのインセンティブ

## JGSSの回収率の推移と向上に向けての工夫



▶ 14

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3



②対象者とのコンタクト

回答者の協力が得られやすいよう、設問の特徴に合わせて、面接調査と留置調査の2種類の調査を併用している。調査への回答時間はそれぞれ20分程度、合計40分程度で調査が終了することを目指している。どちらの調査に先に回答するかは、回答者の都合に任されているが、面接調査票の回答が先に実施される場合が大半である。

③連絡先の確保

調査対象者の名簿(姓名・住所・生年月)は、調査会社により管理されている。

**(3)対象者の個人情報保護**

調査対象者の名簿(姓名・住所・生年月)は、調査会社が管理しており、JGSS 研究センターは一切関与していない。JGSS では、前述したように、調査会社の選定に当たり、4つの目の条件として、「財団法人日本情報処理開発協会が認定・付与するプライバシーマーク制度に適合すること」を挙げており、調査対象者の名簿と回答内容の管理については、この制度に則って行われている。

データの提供に際しての個人情報の保護は、SSJDAのデータ提供方法に則っている。SSJDAでは提供しているデータについてはデータクレンジングの際に、プライバシー、企業秘密にかかわる情報を数値だけの形にする、調査地域を粗く束ねるなどの措置を取っている。SSJDAは、データ利用者を把握しており、利用者が申請した利用目的以外に用いることを禁止している。

ICPSRにおいても、利用者がデータやコードブックなどをダウンロードすると、利用者に関する情報を自動的に保管すると同時に、利用者が所属する大学の管理者にも、その情報が以下のメールで送信される。

ICPSR 利用時の申請状況報告メール

```

----- Original Message -----
件名: WWW Downloads 1876-012712
送信者: "ICPSR Netmail" <■■■■@■■■■>
送信日時: 2012年01月28日(土) 13:59:38
宛先: ■■■■@■■■■

> Osaka University of Commerce
> WWW Downloads on 27-Jan-12:
>
> Study: 3593 Dataset: 1 Filename: 03593-0001-Codebook.pdf
> Study Name: Japanese General Social Survey, 2000
>
> Ordered By: ■■■Name■■■
> Category: College/University Faculty
> Department: Sociology
> Contact Info: ■■■■@■■■■

```

注) ■はアドレス、氏名の部分

出所)JGSS 研究センター 提供資料

研究者としての倫理を冒して個人情報保護に反する利用を行ったケースは、JGSSでは一度もない。

## 第2章 国内パネル調査

### (4)品質管理

#### ①調査内容についての品質管理

調査の企画に際して、研究課題を公募している。運営委員会で募集要項と応募用紙を確定し、JGSS 研究センターのホームページに掲載し、関連学会のニューズレターやホームページへの掲載、メールマガジンによる広報を依頼している。社会学会、心理学会、家族社会学会、数理社会学会、社会心理学会、グループ・ダイナミクス学会などの協力を得ている。

#### 公募による主な共同研究課題

##### ■ 特定テーマ研究

- 日本社会のトレンド分析  
(JGSS累積データ2000～2010)
- 日本人のライフコース分析  
(28-42歳を対象;10の公募研究)
- 東アジアの家族(EASS 2006)
- 東アジアのグローバリゼーション  
(EASS 2008)
- 東アジアにおける健康と社会  
(EASS 2010)
- 東アジアにおける社会関係資本  
(EASS 2012)
- 職業コーディングの自動化

##### ■ テーマ提案型研究

- JGSS-2006へテーマ提案・分析
- JGSS-2008へテーマ提案・分析
- JGSS-2010へテーマ提案・分析  
15の公募研究を組み込む
- JGSS-2012へテーマ提案・企画・実施・分析

##### ■ 公開データ利用研究

- 一般公開データ  
(JGSS-2000～2008以降、順次公開)
- 追加データ  
(地点情報、生年月情報、訪問記録など)

---

#### ▶ 19

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3

## 第2章 国内パネル調査

課題の採択は、提出された応募書類に基づいて、運営委員会が審査している。各委員から採択の是非とその理由をセンターに寄せてもらい、それを取りまとめた一覧表を基に、運営委員会において(又はメールで)審議している。課題の内容について不明な点は本人に問い合わせ、さらに詳細な説明を要する場合は、学内予算で本拠点に招聘し、センター長と専属研究員が面接を行っている。

EASS のモジュールに関しては、調査毎に4チームが協議してテーマを決め、各チームはそのテーマを専門とする中心となる研究者を決める。JGSS では、EASSについても研究課題を公募している。採択された課題をとりまとめた上で、4チームで2年間に4回の会議での協議とプリテストを経て、確定する。

さらに、調査ごとに、継続・復活すべき項目を確認し、時事的な項目については設問を追加している。

### 共同研究の実績(1)

| 共同研究の課題                       | 公募種類   | 公募期間                         | H20年度                          |    | H21年度                          |    | H22年度                          |    |
|-------------------------------|--------|------------------------------|--------------------------------|----|--------------------------------|----|--------------------------------|----|
|                               |        |                              | 申請                             | 採択 | 申請                             | 採択 | 申請                             | 採択 |
| 1 日本社会のトレンド分析                 | 分析研究課題 |                              | 6                              | 6  | 0                              | 0  | 3                              | 3  |
| 2 日本人のライフコース分析                | 研究課題   | H20年7月～8月                    | 11                             | 10 | —                              | —  | —                              | —  |
| 3 日本人のライフコース分析                | 分析研究課題 | H23年3月                       | —                              | —  | —                              | —  | 1                              | 1  |
| 4 東アジアの家族 (EASS 2006)         | 分析研究課題 | H21年2月～8月                    | 6                              | 6  | 1                              | 1  | 3                              | 3  |
| 5 東アジアのグローバルゼーション (EASS 2008) | 分析研究課題 | H22年2月～H22年12月               | 6                              | 6  | 4                              | 1  | 4                              | 4  |
| 6 東アジアにおける健康と社会 (EASS 2010)   | 研究課題   | H20年3月～5月                    | 8                              | 5  | 1                              | 1  | —                              | —  |
| 7 東アジアにおける健康と社会 (EASS 2010)   | 分析研究課題 | H24年3月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 8 東アジアにおける社会関係資本 (EASS 2012)  | 研究課題   | H21年12月～H22年2月               | —                              | —  | 6                              | 6  | —                              | —  |
| 9 東アジアにおける社会関係資本 (EASS 2012)  | 分析研究課題 | H24年8月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 10 職業コーディングの自動化               | 分析研究課題 |                              | 3                              | 3  | 0                              | 0  | 1                              | 1  |
| 11 JGSS-2006 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H20年7月～8月                    | 13                             | 13 | —                              | —  | —                              | —  |
| 12 JGSS-2008 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H21年7月～H21年12月               | 4                              | 4  | 14                             | 11 | 4                              | 4  |
| 13 JGSS-2010 A票の調査項目の検討と分析    | 研究課題   | H20年12月～H21年2月               | —                              | —  | 14                             | 10 | —                              | —  |
| 14 JGSS-2010 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H23年3月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 15 JGSS-2012 A票の調査項目の検討と分析    | 研究課題   | H22年12月～H23年2月               | —                              | —  | —                              | —  | 10                             | 4  |
| 16 JGSS-2012 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H24年8月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 17 一般公開データの個別利用               | 個別利用   | 公開データを各自利用<br>数値は延べデータセット利用数 | SSIDA: 1,029件<br>ICPSR: 1,772件 |    | SSIDA: 2,221件<br>ICPSR: 1,823件 |    | SSIDA: 1,907件<br>ICPSR: 2,295件 |    |
| 18 追加データの利用                   | 分析研究課題 | 希望者が随時申請                     | 4                              | 4  | 3                              | 3  | 1                              | 1  |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

### 共同研究の実績(2)

- ▶ H20年度 57件の共同研究課題を採択
- ▶ H21年度 33件の共同研究課題を採択
- ▶ H22年度 21件の共同研究課題を採択
- ▶ JGSSデータを利用した関連文献の数(H23年3月時点までに把握しているもの)

| 分類        | 全登録数 | うち2008年 |       |       |
|-----------|------|---------|-------|-------|
|           |      | 2008年   | 2009年 | 2010年 |
| 政府刊行物/白書等 | 5    | 0       | 0     | 1     |
| 図書        | 89   | 12      | 11    | 16    |
| 論文        | 415  | 85      | 63    | 75    |
| 学会発表      | 277  | 47      | 49    | 43    |
| 計         | 786  | 144     | 123   | 135   |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

## 第2章 国内パネル調査

### ②データについての品質管理

データについての品質管理は、(1)調査票の作成段階、(2)データ入力段階、(3)入力データクリーニング段階、(4)データファイル作成段階、(5)データファイル作成後のクリーニング段階、(6)嘱託研究員などによる特別利用期間におけるクリーニング段階、(8)データ公開後の段階の各段階において行われている。(2)と(3)は、センターの指示により調査会社が行い、(1)と(4)(5)は、センターが行い、(6)は嘱託研究員が分析の過程で気づくことがあり、(8)は公開後に外部の研究者により指摘されるものである。センターにおけるクリーニングの体制が確立したJGSS-2003以降は、(8)のケースは全くない。最も重要な段階は、(1)の調査票の作成段階であり、回答者が誤解しないように、飛び先を間違えないように、回答しづらく無回答にならないように、論理矛盾を生じないように、プレテストを重ねて、丁寧に作成することに尽きる。

EASSの4チームのデータの統合とクリーニングは、本来、EASSのデータアーカイブを担当する韓国チームの役割であるが、マンパワーの問題と、データクリーニングの厳密さの点からJGSSが担当している。

## 4) 結果活用ステージ

## (1) データ利用範囲

利用範囲は、学術目的及び教育目的での利用に限られている。

教育目的での利用は、大学の教員(非常勤講師を含む)及び教員が開講する講義やゼミの受講生が講義内で利用する範囲に限られている。

学術目的での利用には、大学や研究機関の研究者、大学院生、または教員の指導を受けた大学生がJGSSの個票データセットを利用することができる。学術目的での二次分析では、利用期限は設けられていないが、教育目的の場合は、利用期限が1年間と定められており、1年以上利用する場合は、再度利用申請を行う必要がある。

国内、海外で広く利用されており、SSJDAとICPSRを通して海外154大学、国内188大学、海外研究機関15、国内研究機関39(16カ国・地域)が、JGSSデータを利用している。

SSJDAとICPSRを通じたJGSSデータ利用者所属機関(海外154大学;2012年1月末現在)

|    |   |     |   |     |   |
|----|---|-----|---|-----|---|
| 1  | Appalachian State University                        | 52  | Manchester Business School (イギリス)             | 103 | University of California at Berkeley                |
| 2  | Auburn University at Auburn                         | 53  | McGill University (カナダ)                       | 104 | University of California at Davis                   |
| 3  | Australian National University (オーストラリア)            | 54  | McMaster University (カナダ)                     | 105 | University of California at Irvine                  |
| 4  | Baruch College                                      | 55  | Michigan State University                     | 106 | University of California at Los Angeles             |
| 5  | Baylor University                                   | 56  | Middlebury College                            | 107 | University of California at San Diego               |
| 6  | Brandeis University                                 | 57  | Morehouse College                             | 108 | University of Cincinnati                            |
| 7  | Brigham Young University                            | 58  | Mount Holyoke College                         | 109 | University of Colorado, Denver                      |
| 8  | Bryn Mawr College                                   | 59  | Mount St. Mary's College Los Angeles          | 110 | University of Connecticut                           |
| 9  | California State University at Bakersfield          | 60  | National University of Singapore (シンガポール)     | 111 | University of Groningen (オランダ)                      |
| 10 | California State University at Northridge           | 61  | Occidental College                            | 112 | University of Hawaii at Manoa                       |
| 11 | California State University at San Bernardino       | 62  | Ohio University                               | 113 | University of Houston                               |
| 12 | California State University at Stanislaus           | 63  | Oklahoma State University                     | 114 | University of Illinois at Urbana-Champaign          |
| 13 | California State University Channel Islands         | 64  | Oregon State University                       | 115 | University of Iowa                                  |
| 14 | Central Michigan University                         | 65  | Peking University (中国)                        | 116 | University of Lethbridge (カナダ)                      |
| 15 | Chapman University                                  | 66  | Pennsylvania State University                 | 117 | University of London (イギリス)                         |
| 16 | Christopher Newport University                      | 67  | Philipps-University of Marburg (ドイツ)          | 118 | University of Louisville                            |
| 17 | Chung Ang University (韓国)                           | 68  | Portland State University                     | 119 | University of Michigan                              |
| 18 | Claremont Colleges                                  | 69  | Princeton University                          | 120 | University of Minnesota                             |
| 19 | Columbia University                                 | 70  | Purdue University                             | 121 | University of Missouri at Columbia                  |
| 20 | Complutense University of Madrid (スペイン)             | 71  | Queens College                                | 122 | University of Montana                               |
| 21 | Concordia University (カナダ)                          | 72  | Rice University                               | 123 | University of Montreal (カナダ)                        |
| 22 | Cornell College                                     | 73  | Rutgers-The State University                  | 124 | University of Mount Union                           |
| 23 | Cornell University                                  | 74  | Saint Louis University                        | 125 | University of Nevada at Reno                        |
| 24 | Creighton University                                | 75  | Saint Olaf College                            | 126 | University of North Carolina at Charlotte           |
| 25 | Danish Data Archives (オランダ)                         | 76  | San Diego State University                    | 127 | University of North Texas                           |
| 26 | Deakin University (オーストラリア)                         | 77  | Seoul National University (韓国)                | 128 | University of Notre Dame                            |
| 27 | DePaul University                                   | 78  | Singapore Management University (シンガポール)      | 129 | University of Nottingham (イギリス)                     |
| 28 | Eastern Illinois University                         | 79  | Smith College                                 | 130 | University of Oregon                                |
| 29 | Eastern Michigan University                         | 80  | Sookmyung Women's University (韓国)             | 131 | University of Osnabrueck (ドイツ)                      |
| 30 | Elon University                                     | 81  | Southern Illinois University at Carbondale    | 132 | University of Ottawa (カナダ)                          |
| 31 | Emory University                                    | 82  | Southern Illinois University at Edwardsville  | 133 | University of Pennsylvania                          |
| 32 | Erasmus University Rotterdam (オランダ)                 | 83  | Stanford University                           | 134 | University of Pittsburgh                            |
| 33 | Ewha Womans University (韓国)                         | 84  | State University of New York at Buffalo       | 135 | University of Sheffield (イギリス)                      |
| 34 | Florida State University                            | 85  | State University of New York at Stony Brook   | 136 | University of Southern California                   |
| 35 | Free University Berlin (ドイツ)                        | 86  | Stockholm School of Economics (スウェーデン)        | 137 | Sungkyunkwan University (韓国)                        |
| 36 | Fu-Jen Catholic University (台湾)                     | 87  | Stockholm University (スウェーデン)                 | 138 | University of Texas at Austin                       |
| 37 | George Mason University                             | 88  | Temple University                             | 139 | University of Texas at San Antonio                  |
| 38 | Georgia State University                            | 89  | Texas Tech University                         | 140 | University of Tilburg (オランダ)                        |
| 39 | Grinnell College                                    | 90  | The American University                       | 141 | University of Toronto (カナダ)                         |
| 40 | Hartwick College                                    | 91  | The Hong Kong University (香港)                 | 142 | University of Vienna (オーストリア)                       |
| 41 | Harvard University                                  | 92  | The University of Chicago                     | 143 | University of Virginia                              |
| 42 | Hong Kong University of Science and Technology (香港) | 93  | The University of Western Australia (オーストラリア) | 144 | University of Washington                            |
| 43 | Indiana University                                  | 94  | Trinity University                            | 145 | University of Western Ontario (カナダ)                 |
| 44 | Institut D'Etudes Politiques (フランス)                 | 95  | Universita Commerciale L. Bocconi (イタリア)      | 146 | University of Wisconsin at Madison                  |
| 45 | James Madison University                            | 96  | Universite De Paris I (フランス)                  | 147 | University of Wisconsin at Oshkosh                  |
| 46 | Keele University (イギリス)                             | 97  | University Catholique de Louvain (ベルギー)       | 148 | University of Wisconsin at Whitewater               |
| 47 | Kenyon College                                      | 98  | University College London (イギリス)              | 149 | Virginia Polytechnic Institute and State University |
| 48 | King's College London (イギリス)                        | 99  | University Duisburg-Essen (ドイツ)               | 150 | Washington State University                         |
| 49 | Korea University (韓国)                               | 100 | University of Arizona                         | 151 | Western Kentucky University                         |
| 50 | La Trobe University (オーストラリア)                       | 101 | University of Birmingham (イギリス)               | 152 | Western Washington University                       |
| 51 | Lake Forest College                                 | 102 | University of British Columbia (カナダ)          | 153 | Wilfrid Laurier University (カナダ)                    |
|    |   |     |   | 154 | Yale University                                     |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3

## 第2章 国内パネル調査

SSJDAとICPSRを通じたJGSSデータ利用者所属機関(国内188大学;2012年1月末現在)

|    |            |    |           |     |            |     |            |     |             |
|----|------------|----|-----------|-----|------------|-----|------------|-----|-------------|
| 1  | お茶の水女子大学   | 39 | 九州産業大学    | 77  | 信州大学       | 115 | 大東文化大学     | 153 | 日本女子体育大学    |
| 2  | フェリス学院大学   | 40 | 九州大学      | 78  | 新潟医療福祉大学   | 116 | 拓殖大学       | 154 | 日本女子大学      |
| 3  | ビッパ・ブレイク大学 | 41 | 熊本大学      | 79  | 新潟県立大学     | 117 | 筑波大学       | 155 | 日本赤十字広島看護大学 |
| 4  | 亜細亜大学      | 42 | 群馬大学      | 80  | 新潟国際情報大学   | 118 | 中央大学       | 156 | 日本大学        |
| 5  | 愛知医科大学     | 43 | 慶応義塾大学    | 81  | 新潟大学       | 119 | 中部学院大学     | 157 | 日本福祉大学      |
| 6  | 愛知淑徳大学     | 44 | 敬愛大学      | 82  | 神戸学院大学     | 120 | 中部大学       | 158 | 比治山大学       |
| 7  | 愛知大学       | 45 | 県立高知短期大学  | 83  | 神戸国際大学     | 121 | 朝日大学       | 159 | 浜松医科大学      |
| 8  | 芦屋大学       | 46 | 呉大学       | 84  | 神戸山手大学     | 122 | 鳥取大学       | 160 | 富山国際大学      |
| 9  | 一橋大学       | 47 | 広島国際大学    | 85  | 神戸松蔭女子学院大学 | 123 | 追手門学院大学    | 161 | 富山大学        |
| 10 | 茨城キリスト教大学  | 48 | 広島大学      | 86  | 神戸大学       | 124 | 帝京大学       | 162 | 武蔵大学        |
| 11 | 茨城大学       | 49 | 弘前大学      | 87  | 神奈川大学      | 125 | 帝塚山大学      | 163 | 武蔵野大学       |
| 12 | 宇都宮大学      | 50 | 甲子園大学     | 88  | 福山女学院大学    | 126 | 都留文科大学     | 164 | 福井県立大学      |
| 13 | 羽衣国際大学     | 51 | 甲南大学      | 89  | 成城大学       | 127 | 島根大学       | 165 | 福岡教育大学      |
| 14 | 横浜国立大学     | 52 | 高崎商科大学    | 90  | 成蹊大学       | 128 | 東亜大学       | 166 | 福岡大学        |
| 15 | 横浜国立大学     | 53 | 高千穂大学     | 91  | 政策研究大学院大学  | 129 | 東海学園大学     | 167 | 仏教大学        |
| 16 | 岡山大学       | 54 | 国学院大学     | 92  | 聖カタリナ大学    | 130 | 東海大学       | 168 | 文教大学        |
| 17 | 沖繩国際大学     | 55 | 国際基督教大学   | 93  | 西南学院大学     | 131 | 東京外国語大学    | 169 | 兵庫教育大学      |
| 18 | 嘉悦大学       | 56 | 国際短期大学    | 94  | 西武文理大学     | 132 | 東京学芸大学     | 170 | 平成国際大学      |
| 19 | 学習院大学      | 57 | 桜美林大学     | 95  | 青山学院大学     | 133 | 東京工業大学     | 171 | 法政大学        |
| 20 | 関西学院大学     | 58 | 三重大学      | 96  | 青森公立大学     | 134 | 東京女子体育短期大学 | 172 | 北海道大学       |
| 21 | 関西大学       | 59 | 山形大学      | 97  | 青森大学       | 135 | 東京女子大学     | 173 | 北里大学        |
| 22 | 関西福祉科学大学   | 60 | 山口大学      | 98  | 静岡県立大学     | 136 | 東京大学       | 174 | 名古屋産業大学     |
| 23 | 関東学院大学     | 61 | 山梨学院大学    | 99  | 静岡大学       | 137 | 東京福祉大学     | 175 | 名古屋商科大学     |
| 24 | 岩手県立大学     | 62 | 四国学院大学    | 100 | 千葉商科大学     | 138 | 東京未来大学     | 176 | 名古屋大学       |
| 25 | 岩手大学       | 63 | 四日市大学     | 101 | 千葉大学       | 139 | 東京理科大学     | 177 | 名城大学        |
| 26 | 久留米大学      | 64 | 滋賀県立大学    | 102 | 専修大学       | 140 | 東北学院大学     | 178 | 明海大学        |
| 27 | 宮城教育大学     | 65 | 鹿児島大学     | 103 | 創価大学       | 141 | 東北大学       | 179 | 明治学院大学      |
| 28 | 宮城大学       | 66 | 実践女子大学    | 104 | 早稲田大学      | 142 | 東洋大学       | 180 | 明治大学        |
| 29 | 京都学園大学     | 67 | 芝浦工業大学    | 105 | 相模女子大学     | 143 | 同志社大学      | 181 | 明星大学        |
| 30 | 京都光華女子大学   | 68 | 首都大学東京    | 106 | 総合研究大学院大学  | 144 | 同朋大学       | 182 | 立教大学        |
| 31 | 京都工芸繊維大学   | 69 | 十文字学園女子大学 | 107 | 大妻女子大学     | 145 | 徳島大学       | 183 | 立命館大学       |
| 32 | 京都産業大学     | 70 | 淑徳大学      | 108 | 大阪学院大学     | 146 | 徳島文理大学     | 184 | 琉球大学        |
| 33 | 京都大学       | 71 | 昭和女子大学    | 109 | 大阪経済大学     | 147 | 奈良県立大学     | 185 | 龍谷大学        |
| 34 | 京都府立医科大学   | 72 | 松阪大学      | 110 | 大阪市立大学     | 148 | 奈良女子大学     | 186 | 麗澤大学        |
| 35 | 京都府立大学     | 73 | 樟蔭女子短期大学  | 111 | 大阪商業大学     | 149 | 奈良大学       | 187 | 和光大学        |
| 36 | 近畿大学       | 74 | 湘南工科大学    | 112 | 大阪大学       | 150 | 南山大学       | 188 | 和洋女子大学      |
| 37 | 金城学院大学     | 75 | 上智大学      | 113 | 大阪府立大学     | 151 | 日本橋学園大学    |     |             |
| 38 | 金沢大学       | 76 | 上智短期大学    | 114 | 大正大学       | 152 | 日本社会事業大学   |     |             |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3



## 第2章 国内パネル調査

SSJDA・ICPSRを通じたJGSSデータ利用者所属機関  
(54 研究機関(海外 15/国内 39);2012年1月末現在)

|    |   |    |                       |
|----|---|----|-----------------------|
| 1  | Academia Sinica (台湾)  | 28 | 国際日本文化研究センター          |
| 2  | China Population and Development Research Center (中国)         | 29 | 国民生活金融公庫              |
| 3  | Chinese Academy of Social Sciences (中国)                       | 30 | 国立社会保障・人口問題研究所        |
| 4  | Ecole des Hautes Etudes en Sciences Sociales(フランス)            | 31 | 国立精神・神経センター精神保健研究所    |
| 5  | German Institute for Japanese Studies Tokyo (ドイツ)             | 32 | 国立長寿医療センター研究所         |
| 6  | International Institute for Applied Systems Analysis (オーストリア) | 33 | 国立保険医療科学院             |
| 7  | Institute of Psychology, Chinese Academy of Sciences (中国)     | 34 | 財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構  |
| 8  | Korea Labor Institute (韓国)                                    | 35 | 財団法人家計経済研究所           |
| 9  | Max Planck Institute for Demographic Research (ドイツ)           | 36 | 財団法人日本興亜福祉財団社会老年学研究所  |
| 10 | National Centre for Scientific Research (フランス)                | 37 | 財団法人日本情報処理開発協会        |
| 11 | Pew Research Center (アメリカ)                                    | 38 | 財団法人連合総合生活開発研究所       |
| 12 | Sweden National Institute for working life (スウェーデン)           | 39 | 三菱総合研究所               |
| 13 | Swedish National Data Service (スウェーデン)                        | 40 | 産業技術総合研究所             |
| 14 | The World Bank (アメリカ)   | 41 | 総務省                   |
| 15 | UC Riverside Economics (アメリカ)                                 | 42 | 第一生命経済研究所             |
| 16 | WHO健康開発総合研究センター   | 43 | 東京都老人総合研究所            |
| 17 | アジア経済研究所  | 44 | 統計数理研究所               |
| 18 | 科学警察研究所   | 45 | 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 |
| 19 | 株式会社モデリスト   | 46 | 独立行政法人労働政策研究研修機構      |
| 20 | 株式会社第一生命経済研究所   | 47 | 内閣府経済社会総合研究所          |
| 21 | 株式会社日本リサーチセンター  | 48 | 内閣府国民生活局総務課調査室        |
| 22 | 株式会社日本総合研究所   | 49 | 内閣府男女共同参画局            |
| 23 | 金融庁総務企画局市場課   | 50 | 日本郵政公社郵政総合研究所         |
| 24 | 経済産業研究所   | 51 | 農林水産省農林水産政策研究所        |
| 25 | 経済産業省大臣官房政策企画室  | 52 | 文部科学省                 |
| 26 | 経済産業省中小企業庁事業環境部企画課調査室   | 53 | 兵庫県こころのケアセンター         |
| 27 | 厚生労働省   | 54 | 連合総合生活開発研究所           |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3

## 第2章 国内パネル調査

利用される学問分野も様々であり、社会学、経済学、など幅広く利用され、社会学と地理学、社会学と農学などの新たな研究分野の融合も見られる。

### 研究成果の活用分野

| 番号 | テーマ分類コード           | 図書・論文 | 学会報告 | 番号  | テーマ分類コード        | 図書・論文 | 学会報告 |
|----|--------------------|-------|------|-----|-----------------|-------|------|
| 1  | JGSSプロジェクト概要       | 28    | 26   | 21  | 家計・所得           | 43    | 12   |
| 2  | EASSプロジェクト概要       | 6     | 29   | 22  | 生活史・ライフコース      | 15    | 12   |
| 3  | 社会変動・トレンド          | 10    | 7    | 23  | 法律・制度           | 45    | 1    |
| 4  | 社会集団・組織            | 13    | 1    | 24  | 国際関係・異文化理解      | 21    | 15   |
| 5  | 階級・階層・社会移動         | 71    | 20   | 25  | 国際比較            | 48    | 67   |
| 6  | 家族                 | 56    | 68   | 26  | 高齢者・世代          | 19    | 29   |
| 7  | 都市・農村・地域社会         | 6     | 5    | 27  | 知識・科学           | 2     | 0    |
| 8  | 地理                 | 7     | 2    | 28  | 余暇・スポーツ         | 23    | 3    |
| 9  | 政治・政策・政治意識         | 35    | 8    | 29  | 環境・エコロジー        | 15    | 8    |
| 10 | 英語                 | 13    | 6    | 30  | ネットワーク・社会関係資本   | 34    | 20   |
| 11 | 労働・産業              | 66    | 16   | 31  | ペット             | 15    | 8    |
| 12 | 人口                 | 32    | 14   | 32  | 市民活動・NPO・ボランティア | 13    | 12   |
| 13 | 教育                 | 43    | 20   | 33  | 幸福感・満足度         | 24    | 9    |
| 14 | 文化・宗教・道徳           | 16    | 8    | 34  | ジェンダー           | 28    | 12   |
| 15 | 社会心理・社会意識          | 24    | 15   | 35  | 結婚・離婚           | 31    | 18   |
| 16 | マスメディア・IT          | 9     | 4    | 36  | 分析法             | 17    | 10   |
| 17 | 社会病理・社会問題          | 29    | 5    | 37  | 消費行動            | 21    | 6    |
| 18 | 医療・社会福祉・健康         | 40    | 14   | 38  | 女性の就業           | 24    | 7    |
| 19 | 開発援助・国際協力          | 2     | 1    | 99  | JGSS出版物         | 34    | 0    |
| 20 | 社会調査(抽出・測定・コーディング) | 62    | 51   | 100 | 実習報告書           | 10    | 0    |
| 計  |                    |       |      |     |                 | 1050  | 569  |

注:それぞれの論文・学会発表は、最大2つの分野に割り振っている。

- JGSSデータは様々な分野にわたる研究成果を生み出している。
- 研究成果のなかには、社会学と地理学、社会学と農学、社会学と医療といった斬新な研究分野の融合がみられる。

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

**(2)データ提供形式・方法**

JGSSデータセットは、日本では東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターのSSJDA(Social Science Japan Data Archive)で管理されている。

データは、SPSS ポータブル形式(.por)で提供されている。また、個票データダウンロード提供システム(SSJDA Direct)に掲載されており、ウェブサイト上からダウンロードすることができる。また、ウェブサイト上で集計のできるリモート集計システムでの利用も可能である。

## JGSS データの整備と公開状況

## ■ 調査企画 JGSS-2012(EASS 2012 Social Capital Module含む)

## ■ JGSS/EASSデータの公開

- ▶ JGSS-2000/2001/2002/2003/2005/2006/2008、JGSS累積データ2000-2003、第1回・第2回予備調査データ公開
- ▶ EASS 2006/EASS 2008は、EASSDA(韓国成均館大学SRC)から公開
- ▶ 日本とアメリカのデータアーカイブから累積で20,675件のデータ利用  
SSJDA: 東京大学社会科学研究所SSJデータアーカイブ  
ICPSR: ミシガン大学Interuniversity Consortium for Political and Social Research  
GESIS: German Social Science Infrastructure Services

## ■ データの整備

- ▶ JGSS-2009LCSとJGSS-2010(EASS 2010を含む)のデータ整備中
- ▶ JGSS-2009LCSは、2011年3月分析研究課題の公募、2012年1月寄託予定
- ▶ JGSS-2010は、2013年1月寄託予定(SSJDA/ICPSR/GESIS)

## ■ 『基礎集計表・コードブック』の刊行

- ▶ 実施したすべての調査について『JGSS基礎集計表・コードブック』刊行(計12冊)

▶ 25 4カ国の調査情報を収録した『EASS Codebook』2006と2008刊行

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

データは日本語、英語の両方で提供されている。また、米国では、ICPSR(Inter-university Consortium for Political and Social Research)、ドイツでは、GESIS(German Social Science Infrastructure Services)においてもデータ提供を行っている。JGSSについては、実施した全ての調査年について、『JGSS 基礎集計表・コードブック』が刊行されている。EASS についても、2006年と2008年に4カ国の調査情報を収録した『EASS Codebook』が刊行されている。さらに4カ国のデータの分布を解説した以下の図書が刊行されている。

1. 岩井紀子・保田時男編, 2009『データで見る東アジアの家族観—東アジア社会調査による日韓中台の比較—』ナカニシヤ出版.
2. IWAI, Noriko, and YASUDA, Tokio [eds.], 2011, *Family Values in East Asia: A comparison among Japan, South Korea, China, and Taiwan based on East Asian Social Survey 2006*, Nakanishiya Shuppan.
3. 岩井紀子・上田光明編, 2011『データで見る東アジアの文化と価値観—東アジア社会調査による日韓中台の比較2』ナカニシヤ出版.

**(3)データ管理**

JGSSの調査データは、調査実施の約6か月後に、研究課題が採択された嘱託研究員による特別利用が始まり、調査後約1年後に分析研究課題の公募を開始し、採択された嘱託研究員が特別利用できる。調査後約2年半後に一般公開に向けてデータアーカイブに寄託する。JGSS-2000以降の個票データや調査情報は日本語と英語の両方で作成されており、海外研究者への利用に配慮している。

EASSのデータについては、4チームがモジュールを組み込んだ調査を実施した年の翌年にデータを統

## 第2章 国内パネル調査

合し、EASS チーム内での特別利用が始まり、その年の年末にEASS データアーカイブから一般公開する。

二次分析の結果発表の際には、定型の謝辞(Acknowledgement)を明記する必要がある。加えて、JGSS データを用いた研究報告、論文の執筆が行われた際には、JGSS 研究センターへ報告する必要がある。利用には、SSJDA や各データ公開機関の定める利用申請と審査が設けられている。

### 定型の謝辞(Acknowledgement)

#### SSJDAを通して利用した場合

- ▶ The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out by the JGSS Research Center at Osaka University of Commerce (Joint Usage / Research Center for Japanese General Social Surveys accredited by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology), in collaboration with the Institute of Social Science at the University of Tokyo.
- ▶ 日本版General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学JGSS研究センター（文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点）が、東京大学社会科学研究所の協力を受けて実施している研究プロジェクトである。

#### ICPSRを通して利用した場合（JGSS-2006の場合）

Tanioka, Ichiro, Noriko Iwai, Michio Nitta, and Tokio Yasuda. Japanese General Social Survey (JGSS), 2006 [Computer file]. ICPSR25181-v1. Ann Arbor, MI: Inter-university Consortium for Political and Social Research [distributor], 2010-05-06.  
doi:10.3886/ICPSR25181

#### EASSDAから利用した場合

East Asian Social Survey (EASS) is based on Chinese General Social Survey (CGSS), Japanese General Social Surveys (JGSS), Korean General Social Survey (KGSS), and Taiwan Social Change Survey (TSCS), and distributed by the EASSDA.

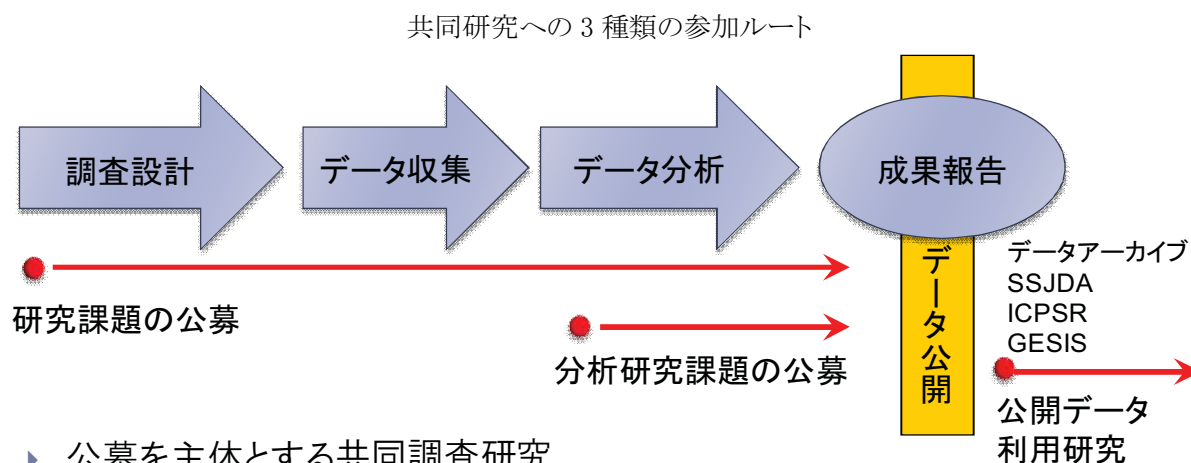
#### ▶ 42

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

(4)利用促進のための取組

研究者への大規模社会調査の参加機会充実のために、JGSS は共同研究への 3 種類の参加ルートを用意している。1 つ目は、研究課題の公募であり、調査設計の段階で参加することができる。2 つ目は、分析研究課題の公募であり、データ分析の段階で参加することができる。3 つ目は、公開データ利用研究であり、各種データアーカイブからデータを収集し、分析することができる。特に、公開データの利用に関しては、2012 年 1 月末時点で延べ 25,449 件の利用があり、2011 年 4 月以降 5 千件近く増加している。

このほかに、SSJDA のリモート集計へのログイン件数(登録制)が 2012 年 1 月末時点で 12,174 件にのぼる。これは、SSJDA のリモート集計で JGSS のデータを実際に分析しながら統計の手法を学ぶことができるテキストが、社会統計学などの授業で広く利用されていることによる(岩井紀子・保田時男著, 2007 『調査データ分析の基礎—JGSS データとオンライン集計の活用—』有斐閣)。



- ▶ 公募を主体とする共同調査研究
  - ▶ 研究課題の公募……………調査設計段階から参加する共同研究
  - ▶ 分析研究課題の公募……………分析段階から参加する共同研究
  
- ▶ 個票データの公開による「公開データ利用研究」
  - ▶ 突出した利用実績
  - ▶ 延べ 25,449 件の利用 12,965 (SSJDA) + 12,484 (ICPSR) 2012 年 1 月末時点  
2011 年 3 月末以降、4,774 件増加 (SSJDA 1,968 + ICPSR 2,806)
  - ▶ SSJDA のリモート集計システムログイン件数: 12,174 (2005 年 10 月～2012 年 1 月)

## 第2章 国内パネル調査



## 第3章 海外パネル調査

### I 海外パネル調査の概要(一覧)

本研究調査では、日本におけるパネル調査の在り方への示唆を得るため、欧州におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。欧州におけるパネル調査については、米国での事例を参考にしながら実施されてきたという経緯がある。特にアメリカにおける PSID(Panel Study of Income Dynamics:収入動態に関するパネル調査)は 1968 年に開始された歴史ある調査として、欧州におけるパネル調査に対しても、設計・実施面などの参考として影響を与えている。米国では、上記 PSID 以外にも、HRS(Health and Retirement Study:健康と退職に関する調査)、NLS(National Longitudinal Surveys:米国パネル調査)が存在している。

パネル調査が対象とするテーマでは、「健康・保健」「教育」「労働経済(貧困)」といった分野が多い。調査手法としては、PC を利用した CAPI(Computer-Aided Personal Interview)による訪問調査と自記入式調査票の併用が多く傾向が見られている。また、実施主体は、大学の研究機関が多いものの、米国では官公庁が統括する NLS や NELS(National Educational Longitudinal Study)も存在している。

なお、本研究調査における詳細な現地ヒアリングの対象としては、実施規模が大きく、長期にわたる運営が行われていること、関連する分野が広く含まれるよう、下記6つのパネル調査を選定した。(下表参照)。

#### •SHARE 調査 The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe

(日本語)欧州における健康、加齢及び退職に関する調査

社会の高齢化をテーマに、欧州の複数国における大規模なパネル調査を実施している。EU(欧州委員会)の支援がなされる、欧州における代表的なパネル調査である。2004 年より2年に1回、実施されており、ドイツの MEA(Munich Center for the Economics of Aging)が各国の全体統括を行っており、運営も組織で行われている。

#### •SOEP 調査 German Socio-Economic Panel Study

(日本語)ドイツ社会・経済パネル調査

1984 年に開始されて以来毎年実施されており、30 年近くの歴史を持つ世帯パネル調査である。収入や健康、家族構成など幅広い分野のトピックを網羅する調査である。

#### •BHPS 調査 The British Household Panel Survey

(日本語)英国世帯パネル調査

英国における代表的な世帯パネル調査として 1991 年より毎年実施されている。収入や健康など、複数の分野を網羅する調査である。行政からも調査に対する関心が持たれており、運営の主体は大学(エセックス大学)であるものの、行政からの意見が反映されるよう配慮がなされている。

#### •NCDS/BCS70/MCS 調査

※3 つのパネル調査を同一の研究機関 CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括している。

NCDS: National Child Development Study (日本語) 幼児発達に関する調査

BCS70: British Cohort Study (日本語) 英国コーホート調査

MCS: Millennium Cohort Study (日本語) 21 世紀コーホート調査

NCS は 1958 年より、BCS70 は 1970 年より、MCS は 2000 年より開始された、英国において歴史のあるパネル調査である。発達や教育、福祉などをテーマとしており、政策面への活用も行われている調査である。

上記以外の欧州・米国における主要なパネル調査についても、概要を整理している。

### 第3章 海外パネル調査

(海外パネル調査の概要一覧 1/2)

日本におけるパネルデータの整備に関する調査  
海外調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名   | The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe (SHARE)   | German Socio-Economic Panel Study (SOEP)   | The British Household Panel Survey (BHPS)                       | National Child Development Study (NCDS)             | British Cohort Study (BCS70) | Millennium Cohort Study (MCS) |
|-------|---|--|---|---|------------------------------|-------------------------------|
| (日本語) | 欧州における健康、加齢および退職に関する調査  | ドイツ社会・経済パネル調査  | 英国世帯パネル調査   | 幼児発達に関する調査  | 英国コホート調査                     | 21世紀コホート調査                    |
| 概要・目的 | 高齢化の影響理解  | 世帯の消費情報、健康、幸福度の理解  | 家庭の生活状況動態の把握  | 幼児の成長・発達に関する追跡調査                                    |                              |                               |
| 対象    | 欧州11カ国(Wave1)の高齢者世帯・個人  | ドイツ国内の一般世帯・個人  | 英国内の一般世帯・個人   | 1958年出生児  | 1970年出生児                     | 2000/2001年出生児                 |
| 実施時期  | 2004年より2年に1回  | 1984年より年1回   | 1991年より年1回  | 1965年より3~10年に1回                                     | 1970年より4~10年に1回              | 2001年より2~4年に1回                |
| 調査手法  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                      | 訪問聞き取り調査+留置き調査   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                      | 訪問聞き取り調査(CAPI)+郵送調査                                 | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)    |
| 回収数   | 約26,000個人   | 約11,000世帯・約20,000個人  | 約5,500世帯・約11,000個人  | 約17,000個人   | 約17,000個人                    | 約18,000個人                     |
| 実施主体  | 各国の実施主体とは別に、MEA (Munich Center for the Economics of Aging)が全体統括 | DIW Berlin (Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung : The German Institute for Economic Research)が統括 | エセックス大学内の調査機関 ISER(Institute for Social & Economic Research)が統括 | ロンドン大学内の調査機関CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括 |                              |                               |
| 実査委託先 | 国ごとに委託先は異なる(民間企業が多数)<br>ドイツではInfas社、スウェーデンはIntervjubilaget社     | TNS Infratest社(民間)   | NatGen社(民間)   | NatGen社(民間)   | NatGen社(民間)                  | IPSOS MORI社(民間)               |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3) SHARE調査の実施主体は2011年よりマンハイムからミュンヘンへ変更されている。

## (海外パネル調査の概要一覧 2/2)

海外調査事例の概要一覧表(2/2)

| The Swiss Household Panel (SHP)   | Panel Study of Income Dynamics (PSID)   | Health and Retirement Study (HRS) | National Longitudinal Surveys (NLS)                          | National Education Longitudinal Study (NELS)           | Longitudinal Internet Studies for the Social sciences (LISS)                   | 調査名   |
|---|---|-----------------------------------|--|--|--|-------|
| スイス世帯パネル調査  | 収入動態に関するパネル調査   | 健康と退職に関する調査                       | 米国パネル調査  | 米国教育パネル調査  | 社会科学のためのインターネットパネル調査   | (日本語) |
| 家庭の生活状況動態の把握  | 家計消費の状況調査   | 労働や健康状況の変化に関する調査                  | 学生から労働者への変化に関する調査  | 教育履歴に関する追跡調査   | 生活状況調査   | 概要・目的 |
| スイス国内の一般世帯・個人   | 米国内の一般世帯・個人   | 50歳以上個人                           | 米国内の若年層個人  | 88年時点での8年生(14歳程度)                                      | オランダ国内の一般世帯・個人   | 対象    |
| 1999年より年1回  | 1968年より約2年に1回   | 2年に1回                             | 1年に1回  | 88/90/92/94/2000年の5回                                   | 2007年10月より毎月   | 実施時期  |
| 電話聞き取り調査(CATI)+郵送調査   | 電話聞き取り調査(CATI)  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査              | 訪問聞き取り調査(CAPI)   | 電話聞き取り調査(CATI)+訪問聞き取り調査(CAPI)                          | インターネット調査  | 調査手法  |
| 約3,000世帯・約4,800個人   | 約5,000世帯・約18,000個人  | 約26,000個人                         | 約9,000人  | 約25,000人   | 約5,000世帯・約8,000個人  | 回収数   |
| ローザンヌ大学内の調査機関 FORS(Swiss foundation for research in social sciences)が統括 | ミシガン大学内の研究機関ISR(Institute for Social Research)所属のSRC(Survey Research Center)が統括 |                                   | 労働省の労働統計局(Department of Labor Bureau of Labor Statistics)が統括 | 教育省内のNCES(National Center for Education Statistics)が統括 | オランダ ティルブルフ大学内の研究機関 CentERdata (Institute for data collection and research)が統括 | 実施主体  |
| Swiss Centre of Expertise in the Social Sciences (大学)                   | Survey Research Center (ミシガン大学)   |                                   | National Opinion Research Center (シカゴ大学)                     | Research Triangle Institute (独立非営利組織)                  | TNS NIPO社 (民間)   | 実査委託先 |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

## II 海外パネル調査に関する調査結果

### SHARE 調査

・正式名称

The Survey of Health, Aging, and Retirement in Europe (欧州における健康、加齢及び退職に関する調査)

#### 1) 概要

##### (1) 目的

ヨーロッパにおける高齢化の影響を、経済学・社会科学・公衆衛生といった様々な観点から理解することで、将来の高齢化社会に対する政策立案の基礎情報とすることが目的とされている。高齢化とともに、暮らし方と健康、社会保障などの関係性を分析することの重要性が高まり、政策が及ぼす影響の因果関係をはっきりと分析できる点が各国政府から評価され、支援が行われたとする意見も聞かれた。加えて、欧州各国間の違いを比較することで、各国の文化的な違いを理解することが目的である。

欧州における高齢化に対する関心が高まり、アメリカシガン大学にて実施されている HRS(Health and Retirement Study)に触発されたことが、開始のきっかけとなった。データに基づく研究に対する学術的な動機から、ドイツ国内にて1979年より実施されていた GGS(German General Social Survey)からも影響を受けている。

実施に当たっては、欧州委員会からの財政支援が行われているが、調査自体は政府機関からの要請に基づくものではなく、学術分野でのコミュニティからのプロジェクトから開始された。

##### (2) 経緯

2004年の開始以降、参加国は以下のように変化している。

2004年の Wave1 では11カ国が参加

オーストリア・ベルギー・デンマーク・フランス・ドイツ・ギリシャ・イタリア・オランダ・スペイン・スウェーデン・スイス

2005～06年の調査でイスラエルが参加(12カ国)

2006～07年 Wave2 ではチェコ・アイルランド・ポーランドが参加(15カ国)

※2008～09年 Wave3 (SHARELIFE) では生活歴について詳細を質問(14カ国が参加)

2010～11年 Wave4 ではエストニア・ハンガリー・ルクセンブルグ・ポルトガルが参加予定(19カ国)

調査全体のデザインの検討に当たっては、国別のチームを組織するとともに、主要な調査デザインや手続きなどを決定するためのコアマネジメントグループを組織した。具体的には、11カ国の国別チームと、マンハイムのコーディネイトチームを組織、国別チームは主に各国の法律対応、調査実施機関(調査会社)の選定、各国語への翻訳を行うなど、分業体制を敷いた。(現在は、MEA(Munich Center for the Economics of Aging)が全体統括を行っている。)

2002年1月より、各国の類似調査を基に調査項目の検討を開始した。アメリカの HRS(US Health and Retirement Study)やイギリスの ELSA(the English Longitudinal Survey on Ageing)などの調査項目を参考にし、初期の英語版調査票を作成した。検討に当たっては、「参加国の全てで通用すること」「健康・経済・家族に関する分野を網羅すること」「調査時間が妥当であること(約80分)」を念頭に置いており、計画の初期段階から調査時間への配慮がなされていた。

具体的な調査分野の検討では、主に以下の3つの視点から評価を行った。

- ・少なくとも1つ以上の分野に関わること
- ・参加国すべてに適用できること
- ・パネル調査として継続性が保てること

### 第3章 海外パネル調査

最終的な調査設計・内容の精査のために下記3つの調査を実施しながら、課題を都度明らかにしつつ検討を進めた。「パイロット」調査では、少数の限られたサンプル数での実施、「プレ」調査では、リハーサルとして本調査に近い形での調査を実施、その経験に基づいて、「メイン」調査を実施し、Wave1 の調査とした。

詳しい経緯は下記のとおり。

| 「パイロット調査」   |  |
|-------------|--|
| 2002年9月     | 第4版として最終の調査票が完成。この英語版の調査票をもって、英語国での「パイロット」調査に臨んだ。<br>対象世帯数は80世帯、120個人とした。<br>握力検査を実施した結果、50-96歳の対象者のうち6%、80歳以上の対象者のうち12%が調査に参加することができなかったが、この結果からは、握力検査を採用することが可能だという判断を行った。<br>続いて、ドイツとイタリアを対象に、翻訳プロセス確認のために小規模調査を実施した。                               |
| 2003年3月     | 第5版の調査票とともに、Language Management Utility (LMU)の第2版が完成し、各国での翻訳作業が可能になった。同時に、CentERdataによるサンプル管理システムが完成、後のCase Management Systemの基礎となった。このシステムは、対象者のアポイント状況、回答状況の管理を行うものである。  |
| 2003年5月     | 各国版の調査票を基に、調査員向けの教育セッション(TTT: Train The Trainers)がイタリアのベニスにて実施された。その後、参加国全てにおいてパイロット調査が実施された。対象数は各国50世帯である。その結果はおおむね良好ではあったが、調査時間が想定していた80分を15%ほど上回っていることが確認された。   |
| 2003年9月     | データ分析計画のひとつであるAMANDAプロジェクトにおいて、パイロット調査の結果を分析、そのフィードバックを受けて、第6版の英語版調査票を作成、おって各国語への翻訳作業が行われた。  |
| 2003年11月    | 調査員の面接によるCAPI調査に加えて、プライバシーに関わる質問を自記入式で記入する「DO (Drop Off)」調査票を作成した。   |
| 「プレ調査」      |  |
| 2003年12月    | 2004年に予定されていたプレテストに向けて、調査票の再構成・TTTプログラムの実施が行われた。   |
| 2004年1月～2月  | 各国100サンプルのプレテストを実施。調査票全体の信頼性の確認を行った。   |
| 2004年2月     | すべてのプレテストの結果をSPSSとSTATAデータに変換し、プロジェクト内の研究者に公開され、さらなる調査票のリバイスのために分析された。   |
| 「メイン調査」     |  |
| 2004年4月～10月 | 中規模のサンプルによる最終調査票の確認が行われた。各国1500サンプルを対象。<br>TTTプログラムにも改良が加えられ、対象者の協力を得るための方法やビデオを利用したインストラクションが行われた。<br>2週間に1回の頻度で、コンタクト数・拒否数などの情報が集められた。リアルタイムのモニタリングを行うことで、問題・エラーが発生しても早期に発見し、実査期間内に対応することが可能となった。<br>本番は2004年4月～9月にかけて実施された。なお一部の追加調査は2005年7月まで行われた。 |
| 2004年11月    | 中間データの公表(リリース0)  |
| 2005年4月     | 最初のデータ公開(リリース1)が行われた。  |

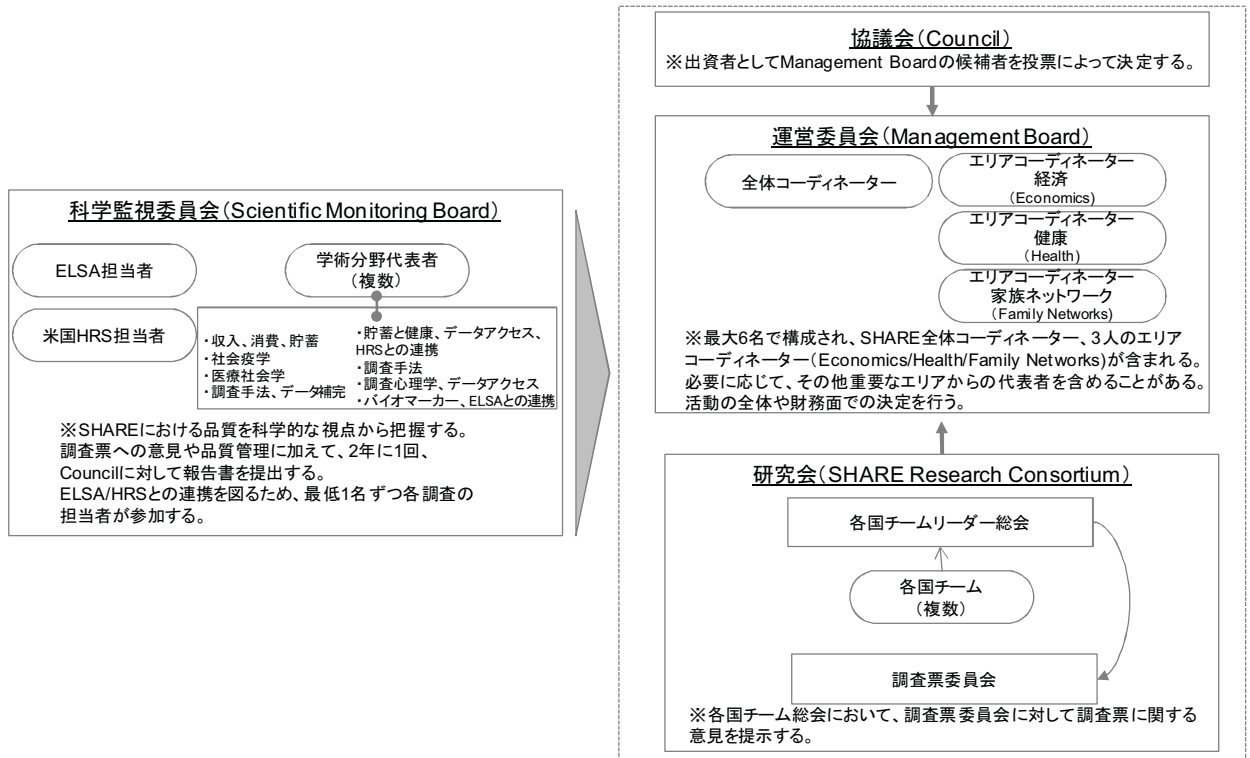


### 第3章 海外パネル調査

#### (3)体制

SHARE 調査における体制は下図のように、出資者の集まりである Council、全体活動や財務面での決定を行う Management Board、調査実施に関わる Research Consortium、及び、それらから独立して科学的な視点から品質管理、助言を行う Scientific Monitoring Board によって構成されている。

(SHARE 調査の体制全体図)



Council は、主な出資者である欧州委員会からの代表に加えて、各国での財政支援を行う機関の代表者が参加、Management Board の候補者を投票によって決定する。Management Board からの予算案や毎年の活動計画の承認を行う。加えて、Scientific Monitoring Board から2年に1回、報告書の提出を受けることとなっている。

Management Board は、SHARE 調査の代表者として全体統括を行う全体コーディネーター、及びエリアコーディネーターによって構成され、各国チームリーダー総会からの提言を受けながら、予算案や毎年の活動計画の策定を行う。全体統括はミュンヘンにあるMEA(Munich Center for the Economics of Aging・旧 Mannheim Research Institute for the Economics of Aging)が担当しており、各国ごとのチームは教授級の担当者と PhD 級の担当者の2名であることが多い。

SHARE Research Consortium は、各国ごとのチームの総会と、調査票委員会を中心に構成されている。Scientific Monitoring Board の助言を受けながら、調査票に関する意見などを調査票委員会に提案する。なお、調査票委員会における決定が調査票の最終決定となる。

Scientific Monitoring Board は、上記3つの組織から独立して、SHARE 調査の品質を科学的な観点から管理、助言を行っている。諸外国における類似調査との連携をとるために、イギリス ELSA(English Longitudinal Study of Ageing)、及びアメリカ HRS(Health and Retirement Study)の担当者を必ず含めるように規定されている。Council に対しては、2年に1回、SHARE 調査の品質に関する報告書を提出している。



調査の実施に当たっては、各国ごとに調査会社を選定しており、フランスでは2社を利用しているものの、通常は1カ国1社で対応している。欧州委員会の規定により、選定は入札を行って決定している。各国共通の仕様書を作成し、毎実施ごとに入札を行うものの、調査実施のキャパシティを持つ企業は各国数社に限定されている。パネル調査の継続性の観点から、一旦選定された企業を変更することは難しくなっている。

#### MEA の概要

MEA は、人口動態の変化をマクロ・ミクロ経済学的な視点から評価・予測することを目的に設立されている。特に、ドイツやヨーロッパのデータを元にしたモデル構築や、そのモデルを用いた政策評価も行っている。総勢約30人の研究者により構成されている。SHARE 調査は MEA が実施している調査プロジェクトのひとつで、他に以下のようなテーマで3つのプロジェクトが行われている。

- ・高齢者の貯蓄行動(Old-Age Provision and Savings Behavior)
- ・健康・寿命と経済(Economics of Health and Life Expectancy)
- ・高齢社会に対するマクロ経済からの示唆(Macroeconomic Implications of an Ageing Society)

ドイツを代表する学術機関であるマックス・プランク研究所内、社会法・社会政策研究所(Max Planck Institute for Social Law and Social Policy)の1機関となっており、主にマックス・プランク研究所による資金援助を受けている。加えて、連邦政府からの支援を DFG(German Research Foundation)経由で受け取るなどしている。

データベース管理、国際的な連携推進、調査の改善といった目的別に分業体制を敷いている。データはオランダのティルブルフ大学内にある CentERdata が集中管理している。

#### CentERdata の概要

CentERdata は、オランダティルブルフ大学内に所在する研究機関で、パネルデータを中心とするデータ分析やモデル構築、ソフトウェア開発、学術機関へのデータ提供などを行っている。SHARE 調査以外にも、CentERdata パネルや LISS パネルといったオンラインパネルを運営しており、約30名程度の研究者が所属している。

#### (4)財源

資金援助では、EU からの援助を受ける一方で、BMBF(ドイツ・ボンに所在するドイツ教育省)などの各国行政機関からも援助を受けている。現在、約8割程度が EU からの援助で占められている(援助がカバーする範囲(人件費、実査費用などの内訳)は不明)。一部の国では各国関連機関からの援助も受けている。スウェーデンでは社会保障庁、スイスではローザンヌ大学などが挙げられる。

EU からの援助は、長期的なプロジェクトとして10回分(2004年に開始し、2年に1回の実施であるため計20年間分)の予算が確保されている。ただし、各国のチームは独自に支援を受ける必要がある。例えば、スウェーデンでは4回目の実施までは政府支援が行われたが、今後の保証はない。特にスウェーデンのような小国にとって、一定規模のパネル調査を維持・支援することが負担になっている。各国チームでは、分析結果の公表や政府に対する提言などを行うなど、存在感を高めるべく努力をしている。

### 第3章 海外パネル調査

#### 2)調査企画検討ステージ

##### (1)調査対象 (対象条件・対象数)

1954年以前に出生した個人がいる世帯及びその個人を対象としている。

調査では、母集団となる「世帯」と「個人」について、以下のような条件を設定している。

世帯対象:

- ・1954年以前に生まれた構成員が1人以上いること
  - ・その国の公用語を話すこと
  - ・実査期間中に海外で生活していたり、刑務所のような機関に収容されていないこと
- ※出生年についてはドイツのみ、1953年以前に設定されている。  
※公用語の条件、スイスではドイツ語・フランス語・イタリア語の3言語が設定されている。

個人対象:

- ・1954年以前に生まれたこと
- ・その国の公用語を話すこと
- ・実査期間中に海外で生活していたり、刑務所のような機関に収容されていないこと
- ・配偶者・パートナーが独立した年齢であること

※老人ホームのような施設に居住している世帯・個人は対象に含めている。

なお、統計データの整備状況が異なるため、国によってサンプリングの枠組みは異なる。

サンプルの抽出に当たっては、確率標本を基本としている。ただし、一部の国では、各国間の比較を行うために追加サンプル(vignette サンプル)を回収している。各国間の比較では、ある症状を持った仮想の人間についての質問を行うことで、その症状に対する軽重判断の国際比較を行う、といった分析がなされている。

Wave2では、Wave1の協力者に対する再コンタクトを中心に行ったが、オーストリアとオランダ(フラマン語地域)を除く他国ではフレッシュサンプルを追加した。追加に当たっては、Wave1と同じ手法でサンプリングを行い、代表性を維持するために1955年～56年生まれのみを追加した。

「変化」に注目すべきパネル調査であることを踏まえ、サンプルを余計に確保することはしないよう留意された。複雑なサンプル設計を行うのではなく、調査実施ごとにウェイト値を作成することで代表性を担保することとなっている。

## (2)調査内容

調査項目は下記の 20 セクション(モジュール)から構成されており、各質問番号の冒頭の記号がセクションを表している(「CV1」「CV2」など)。

全ての参加国で共通の質問内容、質問順序で実施することを原則としている。国ごとの質問項目を追加する場合は CAPI には含まず、質問紙による調査を行うこととなる。

Table 3.1 Overview of all modules in the main instrument

|    |    |  |
|----|----|--|
| 1  | CM | household demographics (main sections) |
| 2  | DN | demographics and networks              |
| 3  | PH | physical health                        |
| 4  | BR | behavioural risk                       |
| 5  | CF | cognitive function                     |
| 6  | MH | mental health                          |
| 7  | HC | health care                            |
| 8  | EP | employment and pensions                |
| 9  | GS | grip strength                          |
| 10 | WS | walking speed                          |
| 11 | CH | children                               |
| 12 | SP | social support                         |
| 13 | FT | financial transfers                    |
| 14 | HO | housing                                |
| 15 | HH | household income                       |
| 16 | CO | consumption                            |
| 17 | AS | assets                                 |
| 18 | AC | activities                             |
| 19 | EX | expectations                           |
| 20 | IV | interviewer                            |

(出所) The Survey of Health, Aging, and Retirement in Europe – Methodology

(参考) 上記調査内容の日本語訳

|    |    |           |
|----|----|-----------|
| 1  | CM | 世帯属性      |
| 2  | DN | 属性・ネットワーク |
| 3  | PH | 身体の健康     |
| 4  | BR | 行動リスク     |
| 5  | CF | 認知昨日      |
| 6  | MH | メンタルヘルス   |
| 7  | HC | ヘルスケア     |
| 8  | EP | 雇用と年金     |
| 9  | GS | 握力        |
| 10 | WS | 歩行速度      |
| 11 | CH | 子供        |
| 12 | SP | 社会支援      |
| 13 | FT | 資金移動      |
| 14 | HO | 住宅        |
| 15 | HH | 世帯収入      |
| 16 | CO | 消費        |
| 17 | AS | 資産        |
| 18 | AC | 活動        |
| 19 | EX | 期待        |
| 20 | IV | 調査員       |

**調査をよりよくするための取組**

技術的な進歩にともなって、調査をよりよくするための取組が行われている。例えば、アイトラッキング(視線の移動先を把握する技術)によって、調査票がわかりにくいために何度も読み返されてしまう箇所を特定して修正するなど、技術進歩を活用した調査の改善に取り組んでいる。

### 第3章 海外パネル調査

#### (3) サンプルング

国によって、利用可能な情報が異なる(統計の整備状況が異なる)ため、各国ごとにサンプルングフレームが異なっている。具体的には以下のようなサンプルングを行った。

|        |   |
|--------|---|
| オーストリア | 調査員がいる市政府・行政区の電話番号台帳(CD-ROM)より、ランダムに抽出。電話にて対象条件に合致するかを確認。                 |
| デンマーク  | 住民登録データより、対象となる世帯をランダムに抽出。  |
| フランス   | 国勢調査データより一部抜粋された住所データに基づいて、対象となる世帯を抽出。                                    |
| ドイツ    | 全 13,416 市のリストより地域・人口に応じて対象市を抽出、各市政府の持つ住所リストより、対象となる個人をランダムに抽出。           |
| ギリシャ   | 全 54 地域それぞれの電話番号台帳より、対象条件に合致する世帯をランダムに抽出。                                 |
| イタリア   | 選挙人名簿より、対象条件に合致する個人をランダムに抽出。  |
| オランダ   | 全 489 市より、50 歳以上人口数に応じて 20 市を抽出、住民登録データより対象となる個人をランダムに抽出。                 |
| スペイン   | 約 33,000 の行政区画より対象を抽出、住民登録データより対象となる個人をランダムに抽出。                           |
| スウェーデン | 納税情報などのネットワーク NAVET より、条件に合致する個人をランダムに抽出。                                 |
| スイス    | 電話番号台帳より抽出(スイスでは 1999 年以降、電話番号台帳への登録義務が免除されているが、それでも一般世帯の 8 割程度をカバーしている)。 |

#### (4) 調査手法

電話調査や郵送調査に比べて協力を得やすく、詳細な質問を行えるよう、ノートPCを携行した調査員による調査(CAPI)と自記入式調査(紙の調査票)を併用している。電話調査については、携帯電話の普及という外部環境の変化もあって、調査手法としては不向きであると判断された。

CAPI で用いられるソフトウェアの開発は、オランダのティルブルフにある CentERdata に対して委託され、Blaise と呼ばれる CAPI 用ソフトウェアが開発されている。Blaise は調査画面を作成するためのソフトウェアである。

特徴的な調査手法として、回答者の健康状態を把握するために、握力の測定や歩行速度の測定などを行っている。握力測定は、デンマークからの発案によって採用されたもので、測定機器は各国共通のものが支給されている。

なお、調査は年1回実施されている。

握力測定機器



出所) ヒアリング時提供資料

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

調査員の身分については、民間調査会社に対して実査を委託しているため、各調査機関に所属する調査員となり、公的な身分を持つものではない。しかしながら、マックス・プランク研究所、及び EU とのつながりを示した上で実査を行っているため、民間企業の調査ではないことを対象者は認識している。

調査員の教育については、ミシガン大学の SRC(Survey Research Center)からの支援を受けた。SRC が選定されたのは、50 年以上にわたる調査実施の経験と、調査員の教育・研修を独自に行っているためである。

調査員に対する教育プログラムは、調査実施を委託された企業(ほとんどが民間企業である)が実施を担当している。企業が実施する、調査員としての基本的な教育に加えて、SHARE 調査のために設計された TTT(Train-the trainer)プログラムが行われる。これは、各国において末端の調査員を指導する立場の人間を教育するものである。研修に当たっては、マニュアル(パワーポイント資料、ビデオ資料など)が用意されるとともに、前述の握力測定などの調査の研修も行われている。指導する立場の人間も、最初は実際の調査員の立場として研修に参加、そうすることで調査実施時の難しさを体感し、指導に当たってのポイントを学べるとともに、各国での基本的な調査行動が統一されるように配慮されている。

プログラムは3つの要素で構成されている。

- ・パイロット調査に向けた、2日間にわたる一般的な調査手法の習得
- ・プレ調査に向けた、1.5日間のトレーニングで、主に変更点についての確認
- ・メイン調査に向けた、2日間のトレーニングで、回答者の協力を得るための手法や各国の実際の調査員のトレーニングに対応

各国の調査実施機関では、上記のトレーニング内容が自国にふさわしいかどうかなどをフィードバックし、最終的な調査員マニュアルの完成を目指した。調査実施機関独自の行動規準と合わない場合もあったため、ガイドラインを示したマニュアル(SHARE Interviewer Project Manual)の整備を進め、2日間の研修実施において利用されている。

トレーニングカリキュラムは以下のとおり。実際の質問票を用いたモックアップ(ロールプレイング)に時間を多く割いており、1日目に150分と2日目に120分をかけている。

| <b>Topic</b>  | <b>Purpose</b>  | <b>Length<br/>(Minutes)</b> |
|---|---|-----------------------------|
| <b>DAY 1:</b>   |   |                             |
| Introductions, welcome, logistics   | Setting the stage for this intense training   | 15                          |
| SHARE project and questionnaire overview  | Goals of the project  | 45                          |
| Laptop overview and instrument installation check   | Familiarising interviewers with the laptop  | 30                          |
| Overview of Case Management System  | How to operate the SHARE electronic case management system, assigning result codes, entering Call Notes<br>Introduce non-contact mock scenarios to test results   | 75                          |
| Overview of the Blaise program  | Blaise components, including location on computer screens of question text, response options, data entry, interviewer instructions  | 45                          |
| SHARE questionnaire walk-through (scripted mock scenario recommended): First half session | Special Blaise application features (e.g. using keys vs. mouse, entering a remark)<br>Use of show cards<br>Identification of sections that do not permit proxy administration<br>Special coding conventions used in the Mental Health section | 150                         |



| Table 6.1 (continued)  |  | SHARE Two-Day Main Survey Model Agenda |                     |
|--|--|--|---------------------|
| Topic  | Purpose  |  | Length<br>(Minutes) |
| <b>DAY 2:</b>  |  |  |                     |
| Question and Answer period   | Answer questions from interviewers   |  | 15                  |
| SHARE questionnaire walk-through (scripted mock scenario recommended): Second half session | Physical measurements (include videos of Grip Strength and Walking Speed measurements)<br>Use of Interviewer Recording Booklet<br>Coding conventions used in the Assets/Consumption sections (e.g. unfolding brackets; the handling of pre- or non-Euro currency data)<br>Self-completion questionnaire and procedures |  | 120                 |
| Proxy interviews   | When and how to do them  |  | 45                  |
| Importance of response rates   | Explain the importance of working the sample completely to decrease non-response; importance of representativeness in the random sample  |  | 30                  |
| Approaching the household  | Emphasise professionalism and readiness to prove legitimacy<br>Provide guidance in how to identify best time for initial and all contact attempts  |  | 60                  |
| Practice using the Case Management System  | Using scripted mock scenarios, enter contact attempts on several sample lines and review resulting optimal interviewer strategies  |  | 60                  |
| Gaining respondent cooperation   | Review the eight concerns that interviewers are likely to encounter<br>Practice quick answer to several concerns<br>Refer to CD on "Gaining Cooperation", which contains video clips, scripts and self-tests   |  | 60                  |
| Total time in training (excluding breaks):   | Day 1: 6 hours; Day 2: 6.5 hours   | Grand Total:                           | 12.5 hours          |

(出所) The Survey of Health, Aging, and Retirement in Europe – Methodology

### 第3章 海外パネル調査

#### (2)協力率向上のための取組

Wave1 での各国ごとの協力率は以下のとおり。世帯協力率では約 4 割～8 割程度、個人協力率では(世帯協力の中で)約 7 割～9 割程度となっており、協力率の向上が図られている。

|        | 世帯協力率 | 個人協力率 |
|--------|-------|-------|
| オーストリア | 55.6% | 87.5% |
| ベルギー   | 39.2% | 90.5% |
| デンマーク  | 63.2% | 93.0% |
| フランス   | 81.0% | 93.3% |
| ドイツ    | 63.4% | 86.2% |
| ギリシャ   | 63.1% | 91.8% |
| イタリア   | 54.5% | 79.7% |
| オランダ   | 61.6% | 87.8% |
| スペイン   | 53.0% | 73.7% |
| スウェーデン | 46.9% | 84.6% |
| スイス    | 38.8% | 86.9% |
| 合計     | 61.6% | 85.3% |

##### ①インセンティブ

回答者に対するインセンティブは、事前に渡す方法と事後に渡す方法の、2つのタイプが採用されている。調査の前に謝礼を受け取る国については、スウェーデンでは宝くじ、ドイツではボールペンセット、オーストリアではお菓子、スペインではデパートの商品券が配られた。調査の後に謝礼を受け取る国については、オランダでは15ユーロの現金が配られた。なお、参加国のうちデンマークのみが謝礼を必要とせずに調査を実施した。

##### ②対象者とのコンタクト

調査員の訪問(あるいは電話)に先立ち、事前に協力依頼状を送付している。記載内容は下記のとおり。

- 調査員の訪問があること
- SHARE 調査の目的と意義
- 参加することの重要性
- データ秘匿性に関する取組

上記の協力依頼状に対して協力の意思を示した世帯・個人に対しては、「フォローアップ・レター」を送付している。そこでは、改めて調査協力の重要性和情報保護に関する取組を記載している。この「フォローアップ・レター」では、スウェーデンのように「スウェーデンの調査を支援して、ビンゴ(宝くじ)チケットをもらおう」といった内容とともに、宝くじが同封される場合もある。調査の終了後には「感謝状」が郵送され、将来の Wave への参加率の維持が図られている。

対象者とのコンタクト確実にするために、以下のような3つの工夫が行われている。

1. 対象者へのコンタクトは最低5回とし、うち2回は必ず自宅まで訪問する。コンタクトは時間帯・曜日が偏らないようにする。
2. 経験の豊富な調査員に交代し、いったん拒否した対象者を協力に転じるように努力する。
3. 十分な数の調査員を配置するとともに、経験豊富な調査員が担当する。

##### ③連絡先の確保

ドイツでは、クリスマスカード、イースターカードの2つを送付するなど、コンタクトを維持している。

一方で、住民登録情報が整備され、かつ利用が可能なスウェーデンでは、SPARという民間向け住民登録情報(住所、氏名)を利用することで、コンタクトの維持が図られている。この SPAR は、NAVET と呼ばれるネットワークシステムを通じて利用することが可能となっており、所定の審査を経て利用が可能となるものである。

なお Wave2 における継続協力率は下図のとおり国によって大きく異なるものの、5割～8割程度となっている。

|        | Wave1  | Wave2  | 継続協力率(%) |
|--------|--------|--------|----------|
| オーストリア | 1,893  | 1,238  | 65.4     |
| ベルギー   | 3,827  | 2,808  | 73.4     |
| デンマーク  | 1,707  | 1,249  | 73.2     |
| フランス   | 3,193  | 1,999  | 62.6     |
| ドイツ    | 3,008  | 1,544  | 51.3     |
| ギリシャ   | 2,898  | 2,280  | 78.7     |
| イタリア   | 2,559  | 1,766  | 69.0     |
| オランダ   | 2,979  | 1,777  | 59.7     |
| スペイン   | 2,396  | 1,375  | 57.4     |
| スウェーデン | 3,053  | 2,010  | 65.8     |
| スイス    | 1,004  | 696    | 69.3     |
| 合計     | 28,517 | 18,742 | 65.7     |

**SPAR 及び NAVET について ～正確な姓名・住所情報を提供するサービスの基盤～**

・住民登録業務は他機関へのサービスとして位置づけられ、住民登録業務の目的そのものが社会に対して住民の正しい姓名と住所に関する情報提供をすることにある。住民登録に関し、実際に行っている業務は、情報収集、更新、情報提供、審査の4つである。個人番号は、この正確な姓名・住所情報を提供するサービスの基盤(インフラ)として位置づけられている。

・情報共有のための仕組みとして、行政機関間の情報共有のための Navet と呼ばれる住民登録情報ネットワークと SPAR という情報提供機関とが整備されている。

**① Navet(ナーベツト)**

・Navet は、住民登録情報を行政機関間で情報共有するために 1995 年に作られた住民登録情報ネットワークである。Navet とはハブの意味である。

・住民登録 DB は、Navet によって他省庁の DB とも、ほぼオンラインで常時接続できる状況になっている。ただし、コミューンや各省庁の地方機関などは、情報基盤整備が追いついていないために、オンライン化されていない機関もあり、今後、徐々にオンライン化を進められる予定となっている。

- ・住民登録 DB のうち、参照できる範囲は、各機関の業務を行う上で必要な範囲に限定されている。
- ・各省庁の DB との情報連携(マッチング)には、個人番号が利用される。

**② SPAR(スパール)**

・SPAR は、正確な姓名と唯一の住所に関する情報提供を保証することをミッションとする独立機関であるが、国税庁に所属する一機関という位置づけである。専属の常勤職員は 1 名のみであり、実際の業務のオペレーションは、SPAR 委員会の監督のもと、民間企業へのアウトソースによって行われている。SPAR 委員会の委員は政府によって任命される。

・SPAR は、SPAR 法に基づき、国税庁の住民登録 DB 及び課税情報 DB(毎年の確定申告で確定された所得額情報を保有)と連携する DB を持っている。DB の情報は、毎晩、国税庁側から SPAR にオンライン接続してアップデートする仕組みとなっている。アップデートを行う場合は、個人番号により情報照合を行うことになる。

・中央政府、地域(region)政府、自治体(ランスタイング及びコミューン)を含む全ての公共機関、銀行、保険会社、年金金庫(国及び民間)、信用調査会社、スウェーデン国営薬局、全ての種類の組織・機関、大学、新聞社及び民間営利企業、投資調査会社は SPAR から情報を購入することができる。民間営利企業であっても、個人情報法(Personuppgiftslagen1998:204)を遵守する限り、SPAR からデータを購入することができる。なお、まだ実際の利用は少ないが、「個人情報処理に際しての個人の保護と個人情報の自由流通に関する EU 指令 46 号」にサインしている EU 内企業も利用が認められている。

### 第3章 海外パネル調査

(出所)「諸外国における社会保障番号等の在り方に関する調査」平成18年度(内閣府)

#### (3)対象者の個人情報保護

これまでに個人情報保護に関するトラブル(データ漏えいなど)は起こっていないが、EU内で共通の個人情報保護に関する規制に従うことを原則として、各国での規制に対応している。

#### (4)品質管理

複数国をまたがった調査実施となるため、品質管理においては各国共通で定型化された取組を行っている。

調査実査の委託に当たっては、各国それぞれの調査機関(民間企業が中心)に対して、以下のような内容を網羅した詳細な仕様を指定し、各国で統一された基準で実施されるように配慮をしている。

(仕様書の項目)

|                         |                 |
|-------------------------|-----------------|
| 1.調査概要                  | 6.調査員           |
| 2.用語の定義                 | 7.データ集計仕様       |
| 3.サンプリング方法<br>※各国により異なる | 8.パイロット調査仕様     |
| 4.調査設計                  | 9.支払い方法         |
| 5.調査員教育                 | 10.協力者とのコンタクト方法 |
|                         | 11.品質管理方法       |

特に、「11.品質管理方法」については、調査委託先を以下の視点から評価をすることで、調査実施時の品質担保を行っている。

| 評価視点  | 評価指標                                     |
|-------|--|
| 実査    | 再協力率<br>留置票の回収率<br>調査員1人当たり回収数の中央値<br>など |
| 納期    | 期間<br>進捗状況の提出率<br>など                     |
| 調査員教育 | 出席率<br>内容の網羅率<br>など                      |
| 調査員採用 | 前回調査からの再担当率                              |

また、対象者本人の回答が難しい(身体的・精神的に回答が困難)場合、配偶者や成人した子供、他の家族による代理回答を、ガイドラインを作成して認めている。具体的な状況としては、聴力の喪失、言語障害、認知症などが該当する。

代理回答の場合、その旨を記録しており、代理回答の程度に応じて2つの区分により記録している。「部分的な代理回答」「完全な代理回答」の2つである。代理回答の場合、調査票のいくつかのモジュールは自動的にスキップされる(握力、歩行速度など本人自身の情報であることが重要なもの)。平均的には、94%の回答が対象者本人によるもの、4%が「部分的な代理回答」、2%が「完全な代理回答」となっている。

Wave2では、Wave1の協力者に対する再コンタクトを中心に行ったが、オーストリアとオランダ(フラマン語地域)を除く他国ではフレッシュサンプルを追加した。追加に当たっては、Wave1と同じ手法でサンプリングを行い、代表性を維持するために1955年～56年生まれのみを追加した。

#### 4)結果活用ステージ

##### (1)データ利用範囲

データ利用は学術目的での利用に限っている。利用は原則として無料だが、データの複製や申請者以外の利用は禁止している。ただし、利用目的は、厳密に確認が行われているものではない。学術目的と謳われているが、学術研究者が政策検討のためにデータを分析することも認められている。

また、SHARE データを利用した論文・発表物を作成した場合、それらを提出することを求めている。

データ利用に当たっては、申請書の送付・受領確認後に、ユーザー名とパスワードが発行される仕組みとなっている。申請書では下記の項目を確認している

(利用申請書の項目)

|                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 氏名・肩書き・所属機関      | ④e メールでのデータ更新通知に同意する    |
| ①他者に対するデータ提供をしない | ⑤所属機関が存在する間のみデータ利用が可能   |
| ②学術目的での利用に限る     | 記載項目に変更があった場合、改めて申請書を提出 |
| ③調査対象者の特定を行わない   | ⑥出版物の参考を提出する            |

(参考資料1)利用申請書(英文版様式)

##### (2)データ提供形式・方法

データ形式は STATA あるいは SPSS 形式で提供されている。データの入手は、CentERdata が管理するデータベースからオンライン上で入手することが可能となっている。

基本的には数量化されたデータが公開されており、自由回答データについては、各国語からの翻訳作業が煩雑になるため、公開されるものは少ない。

##### (3)データ管理

各国の調査データは CentERdata に送付され、その後 MEA によってクリーニング作業が行われる。MEA では、データハンドリングのために担当者を 6 人配置しており、各国ごとに異なる選択肢の整理や時系列でのデータ整合性チェックを行っている。クリーニング作業には 1 年程度かかるが、欧州委員会からの要求もあるため、速報性を意識しつつ、アップデートしながらのデータ公開を行っている。バージョンは 3 桁で表現されており、微細な更新は 3 桁目で表現するなど、更新の大きさに応じてバージョン名が設定されている。

| バージョン | Wave1            | Wave2            | Wave3            |
|-------|------------------|------------------|------------------|
| (実査)  | 2004 年後半         | 2006～2007 年      | 2008 年秋～2009 年夏  |
|       | ↓                | ↓                | ↓                |
| 1.0.0 | 2005 年 4 月 28 日  | 2008 年 11 月 28 日 | 2010 年 11 月 24 日 |
| 1.0.1 | —                | 2008 年 12 月 4 日  |                  |
| 2.0.0 | 2007 年 6 月 19 日  | —                |                  |
| 2.0.1 | 2007 年 7 月 5 日   | —                |                  |
| 2.2.0 | 2009 年 8 月 19 日  |                  |                  |
| 2.3.0 | 2009 年 11 月 13 日 |                  |                  |
| 2.3.1 | 2010 年 6 月 28 日  |                  |                  |



##### (4)利用促進のための取組

アップデートされながらデータ公開を行っているため、大きなデータ更新が行われると、データ利用者に対して e メールでの通知が行われる仕組みとなっている。微細な更新の場合(3 桁目の更新)、ウェブサイト上での通知にとどまる。

また、ポスドク向けに調査手法を中心に講義を行うサマーコースを開催している。加えて、研究者を中心としたカンファレンスも開催しており、2011 年には約 100 人の研究者が参加した。カンファレンスでは 25 本の論文が発表されている。



(参考資料 1) 利用申請書 (英文版様式)

|  |
|--|
|    |
| <p style="text-align: center;"><b>STATEMENT CONCERNING THE USE OF RELEASE 2.5.0<br/>FROM SHARE WAVES 1 &amp; 2 or SHARELIFE RELEASE 1</b></p>  |
| <p>The undersigned (<i>please use capital letters</i>):</p> <p>(name) .....</p> <p>(position) .....</p> <p>(scientific affiliation) .....</p>  |
| <p>hereby undertakes to carry out work on data of the SHARE project in accordance with the following conditions:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) He/she undertakes not to distribute data of the SHARE project to any other user.</li><li>(2) He/she undertakes to use the data for scientific research only.</li><li>(3) He/she undertakes to take no action aiming at a re-identification of participants.</li><li>(4) He/she agrees to be informed about updates of data via e-mail.</li><li>(5) He/she is only allowed to use data of the SHARE project as long as the affiliation indicated is valid. Scientific affiliation is required. A new statement has to be filled when any of the specifications given in this statement change.</li><li>(6) The undersigned will provide a <b>reference of all publications</b> based on the data to the SHARE co-ordination team and will include the following disclaimer and acknowledgement:<br/>"This paper uses data from SHARELIFE release 1, as of November 24th 2010 or SHARE release 2.5.0, as of May 24<sup>th</sup> 2011. The SHARE data collection has been primarily funded by the European Commission through the 5th framework programme (project QLK6-CT-2001- 00360 in the thematic programme Quality of Life), through the 6th framework programme (projects SHARE-I3, RII-CT- 2006-062193, COMPARE, CIT5-CT-2005-028857, and SHARELIFE, CIT4-CT-2006-028812) and through the 7th framework programme (SHARE-PREP, 211909 and SHARE-LEAP, 227822). Additional funding from the U.S. National Institute on Aging (U01 AG09740-13S2, P01 AG005842, P01 AG08291, P30 AG12815, Y1-AG-4553-01 and OGHA 04-064, IAG BSR06-11, R21 AG025169) as well as from various national sources is gratefully acknowledged (see <a href="http://www.share-project.org">http://www.share-project.org</a> for a full list of funding institutions)."</li></ol> <p>When new releases become available the same disclaimer and acknowledgement apply, except for a new reference to the release number.</p> |
| <p>(user signature) .....</p> <p>(e-mail address <i>in capital letters</i>) .....</p> <p>(date) ..... (place) .....</p>  |
| <p>Please return this statement to:<br/>CentERdata, P.O. Box 90153, 5000 LE Tilburg, The Netherlands;<br/>or fax to number + 31 13 466 2764.</p>   |



## SOEP 調査

---

・正式名称

The German Socio-Economic Panel Study(ドイツ社会・経済パネル調査)

### 1)概要

#### (1)目的

ドイツにおける個人世帯を対象に、収入や健康、家族構成など様々な分野の情報を収集するためのパネル調査として位置づけられている。特に、「新しいタイプの」社会統計として、調査自体の発展も目指している。

調査開始のきっかけは、純粋なアカデミックな理由であった。アメリカシガン大学で実施されていたPSID(Panel Study of Income Dynamics)が唯一のデータだった当時、様々な分野のデータ収集に対する需要が高まった。なお、PSIDと内容は類似しているものの、代理回答を認めない点、40分程度の自記入式個人調査を実施している点が異なっている。

#### (2)経緯

SOEP調査は世帯、個人、家族に関するパネル調査で、1983年からその準備が開始された。実際の調査は1984年に開始、以降毎年実施されている。1990年以降は旧東ドイツも含めた地域に拡大され、1994年/95年調査からは移民も対象に加えられた。

#### (3)体制

SOEP調査は、WGL(Leibniz Association : Wissenschaftsgemeinschaft Gottfried Wilhelm Leibniz)で行われている研究のひとつとして、DIW Berlin(The German Institute for Economic Research : Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung)が実施しているものである。調査実査はミュンヘンのTNSグループ会社によって行われている。

### 第3章 海外パネル調査

#### DIW Berlin の概要

1925年に設立された、ドイツ最大の経済調査に関する研究所で、ベルリン州及びドイツ連邦政府からの資金援助を受ける、独立・非営利組織である。

2009年における、活動予算は約1,500万ユーロ(約16億5千万円:1ユーロ=110円換算)。活動予算の3分の2を上記の公的機関からの援助によって賄っており、残りは第三者とのプロジェクト・寄付などで賄っている。組織として、合計約180人の研究員・スタッフを雇用しており、それに加えて学生(博士課程、博士研究員(ポスドク))、インターンを受け入れている。180人のうち約100人が研究員である。研究所はテーマごとに9つの部に分かれている。

|  |   |
|--|---|
| マクロ経済<br>(Macroeconomics)                            | イノベーション・生産・サービス<br>(Innovation, Manufacturing, Service) |
| 経済政策・予測<br>(Forecasting and Economic Policy)         | 企業活動と消費者行動<br>(Competition and Consumers)               |
| 国際経済<br>(Development and Security)                   | 公共経済<br>(Public Economics)                              |
| エネルギー・交通・環境<br>(Energy, Transportation, Environment) | 教育・研究活動<br>(Education Policy)                           |
| 環境政策<br>(Climate Policy)                             |   |

SOEP調査は上記に関連する調査インフラとして独立したチームが統括しており、DIW Berlinではインフラを提供することに特化している。

DIW Berlinは、様々な分野の研究機関(87機関)が所属する、WGL(Leibniz Association)の研究機関のひとつとなっている。

#### (4)財源

1990年～2002年までは、SOEP調査はGerman National Science Foundationによって資金援助されており、一部はドイツ教育省(Federal Ministry of Education and Research)によっても資金援助されていた。現在は、WGLの研究として、Joint Science Conference(GWK)を通じて、連邦政府及びベルリン州からの資金援助を受けて実施されている。

#### 2)調査企画検討ステージ

##### (1)調査対象(対象条件・対象数)

個人世帯とその構成員(17歳以上)を対象としている。2000年以降、下記のようなサンプルの追加が行われている。

2000年以降、16～17歳の子供に対する質問を「Youth Questionnaire」を通じて把握

2003年以降は新生児の母親に対して、子供の発達理解のための質問を設定

2005年からは、2～3歳の幼児の両親に対する調査を実施

※これにより、2003年のSOEP調査と合わせることでコーホート調査と位置づけることが可能

2008年には、4～5歳の子供の両親に対する調査を実施

約11,000世帯・約20,000個人を対象としている。

1984年の第一回調査(SOEP West)では5,921世帯・12,245個人が参加。その後25Wave(回)を経過して2008年時点で、3,154世帯・5,626個人が依然として参加している。

SOEP East(旧東ドイツ地域)では、1990年には2,179世帯・4,453個人が参加し、2008年時点で、2,892世帯・1,592個人が参加している。協力率の高さは、1994年/95年調査の「Immigrant Sample D」でも同様で、522世帯・1,078個人が2008年時点で328世帯・602個人が参加している。

フレッシュサンプルの追加は1998年、2000年、2002年、2006年に実施された。以下のようにサンプル名を分けて追加することで、パネル調査としての分析がしやすいように工夫されている。

|       |                     |  |
|-------|---------------------|--|
| 1998年 | Sample E            | 1,056世帯・1,910個人を追加。<br>うち、602世帯・1,071個人が2007年に再調査された。            |
| 2000年 | Innovation sample F | 6,052世帯・10,890個人を追加。<br>2008年時点で3,513世帯・6,276個人が参加している。          |
| 2002年 | Sample G            | 高収入世帯サンプルとして1,224世帯・2,671個人を追加。<br>2008年時点で787世帯・1,574個人が参加している。 |
| 2006年 | Sample H            | 1,506世帯・2,616個人が追加。<br>2008年時点で1,082世帯・1,904個人が再調査された            |

## (2)調査内容

調査では、世帯構成員の消費情報や就業状態、健康や幸福度などを質問している。性格の特徴、心身の健康、職業・家族経歴、育児と教育参加、就業関連、収入、家計、社会参加と時間配分、個人の満足度など、質問分野は幅広く設定されている。

上記に加えて、特定テーマ領域として以下のようなテーマに関するモジュールが存在している。家族・社会サービス、教育、社会保障、環境行動などが該当する。

| 主要な調査分野    |           |
|------------|-----------|
| 性格特性       | 収入        |
| 身体的・精神的健康  | 世帯構成、生活状況 |
| 職業的・家族的な経歴 | 社会参加、時間配分 |
| 子育て・教育参加   | 個人満足      |
| 雇用参加・職業流動性 |           |

## (3)サンプリング

SOEP 調査では、サンプルの追加が多いこともあって、サンプリングを専門に行うチームを組織している。原則として、理論的(“scientific”)な検討を行いつつ、現実的(“practical”)なサンプリングを実施するようにバランスを意識している。

手法としては、層化した上でのランダムウォークによるサンプリングを行っている。世帯を対象としたサンプリングであるため、住民登録情報を用いたサンプリングも可能ではあったが、コスト面でほぼ同様と見積もられたため、より現実的な現状のサンプリング方法をとっている。

## (4)調査手法

調査手法としては、調査員による訪問調査を原則として、自記入調査も用いている。1984年の調査開始時点では、紙によるPAPI調査(Paper-And-Pencil Interview: 紙と鉛筆による調査)であったが、1994～95年にかけて、CAPI調査(Computer-Aided-Personal-Interview: PCを利用した調査)が導入された。同時に自記入式の調査も実施され、3つの調査手法の間にバイアスが生じないことを確認した。調査手法の変更にあたっては、20程度の指標を比較するとともに、収入や態度質問の差異も検討した。結果として、影響はないことを確認した。調査手法の変更期には、協力率を下げないために複数の調査手法を用いた。CAPI調査とすることで、セットアップ費用はかかるものの、データクリーニング費用が削減できるため、トー

## 第3章 海外パネル調査

タルでのコスト削減にもつながった。

将来的には、Web による回答の導入も検討している。CATI(Computer-Aided-Telephone-Interview)については回答が困難であるため、導入には否定的である。

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

調査員は、調査実施会社である TNS INFRATEST 社の ID カードを携帯しており、TNS 社の実施であることを前面に出している。毎週のテレビ番組でアンケート結果を公表しているため、TNS 社がドイツにおいて知名度が高いためである。なお、調査員の多くはパートタイムであり、完了票(個人票、世帯票によって金額は異なる)に対する報酬を得る形となっている。

調査員教育では、対象者との接触時のノウハウ(ドアオープン)についても教育を行うことで、協力率を高める工夫を行っている。継続して担当する調査員が多いため、トレーニングには毎回出席するものではないが、前回調査からの変更点を中心に確認を行っている。

#### (2)協力率向上のための取組

##### ①インセンティブ

インセンティブでは現金の人気が高いものの、宝くじなどを提供している。地域による嗜好性があると考えられており、Innovation Sample F において謝礼の違いによる結果への影響比較も行った。

##### ②対象者とのコンタクト

過去に調査に協力した対象者であれば、約 90%の割合で電話番号を保有しているため、事前に電話によるコンタクトをとって、訪問している。また、事前に宝くじとともに、前回調査への協力感謝状を送付している。

##### ③連絡先の確保

対象者の住所データは DIW が保有しているものの、データのアップデートは TNS が担当している。

#### (3)対象者の個人情報保護

回答情報の保護に対する指針について書面が作成されている。調査実施機関である TNS 社と DIW Berlin の名の下、匿名性の確保と責任者の氏名を記載している。回答結果と個人情報を切り離して管理していることを強調するとともに、第三者へ情報提供が行われないことを示している。

(参考資料1)個人情報保護に関する紙面(英文版様式)

個人情報保護に当たっては、チームを分けた担当制度をとっている。世帯構成などの属性情報を扱うチームと、調査の回答データを扱うチームに分けるとともに、個人情報には限定されたスタッフのみがアクセスできるように管理をおこなっている。

また、地域別の分析を行うには特殊な契約を締結する必要があり、そうでない場合には、ドイツ 16 州レベルでのデータのみが利用できる形となっている。

#### (4)品質管理

データクリーニングを含めて、調査実施会社である TNS 社が多くを行っている。DIW ベルリンでの作業は、主に過去データとの整合性チェックを行う形となっており、一部重複する作業はあるものの、ダブルチェックとして実施されている。なお、実際のクリーニング作業では DIW ベルリン内の専属チームが行うこととなっている。

#### 4)結果活用ステージ

##### (1)データ利用範囲

利用は学術・教育目的に原則として限られている。ただし、コンサルティング業務などで利用する場合、一定程度(多くても1000ユーロ程度)の費用を請求した上で利用が可能とされている。なお、地域によって利用可能なデータに制限があり、EEA(欧州経済領域)外では一部のデータのみが利用可能とされている。

申請書では以下のような項目を確認している。

|   |   |
|---|---|
| 氏名<br>メールアドレス<br>研究機関名<br>連絡先<br>Webアドレス、 | EU/非EU国<br>データを利用する研究名称、期間<br>その研究の関係者氏名(メールアドレス) |
|---|---|

(参考資料2)データ利用申請書(英文版様式)

EU内外において利用可能なデータが異なる理由は、元々SOEP調査が欧州内において実施されており、EU外へのデータ公開義務がないためである。実際、EU外へ公開されているのは全データの95%程度であり、基本的な分析をする上では大きな支障にはなっていないと思われる。

申請書とは別に、締結する必要がある契約書では以下のような内容を示している。申請者が学生の場合、指導教官との契約締結となる。

|   |   |
|---|---|
| 利用は学術目的のみ<br>許可された者のみが利用可能<br>複製・他者への提供は不可<br>個人データの公開は、他のデータの組み合わせも含めて不可 | 出所を明記すること<br>データ利用に関する最終決定はDIW<br>Berlinが行うこと |
|---|---|

(参考資料3)データ利用に関する契約書(英文版様式)

##### (2)データ提供形式・方法

データはSAS、STATA、SPSS形式で提供されており、Research Data Center of the SOEPを通じて行われている。言語はドイツ語と英語。

ドイツの法律による制限のため、データはインターネット上での提供ではなくDVD-ROMなどの記録媒体により提供される。

費用は原則として無料だが、上記の記録媒体の郵送にかかる費用は自己負担となる。

##### (3)データ管理

データ管理は、Research Data Center SOEPにて集中管理を行っている。同時に、他国で実施されている類似調査(世帯消費調査など)を合わせて収録している。

データ公開のスケジュールとしては、毎年7月頃を目処に分析用のデータが完成する。クロスセクショナルでの分析用、時系列、テーマごとの分析など、いくつかの分析が行いやすい形でデータを提供している。

### 第3章 海外パネル調査

#### (4) 利用促進のための取組

DIW では、論文発表などのデータ利用に際して、匿名性に関する疑義が生じた場合の問合せの必要性を明記している。提供されるデータセットは基本的には匿名性が担保された形で公表されているが、極めて少数のサンプルに関する情報や、他の情報源との組合せによる個人特定の可能性がある場合には、問合せを行うことが推奨されている。こうした問題が生じるのは、論文発表において利用したデータを明記する必要がある場合である。広く公開することがふさわしくないと DIW に判断された場合、公開範囲が限定されたアーカイブに収録され、論文審査員などに個別に情報提供がなされる。

SOEPLit データベース上で、SOEP データに基づく出版物の検索が可能となっている。ドイツでは約 500 の研究グループがデータを利用している。また、SOEPinfo データベース上では、データセットに含まれる変数情報をインターネット上にて検索性を持たせた形で公開している。

SOEP データの利用者に対して、毎年ドイツ国内外にてトレーニングワークショップを開催している。SOEPCampus と名付けられており、社会学、経済学、心理学といった分野の若手研究者を主な対象として、SOEP データの利用方法に関するトレーニングを提供している。

また、SOEP 調査のデータ利用者に対するインターネット調査を実施している。登録された電子メールアドレスに宛てて、調査協力依頼を行っている。登録はされていなくても実際にデータを利用している教育機関でのユーザーも対象に含めることで、データのユーザー全体の意見収集を図っている。

ユーザー調査は 2006 年から実施しており、現状約 2000 件ほどの契約利用があるなかで、600 件程度が返信されている。主に、研究機関の属性や利用目的、データの使いやすさといった点を調査している。実施は DIW 自身が独自におこなっており、利用者に対してメールで回答依頼を行っている。

上記に加えて、定期的にニュースレターの配信や SOEP に関連するディスカッションペーパーの公開を行うことで、最新の情報提供を行っている。



## (参考資料1) 個人情報保護に関する紙面 (英文版様式)

|  |  |  |
|--|--|--|
|   | TNS Infratest<br>Sozialforschung   |  |
| <h1>Leben in Deutschland</h1>  |  |  |
| <b>Statement on Data Protection and Confidentiality of Your Answers in Verbal or Written Interviews</b>  |  |  |
| <p>For the survey "Leben in Deutschland" (Living in Germany), TNS Infratest Sozialforschung and TNS Infratest in Munich are working together with DIW Berlin (German Institute for Economic Research). All these institutes are working in full compliance with the provisions of the German data protection legislation and share joint responsibility for data protection in the framework of this project.</p>  |  |  |
| <p>The results of this survey will be reported solely in <b>anonymous form</b>, which means that no one looking at the data will be able to trace answers to any individual respondent. The institutes mentioned above will never provide any data to a third party that would allow any individual to be identified. This also applies to follow-up surveys, in which a respondent is interviewed again after a certain period of time and the data from several interviews are combined using a code number, that is, without use of the respondent's name or address.</p> |  |  |
| <p>If the respondent is under 18 years of age and no adult is present at the time of the interview, please give this statement to the respondent's parents, legal guardian/s, or adult companions, requesting their approval.</p>  |  |  |
| <p>If the cooperation between DIW Berlin and TNS Infratest Sozialforschung should end before conclusion of the overall project (at which time all personal data will be deleted), all of the material will be handed over to DIW Berlin, which will take on sole responsibility for data protection.</p>   |  |  |
| <p>The anonymized data collected in the survey "Leben in Deutschland" are not only important for DIW Berlin's research work; they are also provided by DIW Berlin to other scholars in Germany and abroad, who use these findings as the basis for their own research and teaching. As stated above, all data will be released only in anonymous form so that no recipient of the data will be able to deduce the identity of any respondent.</p>  |  |  |
| <p>The persons responsible for the compliance with data protection regulations are:</p>  |  |  |
| TNS Infratest GmbH & Co.<br>Wirtschaftsforschung   | TNS Infratest Sozialforschung<br>GmbH  | DIW Berlin (Deutsches Institut für<br>Wirtschaftsforschung)                        |
| Winfried Hagenhoff<br>Managing director  | Dr. Nico A Siegel<br>Managing director   | Prof. Gert G. Wagner<br>Chairman Executive Board                                   |
| Address of TNS<br>Infratest-Institutes:  | Questions concerning data<br>protection will be answered<br>by the DPM of TNS Infratest: | Data Protection<br>Manager (DPM) at DIW:   |
| Landsberger Straße 284<br>80687 München  | Dr. Almut Pflüger<br>☎ 089 / 5600 - 1176<br>Fax: 089 / 5600 - 1730                       | Alexander Eickelpasch<br>Mohrenstraße 58<br>10117 Berlin                           |

**What happens with your answers?**

1. Our TNS Infratest employee inserts your answers into the questionnaire. The questionnaire will be provided either on paper and filled out with pencil, or provided and filled out on a laptop computer. In the case of a self completed interview, you will write in the answers yourself.
2. At TNS Infratest Sozialforschung, your address is separated from your questionnaire. Possibly unclear answers will be clarified beforehand by phone. Data and address are labeled with a code number and saved separately. As a result, nobody looking at your answers will be able to discern who provided them. The address will be kept on file at TNS Infratest Sozialforschung, but only up to the completion of the overall survey. It will only be used to contact you for a subsequent interview at a later point in time.
3. The interview data from the questionnaire is converted into numeric form and saved—in anonymous form, without your name or address—on a data medium (diskette, CD, DVD).
4. After that, the data (without name or address) is analyzed by a computer. The processor counts all the answers and calculates results such as percentages.
5. The overall results and the results for particular sub-groups are then presented in tabular form.
6. In all cases:

Your participation is **voluntary**. No **disadvantages** will result if you decide not to participate. It is understood that all participating institutes keep strict **compliance with all data protection regulations**. You can be **absolutely assured that**

  - your name and your address will not be passed on to third parties
  - no data that can be used to identify your person will be passed on to any third party.

**Thank you very much for your participation and your trust in our work!**

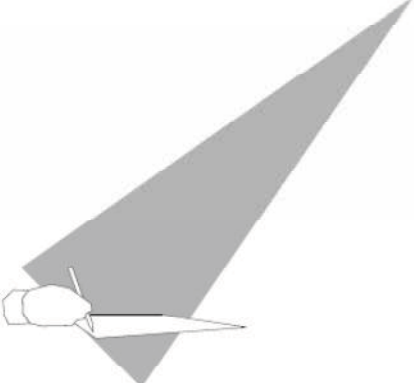
(出所) SOEP 調査ウェブサイト <http://www.diw.de/soep>

## (参考資料2) データ利用申請書 (英文版様式)

FAX: + 49 30 8 97 89-109

**SOEP**

Socio Economic Panel | SOEP  
 German Institute for  
 Economic Research | DIW Berlin  
 Michaela Engelmann  
 10108 Berlin



**Application Form | Contract on Data Distribution**

*The scientific use file of the SOEP with anonymous microdata is made available to universities and research institutes for research and teaching purposes free of charge\*. The direct use of SOEP data is subject to the high standards for lawful data protection in the Federal Republic of Germany. Signing a contract on data distribution is therefore a precondition for working with SOEP data. Contractor should be the person in charge of the research project. In the case of a PhD candidate or student, the supervisor should sign this contract as contractor.*

**I hereby apply for a data distribution contract with the DIW Berlin.**

Name of the contractor

If other persons are involved in the project, you can add them on the next page of this form.

E-mail

Institution/Address

Phone

Fax

Internet/Homepage/URL

EU country  Non-EU country

\* To cover the costs of shipping and handling, users inside the EU currently pay a 30 € fee and users outside the EU pay a \$125 fee.

Application Form | Contract on Data Distribution 1 | 2



## (参考資料3) データ利用に関する契約書 (英文版様式)

**TRANSLATION**

This is a contract between

DIW Berlin  
(Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung)  
Mohrenstraße 58  
10117 Berlin

and

«title» «forename» «family name»  
«institution»  
«institution»  
«institution»  
«department»  
«street»  
«city» «country»

**see German version**

referred to below as the data recipient:

- 1 The DIW Berlin grants the data recipient the right to use the microdata (referred to below as data) of the scientific use version of the German Socio-Economic Panel (SOEP).
- 2 The following are the restrictions to this right of use:
  - 2.1 The data recipient agrees not to give or make the data available to any persons or institutions other than those persons who work in the research project listed in Section 2.3 and have agreed to the data protection regulations. The same applies to any modified data.
  - 2.2 The data can only be used for the research project or teaching outlined by the data recipient. Use of the data for commercial or other scientific purposes is strictly forbidden. Permission may be granted in particular cases upon submission of a request for a separate contract. The data recipient must inform DIW Berlin if the SOEP data is to be used in teaching.
  - 2.3 Use of the data is allowed only in the following research projects:

**see German version**

Other use of the data is not permitted.

Contract No.: **see German version**

1/2



### 第3章 海外パネル調査

- 2.4 De-anonymisation measures (identifying individuals in the data set) are not permitted. Publication of individual data sets is prohibited. Combination with other data sets is not allowed. In the event of any legal disputes, German data protection laws apply.
- 2.5 The data recipient is responsible for the necessary technical and organisational measures needed to ensure data security in accordance with German data protection law. The DIW Berlin can provide further information if needed.
- 2.6 The data, as well as any back-up copies, extracts, and help files have to be deleted once the projects for which the data was ordered have been completed. The DIW Berlin is to be informed immediately upon completion of the project listed in 2.3. If the project is not limited to a certain time period, then data security remains the responsibility of the data recipient.
- 2.7 The data recipient agrees to make publications in which SOEP data were used or cited available to the SOEP Study at no charge.
- 2.8 The data recipient agrees always to cite the SOEP data by stating the source as "SOEP" in any publications which make use of the SOEP data.
- 3 The DIW Berlin agrees to produce a scientific use file without charge. The DIW Berlin does however charge fees for materials used in copying the data and documentation.
- 4 The DIW Berlin reserves the right to a final decision in cases where differences of opinion on the right to use of the SOEP data arise.
- 5 The right to use the data ends if and when the data recipient leaves the institute where he/she was at the time the contract was signed or if and when that institute is dissolved, taken over by new management, or re-established as a new institution. The data, as well as any back-up copies, extracts, and help files must be deleted in such a case. The DIW Berlin is to be informed of any such changes. If this does not occur, the DIW Berlin reserves the right to revoke SOEP data use privileges at any time.
- 6 The German version of this contract applies in cases of doubt or interpretation. Any changes or amendments to this contract must be made in writing in order to be valid.

Berlin, date

«City», date

Prof. Dr. Gert G. Wagner  
Head of Department  
SOEP

«title» «forname» «family name»

Contract No.: **see German version**

1/2

(出所)SOEP 調査ウェブサイト <http://www.diw.de/soep>



## BHPS 調査

---

・正式名称

British Household Panel Survey (英国世帯パネル調査)

### 1) 概要

#### (1) 目的

BHPS 調査の目的は、イギリス内の個人・世帯レベルで社会的・経済的変化を理解することとされている。対象とする分野を幅広く設定し、様々な分野の研究の基礎情報として活用されることを目指している。

特にパネル調査としての優位性として以下の5点を挙げている。

- ・貧困や失業といった事象の発生要因を長期的に分析することが可能
- ・生活状況、ライフイベント、行動様式、価値観などの相互の関連性の分析が可能
- ・(同一対象者を追うことで、結果に対する)影響要素のコントロールが可能
- ・個人レベルの積み重ねによる世帯の変化、相互作用の分析が可能
- ・地理的な移動を含め、世帯の成立や分離過程に関する情報を得られる

調査の背景には学術的な目的が存在しているものの、開始当初から行政からの関心も高かったため、当時の Department for Social Security (社会保障省: 現 DWP 雇用年金省) などからの出資を受けていた。1991 年の開始時点において、各家庭レベルでの福祉や収入の推移、貧困問題などに関するデータが存在していなかったことが背景となっている。

#### (2) 経緯

BHPS 調査は、1991 年に開始した世帯を対象としたパネル調査である。Wave4 からは 11 歳～15 歳を対象にした BYP として Youth Panel を設定。Wave7 からは、ECHP として北アイルランドと低所得者層を追加している。

Wave1 の実施に当たっては、500 世帯を対象とした パイロットパネル を別途設定し、最初の3年間に本番の前に事前調査を行った。主に調査票が適切かどうかの確認や、実際にパネルとして運営する際の課題を確認した。

#### (3) 体制

運営面では、ESRC (Economic and Social Research Council: 経済社会研究委員会) の承認の下、エセックス大学内の研究機関である ULSC (the United Kingdom Longitudinal Studies Centre) によって、運営委員会 (Scientific Steering Committee) が組織されている。

調査の設計に当たっては、約 1 年程度をかけて、専門家からの意見収集や共同出資者である行政各部門への質問回覧を行い、必要に応じてコメントを得ている。その一方で、行政の視点ではテーマが頻繁に変化するため、学術的な観点からパネル調査としての一貫性を保つことに留意している。

#### (4) 財源

BHPS 調査は、ESRC によって資金援助されている。ESRC は主に BIS (Department for Business, Innovation and Skills: ビジネス・イノベーション・職業技能省) による財政支援が行われている (出資金額、比率は不明)。

### 第3章 海外パネル調査

#### 2)調査企画検討ステージ

##### (1)調査対象（対象条件・対象数）

対象は、イギリス内の一般世帯・個人とし、Wave1 から 8 までは紙による調査票を使用、Wave9 以降は CAPI と自記入式調査票を併用している。構成員が独立した場合も追跡調査を行い、また子供の出生が生じた場合は、その子供が 16 歳以上になった際に調査対象としている。なお、1994 年以降は、11～15 歳の子供に対しても短時間で終了する調査を行っている。

Wave1 では 8,167 住所・13,840 個人が抽出され、うち対象となる 16 歳以上の数は 10,751 人であった。回収数は 5,505 世帯・10,264 人であった。

対象となった世帯のうち、3 人以下の世帯が 97.3%。世帯の構成員のうち、最大3名が調査対象となる。4人以上の世帯ではランダムに3人が抽出されるようにした。なお、介護施設に居住する高齢者は除外された。

調査対象は大きく分けると、以下の5種類である。

| サンプル種類   | 実施年                       | 世帯数      |
|--|---------------------------|----------|
| 1991 年 BHPS 調査からの「オリジナル」サンプル                                       | 1991 年～<br>(Wave1～)       | 5,050 世帯 |
| 旧・欧州世帯調査 (European Community Household Panel Survey) からの、低所得者層サンプル | 1997～2001 年<br>(Wave7～11) | 1,000 世帯 |
| ウェールズ  | 1999 年～<br>(Wave9)        | 1,500 世帯 |
| スコットランド  | 1999 年～<br>(Wave9)        | 1,500 世帯 |
| 北アイルランド  | 2001 年～<br>(Wave11)       | 1,900 世帯 |

##### (2)調査内容

主に、労働市場、収入、貯蓄、健康、世帯・家族構成、住居、消費、健康、社会・政治的価値観、教育などについて質問をしている。回答時間は、個人パートで 45 分程度。

毎年必ず質問するコア質問のほかに、その時のトピックに関する質問のパートを分けて調査票を設計することで、政策の影響など直近の動向に関わる質問に対応している。質問分野はコンポーネントという単位で下記のように構成されている。

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 家族構成      | : デモグラフィック情報    |
| 労働市場      | : 職業選択の流動性や就業意向 |
| 収入と福祉     | : 収入、貯蓄などの情報    |
| 居住状況      | : 家賃などの住居費      |
| 健康        | : 健康状態や疾病に関する情報 |
| 社会経済的な価値観 | : 生活における価値観     |

回答者に応じて、6つのタイプの調査票が用いられている。

1. 世帯票: 1世帯で1つ
2. 個人票: 16歳以上のすべての個人
3. 自記入式調査票: (上記の個人票に含まれる)
4. 代理回答票: 16歳以上の世帯構成員が不在の場合に使用
5. 若年層票: 11～15歳の個人
6. 電話調査票: 個人票の代替

### (3) サンプルング

Wave1 のサンプルングでは、費用面と実施の効率性を考慮して、地域を限定した層化抽出を実施した。抽出は郵便番号台帳に基づいて行われ、対象となった住所に居住する個人全員が、パネル構成員となるようにした。郵便番号台帳より抽出された住所に4世帯以上が居住している場合、Kish-Grid により3世帯を選択している。

郵便番号台帳は、イギリス内の居住者の住所を最も包括的に網羅したリストであり、一般的に用いられているサンプルングフレームである。他のサンプルング方法(RDD 方式など)も考えられるが、固定電話を持たない世帯が外れる、1世帯に複数の電話番号が存在するケースがある、といった理由から利用しなかった。潜在的に全国民を網羅し、等しく抽出される確率を持っている、という点から郵便番号が最も優れたサンプルングフレームであると考えている。郵便番号台帳は常にアップデートされているが、新しい建物などでは郵便番号が存在しても居住者がいない、という可能性もあるため、最終的には訪問して確認をすることができないのが現状である。

### (4) 調査手法

Wave1 から8までは紙による調査票を使用、Wave9以降は CAPI と自記入式調査票を併用している。調査では、調査員による訪問調査を基本としている。CAPI は、SPSS 社の In2itive 及び Blaise を使用している(プログラム作成は調査会社が行っている)。Wave3 以降は訪問が不可能な場合は電話による調査も併用し、様々な調査手法を用いている。

調査手法の変更に伴う影響について分析を行ったことはないが、調査の実施方法が変わるだけであって、回答の質、傾向には影響はないと考えている。CAPI 導入に伴うメリット(データ入力の誤り、欠損の防止、短期での実施、コスト削減など)が大きく、変更を行った。

また Youth Panel では、ウォークマンでの音声聞かせながら自記入式の調査票を利用している。(録音音声は30~40歳程度の女性の声で最も評判が良かった)自記入式の調査票では、質問文は記載せず、回答項目のみを記載することで、回答内容の秘匿性を守っている。

調査は毎年9月1日に開始される(CAPI が導入された Wave9 では実施が1月にずれた)。

## 3) 調査実施ステージ

### (1) 調査実施体制

Wave1~13 までは NOP Research 社が担当した。電話調査については ISER 自身が実施。北アイルランドでの調査は政府機関関連の部局が実施した。現在は NatCen (National Centre for Social Research) が実施している。NatCen は非営利目的としてイギリス最大の社会調査実施企業である。調査員は NatCen のロゴ入りバッジを身につけており、事前に送付された依頼状のコピーも持参している。

継続的な調査であるためにノウハウの蓄積が重視されることもあり、調査会社の変更は難しいが、3~5年ごとに再入札を行っている。なお、受託可能なキャパシティを持った企業はイギリス内では3社程度に限定されている。

原則として、調査員教育は調査実査を行う企業に任されているが、新たな調査を行う際には1日かけた概要説明を行うことで、目的や内容の共有を図っている。

Wave1 の実施時には2日間の説明会を開催。調査実施機関である NOP と ISER の協働により、イギリス内の複数の場所で開催された。説明ではビデオを利用したトレーニングを行った。以降の Wave では、一度調査を経験していても1日間のセッションに参加するようにした。説明会では事前に調査票と調査員ガイドを送付、模擬インタビューも実施した。

Wave1 では NOP は250地点に対して243人の調査員を配置、その後の Wave でも可能な限り同じ地点に同じ調査員を配置するようにした。(調査員バイアスの有無も確認されたが、拒否率などには明確な差が見られなかった)

## 第3章 海外パネル調査

### (2)協力率向上のための取組

#### ①インセンティブ

イギリス内の主要チェーンで使えるギフト券を用いている。Wave1～5では5ポンド相当で、調査終了後の謝状に同封されて郵送された。Wave6以降は7ポンド相当になり、前回調査の協力者及び16歳以上になって対象者となった者に対しては、調査実施前に郵送された。それ以外(新しい対象者など)には別途謝状を用意した。Youth調査では4ポンド相当のギフト券が調査実施時に手渡された。

Wave1の実施に当たっては、3つの方針のいずれが良いのかが検討された。

1. パネル調査の協力依頼に当たって、期間を知らせる、あるいはある一定の期間を指定する
2. パネル構成に関する情報を協力依頼者に知らせない
3. パネル調査であることを説明して、今後の協力依頼があることを知らせる

1に関しては、資金の目処がついているのが5年間であり、それ以降は未定だったために生じた問題である。一定の期間を区切った後、調査が延長された場合も含め、永久に協力することを依頼できるのか、という問題であった。2に関しては、誤解を生じさせない、という理由でパネル構成については説明すべきと判断された。最終的に、3の選択肢を取ったが、ポイントは、「(調査時点では)翌年の調査協力依頼を行わない」点にある。

現在、インセンティブであるギフト券は、依頼状とともに調査実施前に郵送されている。なお、ギフト券と異なり事前の出費が抑えられる(換金された分だけ支払う)ため、一部では試験的に郵便局で換金可能なクーポンを導入し、結果の比較を行っている。

#### ②対象者とのコンタクト

全てのWaveで代理回答が認められているが、実査期間中に不在、高齢、衰弱している場合に限られている。Wave1では実施前に協力依頼状を郵送、調査の目的を示したパンフレットが同封された。その後、調査員の訪問時にさらに詳しいパンフレットが渡された。Wave3以降では、前回調査の協力状況(拒否、代理、電話回答など)に応じて文面を調整することで、再協力依頼を行った。文面はISERによって作成されている。

#### ③連絡先の確保

引越など住所が変更になっても、それを把握している人を教えてもらうようにしている。Wave10からは住所だけでなく、電子メールアドレスも記載することで、行方不明者を減らすようにしている。

個人の連絡先情報はエセックス大学にて管理されており、調査実施の差異に該当する個人情報がNatCenを介して各調査員に提供されることとなっている。

### (3)対象者の個人情報保護

調査の回答データとは別に、PMDB(Panel Management Database)と呼ばれる仕組みを用いている。回答データと分けて管理しているのは、データ保護法によるものである。氏名と住所、家族構成などが記録され、引越などの情報を記録している。なお、引越しの連絡を行った場合、別途5ポンド相当のギフト券を提供している。

また、世帯調査であることから、世帯内の個人に関する情報が、他の構成員にわからないようにすべく、回答は回答コード(選択肢番号)のみ記入するようにするなどの工夫を行っている。特に、回答票を見ただけでは個人が特定されないように、回答者名の代わりにシリアルナンバーを割り振り、その番号によって個人情報管理台帳と付き合わせを行うことで、情報保護を図っている。

なお、提供データにおいてもエリア分析での詳細な所在地などを含むデータには、特殊な契約を求めなど、個人特定がなされないように配慮をおこなっている。違反した場合には、罰金を科される、他調査への研究助成金の受給資格を失うなど、相当のペナルティが設定されている。

**(4)品質管理**

以下のような基準を設定して品質管理を行っている。

調査開始後の数日間はスーパーバイザーによる全調査員への同行

2週に1回の進捗把握

3週間のうち最低6回のコンタクトのうち4回以上は夕方か週末に行う

最低3回は訪問を行い、電話でのコンタクトは対象者の依頼か4回以上のコンタクトに限る

代理拒否は認めない(拒否は本人によるもののみ)

拒否の理由を記録

回収後の確認として以下の質問を再確認(回収票全体のうち郵送で10%、電話で5%)

氏名、出生地、父親の職業、年齢、世帯人数など

サンプルの入れ替えについては、Wave1の回答者はその後死亡するまで、調査の対象としている。調査間において、イギリス外へ移住していても再び国内に戻った際には調査が行われる。毎回の調査で新しいサンプルを追加するが、ひとつは対象者の子供が生まれた場合(養子を含む)、もうひとつは上記の子供の両親となる。なお、死亡の判断は公的な死亡証明を基にして行っている。

**4)結果活用ステージ****(1)データ利用範囲**

利用は研究・教育目的に加えて、商用目的での利用が可能となっている。研究・教育目的の利用では、費用は原則として無料だが、商用目的では若干の費用が請求される。いずれも事前の申請が必要となっている。現時点では、UK Data Archiveへのアクセスが学術機関の研究者に限定されているが、正当な目的であることを前提に将来的には一般にも公開される見通しとなっている。

専属の調査員・研究者を配置している行政部門も存在するため、行政側からデータ解釈などの問い合わせが発生することは少ないとのことであった。

**(2)データ提供形式・方法**

データはSPSS、STATA、タブ区切りデータ形式の3種類で提供され、インターネット上でデータ公開されている。データはUK Data Archiveサイトからのダウンロードが可能となっている。

**(3)データ管理**

データ管理はUK Data Archiveが集中管理を行っている。データ公開は毎春(各Waveの実査終了の約1年後)に公開されている。Waveを遡っての、データ改訂が行われる場合があるため、常に最新のデータ利用が推奨されている。改訂が生じた場合、その詳細を別途公表することで注意を喚起している。

**(4)利用促進のための取組**

BHPS調査のスタッフが、年間を通じて簡単な導入レクチャーを実施している。レクチャーでは、BHPSデータの構造やデータ操作の基本的な方法を網羅している。加えて、エセックス大学のサマーコースの一貫として、1週間程度の期間で時系列分析の方法などを網羅するコースも行われている。また、2週間コースでは、各自の研究内容に沿った形でワークショップを行うものもある。

簡単な導入レクチャー(2日間程度)のものであれば、参加費用は無料。ただし申し込み時にデポジットが必要(急なキャンセルなどはキャンセル料が発生。教材代や食事代が含まれる。)オンライン上での申し込みが可能となっている。



(参考資料1) 依頼状の例 (英文版様式)

«Serial\_number»«ChkL»/«FF\_personno»«FF\_PID»

«Title» «resp\_name»  
«FF\_Address1»  
«FF\_Address2»  
«FF\_Address3»  
«FF\_Address4»  
«FF\_Address5»  
«FF\_PostCode»

«Date»

Dear «resp\_name»,

We're grateful for your help with *Understanding Society* last year. The information that you have given us in the past has been used by researchers and has enabled us to release some 'early findings'. These have been greeted with widespread interest in the media and among academics and researchers from the voluntary sector. These early findings are available to read at <http://research.understandingsociety.org.uk/findings/early-findings>.

The value of the information you have given us increases each time we interview you, because it enables researchers to look at how things change, and how they stay the same, over time. In *Understanding Society* we want to get the views and opinions from people of all ages and backgrounds to enable us to represent the diverse nature of the UK population. We hope you found the interview last year interesting, we included some memory, word and number games which were new for us and opens up new uses of the survey by those who study health. These questions are not included this time, and so we expect the interview to be shorter than last year.


Just like last year, an interviewer will be in touch with you soon to arrange a convenient time for an interview that should last approximately 30 minutes to an hour, depending on your circumstances. The interviewer will be carrying an identification card with their photograph and NatCen's logo. Your participation is completely voluntary and we really hope you will be able to take part again.

As a small thank you, a Post Office voucher is enclosed. This can be redeemed at any Post Office for cash or they will transfer the amount into your bank account.

If there are children aged 10-15 in your household, we hope they will be willing to complete a short questionnaire about their hobbies, friends, school life and hopes for the future. Each child will receive a Post Office voucher as a thank you for completing the questionnaire.

If you have any questions at all about *Understanding Society* and your involvement in it, please contact us using the number below. Do also check our special participants' website where you can read some early findings, post comments, send us a message or just find out more information about *Understanding Society*: [www.understandingsociety.org.uk/participants](http://www.understandingsociety.org.uk/participants).

Once again, we hope you will be able to take part in the study this year – it can only be a success with the help of people like you.

Yours faithfully,  
  
.....  
Professor Nick Buck  
Director, *Understanding Society*  
Institute for Social and Economic Research  
University of Essex

This study is being conducted in accordance with the Data Protection Act. This means your personal details will be kept strictly confidential and you and your household will not be identifiable from the data.

P3028/W4/CAPIAL/vA



**(コラム) 政策利用を主目的としたパネル調査**

イギリスでは50歳以上を対象に、健康や社会・経済状況のパネル調査 ELSA(English Longitudinal Study of Ageing)が実施されている。

調査は2002年より2年に1回、実施されており、約12,000人が対象となっている。過去5回の調査が行われており、各Waveごとにサンプルを追加しているが、Wave1からWave4までの継続協力率は約50%となっている。(Wave5のデータ公開は2011年12月を予定している。)

財政的な支援については、資金の半分をイギリス各省庁が、残りをアメリカ国立老化研究所(National Institute on Aging)が出資している。

(参考)出資しているイギリス省庁

|              |  |
|--------------|--|
| 保健省          | the Department of Health                           |
| 交通省          | Department for Transport                           |
| 雇用年金省        | Department for Work and Pensions                   |
| コミュニティ・地方自治省 | Department for Communities and Local Government    |
| 環境食糧省        | Department for Environment, Food and Rural Affairs |
| 国立統計局        | Office for National Statistics                     |
| 歳入関税庁        | Her Majesty's Revenue and Customs                  |

質問は主に家族構成や健康状態、家計支払い状況などに関するものとなっている。

主な質問項目

|               |        |
|---------------|--------|
| 家族構成(人数、年齢など) | 家計状況   |
| 健康状態          | 就労状況   |
| 公共交通の利用状況     | 年金受給状況 |
| 将来に対する意識      | など     |
| 余暇活動          |        |

政策面では以下のような活用がなされている。

- ・退職による態度・意識の変化、将来に対する意識などの把握
- ・非常勤雇用への移行状況の把握
- ・雇用政策に伴う健康状況への影響理解
- ・福祉政策の効果検証

ELSAは、退職あるいは年金受給開始年齢への移行に注目したパネル調査であるため、主に保健政策、年金政策における政策議論のための情報を提供することが多くなっている。

### NCDS・BCS70・MCS 調査

---

#### ・正式名称

NCDS : National Child Development Study (幼児発達に関する調査)

BCS70 : British Cohort Study (英国コーホート調査)

MCS : Millennium Cohort Study (21世紀コーホート調査)

※同一機関 CLS(Centre for Longitudinal Studies)による類似した調査のため、3調査をまとめて整理する

#### 1)概要

##### (1)目的

上記3つのパネル調査では、教育や雇用、家族、肉体的・精神的な健康などの情報を同一の対象者から継続して収集、そうした違いがどのように生活へ影響しているのかを明らかにすることにある。

現在は3調査ともに、ロンドン大学内にある研究機関 CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括を行っているが、NCDSは寄付団体である”National Children’s Bureau”が実施していた調査を、BCS70はブリストル大学が実施していた調査を由来とし、MCSはESRC(Economic and Social Research Council: 経済社会研究委員会)によって主導されている調査である。

##### (2)経緯

###### [NCDS 調査]

1958年に開始、出生児の成長に応じて計9回実施されている。

1965年(7歳)、1969年(11歳)、1974年(16歳)、1981年(23歳)、1991年(33歳)、1999/2000年(41/42歳)、2004年(46歳)、2008年(50歳)

###### [BCS70 調査]

1970年に開始以降、計8回実施されている。

1975年(5歳)、1980年(10歳)、1986年(16歳)、1996年(26歳)、2000年(30歳)、2004年(34歳)、2008年(38歳)

2012年には9回目の実施が予定されており、調査内容の検討に際してワーキンググループへ参加を希望する研究者を募集した(現在は締め切り)。募集分野は以下のとおりであった。

- ・教育、雇用、収入
- ・家族、住居、地理
- ・精神・肉体的健康と福祉
- ・社会参加(価値観、態度など)

###### [MCS 調査]

2001/2002年に開始以降、計4回実施されている。

2001/2002年(9ヶ月)、2004/2005年(3歳)、2006年(5歳)、2008年(7歳)

2012年には5回目の実施が予定されている。

##### (3)体制

CLSでは、1985年以降、調査の統括を行っており、ESRC(Economic and Social Research Council)によって資金援助がされている。実際の実査管理等は独立した調査機関であるNatCen(National Centre for Social Research)、北アイルランドの調査機関NISRA(Northern Ireland Statistical Research Agency)など、実査機能は外部へ委託している。

#### (4)財源

ESRC は主に BIS(Department for Business, Innovation and Skills:ビジネス・イノベーション・職業技能省)による財政支援が行われている(出資金額、比率は不明)。

### 2)調査企画検討ステージ

#### (1)調査対象 (対象条件・対象数)

##### [NCDS 調査]

1958年3月の特定の1週にイングランド、スコットランド、ウェールズで出生した子供17,634人を対象としている。1958年の開始時には17,416個人が回答、その後2004年の第8回調査時点で、9,408個人が回答している。

##### [BCS70 調査]

1970年4月の特定の1週にイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドで出生した子供17,200人を対象としている。1970年の開始時には16,571人が回答、2004年には9,316人が回答している。

##### [MCS 調査]

2000年9月～2002年の1月にかけて出生した19,517人の出生児を対象にしており、18,818人が回答している。

#### (2)調査内容

調査では、実際のアンケートとは別に、政府機関等が収集している情報の利用許可を得ている。通院歴、治療歴、投薬歴などである。加えて、納税履歴を元にした社会保障の支払い状況なども含まれている。利用許可については、本人とその配偶者(パートナー)の情報、両方に対する同意を得ている。

現時点ではMCS調査については、児童の成績や教師からのコメントを収集する年次のスクールセンサスと呼ばれる調査とのリンクが行われているが、他の調査では行政データとのリンクは完了していない。今後の課題として、給付金記録、所得記録、保険記録とのリンク実現のために、交渉を行っている。

#### (3)サンプリング

##### [NCDS 調査/BCS70 調査/MCS 調査]

原則として、ある特定の期間に出生した子供を対象とした全数調査となっており、出生記録に基づいて対象者を訪問、回答依頼を行っている。MCS調査では、子育て給付金制度の記録(チャイルド・ベネフィット・レコード)に基づいてサンプルを抽出している。イングランドでは、選挙名簿を元に地域、人種、所得レベル(推計)などを元にサンプリングを行っている。

なおMCS調査では、上2つの調査と異なり、(特定の1週ではなく)その年の出生児を対象にしており、またイギリス全体を対象とする初めての調査となっている。

### 第3章 海外パネル調査

#### (4)調査手法

##### [NCDS 調査]

2008年調査では60分程度のCAPI調査と10分程度の自記入調査を実施。これとは別に、事前に16ページの自記入式調査票を郵送している。なお、2004年調査では30分程度の電話調査(CATI)、2000年調査ではCAPI調査と自記入式の併用を行うなど、実施回によって調査手法は異なっている。

同様に、回答者も異なっており、出生時は親、その後も教員が回答するなど、本人以外の回答も含めている。

2008年調査の実施に当たっては、7回に分けて実査を行っている。各Waveの開始は、前Waveの4週間後とすることで、重複する期間を設定している。また、実査期間の遅れを防ぐために、前半のWaveでの対象者数を多くしている。そうすることで、行方不明者の追跡に時間が取れるように工夫している。

| Wave | 実施期間    | 対象者数   |
|------|---------|--------|
| 1    | 8月～9月   | 2,561  |
| 2    | 9月～11月  | 2,471  |
| 3    | 10月～12月 | 1,850  |
| 4    | 11月～1月  | 1,734  |
| 5    | 12月～1月  | 1,778  |
| 6    | 1月～3月   | 1,313  |
| 7    | 2月～4月   | 609    |
| 合計   |         | 12,316 |

##### [BCS70 調査]

2000年の調査以降は、調査手法を従来の紙ベースの調査から変更して、CAPIによる訪問面接調査と自記入式の併用を行っている。なおNCDS同様、出生後で本人が回答できない場合には、親や医療関係者からの回答を回収している。

##### [MCS 調査]

2001/2002年の開始以来、CAPI、及びCASIを用いた調査を行っている。

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

イギリス内の調査員はすべて自営業者の扱いであり、複数の調査機関に登録をして報酬を得ることが多い。規定のトレーニングを受講した調査員は証明書が発行され、品質維持が図られている。なお、子供を対象とした調査を行う調査員は、特に厳しい審査が行われており、犯罪履歴がないことが絶対条件とされているなど、厳格な運用がなされている。

調査員の教育はCLSスタッフとともに調査委託先企業とで実施している。一般的な項目については調査委託先企業が主導するものの、個別の調査方法(身長測定方法など)についてはCLSが担当している。1調査ごとに、15～20人程度の調査員を対象として、30～40回程度のセッションを行っている。

調査員の中には、ベテランから新人までが含まれるため、トレーニング時にCLSスタッフでも調査員としてのふさわしさを注意している。必要に応じて、再トレーニングを実施するなど、トレーニングを重視している。

**(2)協力率向上のための取組**

## ①インセンティブ

3つの調査ではいずれも回答者に対するインセンティブを提供していない。例外的に、MCS 調査では対象となった子供に対してペンや身長測定表などのプレゼントをしている。インセンティブを提供しないのは、インセンティブによる影響が明確ではないためである。伝統的にコーホート調査では、インセンティブを提供しておらず、今後も提供することはないと考えられる。

## ②対象者とのコンタクト

いずれの実施 Wave でも、事前に郵送にて依頼状が送付されている。また代理回答用に 20 分程度の調査を行うことがある。

## ③連絡先の確保

対象者の住所や氏名情報は CLS が管理を行っており、アップデートなどのメンテナンスも行っている。調査の開始時に、調査実施会社に対して情報を提供するとともに、誕生日カードやパンフレットなどを送付しながら、住所の追跡を行っている。なお、CLS 内に住所情報のアップデートを専任で行うチームを組織している。

対象者情報は、以下2つのタイプに分けて、実査機関に情報を提供する形としている。

Fixed Sample (アップデートの必要のない情報)

管理番号

前回調査の実施日・時間、住所、世帯人数、子供の人数 など

Live Sample (アップデートの必要がある情報)

管理番号

氏名、性別

直近で確認できた住所、追跡用情報(友人の電話番号など)

また、CAPI プログラム上に反映させるために、前回調査の回答結果も提供されている。

**(3)対象者の個人情報保護**

回答者の住所情報とアンケートの回答情報を別々のサーバー上で管理するとともに、住所情報などへのアクセスを限定している。アクセスが可能なのは、CLS 内においても数人程度に限られている。

また、個人的な機密情報を取り扱うために、Secure Data Service と呼ばれるシステムが存在しており、ハッキングやコンピューターウイルスなどの脅威から守られた安全な環境でオンラインによるデータアクセスが可能となっている。Secure Data Service は ESRC による財源支援が行われており、UK Data Archive に関するサービスの 1 つとなっている。利用に当たっては、トレーニングの受講、データ取扱いに関する規定の承諾・署名が求められている。

**(4)品質管理**

最初の 200 サンプルについて、記入方法・データ入力方法の誤りがないかなどを確認し、必要に応じて修正指示を行うなど、実査中にも品質管理のための取組を行っている。

### 第3章 海外パネル調査

#### 4)結果活用ステージ

##### (1)データ利用範囲

利用は学術・教育目的に原則として限られている。ESRCが出資する調査であるため、学術機関及び行政機関の研究者に対する調査データの公開が義務付けられている。なお、詳細な地域別データなど、一部のデータは別途手続きを経ることで利用が可能となる。原則としてイギリス全土を12に分割したレベルでのデータまでが開示されている。データへのアクセスに当たっては、下記の事項が確認されている。送付後、3営業日程度でパスワードなどが発行される。

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 氏名<br>研究機関名<br>連絡先 | 居住国<br>研究上の肩書き(博士など) |
|--------------------|----------------------|

(参考)英国医学研究局(Medical Research Council)が出資する場合には、情報収集を担当した調査主体にデータが保持され、調査関係者のみに情報が公開される。

なお、政策面での利活用の実績として、以下のようなものが挙げられる。

主に教育、出生・育児に関する委員会において、議論のための情報を提供した：

- ✓ Plowden Committee on Primary Education (1967)
- ✓ Warnock Committee on Children with Special Education Needs (1978)
- ✓ Finer Committee on One Parent Families (1966-74)
- ✓ Independent Inquiry into Inequalities in Health (1998)
- ✓ Mose Committee on Adult Basic Skills (1997-99)

上記以外では、下記のような具体例がある：

##### [NCDS 関連]

- ・(出産場所に対する提言) 出産場所として望ましいのはどこなのか？という議論に対して、経験を積んだ助産師や医者からのケアが受けられる病院での出産が好ましいことを明確にすることで、病院での出産推奨を行った。
- ・(健康維持に関する啓発活動) 肥満気味の両親を持つ子供は、成人してからの体重増加スピードが速いことを検証し、健康維持のキャンペーンをより効果的に行った。

##### [BCS70 関連]

- ・(就学前教育の充実) 貧困家庭で生まれた学力の高い子供は、裕福な家庭で育った子供に6歳までに学力面で追い越されてしまう、という事実から、就学前の対策に予算を割くべき、という示唆を得た。
- ・(早期メンタルヘルスの推進) 26歳時点でメンタルヘルス上の問題を持つ人の半数が、15歳時点で既に精神疾患を患うことが確認されたため、政策立案者によって早期のメンタルヘルスが推進された。
- ・(キャリア形成の推進) 卒業後の無職期間・無教育機関が長いほど、長期的に見た際に雇用とメンタルヘル스에悪影響を及ぼすことから、キャリアアドバイスの推進を図った。
- ・(青少年向け地域施設の充実) しっかりと組織化された余暇活動への関与が成長に良い影響を及ぼすことから、2005年に実施された“”Youth Matters””政策に基づいて、10代の青少年に対する地域施設を充実させることとした。

##### [MCS 関連]

- ・(マイノリティ向け妊娠クラスの充実) 非白人の母親から生まれる新生児の体重が、白人に比べて低いことから、妊娠クラスの重要性をマイノリティ向けに訴える方針とした。
- ・(貧困と発達に関する基礎データ) 子供の認知能力発達に貧困が与える影響についての基礎データとして、多くの政策的議論に用いられた。
- ・(貧しいエリアにおけるプライマリーケアの精緻化) 貧しいエリアで育つ子供は、1歳までの免疫が不十分になるリスクが高いことから、プライマリーケアにおいて重点をおくべき内容の精緻化を行った。



**(2)データ提供形式・方法**

**オンラインによるデータ提供**

データは SPSS、STATA、テキスト形式で提供されており、エセックス大学内にある UK Data Archive よりダウンロードが可能となっている。必要に応じて、CD-ROM での提供も行われている。

費用は原則として無料となっている。

**(3)データ管理**

データ管理は、UK Data Archive にて集中管理を行っている。データチェック、クリーニングの作業は CLS 内にデータ管理を行うチーム(5 人程度)を設けて担当している。

**(4)利用促進のための取組**

データの利用者に対して、定期的にワークショップを行い、データの利用方法・分析方法に関する情報提供を行っている。

## 医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース・ 個人縦断データベース

スウェーデンでは、個人番号制度を活用する形で、実際のアンケート調査を行わずにパネル調査を実施している。本項では、下記2つのパネル調査の概要を説明する。

### ・LISA/LINDA の概要

#### 正式名称

LISA: Longitudinal Interrelation database for health insurance and labour market studies

「医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース」

LINDA: Longitudinal Individual Data Base

「個人縦断データベース」

この2つは、名称内に「データベース」とあるように、アンケート調査を指すものではない。

#### (1)LISA について

LISA は、スウェーデン保健福祉庁(National Board of Health and Welfare)が持つデータを元にしたデータベースである。

1990 年より毎年データが更新されているもので、各年の 12 月 31 日時点でスウェーデンで住民登録されている 16 歳以上のすべての住民が含まれている。

主に労働市場、教育、社会保障分野での利用がされており、登録データは以下のとおり。特徴的な点として、「個人データ」と「企業データ」の2種類が含まれていることが挙げられる。

| LISA に含まれる主な個人データ |                  |
|-------------------|------------------|
| ✓ 11 月時点の雇用状況     | ✓ 出生国(親の出生国も含む)  |
| ✓ 収入              | ✓ 移住の年           |
| ✓ 雇用企業の分野         | ✓ 居住地            |
| ✓ 職種              | ✓ 就業地            |
| ✓ 可処分所得           | ✓ 最終学歴           |
| LISA に含まれる主な企業データ |                  |
| ✓ 所在地             | ✓ 支払人件費          |
| ✓ 産業種別            | ✓ 財務指標(1997 年以降) |
| ✓ 性別、学歴別の従業員数     | など               |
| ✓ 通年での従業員数        |                  |

利用は、研究目的あるいは統計作成目的に限定されており、スウェーデン統計局による事前審査が行われた上で利用が可能となる。

データベースは SQL で構築されており、分析用のデータ形式として SPSS、SAS、ACCESS、エクセル、ASCII 形式が用意されている。

#### (2)LINDA について

LINDA は、スウェーデン統計局が運営する約 30 万人規模のデータベースである。1960 年以降のスウェーデンの人口構成を代表する形で構築されており、移民サンプルも含まれている。

家族関係の変化(独立、結婚など)を含めた個人データを毎年収集しており、主に以下のような情報を利用することができる。

| LINDA に含まれる主なデータ |             |
|------------------|-------------|
| ✓ 個人の収入流動性       | ✓ 移民の経済状況変化 |
| ✓ 失業期間           | ✓ 福祉政策などの影響 |

**(コラム) Web によるパネル調査**

オランダでは、2005年にCentERdataによって、3194人を対象としたWebパネルが構築された。この調査はLISS(Longitudinal Internet Studies for the Social sciences)サンプリングは確率抽出で行われており、学術研究が主目的とされていた。

サンプリングでは、まず郵送による協力依頼が行われ、結果的に約半数の割合で協力が承諾された。調査は1世帯あたり1個人のみが対象となっている。

調査にかかる時間は1回あたり、30分程度で、以下のような内容を網羅している。

(経済関連の項目)

- ✓ 経済状況や居住状況
- ✓ 生活水準
- ✓ 雇用状況

(政策関連の項目)

- ✓ 政策に対する満足度
- ✓ 政治への関心
- ✓ 組織への信頼感
- ✓ 投票行動
- ✓ 政治参加
- など

この調査結果を、同様の内容での訪問面接調査の結果と比較した所、回答傾向などには顕著な差が見られず、確率抽出によるWeb調査の妥当性が検証された。

Webを利用したパネル調査が各国で実験的に進められている。

- ・2001年 アメリカでの50,000世帯を対象としたパネル調査(Knowledge Network社)
- ・2011年 ドイツマンハイム大学での導入試験

また2012年にはフランスでの携帯電話を利用したパネル調査が予定されている。

Webによるパネル調査では以下のようなメリット、デメリットが存在する。

| メリット  | デメリット   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・低コストでの実施が可能</li> <li>・大規模でのサンプル構築が可能</li> <li>・データ回収が迅速</li> <li>・特定のセグメントに対しても簡単にアクセスすることができる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットに接続できることが前提となる</li> <li>・統計的処理の研究が進められているものの、ウェイトバックなどの基準が存在しないため、代表性に欠ける可能性がある</li> <li>・回答率が低くなる傾向がある</li> </ul> |

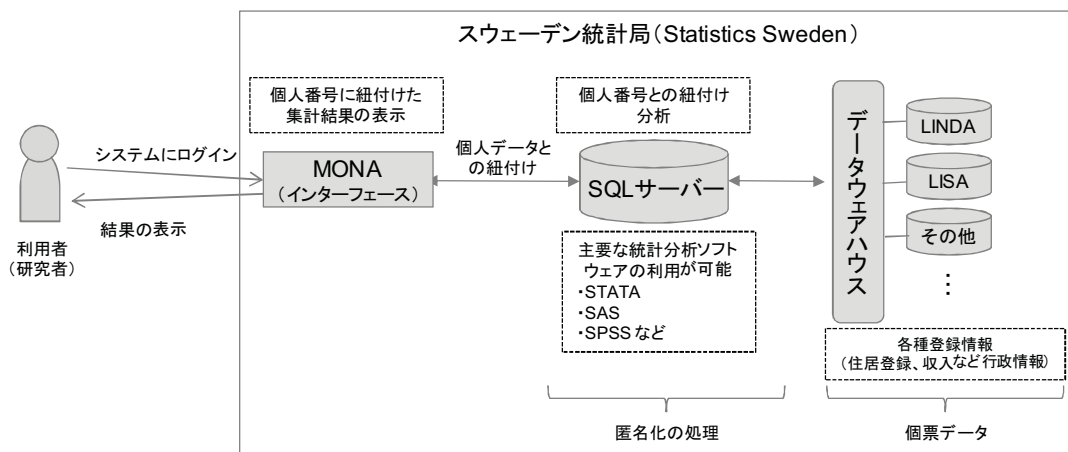
ハードウェア、ソフトウェアの進歩など、外部環境要因に大きく影響されるため、将来的な活用が必要であるとみなされているものの、現時点では、Webによるパネル調査は発展途上である。

**(コラム) 行政データとの紐付けを可能とする仕組み MONA**

スウェーデンでは、LISA や LINDA といったデータベースについて、秘密保護法(Secrecy Act)によって規制されているものの、研究目的に限り、個人番号によって紐付けされた情報を付加した形での分析が可能とされている。

MONA (Micro data Online Access)と呼ばれる、オンライン上での仕組みを利用することで、行政が保有する個人データを外部に出すことなく、分析することが可能となっている。

MONA の概要



情報は SQL 形式でデータベース化されており、SPSS や SAS、STATA、R といった統計分析ソフトウェアが利用可能となっている。個人の PC からオンラインでリモートアクセス、統計分析ソフトウェアで提供されている分析手法 (クロス集計、回帰分析、因子分析など) が利用できる (リモートアクセスに必要なソフトウェアは個人で用意する必要がある)。

MONA では、個人情報を守るために、以下のような制約を設けている。

・個人特定を困難にするために、複数の ID を利用する

個人番号(Personal Number)、集計用 ID、研究者用 ID の3つを持つことで情報保護を図っている。

・集計結果のみが表示される

MONA 上では、個票データは一切表示されず、集計結果のみが表示される。

・集計結果はシステム的なチェックがなされた上で保存することができる

集計結果は画面上に表示されるものの、そのデータを保存したい場合は、別途各個人のメールアドレスに送付する必要がある。その際、集計数が少ないなど、個人特定のリスクが高いと判断されれば、システム的にデータ送付がブロックされる。

なお、利用に当たっては別途審査を受けるとともに、暗号化された通信を利用することが利用条件とされている。加えて、スウェーデン国外でのデータ利用についても、秘密保護法によって制限が行われており、特に EU 域外へのデータ送付は、個人情報保護の仕組みが十分であれば認められる可能性はあるものの、基本的に禁止されている。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

前章までで紹介した国内外の既存パネル調査事例を通じて、今後の日本におけるパネル調査の在り方に関する示唆が得られた。これらについて、「調査企画ステージ」、「調査実施ステージ」及び「結果活用ステージ」のステージごとに整理するとともに、欧州において取組が進められている行政機関が保有する業務データとの連携についても整理を行った。

### －日本におけるパネル調査の在り方への示唆 概要－

| 1)調査企画ステージ   |   |   |
|--|---|---|
| (1)パネル調査を新規に立ち上げる際の体制づくり<br>(主に立ち上げ期)パネル調査でどのような政策課題やテーマを扱うのか、パネルの対象、サンプル数などの全体設計をどのように決めるのか | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル調査は主に「健康・保健」、「教育」、「労働経済(貧困)」等の政策分野での活用がなされている。</li> <li>・パネル調査では、通常の横断調査よりも分析が複雑になるため、企画・実施・結果活用の各ステージで、研究者が主体的に参画できるような体制づくりが意識されている。</li> </ul>              |
| (2)調査票設計の仕組みづくり<br>(主に2回目以降実施時)調査票の内容(追加・変更など)をどのように決めるのか                                    | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回目以降の実施時における調査票設計(追加・変更などの見直し)においては、大学等の研究者が中心となりつつも、行政からの要望を反映できるような体制が構築されている。</li> <li>・複数の府省からの意見を集めるとともに、様々な分野の研究者の議論を行いながら、調査票を決定する仕組みがつけられている。</li> </ul> |
| 2)調査実施ステージ   |   |   |
| (1)調査回答パネルの適切な構築と維持のための工夫<br>初回実施時及び2回目以降実施時において、パネル対象者を確保・維持するためにどのような工夫を行うのか               | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初回実施時では、対象者と対面する調査員の教育を適切に行い、調査依頼を行うことを意識している。</li> <li>・2回目以降の実施時においても、各種の脱落防止策(①インセンティブ(謝礼)付与、②定期的な挨拶状等の送付、③調査結果の情報発信強化)を通じて、パネルの維持を図っている。</li> </ul>           |
| (2)ノウハウを継続的に蓄積できる実施体制づくり<br>調査実施機関との適切な実施体制をどのようにつくるのか                                       | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル調査の特性である長期的な実施を前提として、ノウハウが蓄積・維持・継承される体制づくりが行われている。</li> <li>・一方、委託先に対する評価の仕組みの整備などを通じて、適正調達との両立を図っている。</li> </ul>  |
| 3)結果活用ステージ   |   |   |
| (1)匿名化された個票データの迅速な提供<br>匿名化された個票データの提供のためにはどのような方法があるのか                                      | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究目的については匿名化された個票データの提供に関する原則が設定されている。</li> <li>・正確かつ迅速なデータ処理のために、ITを活用したパネル調査も存在しており、時間の短縮化、労力の省力化が行われている。</li> </ul>  |
| (2)個人情報の適切な保護・管理の工夫<br>個人情報保護の取組にはどのようなものがあるのか   | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横断調査に比べ、同一の対象者の情報が蓄積されるパネル調査においては、より厳密な個人情報の保護・管理の工夫が求められている。</li> <li>・個人情報保護に関する法律の遵守の他、匿名化された個票データのレベル設定、システム的なブロックを通じた個人情報保護の取組が行われている。</li> </ul>            |
| 4)パネル調査を取り巻く直近の動向  |   |   |
| ～行政機関が保有する業務データの有効活用～<br>欧州におけるパネル調査において試行されている行政側データとの連携について                                | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・欧州におけるパネル調査では、行政が把握している業務データを、IDを利用して突合し、パネルデータ化することの研究が進められている。</li> <li>・一方、回答者自身のIDの認識が低いこともあり、現時点では研究・試行段階にとどまっている。</li> </ul>                                |

次ページ以降では、上記のそれぞれの観点から、海外パネル調査に事例を踏まえつつまとめている。なお、本章で取り上げている海外調査事例は、実際に本研究において訪問聞き取りを行ったものを掲げており、大学・研究機関が先行し、その後、行政が資金提供したケースのものが多い。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

### 1) 調査企画ステージ

パネル調査の企画ステージでは、立ち上げ期(初回実施)及びパネル調査の定常的な運用(2回目以降の実施)の継続が可能となる全体設計の重要性が挙げられる。

#### (1) パネル調査を新規に立ち上げる際の体制づくり

パネル調査の立ち上げ期では、「パネル調査において、どのようなテーマを扱うのか」を検討する必要があるが、海外のパネル調査の事例では主に「健康・保険」、「教育」、「労働経済(貧困)」等の政策分野で活用することを念頭に置いているものが多い。

－NCDS/BCS70/MCS 各調査の政策への活用例－

|       |   |
|-------|---|
| NCDS  | <p>(<u>出産場所に対する提言</u>)<br/>           出産場所として望ましいのはどこなのかという議論に対して、経験を積んだ助産師や医者からのケアが受けられる病院での出産が好ましいことを明確にすることで、病院での出産推奨を行った。</p> <p>(<u>健康維持に関する啓発活動</u>)<br/>           肥満気味の両親を持つ子供は、成人してからの体重増加スピードが速いことを検証し、健康維持のキャンペーンをより効果的に行った。</p>   |
| BCS70 | <p>(<u>就学前教育の充実</u>)<br/>           貧困家庭で生まれた学力の高い子供は、裕福な家庭で育った子供に6歳までに学力面で追い越されてしまう、という事実から、就学前の対策に予算を割くべき、という示唆を得た。</p> <p>(<u>早期メンタルヘルスの推進</u>)<br/>           26歳時点でメンタルヘルス上の問題を持つ人の半数が、15歳時点ですでに精神疾患を患うことが確認されたため、政策立案者によって早期のメンタルヘルスが推進された。</p> <p>(<u>キャリア形成の推進</u>)<br/>           卒業後の無職期間・無教育機関が長いほど、長期的に見た際に雇用とメンタルヘルスに悪影響を及ぼすことから、キャリアアドバイスの推進を図った。</p> |
| MCS   | <p>(<u>マイノリティ向け妊娠クラスの充実</u>)<br/>           非白人の母親から生まれる新生児の体重が、白人に比べて低いことから、妊娠クラスの重要性をマイノリティ向けに訴える方針とした。</p> <p>(<u>貧困と発達に関する基礎データ</u>)<br/>           子供の認知能力発達に貧困が与える影響についての基礎データとして、多くの政策的議論に用いられた。</p> <p>(<u>貧しいエリアにおけるプライマリーケアの精緻化</u>)<br/>           貧しいエリアで育つ子供は、1歳までの免疫が不十分になるリスクが高いことから、プライマリーケアにおいて重点をおくべき内容の精緻化を行った。</p>                              |

欧州におけるパネル調査は、大学などの研究機関・研究者の関心によって始まったという経緯があるものの、行政による出資が行われるものであっても、通常の横断調査よりも分析が複雑になるため、研究者が主体的に参画できるような体制づくりが意識されている。パネル調査では、複雑な分析をイメージしながら調査設計を行う必要があること、1つの調査で多面的な分析・研究ができるような工夫が必要であること、データのクリーニング等に当たっても多岐にわたるチェック・配慮が必要であること等、パネル調査固有の困難さがある。そのため、調査票の設計や分析だけでなく、調査の企画・全体設計、データのチェック・クリーニングや結果をまとめるに当たっての試行的分析等も含め、「調査企画ステージ」、「調査実施ステージ」、「結果活用ステージ」のすべての段階において、研究者の経験や実績を活用することにより、適切かつ円滑な運用が実現するものとされている。

新規に調査を立ち上げる場合に比べると、欧州におけるパネル調査のように、既存パネル調査をベースに行政の支援を通じて調査を拡充・発展させていく場合は、それまでの蓄積が活かせることや、行政機関/公務員でないからこそその柔軟な対応が可能になること等の利点がある。大学等の民間研究機関が中心となる場合、現在の国内パネル調査のように、文部科学省や厚生労働省等の科学研究費(補助金)を利用することも考えられるが、必ずしも継続性が保証される財源ではなく、また、調査員等のリソースも委託先である



民間調査機関に負うところが大きいという制約もある。SHARE 調査では、当初、10 回分(20 年分)の予算確保をした上で始められており、様々な政策分野の担当者、研究者が多様な英知とリソースを結集するために、十分な規模の予算と体制が、中長期的に確保されている。

## (2) 調査票設計の仕組みづくり(2 回目以降実施時)

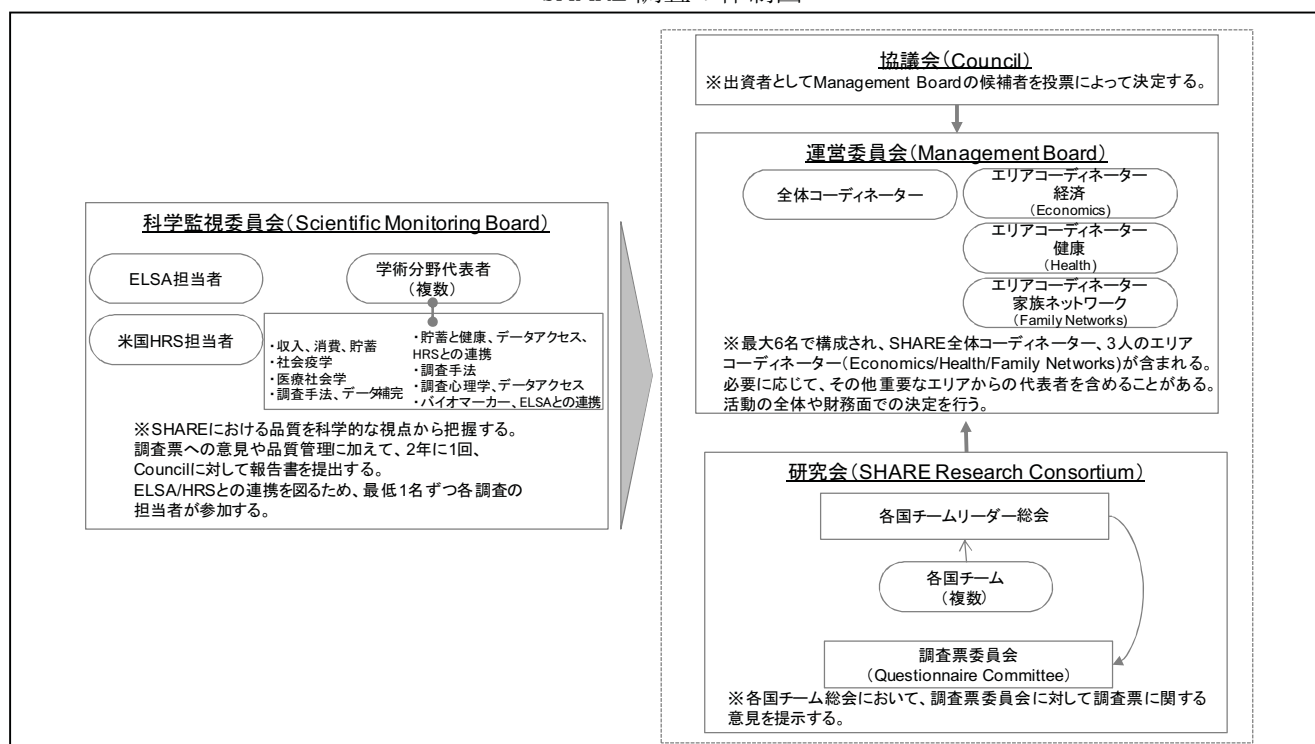
継続的に行うパネル調査であっても、全ての設問が調査開始当初から変更されないわけではなく、調査の一部は時々の政策課題や学術的な必要性等に応じて、調査項目の追加・削除・工夫等が必要となる。そのため、調査実施ごとに調査票の見直し・再検討を行う必要がある。

海外のパネル調査事例では、大学等に所属する研究者が調査票設計の主体となるケースが多いが、その場合でも、各省庁から要望を受け、政策的重要性を勘案しながら、適宜調査票への反映が行われている。このように、毎回の調査票設計に当たっても、政策視点と学術的視点の両方が的確に含まれるよう、調査票を検討する体制が構築されている。

パネル調査の実施には大きなコストがかかることから、1つの調査で多面的な情報が把握できる調査とすることが必要である。政策課題に対して多面的な分析を行うことができる調査とするためには、各府省がそれぞれ抱えている政策課題を、複合的・構造的に捉え、上手く整理・統合することが必要である。また、社会環境変化とともに、単独の府省では抱えられない複合領域的な政策課題も増えており、それへの対応も求められる。

そのために、海外調査事例(SHARE 調査)では、複数の行政機関の政策課題が反映できるよう、出資者である各行政機関の担当者が参画する協議会(Council)とともに、統計学や社会調査方法論等の専門家だけでなく、社会学、経済学、心理学、保健学等、多様な学術分野の視点も取り込むことができるよう、運営委員会(Management Board)が構築されている。学術領域別のコミッティー(委員会)を設置し、そこで議論を行った後、全体調整を行う調査票委員会(Questionnaire Committee)で調整し、研究者を中心とした複層的な体制によって、調査項目の調整が行われている。

— SHARE 調査の体制図 —



## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

上記のように、最終的な調査票内容の決定は、研究者が主体となって決定されるが、各省庁あるいは各学術分野からの要望によって調査項目が増えすぎないように、ボリュームを一定範囲にとどめるための調整も行われている。このためには、それぞれの要望を中立的に取りまとめ、優先順位づけし、調査票に反映する項目を取捨選択・工夫する「調整役」と取捨選択の基準が必要となる。

イギリスの NCDS/BCS70/MCS の各調査も、実施主体となっているのはロンドン大学内の CLS (縦断調査センター) であるが、政府の複数の省庁が財源を拠出し、その分、財源拠出をする各省庁が、それぞれの持つ政策課題を背景に、調査項目に対する要望を提示している。

取捨選択の基準については、政策的、学術的重要性が重視されるべきではあるが、重要性の観点では優劣がつけにくい場合でも設問数が増えすぎないように調整できる基準が必要である。イギリスの BHPS 調査では、調査に出資する各省庁から調査項目への要望を受けているが、調査財源への貢献度に応じて優先順位づけしていることなどが参考になると考えられる。

### －大学主体の研究における政策要望の反映方法の例－

|                |   |
|----------------|---|
| BHPS 調査        | 英国 BHPS では、各 wave の調査を実施する前に、共同出資者である行政各部門へ質問案を回覧し、必要に応じてコメントを得ている。<br>大学側で行政側からの意見を検討する際は、出資規模を考慮しながら、最終的な調査票案に反映させていく。  |
| NCDS/BCS70/MCS | MCS では、調査計画や内容を行政側と検討する場が設けられる。<br>実際に調査・質問内容の最終決定を行うのは、実施責任者である大学側となる。実施責任者は、科学的な視点から調査の品質を管理する Scientific Committee からの助言に基づいて決定を行う。<br>Scientific Committee には行政関係者は含まれず、独立した組織として品質を管理している。 |

## 2) 調査実施ステージ

パネル調査の実施ステージでは、パネルの適切な構築及び維持並びに調査のノウハウを継続的に蓄積できる実施体制づくりが挙げられる。

### (1) 調査回答パネルの適切な構築と維持のための工夫

長期にわたるパネル調査を運用するに当たり、今回の調査対象である欧州のパネル調査では、初回実施時における協力依頼と、2回目以降実施時における脱落防止と脱落した場合のサンプル追加・補完が課題として挙げられている。

第1回目における調査依頼と回収においては、実際に調査対象者と対面する調査員について、適切な身分や教育を適切に行い、その上で、2回目以降の実施においても脱落が生じないよう、各種の脱落防止策を講じている。しかしながら、多様な脱落防止策を講じても、一定の割合で対象者(世帯)数が減少していくことは止め難く、併せて、適切にサンプルを追加・補完することについて検討がなされている。

(初回実施時における調査員の身分・教育の重要性)

パネル調査においては、回答者個人や家族のプライバシーに関わる内容も含め、多岐にわたる情報を収集するため、個人情報保護やデータ管理を始め、調査の目的や調査票の内容、コーディングと対応した具体的な回答の選択方法など、通常の横断調査以上の配慮が求められる。

海外のパネル調査の事例では、実査を担う調査員は個人事業主として扱われる場合が多く、複数の調査機関に登録している場合も多い。民間調査会社に登録する調査員であっても、調査経験の豊富な調査員が多いものの、上記のようにプライバシーに関わる内容の収集、個人情報保護などについて、より詳細な教育がなされている。SHARE 調査では、2日間にわたる教育を行っており、調査票の確認にとどまらず、対象者とのコンタクト方法、対象者情報の管理など、多岐にわたる内容の教育が行われている。

－SHARE 調査における調査員教育の内容－

| 1 日目                  | (時間)  | 2 日目         | (時間)  |
|-----------------------|-------|--------------|-------|
| 調査員教育について             | 15 分  | 調査員からの質疑     | 15 分  |
| SHARE 調査全体及び調査票の概要    | 45 分  | 調査票のレビュー(後半) | 120 分 |
| ノート PC の動作確認          | 30 分  | 代理回答の方法      | 45 分  |
| 対象者情報の管理の仕組みの概要       | 75 分  | 協力率の重要性について  | 30 分  |
| CAPI プログラム(Blaise)の概要 | 45 分  | 対象者とのコンタクト方法 | 60 分  |
| 調査票のレビュー(前半)          | 150 分 | 対象者情報の管理練習   | 60 分  |
|                       |       | 協力依頼の方法      | 60 分  |

(2 回目以降実施時の脱落防止策)

2 回目以上の実施においては、国内外の既存パネル調査において行われている脱落防止策として確立された手法が存在し、以下の3つの方法を基本として、脱落状況に応じて適切な脱落防止策が講じられている。

#### ① インセンティブ(謝礼)付与

回収率を高めるために、横断調査の場合と同様、インセンティブ付与が行われることが多い。多くの調査では、謝金等の金銭で行われるだけでなく、調査への共感を促すようなノベルティグッズ(調査名称入りのボールペン、ノート、キーホルダーなど)の開発が行われている。パネル調査固有の課題として、1回の協力にとどまらず継続して協力してもらえらる関係づくりが必要であり、転居時の住所連絡を受けた場合など、関係継続に必要な対応を調査対象者(世帯)が行った場合にも別途インセンティブを付与する海外事例(BHPS 調査)が存在する。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

### ②定期的な挨拶状等の送付

パネル調査では、継続的に同一の調査対象に接触することが必要であり、そのためには住所情報が不可欠である。一般に、どのパネル調査でも、本人や家族の誕生日、クリスマスなどの季節行事、入学等のライフイベント等をとらえ、適宜挨拶状やお祝いメッセージなどを送付し、次回調査への協力依頼と、合わせて転居等の際に連絡を行うよう依頼が行われている。

パネル維持の根幹に関わるため、対象者の住所情報の確保・更新には労力が割かれているものの、スウェーデンでは、SPAR と呼ばれる住民登録データに基づき、名前・住所情報を提供する行政機関が存在し、住所の追跡確認が容易にできることから、住所把握にかかる労力が省力化されている。ただし、SPAR に登録されている情報は、本人の希望によりオプト・アウト(opt-out, 事前に承諾を得ることなく送られる資料・メール等を拒否すること)ができるように配慮もなされている。日本においても、オプト・アウトも含め、公的統計調査や学術的研究における住民登録情報の活用可否も検討に値すると考えられる。

### ③調査結果の情報発信強化

海外パネル調査の担当者からは、調査結果や分析結果が新聞やテレビなどのメディアで取り上げられることで、調査自体や実施機関の知名度や信頼度が高まる、とする意見が聞かれている。調査対象者(世帯)も調査に貢献していることに対し、自信や満足を感じやすくなるという意見もあり、テーマを絞ったレポート(小冊子)を作成・配布したり、週1回のテレビ番組で情報発信したりするなどの情報発信に対する工夫がなされている。

また、調査対象者や調査の実施に直接関わる人だけでなく、予算決定に携わる政治家、匿名化された個票データを用いた分析の担い手となる可能性がある研究者、教育に関わる教師・専門家など、幅広い人々の関心や認識を高めることも副次的な効果も期待されており、情報発信の強化に対して積極的な姿勢が見られている。日本における公的統計においても、一般の人に分かりやすい内容で、目に留まりやすいメディアを活用する等、情報発信強化について検討の余地があると考えられる。

### (サンプル追加・補完の工夫)

海外のパネル調査の事例では、脱落防止策とあわせ、一定の割合でパネル対象者(世帯)数が減少していくことを見通し、サンプルの追加、あるいは統計的な補完方法についても配慮がなされている。

国内外の調査(JLPS の若年パネル・壮年パネル、SOEP 調査)ではサンプルの追加が行われている事例もあり、どのタイミングで、どういう方法により追加するか、追加サンプルと合算した分析により調査結果にどのような影響が生じるか等について研究が進められている。

また、補完については、海外調査(SHARE 調査、BHPS 調査)では、対象者の抽出率等を用いてウェイトバック(抽出率や回答率などを基に母集団の本来の傾向を推計すること)することで、サンプルバイアスや回答率バイアスなどを除いた各調査時点の国民の状況を把握する仕組みが導入されている。パネル調査については、一般の横断調査と異なるウェイトバックを行うべきとの考え方もあり、統計的手法による補完を行うことも、1つの方法として考えられる。

### (2) ノウハウを継続的に蓄積できる実施体制づくり

調査の実施体制の検討に当たっては、パネル調査の特徴である長期間にわたる実施を前提に、ノウハウが継続的に蓄積・維持・継承される体制づくりが重要という意見が挙げられている。

日本に公的パネル調査は通常、統計調査員や国から直接郵送方式によって行われるが、大学等の研究機関が行う場合は、実査部分は委託先である民間調査会社が担う場合が多い。今回調査対象とした国内外のパネル調査では、疫学調査を除き行政が直接、実査をしているのは厚生労働省の縦断調査のみである。パネル調査以外の一部の調査においては、民間調査会社への委託により実査等が行われている調査もある。民間調査会社については、欧州におけるパネル調査の事例を見ても、いずれの国でも一定サンプル数のパネル調査を実施できる企業は少なく、イギリスでは3社、ドイツでは2社、スウェーデンでは3社程度と限られている。

継続的に実施するパネル調査の特性上、一度委託先を決めると変更が難しいことから、欧州におけるパネル調査においては、調達の公平性・公開性とノウハウの蓄積をいかに両立するかを意識した運営が行われている。

ドイツの SOEP 調査では、当初より10年間の長期契約を結び、調査主体である DIW ベルリンと受託を受けている TNS Infratest 社とが、共同でノウハウ蓄積を行う体制が採られている。また、複数国にまたがって行われている SHARE 調査では、各国のチームが実査等を担う調査会社の選定を行うため、実施機関側（調査の本部機能を果たす MEA, Munich Center for the Economics of Aging）で詳細な調査仕様を作成・提示し、どの企業が受託しても同じように実施できる工夫を行う一方、必要に応じて改善を促すために、詳細な委託先評価を行う仕組みが導入されている。このように委託先の選定も含め、調達方式の工夫や結果評価の仕組みを整えることで、ノウハウを継続的に蓄積する実施体制づくりが行われている。



## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

### 3) 結果活用ステージ

パネル調査の結果活用ステージでは、匿名化された個票データの迅速な提供と、個人情報の適切な保護・管理の工夫が挙げられる。

#### (1) 匿名化された個票データの迅速な提供

調査の意義・価値を高める観点から、調査結果はできるだけ早急かつ詳細に公表され、簡便な手続きで匿名化された個票データが利用できるようになることが望ましい。そのためには、匿名化された個票データの提供を含め、適切に情報開示されるようなルール・スケジュール等の原則を設定するとともに、データ処理を正確かつ迅速に行うために IT を活用することも考えられる。

(匿名化された個票データの提供に関する原則の設定)

今回の調査対象である欧州のパネル調査では、もちろん個人が特定されないような配慮は別途求められているが、政府財源が投入されていることから、学術目的の利用を前提に、原則として匿名化された個票データの提供がなされている。

毎年実施されるパネル調査では、1 年以内の匿名化された個票データの提供開始を目指しており、2 年に 1 回実施される SHARE 調査においても、欧州委員会が財政負担していることから、結果の公表や匿名化された個票データの提供についても速報性が要求されている。SHARE 調査の規定として、いつまでにどのようなものを公表するかが取り決められており、バージョン管理をしながら、実査終了後 1 年を目安に速報段階での匿名化された個票データの提供開始が必須とされている。

また、匿名化された個票データの分析を通じて発見されるデータエラーもあることから、速報を開示した後も、適宜バージョン管理をしながら修正版の匿名化された個票データの提供が行われている。パネル調査特有の問題として、時系列変化の中で明らかになるデータエラーも存在するため、開示後、外部研究者の分析を通じて発見されたエラーに対応すべく、過去に遡ってデータを更新し続けることが行われている。

このように、匿名化された個票データを迅速に提供することで、データの利活用が活発となり、一般的な国民の調査自体に対する認知度や、調査の意義・価値の認識が高まることも期待できる。

(正確かつ迅速なデータ処理のための IT 活用)

上記のように、パネル調査では通常の横断調査に比べると、時系列の結果分析を通じて発見されるデータエラーが多い。また、回答者の過去の回答状況を調査票に反映させる必要が生じるケースもある。作業の効率化を図るために、時間・労力が必要となるデータ入力、データチェック、コーディング、データクリーニング等において、IT を活用することも考えられる。

欧州では、CAPI (Computer-Aided Personal Interview, PC を利用した調査員調査) と自記入式調査票の併用が一般的である。調査票回収後の各工程にかかる時間の短縮化、労力の省力化 (コストの節約) を図り、同時にデータエラーを減らすべく、CAPI の利用が普及しており、以下のようなメリットが存在する。

- ① 回答によって次の設問が異なるような設計の場合、迷うことなく正しい設問に進むことができるため、回答漏れ・間違いを防ぐことができる (全員ではなく、女性のみ、あるいは、特定の回答をした回答者のみに対する質問など)。
- ② 予め設問間のロジカルチェックをかけるプログラムを組むことで、回答時点で回答ミスを減らすことができる (データチェック、クリーニングにかかる時間を短縮化できる)。
- ③ データ入力が不要となるため、入力にかかる時間が短縮化できるほか、入力時のミスも防ぐことができる。
- ④ あらかじめプログラムを組めば、パネル原データから分析用データ (Person period data 等) への変換にかかる処理時間が短縮できる。



パネル調査に CAPI を導入するに当たっては、それまで紙の調査票に慣れてきた調査員の再教育が必要になる、というデメリットも指摘されている。SOEP 調査では、1998 年に CAPI を導入するに当たって、それまでの調査員を再教育するのか、新たな調査員に変更するのかを検討したが、パネル調査として同一の対象者に対しては、可能な限り同じ調査員が担当することで信頼関係を築くことが望ましいという判断から、調査員の再教育を行うこととしている。

また、回答に用いる PC 等の端末購入、クリーニングやコーディング等のデータ処理を行うために実施機関側の PC やデータ管理のためのサーバー等の購入、各種プログラムの設計・構築等に係る費用が発生するため、そのための予算や、準備にかかる期間を想定しておく必要もある。

### (2) 個人情報の適切な保護・管理の工夫

一般的な横断調査に比べ、多面的な設問項目を通じて、同一の対象者(世帯)の状況変化を把握し続けるというパネル調査の特性上、より厳密な個人情報の保護・管理の工夫が不可欠である。

欧州のパネル調査事例では、研究目的で分析を行う研究者に対しては、匿名化された個票データの利用が原則認められているが、同時に、データ保護の同意書を含むデータ利用契約の締結と、カテゴリ設定の工夫を通じた、提供データのレベルコントロールにより、個人情報の保護・管理が図られることが一般的である。それ以外の方法として、スウェーデンではデータ開示の際にシステム面で個人情報が保護される仕組みも導入されており、厳格な匿名化により、パネル調査の分析が不可能にならないよう、個人情報の保護と研究分析目的の両立が図られている。

#### (個人情報保護の法律の順守・同意の仕組み)

欧州では、EU のデータ保護に関する指針をベースとして各国がデータ保護法を整備している。そのため、パネル調査の匿名化された個票データの利用を希望する場合、申請を行って審査を通過した後に、調査実施機関との間で、このデータ保護法に順守する旨の同意(Agreement)を含むデータ利用のための契約を締結することが求められる。SHARE 調査の場合、審査が順調に進んだ場合には、最短で1 両日中にデータ利用が可能となっている。データ保護に関する同意に当たっては、違反した場合の罰則として、UK データアーカイブ(UK Data Archive, イギリスにおける社会科学分野の研究データの収集・配布を行う機関)へのアクセス禁止、研究助成金の受給資格剥奪等の規定を含んでいるものもある。

ただし、EU のデータ保護指針をベースとしていることから、データ利用を申請できる者は EU 内に所在する研究機関に所属する者に限定されており、EU 外では利用可能なデータが制限されている。

#### (カテゴリ設定上の工夫を通じた開示データのレベルコントロール)

個人が特定されないようにするため、欧州のパネル調査では、分析用に提供される匿名化された個票データにおいては、カテゴリ設定上で、該当するサンプル数が少数になりすぎないように配慮がなされている。

年齢や地域、家族構成などについて、複数回の調査を実施するパネル調査の特性上、個人が特定されやすくなるため、カテゴリ区分を大きく設定する工夫がされている。多くの海外パネル調査では、地域区分のカテゴリ区分の工夫であり、イギリスの NCDS/BCS70/MCS 調査ではイギリス全体を区分する地域コードは 12 区分まで、ドイツの SOEP 調査では州に相当する 16 区分までが基本となっている。日本では、47 都道府県別はもちろん、それとは別に都市規模や地域の特性(都市部、地方部等)の変数を持ち、組み合わせて分析できる調査が多いことと比べると、カテゴリ区分を大きく設定することで、個人の特定を防いでいる。

また、調査対象者の勤務先企業の規模等、数量データをもとに区分するカテゴリの場合も同様に、該当数が少なくならないようトップコーディング(カテゴリの上限値の設定)による工夫も行われている。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

(システムのブロック)

上記のように研究者が匿名化された個票データを保有する形式とは異なる形式を採る国も存在する。

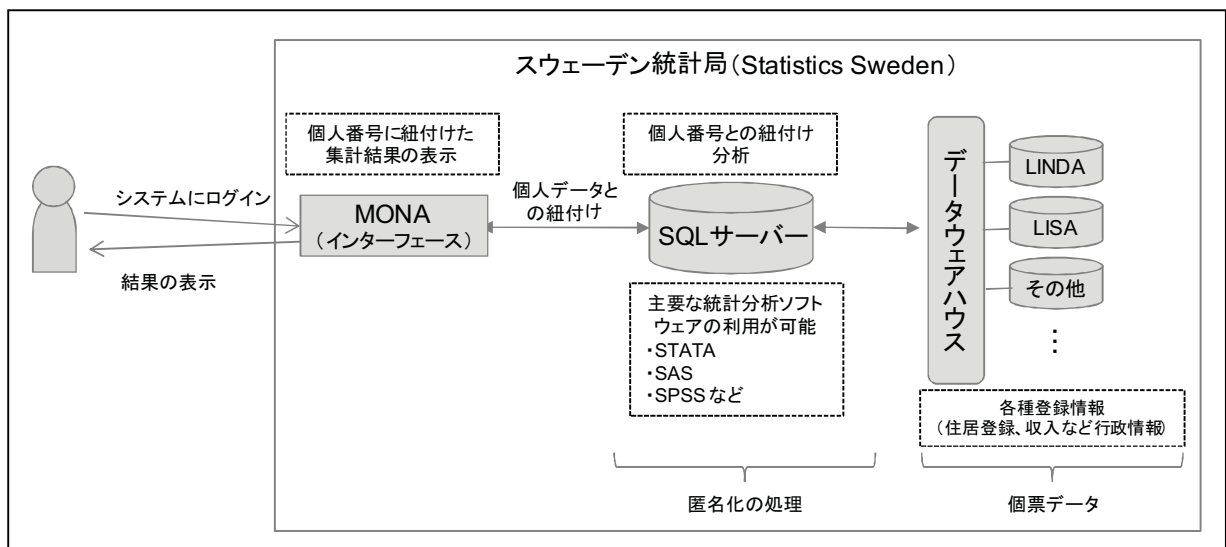
スウェーデンでは、統計局が実施する各種統計調査結果を開示・利用するためのシステム MONA(Microdata Online Access)が整備されており、システムを通じた個人情報の保護・管理が行われている。

MONA では、横断調査型の統計調査に加え、パネルデータ(LINDA、LISA)も含め、個票データの利用が可能とされている。研究目的で個票データを利用したい研究者等は、統計局に申請して、このシステムを利用するためのアカウント ID とパスワードを取得する。このとき、個人情報保護に関する同意も合わせて確認されている。MONA にログインすると、個票データと各種統計分析用のソフトウェアの利用が可能となり、MONA 上で自ら集計・分析等を行うことができる。

集計・分析に当たって、該当数が極端に少数になるようなクロス集計等ができないよう、システム上でブロックされている。また、集計・分析結果は、申請時に登録した電子メールアドレスに送信することができ、電子データとして入手・保存することができる。しかしながら、個票データそのものを自身の PC 等にダウンロードすることはできないようシステム上で設定されている。MONA を通じて、個票データを分析しているのと同じ状況にありながらも、個票データそのものは保存できないため、過失等によるデータの紛失・流出等が生じず、匿名化された個票データが提供される形式に比べて安全性が高いと言える。

### －MONA の概要－

(MONA を通じて、外部に個票データを出さずに、個票データの分析が可能となっている)



#### 4) パネル調査を取り巻く直近の動向 ～行政機関が保有する業務データの有効活用～

欧州におけるパネル調査では、近年、より精度が高く、実査に関わる手間や費用を節約できる方法として、既に行政が把握している業務データを、社会保険番号や納税者番号などの ID を利用して突合し、個人や世帯のパネルデータを作成することについても研究が進められている。

イギリスやドイツでは、調査回答者の同意を得る仕組みとするため、回答者自身に ID を申告してもらい、その ID を用いて行政業務データと紐づける方式を通じたパネルデータの作成に取り組んでいる。しかしながら、回答者自身の ID の認識度が必ずしも高くないことや誤記等も多いことがわかってきており、現時点では研究・試行段階にとどまっている。

一方、個人番号(personnummer)が普及しているスウェーデンでは、統計局において個人番号を用いて行政業務データを個人・世帯単位で統合したパネルデータ(LINDA、LISA)が既に整備され、かつ、MONAを通じた分析・研究向けのデータ利用も実現されている。対象者が特定されることを避けるため、個人番号(personnummer)そのものは開示されず、MONAで利用する際にも別途研究利用のためのIDに変換された状態となっており、個人情報の保護に留意した運用が行われている。

パネル調査を実施するには、一般的な横断調査に増してデータ収集・処理の手間や費用が大きく、パネルの脱落による回答率の低下もあり、継続してデータを整備し続けることが非常に難しい。行政はその業務上の必要性から、既に多くの業務データを保有しており、それをうまく活用することにより、実査やデータクリーニング等の処理を省力化しつつ、回答者にも負担をかけることなく、精度が高いパネルデータを継続的に整備できる可能性に対して、欧州のパネル調査の関心が高まっている。スウェーデンでは、こうした行政業務データを活用することによって、実査を行うことなくパネルデータを作成・整備することに成功しており、現時点では、年次単位でのデータ開示にとどまっているが、仕組み上では月次でデータを作成することもできるようになっている。

## 附属資料 目次

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| <u>I.国内パネル調査</u>               | 附属 1  |
| （1）厚生労働省 21世紀縦断調査（出生児・成年者・中高年） | 附属 1  |
| （2）JLPS                        | 附属 37 |
| （3）JHPS・KHPS                   | 附属 41 |
| （4）JGSS                        | 附属 55 |
| <br>                           |       |
| <u>II.海外パネル調査</u>              | 附属 75 |
| （1）SHARE 調査                    | 附属 75 |
| （2）SOEP 調査                     | 附属 80 |
| （3）NCDS/BCS70/MCS 調査           | 附属 90 |
| （4）MONA                        | 附属 97 |
| <br>                           |       |
| <u>III.参考ウェブサイト・文献一覧</u>       | 附属 98 |

# 附属資料 I 国内パネル調査

## (1) 21世紀出生児縦断調査・21世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査 1) 調査票

21世紀出生児縦断調査 調査票例



出所)厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21世紀出生児縦断調査 調査票例



出所)厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21 世紀出生児縦断調査 調査票例

出所)厚生労働省 21 世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21 世紀出生児縦断調査 調査票例

出所)厚生労働省 21 世紀出生児縦断調査 ウェブサイト



21 世紀出生児縦断調査 調査票例

**【子育てについて】**  
 質問：子育てのやりかたや子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。子育てのやりかたや子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。

**【お母さん・お父さんについて】**  
 質問：お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。

**【家族について】**  
 質問：お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。

出所)厚生労働省 21 世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21 世紀出生児縦断調査 調査票例

**【家族について】**  
 質問：お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。

**【お母さん・お父さんについて】**  
 質問：お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。

**【子育てについて】**  
 質問：お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。お母さん・お父さんの子育てに関するお悩みや不安などについてお答えください。

出所)厚生労働省 21 世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

### 21世紀成年者縦断調査 調査票

統計学に基づく  
一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査  
国民の生活に関する継続調査  
〔女性票〕  
(平成21年11月4日調査)  
厚生労働省

市区番号

市区区番号

世帯番号

出生年月       昭和   年   月生

（お願）お答えは、数字は右詰めでお記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

問1 あなたはこの1年間（平成20年11月～21年10月）に、総務に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（入籍の続行が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

1 親戚・友人などのため定期的な医療機関に滞在した  
2 病気やケガの治癒のため入院した  
平成   年   月   日～平成   年   月   日  
3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、営業（営業を含む）のアルバイトも含まれます。

1 仕事についていない  
2 仕事についているが、休業中（育児休業、介護休業など）である → 問3へお進みください  
3 仕事についている  
    1 家計に貢献している → 3頁の欄7へお進みください  
    2 通学している  
    3 その他

問3 現在、複数の仕事（休業中の仕事も含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 複数の仕事についている → 次の問4から問6までは、一番長い期間している仕事についてお答えください  
2 ひとつの仕事のみについている

問4 現在についている仕事は1年前（平成20年11月1日）についていた仕事と同じですか。なお、1年前に経験した仕事については、一番長い期間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ期間でもアルバイトやパートの方が正職の職員・従業員に変わったなど、形態が変わった場合は「2」とお答えください。

1 同じ → 問5へお進みください  
2 違う（1年前に仕事についていなかった方も含みます）

問4-1 現在についている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。（問6まで同様です。）

1 会社などの役員・自営業主  
2 自家営業の手伝い  
3 自宅で賃仕事（内職）  
4 正職の職員・従業員  
5 アルバイト  
6 パート  
7 労働者派遣事業所の派遣社員  
8 契約社員・嘱託  
9 その他

（勤め先における階級を区別してお答えください。）  
雇用形態（就業形態）に加入していませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。  
1 している  
2 していない  
3 わからない

問4-2 従業員の数（勤め先・業主などの企業全体）はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 1～4人     4 100～299人     7 1000～4999人  
2 5～9人     5 300～499人     8 5000人以上  
3 30～99人     6 500～999人     9 告知済

問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 専門的・技術的な仕事     5 サービスの仕事     9 生産工程・労働作業の仕事  
2 管理的な仕事     6 保安の仕事     10 その他の仕事  
3 事務の仕事     7 農林漁業の仕事  
4 販売の仕事     8 運搬・通信の仕事

問4-4 現在の勤め先が始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

1 平成20年   月  
2 平成21年   月

### 出所) 厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

### 21世紀成年者縦断調査 調査票

問5 就業時間についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計の上で記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常  日    平均的な1週間の就業時間   時間

1 日の外遊の平均通勤時間  時間  分

注: 1) 就業時間は、あだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、就業時間も含めて記入してください。  
(記入例: 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)  
2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それを平均した1日当たりの通勤時間を入力してください。

問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている  
1 学業が主である → 問7へお進みください  
2 仕事が主である  
3 通っていない → 次の頁以降の該当する項目に記入をお願いします

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

問7 あなたは、現在、所得を伴う仕事に就きたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事に就きたいと思っているかどうかをお答えください。）

1 思っている → 問8-1へお進みください  
2 思っていない → 1. 理由からすべてと注釈についていない方は、5頁の問12へお進みください  
2. 思っていない → この1年間に仕事に就いた経験がある方は、次の問8へお進みください

問8-1 どのような理由で仕事に就きたくないかと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 会社などの役員・自営業主     4 正職の職員・従業員     7 契約社員・嘱託  
2 自家営業の手伝い     5 アルバイト・パート     8 その他  
3 自宅で賃仕事（内職）     6 労働者派遣事業所の派遣社員

問8-2 仕事を断りし理由の要約を記入していただきますが、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している     2 していない

引き続き次の頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

この1年間（平成20年11月1日以降）に仕事をやめたことがある方

問8 この1年間にやめた理由を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についてお答えください。なお、同時に複数の仕事についていた場合は、一番長い期間していた仕事をやめた場合について記入してください。

| 仕事についていた年月 | 仕事をやめた年月 | 就業形態（あてはまる番号1つに○をつけてください） |          |            |           |       |     |               |         |     |
|------------|----------|---------------------------|----------|------------|-----------|-------|-----|---------------|---------|-----|
|            |          | 会社などの役員・自営業主              | 自家営業の手伝い | 自宅で賃仕事（内職） | 正職の職員・従業員 | アルバイト | パート | 労働者派遣事業所の派遣社員 | 契約社員・嘱託 | その他 |

1 年以内  
2 1年以上1年未満  
3 1年以上1年未満

平成   年   月   日

問8-1 1年前（平成20年11月1日）についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で主なものの番号1つを番号記入欄に入力してください。

1 自分の希望する仕事でなかったから  
2 能力・実績が正当に評価されなかったから  
3 給与・報酬が少なかったから  
4 労働時間が長かったから、休憩が少なかったから  
5 設立・創業のため  
6 通勤時間が長かったから  
7 転職が多かったから  
8 一時的・不安定な仕事だったから  
9 人間関係がうまくいかなかったから  
10 会社の経営方針に不満を感じたから  
11 事業又は会社の将来に不安を感じたから  
12 結婚のため  
13 出産・育児のため  
14 健康がすぐれなかったから  
15 家計の介護のため  
16 家業が継承したから  
17 育児休業がとりにくかったから  
18 会社から出勤・転職を命ぜられたから  
19 希望退職に応じたから  
20 別業に就いたから  
21 解雇されたから  
22 契約期間が満了したから  
23 初めての仕事のつもりだったから  
24 新しい仕事に就いたから  
25 勉強のため  
26 その他

主なものの番号記入欄

引き続き次の頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

### 出所) 厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

現在、仕事についている方(休業中、アルバイト・パート等も含む)

問9 あなたは今後出席する場合に、出席した後も現在の仕事を続けませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(今後の出席を考慮していない方は、14 今後の出席は考えない)に○をつけてください。

- 1 出席した後も続ける
- 2 出席を断りやめる
- 3 続けるかどうか
- 4 今後の出席は考えない

現在、会社等にお勤めの方(休業中、アルバイト・パート等も含む)

問10 あなたのお勤めの会社等は、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度であなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類                       | 利用可能な制度                 | 利用可能な制度                                     | 利用可能な制度                                      | 利用可能な制度                                      |
|-----------------------------|-------------------------|---|--|--|
| (1) 育児休業制度                  | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない | 1 有給<br>2 無給<br>3 わからない                     | 1 短時間勤務制度がある<br>2 短時間勤務制度がない<br>3 どちらともいえない  | 1 第1<br>2 第2<br>3 短時間勤務制度がある<br>4 短時間勤務制度がない |
| (2) 短時間勤務制度                 | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない | 1 短時間勤務制度がある<br>2 短時間勤務制度がない<br>3 どちらともいえない | 1 第1<br>2 第2<br>3 短時間勤務制度がある<br>4 短時間勤務制度がない | 1 第1<br>2 第2<br>3 短時間勤務制度がある<br>4 短時間勤務制度がない |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための短時間勤務制度 | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない | 1 短時間勤務制度がある<br>2 短時間勤務制度がない<br>3 どちらともいえない | 1 第1<br>2 第2<br>3 短時間勤務制度がある<br>4 短時間勤務制度がない | 1 第1<br>2 第2<br>3 短時間勤務制度がある<br>4 短時間勤務制度がない |

注: 複数の出席についている場合は、一番長い期間している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等に勤務したことがあり(アルバイト、パート等も含む)、かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

問11 あなたはこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間(育児休業期間)を記入してください。

| 制度の種類                       | 利用の有無            | 育児休業期間(平成20年11月～平成21年10月の間)  |
|-----------------------------|------------------|--|
| (1) 育児休業制度                  | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日  |
| (2) 短時間勤務制度                 | 1 利用あり<br>2 利用なし | 育児休業期間とは別に、育児休業期間から終了の期間が平成20年11月～平成21年10月の間に利用した場合は、育児休業期間を併せて記入してください。 |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための短時間勤務制度 | 1 利用あり<br>2 利用なし | 育児休業期間とは別に、平成20年11月～平成21年10月の間に利用した場合は、育児休業期間を併せて記入してください。               |

注: 複数の仕事についている場合は、一番長い期間している仕事についてお答えください。  
2) (3)の対応は、この質問の(1)と(2)と同様です。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

すべての方

問12 働くことに対するあなたの考えをお答えください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、そのなかで主なものの番号1つを番号記入欄に記入してください。

- 1 生活を持続するため
- 2 家計に余裕をもつため
- 3 経済的に自立するため
- 4 社会人の責任・義務
- 5 社会に貢献するため
- 6 社会に認められるため
- 7 人間的な成長のため
- 8 働くことが生きがい
- 9 能力や専攻・資格を活かすため
- 10 経験・知識等の費用を得るため
- 11 特別に意義はない
- 12 わからない
- 13 その他( )

問13 あなたはこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次の出席事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。(お子さんに出席するのではなくあなたご自身のことについてお答えください。)

|                    |        |         |       |
|--------------------|--------|---------|-------|
| 1 卒業した→平成 年 月      | 1 小学校  | 4 短大・高専 | 7 その他 |
| 2 中退した→平成 年 月      | 2 高校   | 5 大学    | 8 大学院 |
| 3 入学した→平成 年 月      | 3 専門学校 | 6 大学院   |       |
| 4 上記1～3のようなことはなかった |        |         |       |

問14 あなたは、現在、配偶者はいませんか。なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含みます。(以下の質問についても同様です。)

- 1 いる → 現在、配偶者と同居していますか。  
1 同居している  
2 同居していない
- 2 いない

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問15 この1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次のような出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・別居には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

- 1 結婚した
  - 2 離婚した
  - 3 配偶者と別居した
  - 4 上記1～3のようなことはなかった
- 配偶者の生年月日 1 昭和 年 月 日生  
2 平成 年 月 日生  
別居を開始した年月 平成 年 月

補問15-1 現在、妊娠していますか。

- 1 している
- 2 していない・わからない

問16 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日 時間 分 休日 時間 分

問17 あなたは、金銭で何人の子どもを養っていますか。すべてに養っている場合は、そのお子さんを養った人数を記入してください。(お子さんを養っていない場合は、0人と記入してください。)

人

問18 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含みます。

人(2人は含みません)

問19 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含みます。(配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。)

|            |      |      |      |
|------------|------|------|------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 別居 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 別居 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 別居 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 別居 |

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

問20 この1年間(平成20年11月～21年10月)に転居、又は住居の増改築をしましたか。なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在(出張のために実家に帰るなど)は含みません。

- 1 した
- 2 していない

補問20-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住者数をお答えください。

| 住居の種類               | 住居の床面積       | 居住者数         |
|---------------------|--------------|--------------|
| 1 持ち家               | 1 25㎡未満      | 1 あり<br>2 なし |
| 2 民間賃貸住宅            | 2 25～50㎡未満   |              |
| 3 社会・公営賃貸住宅等の給付住宅   | 3 50～75㎡未満   |              |
| 4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅 | 4 75～100㎡未満  |              |
| 5 借家・その他            | 5 100～150㎡未満 |              |
|                     | 6 150～200㎡未満 |              |
|                     | 7 200㎡以上     |              |

問21 お子さんはいますか。

- 1 いる
- 2 いない → 問22へお進みください

補問21-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

| 性別  | 出生年月        | 同居別  | (同居しているお子さんについて) 親の就業状況(労働力)の別 |
|-----|-------------|------|--------------------------------|
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日生 | 1 同居 | 1 あり                           |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日生 | 2 別居 | 2 なし                           |
| 3 男 | 3 昭和 年 月 日生 | 1 同居 | 1 あり                           |
| 4 女 | 4 平成 年 月 日生 | 2 別居 | 2 なし                           |
| 5 男 | 5 昭和 年 月 日生 | 1 同居 | 1 あり                           |
| 6 女 | 6 平成 年 月 日生 | 2 別居 | 2 なし                           |
| 7 男 | 7 昭和 年 月 日生 | 1 同居 | 1 あり                           |
| 8 女 | 8 平成 年 月 日生 | 2 別居 | 2 なし                           |

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

小学校入学前の同居しているお父さんがいらっしゃる方のお答えください

補題2—2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）              | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設              | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）  | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ） |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター       |                  |

補題2—3 小学校入学前のお子さんを、早目の目次に世帯をされているご家族等はどなたですか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

- |         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・知人等）                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 |                                 |

すべての方（最後まで）

題22 現在お住まいの地域等は、どのような保育サービスがありますか、存在しないものすべてに○をつけてください。

- |   |
|---|
| 1 認可保育所（園）                              |
| 2 事業所内託児施設 ○                            |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）                  |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園（預かり保育を含む）                         |
| 6 保育サービスはない                             |
| 7 わからない                                 |

注：あなた（現住、配偶者がいる場合は、あなたや配偶者）が会社等に勤務の場合、その会社等に設置されている託児施設です。

引き続き次頁以降の項目に記入をお願いいたします。

9

題23 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の平成20年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。配偶者が別居している場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

平成20年1年間の所得

|            |      |    |    |   |      |
|------------|------|----|----|---|------|
| (1) あなたの所得 | 1 あり | 金額 | 万円 | 児童手当の受給   | 1 あり |
|            | 2 なし |    |    |   | 2 なし |
| (2) 配偶者の所得 | 1 あり | 金額 | 万円 | 例：月収20万円<br>ボーナス40万円（中2回）<br>その他の所得（不動産所得、児童手当等）<br>年間10万円<br>の場合、<br>20万円×12か月+40万円×2回+10万円<br>=330万円 となります。 |      |
|            | 2 なし |    |    |   |      |

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。  
3) 専業主婦の所得は、専業主婦は記入不要。家賃・租税等の控除後の収入、料金・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保険給付金も含まれます。

題24 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合にはあなた及び配偶者）の、平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたが自分の支出について記入してください。なお、既や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成21年10月の1か月間の支出

|   |       |        |    |
|---|-------|--------|----|
| (1) 支出額<br>(2)、(3)を含む   | 金額    | 万円     | 千円 |
| (2)のうち、お子さんの保育料<br>小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用                | 1 あり  | 金額     | 万円 |
|   | 2 なし  |        |    |
| (3)のうち、お子さんの教育費<br>(幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校給食費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用 | 1 あり  | 金額     | 万円 |
|   | 2 なし  |        |    |
| (4) 既や兄弟など他の家族の支出との区別   | 1 できる | 2 できない |    |

注：1) 支出額は、税金・社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借入金、住宅ローンの返済、贈り物、旅行などの生命保険料・損害保険料は含めませんが、前払金等の収入、退職給付の費用は含めます。  
2) 平均水準は四捨五入してください。

10

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想などを自由に記入してください。

自由記入欄

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保険など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただけますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課総務課調査企画課調査課  
電話：(03)5253-1111(内線7530)  
(03)3965-2413(ダイヤルイン)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール a\_cubert@mhlw.go.jp

11

統計法に基づく一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
【男性票】

(平成21年11月4日調査)



地区番号 市区町村番号 世帯番号

出生年月 昭和 年 月 日生

(お願い) お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

問1 あなたはこの1年間で（平成20年11月～21年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（記入後の前後が関係ある場合は、余白にご記入ください。）

- |                          |
|--------------------------|
| 1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に来院した |
| 2 病気やケガの治癒のため入院した        |
| 平成 年 月 日～平成 年 月 日        |
| 3 上記1、2のようなおこしはなかった      |

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についているか、あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家賃（家賃を含む）の支払いや内職も含まれます。

- |                                 |                   |
|---------------------------------|-------------------|
| 1 仕事についている                      | → 問3～お答えください      |
| 2 仕事についているが、休業中（育児休業、介護休業など）である | → 問3～お答えください      |
| 3 仕事についていない                     | → 3ページの問7～お答えください |
| 1 家事に従事している                     |                   |
| 2 退学している                        |                   |
| 3 その他                           |                   |

問3 現在、複数の仕事（休業中の仕事も含む）についているか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

- |                  |   |
|------------------|---|
| 1 複数の仕事についている    | → 次頁の問4から補題4～4までは、一番長い時間している仕事についてお答えください |
| 2 0と1の仕事のみについている |   |

1

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

## 21 世紀成年者縦断調査 調査票

問4 現在している仕事は1年前(平成20年11月1日)についていた仕事と同じですか。なお、1年前に退職の仕事については、一番近い期間していた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ場合は「2 違う(1年前に仕事についていなかった方も含みます)」と答えください。

1 同じ → 問5へお進みください  
2 違う (1年前に仕事についていなかった方も含みます)

補問4-1 現在している仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(問6まで同様です。)

|                |            |              |             |         |       |                 |           |       |
|----------------|------------|--------------|-------------|---------|-------|-----------------|-----------|-------|
| 1 会社などの役員・自営業主 | 2 自家営業の手伝い | 3 自宅で自営業(内職) | 4 正職の職員・従業員 | 5 アルバイト | 6 パート | 7 労働者派遣事業所の派遣社員 | 8 契約社員・嘱託 | 9 その他 |
|----------------|------------|--------------|-------------|---------|-------|-----------------|-----------|-------|

勤め先における呼称を基にお答えください。  
雇用形態(実業研修)に記入していただき、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している  
2 していない  
3 わからない

補問4-2 従業者の数(勤め先・業主などの企業名)はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1~4人   | 4 100~299人 | 7 1000~4999人 |
| 2 5~9人   | 5 300~499人 | 8 5000人以上    |
| 3 10~99人 | 6 500~999人 | 9 官公庁        |

補問4-3 どのような職種ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|              |            |                |
|--------------|------------|----------------|
| 1 専門的・技術的な仕事 | 5 サービスの仕事  | 9 生産工程・労働作業の仕事 |
| 2 管理的な仕事     | 6 保安の仕事    | 10 その他         |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事  |                |
| 4 販売の仕事      | 8 運輸・通信の仕事 |                |

補問4-4 現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

1 平成20年  月  
2 平成21年  月

問5 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事については、それぞれを合計して記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常  日 平均的な1週間の就業時間  時間  
1日の標準の平均通勤時間  時間  分

注:1)就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も含めて記入してください。  
(記入例:1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります)  
2)通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの通勤時間を記入してください。

問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている  
1 学業が主である → 問7へお進みください  
2 仕事(学業)が主である → 次頁以降の該当する項目に記入をお願いします  
3 通っていない

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

問7 あなたは、現在、所得を伴う仕事に就きたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事に就きたいと思っているかどうかをお答えください。)

1 思っている → 補問7-1へお進みください  
2 思っていない → 1) 学業からずっと仕事についていない方は 6頁の 問11へお進みください  
2) その1) 期間に仕事についていた経験がある方は 次頁の 問8へお進みください

補問7-1 どのような形態の仕事に就きたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|                |                 |           |
|----------------|-----------------|-----------|
| 1 会社などの役員・自営業主 | 4 正職の職員・従業員     | 7 契約社員・嘱託 |
| 2 自家営業の手伝い     | 5 アルバイト・パート     | 8 その他     |
| 3 自宅で自営業(内職)   | 6 労働者派遣事業所の派遣社員 |           |

補問7-2 仕事を扱ったり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している  2 していない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

## 出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

## 21 世紀成年者縦断調査 調査票

この1年間(平成20年11月1日以降)に仕事をやめたことがある方

問9 この1年間にやめた所得を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についてお答えください。なお、同時期に複数の仕事については、一番長い期間していた仕事をやめた場合について記入してください。

| 就業形態(あてはまる番号1つに○をつけてください) | 仕事をやめた年月 |   | 就業形態(あてはまる番号1つに○をつけてください) |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |
|---------------------------|----------|---|---------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|--|--|--|--|--|--|--|--|
|                           | 年        | 月 | 1                         | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 1 1年前(平成20年11月1日)についていた仕事 | 平成       | 年 | 月                         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 2 平成20年11月1日以降に始めた仕事      | 平成       | 年 | 月                         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 3 平成                      | 年        | 月 |                           |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |
| 4 平成                      | 年        | 月 |                           |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |  |  |  |

補問9-1 1年前(平成20年11月1日)についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で主なものの番号1つを番号記入欄に記入してください。

|                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 自分の希望する仕事ではなかったから    | 14 健康がすぐれなかったから      |
| 2 能力・実績が正当に評価されなかったから  | 15 家族の介護のため          |
| 3 給与・報酬が少なかったから        | 16 家族が転勤したから         |
| 4 労働時間が長かった・休暇が少なかったから | 17 育児休業がとりにくかったから    |
| 5 独立・起業のため             | 18 会社から出向・転属を命じられたから |
| 6 通勤時間が長かったから          | 19 希望退職に応じたから        |
| 7 転職が多かったから            | 20 解雇されたから           |
| 8 一時的・不安定な仕事だったから      | 21 解雇されたから           |
| 9 人間関係がうまくいかなかったから     | 22 契約期間が満了したから       |
| 10 会社の経営方針に不満を感じたから    | 23 初めての経験のつもりだったから   |
| 11 事業又は会社の将来に不安を感じたから  | 24 新しい仕事が見つかったから     |
| 12 結婚のため               | 25 結婚のため             |
| 13 出産・育児のため            | 26 その他 ( )           |

主なものの番号記入欄

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

現在、会社等にお勤めの方(休業中、アルバイト・パート等も含む)

問10 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育てのための制度であるあなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類   | ① 高年齢者の就業制度(育児休業制度等)    | ② 育児休業制度(育児休業制度)        | ③ 育児休業制度(育児休業制度)                | ④ 育児休業制度(育児休業制度)                      |
|---|-------------------------|-------------------------|---------------------------------|---------------------------------------|
| (1) 育児休業制度  | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 利用あり<br>2 利用なし<br>3 どちらともいえない | 1 あり<br>2 ない<br>3 現在利用している<br>4 利用しない |
| (2) 短時間労働制度   | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 利用あり<br>2 利用なし<br>3 どちらともいえない | 1 あり<br>2 ない<br>3 現在利用している<br>4 利用しない |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等(フレックスタイム制、労働時間短縮、時短、時差勤務、残業回避) | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 利用あり<br>2 利用なし<br>3 どちらともいえない | 1 あり<br>2 ない<br>3 現在利用している<br>4 利用しない |

注: 複数の仕事については、一番長い期間している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等に勤めたことがあり(アルバイト、パート等も含む)、かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

問10 あなたはこの1年間(平成20年11月~平成21年10月)に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間(現在取得中の場合は予定期間)を記入してください。

| 制度の種類                        | 利用の有無            | 取得した期間(平成20年11月~平成21年10月の間)   |
|------------------------------|------------------|---|
| (1) 育児休業制度                   | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 |
| (2) 短時間労働制度                  | 1 利用あり<br>2 利用なし | 育児休業制度を利用した期間が平成20年11月~平成21年10月1日以内の場合、その期間を記入してください。<br>(記入例) 育児休業制度を利用した期間が平成20年11月1日から平成21年6月2日までの場合、平成20年11月~平成21年6月となりませう。                   |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1 利用あり<br>2 利用なし |   |

注: 1) 複数の仕事については、一番長い期間している仕事についてお答えください。  
2) (3)の内容は、このページの問9の(3)と同様です。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

## 出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト



21世紀成年者縦断調査 調査票

すべての方

問11 働くことに對するあなたの考えをおたずねします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、そのなかで**主なもの1つ**を番号記入欄に記入してください。

|              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1 生計を維持するため  | 8 働くことが好き         |
| 2 空費に余暇をもつため | 9 能力や専攻・資格を生かすため  |
| 3 経済的に自立するため | 10 趣味・娯楽等の費用を得るため |
| 4 社会人の責任・義務  | 11 特別な意義はない       |
| 5 社会に貢献するため  | 12 わからない          |
| 6 社会に認められるため | 13 その他( )         |
| 7 人間的な成長のため  |                   |

主なもの番号記入欄

問12 あなたはこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。(お子さんに関するのではなくあなたご自身のことにお答えください)

|                    |   |        |         |       |
|--------------------|---|--------|---------|-------|
| 1 卒業した             | → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 中学校  | 4 短大・短大 | 7 その他 |
| 2 中退した             | → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 高校   | 5 大学    | 8 大学院 |
| 3 入学した             | → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 3 専門学校 | 6 大学院   | 9 大学院 |
| 4 上記1～3のようなことはなかった |   |        |         |       |

問13 あなたは、現在、配偶者はいませんか。  
なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。(以下の質問についても同様です。)

1 いる  → 現在、配偶者と同居していますか。  
 1 同居している   
 2 同居していない

2 いない

6

問14 この1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次のような出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

|                    |   |
|--------------------|---|
| 1 結婚した             | → 配偶者の生年月日 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 |
| 2 離婚した             | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生            |
| 3 配偶者と死別した         | 同居を開始した年月日 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生   |
| 4 上記1～3のようなことはなかった |   |

問15 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日  時間  分 休日  時間  分

問16 あなたは、全部で何人のお子さんを欲しいと思いませんか。すでにいらっしゃる場合は、そのお子さんを含めた人数を記入してください。(お子さんが欲しくない場合は、0人と記入してください。)

人

配偶者と同居している方  → 終了です。  
 配偶者がいない方・配偶者と別居している方  → 引き続き該当する項目に記入をお願いします。

問17 現在、同居している方が何人ですか。ご家族については、性別が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

人 (ご本人は含みません)

問18 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますが、離婚が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居に含めてください。(配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。)

|            |      |      |      |
|------------|------|------|------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |

7

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問19 この1年間(平成20年11月～21年10月)に転居、又は住居の増改築をしましたが、なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在は含みません。

1 した  2 していない

補問19-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住様態をお答えください。

| 住居の種類                | 住居の床面積<br>(※実測:全床・延床・総床などを<br>含む居住床の面積の合計<br>専ら居住のための用途<br>に使用されていること) | 居住者数<br>(※実測:全世帯・世帯内の<br>居住者数を合計し、<br>専ら居住のための用途<br>に使用されていること<br>を含みます。) |
|----------------------|--|---|
| 1 持ち家                | 1 25㎡未満  | 重   |
| 2 民間賃貸住宅             | 2 25～50㎡未満   |   |
| 3 社宅・公務員住宅等の給付住宅     | 3 50～75㎡未満   |   |
| 4 都府県再生機構・公社等の公営賃貸住宅 | 4 75～100㎡未満  |   |
| 5 民間・その他             | 5 100～150㎡未満   |   |
|                      | 6 150～200㎡未満   |   |
|                      | 7 200㎡以上   |   |

問20 お子さんはいますか。

1 いる  2 いない  → 問21へお進みください

補問20-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

| 性別  | 出生年月  | 同居している小中学校の<br>お子さんについて<br>現在の所属施設(学校や<br>クラブの種別)の有無 |
|-----|---|--|
| 1 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし  |
| 2 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし  |
| 3 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし  |
| 4 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし  |
| 5 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし  |
| 6 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし  |

8

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方におおきくお答えください

補問20-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1 認可保育所(園)              | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設              | 7 幼稚園(預かり保育を除く)  |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)  | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター・家庭的保育事業(保育ママ) |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター       |                  |

補問20-3 小学校入学前のお子さんを、平日の目覚め後に託児しているご家族等はご存知ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他の(友人・知人等)                  |
| 4 あなたの母 | 9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます) |
| 5 配偶者の父 |                                 |

配偶者がいない方・配偶者と別居している方は、引き続き最後までお答えください

問21 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

|   |
|---|
| 1 認可保育所(園)                              |
| 2 事業所内託児施設(※)                           |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)                  |
| 4 ベビーシッター・家庭的保育事業(保育ママ)、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園(預かり保育を含む)                         |
| 6 保育サービスはない                             |
| 7 わからない                                 |

注:あなた(親、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者)が会社等にお預めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

配偶者がいない方、または配偶者と別居している方は、引き続き次頁以降の項目に記入をお願いします。

9

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト



21世紀成年者縦断調査 調査票

問22 あなたの平成20年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み）とその他の所得の合計金額）を記入してください。

|             |                            |
|-------------|----------------------------|
| 平成20年1年間の所得 |                            |
| 1 あり        | 金額 <input type="text"/> 万円 |
| 2 なし        | 記号半円の受給<br>1 あり<br>2 なし    |

例：月収20万円  
ボーナス40万円（年2回）  
その他の所得（不動産所得、児童手当等）  
年間10万円の場合、  
20万円×12か月+40万×2回+10万  
=330万円 となります。

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) おかまい場合は家族の方と別荘してお答えください。  
3) その他の所得には、親からの受給、育児・進捗等の副収入、貯蓄・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保険給付金を含みます。

問23 あなたが平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。  
なお、親や兄弟などの他の家族と世帯を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合は、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

|   |   |
|---|---|
| 平成21年10月の1か月間の支出  |   |
| (1) 支出額 (2)、(3)を記入  | <input type="text"/> 万円 千円              |
| (2) うち、お子さんの保育料<br>（小・中・高・大学等のお子さんについて、保育料、認定こども園等の保育サービスを利用した場合に支払った費用）                          | 1 あり <input type="text"/> 万円 千円<br>2 なし |
| (3) うち、お子さんの教育費<br>（幼稚園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等の授業料、学費、教材費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用） | 1 あり <input type="text"/> 万円 千円<br>2 なし |
| (4) 親や兄弟などの他の家族の支出との区別  | 1 できる 2 できない                            |

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借入、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料、損害保険料は含みませんが、収入超過額の繰入、返納額等の項目は含みます。  
2) 平均半額は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想などを自由に記入ください。

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査の結果は、またま次第皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報課  
社会統計情報課調査企画課調査係  
電話：(03)5253-1111(内線7590)  
FAX：(03)5253-2413(内線7591)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール a\_cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

統計法に基づく一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査

【配偶者票（女性用）】

(平成21年11月4日調査)



地区番号  単位区番号  世帯番号

出生年月 1 昭和 2 平成 年 月 日生

(お願い) お答えは、数字は右端まで記入し、あてはまる番号は○で記入してください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

問1 あなたはこの1年間（平成20年11月～21年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（入院の経験が複数ある場合は、余白にご記入ください。）

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した  
2 病状やケガの指図のため入院した  
平成 年 月～平成 年 月  
3 上記1、2のようなことなかった

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事（学芸アルバイトも含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含みます。

1 仕事についている  
2 仕事についているが、休業中（育児休業、介護休業など）である  
3 仕事についていない  
→ 次の質問2-1～2-2へお進みください  
1 家事に従事している  
2 進学している  
3 その他  
→ 4頁以降の該当する項目に記入をお願いします

情報2-1 それどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 会社などの役員・自営業主 | 6 パート           |
| 2 自家営業の手伝い     | 7 労働者派遣事業所の派遣社員 |
| 3 自宅での賃仕事（内職）  | 8 契約社員・嘱託       |
| 4 正規の職員・従業員    | 9 その他           |
| 5 アルバイト        |                 |

勤務先における呼称を基準にお答えください。

情報2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常  日 平均的な1週間の就業時間  時間  
1日の片道の平均通勤時間  時間  分

注：1) 就業時間は、あなたの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も合わせて記入してください。  
(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)  
2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問3 あなたは今後出産する場合、出産した後も現在の仕事を続けませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（今後の出産を考慮していない方は、「4 今後の出産は考えていない」に○をつけてください。）

1 出産した後も続ける 2 出産を機にやめる 3 続けるかどうか 4 今後の出産は考えていない

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問4 あなたの勤め先の会社等には、以下のような、仕事と子育てのための取組であなたの就業形態で利用可能な制度がありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類   | ① 有給休暇取得率               |                         | ② 「育児」と「子育て」のための取組                          |                         | ③ 育児休業取得率               |
|---|-------------------------|-------------------------|---|-------------------------|-------------------------|
|   | 有給休暇取得率の目安はありますか？       | そのほか                    | 育児休業取得率の目安はありますか？                           | その他                     |                         |
| (1) 育児休業制度  | 1 あり<br>2 なし<br>3 わからない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない | 1 利用しやすいと感じる<br>2 利用しにくいと感じる<br>3 どちらともいえない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない |
| (2) 短時間勤務制度   | 1 あり<br>2 なし<br>3 わからない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない | 1 利用しやすいと感じる<br>2 利用しにくいと感じる<br>3 どちらともいえない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない |
| (3) ①、②以外の育児のための勤務時間の調整<br>（フレックスタイム制、在宅勤務、業務時間の変更、勤務時間の短縮、勤務時間の延長、勤務時間の柔軟な調整等） | 1 あり<br>2 なし<br>3 わからない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない | 1 利用しやすいと感じる<br>2 利用しにくいと感じる<br>3 どちらともいえない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない | 1 専任<br>2 兼務<br>3 わからない |

注：複数の仕事については、一番長い期間している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

問5 あなたはこの1年間（平成20年11月～平成21年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

| 制度の種類                    | 利用の有無            | 育児休業取得期間（平成20年11月～平成21年10月の間） |
|--------------------------|------------------|-------------------------------|
| (1) 育児休業制度               | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 年 月 日～平成 年 月 日             |
| (2) 短時間勤務制度              | 1 利用あり<br>2 利用なし |                               |
| (3) ①、②以外の育児のための勤務時間の調整等 | 1 利用あり<br>2 利用なし |                               |

注：1) 複数の仕事については、一番長い期間している仕事についてお答えください。  
2) (3) の内容は、この票の問4の(3)と同様です。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

3

すべての方

問6 現在、妊娠していますか。  
1 している 2 していない・わからない

問7 あなたは、金銭で別人のお子さんを養いたいと思いますか。すでにいらっしゃる場合は、そのお子さんを含めた人数を記入してください。（お子さんが養いたくない場合は、0人と記入してください。）  
人

問8 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますが、平日と休日に分けてお答えください。  
平日 時間 分 休日 時間 分

問9 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、婚姻が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合は、同居に含めてください。  
人（ご本人は含まれません）

問10 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。婚姻が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合は、同居に含めてください。

|            |                |
|------------|----------------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |

問11 この1年間（平成20年11月～21年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたが、なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出張のために実家に帰るなど）は含みません。  
1 した 2 していない

問11-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住者をお答えください。

| 住居の種類                | 住居の床面積<br>（※1階・2階・3階・4階などを含む。地下1階までの床面積は別表に記入してください。） | 居住者数<br>（※1階・2階・3階・4階などを含む。地下1階までの床面積は別表に記入してください。） |
|----------------------|---|---|
| 1 持ち家                | 1 25㎡未満   | 人   |
| 2 賃貸借住宅              | 2 25～50㎡未満  |   |
| 3 社宅・公営住宅等の専任住宅      | 3 50～75㎡未満  |   |
| 4 都府県再生機構・公社等の公営賃貸住宅 | 4 75～100㎡未満   |   |
| 5 100～150㎡未満         | 5 100～150㎡未満  |   |
| 6 150～200㎡未満         | 6 150～200㎡未満  |   |
| 7 200㎡以上             | 7 200㎡以上  |   |

4

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問12 お子さんはいますか。  
1 いる 2 いない → 次頁の問13へお進みください。

問12-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

| 性別  | 出生年月       | 同居の別 | 【同居している学生の子どもについて】<br>親の同意書（学費）<br>タラシの取得の有無 |
|-----|------------|------|--|
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり   |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし   |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり   |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし   |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり   |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし   |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり   |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし   |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり   |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし   |

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のお答えください

問12-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）               | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 非認可内託児施設               | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（非認可内託児施設を除く）   | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター、家庭訪問保育事業（保育ママ） |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター        |                  |

問12-3 現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日に託養しているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・近族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・知人等）                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 |                                 |

引き続き次頁以降に記入をお願いします。

5

すべての方（最後まで）

問13 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますが、ご存じのものすべてに○をつけてください。

- 認可保育所（園）
- 事業所内託児施設（※）
- 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）
- ベビーシッター、家庭訪問保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター
- 幼稚園（預かり保育を含む）
- 保育サービスはない
- わからない

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問14 あなた及び同居している配偶者の、平成20年1年間に得た所得（勤労所得）とその他の所得の合計額を記入してください。（1）あなたの所得のみをお答えください。配偶者が同居している場合は、「1）あなたの所得」のみをお答えください。

| 平成20年1年間の所得 |                       |
|-------------|-----------------------|
| (1) あなたの所得  | 1 あり<br>金額 万円<br>2 なし |
| (2) 配偶者の所得  | 1 あり<br>金額 万円<br>2 なし |

例：月収20万円  
ボーナス4万円（年2回）  
その他の所得（不動産所得、児童手当等）  
年間10万円  
20万円×12か月+40万円×2回+10万円  
=330万円となります。

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) わからない場合は家族の方と相談してお答えください。  
3) その他の所得には、親からの仕送り、家賃・地代等の財産収入、利子・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会福祉給付金を含みます。

6

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

## 21世紀成年者縦断調査 調査票

附15 あなた及び同居している配偶者が平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。  
 配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。  
 なお、親や兄弟など他の家族と生活を一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯金庫（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成21年10月の1か月間の支出

(1) 支出額  
 (2)、(3)を含む

(2) うち、お子さんの保育料

1 あり  
 金額 万円 千円

2 なし

(3) うち、お子さんの教育費

1 あり  
 金額 万円 千円

2 なし

(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別

1 である 2 できない

注：1) 支出には、税金、社会保険料、学費上の支払い、貯蓄、借入、借金の返済、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料、住宅ローン控除は控除対象外、借入返済の借入、借入返済の借入の利息の支出は含まれます。  
 2) 平円未満は四捨五入してください。

お答えください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想などを自由に記入してください。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

たいへんお忙しい中、  
 長時間にわたりご協力いただきまして、  
 ありがとうございます。

この調査の結果は、まとまり次第  
 皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保険など、皆さまにとって身近な課題に取り  
 組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、  
 今後ともご協力いただけますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省入国管理統計情報部  
 社会統計情報調査課成人年齢調査係  
 電話： (03)5253-1111(内線7602)  
 (03)5253-2413(ダイヤルイン)  
 (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
 Eメール a-cohort@mhlw.go.jp

7

8

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

## 21世紀成年者縦断調査 調査票

統計法に基づく  
 一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
 (配偶者票 (男性用))

(平成21年1月4日調査)



地区番号 \_\_\_\_\_ 市区町村番号 \_\_\_\_\_ 世帯番号 \_\_\_\_\_

出生年月 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生

(お願い) お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
 お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

附1 あなたはこの1年間(平成20年11月～21年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の経緯が記載ある場合は、余白にご記入ください。)

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に来院した

2 病気やケガの治癒のため入院した  
 平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日～平成 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日

3 上記1、2のようなことはなかった

附2 あなたは、現在、所得を得る仕事(学生アルバイトも含む)についていますが、あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を得る仕事には、家族(農業を含む)の手伝いや内職も含まれます。

1 仕事についている → 附2-1～2-2へお進みください

2 仕事についていない → 3 買以降の項目に記入をお願いします

3 仕事についていない  
 1 家事に専任している  
 2 通学している  
 3 その他

附2-1 それはどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在複数の仕事については、最も長い時間している仕事についてお答えください。

1 会社などの役員・自営業主  
 2 自家営業の手伝い  
 3 自作の貸仕事(内職)  
 4 正職の職員・従業員  
 5 アルバイト  
 6 パート  
 7 労働者派遣事業所の派遣社員  
 8 契約社員・嘱託  
 9 その他

勤め先における職種を番号にお答えください。

1

附2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常 \_\_\_\_\_ 日 平均的な1週間の就業時間 \_\_\_\_\_ 時間

1日の片道の平均通勤時間 \_\_\_\_\_ 時間 \_\_\_\_\_ 分

注：1) 就業時間は、あなたの1週間の就業時間を記入してください。また、お休みされている場合は、就業時間も負担も記入してください。  
 (記入例：1日8時間、週5日勤務の場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります)  
 2) 通勤時間は、目によって異なる場合は、それらを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

現在、会社等にお勤めの方(休業中、アルバイト・パート等も含む)

附3 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度である就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類                       | ① 貴社の就業形態で利用可能な制度はありますか。 | ② 貴社の就業形態で利用可能な制度はありますか。 | ③ 貴社の就業形態で利用可能な制度はありますか。 | ④ 貴社の就業形態で利用可能な制度はありますか。        |
|-----------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---------------------------------|
| (1) 育児休業制度                  | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 専任<br>4 わからない |
| (2) 短時間勤務制度                 | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 専任<br>4 わからない |
| (3)(1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 わからない  | 1 専任<br>2 兼任<br>3 専任<br>4 わからない |

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等に勤めたことがあり(アルバイト・パート等も含む)、かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

附4 あなたはこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間(現在取得中の場合は予定期間)を記入してください。

| 制度の種類                       | 利用の有無            | 育児休業取得期間(平成20年11月～平成21年10月の間)                         |
|-----------------------------|------------------|---|
| (1) 育児休業制度                  | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日～平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日 |
| (2) 短時間勤務制度                 | 1 利用あり<br>2 利用なし |   |
| (3)(1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1 利用あり<br>2 利用なし |   |

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。  
 2) (3)の内容は、この表の欄外の(3)と同様です。

2

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

**すべての方**

問5 あなたは、全部で何人のお子さんを養っていますか。すでにいらっしゃらない場合は、そのお子さんを含めた人数を記入してください。(お子さんがおられない場合は、0人と記入してください。)

□□ 人

問6 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日 □□ 時間 □□ 分 休日 □□ 時間 □□ 分

**配偶者と同居している方** → 終了です。

**配偶者と別居している方** → 引き続き該当する項目に記入をお願いします。

問7 同居している方は何人ですか。ご家族については、住所が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

□□ 人 (ご本人は含みません)

問8 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。建物が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

|            |      |      |      |
|------------|------|------|------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |

配偶者と別居している方は、引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

3

問9 同居しているお子さんはいいますか。

1 いる 2 いない → 問10へお進みください

補問9-1 同居しているお子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上のお子さんがいられる場合は、余白にご記入ください。)

| 性別  | 出生年月       | (同居しているお世帯の親子について現在の住所(市町村)を記入) 現在の住所 |
|-----|------------|---------------------------------------|
| 1 男 | 1 昭和 □年 □月 | 1 あり                                  |
| 2 女 | 2 平成 □年 □月 | 2 なし                                  |
| 1 男 | 1 昭和 □年 □月 | 1 あり                                  |
| 2 女 | 2 平成 □年 □月 | 2 なし                                  |
| 1 男 | 1 昭和 □年 □月 | 1 あり                                  |
| 2 女 | 2 平成 □年 □月 | 2 なし                                  |
| 1 男 | 1 昭和 □年 □月 | 1 あり                                  |
| 2 女 | 2 平成 □年 □月 | 2 なし                                  |
| 1 男 | 1 昭和 □年 □月 | 1 あり                                  |
| 2 女 | 2 平成 □年 □月 | 2 なし                                  |
| 1 男 | 1 昭和 □年 □月 | 1 あり                                  |
| 2 女 | 2 平成 □年 □月 | 2 なし                                  |

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方にお答えください

補問9-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                          |                  |
|--------------------------|------------------|
| 1 認可保育所 (園)              | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設               | 7 幼稚園 (預かり保育を除く) |
| 3 認可外保育施設 (事業所内託児施設を除く)  | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業 (保育ママ) |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター        |                  |

補問9-3 現在、小学校入学前のお子さん、平日の日に世帯をされているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他 (友人・知人等)                  |
| 4 あなたの母 | 9 なし (保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含めます) |
| 5 配偶者の父 |                                 |

4

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

**配偶者と別居している方 (最後まで)**

問10 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

|  |
|--|
| 1 認可保育所 (園)                              |
| 2 事業所内託児施設 (※)                           |
| 3 認可外保育施設 (※事業所内託児施設を除く)                 |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業 (保育ママ)、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園 (預かり保育を含む)                         |
| 6 保育サービスはない                              |
| 7 わからない                                  |

注) あなたや配偶者が会社等に勤務の場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問11 あなたの平成20年1年間に得た所得 (働いて得た所得 (税込)) とその他の所得の合計金額を記入してください。

平成20年1年間の所得

|      |            |
|------|------------|
| 1 あり | 金額 □□□□ 万円 |
| 2 なし | 金額 □□□□ 万円 |

例: 月収20万円、ボーナス40万円 (年2回) の場合、  
あなたの所得 = 20万円 × 12か月 + 40万円 × 2回 = 320万円 となります。

注: 1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) おかからぬ場合は家族の方と確認してお答えください。  
3) その他の所得には、年金が該当し、年金・退職金の所得収入、利息・配当金、児童手当・児童手当からの育児休業給付等の社会保険給付金などを含まず。

配偶者と別居している方は、引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

5

問12 あなたが平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。  
なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体 (あなたの親や兄弟などの支出を含む) の支出を記入してください。

平成21年10月の1か月の支出

|   |                               |
|---|-------------------------------|
| (1) 支出額 (2)、(3)を含む  | 金額 □□□□ 万円 □□ 千円              |
| (2)のうち、お子さんの保育料 (小学校入学前のお子さんについて、幼稚園、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用)                 | 1 あり 金額 □□□□ 万円 □□ 千円<br>2 なし |
| (3)のうち、お子さんの教育費 (幼稚園、幼稚園後進 (年童) クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用) | 1 あり 金額 □□□□ 万円 □□ 千円<br>2 なし |
| (4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別   | 1 できる 2 できない                  |

注: 1) 支出額は、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借入、在学ローンの返済、返済後(返済済)の社会的な支出(住宅ローン返済)は含めず、収入の減額、収入の増額、収入の増減は含めず。  
2) 千円未満は四捨五入してください。

6

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

最後に、この調査に関しても随時ですので、感想など自由に記入ください。

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

たいへんお忙しい中、  
長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第  
皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り  
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、  
今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計調査課調査企画室調査係  
電話：(03)5263-1111(内線7592)  
(03)5263-2413(ダイヤルイン)  
(平日の月曜～金曜 9:30～18:15)  
Eメール a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀中高年者縦断調査 調査票

出所)厚生労働省 21世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト



21 世紀中高年者縦断調査 調査票

質問シート 1 同意していない場合は、無。無回答の場合は空白のままでいい。1人ずつ  
記入してください。1質問シートに記入人数を記入し、記入していただきます。

あなたの性別

| 性別     | 男 | 女 | 無 |
|--------|---|---|---|
| 1. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 2. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 3. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 4. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 5. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 6. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 7. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 8. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 9. 性別  | 1 | 2 | 3 |
| 10. 性別 | 1 | 2 | 3 |

質問 4 あなたは現在、関係している労働者として、職業や業種を述べていますか  
それ以外に、あなたはどの業種に属していますか？

業種・業種別職種

| 業種             | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------------|---|---|---|---|---|
| 1. 製造業         |   |   |   |   |   |
| 2. 建設業         |   |   |   |   |   |
| 3. 卸売業・小売業     |   |   |   |   |   |
| 4. 飲食業         |   |   |   |   |   |
| 5. 宿泊業・飲食サービス業 |   |   |   |   |   |
| 6. 情報・通信       |   |   |   |   |   |
| 7. 金融・保険       |   |   |   |   |   |
| 8. 不動産業        |   |   |   |   |   |
| 9. 運輸・郵便       |   |   |   |   |   |
| 10. 教育・文化・スポーツ |   |   |   |   |   |
| 11. 医療・福祉      |   |   |   |   |   |
| 12. 公共サービス     |   |   |   |   |   |
| 13. その他        |   |   |   |   |   |

質問 5 あなたの勤務時間、関係している労働者として、職業や業種を述べていますか  
それ以外に、あなたはどの業種に属していますか？

業種・業種別職種

| 業種             | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------------|---|---|---|---|---|
| 1. 製造業         |   |   |   |   |   |
| 2. 建設業         |   |   |   |   |   |
| 3. 卸売業・小売業     |   |   |   |   |   |
| 4. 飲食業         |   |   |   |   |   |
| 5. 宿泊業・飲食サービス業 |   |   |   |   |   |
| 6. 情報・通信       |   |   |   |   |   |
| 7. 金融・保険       |   |   |   |   |   |
| 8. 不動産業        |   |   |   |   |   |
| 9. 運輸・郵便       |   |   |   |   |   |
| 10. 教育・文化・スポーツ |   |   |   |   |   |
| 11. 医療・福祉      |   |   |   |   |   |
| 12. 公共サービス     |   |   |   |   |   |
| 13. その他        |   |   |   |   |   |

質問 6 あなたの勤務時間、関係している労働者として、職業や業種を述べていますか  
それ以外に、あなたはどの業種に属していますか？

業種・業種別職種

| 業種             | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|----------------|---|---|---|---|---|
| 1. 製造業         |   |   |   |   |   |
| 2. 建設業         |   |   |   |   |   |
| 3. 卸売業・小売業     |   |   |   |   |   |
| 4. 飲食業         |   |   |   |   |   |
| 5. 宿泊業・飲食サービス業 |   |   |   |   |   |
| 6. 情報・通信       |   |   |   |   |   |
| 7. 金融・保険       |   |   |   |   |   |
| 8. 不動産業        |   |   |   |   |   |
| 9. 運輸・郵便       |   |   |   |   |   |
| 10. 教育・文化・スポーツ |   |   |   |   |   |
| 11. 医療・福祉      |   |   |   |   |   |
| 12. 公共サービス     |   |   |   |   |   |
| 13. その他        |   |   |   |   |   |

質問 7 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 8 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 9 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 10 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 11 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21 世紀中高年者縦断調査 調査票

質問 1 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 2 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 3 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 4 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 5 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 6 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 7 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 8 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 9 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 10 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

質問 11 あなたの現在の健康状態はどの程度ですか。あなたが現在最も辛い状態を付けてください。

健康状態

| 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|-----------|---|---|---|---|---|
| 1. 健康     |   |   |   |   |   |
| 2. やや健康   |   |   |   |   |   |
| 3. やや不健康  |   |   |   |   |   |
| 4. 不健康    |   |   |   |   |   |
| 5. 非常に不健康 |   |   |   |   |   |

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト





21世紀中高年者縦断調査 調査票

**この1年間(平成26年11月～平成27年10月)のあなたの仕事に関する情報は、次の表について記入してください。**

| 仕事に就いた経緯                 | 仕事をやめた理由<br>(理由の多い順から記入してください) |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 仕事のかから<br>(理由の多い順から記入してください) |   |   |   |   |
|--------------------------|--------------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|------------------------------|---|---|---|---|
|                          | 1                              | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 1                            | 2 | 3 | 4 | 5 |
| この1年間に初めて、または別の仕事から初めて   |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 1. 自由企業から自由企業へ           |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 2. 自由企業から会社員へ            |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 3. 会社員から会社員へ             |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 4. 会社員から自由企業へ            |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 5. 会社員からパート・アルバイトへ       |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 6. パート・アルバイトから会社員へ       |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 7. パート・アルバイトからパート・アルバイトへ |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 8. パート・アルバイトから自由企業へ      |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 9. 自由企業からパート・アルバイトへ      |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |
| 10. その他                  |                                |   |   |   |   |   |   |   |   |    |                              |   |   |   |   |

**質問19** あなたのこの1年間(平成26年11月～平成27年10月)の就業状況は、次の表について記入してください。

就業状況 → 就業 → 退職

**就業状況**

| 就業状況      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 就業        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 退職        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 失業        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| パート・アルバイト |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 会社員       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 自由企業      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

**質問20** あなたのこの1年間(平成26年11月～平成27年10月)で、仕事向きの教育・研修を受けたことがあるかどうかは、次の表について記入してください。

**教育・研修**

| 教育・研修    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 職業訓練     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 職業訓練校    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 職業訓練所    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 職業訓練センター |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 職業訓練所    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 職業訓練センター |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

**就業活動等**

**質問21** あなたのこの1年間(平成26年11月～平成27年10月)に、次の表に示した就業活動をしたかどうかは、その就業の状況によって記入してください。

就業状況 → 就業 → 退職

**就業活動**

| 就業活動      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 就業        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 退職        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 失業        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| パート・アルバイト |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 会社員       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 自由企業      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

**質問22** あなたのこの1年間(平成26年11月～平成27年10月)に、次の表に示した就業活動をしたかどうかは、その就業の状況によって記入してください。

就業状況 → 就業 → 退職

**就業活動**

| 就業活動      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-----------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 就業        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 退職        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 失業        |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| パート・アルバイト |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 会社員       |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 自由企業      |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

出所)厚生労働省 21世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀中高年者縦断調査 調査票

**住居・家族**

**質問23** あなたの住居の状況について、次の表に示した項目について、記入してください。

住居状況 → 住居 → 家族

**住居状況**

| 住居状況 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 住居   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 家族   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 配偶者  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 子ども  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 親    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 兄弟姉妹 |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

**質問24** あなたのこの1年間(平成26年11月～平成27年10月)に、次の表に示した住居・家族の状況をしたかどうかは、その住居・家族の状況によって記入してください。

住居状況 → 住居 → 家族

**住居・家族**

| 住居・家族 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 住居    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 家族    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 配偶者   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 子ども   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 親     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 兄弟姉妹  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

**質問25** あなたのこの1年間(平成26年11月～平成27年10月)に、次の表に示した住居・家族の状況をしたかどうかは、その住居・家族の状況によって記入してください。

住居状況 → 住居 → 家族

**住居・家族**

| 住居・家族 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 11 | 12 |
|-------|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|----|----|
| 住居    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 家族    |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 配偶者   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 子ども   |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 親     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |
| 兄弟姉妹  |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |    |    |

出所)厚生労働省 21世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21 世紀中高年者縦断調査 調査票

**取 扱 書**

※38～39頁は、この調査の回答者ではない関係者がいるので、お取り扱いください。

問39 健康者の現在の健康状態はどうか、お答えください(1つだけお選びください)。

1. 非常に良い 2. かなり良い(又は良い) 3. 一般 (よい)  
 4. かなり悪い(又は悪い) 5. 非常に悪い

問40 健康者は、自然寿命を延ばしていき、お答えください(1つだけお選びください)。

1. 努力している 2. 努力はしていない  
 3. 努力していない 4. 努力していない(努力を怠る)

問41 健康者には、自然寿命以外に、この1か月間(平成21年10月)で収入がなくなったか、お答えください(1つだけお選びください)。

1. 収入あり 2. 収入なし

問41-1 収入がない理由は、お答えください(1つだけお選びください)。

1. 働いていない 2. 専業主婦 3. 生活保護等の社会保障給付  
 4. その他(収入がない理由を具体的に記入してください)

問41-2 収入がない理由が「生活保護等の社会保障給付」の場合は、お答えください。

1. 収入なし(生活保護等の社会保障給付が受けられない理由を記入)

問42 貴方は、お住んでいる自治体の自治体職員にお答えください。

問42-1 お住りの自治体職員に該当する場合は、お答えください(1つだけお選びください)。

| 性別 | 年齢 | 職別 | 職階 | 職名 | 定年 | その他 |
|----|----|----|----|----|----|-----|
| 男  | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6   |
| 女  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12  |

問42-2 お住りの自治体職員に該当しない場合は、お答えください(1つだけお選びください)。

1. 該当しない

たいへんお忙しい中、  
 長時間にわたりご協力いただきまして、  
 ありがとうございます。

この調査の結果は、またより次層  
 調査のもとにお届けします。

健康、就業、社会活動など、みなさまのご生活に  
 寄り添っていただくための調査結果を報告させていただきます。  
 今後ともご協力いただき、よろしくお願いいたします。

**取 扱 書**

〒100-8501 東京都千代田区千代田  
 社会統計課 高齢調査室 中高年者調査係  
 電 話：(03)5250-1111 (内線7084)  
 (03)3530-2443 (ダイヤルイン)  
 調査員【中高年者縦断調査】お伝えください  
 (平日の月曜日～金曜日 9:00～17:15)  
 Eメール: y-watson@lhkg.jp

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

## 2) 督促ハガキ・督促状

### 出生児縦断調査の第1回目督促ハガキ

#### 第10回 21世紀出生児縦断調査へのご協力をお願い

立春の候、皆様、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

21世紀出生児縦断調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。今回は第10回調査の調査票を1月の下旬ごろにお送りしまして調査へのご協力を願いました。

まだお手元に調査票がございましたら、恐れ入りますが、ご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、何年ものデータを蓄積していくことで、子育て支援などを推進するための重要な基礎資料となります。今回も何とぞご協力をお願いします。

また、調査票を破損、紛失されてお手元がない、調査票が届いていない、ということがございましたら、下記の連絡先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただいたご家庭や、調査対象のお子さんがいらっしゃるご家庭にこの葉書が届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年2月10日



#### 【連絡先】

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室 出生児調査係 A  
代表電話 03(5253)1111(内線7474)  
直通電話 03(3595)2413  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
FAX 03(3595)1639  
Eメール a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### 成年者縦断調査 第1回目督促ハガキ

#### 第10回 21世紀成年者縦断調査 (国民の生活に関する継続調査) へのご協力をお願い

第10回 21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)へのご協力をお願いしておりますが、調査票が本日までのところ届いておりません。

もし、お忘れのようでしたら、調査票にご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、毎年同じ方とその配偶者の方に、継続的に調査にご協力いただいて、就職、結婚、出産、転職などのライフスタイルの変化をとらえ、厚生労働省の施策に活かしていくものです。今回も何とぞご協力をお願いいたします。



また、調査票を破損、紛失されてお手元がない、調査票が届いていない、ということがございましたら、下記の連絡先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただいている方にこのはがきが届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年11月

#### 【連絡先】

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 成年者調査係  
電話 : 03-5253-1111 (内線7592)  
03-3595-2322 (ダイヤルイン)  
調査名【成年者調査】をお伝えください  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail : a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



中高年者縦断調査 第1回目督促ハガキ

第7回中高年者縦断調査  
(中高年者の生活に関する継続調査)への  
ご協力のお願い

第7回中高年者縦断調査(中高年者の生活に関する継続調査)へのご協力をお願いしておりますが、調査票が本日までのところ届いておりません。

もし、お忘れのようでしたら、調査票にご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、毎年同じ方に、継続的に調査にご協力いただき、健康、就業、社会参加活動などのライフスタイルの変化をとらえ、厚生労働省の施策に活かしていくものです。今回も何とぞご協力をお願いいたします。

調査票を破損、紛失されてお手元にない、調査票が届いていない、というようなことがございましたら、下記の連絡先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただいている方にこの葉書が届いていましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年11月

【連絡先】

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 中高年者調査係  
電話：03-5253-1111(内線7594)  
03-3595-2323(ダイヤルイン)  
(調査名【中高年者調査】をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail：s-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

出生児縦断調査 第2回目督促状

第10回 21世紀出生児縦断調査への  
協力のお願い

早卒の紙、後編、お電話にお話ごしのことをお願ひ申し上げます。

毎年の調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。第10回の調査は今年の1月上旬にお届けしておりますが、今回は是非ご協力をお願いいたします。まだお手元へ調査票がこない場合は、ご記入の上、できるだけ2月22日(水)までにポストにご投函いただきますようお願いいたします。

この調査は、毎年のデータも蓄積していくことで、子育て支援などを推進するための重要な基礎資料となります。

お子さんの氏名や住所、お買入いただいた調査内容等については厳格な保密を行い、調査結果は統計資料を作成する以外には一切使用しませんので、今回も何とぞ調査にご協力いただきますようお願いいたします。

なお調査票等につきましては、紛失されたというご報告も受け付けておりますので、同封させていただきました。すでにご回答いただいたご家庭や、調査対象のお子さんがいないというご家庭にこの文書が届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年2月11日

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課統計調査室 出生児調査係 係長  
代表電話 03(0255)1111(内線7474)  
直通電話 03(0255)2049  
FAX 03(0255)1639  
Eメール s-cohort@mhlw.go.jp



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### 第10回 21世紀成年者縦断調査 国民の生活に関する継続調査 ご協力をお願い

昨年11月には、第9回21世紀成年者縦断調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

今年も、10月下旬頃に、第10回調査用紙郵封を発送させていただきました。引き続き調査へのご協力をお願いしております。

今年、調査用紙郵封、紛失されてお手元がない、調査票が書いていない、ということがあろうかと、再度、調査用紙郵封を発送させていただきますので、あらかじめ調査へのご協力をお願いいたします。

つきましては、郵便にある本調査の郵封をご確認いただき、調査票にご記入の上、1月4日(水)までポストにご投函いただきますようお願いいたします。

なお、調査票をすでに投函いただいている方や、調査対象の方が転居などによりいらっしゃらないご家庭に、この調査のお願いが届いておりましたら、ご返信いただけますようお願いいたします。

平成24年1月4日(水)までに投函してください。



この調査についての連絡・問い合わせ先

厚生労働省大臣官邸統計情報部社会統計課総務調査室  
電話 (03) 5263-1111 (内線7692)  
電話 (03) 3595-2322 (ダイヤルイン)  
【調査票(21世紀成年者縦断調査)をお返しくたさい】  
【平日の投函先(郵便局)】 9:30～18:15  
FAX (03) 3595-7629  
Eメール k-cs@stat.go.jp

### 21世紀成年者縦断調査 国民の生活に関する継続調査とは

- 調査の経緯 昭和42年11月から昭和57年10月の間に生まれになった方のも、第1回調査からご協力をお願いしている方及びそのご家族の方。
- 調査の内容 家族構成、就業状況、健康の状況、家計状況、仕事と子育ての両立のための制度の利用状況など。
- 調査方法 厚生労働省から調査対象の方の自宅へ調査票を郵送し、調査対象の方に調査票に記入していただき、厚生労働省まで郵送していただきます。

平成14年にこの調査を中止し、結果にも活用できなかった調査票の回収・確認も実施し、平成18年に再開しました。

#### 調査へのご協力をお願いします

- 厚生労働省が子どもをのびのびと成長させるために取り組むことも目的として、主に、子育ての状況、仕事と子育ての両立に必要なもの、また子育て支援制度の効果などを分析するために必要な資料を得るために、この調査は実施されています。
- 「家族」「仕事」や「就業」などについて、毎年、調査をおこなうことにより、みなさまが一人ずつの様々な変化をとらえ、その変化に影響を与えらるものや何かなのちを把握すること、それによって、効果的な施策を講じるための材料を得ることと期待いたします。
- 本調査の郵封をご確認いただき、調査票にご記入の上、お返しいたします。

#### 統計以外の目的には絶対使用しません

- ご回答いただいた調査票は、郵送で厚生労働省へ送っていただき、そこで統計されます。
- 調査票に書かれた情報は厳しく秘密が守られ、また、統計をつくるために用いられるので、その他の目的に用いられることはありません。
- 調査内容は厚生労働省で集計しますが、一人一人の子ども一人一人の情報が他に開示されることは絶対にありません。

#### 前回調査においてご迷惑でご協力いただいた方

調査票が郵送でも届いていない、あるいは、届いたにもかかわらず、お返しいたさず、お詫言えたい方です。郵送でも届いていない場合は、郵送の履歴を確認し、お返しいたさず、お詫言えたい方です。郵送の履歴を確認し、お返しいたさず、お詫言えたい方です。

#### 調査がご迷惑で、郵送されていても、郵送の届いていない方

調査票が郵送でも届いていない、あるいは、届いたにもかかわらず、お返しいたさず、お詫言えたい方です。郵送でも届いていない場合は、郵送の履歴を確認し、お返しいたさず、お詫言えたい方です。郵送の履歴を確認し、お返しいたさず、お詫言えたい方です。

#### 調査票が1つにつきお詫言えたい方

調査票が1つにつきお詫言えたい方です。調査票が1つにつきお詫言えたい方です。調査票が1つにつきお詫言えたい方です。

#### お詫言えたい方

調査票が1つにつきお詫言えたい方です。調査票が1つにつきお詫言えたい方です。調査票が1つにつきお詫言えたい方です。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料





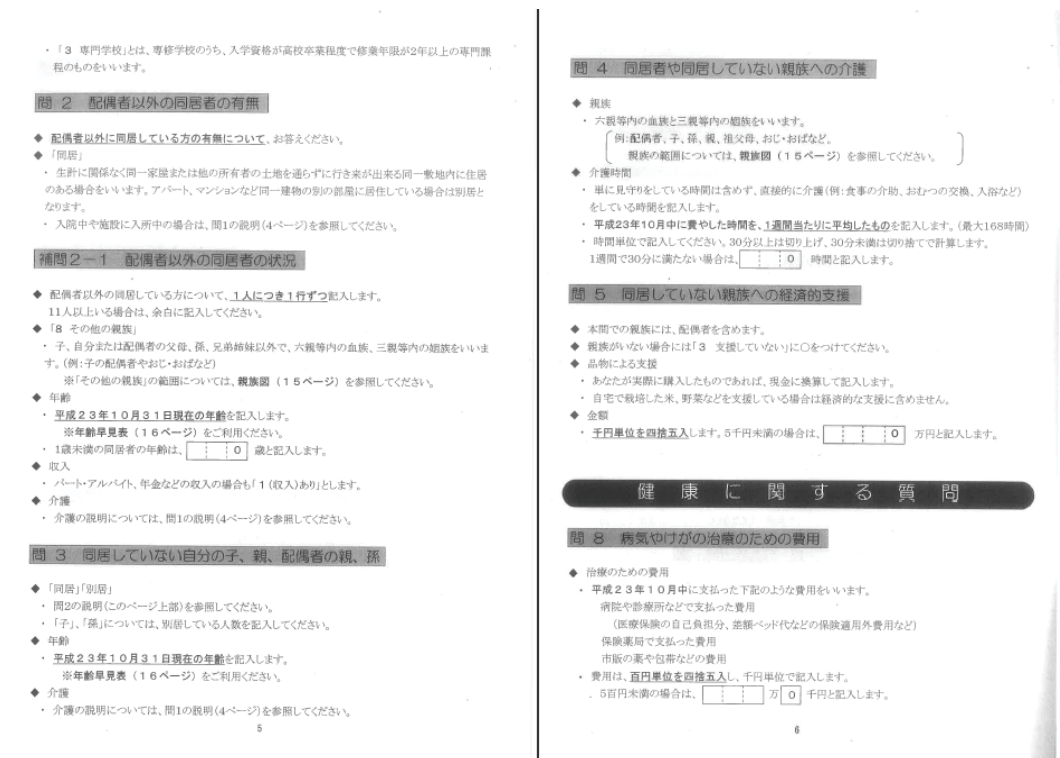


中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

問 1.1 お酒を飲む頻度

- ◆ 飲酒量の換算方法
  - ・ ふだん飲んでいる量について、下記の計算式からアルコール量を算出し、清酒1合のアルコール量(20g)で割って換算してください。
  - アルコール量(g) = お酒の量(ml) × アルコール度数 × 0.8
  - 例: アルコール度数5%の缶チューハイ(350ml)を2本飲んだ場合  
アルコール量 = 350ml × 2本 × 0.05 × 0.8 = 28g  
清酒1合への換算 28 ÷ 20 = 1.4合 「2 1~3合未満」とします。

問 1.3 平均的な運動の頻度

- ◆ 運動の程度
  - ・ 調査票の( )内の例示はあくまで参考であり、息がはずむかどうかの程度で判断してください。
  - ・ ここでいうウォーキングとは、運動としての目的をもって歩くことをいいます。
- ◆ 実行頻度
  - ・ 同じ運動の程度のうち、複数の運動をしている(例:「楽しく息がはずむ運動」としてエアロビクスと水泳を行っている)場合は、**合計した実行頻度**に○をつけてます。

補問 1.4-1 健診の結果と対応

- ◆ 健診の結果が複数に該当する場合は、そのうち、**若い番号**に1つ○をつけてます。
- 例: 「2 治療が必要」と「3 指導を受けることが必要」の両方の結果がでている場合は、「2 治療が必要」に○をつけてます。
- ◆ 健診結果への対応が複数に該当する場合は、そのうち、**若い番号**に1つ○をつけてます。
- 例: 「1 治療を受けた」と「2 指導を受けた」に該当する場合は、「1 治療を受けた」に○をつけてます。

問 1.5 健康維持のために心がけていること

- ◆ 「7 錠剤、カプセル、錠剤、ドリンク状のビタミンやミネラル」に含まれるもの
  - ・ 薬類(医師に処方されたもの、自ら購入したもの)、食品扱いのもの、栄養ドリンク、栄養素が強化されている食品(カルシウムを強化したヨーグルトやビタミンを強化したキャンディーなど)、特定保健用食品

就業に関する質問

問 1.6 収入になる仕事の有無

- ◆ 「仕事」
  - ・ 収入(賃金・給料・営業利益など)を伴う仕事をいい、**アルバイト、内職、パートの仕事も含めます。**
- ◆ 「1 仕事をしている」
  - ・ ふだん仕事をしており、今後もしなくていいことになっている場合
  - ・ 季節的な仕事や病気などでたまたま仕事を休んでいる場合
  - ※ 仕事があったりなかったりする、忙しい時だけ家業を手伝うなどの場合は、「1年間に30日以上仕事をしている場合を「1 仕事をしている」としてください。
- ◆ 「2 仕事をしていない」
  - ・ アルバイト、内職、パートの仕事など、全く仕事をしていない場合
  - ・ 就職先が決まっていたり、開業の準備が整っていても、まだ働いていない場合
  - ・ 民生委員、保護司、PTA役員など、無報酬の仕事のみをしている場合

問 1.7-1 仕事のかたち

- ◆ 複数の仕事に就いている場合
  - ・ 収入の多い方の仕事を記入してください。同じ収入の場合は、主であると思方方を記入してください。
- ◆ 「仕事のかたち」については、下記の説明を参考に記入してください。
- 「1 自営業主」
  - ・ 個人経営の商店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・弁護士・著述家・行商従事者などをいいます。
  - ・ 法人組織(株式・合資・合名の各会社)になっている商店の経営者の場合は、「3 会社・団体等の役員」に入ります。
- 「2 家族従業者」
  - ・ 農家や個人商店などで農作業や店の仕事などを手伝っている家族をいいます。
- 「3 会社・団体等の役員」
  - ・ 会社の社長・取締役・監査役、団体の理事(長)・監事、公団や事業団の総裁・理事(長)・監事などの役員をいいます。
  - 【注意】部長、課長などのいわゆる管理職の人は、理事などの役員になっていなければ、役員には含まれません。
- 「4 正職の職員・従業員」
  - ・ 会社・団体・官公庁・個人商店などに雇用期間の定めなく雇われている人をいいます。
- 「5 パート・アルバイト」
  - ・ 就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」「アルバイト」又はそれに近い名称でよばれている人をいいます。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

- 「6 労働者派遣事業所の派遣社員」
  - ・ 労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されて働いている人をいいます。この法令に該当しないものは、形態が似たものであっても「労働者派遣事業所の派遣社員」とはしません。
- 「7 契約社員・専任」
  - ・ 契約社員とは、専門的職種に従事することを目的に契約に基づき雇用されている人、雇用期間の定めのある人をいいます。
  - ・ 専任とは、労働条件や契約期間に関係なく、勤め先で「専任職員」またはそれに近い名称で呼ばれている人をいいます。
- 「8 家庭での内職など」
  - ・ 家庭で賃仕事をしている人をいいます。
- 「9 その他」
  - ・ 1~8以外の人

問 1.7-2 仕事の内容

- ◆ 「仕事の内容」については、「**職業分類(仕事の内容例示)一覧表**」(17ページ)を参照してください。

問 1.7-3 1週間の就業日数・就業時間

- ◆ 就業時間
  - ・ 就業規則などに定められている就業時間に関係なく、**通常1週間の実労働時間**についてお答えください。1日8時間、週5日働いた場合は、**40**時間となります。(1週間の時間を換算すると、168時間になります。)
  - ・ ふだん残業している場合は残業時間を含めますが、通勤時間、食事の時間、休憩時間は含めません。
  - ・ 30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨てで計算してください。
  - ・ 1週間で30分未満の場合は、**0**時間と記入します。
- ◆ 家業の手伝いや内職の場合は、その仕事をしている時間や日数を記入します。

問 1.7-4 勤め先の従業者数

- ◆ 従業者の数
  - ・ 勤務地のほか、本社・支社・工場なども含めた従業者総数(パートなども含む)をお答えください。
  - ・ 派遣社員の場合 ..... 派遣先の会社の従業者数
  - ・ 農業や商店などの個人経営の場合 ..... 家業を手伝っている家族も含めた人数
  - ・ 家庭での内職などの場合 ..... 内職の発注元の事業所の人数
- ◆ 「官公庁」とは、国の機関、地方自治体、独立行政法人をいいます。

補問 1.9-1 希望する仕事のかたち

- ◆ 共同経営の個人事業の場合
  - ・ 代表者を「1 自営業主」とし、他の者を「雇われて働く」とします。代表者がいない場合は、それぞれ「1 自営業主」とします。
- ◆ ビデオ学習などの塾について
  - ・ 恒久的に塾生を構えて塾を経営したいと考えている場合は、「1 自営業主」
  - ・ その塾に教師として雇われたいと考えている場合は、「雇われて働く」
  - ・ 人から頼まれて短期的・臨時的に塾を開いて教えた場合は、「6 近所の人や会社に頼まれて任意で行う仕事」とします。
- ◆ 「7 有償型の社会参加活動」
  - ・ 一定の収入の保証のない、有償ボランティアやシルバー人材センターを通じて掛け持ち就業等、生計の維持を目的にしているものをいいます。

補問 1.9-2 仕事探しや開業準備の有無

- ◆ 労働者派遣事業所に登録して、仕事が決まるのを待っている場合は「1 仕事を探している」に○をします。

問 2.0 この1年間にやめた仕事について

- ◆ 「仕事をやめた」
  - ・ この1年間(平成22年11月~平成23年10月)に収入を伴う仕事をやめたことがある場合に記入します。
  - ・ 同じ会社内で仕事のかたちが変わった場合(例:正職の職員から会社の役員になった場合)は含めません。ただし、再雇用制度による場合は含めます。
  - ・ 企業グループ内で異動した場合のほか、元の企業に戻った意向をした場合、あるいは戻ること前歴とした意向をしている場合は含めません。
- ◆ この1年間にやめた仕事が4つ以上ある場合は、余白に記入してください。
- ◆ 1つの仕事に就いていた際に「仕事のかたち」が変わった場合は、**やめた時の「仕事のかたち」**に○をつけてます。
- 例: 「正職の職員・従業員」として就職後、「会社・団体等の役員」となって退職した場合は、「会社・団体等の役員」に○をつけてます。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

社会活動等に関する質問

問 2.2 趣味・教養や社会参加活動の有無、活動方法など

- ◆ 各活動の内容
  - ・ 趣味・教養 …………… 囲碁、盆栽、旅行、手芸、ダンス、陶芸、英会話、パソコン教室など
  - ・ スポーツ・健康 …………… ウォーキング、球技、ゴルフ、登山、体操、歩こう会など
  - ・ 地域活動 …………… 祭りなどの地域の催し物の担当事務や自治会などで行われる地域活動
  - ・ 子育て支援・教育・文化 …… 保育の手伝い、子供の役員、学習会、草土芸の伝承など
  - ・ 高齢者支援 …………… 高齢者を支援するためのボランティア活動など
  - ・ その他の社会参加活動 …… ボランティア活動など、上記以外に行っている活動

住居・家計に関する質問

問 2.3 住まいの形態、住居ローンの有無、この1年間の住居の変化

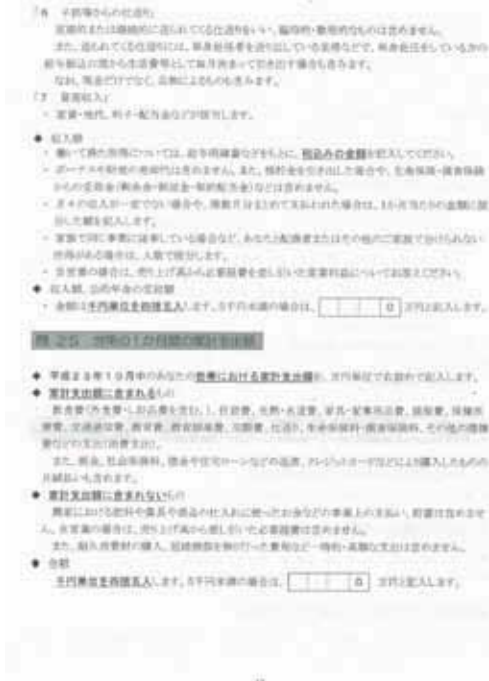
- ◆ 住まいの形態
  - ・ 持ち家 …… その世帯が所有する住宅で、現在そこに住んでいる場合をいいます。最近建築した住宅で登記がまだ済んでいない場合や、分割払いの分譲住宅などで支払いが完了していない場合も含めます。
  - ※ 親や子の名義の家に住んでいる場合、家賃を払わないで住んでも、持ち家とします。
  - ・ 社宅等 …… 勤め先の会社・官公庁や家主などが所有又は管理している住宅(借家を含む)をいいます。

問 2.4 この1か月間の収入

- ◆ 収入の有無
  - ・ 10月以外の月に、10月分として複数月分まとめて支払われた場合は、「1 収入あり」とします。
  - ◆ 収入の種類については、下記の例を参考に記入してください。
- 「1 働いて得た所得」
  - 賞金・給料など、勤労や事業の対価としての現金収入
- 「2 公的年金」
  - ・ 厚生年金(厚生年金基金からの年金を含む。)
  - ・ 共済年金(国家公務員共済組合、各地方公務員共済組合、私立学校教職員共済組合等の年金)
  - ・ 国民年金(国民年金基金、農業者年金を除く。)
  - ・ 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金
  - ・ 福祉年金
  - ・ 恩給
- 「3 雇用保険」
  - 雇用保険法による失業等給付及び船員保険法による失業保険金をいいます。
  - また、「失業等給付」とは以下のものが該当します。
  - ・ 求職者給付(基本手当、技能習得手当、寄宿手当、高年齢求職者給付金、特例一時金、日雇労働求職者給付金)
  - ・ 就職促進給付(就業促進手当、移転費、広域求職活動費)
  - ・ 就業訓練給付
  - ・ 雇用継続給付(高年齢雇用継続給付、育児休業給付、介護休業給付)
- 「4 生活保護等の社会保障給付」
  - ・ 生活保護法による扶助(現物給付分を除く。)
  - ・ 健康保険・船員保険・共済組合・国民健康保険(退職者医療を含む)からの傷病手当金・出産手当金・休業手当金・出産育児一時金・埋葬費・各種附加給付
  - ・ 労働者災害補償保険法・国家公務員災害補償法・地方公務員災害補償法による各種補償費
  - ・ 児童手当法・児童扶養手当法等による各種手当
  - ・ その他これらに準ずる社会保障給付金
- 「5 私的年金」
  - ・ 企業年金(確定給付企業年金、確定拠出年金(企業型)、中小企業退職金共済、遺族退職年金、自社年金など。一時金として受給した給付(退職一時金等)は除きます。)
  - ・ 個人年金(郵便局で取り扱っている簡易保険のうち年金商品、銀行の個人年金型預金、信託銀行の個人年金型信託、生命保険会社の個人年金保険、証券会社の個人年金プラン、農協・生協の年金共済、財形年金など)
  - ・ その他(国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金(個人型))

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方



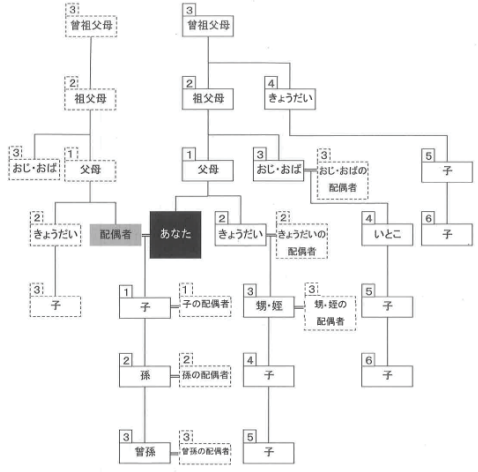
出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

補問2-1 関連

「その他の親族」に含まれる親族図

- \* 補問2-1の「その他の親族」に含まれる親族は、下の表を参考にして記入してください。
- \* この調査においては、「その他の親族」には配偶者を含みません。



(注)  
 □ は、六親等以内の親族  
 □ は、三親等以内の親族  
 □ 内の数字は、等親を示しています。

補問2-1、問3関連

平成23年10月31日現在 年齢早見表

\*各年の11月1日～12月31日生まれの方の年齢は、下記の年齢から1引いてください。

| 元号 | 西暦 | 年齢   | 元号  | 西暦 | 年齢 | 元号   | 西暦 | 年齢 |    |      |    |
|----|----|------|-----|----|----|------|----|----|----|------|----|
| 明治 | 33 | 1899 | 112 | 昭和 | 11 | 1936 | 75 |    |    |      |    |
|    | 34 | 1900 | 111 |    | 12 | 1937 | 74 |    |    |      |    |
|    | 35 | 1901 | 110 |    | 13 | 1938 | 73 |    |    |      |    |
|    | 36 | 1902 | 109 |    | 14 | 1939 | 72 |    |    |      |    |
|    | 37 | 1903 | 108 |    | 15 | 1940 | 71 |    |    |      |    |
|    | 38 | 1904 | 107 |    | 16 | 1941 | 70 |    |    |      |    |
|    | 39 | 1905 | 106 |    | 17 | 1942 | 69 |    |    |      |    |
|    | 40 | 1906 | 105 |    | 18 | 1943 | 68 |    |    |      |    |
|    | 41 | 1907 | 104 |    | 19 | 1944 | 67 |    |    |      |    |
|    | 42 | 1908 | 103 |    | 20 | 1945 | 66 |    |    |      |    |
|    | 43 | 1909 | 102 |    | 21 | 1946 | 65 |    |    |      |    |
|    | 44 | 1910 | 101 |    | 22 | 1947 | 64 |    |    |      |    |
|    | 45 | 1911 | 100 |    | 23 | 1948 | 63 |    |    |      |    |
| 明治 | 46 | 1912 | 99  |    | 24 | 1949 | 62 |    |    |      |    |
| 大正 | 元  | 1913 | 98  |    | 25 | 1950 | 61 | 昭和 | 64 | 1989 | 22 |
|    | 2  | 1914 | 97  |    | 26 | 1951 | 60 |    | 元  |      | 21 |
|    | 3  | 1915 | 96  |    | 27 | 1952 | 59 |    |    |      | 20 |
|    | 4  | 1916 | 95  |    | 28 | 1953 | 58 |    |    |      | 19 |
|    | 5  | 1917 | 94  |    | 29 | 1954 | 57 |    |    |      | 18 |
|    | 6  | 1918 | 93  |    | 30 | 1955 | 56 |    |    |      | 17 |
|    | 7  | 1919 | 92  |    | 31 | 1956 | 55 |    |    |      | 16 |
|    | 8  | 1920 | 91  |    | 32 | 1957 | 54 |    |    |      | 15 |
|    | 9  | 1921 | 90  |    | 33 | 1958 | 53 |    |    |      | 14 |
|    | 10 | 1922 | 89  |    | 34 | 1959 | 52 |    |    |      | 13 |
|    | 11 | 1923 | 88  |    | 35 | 1960 | 51 |    |    |      | 12 |
|    | 12 | 1924 | 87  |    | 36 | 1961 | 50 |    |    |      | 11 |
|    | 13 | 1925 | 86  |    | 37 | 1962 | 49 |    |    |      | 10 |
|    | 14 | 1926 | 85  |    | 38 | 1963 | 48 |    |    |      | 9  |
| 大正 | 15 | 1927 | 84  |    | 39 | 1964 | 47 |    |    |      | 8  |
| 昭和 | 元  | 1928 | 83  |    | 40 | 1965 | 46 |    |    |      | 7  |
|    | 2  | 1929 | 82  |    | 41 | 1966 | 45 |    |    |      | 6  |
|    | 3  | 1930 | 81  |    | 42 | 1967 | 44 |    |    |      | 5  |
|    | 4  | 1931 | 80  |    | 43 | 1968 | 43 |    |    |      | 4  |
|    | 5  | 1932 | 79  |    | 44 | 1969 | 42 |    |    |      | 3  |
|    | 6  | 1933 | 78  |    | 45 | 1970 | 41 |    |    |      | 2  |
|    | 7  | 1934 | 77  |    | 46 | 1971 | 40 |    |    |      | 1  |
|    | 8  | 1935 | 76  |    | 47 | 1972 | 39 |    |    |      | 0  |
|    |    |      |     |    | 48 | 1973 | 38 |    |    |      |    |
|    |    |      |     |    | 49 | 1974 | 37 |    |    |      |    |

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

補問2-2 「仕事の内容」の分類

「職業分類（仕事の内容の例示）一覧表」

| 番号 | 職業分類名     | 仕事の内容の例示  |
|----|-----------|---|
| 01 | 専門的・技術的仕事 | 自然科学・社会科学・工学・農学・医学・法学・経済学・工学・農学・医学・法学・経済学・工学・農学・医学・法学・経済学...<br>* 業のものは、この分類には含まれません。1) 内の番号です。<br>建築士(101)、獣医師(102)、保健師(103)、薬剤師(104)、<br>調理師(105) |
| 02 | 管理の仕事     | 管理の仕事(役員・部長・課長・主任・係長・課長・主任・係長...)<br>* 業のものは、この分類には含まれません。1) 内の番号です。<br>労働関係(106)、労働関係(107)、労働関係(108)、労働関係(109)                                     |
| 03 | 事務の仕事     | 事務の仕事(事務員・受付係員・受付係員...)<br>* 業のものは、この分類には含まれません。1) 内の番号です。<br>行政事務(110)、行政事務(111)、行政事務(112)、行政事務(113)   |
| 04 | 製造の仕事     | 製造の仕事(製造業(化学・石油・金属・機械・電気・電子・繊維...))<br>* 業のものは、この分類には含まれません。1) 内の番号です。<br>化学工業(114)、石油化学工業(115)、金属工業(116)、<br>機械工業(117)、電気工業(118)、電子工業(119)         |
| 05 | 農業・漁業の仕事  | 農業・漁業の仕事(農業者・漁業者...)<br>* 業のものは、この分類には含まれません。1) 内の番号です。<br>農業者(120)、漁業者(121)  |
| 06 | その他の仕事    | その他の仕事(その他...)<br>* 業のものは、この分類には含まれません。1) 内の番号です。<br>その他(122)、その他(123)  |

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料





4) 調査結果報告

出生児縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

成年者縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

成年者縦断調査 調査結果報告



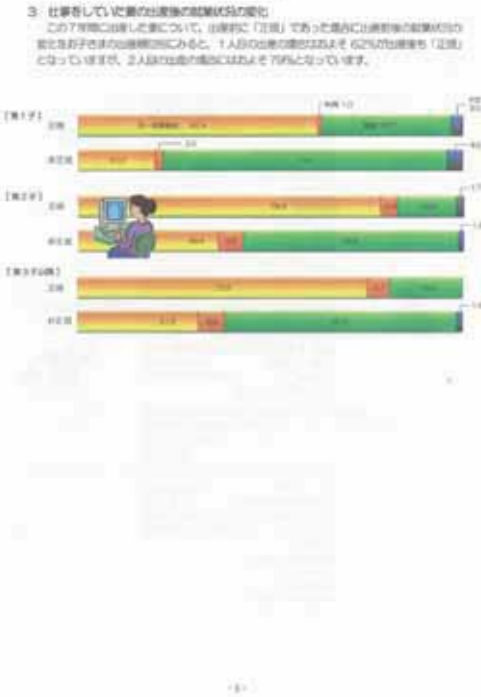
出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



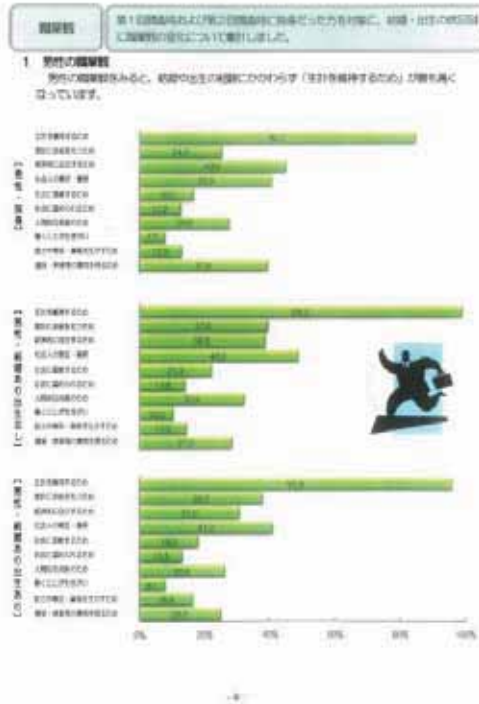
成年者縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



成年者縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

成年者縦断調査 調査結果報告

### よくあるご質問

Q1 この調査は毎月どこに送りますか？

この調査は、毎月1日午前10時頃就業状況調査票を送付いたします。送付先は、就業状況調査票の送付先住所に送付いたします。送付先住所が変更された場合は、就業状況調査票の送付先住所を必ず変更してください。

Q2 個人情報はちゃんと保護されているのですか？

この調査では、プライバシーの観点から個人情報は厳格に保護されています。就業状況調査票には個人情報は記載されず、個人情報は就業状況調査票とは別ファイルで管理されています。また、個人情報は就業状況調査票とは別ファイルで管理されています。また、個人情報は就業状況調査票とは別ファイルで管理されています。

Q3 なぜ、毎月同じように、同じ質問を繰り返すのですか？

なぜ、毎月同じように、同じ質問を繰り返すのですか？

この調査は、毎月同じように、同じ質問を繰り返すのです。これは、就業状況調査票の送付先住所が変更された場合に、就業状況調査票の送付先住所を必ず変更してください。

Q4 調査に出ないで済むのですか？

「就業」や「失業」を「就業」または「失業」として、一人ひとりの人生において正しい選択を行うことが、就業状況調査票の送付先住所が変更された場合に、就業状況調査票の送付先住所を必ず変更してください。

### 調査結果の活用事例

2 10代若年層の職業観の活用事例をご紹介します。

1. 男性・女性の職業観の活用事例

男性・女性の職業観の活用事例をご紹介します。これは、就業状況調査票の送付先住所が変更された場合に、就業状況調査票の送付先住所を必ず変更してください。

2. 若年層の職業観に対する職業観の活用事例

若年層の職業観の活用事例をご紹介します。これは、就業状況調査票の送付先住所が変更された場合に、就業状況調査票の送付先住所を必ず変更してください。

3. 若年層の職業観の活用事例

(1) 若年層の職業観

若年層の職業観の活用事例をご紹介します。これは、就業状況調査票の送付先住所が変更された場合に、就業状況調査票の送付先住所を必ず変更してください。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



成年者縦断調査 調査結果報告

②平成22年版（仕事と子育ての両立支援）  
 ・女性の家事・育児負担が、女性の結婚や子育ての阻害となっていると考えられている中、女性の家事・育児負担の減少に資する必要があるという認識が広がっています。  
 【次の項目の記事・資料掲載にあたりこの項目の調査結果を以下のとおり紹介いたします。】

（2）男女共同参画の進捗状況  
 ②平成22年版（仕事と子育ての両立支援）  
 ・少子化対策の中で、父親の育児参加の促進が重要であるという認識の中で、父親の育児参加の拡大が期待されています。【第1回から第3回にかけての次の記事・資料掲載の進捗にあたりこの1年間の状況の状況】  
 【第3回調査の結果】  
 【第1回から第3回の内の一世代間の就業状況の進捗にあたりこの1年間の状況の状況】  
 【第3回調査の結果】

②平成21年版（就業をめぐる生活状況の調査・実況調査）  
 ・仕事をしながらの就業状況の中で、就業状況が改善され、結婚や出産・育児負担の軽減に資することなどが考えられています。【第1回から第3回にかけての次の記事・資料掲載の進捗にあたりこの1年間の状況の状況】  
 【第3回調査の結果】

お問い合わせ先  
 (住所変更はがきの宛先はあがり)

今後のお問い合わせは、お手紙でも構いませんが、お問い合わせ先をこちらからお問い合わせ先によって、変更後の住所にご送付させていただきます。また、お届かない郵便物が発生してしまったり、お問い合わせ先によって正しい住所をご送付できないことがあります。E-mail、電話等でご連絡も受け付けておりますので、以下の連絡先にご送付いただけますようお願い申し上げます。

代表電話 03-5253-1111 (夜間7:00後)  
 直通電話 03-5253-2322  
 (添付品「21世帯世帯世帯世帯」も送付ください)  
 (平日9:00～18:15)  
 E-mail a.eohat@hwa.go.jp



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 調査結果報告

第5回中高年者縦断調査 結果のご報告

皆様には大変お忙しいところ、中高年者縦断調査に毎年ご協力いただきまして、ありがとうございます。

昨年12月21日に、一昨年実施した第5回調査の結果を公表しましたので、その中から主なものをお知らせいたします。

調査の結果は、厚生労働省のホームページにも掲載しております。  
 (<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/judan/chukou10/index.html>)

厚生労働省 トップページ → 統計調査結果 → 調査結果の統計資料 → 第5回中高年者縦断調査 (中高年者の生活に関する基礎的調査)の結果の概観

第5回調査では、28,736名の方にご協力いただきました。

この調査の結果は、今後、高齢者対象等の厚生労働行政施策の企画・実施のための基礎資料として活用することとしておりますので、今後も本調査にご協力いただけますよう、よろしくお申し上げます。

また、無事に、皆様からよくいただくご質問についての回答も掲載しましたので、併せてご覧ください。

● 目次 ●


- 第5回中高年者縦断調査の主な結果 …………… 2
- よくあるご質問 …………… 11

厚生労働省大臣官房統計情報部  
 社会統計課縦断調査室

第5回中高年者縦断調査の主な結果


1. 家族の状況

第1回調査（4年前）から第5回調査（今回）までの同居者の構成は、「夫婦のみ世帯」が増加し、「子がいる世帯（独はいない）」や「二世帯世帯」が減少しています。



第1回調査からの同居者の構成は、第5回調査までに「夫婦のみ世帯」から「子がいいる世帯（独はいない）」に減少し、「二世帯世帯」から「子がいいる世帯（独はいない）」や「独いなし」に減少した割合が高くなっています。

また、「子がいいる世帯（独はいない）」や「独いなし」から「夫婦のみ世帯」に変化した割合も高くなっています。



- 1 -

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



中高年者縦断調査 調査結果報告

第1回調査からの健康状態の変化も、第1回調査からの介護をしている状況の変化別に比較すると、健康状態が「よい」から「わるい」に変化した割合は、介護を「していない」から「している」に変化した方で高くなっています。

| 性別 | 年齢  | 第1回調査からの健康状態の変化 |         | 第1回調査からの介護をしている状況の変化 |             | 第1回調査からの健康状態の変化と第1回調査からの介護をしている状況の変化との関係 |
|----|-----|-----------------|---------|----------------------|-------------|--|
|    |     | よいからわるい         | わるいからよい | していないからしている          | しているからしていない |  |
| 男性 | 50代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 60代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 70代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 80代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
| 女性 | 50代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 60代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 70代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 80代 | 10.0            | 1.0     | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |

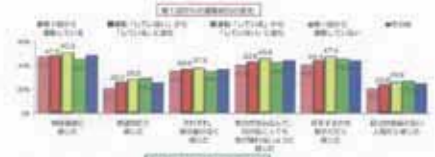
第1回調査からの就業状況の変化も、第1回調査からの介護をしている状況の変化別に比較すると、「退職」(第1回調査時に仕事をしていた、第2回調査までに仕事をしない状態に変化した)した割合は、介護を「している」に変化した方で高くなっています。

また、「就業」(第1回調査時に仕事をしておらず、第2回調査までに仕事をしている状態に変化した)した割合は、介護を「していない」に変化した方で高くなっています。

| 性別 | 年齢  | 第1回調査からの就業状況の変化 |     | 第1回調査からの介護をしている状況の変化 |             | 第1回調査からの就業状況の変化と第1回調査からの介護をしている状況の変化との関係 |
|----|-----|-----------------|-----|----------------------|-------------|--|
|    |     | 退職              | 就業  | していないからしている          | しているからしていない |  |
| 男性 | 50代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 60代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 70代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 80代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
| 女性 | 50代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 60代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 70代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |
|    | 80代 | 10.0            | 1.0 | 1.0                  | 0.0         | 0.0                                      |

2. 健康の状況

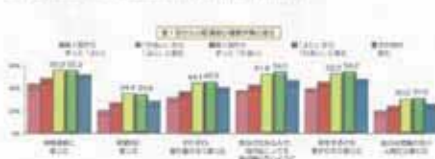
第1回調査からの健康状態の変化別に、第1回調査の過去1か月間に神経通数等の6項目について感じた割合を比較すると、運動「している」から「していない」に変化した方と比べて、運動「していない」から「している」に変化した方が、神経通数等の6項目について感じた割合が高くなっています。



第1回調査からの健康状態の変化別に、第1回調査の過去1か月間に神経通数等の6項目について感じた割合を比較すると、運動「している」から「していない」に変化した方と比べて、運動「していない」から「している」に変化した方が、神経通数等の6項目について感じた割合が高くなっています。

第1回調査からの配偶者の健康状態の変化別に、第1回調査の過去1か月間に神経通数等の6項目について感じたことを比較すると、配偶者の健康状態の変化が、第1回調査時からずっと「わるい」や「よい」から「わるい」に変化した方が、神経通数等の6項目について「感じた」割合が高い傾向にあります。

また、配偶者の健康状態の変化が、第1回からずっと「わるい」と「よい」から「わるい」に変化した方を比較すると、「よい」から「わるい」に変化した方が、神経通数等の6項目について「感じた」割合がおおむね高くなっています。



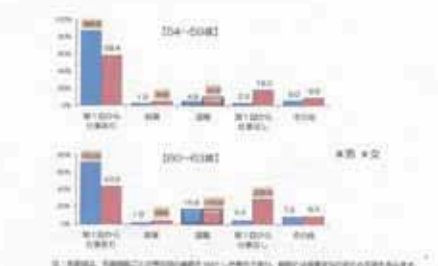
第1回調査からの配偶者の健康状態の変化別に、第1回調査の過去1か月間に神経通数等の6項目について感じたことを比較すると、配偶者の健康状態の変化が、第1回調査時からずっと「わるい」や「よい」から「わるい」に変化した方が、神経通数等の6項目について「感じた」割合が高い傾向にあります。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 調査結果報告

3. 就業の状況

第1回調査からの就業状況の変化について、第1回調査から仕事をしている割合は、54～59歳、60～69歳のいずれの年齢層でも男性の方が高くなっており、第1回調査から仕事をしていない割合は、60～69歳の女性が高くなっています。「退職」や「就業」では、いずれの年齢層でも女性の方が高くなっていますが、「退職」の60～69歳では、男女の割合の差が小さくなっています。



第1回調査以降に仕事をやめた経験がある方について、理由にやめた仕事の職種理由が「定年のため」のうち、第1回調査で仕事をしていた割合を仕事をした方別に比較すると、男性では「契約社員・嘱託」、「正務の職員・従業員」、「パート・アルバイト」、女性では「パート・アルバイト」、「契約社員・嘱託」が多くなっています。

| 性別 | 年齢  | 第1回調査以降に仕事をやめた経験がある方 |     | 理由にやめた仕事の職種理由 |           | 第1回調査からの就業状況の変化 |
|----|-----|----------------------|-----|---------------|-----------|-----------------|
|    |     | 定年のため                | その他 | 契約社員・嘱託       | パート・アルバイト |                 |
| 男性 | 50代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |
|    | 60代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |
|    | 70代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |
|    | 80代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |
| 女性 | 50代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |
|    | 60代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |
|    | 70代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |
|    | 80代 | 10.0                 | 1.0 | 1.0           | 0.0       | 0.0             |

第1回調査で仕事をしていない方について、仕事をしたいが仕事探しや職業訓練などを何もしていない理由別に比較すると、54～59歳、60～69歳ともに「興味・けがのため」が最も高くなっており、60～69歳では「希望する仕事がない(もういない)」が次に高くなっています。

| 性別 | 年齢  | 第1回調査で仕事をしていない方 |                  | 理由  |
|----|-----|-----------------|------------------|-----|
|    |     | 興味・けがのため        | 希望する仕事がない(もういない) |     |
| 男性 | 50代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |
|    | 60代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |
|    | 70代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |
|    | 80代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |
| 女性 | 50代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |
|    | 60代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |
|    | 70代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |
|    | 80代 | 10.0            | 1.0              | 0.0 |

第1回調査で仕事をしておらず、就業を希望「仕事をしたい」と回答していたが、第1回調査時に仕事をしていない方について、就業希望別に比較すると、仕事をしたい割合は、54～59歳、60～69歳ともに前年より高くなっています。



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 調査結果報告

4. 「60～63歳」の方の生活の状況

1か月間の収入の状況について、収入の種類別に第1調査と第5調査を比較すると、「働いて得た所得」の割合は減少、「公的年金」の割合は増加しています。



※ 1) 100未満の数値は四捨五入した値です。

第1調査から第5調査までの収入の変化について、第5調査までに「収入あり」に変化した方の収入の種類を比較すると、男性、女性ともに公的年金の割合が高くなっています。

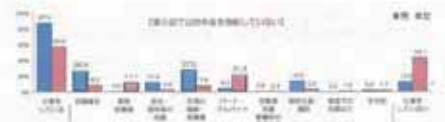
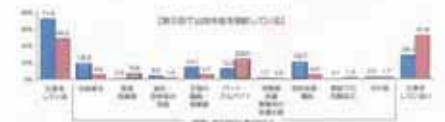
| 収入の種類   | 男性       |          | 女性       |          | 収入合計 (%) |
|---------|----------|----------|----------|----------|----------|
|         | 第1調査 (%) | 第5調査 (%) | 第1調査 (%) | 第5調査 (%) |          |
| 収入を得た所得 | 77.3     | 61.0     | 64.7     | 55.0     | 67.2     |
| 公的年金    | 17.9     | 34.0     | 22.2     | 34.0     | 23.1     |
| 私的年金    | 0.0      | 1.8      | 0.0      | 0.0      | 0.9      |
| その他の収入  | 4.8      | 3.2      | 13.1     | 11.0     | 5.8      |
| 収入合計    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    |
| 収入なし    | 22.7     | 39.0     | 35.3     | 45.0     | 31.8     |
| 収入あり    | 77.3     | 61.0     | 64.7     | 55.0     | 68.2     |
| 収入合計    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    | 100.0    |

※ 1) 100未満の数値は四捨五入した値です。

※ 2) 収入なしから収入ありに変化した方の収入の種類を比較しています。

第5調査までの公的年金受給の状況について、公的年金を受給している仕事をしている割合は、男性で71.9%、女性で48.2%となっています。仕事のかたちは、男性は「契約社員・嘱託」、「自営業主」、女性は「パート・アルバイト」、「派遣従業員」が多くなっています。

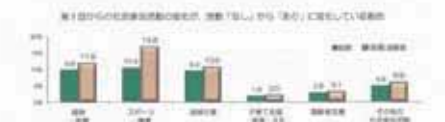
一方、公的年金を受給していない仕事をしている割合は、男性、女性ともに公的年金を受給している仕事をしている割合に比べて高くなっています。仕事のかたちは、男性は「正規の職員・従業員」、「自営業主」、女性は「パート・アルバイト」、「派遣従業員」が多くなっています。



※ 1) 100未満の数値は四捨五入した値です。

※ 2) 100未満の数値は四捨五入した値です。

第1調査からの社会参加活動の変化について、活動「なし」から「あり」に変化している割合は、すべての項目で男性に比べて高齢者の方が高くなっています。



※ 1) 100未満の数値は四捨五入した値です。

※ 2) 100未満の数値は四捨五入した値です。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 調査結果報告

第1調査時に関わった、60歳以降(60～64歳)に希望する仕事のかたと、(60～63歳)となった方の、第5調査時の仕事のかたとを比較すると、希望していた仕事のかたが「自営業主」では、第5調査時の仕事のかたが「自営業主」、「雇われて働く(アルバイト)」では、「正規の職員・従業員」や「契約社員・嘱託」、「雇われて働く(パートタイム)」では、「パート・アルバイト」の割合が高くなっています。

| 希望する仕事のかた | 第1調査時 (%) |           | 第5調査時 (%) |           |
|-----------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|           | 希望する仕事のかた | 第5調査時 (%) | 希望する仕事のかた | 第5調査時 (%) |
| 正規の職員・従業員 | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| 契約社員・嘱託   | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| パート・アルバイト | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| 派遣従業員     | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| 自営業主      | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| 収入なし      | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |

※ 1) 100未満の数値は四捨五入した値です。

※ 2) 希望する仕事のかたから第5調査時の仕事のかたへの変遷を示しています。

第1調査時に関わった、60歳以降(60～64歳)の生活のまかない方と、(60～63歳)となった方の、第5調査時の1か月間の収入の状況を比較すると、60歳以降の生活を、主に「働いて得た所得(本人)」でまかなうつもりだった方は、第5調査時の収入の中に「働いて得た所得」や「公的年金」がある割合が高くなっています。

また、60歳以降の生活を、主に「公的年金」でまかなうつもりだった方は、第5調査時の収入の中に「公的年金」がある割合が高くなっています。

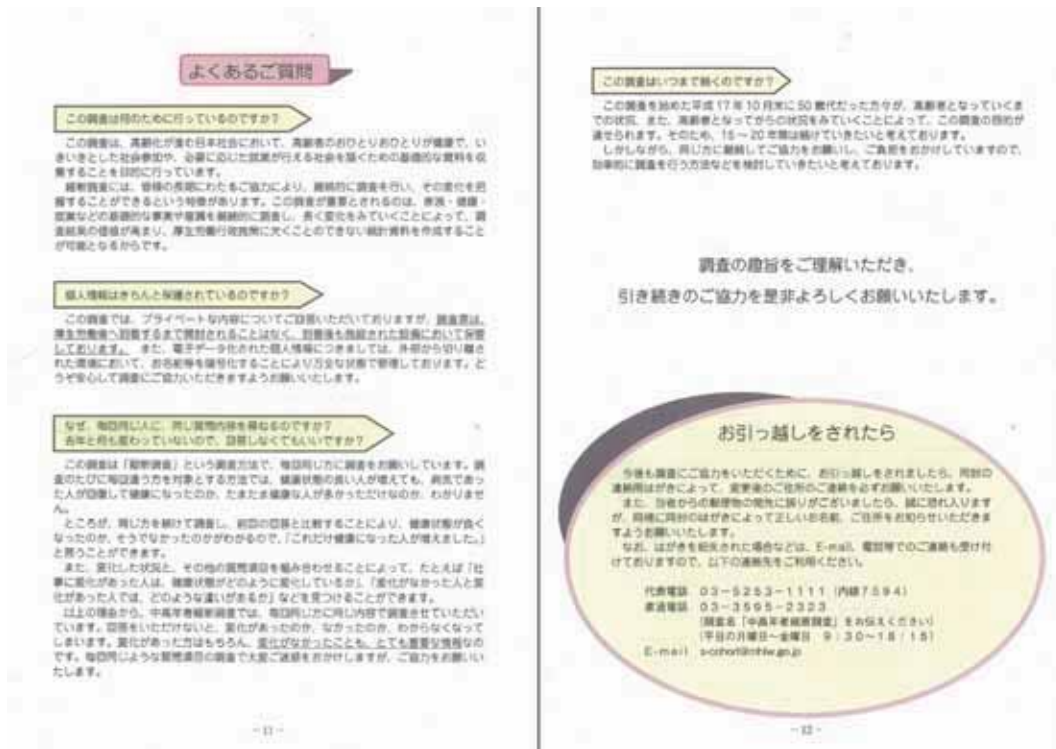
| 生活のまかない方    | 第1調査時 (%) |           | 第5調査時 (%) |           |
|-------------|-----------|-----------|-----------|-----------|
|             | 生活のまかない方  | 第5調査時 (%) | 生活のまかない方  | 第5調査時 (%) |
| 働いて得た所得(本人) | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| 公的年金        | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| 私的年金        | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| その他の収入      | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |
| 収入なし        | 11.1      | 11.1      | 11.1      | 11.1      |

※ 1) 100未満の数値は四捨五入した値です。

※ 2) 希望する仕事のかたから第5調査時の仕事のかたへの変遷を示しています。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

5)住所変更ハガキ

成年者縦断調査 住所変更ハガキ(左:返信用ハガキ裏面、右:連絡のお願い)

- \* 次のような場合は返送の必要はありません。
  - ・今回の送付先のご住所、お名前が正しい場合
  - ・行き違いで、既に住所等連絡用はがきを送付していただいている場合

\*上記のうち訂正・変更のある箇所のみご記入ください。

|                  |   |
|------------------|---|
| 【新しい・正しいご住所】     | 〒 <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> - <input style="width: 20px;" type="text"/> <input style="width: 20px;" type="text"/> |
| 【新しい・正しいお名前】     |   |
| 【いずれかに○をつけてください】 |   |
| 1 転居による変更        | 3 離婚による変更   |
| 2 結婚による変更        | 4 その他の訂正・変更   |
| 【転居等の日】          | 平成 年 月 日 から   |

今後も本調査を継続してお願いしたいと思っております。  
 調査にご協力していただくには、住所変更等の情報は大変重要です。

今回の送付先のご住所やお名前が誤っていた場合、又は、お引越などにより、ご住所が変わられた場合には、お手数ですが、右のはがきを切り取って新しい(正しい)ご住所、お名前をご記入のうえ、同封のシールをお貼りいただき、ポストにご投函いただくか、E-mail、電話等でご連絡いただけますようお願いいたします。

調査担当

厚生労働省 大臣官房統計情報部  
 社会統計課 縦断調査室 成年者調査係  
 電話 03-5253-1111(内線7592)  
 03-3595-2322(ダイヤルイン)  
 (調査名【成年者縦断調査】をお伝えください)  
 (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
 E-mail a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 住所変更ハガキ(左:返信用裏面、右:連絡のお願い)

- \* 次のような場合は返送の必要はありません。
  - ・今回の送付先のご住所、お名前が正しい場合
  - ・行き違いで、既に住所等連絡用はがきを送付していただいている場合

\*上記のうち訂正・変更のある箇所のみご記入ください。

|  |
|--|
| 【新しい・正しいご住所】 〒 <input style="width: 40px;" type="text"/> - <input style="width: 40px;" type="text"/> |
| 【新しい・正しいお名前】   |
| 【どちらかに○をつけてください】<br>転居した / その他の訂正・変更   |
| 【転居等の日】      平成      年      月      日 から  |

今後も本調査を継続してお願いしたいと思っております。

調査にご協力していただくには、住所変更等の情報は大変重要です。

今回の送付先のご住所やお名前が誤っていた場合、又は、お引越などにより、ご住所が変わられた場合には、お手数ですが、右の業書を切り取って新しい(正しい)ご住所、お名前をご記入のうえ、同封のシールをお貼りいただき、ポストにご投函いただくか、E-mail、電話等でご連絡いただきますようお願いいたします。

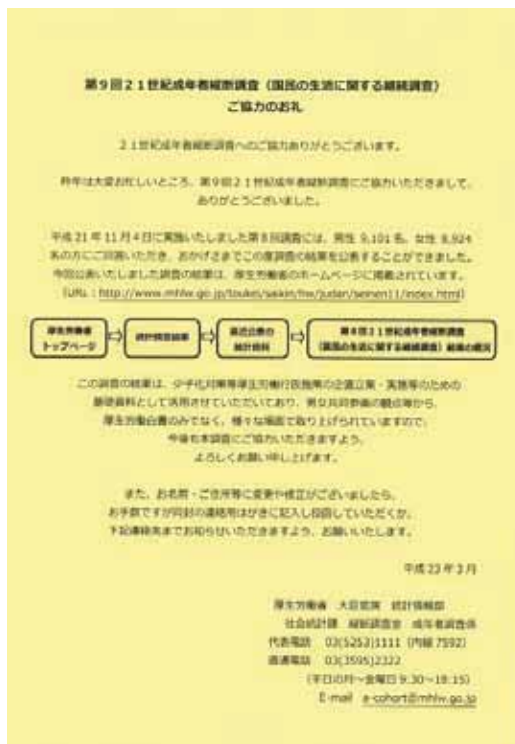
調査担当

厚生労働省 大臣官房統計情報部  
 社会統計課 縦断調査室 中高年者調査係  
 電話 03-5253-1111(内線7594)  
 03-3595-2413(ダイヤルイン)  
 (調査名【中高年者縦断調査】をお伝えください)  
 (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
 E-mail s-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 6) 調査協力の御礼状

### 成年者縦断調査 調査結果報告の不要者へ送付する御礼状



出所) 厚生労働省 社会統計課提供資料



(2) JLPS  
1) 調査票例

JLPS 調査票例

貴校でご勤務のことについてありがとうございます。

問1: あなたの性別と勤務先の専任をお答えください。

(1)性別

1. 男性 2. 女性

(2)お住まいの専任

専任 非常勤

問2: あなたが以下のことをするのは、頻度様ですか。あなたの専任についてお答えください。(0は「全くおこなっていません」)

A. 経営する 1. 頻りに 2. 時々 3. 時々 4. 頻りにない

B. 家を出かける 1. 頻りに 2. 時々 3. 時々 4. 頻りにない 5. 週に数回に1回

C. 家に帰ってくる 1. 頻りに 2. 時々 3. 時々 4. 頻りにない 5. 週に数回に1回

D. 読書する 1. 頻りに 2. 時々 3. 時々 4. 頻りにない

問3: あなたはどんな程度他人に仕事(学生アルバイトを含む)をまわしていますか。(0は「1回」)

1. していない 2. している

(1)おまわりしている程度を教えてください。(0は「1回」)

1. 週替りしている 2. 家替りしている 3. その他

(2)おまわりになる仕事をしたいと思っていますか。(0は「1回」)

1. 思っています。仕事をめし中間企業を希望しています。 2. 思っています。仕事をめし中間企業を希望していません。 3. 思っていない。

(3)おまわりになる仕事に就いたことはありますか。(0は「1回」)

1. 一度も仕事に就いたことがない 2. 仕事に就いたことがある

※問4 (伊集)へ 必ずお答えください

※問5 (伊集)へ 必ずお答えください

問4: あなたの得意および専任に就いたお仕事についてお答えください(得意でない場合は、得意の「専任に就いた」お仕事についてお答えください)。

| 得意(得意な仕事)の専任                | 得意(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 |
|-----------------------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 経営者、役員                   | 1            | 1            | 1            |
| 2. 役員、役員                    | 2            | 2            | 2            |
| 3. パート・アルバイト(専任以外の仕事) 経営 経営 | 3            | 3            | 3            |
| 4. 経営役員                     | 4            | 4            | 4            |
| 5. 経営役員                     | 5            | 5            | 5            |
| 6. 経営役員、経営役員                | 6            | 6            | 6            |
| 7. 経営役員                     | 7            | 7            | 7            |
| 8. その他                      | 8            | 8            | 8            |

問5: あなたの得意および専任に就いたお仕事についてお答えください(得意でない場合は、得意の「専任に就いた」お仕事についてお答えください)。

| 得意(得意な仕事)の専任 | 得意(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 経営者、役員    | 1            | 1            | 1            |
| 2. 役員、役員     | 2            | 2            | 2            |
| 3. 経営役員      | 3            | 3            | 3            |
| 4. 経営役員      | 4            | 4            | 4            |
| 5. 経営役員      | 5            | 5            | 5            |
| 6. 経営役員、経営役員 | 6            | 6            | 6            |
| 7. 経営役員      | 7            | 7            | 7            |
| 8. その他       | 8            | 8            | 8            |

出所) 東京大学社会科学研究所 提供資料

JLPS 調査票例

| 得意(得意な仕事)の専任 | 得意(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 経営者、役員    | 1            | 1            | 1            |
| 2. 役員、役員     | 2            | 2            | 2            |
| 3. 経営役員      | 3            | 3            | 3            |
| 4. 経営役員      | 4            | 4            | 4            |
| 5. 経営役員      | 5            | 5            | 5            |
| 6. 経営役員、経営役員 | 6            | 6            | 6            |
| 7. 経営役員      | 7            | 7            | 7            |
| 8. 経営役員      | 8            | 8            | 8            |
| 9. 経営役員      | 9            | 9            | 9            |
| 10. 経営役員     | 10           | 10           | 10           |
| 11. 経営役員     | 11           | 11           | 11           |
| 12. 経営役員     | 12           | 12           | 12           |
| 13. その他      | 13           | 13           | 13           |

問6: あなたの得意および専任に就いたお仕事についてお答えください(得意でない場合は、得意の「専任に就いた」お仕事についてお答えください)。

| 得意(得意な仕事)の専任 | 得意(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 経営者、役員    | 1            | 1            | 1            |
| 2. 役員、役員     | 2            | 2            | 2            |
| 3. 経営役員      | 3            | 3            | 3            |
| 4. 経営役員      | 4            | 4            | 4            |
| 5. 経営役員      | 5            | 5            | 5            |
| 6. 経営役員、経営役員 | 6            | 6            | 6            |
| 7. 経営役員      | 7            | 7            | 7            |
| 8. 経営役員      | 8            | 8            | 8            |
| 9. 経営役員      | 9            | 9            | 9            |
| 10. 経営役員     | 10           | 10           | 10           |
| 11. 経営役員     | 11           | 11           | 11           |
| 12. 経営役員     | 12           | 12           | 12           |
| 13. その他      | 13           | 13           | 13           |

以下の質問は、すべての方にうかがいます。

問7: あなたの得意および専任に就いたお仕事についてお答えください(得意でない場合は、得意の「専任に就いた」お仕事についてお答えください)。

| 得意(得意な仕事)の専任 | 得意(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 | 専任(得意な仕事)の専任 |
|--------------|--------------|--------------|--------------|
| 1. 経営者、役員    | 1            | 1            | 1            |
| 2. 役員、役員     | 2            | 2            | 2            |
| 3. 経営役員      | 3            | 3            | 3            |
| 4. 経営役員      | 4            | 4            | 4            |
| 5. 経営役員      | 5            | 5            | 5            |
| 6. 経営役員、経営役員 | 6            | 6            | 6            |
| 7. 経営役員      | 7            | 7            | 7            |
| 8. 経営役員      | 8            | 8            | 8            |
| 9. 経営役員      | 9            | 9            | 9            |
| 10. 経営役員     | 10           | 10           | 10           |
| 11. 経営役員     | 11           | 11           | 11           |
| 12. 経営役員     | 12           | 12           | 12           |
| 13. その他      | 13           | 13           | 13           |

出所) 東京大学社会科学研究所 提供資料

2) 挨拶状

挨拶状



出所) 東京大学社海科学研究所 提供資料

3) 利用申請書

SSJDA 利用申請書(研究用)

| 申請者<br>氏名   | 所属機関             | 印鑑                                |
|---|------------------|-----------------------------------|
| <b>調査データ利用申請書 (研究用)</b>   |                  |                                   |
| 東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター<br>SSJデータアーカイブ部   |                  |                                   |
| 所属 (大学・学部・学号) 住所 (〒) 電話番号 (研究所)   |                  |                                   |
| 氏名又は学号  | 〒                |                                   |
| 学番号   |                  |                                   |
| 下記の調査データの利用について、 <input type="checkbox"/> 生CD-ROMより <input type="checkbox"/> 印刷版提供資料を照会して申請します。       |                  |                                   |
| 申請日   | 年 月 日            | 利用期間: データ提供日から 上欄<br>調査終了 調査日 資料日 |
| 研究 目的 (調査目的) 及び 用途 (研究目的) について、<br>*調査目的 (調査目的) 及び 用途 (研究目的) について、<br>*調査目的 (調査目的) 及び 用途 (研究目的) について、 |                  |                                   |
| 連絡先 (E-mail) 住所 (〒) 電話番号 (研究所) 印鑑   |                  |                                   |
| <b>二次資料の計画</b>  |                  |                                   |
| 研究題目 (研究目的) 及び 用途 (研究目的) について、  |                  |                                   |
| 二次資料の内容 (研究目的) 及び 用途 (研究目的) について、   |                  |                                   |
| 申請者 (大学) (東京大学社会科学研究所) の署名<br>以下に 関係者の 署名 または 捺印 が必要です  |                  |                                   |
| 指導教員 氏名・印鑑  | 所属 (大学・学部・学号) 職名 |                                   |
| 〒   |                  | E-mail                            |
| 出所 東京大学社会科学研究所  |                  |                                   |

出所) 東京大学社会科学研究所 データアーカイブ ウェブサイト

SSJDA 利用申請書(研究用)

|              |  |      |  |
|--------------|--|------|--|
| SSJDA<br>利用書 |  | 申請番号 |  |
|--------------|--|------|--|

**共同利用書リスト**

(申請書以外に利用書がない場合はお出ししていただきません)

申請日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日      利用期間: データ提供日から \_\_\_\_\_日

| 調査番号  | 調査名   | 資料書   |
|-------|-------|-------|
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |

調査の資料については随時お返しを希望し、併せてお返しのうえにお返します。

2

出所)東京大学社会科学研究所データアーカイブ ウェブサイト

SSJDA 利用申請書(教育用)

|              |  |      |  |
|--------------|--|------|--|
| SSJDA<br>利用書 |  | 申請番号 |  |
|--------------|--|------|--|

**個別データ利用申請書 (教育用)**

東京大学社会科学研究所 別荘社会調査・データアーカイブ研究センター  
SSJデータアーカイブ部

(所属: 大学・学部・学科または所属機関・院部を明記)

| 氏名    | メールアドレス |
|-------|---------|
| _____ | _____   |

利用授業  
大学名: \_\_\_\_\_ 院部名: \_\_\_\_\_  
(注: 卒業論文に使用する場合は、学生本人による「研究用」の申請が必要です)

下記の個別データの利用について、生CD-ROMおよび印刷複製提供対象を  
添えて申請します。

申請日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日      利用期間: データ提供日から \_\_\_\_\_日

| 調査番号  | 調査名   | 資料書   |
|-------|-------|-------|
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |

(請求書の提出は、別荘社会調査・資料提供のみ)

連絡先 (E-mailは必須、電話・FAX番号の記入は任意)  
E-mail: \_\_\_\_\_ Tel: \_\_\_\_\_ Fax: \_\_\_\_\_

**誓約事項**

- 提供された個別データは、教育目的での二次利用にのみ利用します。  
また受講生は、受講書リストに署名する必要があるため、申請時に受講生本人の同意書、  
\_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 まで(申請時から6ヶ月以内)に設定した受講生リストを提出します。
- 個別データの印刷複製を限り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。また  
第三者には提供しません。
- 調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通じて行い、無断で複製してはなりません。
- 調査データ利用期間までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかにSSJデータ  
アーカイブにその旨を届けます。
- 利用期間終了後は個別データを返却し、印刷複製をSSJデータアーカイブに提出します。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された調査データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、調査者及びSSJデータ  
アーカイブの責任は一切ありません。

利用に当たり、上記誓約事項を遵守します。 (自署 または 捺印)  
\_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印

3

|              |  |      |  |
|--------------|--|------|--|
| SSJDA<br>利用書 |  | 申請番号 |  |
|--------------|--|------|--|

**受講書リスト**

大学名: \_\_\_\_\_ 院部名: \_\_\_\_\_  
調査名: \_\_\_\_\_ 資料書名: \_\_\_\_\_

提供された個別データの利用に当たり、以下の誓約事項を遵守します。

- 提供された個別データは、教育目的での二次利用にのみ利用します。
- 個別データの印刷複製を限り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。また  
第三者には提供しません。
- 調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通じて行い、無断で複製してはなりません。
- 調査期間または利用期間終了後は、個別データを返却します。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された調査データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、調査者及  
びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。

(学生自身が署名して下さい)

| 氏名    | 学年    | 氏名    |
|-------|-------|-------|
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |

4

出所)東京大学社会科学研究所データアーカイブ ウェブサイト







KHPS 第2世代初回調査 調査票

**【推薦の方法】**  
 問1. あなたが推薦の理由を記入してください。

1 推薦理由  年

---

問2. あなたが推薦の推薦学校は次のうちどれですか。(申請は複数に回答しても可です)

1 中学校 (初級中学校・高等中学校)    2 短大    3 大学校  
 4 高等学院 (短期大学)    5 高専    6 その他  
 7 専門学校・専門学校    8 4年制大学    9

---

問3. あなたの推薦はどの様式ですか。

1 推薦書    2 簡易推薦書

行状1. 1-1に記入してください  
 1 推薦書    2 簡易推薦書

---

問4. あなたの推薦はあなた自身はどのような理由をもちましたか。

1 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    2 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 3 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    4 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 5 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    6 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 7 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    8 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 9 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    10 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)

**【推薦の方法】**  
 問1. あなたが推薦の理由を記入してください。

1 推薦理由  年

---

問2. あなたが推薦の推薦学校は次のうちどれですか。(申請は複数に回答しても可です)

1 中学校 (初級中学校・高等中学校)    2 短大    3 大学校  
 4 高等学院 (短期大学)    5 高専    6 その他  
 7 専門学校・専門学校    8 4年制大学    9

---

問3. あなたの推薦はどの様式ですか。

1 推薦書    2 簡易推薦書

行状1. 1-1に記入してください  
 1 推薦書    2 簡易推薦書

---

問4. あなたの推薦はあなた自身はどのような理由をもちましたか。

1 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    2 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 3 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    4 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 5 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    6 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 7 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    8 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 9 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    10 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

**【推薦の方法】**  
 問1. あなたが推薦の理由を記入してください。

1 推薦理由  年

---

問2. あなたが推薦の推薦学校は次のうちどれですか。(申請は複数に回答しても可です)

1 中学校 (初級中学校・高等中学校)    2 短大    3 大学校  
 4 高等学院 (短期大学)    5 高専    6 その他  
 7 専門学校・専門学校    8 4年制大学    9

---

問3. あなたの推薦はどの様式ですか。

1 推薦書    2 簡易推薦書

行状1. 1-1に記入してください  
 1 推薦書    2 簡易推薦書

---

問4. あなたの推薦はあなた自身はどのような理由をもちましたか。

1 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    2 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 3 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    4 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 5 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    6 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 7 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    8 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 9 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    10 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)

**【推薦の方法】**  
 問1. あなたが推薦の理由を記入してください。

1 推薦理由  年

---

問2. あなたが推薦の推薦学校は次のうちどれですか。(申請は複数に回答しても可です)

1 中学校 (初級中学校・高等中学校)    2 短大    3 大学校  
 4 高等学院 (短期大学)    5 高専    6 その他  
 7 専門学校・専門学校    8 4年制大学    9

---

問3. あなたの推薦はどの様式ですか。

1 推薦書    2 簡易推薦書

行状1. 1-1に記入してください  
 1 推薦書    2 簡易推薦書

---

問4. あなたの推薦はあなた自身はどのような理由をもちましたか。

1 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    2 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 3 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    4 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 5 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    6 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 7 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    8 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)  
 9 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)    10 推薦書 (推薦書・簡易推薦書)

出所)慶應義塾大学提供資料



KHPS 第2世代初回調査 調査票

10) あなたが所属している企業・事業体の事業内容は、下記のどれですか。

1 農業  
2 林業・林業・水産業  
3 鉱業  
4 建設業  
5 製造業（食品・印刷を除く）  
6 電気・ガス・熱電・水道業  
7 電気業、ガス業  
8 運輸・情報業  
9 不動産業  
10 娯楽  
11 情報サービス・通信業  
12 情報サービス・通信業を除くサービス業  
13 電気・ガス・熱電・水道業を除くサービス業  
14 医療・福祉  
15 教育・学芸・娯楽  
16 その他（サービス業）  
17 公益  
18 その他（具体的に）

11) あなたが所属している企業・事業体の従業員数は、下記のどれですか。

1 1～4人  
2 5～9人  
3 10～24人  
4 25～49人  
5 50～99人  
6 100人以上  
7 未定

12) あなたが所属している業種は、下記のとおり記載されています。

1 卸売業  
2 小売業  
3 製造業  
4 サービス業  
5 建設業  
6 運輸業  
7 情報業  
8 教育・学芸業  
9 その他

13) あなたの職業内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

14) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

15) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

16) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

17) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

18) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

19) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

20) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

21) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

22) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

23) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

24) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

25) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

26) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

27) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

28) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

29) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

30) あなたの職務内容は、下記のどれに最も近いでしょうか。

1 経営者（社長、代表取締役、専業主夫）  
2 役員（取締役、監事、執行役員、常務取締役）  
3 部長・課長  
4 主任・課長  
5 副社長・副社長候補  
6 専業主夫  
7 その他（具体的に）

出所) 慶應義塾大学提供資料



KHPS 第 2 世代初回調査 調査票

**記入例** 優先、以降の条件で  
おのりのように入力

10-22歳 高校および中等教育  
22-24歳 正社員として就業  
25歳 無職  
26-33歳 正規社員として就業  
34-39歳 労働者  
40歳以上 パートで就業

| 性別 | 年齢 | 就業形態 | 就業先   | 収入    | 世帯収入  | 世帯員数 | 世帯タイプ |
|----|----|------|-------|-------|-------|------|-------|
| 男性 | 25 | 正社員  | 製造業   | 250万円 | 350万円 | 3    | 単身世帯  |
| 女性 | 28 | 正社員  | サービス業 | 180万円 | 280万円 | 2    | 二人世帯  |

**金融資産と負債についてお答えをお願いします。**

問1. あなたの生活時間についてお答えをお願いします。それぞれの有価証券の欄をお読みください。それぞれの欄の欄外「欄外1」欄に「欄外2」欄に、その欄外をお読みください。  
(この欄外は「欄外1」欄まで、欄外1と「欄外2」欄まで)

| 種別     | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 | 欄外1 | 欄外2 |
|--------|----|----|-----|----|-----|-----|-----|
| 株券(国内) | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| 株券(外国) | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| 債券     | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| 預貯金    | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| 信託     | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| その他    | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |

問2. あなたの現在の資産状況はどのくらいですか?  
1. 多量 2. 中量 3. 少量 4. ほとんどない 5. 全くない

問3. あなたの将来の資産状況はどのくらいですか?  
1. 増加する 2. ほとんど変わらない 3. 減少する 4. ほとんど変わらない 5. 全くない

問4. あなたの将来の資産状況はどのくらいですか?  
1. 増加する 2. ほとんど変わらない 3. 減少する 4. ほとんど変わらない 5. 全くない

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第 2 世代初回調査 調査票

**証券市場に対するあなたの考えをお聞かせください。**

問1. 仮にあなたに 300 万円の無条件の現金があるとして、次の金融商品のどれで運用しますが、それぞれの金融商品について適用したい欄外を1欄から6欄までつけてください。

| 種別  | 株式 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 | 欄外1 | 欄外2 |
|-----|----|----|-----|----|-----|-----|-----|
| 株券  | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| 債券  | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| 預貯金 | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| 信託  | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |
| その他 | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |     |     |

問2. 問1で1欄以上が金融商品がもっともよいと思われる理由は何ですか?  
1. 短期間で大きな儲けが期待できる  
2. 長期的な利益も期待できる  
3. その金融商品(の投資)は条件がよい  
4. リスクと収益のバランスが自分にとってよい  
5. 流動性が高い  
6. 安心である  
7. 手軽である  
8. その他(具体的に)

**あなたの配当金についてお答えをお願いします。**

問1. あなたは、配当金(内線の欄も含む)はいくらですか。内線の欄に配当金と記録してください。

| 種別  | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |
|-----|----|----|-----|----|-----|
| 株券  | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |
| 債券  | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |
| 預貯金 | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |
| 信託  | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |
| その他 | 株券 | 債券 | 預貯金 | 信託 | その他 |

問2. あなたは再配当されていますか?  
1. 再配当ではない  
2. 再配当である → 記録はありますか? 欄外1

**ここからは、世帯全体の家計、住宅についてお伺いします。**

まず貯蓄、資産と負債についてお答えをお願いします。

貯蓄を「株券」と「有価証券」に分けてお答えをお願いします。  
● 有価証券とは、次のようなものをいいます。  
株券(国内・外国)、債券(国債、地方債、公社債、地方債、地方債、地方債、地方債、地方債、地方債)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託) など

● 有価証券とは、次のようなものをいいます。  
株式(国内・外国)、債券(国債、地方債、公社債、地方債、地方債、地方債、地方債、地方債、地方債)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託)、信託(信託) など

なおこの調査でいう貯蓄とは、金融資産であり、土地・住宅などの実物資産は含まれません。また負債(借金)については、その内訳(借入)を記入してください。

問1. あなたは、貯蓄や有価証券をどのくらいお持ちですか?

(1) 現在の株券の額はどのくらいですか?  
1. 10万円未満 2. 10万円以上20万円未満 3. 20万円以上50万円未満 4. 50万円以上100万円未満 5. 100万円以上  
X 株券はない

(2) 現在の有価証券の額はどのくらいですか?  
1. 10万円未満 2. 10万円以上20万円未満 3. 20万円以上50万円未満 4. 50万円以上100万円未満 5. 100万円以上  
X 有価証券はない

(3) あなたは、この1年間で有価証券を購入しましたか?  
1. 購入した 2. 購入しなかった

(4) あなたは、この1年間で有価証券を売却しましたか?  
1. 売却した 2. 売却しなかった

出所)慶應義塾大学提供資料







KHPS 第 2 世代初回調査 調査票

付録13: 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 (所属が現在の所属でない場合は、任意の数字を入力してください)

半年ごとの 変更割合は  %  
 1 上がる  2 上がる  3 上がる  4 上がる   
 5 変わらない  6 下がる  7 下がる  8 下がる  9 下がる

---

付録14: 最近半年で所属機関はどれくらい変わりましたか。  
 (所属が現在の所属でない場合は、任意の数字を入力してください)

半年ごとの 変更割合は  %  
 1 上がる  2 上がる  3 上がる  4 上がる   
 5 変わらない  6 下がる  7 下がる  8 下がる  9 下がる

---

付録15: 現在の所属機関は、いつから変更していますか。変更して、継続している場合は、一筆、最初に記入された時期をお答えください。

1 開始  年  
 2 平成  年

(ここまでに書ききれない場合は、別ページへお書きください)

【このページは別ページまで「8へ」遷移して印刷された旨にお知らせください】

問1 (1) 事業は再開していませんか。(事業費、共同研究の電気料・本送料・印刷費等を含む)  
 年  月

(2) 事業は再開していませんか。(事業費、共同研究の電気料・本送料・印刷費等を含む)  
 年  月

(3) 事業は再開していませんか。  
 年  月

(4) 事業は再開していませんか。  
 年  月

(5) 事業は再開していませんか。  
 年  月

(6) 事業は再開していませんか。  
 年  月

(7) 事業は再開していませんか。  
 年  月

問2: 現在の所属に所属する期間についてお答えください。  
 現在の所属に入ってから所属期間が最も長い期間をお答えください。

1 開始  年  
 2 平成  年

付録16: 事業再開の状況はどのくらいですか。(事業費、共同研究の電気料・本送料・印刷費等を含む)  
 年  月

付録17: 事業は再開していませんか。(事業費、共同研究の電気料・本送料・印刷費等を含む)  
 年  月

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第 2 世代初回調査 調査票

【お読みください】

問1: 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 (所属が現在の所属でない場合は、任意の数字を入力してください)

半年ごとの 変更割合は  %  
 1 上がる  2 上がる  3 上がる  4 上がる   
 5 変わらない  6 下がる  7 下がる  8 下がる  9 下がる

---

問2: 現在の所属機関は、いつから変更していますか。変更して、継続している場合は、一筆、最初に記入された時期をお答えください。

1 開始  年  
 2 平成  年

---

問3: 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 (所属が現在の所属でない場合は、任意の数字を入力してください)

半年ごとの 変更割合は  %  
 1 上がる  2 上がる  3 上がる  4 上がる   
 5 変わらない  6 下がる  7 下がる  8 下がる  9 下がる

---

問4: 現在の所属機関は、いつから変更していますか。変更して、継続している場合は、一筆、最初に記入された時期をお答えください。

1 開始  年  
 2 平成  年

---

問5: 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 (所属が現在の所属でない場合は、任意の数字を入力してください)

半年ごとの 変更割合は  %  
 1 上がる  2 上がる  3 上がる  4 上がる   
 5 変わらない  6 下がる  7 下がる  8 下がる  9 下がる

---

問6: 現在の所属機関は、いつから変更していますか。変更して、継続している場合は、一筆、最初に記入された時期をお答えください。

1 開始  年  
 2 平成  年

(1) 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 年  月

(2) 現在の所属機関は、いつから変更していますか。変更して、継続している場合は、一筆、最初に記入された時期をお答えください。  
 1 開始  年  
 2 平成  年

(3) 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 年  月

(4) 現在の所属機関は、いつから変更していますか。変更して、継続している場合は、一筆、最初に記入された時期をお答えください。  
 1 開始  年  
 2 平成  年

(5) 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 年  月

(6) 現在の所属機関は、いつから変更していますか。変更して、継続している場合は、一筆、最初に記入された時期をお答えください。  
 1 開始  年  
 2 平成  年

(7) 現在の所属機関は、半年に1回変更すると思いますか。  
 年  月

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

問10. 今の所属先から移れる直前のことについてお答えをお願いします。  
 前の所属先は①に記入して現在の所属先は②の欄に記入してください。  
 ① 前所属先  
 ② 現所属先 (KHPS)

問11. ①と②の欄に記入された方に、お答えをお願いします。前の所属先が移られた方は、現在の所属先でどのような業務を担当し、また、部署(アパート・課室)やシフト、業務時間、定休日や定休日外の仕事などは、現在も変わりましたか、毎月の業務量も変わりましたか。  
 ① 業務内容や業務量の増減はありますか。  
 ② 部署や業務時間(毎週日と週一休日の割合)は。  
 ③ 定休日や定休日外の仕事は。

問12. 今の所属先に関して現在の所属先の高齢者の方が多いかについてお答えをお願いします。現在勤務している所属先(または前所属先)に多いと感じる理由を教えてください。  
 ① 多い (理由欄に理由の年数を記入)  
 ② 少ない (理由欄に理由を記入)

問13. 現在の会社に就く仕事は、いくつかありますか。  
 (a) 現在、同じ部署の場合 (理由欄、現在の所属先)  
 (b) 現在、異なる部署の場合 (理由欄、現在の所属先)

問14. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問15. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問16. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問17. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問18. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

問19. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問20. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問21. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問22. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問23. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問24. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問25. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問26. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問27. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

問28. 現在の会社は、就業先としてお考えですか。  
 ① 希望する  
 ② 希望しない (理由欄に記入)

出所) 慶應義塾大学提供資料





KHPS 第2世代初回調査 調査票

住宅ローンについてご存知ですか。

【質問の方向】

問1. あなたの家族は、現在、住宅ローンに借入を済ませていますか。

① 借入済みです  
② していません (該当しない)

付録1. 借入済みの場合は借入した期間の返済額はいくらですか。(借入も返済も済んだ)

借入の返済期間 年 月 日 年 月 日 年 月 日  
 返済1年間の返済総額 円 千円 百円 十円 円 角 分 厘

付録2. 家族が借入済みの住宅ローンに借入して、住宅ローン控除を受けていますか。

① 控除を受けています → 控除金額はいくらですか( ) 千円  
 ② 控除を受けていません → ( ) 千円

付録3. 借入の条件についてお答えをお願いします。

住宅ローンの条件は、固定ですか、変動ですか。金利方式を覚えておくことが可能ですか。  
 (つまり、固定金利・変動金利の両方とも適用するかどうか、覚えておくことが可能である場合は、その両方を答えてください。)

① 固定金利型 → 適用は ( ) 年、残存期間が ( ) 年 ( ) 月 ( ) 日  
 ② 変動金利型  
 ③ 固定金利・変動金利の両方型 → 適用期間は ( ) 年  
 ④ 固定金利期間満了型  
 a. 借入当初の金利は ( ) ( ) ( ) (小数第3位まで)

付録4. あなたの住宅ローンは次の利率適用ですか。金利適用期間を教えてください。

① 当初低利率 ② 元金均等返済 ③ その他 (適用あり)

【お金の知識】

問2. 住宅ローンで借入した額が返済した額より多いですか。

① はい ② いいえ (該当せずです)

付録1. もしはいでしたら、借入額がある方が一借返済の元金についてお答えください。

① 元金 ( ) 円 ② 元金 ( ) 円  
 ③ 元金 ( ) 円 ④ 元金 ( ) 円

付録2. 一借返済(一借に元金返済)を返済する、借入も返済も済んだ)ですか。一借返済ですか。

① 一借返済 ② 一借返済

※お金の知識、ご協力ありがとうございました。

出所)慶應義塾大学提供資料

2) 利用申請資料

KHPS 申請資料(抜粋)

【添付】  
【一般】

研究拠点リーダー  
吉野 真 行 磨  
慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科/京都大学経済研究所連携  
グローバル COE プログラム  
「慶應義塾家計パネル調査」利用申請書

平成 年 月 日 申請

慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科/京都大学経済研究所連携グローバル COE プログラム  
によって実施された「慶應義塾家計パネル調査」データの利用を申請します。利用にあたっては別  
添付いたしました「誓約書(誓約書)」に記載された誓約事項を遵守します。

1. 利用希望データ名  慶應義塾家計パネル調査  
(以下を付けて下さい)

2. 申請者  
ふりがな \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_  
【所属先】  
所属先名称 \_\_\_\_\_  
所属先 \_\_\_\_\_  
(入学済生の場合はその旨記載してください)  
住所 (〒 \_\_\_\_\_ )  
TEL \_\_\_\_\_ (内線) \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_  
住所 (〒 \_\_\_\_\_ )  
TEL \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

3. 共同研究者 氏名 \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
※「共同研究者」・「申請者」と共同研究をする際、データを共同利用される方。

4. その他の  
共同研究者 氏名 \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
氏名 \_\_\_\_\_ 姓 \_\_\_\_\_ 所属 \_\_\_\_\_  
※「その他の共同研究者」・「申請者」と共同研究をするが、データの利用はされない方。

3/4

【添付】  
【一般】

5. 申請区分  
(以下を付けて下さい)  単独申請 (最新データを利用する全ての方が同意)  
 従後申請 (昨年度と同一データを継続して利用される方)  
 従前申請 (研究題目や所属が変更になった方)

6. データ利用期間 (申請日から1年以内)  
平成 年 月 日 ( ) ~ 平成 年 月 日 ( )

7. 研究題目 (研究内容を指定するに最も適切な題目を記入して下さい)

8. 利用する調査項目  
(本欄には慶應義塾家計パネル調査のうち利用希望の調査項目について調査項目を併記してください)

9. 研究の目的  
(本欄には研究の目的及び予想される結果と意義について、調査文献を引用しつつご説明してください)

2/4

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 申請資料(抜粋)

【添付】  
【一般】

10. 研究計画・方法  
(本欄には、研究目的を達成するための研究計画・方法について具体的に記載してください)

3/4

【添付】  
【一般】

11. 研究発表の公表  
申請日現在までに、KHPS2004~2008年を利用し公表・発表した論文、学会報告を記載してください。  
記載欄が不足の場合は、この書式を複写してご利用下さい。

|   |          |
|---|----------|
| 論文等のタイトル  |          |
| 発表会   |          |
| 公表の形態<br>(以下を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (単著/編著) 等の論文<br><input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学会論文 <input type="checkbox"/> その他 | )        |
| 公開機関名<br>(国誌名・公開機関名)  |          |
| 公表 (年記) 日   | 平成 年 月 日 |
| 論文等のタイトル  |          |
| 発表会   |          |
| 公表の形態<br>(以下を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (単著/編著) 等の論文<br><input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学会論文 <input type="checkbox"/> その他 | )        |
| 公開機関名<br>(国誌名・公開機関名)  |          |
| 公表 (年記) 日   | 平成 年 月 日 |
| 論文等のタイトル  |          |
| 発表会   |          |
| 公表の形態<br>(以下を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (単著/編著) 等の論文<br><input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学会論文 <input type="checkbox"/> その他 | )        |
| 公開機関名<br>(国誌名・公開機関名)  |          |
| 公表 (年記) 日   | 平成 年 月 日 |
| 論文等のタイトル  |          |
| 発表会   |          |
| 公表の形態<br>(以下を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (単著/編著) 等の論文<br><input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学会論文 <input type="checkbox"/> その他 | )        |
| 公開機関名<br>(国誌名・公開機関名)  |          |
| 公表 (年記) 日   | 平成 年 月 日 |

調査委員会承認日: 平成 年 月 日

データ利用承認期間: 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

事務局受付

4/4

出所) 慶應義塾大学提供資料





面接調査票

面接調査票 (面接調査票) (面接調査票)

問4 あなたの勤めているお勤め先は、どのような事業を営んでいますか。例として製造業、自動車製造業、卸売、銀行の支店など、具体的に記入してください。

**XXXXXX**

問5 あなたの産業、およびどのような仕事をしていますか。仕事の内容も具体的に記入してください。(例えば、小学教員、警の巡回、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の総務、コンビニエンスストアのレジ、営業事務、化粧品店での接客……など)。

**XXXXXX**

問6 あなたの現在の仕事を満足していますか。  
(満足、非常に満足は5段階評価で5点満点、1点満点の1点で最も満足度が低いと想定してください)

**XXXXXXXX** 満足  程度

問7 あなたの、(過去) 満足の度合いがどのくらい高かったですか。現在の満足度と比較してください。  
(満足、非常に満足は5段階評価で5点満点、1点満点の1点で最も満足度が低いと想定してください)

**XXXXXXXX** 満足  程度

問8 現在の会社、組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営業を始めたからの年数で記入してください。

**XXXXXXXX** 満足  程度

問9 現在の会社、組織で働いているあなたの数は、この中でどれにあてはまりますか。現在を勤務先だけでいいから、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、営業従業員、パートタイムの人数を、働いている人数として含めてください。  
(営業従業員はパートタイムの人数も含む。パートタイムの人数はパートタイムの人数として含めてください)

**SETTLERS**

|              |                 |                     |
|--------------|-----------------|---------------------|
| 1 (F) 1人     | 8 (F) 30~49人    | 9 (F) 1,000~1,999人  |
| 2 (F) 2~4人   | 9 (F) 50~99人    | 10 (F) 2,000~4,999人 |
| 3 (F) 5~9人   | 10 (F) 100~199人 | 11 (F) 5万人以上        |
| 4 (F) 10~19人 | 11 (F) 200~499人 | 12 (F) 営業中          |
|              |                 | 13 (F) その他          |

出所) JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票 (面接調査票) (面接調査票)

問10 (面接票4) あなたの勤務先に入社していますか。この中から選んでください。

**JOBJOB**

|              |               |           |             |
|--------------|---------------|-----------|-------------|
| 1 (F) 入社している | 2 (F) 入社していない | 3 (F) その他 | 4 (F) わからない |
|--------------|---------------|-----------|-------------|

問11 (面接票4) 現在の仕事にどのくらい満足していますか。この中から選んでください。

**STJOB**

|              |                      |                     |             |             |
|--------------|----------------------|---------------------|-------------|-------------|
| 1 (F) 満足している | 2 (F) どちらかといえば満足している | 3 (F) どちらかといえば不満である | 4 (F) 不満である | 5 (F) わからない |
|--------------|----------------------|---------------------|-------------|-------------|

問12 (面接票4) 今後1年間にあなたの仕事にどのくらい満足する可能性があると思いますか。  
(満足、非常に満足は5段階評価で5点満点、1点満点の1点で最も満足度が低いと想定してください)

**WUNZEPJA**

|                 |               |            |             |                |             |
|-----------------|---------------|------------|-------------|----------------|-------------|
| 1 (F) 思い通りに満足する | 2 (F) かなり満足する | 3 (F) 満足する | 4 (F) 満足しない | 5 (F) かなり満足しない | 6 (F) わからない |
|-----------------|---------------|------------|-------------|----------------|-------------|

問13 (面接票4) 今後1年間にあなたの仕事にどのくらい満足する可能性があると思いますか。  
(満足、非常に満足は5段階評価で5点満点、1点満点の1点で最も満足度が低いと想定してください)

**OPUNEMP**

|             |             |          |             |                |             |
|-------------|-------------|----------|-------------|----------------|-------------|
| 1 (F) かなり満足 | 2 (F) かなり満足 | 3 (F) 満足 | 4 (F) 満足しない | 5 (F) かなり満足しない | 6 (F) わからない |
|-------------|-------------|----------|-------------|----------------|-------------|

問14 (面接票4) もし今の仕事を別の仕事に、現在と同じ程度の年収・福利厚生を維持して他業に転職することには、どの程度希望がありますか。

**OPINNEWJ**

|             |             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 1 (F) 希望である | 2 (F) 希望である | 3 (F) 希望はない | 4 (F) わからない |
|-------------|-------------|-------------|-------------|

面接調査票

面接調査票 (面接調査票) (面接調査票)

(面接票2)

問15 あなたの現在の、仕事を満足していますか。

**DOLLOOKJ**

|              |               |
|--------------|---------------|
| 1 (F) 満足している | 2 (F) 満足していない |
|--------------|---------------|

ここからは、あなたの勤務先のことについてお聞きいたします。

問16 (面接票2) あなたの勤務先は、どのような仕事を行っていますか。  
(あなたの勤務先が製造業、卸売業、サービス業、建設業、情報通信業、運輸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育業、医療・福祉業、学術研究・専門・技術サービス業、公共サービス業、業種不明の業種に該当する場合は、その業種を記入してください)

**DUMAINTY**

|           |           |             |           |             |           |
|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 1 (F) 製造業 | 2 (F) 卸売業 | 3 (F) サービス業 | 4 (F) 建設業 | 5 (F) 情報通信業 | 6 (F) 運輸業 |
|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|

問17 (面接票2) 勤務先の方の先週、収入を正しく申告しましたか。この中から選んでください。

**STJTPW**

|             |                                   |                |
|-------------|-----------------------------------|----------------|
| 1 (F) 申告をした | 2 (F) 申告を怠っているが、税務、税務などの先週は仕事を休んで | 3 (F) 申告をしていない |
|-------------|-----------------------------------|----------------|

問18 (面接票2) 勤務先の方の先週のお勤め先は、この中でどれにあてはまりますか。

**SETTLEJOB**

|          |            |            |             |
|----------|------------|------------|-------------|
| 1 (F) 1人 | 2 (F) 2~4人 | 3 (F) 5~9人 | 4 (F) 10人以上 |
|----------|------------|------------|-------------|

問19 (面接票2) あなたの勤務先は、どのような仕事を行っていますか。この中から選んでください。  
(あなたの勤務先が製造業、卸売業、サービス業、建設業、情報通信業、運輸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育業、医療・福祉業、学術研究・専門・技術サービス業、公共サービス業、業種不明の業種に該当する場合は、その業種を記入してください)

**SETTLEJOB**

|           |           |             |           |             |           |
|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|
| 1 (F) 製造業 | 2 (F) 卸売業 | 3 (F) サービス業 | 4 (F) 建設業 | 5 (F) 情報通信業 | 6 (F) 運輸業 |
|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|

問20 (面接票2) あなたの勤務先は、先週、最も満足する仕事をしましたか。その中でどれを選んでください。  
(あなたの勤務先が製造業、卸売業、サービス業、建設業、情報通信業、運輸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育業、医療・福祉業、学術研究・専門・技術サービス業、公共サービス業、業種不明の業種に該当する場合は、その業種を記入してください)

**SETTLEJOB**

|          |             |
|----------|-------------|
| 1 (F) 満足 | 2 (F) 満足しない |
|----------|-------------|

出所) JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票 (面接調査票) (面接調査票)

勤務先の方のお仕事についてお聞きいたします。  
 2つ以上お勤めしている場合は、最も得意な1つについてお答えください。

問21 (面接票2) 勤務先の方の仕事は、大きく分けて、この中でどれにあてはまりますか。  
(あなたの勤務先が製造業、卸売業、サービス業、建設業、情報通信業、運輸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育業、医療・福祉業、学術研究・専門・技術サービス業、公共サービス業、業種不明の業種に該当する場合は、その業種を記入してください)

**SETTJOB**

|           |           |             |           |             |           |           |
|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-----------|
| 1 (F) 製造業 | 2 (F) 卸売業 | 3 (F) サービス業 | 4 (F) 建設業 | 5 (F) 情報通信業 | 6 (F) 運輸業 | 7 (F) その他 |
|-----------|-----------|-------------|-----------|-------------|-----------|-----------|

問22 (面接票2) 勤務先の方の仕事は、先週、最も満足する仕事をしましたか。その中でどれを選んでください。  
(あなたの勤務先が製造業、卸売業、サービス業、建設業、情報通信業、運輸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育業、医療・福祉業、学術研究・専門・技術サービス業、公共サービス業、業種不明の業種に該当する場合は、その業種を記入してください)

**SETTJOB**

|          |             |
|----------|-------------|
| 1 (F) 満足 | 2 (F) 満足しない |
|----------|-------------|

問23 (面接票2) 勤務先の方の仕事は、先週、最も満足する仕事をしましたか。その中でどれを選んでください。  
(あなたの勤務先が製造業、卸売業、サービス業、建設業、情報通信業、運輸業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育業、医療・福祉業、学術研究・専門・技術サービス業、公共サービス業、業種不明の業種に該当する場合は、その業種を記入してください)

**SETTJOB**

|          |             |
|----------|-------------|
| 1 (F) 満足 | 2 (F) 満足しない |
|----------|-------------|





面接調査票

問 30-1 (調査票 26) 昨年1年間のあなたの家の世帯収入は、この中のどれにあてまりますか。現金や預金  
目録の収入をすべて含みます。世帯からの収入だけでなく、株の配当、年金、不動産収入など  
すべての収入を合算してください。

問 30-2 (調査票 26) もしも、あなたご自身の収入はどのくらいですか。世帯収入からの収入も含めて  
ください。

問 30-3 (調査票 26) もしも、あなたの収入は、先ほどおっしゃった世帯収入から、  
どのくらい引かれますか。引く場合のみお答えください。

問 30-4 (調査票 26) もしも、あなたの収入は、先ほどおっしゃった世帯収入から、  
どのくらい引かれますか。引く場合のみお答えください。

問 30-5 (調査票 26) もしも、あなたの収入は、先ほどおっしゃった世帯収入から、  
どのくらい引かれますか。引く場合のみお答えください。

| 世帯収入            | 個人収入    | 個人収入<br>から引かれる | 個人収入<br>から引かれる | 個人収入<br>から引かれる |
|-----------------|---------|----------------|----------------|----------------|
| 世帯収入            | 個人収入    | 個人収入<br>から引かれる | 個人収入<br>から引かれる | 個人収入<br>から引かれる |
| なし              | 0 (7)   | 1 (7)          | 1 (7)          | 1 (7)          |
| 75万円未満          | 2 (4)   | 2 (4)          | 2 (4)          | 2 (4)          |
| 75～100万円未満      | 3 (9)   | 3 (9)          | 3 (9)          | 3 (9)          |
| 100～125万円未満     | 4 (6)   | 4 (6)          | 4 (6)          | 4 (6)          |
| 125～150万円未満     | 5 (8)   | 5 (8)          | 5 (8)          | 5 (8)          |
| 150～200万円未満     | 6 (8)   | 6 (8)          | 6 (8)          | 6 (8)          |
| 200～250万円未満     | 7 (9)   | 7 (9)          | 7 (9)          | 7 (9)          |
| 250～300万円未満     | 8 (7)   | 8 (7)          | 8 (7)          | 8 (7)          |
| 300～350万円未満     | 9 (9)   | 9 (9)          | 9 (9)          | 9 (9)          |
| 350～400万円未満     | 10 (6)  | 10 (6)         | 10 (6)         | 10 (6)         |
| 400～450万円未満     | 11 (9)  | 11 (9)         | 11 (9)         | 11 (9)         |
| 450～500万円未満     | 12 (11) | 12 (11)        | 12 (11)        | 12 (11)        |
| 500～1,000万円未満   | 13 (8)  | 13 (8)         | 13 (8)         | 13 (8)         |
| 1,000～1,200万円未満 | 14 (12) | 14 (12)        | 14 (12)        | 14 (12)        |
| 1,200～1,400万円未満 | 15 (11) | 15 (11)        | 15 (11)        | 15 (11)        |
| 1,400～1,600万円未満 | 16 (7)  | 16 (7)         | 16 (7)         | 16 (7)         |
| 1,600～1,800万円未満 | 17 (8)  | 17 (8)         | 17 (8)         | 17 (8)         |
| 1,800～2,000万円未満 | 18 (7)  | 18 (7)         | 18 (7)         | 18 (7)         |
| 2,000万円以上       | 19 (9)  | 19 (9)         | 19 (9)         | 19 (9)         |
| 回答しなかった         | 20      | 20             | 20             | 20             |
| わからない           | 21      | 21             | 21             | 21             |
| 回答しない           | 22      | 22             | 22             | 22             |
| 仕事していない         | 23      | 23             | 23             | 23             |

問 30-1 あなたの兄弟姉妹は何人いますか。すべてお名前を記入してください。  
(注) 養子縁組された兄弟姉妹、養子縁組された兄弟姉妹は、養子縁組された兄弟姉妹として記入してください。

| 兄弟姉妹       | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 |
|------------|----|----|----|----|
| 兄弟姉妹       | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 |
| あなた以外の兄弟姉妹 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 |

問 30-2 養育、親戚介助している方(あるいは配偶者が介助している方)は、配偶者の兄弟姉妹について  
本人を記入してください。記入した方を含む世帯収入を記入してください。

| 兄弟姉妹     | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 |
|----------|----|----|----|----|
| 兄弟姉妹     | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 |
| 配偶者の兄弟姉妹 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 | 兄弟 |

あなたが子どもの親のことについてお答えをお願いします。

問 30-3 あなたが結婚した、またはお付き合いしている、結婚相手をお答えください。  
結婚相手は、結婚した人とお付き合いしている人として記入してください。

PREPIT  既婚者  未婚者

問 30-4 (調査票 26) 性別、お住まいの地域は、この中のどれにあてまりますか。  
TPLOCIT

| 性別    | お住まいの地域 |
|-------|---------|
| 1 (7) | 2 (4)   |
| 3 (9) | 4 (1)   |
| 5 (8) | 6 (1)   |

問 30-5 年ごとの世帯収入を教えてください。

REVENUE 1 12. 34 2 34. 12

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票

問 12 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 13 (調査票 26) 当時の市区町村の名称は、この中のどれにあてまりますか。  
TPLOCIT

| 性別    | お住まいの地域 |
|-------|---------|
| 1 (7) | 2 (4)   |
| 3 (9) | 4 (1)   |
| 5 (8) | 6 (1)   |

問 14 (調査票 26) 市区町村の名称は、この中のどれにあてまりますか。  
TPLOCIT

| 性別    | お住まいの地域 |
|-------|---------|
| 1 (7) | 2 (4)   |
| 3 (9) | 4 (1)   |
| 5 (8) | 6 (1)   |

問 15 (調査票 26) あなたが住んでいる国、当時の市区町村の名称は、この中のどれにあてまりますか。  
TPLOCIT

| 性別    | お住まいの地域 |
|-------|---------|
| 1 (7) | 2 (4)   |
| 3 (9) | 4 (1)   |
| 5 (8) | 6 (1)   |

問 16 (調査票 26) あなたが住んでいる国、当時の市区町村の名称は、この中のどれにあてまりますか。  
TPLOCIT

| 性別    | お住まいの地域 |
|-------|---------|
| 1 (7) | 2 (4)   |
| 3 (9) | 4 (1)   |
| 5 (8) | 6 (1)   |

問 16 (調査票 26) あなたが住んでいる国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 17 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 18 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 19 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 20 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 21 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 22 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 23 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 24 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 25 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 26 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 27 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 28 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 29 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

問 30 (調査票 26) あなたの住む国(地域の市区町村)についてお答えをお願いします。市区町村の名称は、  
大きく分けて、この中のどれにあてまりますか。  
(注) 市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。市区町村の名称は、市区町村の名称として記入してください。

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票



留置調査票 A 票

2010年 2月  
2009-2010年度調査票第A票

社会科学部  
日本国際総合研究センター  
国際学大学院 JGSS 研究センター

「第8回 生活と意識についての国際比較調査」

調査企画：国際学大学院 JGSS 研究センター  
編 者：社会科学部国際学研究所

最初に、あなたの国籍的な生活について、お聞きします。

Q1 あなたの、平均して月にどのくらい新聞(1日1紙)を読みますか。その次に近い(1は最低)と記入してください。(JGSS 調査票 A 票)

NRTV  新聞(1日)

Q2 あなたは、1ヶ月に何回くらい車を運転しますか。(タクシー、運転免許なし) (JGSS 調査票 A 票)

FGSREAD

|          |      |      |      |      |
|----------|------|------|------|------|
| 0        | 1    | 2    | 3    | 4    |
| ほとんど読まない | 1回程度 | 2回程度 | 3回程度 | 4回以上 |

Q3 あなたは、平均して月にどのくらい新聞を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

FGSNEWSP

|      |     |       |      |          |
|------|-----|-------|------|----------|
| 1    | 2   | 3     | 4    | 5        |
| ほぼ毎日 | 週数回 | 週1回程度 | それ以上 | まったく読まない |

Q4 あなたの国では、あなたの住んでいる場所(住居)をどのようにして見守りますか。

DOCOMPU 1 2 3 4  
パソコン (遠隔・受信機) パソコン (遠隔) 携帯電話 (遠隔を含む) いずれも利用してはいない

Q5 あなたは、パソコンまたは携帯電話(携帯電話)のインターネットを利用して、表のことも行なっていますか。あてはまるものをすべて記入してください。

DOINDS 1 2 3 4 5  
情報検索 インターネット パソコン ネットワークの 利用していない

DOINHP 2 3 4 5  
ショッピング ショッピング パソコン ネットワークの 利用していない

DOINBK 2 3 4 5  
銀行サービス パソコン ネットワークの 利用していない

DOINWR 2 3 4 5  
インターネットの 利用していない

Q6 あなたは、携帯電話(携帯電話)をどのように利用していますか。あてはまるものをすべて記入してください。

|   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |

FGMPTALK 携帯電話(携帯電話)での通話 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGMFMAL 携帯電話(携帯電話)からのメール送信 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGPCMAIL パソコンからのメール送信 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

Q7 あなたは、定期的に運動やスポーツ(ウォーキング、水泳、遊園地)を行なっていますか。(JGSS 調査票 A 票)

FGSPORT

|        |        |        |        |        |
|--------|--------|--------|--------|--------|
| 1      | 2      | 3      | 4      | 5      |
| 週に3回以上 | 週に1回程度 | 月に1回程度 | 年に1回程度 | ほとんどない |

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

Q8 あなたは、どのくらい新聞(1日1紙)を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

FGTRIP

|      |        |        |        |        |
|------|--------|--------|--------|--------|
| 1    | 2      | 3      | 4      | 5      |
| 月に数回 | 月に1回程度 | 年に1回程度 | 年に1回程度 | まったくない |

Q9 あなたは、平均して月にどのくらい新聞を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

FGTFRM A 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGTFRSE B 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGTFRCH C 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGTFRSH D 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGTFRWP E 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGTFRCL F 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
FGTFRGA G 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

ここから、あなたの心身の健康について、お聞きします。

Q10 あなたの現在の健康状態は、どの程度ですか。

OPNHLTH

|    |   |   |   |    |
|----|---|---|---|----|
| 1  | 2 | 3 | 4 | 5  |
| よい |   |   |   | 悪い |

Q11 あなたは、どのくらい新聞(1日1紙)を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

DOBMORX

|    |      |          |
|----|------|----------|
| 1  | 2    | 3        |
| 毎日 | ほぼ毎日 | ほとんど読まない |

Q12 あなたは、どのくらい新聞(1日1紙)を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

DOFORNK

|          |          |          |          |          |          |          |
|----------|----------|----------|----------|----------|----------|----------|
| 1        | 2        | 3        | 4        | 5        | 6        | 7        |
| ほとんど読まない | ほとんど読まない | ほとんど読まない | ほとんど読まない | ほとんど読まない | ほとんど読まない | ほとんど読まない |

Q11 過去1年間に、同じようなことを経験したことがありますか。(例えば、離婚、失業、大きな病気、大きな失敗、大きな借金) (JGSS 調査票 A 票)

XTRAUWNY

|    |    |    |    |      |
|----|----|----|----|------|
| 0  | 1  | 2  | 3  | 4    |
| なし | 1回 | 2回 | 3回 | 4回以上 |

Q12 平均的に以下の項目について、あなたの生活のどの程度満足していますか。回答例のように、その程度に「1」から「5」まで記入してください。(JGSS 調査票 A 票)

満足度

|                    |   |   |   |   |   |
|--------------------|---|---|---|---|---|
| 回答例                | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| STSMARZ A 住んでいる地域  | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| STSLSSY B 住んでいる家   | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| STNLFY C 家族生活      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| STSCNY D 現在の収入     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| STFRAY E 友人関係      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| STNLFY F 健康状態      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| STNLFY G 生活(仕事)の環境 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

Q13 あなたは、どのくらい新聞(1日1紙)を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

OPNHLTH

|    |   |   |   |    |
|----|---|---|---|----|
| 1  | 2 | 3 | 4 | 5  |
| よい |   |   |   | 悪い |

Q14 あなたは、どのくらい新聞(1日1紙)を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

ADAGC A 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
ADAGSE B 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
ADAGML C 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
ADAGMC D 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

Q15 あなたは、どのくらい新聞(1日1紙)を読みますか。(JGSS 調査票 A 票)

ADPFLC A 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
ADPFLSE B 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
ADPFLML C 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
ADPFLMC D 読まない 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票







留置調査票 A 票

Q10 貴国に居住してからの生活について有意義な事があります。最も有意義なことから、あなたのお気持ちに近いものを1つ選んでください。

Q11 生活の側面に注目し、最もお好きな言葉を選んでください。その言葉も同意している場合は、言葉があなたを何と見做すかを1つ選んでください。

Q12 あなたは、何物に最も賛成ですか。反対ですか。

Q13 投票する前、この選挙の投票の権利について、あなたはどのようお考えですか。

Q14 「教育は、個人を成長させ、国家の発展の原動力のために、重要な役割を担っている」という意見に、あなたは賛成ですか。反対ですか。

Q15 程度、あなたはどの程度お考えですか。上は「強く賛成」、下は「強く反対」。

Q16 程度、あなたはどの程度お考えですか。上は「強く賛成」、下は「強く反対」。

Q18 貴国を有する能力があるかどうかの観念に同意しますか。反対ですか。

Q17 あなたが住んでいる地域に外国人が増えることに賛成ですか。反対ですか。

Q18 あなたが住んでいる地域（選挙区）以外で、最も一人歩きが難しい場所はどこですか。

Q19 過去1年間に、力づくで物事を進められたこと（例として、試験、試験で合格した）がありましたか。

Q20 過去1年間に、あなたが誰かから助けられたことがありますか。

Q21 あなたは過去1年間に、健康状態や生活環境が良くなったか、悪くなったか、変わらないか、よくわからないか。

Q22 あなたは以下のうちどの意見に賛成ですか。反対ですか。

Q23 あなたは以下のうちどの意見に賛成ですか。反対ですか。

出所) JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

Q19 もし、あなたがよりよい生活をしたら、最も何を希望しますか。反対を希望しますか。

Q20 あなたは一般に、社会的地位（収入・学歴）が望ましいとどの程度お考えですか。

Q21 もし、貴国に「よりよい生活」を望んでいる人がいるとしたら、あなた自身も望んでいるか、望んでいないか。

Q22 あなたは一般に、社会的地位（収入・学歴）が望ましいとどの程度お考えですか。

Q23 もし、あなたがよりよい生活をしたら、最も何を希望しますか。反対を希望しますか。

ここからは、貴国についてあなたの自由な考えをお聞かせください。

Q24 もし、あなたがよりよい生活をしたら、最も何を希望しますか。反対を希望しますか。

Q25 あなたは一般に、社会的地位（収入・学歴）が望ましいとどの程度お考えですか。

Q26 もし、貴国に「よりよい生活」を望んでいる人がいるとしたら、あなた自身も望んでいるか、望んでいないか。

Q27 もし、貴国に「よりよい生活」を望んでいる人がいるとしたら、あなた自身も望んでいるか、望んでいないか。

Q28 もし、貴国に「よりよい生活」を望んでいる人がいるとしたら、あなた自身も望んでいるか、望んでいないか。

出所) JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票



留置調査票 B 票

2019 年 1 月  
JGSS 2019 年度調査票 B 票

**「第 8 回 生活と意識についての国際比較調査」**

調査企画：筑波大学 JGSS 研究センター  
協賛：筑波大学社会科学部

---

最初に、あなたの自覚的な生活について、お聞きいたします。

Q1 あなたは、平均して 1 日にどのくらいテレビを見ますか。そのうち見たい番組だけを見たい (見たい)。(※見たい番組は)

NRTV  見たい  見たくない

Q2 あなたは、1 ヶ月に何回くらい車を運転しますか。(タクシー、レンタカーは除く) (※見たい番組は)

FGSREAD

|           |       |       |       |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1         | 2     | 3     | 4     |
| ほとんど運転しない | 1 回程度 | 2 回程度 | 3 回以上 |

Q3 あなたは、お気に入りの映画が観たいと思いませんか。(※見たい番組は)

FGSREADP

|      |         |         |      |         |
|------|---------|---------|------|---------|
| 1    | 2       | 3       | 4    | 5       |
| ほぼ毎日 | 週 1 回程度 | 週 2 回程度 | ほとんど | まったく観ない |

Q4 あなたは、携帯電話 (スマホ) やパソコンを利用して、誰かのことをよく知りたっていますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTALK A 携帯電話 (スマホ) での連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX B 携帯電話 (スマホ) でのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX C パソコンでのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

Q5 あなたは、定期的に運動やスポーツ (ジョギング、水泳、健康など) を行っていますか。

FGSMPORT

|          |          |          |          |         |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1        | 2        | 3        | 4        | 5       |
| 週に 1 回以上 | 週に 1 回程度 | 月に 1 回程度 | 年に 1 回程度 | ほとんどしない |

Q6 あなたは、お気に入りの映画で旅行 (仕事以外で旅行) をしますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTVP A 国内旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMTVP B 海外旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

2019 年 1 月  
JGSS 2019 年度調査票 B 票

**「第 8 回 生活と意識についての国際比較調査」**

調査企画：筑波大学 JGSS 研究センター  
協賛：筑波大学社会科学部

---

最初に、あなたの自覚的な生活について、お聞きいたします。

Q7 あなたは、平均して 1 日にどのくらいテレビを見ますか。そのうち見たい番組だけを見たい (見たい)。(※見たい番組は)

NRTV  見たい  見たくない

Q8 あなたは、1 ヶ月に何回くらい車を運転しますか。(タクシー、レンタカーは除く) (※見たい番組は)

FGSREAD

|           |       |       |       |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1         | 2     | 3     | 4     |
| ほとんど運転しない | 1 回程度 | 2 回程度 | 3 回以上 |

Q9 あなたは、お気に入りの映画が観たいと思いませんか。(※見たい番組は)

FGSREADP

|      |         |         |      |         |
|------|---------|---------|------|---------|
| 1    | 2       | 3       | 4    | 5       |
| ほぼ毎日 | 週 1 回程度 | 週 2 回程度 | ほとんど | まったく観ない |

Q10 あなたは、携帯電話 (スマホ) やパソコンを利用して、誰かのことをよく知りたっていますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTALK A 携帯電話 (スマホ) での連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX B 携帯電話 (スマホ) でのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX C パソコンでのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

Q11 あなたは、定期的に運動やスポーツ (ジョギング、水泳、健康など) を行っていますか。

FGSMPORT

|          |          |          |          |         |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1        | 2        | 3        | 4        | 5       |
| 週に 1 回以上 | 週に 1 回程度 | 月に 1 回程度 | 年に 1 回程度 | ほとんどしない |

Q12 あなたは、お気に入りの映画で旅行 (仕事以外で旅行) をしますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTVP A 国内旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMTVP B 海外旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

出所) JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票 B 票

2019 年 1 月  
JGSS 2019 年度調査票 B 票

**「第 8 回 生活と意識についての国際比較調査」**

調査企画：筑波大学 JGSS 研究センター  
協賛：筑波大学社会科学部

---

最初に、あなたの自覚的な生活について、お聞きいたします。

Q13 あなたは、平均して 1 日にどのくらいテレビを見ますか。そのうち見たい番組だけを見たい (見たい)。(※見たい番組は)

NRTV  見たい  見たくない

Q14 あなたは、1 ヶ月に何回くらい車を運転しますか。(タクシー、レンタカーは除く) (※見たい番組は)

FGSREAD

|           |       |       |       |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1         | 2     | 3     | 4     |
| ほとんど運転しない | 1 回程度 | 2 回程度 | 3 回以上 |

Q15 あなたは、お気に入りの映画が観たいと思いませんか。(※見たい番組は)

FGSREADP

|      |         |         |      |         |
|------|---------|---------|------|---------|
| 1    | 2       | 3       | 4    | 5       |
| ほぼ毎日 | 週 1 回程度 | 週 2 回程度 | ほとんど | まったく観ない |

Q16 あなたは、携帯電話 (スマホ) やパソコンを利用して、誰かのことをよく知りたっていますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTALK A 携帯電話 (スマホ) での連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX B 携帯電話 (スマホ) でのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX C パソコンでのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

Q17 あなたは、定期的に運動やスポーツ (ジョギング、水泳、健康など) を行っていますか。

FGSMPORT

|          |          |          |          |         |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1        | 2        | 3        | 4        | 5       |
| 週に 1 回以上 | 週に 1 回程度 | 月に 1 回程度 | 年に 1 回程度 | ほとんどしない |

Q18 あなたは、お気に入りの映画で旅行 (仕事以外で旅行) をしますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTVP A 国内旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMTVP B 海外旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

2019 年 1 月  
JGSS 2019 年度調査票 B 票

**「第 8 回 生活と意識についての国際比較調査」**

調査企画：筑波大学 JGSS 研究センター  
協賛：筑波大学社会科学部

---

最初に、あなたの自覚的な生活について、お聞きいたします。

Q19 あなたは、平均して 1 日にどのくらいテレビを見ますか。そのうち見たい番組だけを見たい (見たい)。(※見たい番組は)

NRTV  見たい  見たくない

Q20 あなたは、1 ヶ月に何回くらい車を運転しますか。(タクシー、レンタカーは除く) (※見たい番組は)

FGSREAD

|           |       |       |       |
|-----------|-------|-------|-------|
| 1         | 2     | 3     | 4     |
| ほとんど運転しない | 1 回程度 | 2 回程度 | 3 回以上 |

Q21 あなたは、お気に入りの映画が観たいと思いませんか。(※見たい番組は)

FGSREADP

|      |         |         |      |         |
|------|---------|---------|------|---------|
| 1    | 2       | 3       | 4    | 5       |
| ほぼ毎日 | 週 1 回程度 | 週 2 回程度 | ほとんど | まったく観ない |

Q22 あなたは、携帯電話 (スマホ) やパソコンを利用して、誰かのことをよく知りたっていますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTALK A 携帯電話 (スマホ) での連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX B 携帯電話 (スマホ) でのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMPNEIX C パソコンでのメール連絡  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

Q23 あなたは、定期的に運動やスポーツ (ジョギング、水泳、健康など) を行っていますか。

FGSMPORT

|          |          |          |          |         |
|----------|----------|----------|----------|---------|
| 1        | 2        | 3        | 4        | 5       |
| 週に 1 回以上 | 週に 1 回程度 | 月に 1 回程度 | 年に 1 回程度 | ほとんどしない |

Q24 あなたは、お気に入りの映画で旅行 (仕事以外で旅行) をしますか。

(注：1. 誰か、2. 誰か、3. 誰か、4. 誰か、5. 誰か、6. 誰か、7. 誰か、8. 誰か、9. 誰か、10. 誰か)

FGSMTVP A 国内旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

FGSMTVP B 海外旅行  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

出所) JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票B票

Q17 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

XLVEVEY

|         |      |           |       |          |
|---------|------|-----------|-------|----------|
| 1 非常に汚い | 2 汚い | 3 どちらでもない | 4 きれい | 5 非常にきれい |
|---------|------|-----------|-------|----------|

Q18 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

WLLIVE

|         |      |           |       |          |
|---------|------|-----------|-------|----------|
| 1 非常に汚い | 2 汚い | 3 どちらでもない | 4 きれい | 5 非常にきれい |
|---------|------|-----------|-------|----------|

Q19 この 10～15 年の間に、あなたの健康状態はどのくらい変わりましたか。(40 未満は 100%)

OPCECDA

|        |         |           |           |          |
|--------|---------|-----------|-----------|----------|
| 1 良くない | 2 悪くはない | 3 悪くなりました | 4 良くなりました | 5 全く変わらな |
|--------|---------|-----------|-----------|----------|

Q20 質問と一緒にすべて、あなたの健康状態はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPFFNEX

|         |      |           |       |          |
|---------|------|-----------|-------|----------|
| 1 非常に汚い | 2 汚い | 3 どちらでもない | 4 きれい | 5 非常にきれい |
|---------|------|-----------|-------|----------|

Q21 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|         |      |           |       |          |
|---------|------|-----------|-------|----------|
| 1 非常に汚い | 2 汚い | 3 どちらでもない | 4 きれい | 5 非常にきれい |
|---------|------|-----------|-------|----------|

Q22 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|         |      |           |       |          |
|---------|------|-----------|-------|----------|
| 1 非常に汚い | 2 汚い | 3 どちらでもない | 4 きれい | 5 非常にきれい |
|---------|------|-----------|-------|----------|

Q23 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|         |      |           |       |          |
|---------|------|-----------|-------|----------|
| 1 非常に汚い | 2 汚い | 3 どちらでもない | 4 きれい | 5 非常にきれい |
|---------|------|-----------|-------|----------|

Q24 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|         |      |           |       |          |
|---------|------|-----------|-------|----------|
| 1 非常に汚い | 2 汚い | 3 どちらでもない | 4 きれい | 5 非常にきれい |
|---------|------|-----------|-------|----------|

ここからは、健康状態についてあなたの健康を問うかかります。

Q25 以下の情報は、個人や家族の健康について、どのくらい健康な状態にいますか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q26 健康的な生活を送る、健康的な生活を送るまでの生活習慣はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q27 「健康は、脳卒中や心臓病と最も関連のある健康状態のリスクを減らすために、健康を改善するために、どのくらい健康な状態にいますか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q28 健康は、脳卒中や心臓病と最も関連のある健康状態のリスクを減らすために、健康を改善するために、どのくらい健康な状態にいますか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q29 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q30 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q31 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q32 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

OPPCFCA

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票B票

Q29 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q30 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q31 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q32 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q33 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q34 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q35 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q36 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q37 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q38 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q39 あなたの住む地域の環境はどのくらいですか。(40 未満は 100%)

MEMPHIS

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

ここからは、心身の健康についてお聞きします。

Q36 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q37 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q38 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q39 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q40 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q41 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q42 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q43 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q44 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

Q45 あなたの健康状態は、どのくらいですか。

SPFLCHD

|   |   |   |   |   |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
|---|---|---|---|---|

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票







留置調査票 B 票

ここからは、人材育いや地域づくりの推進の推進についてお聞きします。  
Q80-1 過去1年間、必要に応じて職員の確保に努めたことがありますか。

LECON 1 是 2 否

Q80-2 必要と判断された場合は、その理由を以下の項目から選んでください。  
LECONFL 1 人材不足 LECONFR 2 求人  
LECONCL 3 その他(理由) LECONCR 4 その他(理由)

Q81-1 過去1年間、必要に応じて職員の確保に努めたことがありますか。  
FEMP 1 是 2 否

Q81-2 必要と判断された場合は、その理由を以下の項目から選んでください。  
FEMPFL 1 人材不足 FEMPPR 2 求人  
FEMPCCL 3 その他(理由) FEMPCR 4 その他(理由)

Q82-1 過去1年間、必要に応じてその他の人材に頼ったことがありますか。  
OTM 1 是 2 否

Q82-2 必要と判断された場合は、その理由を以下の項目から選んでください。  
OTMFL 1 人材不足 OTMFR 2 求人  
OTMCL 3 その他(理由) OTMCR 4 その他(理由)

Q83-1 一般的に、人は従事できる仕事があります。それとも、人材育いや地域づくりの推進に、できる人が少ない仕事がありますか。  
CONTRSET 1 ほとんどの場合、従事できる  
2 多い場合は、従事できる  
3 多い場合は、従事しにくい  
4 ほとんどの場合、従事しにくい

Q84 あなたが住んでいる地域で、次の問題についての程度を教えてください。  
CONMAP A 天候問題  
CONMAP B 治安問題  
CONMAP C 騒音問題  
CONMAP D 自然環境

Q85 あなたが住んでいる地域(または市内全域)の状況についてお聞きします。以下のことはどの程度当てはまりますか。それ以外の理由をお書きください。  
CONPSEX A 100%の子供を養育している  
CONPFD B 高齢者ばかりで、若者がいない  
CONPWF C 公共施設(公園、図書館、公民館など)が足りない  
CONPSAFE D 安心して暮らすことができない  
CONPETHN E 国籍が異なる人が多く住んでいる  
CONPBLK F 差別を受けている

ここからは、健康問題に関するあなたの考えや行動についてお聞きします。  
Q86 健康を改善するために、あなたが試みたことはありますか。  
FMAPFL A 定期的な検診  
FMAPRD B 心の持ち直し  
FMAPLT C 関係者

Q87 あなたは、次のことを試みたことがありますか。  
FALKBTH A 健康と親身・自分自身  
FALKBSD B ネットワーク、オンライン  
FALBATH C 自然の中で過ごす(森林浴、園・河川など)  
FALKPET D ペットを飼育する  
FALKEAT E 食糧(野菜、果物など)  
FALMISC F 音楽を聴く、歌をうたう

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票 B 票

Q88 あなたは、二重労働を働きたいと考えることがありますか。  
EJULFP 1 是 2 否

Q89 あなたは過去1年間に、オンラインで健康診断を受けたことがありますか。  
AFLVGG 1 是 2 否

Q90 あなたは、昨年、健康診断を受けたことがなかった場合に、その理由を教えてください。  
FEARNFLU 1 健康に心配した  
2 忙しかった  
3 余裕がなかった  
4 その他(理由)

Q91 2019年以降、あなたがオンラインで健康診断をしたことがありますか。  
BPCFLU 1 是 2 否

Q92 2019年以降、あなたが一回以上受けているかオンラインで健康診断をしたことがありますか。  
FPCFLU 1 是 2 否

Q93 あなたは、健康にわたる心身の健康・福祉や活動のためにケアが必要かどうかを、(あなた自身)に感じておられることがありますか。  
CHNDFF 1 是 2 否

Q94 あなたは、その必要感の大きさを教えてください。  
CAGUFP 1 是 2 否

Q95 あなたは健康の管理に力をつけていますか。  
WALSTARD A 必要なことで、自分自身  
WALTHMD B 必要なことで、自分自身  
WALFRON C 必要なことで、他人に頼る

健康問題の解決、試みをお聞きします。報告の調査員にお話しください。  
WEIGHT (Q95-1) あなたは健康の管理に力をつけていますか。  
WEIGHT (Q95-2) あなたは健康の管理に力をつけていますか。

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

## 2)利用申請書

## 利用申請書

|  |           |
|--|-----------|
| <b>JGSS 調査データ 利用申請書</b>  |           |
| 京大社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター<br>SSJデータアーカイブ部  |           |
| 所属 (大学・学部・学科または所属機関・院派を明記)<br>_____  |           |
| 職名/学年  | 〒〒〒       |
| 所属   | _____     |
| 下記の調査データの利用について、 <input type="checkbox"/> 年 CD-ROM または <input type="checkbox"/> CD-ROM 貸借料を添えて申請します。     |           |
| 申請日 _____ 年 _____ 月 _____ 日  | 氏名 _____  |
| 調査番号 _____   | 調査名 _____ |
| _____  | _____     |
| _____  | _____     |
| *調査番号、調査名の欄が不足する場合は、別紙記載で資料館付可也。   |           |
| 利用目的 <input type="checkbox"/> 欄にチェックを入れてください   |           |
| <input type="checkbox"/> 研究 (利用期間は無制限)<br>⇒ 2ページ目の <b>誓約書</b> を併せて提出してください。                              |           |
| <input type="checkbox"/> 教育 (利用期間はデータ提供日より1年)<br>⇒ 3ページ目の <b>誓約書</b> と4ページ目の <b>受講者リスト</b> を併せて提出してください。 |           |
| 連絡先 (E-mailは必須、電話・FAX番号の記入は任意)<br>E-mail: _____ Tel: _____ Fax: _____                                    |           |

1

|   |  |
|---|--|
| <b>誓約書 (JGSS 研究用)</b>   |  |
| 1. 提供された調査データは、学術目的での二次分析にのみ利用します。<br>個別データの複製権を除き、個々の調査対象を特定する目的は行いません。提供された調査データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には提供しません。   |  |
| 2. 調査に関する場合は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、個別者に直接行いません。  |  |
| 3. 二次分析の結果を発表する際は、調査データについて、 <b>SSJデータアーカイブと</b> ともに提供された <b>license</b> に記載されている調査名を必ず併記して、調査データの出自を明記します。   |  |
| 4. 論文等を発表した場合、利用権限書をSSJデータアーカイブに提出します。その際、当該論文等も添付します。  |  |
| 5. その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。   |  |
| 6. 提供された調査データ等の利用により何らかの利益を得たとしても、権利者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。  |  |
| 利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。 (署名または捺印)<br>氏名 _____ 印 _____  |  |
| 共同利用者 (申請書以外に利用者がいる場合、漏れがない場合、別紙記載) (署名または捺印)<br>所属 (大学・学部・学科または所属機関・院派を明記)<br>職名又は学年 _____ 氏名 _____ 印 _____<br>所属 (大学・学部・学科または所属機関・院派を明記)<br>職名又は学年 _____ 氏名 _____ 印 _____<br>所属 (大学・学部・学科または所属機関・院派を明記)<br>職名又は学年 _____ 氏名 _____ 印 _____<br>担当と捺印がともに施されている場合、再提出を要することがあります。 |  |
| 申請者が大学院生 (または大学の学部学生) の場合、以下の欄に <b>指導教員(指導または助産)の氏名</b> が必要で、指導教員氏名・捺印 _____ 所属 (大学・学部・学科を明記) _____ 職名 _____ 印 _____  |  |
| Tel _____ Fax _____ E-mail _____  |  |
| <small>* 希望が難しい、早急の入浴が必要、健康等の異常時等にご注意のことです。 「論文等」が印刷されると同時にデータの提供が開始されます。 「論文等」を印刷したのちに、提出のあり論文等は、SSJデータアーカイブの事務局に届けていただきます。 また、論文等のタイトル、執筆年等と、SSJデータアーカイブにおける当該調査の「調査」ページで関連論文として紹介されます。</small>   |  |

出所)JGSS 研究センター ウェブサイト

## 利用申請書

|   |  |
|---|--|
| <b>誓約書 (JGSS 教育用)</b>   |  |
| 1. 提供された調査データは、学術目的での二次分析にのみ利用します。<br>個別データの複製権を除き、個々の調査対象を特定する目的は行いません。提供された調査データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には提供しません。   |  |
| 2. 調査に関する場合は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、個別者に直接行いません。  |  |
| 3. 二次分析の結果を発表する際は、調査データについて、 <b>SSJデータアーカイブと</b> ともに提供された <b>license</b> に記載されている調査名を必ず併記して、調査データの出自を明記します。   |  |
| 4. 論文等を発表した場合、利用権限書をSSJデータアーカイブに提出します。その際、当該論文等も添付します。  |  |
| 5. その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。   |  |
| 6. 提供された調査データ等の利用により何らかの利益を得たとしても、権利者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。  |  |
| 利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。 (署名または捺印)<br>氏名 _____ 印 _____  |  |
| 共同利用者 (申請書以外に利用者がいる場合、漏れがない場合、別紙記載) (署名または捺印)<br>所属 (大学・学部・学科または所属機関・院派を明記)<br>職名 _____ 氏名 _____ 印 _____<br>所属 (大学・学部・学科または所属機関・院派を明記)<br>職名 _____ 氏名 _____ 印 _____<br>所属 (大学・学部・学科または所属機関・院派を明記)<br>職名 _____ 氏名 _____ 印 _____<br>担当と捺印がともに施されている場合、再提出を要することがあります。 |  |
| E-mail _____ Tel _____ Fax _____  |  |

3

|   |                |
|---|----------------|
| <b>受講者リスト</b>   |                |
| 申請日 _____   | 所属 (所属者) _____ |
| 提供された調査データの利用について、 <b>学術目的での二次分析にのみ利用します。</b>   |                |
| 1. 提供された調査データは、学術目的での二次分析にのみ利用します。<br>個別データの複製権を除き、個々の調査対象を特定する目的は行いません。提供された調査データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には提供しません。   |                |
| 2. 調査に関する場合は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、個別者に直接行いません。  |                |
| 3. 二次分析の結果を発表する際は、調査データについて、 <b>SSJデータアーカイブと</b> ともに提供された <b>license</b> に記載されている調査名を必ず併記して、調査データの出自を明記します。   |                |
| 4. 論文等を発表した場合、利用権限書をSSJデータアーカイブに提出します。その際、当該論文等も添付します。  |                |
| 5. その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。   |                |
| 6. 提供された調査データ等の利用により何らかの利益を得たとしても、権利者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。  |                |
| 学術目的での二次分析にのみ利用します。<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____<br>氏名 _____ 印 _____ |                |

4

出所)JGSS 研究センター ウェブサイト

### 3) 調査会社への指示書・データクリーニングに関する指示書

#### 調査会社への指示書

**JGSS-2010 調査実施・データ処理に関する調査会社への依頼**

1. 前回調査からの主な変更点  
前回の調査（2008年10月に実施した JGSS-2008）からの変更点は特になし。

2. 変更点ではないが、留意すべき JGSS の特長  
前回調査からの変更ではないですが、中央調査社が行っている他の調査と JGSS との異なる点を以下に挙げます。

A. 調査票について、家庭世帯の世帯員を 10 ページと 11 ページの世帯員 1 世帯にわたって、配偶者→対象者の文種→子ども→他の同居家族→一時的同居家族の順で尋ねている。対象者と一緒に暮らしている同居家族員の人数が、「別居している配偶者」+「別居している文種」+「別居している子ども」+「別居しているその他の家族」の人数と一致するかどうか、確認を求めている。

B. 抽出票は、前回調査と同様、各層の並び順ごとに異なる抽出方法を組み合わせて設定されている。

C. いかなる欠票理由でも手戻票を一切用いない。

D. 訪問日時を記録する（面接票 1 ページ目）。対象者と接触できるまでの全ての訪問日時を記録する。

E. 文書調査票を用いない。代わりに、面接票 2 ページ目に文書調査票を記録し、訪問日時を記録（面接票 1 ページ目）と合わせて、データを抽出することを依頼する。

F. 訪問住所以外の記述がない調査票も抽出する。

G. 対象者名簿について、訪問回数に記入欄を添える。要約化する。

H. 従来記録していた「従業員実数」（各世帯の従業員の実数）の作成は、必要ない。

I. 1 人の対象者に接触ができるまで「4 月以内の訪問」を行うという条件を課す。

J. 調査の進捗状況、半額（調査カード 200 両分）を対象者依頼文に添付し、先渡りする。残り（調査カード 200 両分）は、調査に協力した対象者へ後渡りする。ペンセットは、調査に協力した対象者へ、適宜なタイミングで渡す。

K. 調査の進捗方法以外に、対象者への協力を得やすくするため、下記の方面を行なう。

- 対象者依頼文以外に、調査の説明や結果を提示した A3 葉書（A4 色刷印刷のパンフレット）を封入する。依頼文は封入しません。パンフレットは 2 つ折りにして、封筒に入れる。
- 封筒の色を統一（ピンクなど）。送付の封筒とは異なる、すぐには使えないようにする。
- 封筒の切手は、普通切手ではなく、記念切手を用いる。100 円切手がないので、40 円の記念切手と 40 円の普通切手の組合せ、110 円の記念切手と 10 円の普通切手の組合せ等にする。

1. 対象者名簿の一部を変更する。個人情報保護法制定以降、各層の調査に対する

自身体験の対応が懸念されるとともに、標準化水準から作成基本方針への移行がもたせているので、全世帯の世帯員の抽出と、その並び順に関する情報を、対象者名簿の両面に記入し、実調査中の情報を抽出してもらう。また、今回調査では、留意票が 2 種類あるので、その情報を加える。さらに、欠票状況も加える。

X. 対象者 A とその同居家族への振り振り方は、原則として次の通りとし、対象者名簿に振り振りした形で表示する。1) 調査地点番号が多数の場合は、A001-1 の順序で対象者に振り振りする。2) 調査地点番号が多数の場合は、A011-1 の順序で対象者に振り振りする。

X. 対象者本人の年齢は「12 月 31 日現在の」年齢だが、対象者以外の（配偶者、親、子ども、その他の家族等）の年齢は、対象者が家族成員の年齢を年齢を把握していないことを考慮して、調査時点の年齢にする。

3. 抽出に関する依頼  
抽出に関しては、調査員に抽出票の集計を依頼させるとともに、特に以下の点に留意ください。

A. 年齢を問わないので、対象者の年齢の差を間違えて訂正した場合は、代わりにいない。訂正間違えのないよう、特に調査員に注意を要す。

B. 自身体験による抽出票などの場合における、住所等の抽出方法に関する指示は、**別紙(1)**を参照する。

C. 各層の並び順は、「抽出票」以外の手続的な並び順の対応については、抽出票に細かく記載してあるので、それに従う。調査員だけで住所が不明な抽出票については、中央調査社の支店や本部の協力が必要になっている。注意を要す。かつ、調査地点があまり拡大されることがないように工夫している。

4. 実調査時の調査票への指示に関する依頼  
実調査時においては、調査員に調査票の集計を依頼させるとともに、特に以下の点について注意を要してください。

A. 面接票において、回答者が回答を拒否した（「ノーマント」）状態については、調査員が質問を間違えて確認してしまっただけではないことを明らかにするために、「ノーマント」と記入するよう調査員に指示する。

B. 調査 - 調査の記述の仕方に関しては、**別紙(2)**に従って調査員および支店員に指示を要する。

C. 調査票の 3 ページ目より後ろに 100 歳までの年齢を記入している。年齢も特定する際には、これをチェックする。

5. 専業主婦における訪問回数のチェックに関する依頼  
面接 - 実調査中に行っている場合のみを回収票とし、それ以外は無視する。ただし、欠票についても面接票の情報は必要なので、調査員は欠票も含めたすべての調査票を抽出させる。欠票の「留意票」は、支店へ送付していただく。

各支店における調査票の回収時には、全体の記入漏れをチェックするとともに、特に以

出所) JGSS 研究センター 提供資料

#### 調査会社への指示書

下の点に関するチェックを徹底してください。ミスが見つかった場合、調査員に連絡をとり可能な限り修正を加えてください。

A. 面接票での並び順に間違いがないかどうか、**別紙(1)**フローシートを参照しながらチェックする。

B. 調査 - 実調査に関する自由記述が十分かどうか、**別紙(2)**に詳しいチェックを徹底し、可能な場合は十分な協力を支店員で確保する。

C. 世帯の総世帯員数（面接票世帯員リスト）の記入漏れをチェックし、漏れがあった場合には、コードが押印できない状態になっている場合には、調査員に確認し、可能な限り修正。調査員が「訂正の旨・内容」をコードしている場合に限りしては、**別紙(2)**のよう正しいコードを参照し、コードを当てはねることができているものに応じてなおす（別紙の記載の部分が調査票にはないコードである。特定の世帯の総世帯員について「ノーマント」の場合は、コードを「000」とする。

4. 自由記述の入力に関する依頼  
自由記述の入力およびコーディングに関しては、以下のとおり依頼します。

A. 面接票の調査 - 実調査に関する自由記述は、従来どおし他の自由記述とは別枠で別紙に添付する。入力票には、**別紙(2)**によって作業を進めるように指示を出す。基本は、調査票の記述を一字一句そのまま入力することであり、指示以外に内容を解釈して省略や置き換えを行うことは認められない。また、入力に際しては、ホキホキや鉛筆を含めてすべて鉛筆で入力しなければならない。この指示に該当する自由記述は面接票の下記の範囲である。

[面接票]

- 問 6 本人実働実業
- 問 7 本人実働実業
- 問 21 配偶者実働実業
- 問 24 配偶者実働実業
- 問 15 父親職業
- 問 16 本人実働実業

B. 以下の範囲については、自由記述の内容をコーディングすることも依頼する。以下に示されていない自由記述については、入力の必要はない。

[面接票]

- 問 1-2 世帯の状況「その他」
- 問 3-2 本人実働の依頼「その他の依頼」
- 問 20-2 配偶者の世帯の状況「その他」
- 問 22-2 配偶者実働の依頼「その他の依頼」
- 問 30-2 一時的同居の世帯員「その他」

- 問 30-1 収入額「その他」

- 問 30-2 中心となる収入額「その他」

- 問 44-2 父親の依頼「その他の依頼」

- 問 14-2 本人実働の依頼「その他の依頼」

[留意票]

- 問 2-2 世帯へ行ったなかった理由「その他」
- 問 1-1 世帯の世帯員「その他」
- 問 1-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 6 夫婦状況「その他の状況」
- 問 7 世帯の世帯員「その他」
- 問 15-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 16-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 20-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 21-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 22-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 23-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 24-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 25-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 26-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 27-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 28-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 29-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 30-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 31-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 32-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 33-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 34-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 35-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 36-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 37-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 38-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 39-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 40-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 41-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 42-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 43-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 44-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 45-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 46-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 47-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 48-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 49-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 50-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 51-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 52-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 53-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 54-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 55-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 56-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 57-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 58-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 59-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 60-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 61-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 62-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 63-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 64-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 65-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 66-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 67-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 68-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 69-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 70-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 71-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 72-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 73-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 74-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 75-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 76-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 77-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 78-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 79-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 80-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 81-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 82-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 83-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 84-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 85-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 86-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 87-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 88-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 89-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 90-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 91-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 92-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 93-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 94-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 95-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 96-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 97-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 98-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 99-2 世帯の世帯員「その他」
- 問 100-2 世帯の世帯員「その他」

[注記：赤字の箇所は、調査票が最終確定してから確認]

7. コーディングに関する依頼  
コーディングに関しては、以下の点を特に依頼します。

A. 付録や多量回答に対する無回答 - 無回答などについては、**別紙(3)**を参照し、**別紙(4)**のとおり処理する。

B. 世帯の世帯員、自由記述のうち「世帯の世帯員」に関しては、コーディングも依頼する（コード番号は**別紙(7)**を参照）。

C. 「世帯の世帯員」が 3 人以上の場合の具体的な記述は、書かれているそのままの人数をコーディングする。人数以外の書き方（「多ければ多いほどよい」など）がされている場合は、無回答とする。

8. クリーニングに関する依頼  
クリーニングに関しては、以下の点を特に依頼します。

A. 調査員による回答の変更理由、支店のチェックで変更した箇所とデータ上で世帯の世帯員が変更した箇所の違いがわかるように、違う色のペンで修正箇所を修正する。

B. 家族関係のデータに関しては、若いものがないケースがありうるので、変更は指示しない。検閲があるものは、面接票の家族ページと家族に関する世帯員ページをコピーし抽出部分と修正箇所を記入して JGSS 研究センターへ発送する。

出所) JGSS 研究センター 提供資料

## 調査会社への指示書

- ⑩ コンピュータ上のログファイル・チェックに関しては、少なくとも無断(無)の依頼内容について、事前がないかどうかをチェックし、必要に応じてダウンロードを行う。前記調査の結果などを踏まえて、さらにチェックが必要と思われる箇所があれば、その箇所についてもチェックおよびダウンロードを依頼する。ログファイル・チェックの結果、多数のケースについてダウンロードが必要となった箇所については、今後調査の改善が必要となるため、簡単な文書で報告するように依頼する(「多数」の基準は全体の5%以上を越える場合とする)。

### 9. 調査員による経過防止に関する依頼

調査員による経過防止の増進を図るために、以下のチェックを依頼します。

- A. 調査員が少人数に対し、事後的に集訓、電話などで、実際に調査がなされたかどうかを確認する。確認方法の詳細については、中央調査会社が調査行っている方法に任せる。ただし、その方法および結果に関する報告を必要で提出することを依頼する。

### 10. 調査の実施状況に関する資料提出の依頼

調査の実施状況に関して、可能な範囲で以下の資料を提出することを依頼します。

- A. 調査員の年齢・性別年数・性別・地点等の情報。  
 B. 支那及び調査員への指示方法の手続き及びその管理の状況を示した文書  
 C. 入力データの正確性を確認する手続き及びその管理の状況を示した文書  
 D. 資料集納の一部の処理を前に参照し、調べられる場合は、集納内容と参照先の会社名、住所を明記し、書面にて承認を得る。

### 11. 納品依頼一覧

最終的に以下の納品を依頼します。

| 納品を依頼するファイル・資料名                     |
|-------------------------------------|
| 1 回収票の最終集約データファイル                   |
| 2 回収票の設置票データファイル                    |
| 3 回収票の最終集約票                         |
| 4 回収票の設置票集約                         |
| 5 回収票の最終集約データ(訪問記録)                 |
| 6 次票の最終集約データ(訪問記録+次票回収の記録)          |
| 7 次票の最終集約票(資料のみ必要、資料のみ送附されていなければ可)  |
| 8 回収票の基準報告                          |
| 9 職業・産業区分の自由記述ファイル                  |
| 10 その他の自由記述ファイル(=別シート含む)            |
| 11 ログファイル・チェックで多数のダウンロードが必要だった箇所の報告 |
| 12 調査員による経過防止のためのチェックに関する結果報告       |
| 13 調査員に関する情報のファイル                   |
| 14 その他の実施状況の情報を示す資料(前述の項目 10-5~10)  |
| 15 全抽出地点の正確の集約と回収率の集約(対象業者簿に記載済みあり) |
| 16 地点別回収率一覧                         |

以上、どうぞよろしくお願ひ申し上げます。





非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|        |     |         |                       |
|--------|-----|---------|-----------------------|
| 問 42-2 | 4   | 1-4,7   | その他の具体的な記述            |
| 問 44   | 4   | 1-4,7   | 「就業中の労働者について調査した人」を除く |
| 問 47   | 2   | 1,2     | 高卒中の人を除外              |
| 問 48   | 2   | 1,2     | 高卒中の人を除外              |
| 問 49   | 1-2 | 3       | 問 47-1-1 参照           |
| 問 52-1 | 2   | 1,2-7   | 問 47-2                |
| 問 52-2 | 4   | 1-5,7   | その他の具体的な記述            |
| 問 53   | 4   | 1-5     | その他の具体的な記述            |
| 就業形態   |     |         |                       |
| 問 54   | 1   | 1       | 問 52-1, 52-2          |
| 問 55   | 1   | 1, 2    | 問 52-1                |
| 問 56   | 3   | 1-5,7   | その他の具体的な記述            |
| 問 57   | 3   | 1-6     | その他の具体的な記述            |
| 問 58   | 3   | 1-6,7,9 | 「その他の職業」の具体的な記述       |
| 問 59   | 3   | 1-6,7,9 | 「その他の職業」の具体的な記述       |
| 問 60   | 1   | 2       | 問 52-1                |
| 問 61   | 3   | 1-6     | 子どもを養育する人数            |
| 問 62   | 6,7 | 1-6     | 問 52-1                |
| 問 63   | 3   | 1-6     | その他の具体的な記述            |
| 問 64   | 3   | 1-6,8   | その他の具体的な記述            |
| 問 65   | 1,2 | 3       | 問 52-1, 52-2          |
| 問 66   | 1,2 | 3       | 問 52-1, 52-2          |
| 問 67   | 1,2 | 3       | 問 52-1, 52-2          |
| 問 68   | 1-2 | 3       | 問 52-1, 52-2          |
| 問 69   | 1-2 | 3       | 問 52-1, 52-2          |
| 問 70   | 3   | 1-6     | その他の具体的な記述            |

|      |    |       |            |
|------|----|-------|------------|
| 問 71 | 4  | 1-5,8 | その他の具体的な記述 |
| 問 72 | 3  | 2,3   | 問 62       |
| 問 73 | 10 | 3-6   | その他の具体的な記述 |
| 問 74 | 3  | 2,3   | 問 62       |
| 問 75 | 7  | 3-6   | その他の具体的な記述 |
| 問 76 | 3  | 2,3   | 問 62       |
| 問 77 | 7  | 3-6   | その他の具体的な記述 |
| 問 78 | 3  | 2,3   | 問 62       |
| 問 79 | 7  | 3-6   | その他の具体的な記述 |
| 問 80 | 3  | 2     | 問 72       |

以下に示す通り、以下の職業の読み合わせは職種別以下で進められ、その中で最も近い職業を選択する。ここに示した職業から1つを選んで進めなければならず、他の職業を選択してはならないという意味ではない。先に示したように、実際の作業では、この職業別クリーニング作業の順序に従って進め、ここに示すのは、あくまで、実際の作業がどのような順序で行われるかの目安である。

|         |          |               |
|---------|----------|---------------|
| 業種別 1-1 | 業種別 10-3 | 処理            |
| 3       | 23 以外    | 業 10-3 を無回答に。 |
| 1,2     | 23       | 業 10-3 を無回答に。 |

|         |          |               |
|---------|----------|---------------|
| 業種別 1-1 | 業種別 10-4 | 処理            |
| 3       | 2 以外     | 業 10-4 を無回答に。 |
| 1-2     | 3        | 業 10-4 を無回答に。 |

|         |          |               |
|---------|----------|---------------|
| 業種別 1-1 | 業種別 10-5 | 処理            |
| 3       | 2 以外     | 業 10-5 を無回答に。 |
| 1       | 3        | 業 10-5 を無回答に。 |

|         |          |               |
|---------|----------|---------------|
| 業種別 1-1 | 業種別 10-6 | 処理            |
| 3       | 2 以外     | 業 10-6 を無回答に。 |
| 1       | 3        | 業 10-6 を無回答に。 |

|  |                |    |
|--|----------------|----|
| 業種別 1-4 (3年未満)                         | 業種別 1-5 (3年未満) | 処理 |
| 業 1-4 (3年未満) で作業する人も業 1-5 (3年未満) に含める。 | 業 1-4 を無回答に。   |    |

|         |         |  |
|---------|---------|--|
| 業種別 1-2 | 業種別 1-3 | 処理   |
| 2       | 2       | 業 1-2 を無回答に。ただし、業 1-3 の職業が1と記入した場合は、業 1-2 を1に。 |

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|                         |             |              |
|-------------------------|-------------|--------------|
| 業種別 1-3                 | 業種別 11      | 処理           |
| 1                       | 3           | 業 11 を無回答に。  |
| 2                       | 1, 2        | 業 1-3 を1に。   |
| 業種別 1-3                 | 業種別 11      | 処理           |
| 2                       | 3 以外        | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1-3                 | 業種別 11      | 処理           |
| 2                       | 3 以外        | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1-3                 | 業種別 11      | 処理           |
| 2                       | 3 以外        | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1-3                 | 業種別 11      | 処理           |
| 2                       | 3 以外        | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1-3                 | 業種別 11      | 処理           |
| 2                       | 3 以外        | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1-1                 | 業種別 11      | 処理           |
| 1, 6                    | 1           | 業 1-1 を無回答に。 |
| 業種別 1-1                 | 業種別 11      | 処理           |
| 1, 6                    | 12          | 業 11 を無回答に。  |
| 1, 6                    | 1           | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1-2                 | 業種別 11      | 処理           |
| 2, 3, 4, 5              | 1           | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1-4                 | 業種別 11      | 処理           |
| 1                       | 1           | 業 11 を無回答に。  |
| 業種別 1                   | 業種別 11      | 処理           |
| 1                       | 12 以外       | 業 11 を1に。    |
| 2                       | 12          | 業 1 を1に。     |
| 業種別 10 (年齢よりも早く働いていること) | 業種別 11      | 処理           |
| 業 10 で年齢よりも早く働いていること    | 業 11 を無回答に。 |              |

|        |            |                |
|--------|------------|----------------|
| 業種別 11 | 業種別 12     | 処理             |
| 1      | 1          | 業 12 を無回答に。    |
| 業種別 11 | 業種別 12-3   | 処理             |
| 1      | 2 以外       | 業 12-3 を無回答に。  |
| 業種別 11 | 業種別 12-3   | 処理             |
| 1      | 2 以外       | 業 12-3 を無回答に。  |
| 業種別 10 | 業種別 10-4   | 処理             |
| 1,5    | 22         | 業 10-4 を無回答に。  |
| 2-5    | 22 以外      | 業 10-4 を22に。   |
| 業種別 10 | 業種別 10-5   | 処理             |
| 1,6    | 22         | 業 10-5 を無回答に。  |
| 2-5    | 22 以外      | 業 10-5 を22に。   |
| 業種別 10 | 業種別 10-2   | 処理             |
| 1,6    | 記入がある      | 業 10-2 を無回答に。  |
| 業種別 10 | 業種別 10-2   | 処理             |
| 1,6    | 6          | 業 10-2 を無回答に。  |
| 2-5    | 4 以外       | 業 10-2 を4に。    |
| 業種別 10 | 業種別 10 配偶者 | 処理             |
| 1,3,4  | 15         | 業 10 配偶者を無回答に。 |
| 2,6,5  | 15 以外      | 業 10 配偶者を15に。  |
| 業種別 10 | 業種別 10-2   | 処理             |
| 1,5    | 6          | 業 10-2 を無回答に。  |
| 2-5    | 6 以外       | 業 10-2 を6に。    |
| 業種別 10 | 業種別 10-2   | 処理             |
| 1,5    | 9          | 業 10-2 を無回答に。  |
| 2-5    | 9 以外       | 業 10-2 を9に。    |

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|   |   |                |
|---|---|----------------|
| 変数群 19-1                                | 変数群 20-1  | 処理             |
| 3                                       | 23以外  | 値 20-1を23に。    |
| 1,2                                     | 23  | 値 20-1を無回答に。   |
| 変数群 19-1                                | 変数群 20-2  | 処理             |
| 3                                       | 3以外   | 変数群 20-2を3に。   |
| 1,2                                     | 3   | 変数群 20-2を無回答に。 |
| 変数群 21-1                                | 変数群 27  | 処理             |
| 3, 4                                    | 12  | 値 27を無回答に。     |
| 1, 2                                    | 1   | 値 27を無回答に。     |
| 変数群 27-2                                | 変数群 27  | 処理             |
| 4, 5, 6, 7                              | 1   | 値 27を無回答に。     |
| 変数群 27-4                                | 変数群 27  | 処理             |
| 1                                       | 1   | 変数群 27を無回答に。   |
| 変数群 28                                  | 変数群 28  | 処理             |
| 配偶者の勤務先数（問 28-1, 配偶者の勤務先数(問 28-2)のうち多い) | 変数群 28を無回答に。  |                |
| 変数群 29                                  | 変数群 30-2  | 処理             |
| 1                                       | 回答に配偶者が入っていない   |                |
| 変数群 30-1                                | 変数群 30-2  | 処理             |
| 3, 4                                    | 回答に「文書」を記入している  | 値 30-2を無回答に。   |
| 変数群 31-1と群 31-2～31-6                    | 処理  |                |
| 問 31-1の人数と群 31-2～31-6に記入されている人数が合わない    | どちらも回答に有効材料がない場合は、群 31-2～31-6を記入されたものとして、無記入層を無回答として処理。問 31-2～31-6の人数が、問 31-1の人数より多い場合は、問 31-1の人数を群 31-2の人数に合わせる。 |                |

3

|  |   |                |
|--|---|----------------|
| 変数群 32-1と群 32-2  | 処理  |                |
| 問 32-1で「1」を選択または「1」または「2」を選択した人が無回答に記入されている            | 値 32-2から当該の値を除外。  |                |
| 変数群 32-1と群 32-3  | 処理  |                |
| 問 32-1の人数と群 32-2に記入されている人数が合わない                        | どちらも回答に有効材料がない場合は、群 32-2を記入されたものとして、無記入層を無回答として処理。問 32-2の人数が、問 32-1の人数より多い場合は、問 32-1の人数を群 32-2の人数に合わせる。 |                |
| 変数群 33, 33-1, 33-2, 33-3, 33-4                         | 処理  |                |
| 問 33, 問 33-1, 問 33-2, 問 33-3, 問 33-4の人数と群 33-1の人数が合わない | 問 33-1の人数を群 33-1の人数に合わせる。   |                |
| 変数群 33   | 変数群 33-1  | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上)                                   | 0   | 変数群 33-1を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上)                                   | 3以外   | 変数群 33-1を3に。   |
| 変数群 33   | 変数群 33-2  | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上)                                   | 0   | 変数群 33-2を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上)                                   | 3以外   | 変数群 33-2を3に。   |
| 変数群 33   | 変数群 33-3  | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上)                                   | 0   | 変数群 33-3を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上)                                   | 3以外   | 変数群 33-3を3に。   |
| 変数群 33   | 変数群 33-4  | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上)                                   | 0   | 変数群 33-4を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上)                                   | 3以外   | 変数群 33-4を3に。   |

33

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|                      |          |                |
|----------------------|----------|----------------|
| 変数群 33               | 変数群 33-1 | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上) | 0        | 変数群 33-1を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上) | 3以外      | 変数群 33-1を3に。   |
| 変数群 33               | 変数群 33-2 | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上) | 0        | 変数群 33-2を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上) | 3以外      | 変数群 33-2を3に。   |
| 変数群 33               | 変数群 33-3 | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上) | 0        | 変数群 33-3を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上) | 3以外      | 変数群 33-3を3に。   |
| 変数群 33               | 変数群 33-4 | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上) | 0        | 変数群 33-4を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上) | 3以外      | 変数群 33-4を3に。   |
| 変数群 33               | 変数群 33-5 | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上) | 0        | 変数群 33-5を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上) | 3以外      | 変数群 33-5を3に。   |

33

|   |   |                |
|---|---|----------------|
| 変数群 33  | 変数群 33-1  | 処理             |
| 回答者が「1」以上の(合計が「1」以上)                                      | 0   | 変数群 33-1を無回答に。 |
| 回答者が「0」以上の(合計が「1」以上)                                      | 3以外   | 変数群 33-1を3に。   |
| 変数群 33-1と群 33-2   | 処理  |                |
| 問 33-1の人数と群 33-2に記入されている人数が合わない                           | どちらも回答に有効材料がない場合は、群 33-2を記入されたものとして、無記入層を無回答として処理。問 33-2の人数が、問 33-1の人数より多い場合は、問 33-1の人数を群 33-2の人数に合わせる。 |                |
| 変 34-1と群 34-1, 34-2, 34-3, 34-4, 34-5                     | 処理  |                |
| 問 34-1で記入されている回答者が問 34-1, 34-2, 34-3, 34-4, 34-5の回答と一致しない | 当該の回答者が記入されている場合は、問 34-1の人数を問 34-1の人数に合わせる。   |                |
| 変数群 34-1と群 34-2   | 処理  |                |
| 問 34-1で記入されている回答者が問 34-2で記入されていない                         | 問 34-1の人数を問 34-2の人数に合わせる。   |                |
| 変数群 34-1  | 変数群 34  | 処理             |
| 3以外   | 2, 4  | 値 34-1の値を無回答に。 |
| 変数群 34-1  | 変数群 34-2  | 処理             |
| 3以外   | 7   | 値 34-1の値を3に。   |
| 変数群 34-1  | 変数群 34-3  | 処理             |
| 3以外   | 0   | 値 34-1の値を無回答に。 |
| 3以外   | 2   | 値 34-1の値を無回答に。 |

33

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|  |  |                 |
|--|--|-----------------|
| 質問 29-1 と質問 29-2、29-3、29-4、29-5  | 処理   |                 |
| 問 29-2 (本人年収)・問 29-3 (本人の主な仕事からの年収)・問 29-4 (配偶者年収)・問 29-5 (配偶者の主な仕事からの年収) の考えられる合計額の最小値を問 29-1 (世帯収入) が下回っている。 | 問 29-1 の回答をありうるカテゴリまで引き上げる。世帯一人一人(配偶者の記入欄を間違えている可能性もあるので、不自然なケースについては除外する。 |                 |
| 変換問 29-2   | 変換問 29-3   | 処理              |
| 問 29-5 (本人の主な仕事からの年収) を問 29-2 (本人年収) が下回っている。  | 問 29-2 の回答を問 29-3 に合わせる。   |                 |
| 変換問 29-4   | 変換問 29-5   | 処理              |
| 問 29-5 (配偶者の主な仕事からの年収) を問 29-4 (配偶者年収) が下回っている。  | 問 29-4 の回答を問 29-5 に合わせる。   |                 |
| 変換問 42-1   | 変換問 44   | 処理              |
| 4、5  | 5  | 問 44 を無回答に。     |
| 5  | 1  | 問 44 を無回答に。     |
| 変換問 42-2   | 変換問 44   | 処理              |
| 2、3、4、5  | 1  | 問 44 を無回答に。     |
| 変換問 52-1   | 変換問 54   | 処理              |
| 5、6  | 12   | 問 54 を無回答に。     |
| 4、6  | 1  | 問 54 を無回答に。     |
| 変換問 52-2   | 変換問 54   | 処理              |
| 2、3、4、5  | 1  | 問 54 を無回答に。     |
| 変換 変換 Q25 と年齢 (連続の区間)  | 処理   |                 |
| Q25 で年齢よりも高く答えていることとなる   | Q25 を 1 に。   |                 |
| 変換 変換 Q41  | 変換 変換 Q41A   | 処理              |
| 3 に記入がない   | 1-5  | Q41 の 3 に記入をつける |
| 3 に記入がない   | 無回答  | Q41A を 6 に      |

13

|                                 |                   |                 |
|---------------------------------|-------------------|-----------------|
| 変換 変換 Q41                       | 変換 変換 Q41B        | 処理              |
| 3 に記入がない                        | 1-5               | Q41 の 3 に記入をつける |
| 3 に記入がない                        | 無回答               | Q41B を 6 に      |
| 本人の年齢と変換 変換 Q47-3               | 処理                |                 |
| タバコを吸った期間 (Q47-3) が、本人の年齢よりも長い。 | 変換 変換 Q47-3 を無回答に |                 |
| 変換 変換 Q17 と年齢 (連続の区間)           | 処理                |                 |
| Q17 で年齢よりも高く答えていることとなる          | Q17 を 1 に。        |                 |

●以下は中央調査社でクリーニングを行う必要がない箇所

1) 無回答ではない

|         |        |  |
|---------|--------|--|
| 変換問 1-2 | 変換問 47 | 処理   |
| 3       | 3      | 高人や専門学校への進学により「学生」と考えている場合があるため。   |
| 変換問 3-1 | 変換問 11 | 処理   |
| 2,3     | 1      | 書かれていても、書いていない人も、書いている人は 1 人という場合があるため。ただし、投稿についての場合は、誤字があるので、1 人で書くことはあり得ない。ちなみに、誤字を伴わない場合(数値など)は、センターのオペレーターが正しい「登録なし」にしている。 |

|          |        |                                  |
|----------|--------|----------------------------------|
| 変換問 19-2 | 変換問 49 | 処理                               |
| 3        | 3      | 高人や専門学校への進学により「学生」と考えている場合があるため。 |

|        |          |  |
|--------|----------|--|
| 変換問 29 | 変換問 19-1 | 処理                                       |
| 4      | 3        | 配偶者が仕事をしていたとしても、通勤時間等で無回答になっている可能性があるため。 |

14

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|               |            |   |
|---------------|------------|---|
| 変換問 20-1      | 変換問 20-2   | 処理  |
| 20-1 の 20-2   | 3          | 無回答が正として集まっている場合、配偶者の欄を空けて回答している場合があるため。                              |
| 変換問 11        | 変換 変換 Q41  | 処理  |
| 高収入の人(世帯 1 人) | 1 に記入がある   | 変換 変換 Q41、Q41A、Q41B は過去 1 年間に付いて書いており、変換問 11 の過去の所得が記入されていない可能性があるため。 |
| 変換問 14-1      | 変換 変換 Q21  | 処理  |
| 5 に記入         | 7 に記入がない   | 年齢が 50 以上の年齢を答えている可能性があるため。   |
| 変換 変換 Q41     | 変換 変換 Q41B | 処理  |
| 3 に記入がない      | 1-5        | 高収入層・学校給食・パソコンも使っていない可能性があるため。  |

1) 2012 でアンケート更新する箇所

|         |           |                  |
|---------|-----------|------------------|
| 変換問 1-1 | 変換 変換 Q19 | 2012 年更新アンケートの処理 |
| 3       | 4 に記入     | 変換 変換 Q19 を 6 に  |
| 3       | 5         | 変換 変換 Q19 を無回答に  |

15

出所)JGSS 研究センター 提供資料


## 附属資料 II 海外パネル調査

### (1) SHARE 調査

※CAPI 調査票は容量が大きいため、自記入式調査票のみを掲載している。

#### SHARE 調査自記入式調査票

Self-completion Questionnaire



Agency Logo

| Household-ID |   |   |   |   |  | Person-ID |   |
|--------------|---|---|---|---|--|-----------|---|
| 1            | 2 | 0 | 4 | 2 |  | 0         | 0 |

Interview Date: / /

Interviewer ID: \_\_\_\_\_

Respondent's Initials: \_\_\_\_\_

**"50+ in Europe"**

***The Survey of Health,  
Ageing and Retirement in Europe***

**Self-Administered Questionnaire**

J22

## How to FILL IN this questionnaire

Most of the questions on the following pages can be answered by simply checking the box below or alongside the answer that applies to you.

Please check ONE (1) box:  
Correct  or   
Incorrect

Please proceed question by question. Skip questions only if there is an explicit instruction to do so.

Example:

Do you have children?

Yes  No → [Go to question ...](#)

Yes  
↓  
If you check "Yes" in this example, you go on to the next question!

No  
→  
If you check "No" in this example, you go on to the question given in the instruction box!

## How to RETURN this Questionnaire

If the interviewer is still in your home when you have completed the questionnaire, please hand it back to him or her. If not, please return the completed questionnaire in the pre-paid envelope as soon as you possibly can. If you need a replacement envelope, please call [national survey agency] at [toll-free telephone number].

PLEASE START THE QUESTIONNAIRE AT QUESTION 1 ON THE NEXT PAGE

ALL YOUR ANSWERS WILL REMAIN CONFIDENTIAL. THANK YOU AGAIN FOR YOUR HELP

323

1. How satisfied are you with your life in general?  
(Please tick one box)

Very satisfied

Somewhat satisfied

Somewhat dissatisfied

Very dissatisfied

2. Here is a list of statements that people have used to describe their lives or how they feel. We would like to know how often, if at all, you think this applies to you.  
(Please tick one box in each row)

|  | Often<br>▼ <sub>1</sub>  | Sometimes<br>▼ <sub>2</sub> | Rarely<br>▼ <sub>3</sub> | Never<br>▼ <sub>4</sub>  |
|--|--------------------------|-----------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a) My age prevents me from doing the things I would like to do     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) I feel that what happens to me is out of my control             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) I feel left out of things                                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) I can do the things that I want to do                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| e) Family responsibilities prevent me from doing what I want to do | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| f) Shortage of money stops me from doing the things I want to do   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| g) I look forward to each day                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| h) I feel that my life has meaning                                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| i) On balance, I look back on my life with a sense of happiness    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| j) I feel full of energy these days                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| k) I feel that life is full of opportunities                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| l) I feel that the future looks good for me                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
|  | ▲ <sub>1</sub><br>Often  | ▲ <sub>2</sub><br>Sometimes | ▲ <sub>3</sub><br>Rarely | ▲ <sub>4</sub><br>Never  |

324

3. Here are some more statements that people have used to describe their lives and how they feel. Please tell us how much you agree or disagree with each statement for you personally.  
(Please tick one box in each row)

|   | Strongly agree<br>▼ <sub>1</sub> | Agree<br>▼ <sub>2</sub>  | Neither agree nor disagree<br>▼ <sub>3</sub> | Disagree<br>▼ <sub>4</sub> | Strongly disagree<br>▼ <sub>5</sub> |
|---|----------------------------------|--------------------------|--|----------------------------|-------------------------------------|
| a) I pursue my goals with lots of energy                            | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>            |
| b) In uncertain times, I usually expect the best                    | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>            |
| c) I'm always optimistic about my future                            | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>            |
| d) I hardly ever expect things to go my way                         | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>            |
| e) I still find ways to solve a problem if others have given up     | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>            |
| f) I rarely count on good things happening to me                    | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>            |
| g) Given my previous experiences I feel well prepared for my future | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>                     | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/>            |
|   | ▲ <sub>1</sub><br>Strongly agree | ▲ <sub>2</sub><br>Agree  | ▲ <sub>3</sub><br>Neither agree nor disagree | ▲ <sub>4</sub><br>Disagree | ▲ <sub>5</sub><br>Strongly disagree |

325

4. How often have you experienced the following feelings over the last week?  
(Please tick one box in each row)

|   | Almost all of the time<br>▼ <sub>1</sub> | Most of the time<br>▼ <sub>2</sub> | Some of the time<br>▼ <sub>3</sub> | Almost none of the time<br>▼ <sub>4</sub> |
|---|--|------------------------------------|------------------------------------|---|
| a) I felt depressed                                   | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| b) I felt that everything I did was an effort         | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| c) My sleep was restless                              | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| d) I was happy  | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| e) I felt lonely                                      | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| f) I felt people were unfriendly                      | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| g) I enjoyed life                                     | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| h) I felt sad   | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| i) I felt that people disliked me                     | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| j) I couldn't get going                               | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| k) I didn't feel like eating, my appetite was poor    | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| l) I had a lot of energy                              | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| m) I felt tired                                       | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
| n) I felt really rested when I woke up in the morning | <input type="checkbox"/>                 | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>           | <input type="checkbox"/>                  |
|   | ▲ <sub>1</sub><br>Almost all of the time | ▲ <sub>2</sub><br>Most of the time | ▲ <sub>3</sub><br>Some of the time | ▲ <sub>4</sub><br>Almost none of the time |

326



5. The following statements are about people's expectations of each other. Please tell us how much you agree or disagree with each statement for you personally.

- a) I have always been satisfied with the balance between what I have given my partner and what I have received in return
- Strongly agree       Does not apply
- Agree
- Neither agree nor disagree
- Disagree
- Strongly disagree
- b) I have always received adequate appreciation for providing help in my family
- Strongly agree       Does not apply
- Agree
- Neither agree nor disagree
- Disagree
- Strongly disagree
- c) In my current major activity (job, looking after home, voluntary work) I have always been satisfied with the rewards I received for my efforts
- Strongly agree
- Agree
- Neither agree nor disagree
- Disagree
- Strongly disagree
- d) I have been seriously disappointed or hurt by someone to whom I gave my trust
- Strongly agree
- Agree
- Neither agree nor disagree
- Disagree
- Strongly disagree

327

6. The following statements are related to the duties people may have in their family. Please tell us how much you agree or disagree with each statement. (Please tick one box in each row)

|  | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree nor disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|--|--------------------------|--------------------------|----------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a) Parents' duty is to do their best for their children even at the expense of their own well-being.                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) Grandparents' duty is to be there for grandchildren in cases of difficulty (such as divorce of parents or illness). | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Grandparents' duty is to contribute towards the economic security of grandchildren and their families.              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) Grandparents' duty is to help grandchildren's parents in looking after young grandchildren.                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

7. In your opinion, who – the family or the State – should bear the responsibility for each of the following...:

(Please tick one box in each row)

|  | Totally family           | Mainly family            | Both equally             | Mainly state             | Totally state            |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a) Financial support for older persons who are in need?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) Help with household chores for older persons who are in need such as help with cleaning, washing? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Personal care for older persons who are in need such as nursing or help with bathing or dressing? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

328

8. There are sometimes important questions about which we have a disagreement with persons close to us, and which therefore may lead to conflicts. Please tell us how often, if at all, you experience conflict with each of the following persons. (Please tick one box in each row)

|                                      | Often                    | Sometimes                | Rarely                   | Never                    | Does not Apply           |
|--------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a) Parents                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) Parents-in-law                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Partner/spouse                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) Children                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| e) Other family members              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| f) Friends, coworkers, acquaintances | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

9. How often do you experience conflicts with your children or children-in-law over the education and bringing up of your grandchild(ren)? (Please tick one box)

|  | Often                    | Sometimes                | Rarely                   | Never                    | Does not Apply           |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

10. Do you or did you ever share a household with a husband, wife or partner?

Yes       No → [Go to question 12](#)

11. Who in the couple takes or took the main responsibility for the following tasks... (Please tick one box in each row)

|   | Myself only              | Myself mainly            | Myself and my partner equally | My partner mainly        | My partner only          | Does Not Apply           |
|---|--------------------------|--------------------------|-------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a) Bringing up children                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) Earning money                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Cooking, cleaning the house, laundry and ironing | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) Caring for elderly                               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

329

12. In the following, we are interested in aspects of medical advice and prevention.. Do you have a "general practitioner" (i.e. a doctor you usually turn to for your common health problems)?

Yes       No → [Go to question 14](#)



13. How often does your general practitioner...

|   | At every visit           | At some visits           | Never                    |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| a) ...ask how much physical activity you do   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ...tell you that you should get regular exercise?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ...ask you about falling down?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) ...check your balance or the way you walk  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| e) ...check your weight?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| f) ...ask you about any drugs you take, either bought over-the-counter or drugs prescribed by another doctor? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

14. In the last year, have you had a flu vaccination?

Yes → [Go to question 16](#)  
 No



15. In the last year, were you advised by any doctor to have a flu vaccination?

Yes  
 No

16. In the last two years, have you had an eye exam performed by an eye care professional such as an ophthalmologist or optometrist?

Yes  
 No

330

17. If you are a woman: In the **last two years**, have you had a mammogram (x-ray of the breast)?  
 Yes  Does not apply (for men)  
 No
18. Some health care providers do tests such as sigmoidoscopy or colonoscopy to check for colon cancer. **In the past ten years**, did a health care provider ever recommend any of these tests?  
 Yes  
 No
19. Have you ever had a sigmoidoscopy or colonoscopy? If so, about how long ago did you have the most recent one?  
 Yes, I had one of these tests **less than 10 years** ago  
 Yes, I had one of these tests **10 or more years** ago  
 No, I never had any of these tests
20. Another test detects hidden blood in your stool. For this test, you put a small stool sample on a special card. **In the last ten years**, have you had this test?  
 Yes → [Go to question 22](#)  
 No
21. **In the last ten years**, did a health care provider ever recommend this test?  
 Yes  
 No

331

27. Did you tell your general practitioner or any other doctor about your joint pain?  
 Yes  No → [Go to question 30](#)
28. When you told the doctor about your pain, did he or she...  

|  | Yes                      | No                       |
|--|--------------------------|--------------------------|
| a) ... check your joints?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ... suggest a drug treatment for this pain?                                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ... tell you about the possible side effects or risks from anti-inflammatories? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
29. Have you ever been...  

|   | Yes                      | No                       |
|---|--------------------------|--------------------------|
| a) ... sent to physiotherapy or an exercise program for your joint pain?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ... told by a doctor that you should have surgery or joint replacement for the pain that you presently have? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ... sent by a doctor to an orthopaedic surgeon for the joint pain that you presently have?                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

333

22. The next questions concern joint pain. Have you been bothered by pain in hips, knees or other joints (upper or lower limbs) for at least 6 months?  
 Yes  No → [Go to question 30](#)
23. Can you specify the location of your joint pain? (Please tick all that apply)  
 a) Pain in hips  
 b) Pain in knees  
 c) Pain in other joints (upper or lower limbs)
24. Do you have joint pain on most days?  
 Yes  
 No
25. Do you currently take drugs for your joints pain?  
 Yes  No → [Go to question 27](#)
26. Is the pain controlled when you take drugs?  
 Yes  
 Somewhat  
 No

332

30. The following questions are about your accommodation. Please answer each question by ticking either "yes" or "no". Does your accommodation have...?

|   | Yes                      | No                       |
|---|--------------------------|--------------------------|
| a) An indoor bath or shower only for your household's personal use  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) An indoor flushing toilet only for your household's personal use | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Central heating  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) Air condition  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| e) An elevator  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| f) A balcony, terrace or garden                                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

31. Further, with respect to your accommodation, would you say it...

|   | Yes                      | No                       |
|---|--------------------------|--------------------------|
| a) ... has not enough space                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ... costs too much                                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ... has not enough light                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) ... has insufficient heating or cooling facilities | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

32. And, how about the area immediately surrounding your accommodation, would you say it...

|  | Yes                      | No                       |
|--|--------------------------|--------------------------|
| a) ... has sufficient supply of facilities such as pharmacy, medical care, grocery and the like within reasonable distance | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ... has sufficient possibilities for public transportation  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ... has pollution, noise or other environmental problems  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) ... suffers from vandalism or crime   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

334

33. Do you currently have one or more of the following pets in your household?  
(Please tick all that apply)

|               |                          |                      |                          |
|---------------|--------------------------|----------------------|--------------------------|
| a) Dog        | <input type="checkbox"/> | No pets in household | <input type="checkbox"/> |
| b) Cat        | <input type="checkbox"/> |                      |                          |
| c) Bird       | <input type="checkbox"/> |                      |                          |
| d) Fish       | <input type="checkbox"/> |                      |                          |
| e) Other pets | <input type="checkbox"/> |                      |                          |

34. Finally, we have some questions about your background. What religion do you belong or feel attached to mostly?  
(Please tick one box)

|  |                          |    |
|--|--------------------------|----|
| Protestant (e.g. Lutheran or Anglican church)          | <input type="checkbox"/> | 1  |
| Protestant (evangelist) free church / other protestant | <input type="checkbox"/> | 2  |
| Roman Catholic   | <input type="checkbox"/> | 3  |
| Greek or Russian Orthodox                              | <input type="checkbox"/> | 4  |
| Jewish   | <input type="checkbox"/> | 5  |
| Islam  | <input type="checkbox"/> | 6  |
| Hinduist   | <input type="checkbox"/> | 7  |
| Buddhist   | <input type="checkbox"/> | 8  |
| Esoteric, New Age                                      | <input type="checkbox"/> | 9  |
| Other (Please specify)                                 | <input type="checkbox"/> | 10 |
| I do not belong or feel attached to any religion       | <input type="checkbox"/> | 11 |

35. Thinking about the present, about how often do you pray?  
(Please tick one box)

|                            |                          |   |
|----------------------------|--------------------------|---|
| More than once a day       | <input type="checkbox"/> | 1 |
| Once daily or almost daily | <input type="checkbox"/> | 2 |
| A couple of times a week   | <input type="checkbox"/> | 3 |
| Once a week                | <input type="checkbox"/> | 4 |
| Less than once a week      | <input type="checkbox"/> | 5 |
| Never                      | <input type="checkbox"/> | 6 |

36. Have you been educated religiously by your parents?  
(Please tick one box)

|     |                          |   |
|-----|--------------------------|---|
| Yes | <input type="checkbox"/> | 1 |
| No  | <input type="checkbox"/> | 2 |

37. Many people in [COUNTRY] lean towards one political party in the long term, even if they occasionally vote for another party. Toward which party do you lean?  
(Please tick one box)

|                               |                          |   |
|-------------------------------|--------------------------|---|
| Conservative                  | <input type="checkbox"/> | 1 |
| Labour                        | <input type="checkbox"/> | 2 |
| Liberal democratic            | <input type="checkbox"/> | 3 |
| Scottish National Party (SNP) | <input type="checkbox"/> | 4 |
| Plaid Cymru                   | <input type="checkbox"/> | 5 |
| Green Party                   | <input type="checkbox"/> | 6 |
| Other party                   | <input type="checkbox"/> | 7 |
| None                          | <input type="checkbox"/> | 8 |

38. Finally, please state your sex and birth year:

|            |                          |
|------------|--------------------------|
| a) I am... |                          |
| Male       | <input type="checkbox"/> |
| Female     | <input type="checkbox"/> |

b) I was born in     (year)

Thank you very much for taking the time to answer our questions. Please give the questionnaire to the interviewer or post it back in the envelope provided.

## (2) SOEP 調査

※CAPI 調査票は容量が大きいため、自記入式調査票のみを掲載している。

### SOEP 調査自記入式調査票(個人パート)

|   |  |   |                                     |
|---|--|---|-------------------------------------|
| <p style="text-align: center;"><b>Übersetzung – ENGLISCH</b></p> <p style="text-align: center;">Personenfragebogen für alle</p> <p style="text-align: center;">Household question form<br/>Individual question form</p> <p style="text-align: center;"><b>Living in Germany</b></p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p><b>Erläuterung:</b></p><p>Auch Befragte mit ausländischer Staatsangehörigkeit werden mit dem deutschsprachigen Fragebogen befragt.</p><p>Die fremdsprachige Fragebogenfassung dient nur als Übersetzungshilfe in Fällen, in denen Verständigungsschwierigkeiten auftreten.</p><p>Zum Ausfüllen des Fragebogens bitte <b>nur</b> die deutschsprachigen Fassungen verwenden.</p></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>Non-German respondents are interviewed using the regular German version of the questionnaire.</p><p>The foreign language versions of the questionnaire are used as an additional translation aid only and should not be written on to fill in answers.</p><p>Please use <b>only</b> the German version of the questionnaire to fill in your answers.</p></div> | <p style="text-align: right;">TNS Infratest Sozialforschung<br/>Landsberger Str. 338<br/>80687 München<br/>Tel.: 089 / 5600 - 1399</p> <p style="text-align: right;"><b>GD<br/>2010</b></p> <p style="text-align: center;"><b>Living in Germany</b></p> <p style="text-align: center;">Survey 2010<br/>on the social situation<br/>of households</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p style="text-align: center;"><b>Individual question form</b></p><p>This questionnaire booklet is directed towards the individual persons in the household.</p><p>Your cooperation is voluntary. However, the scientific meaningfulness of this investigation depends on the cooperation of all persons in all households.</p><p>Therefore, we ask that:</p><ul style="list-style-type: none"><li>- You allow our representative to carry out this interview; or</li><li>- You carefully fill out the questionnaire booklet yourself.</li></ul></div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"><p>Before handing in please enter<br/>in accordance with the address log:</p><table style="width: 100%;"><tr><td style="width: 70%;">Household number:<br/><input type="text"/></td><td style="width: 30%;">First name:<br/><input type="text"/></td></tr></table><p style="text-align: right; font-size: small;">Please print</p></div> | Household number:<br><input type="text"/> | First name:<br><input type="text"/> |
| Household number:<br><input type="text"/>   | First name:<br><input type="text"/>  |   |                                     |



## How is it done?

Please fill in the questionnaire booklet by

- checking the box with an X

Example: Sex: male  female

- entering numbers in the larger lines (flush right)

Example: Date of Birth:

- writing in the text boxes provided

Example: Other reason:

**Change of Job**

A 'pointing finger' symbol means that there is a further explanation to the question.

Please answer each question in turn. Skip questions only when expressly told to do so in the text.

Example:

Are there children in your household?

Yes

If you check off "yes" for this question then you should go to the next question.

No  Skip to Question ...!

If you check off "no" for this question, then proceed directly to the question indicated.

0.2

## Your current life situation

- How satisfied are you today with the following areas of your life?

Please answer by using the following scale: 0 means "totally unhappy", 10 means "totally happy".

How satisfied are you with ... totally unhappy  totally happy

- your health?

- your sleep?

(if employed)  
- your job?

(if working in household)  
- your housework?

- your household income?

- your personal income?

- your dwelling?

- your free time?

- your family life?

(if you have small children)  
- the child care available?

- democracy as it exists in Germany?

0.3

- The following statements apply to different attitudes towards life and the future. To what degree do you personally agree with the following statements?

Please answer according to the following scale: 1 means "disagree completely", 7 means "agree completely".

|   | Disagree completely            | 1                              | 2                              | 3                              | 4                              | 5                              | 6                              | 7                              | Agree completely                |
|---|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|--------------------------------|---------------------------------|
| How my life goes depends on me  | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| Compared to other people, I have not achieved what I deserve                                  | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| What a person achieves in life is above all a question of fate or luck                        | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| If a person is socially or politically active, he/she can have an effect on social conditions | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| I frequently have the experience that other people have a controlling influence over my life  | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| One has to work hard in order to succeed  | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| If I run up against difficulties in life, I often doubt my own abilities                      | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| The opportunities that I have in life are determined by the social conditions                 | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| Inborn abilities are more important than any efforts one can make                             | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |
| I have little control over the things that happen in my life                                  | <input type="text" value="0"/> | <input type="text" value="1"/> | <input type="text" value="2"/> | <input type="text" value="3"/> | <input type="text" value="4"/> | <input type="text" value="5"/> | <input type="text" value="6"/> | <input type="text" value="7"/> | <input type="text" value="10"/> |

- What does a typical weekday look like for you? How many hours per day do you spend on the following activities?

Please give only whole hours. Use zero if the activity does not apply!

|  | Number of hours                |
|--|--------------------------------|
| Job, apprenticeship, second job (including travel time to and from work) | <input type="text" value="0"/> |
| Errands (shopping, trips to government agencies, etc.)                   | <input type="text" value="0"/> |
| Housework (washing, cooking, cleaning)                                   | <input type="text" value="0"/> |
| Child care   | <input type="text" value="0"/> |
| Care and support for persons in need of care                             | <input type="text" value="0"/> |
| Education or further training (also school, university)                  | <input type="text" value="0"/> |
| Repairs on and around the house, car repairs, garden work                | <input type="text" value="0"/> |
| Hobbies and other free-time activities                                   | <input type="text" value="0"/> |

0.4

- Have you been engaged in paid work during the last 7 days, even if this work was only for an hour or just a few hours?

Please answer yes also if you normally would have worked in the last seven days, but because of holidays, sickness, bad weather, or other reasons did not do so.

Yes  No

- Are you currently on maternity leave or legally established parental leave ("Elternzeit")?

Yes, maternity leave   
Yes, parental leave  No

- Are you officially registered as unemployed at the Employment Office ("Arbeitsamt")?

Yes  No

- Are you currently in some sort of education? In other words, do you attend a school or institution of higher education (including doctorate / Ph.D.), are you engaged in an apprenticeship or are you participating in further education or training?

Yes  Skip to question 9!  
No

- What type of education or continuing training is that?

|   |  |
|---|--|
| General school:   | Higher Education:  |
| Secondary General School ("Hauptschule") <input type="checkbox"/>   | "Fachhochschule" <input type="checkbox"/>  |
| Intermediate Second School ("Realschule") <input type="checkbox"/>  | University, other higher education institution <input type="checkbox"/>                                  |
| Upper Secondary School ("Gymnasium") <input type="checkbox"/>   | Promotion <input type="checkbox"/>   |
| Comprehensive School ("Gesamtschule") <input type="checkbox"/>  | Do you receive a scholarship to pay for your undergraduate or graduate studies? <input type="checkbox"/> |
| Evening Intermediate School ("Abendschule") <input type="checkbox"/>  | eg: If yes, from what organization? <input type="text"/>   |
| "Fachoberschule" <input type="checkbox"/>   | No <input type="checkbox"/>  |
| Vocational education:   | Yes, BAfG <input type="checkbox"/>   |
| Primary vocational training year, vocational preparatory year ("Berufsvorbereitungsjahr, Berufsberatungsjahr") <input type="checkbox"/> | Yes, other <input type="checkbox"/>  |
| Vocational school without apprenticeship <input type="checkbox"/>   | <input type="text"/>   |
| Apprenticeship <input type="checkbox"/>   | Further education ("Weiterbildung") / occupational retraining ("Umstellung") <input type="checkbox"/>    |
| Full-time vocational school ("Berufsschule, Handelsschule") <input type="checkbox"/>  | Professional or vocational retraining ("Umstellung") <input type="checkbox"/>                            |
| School for health care professions <input type="checkbox"/>   | Further education in your profession <input type="checkbox"/>  |
| Trade and technical school ("Fachschule", for example, "Meister-, Technikerschule") <input type="checkbox"/>                            | Professional rehabilitation <input type="checkbox"/>   |
| Education as public employee <input type="checkbox"/>   | Further education in politics or general <input type="checkbox"/>  |
| Other: <input type="text"/>   | Other: <input type="text"/>  |

0.5



9. Are you currently in paid employment?  
Which of the following applies best to your status?  
\*2\* Pensioners with a job contract are considered employed.

Full-time employed  → **Skip to question 19!**

Part-time employed

In occupational / professional education or retraining

Marginally ("geringfügig") or irregularly employed

In partial retirement with zero working hours  → **Skip to question 61!**

Doing compulsory military service

Doing community service as substitute for compulsory military service ("Zivildienst") / Voluntary social year

Not employed

10. Do you intend to engage in paid employment (again) in the future?

No, definitely not  → **Skip to question 64!**

Probably not

Probably

Yes, definitely

11. When, approximately, would you like to start with paid employment?

As soon as possible

Next year

In the next two to five years

In the distant future, in more than five years

12. Are you interested in full-time or part-time employment, or would both suit you?

Full-time

Part-time

Either  I'm not sure yet

13. If you were currently looking for a new job: is it or would it be easy, difficult or almost impossible to find an appropriate position?

Easy

Difficult

Almost impossible

06

14. How high would your net income or salary have to be for you to take a position offered to you?

euros per month Can't say, it depends...  → **Skip to question 16!**

15. In your opinion how many hours a week would you have to work to earn this net income?

hours per week

16. If someone offered you an appropriate position (right now), could you start working within the next two weeks?

Yes  No

17. Have you actively looked for work within the last four weeks?

Yes  → **Skip to question 64!**

No

18. Have you received a voucher ("Vermittlungsgutschein"), and if so what was the value?

Yes  value:  euros

No

**Skip to question 64!**

### Your current employment

19. Did you change your job or start a new one after December 31, 2008?  
\*2\* Please also answer if you have started working again after an interruption!

Yes  → **Skip to question 34!**

No

20. When did you start your current position?

2009, in the month

2010, in the month

07

24. What type of an employment change was that?  
\*2\* In the case that you have changed positions several times, please pick the appropriate reason for the most recent change.

I have entered employment for the first time in my life

I have now returned to a past employer after an interruption

I have started a new position with a different employer. (for temporary workers this includes working in an temporary workplace)  → **See Springer auf Frage 24!**

I have been taken on by the company in which I did my apprenticeship / worked as part of a state employment program / was employed on a free-lance basis

I have changed positions within the same company

I have become self-employed

22. Did you receive funds from any government programs to start your own business?

Yes, with a start-up grant or financial subsidy

Yes, with other grants

No

23. What were the decisive reasons for your starting your own business?  
\*2\* Please answer on the following scale:  
1 means that the reason does not apply at all;  
7 means that the reason applies completely.  
With the values between 1 and 7, you can express where you lie between these two extremes.

|  | Does not apply at all    | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        | 6                        | 7                        | Applies completely       |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I always wanted to be my own boss                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I didn't want to be unemployed any longer        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Other people advised me to start my own business | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I discovered a gap in the market                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I wanted to earn more money                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I wasn't able to find a (new) job                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I had a new idea that I wanted to try out        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I was disadvantaged in my previous position      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

08

24. Were you actively looking for a job when you received your current position, or did it just come up?

Actively looking for job

Just came up

25. How did you find out about this job?  
\*2\* Please check just one!

Through the federal employment office ("Arbeitsamt", "Agentur für Arbeit")

Through a Job-Center / ARGE / "Sozialamt"

Through a personnel service agency ("PSA")

Through a private recruitment agency

An advertisement in the newspaper

An advertisement in the internet

Through friends or relatives

I have returned to a former employer

Other or none of the above

26. Was the Employment Office involved in finding the job?

Yes, directly

Yes, provided a voucher ("Vermittlungsgutschein") for a private recruitment agency  value  euros

No

09

27. What is your current position/occupation?  
 #1# Please give the exact title. For example, do not write "clerk", but "shipping clerk", not "blue-collar worker", but "machine metalworker". If you are engaged in public employment, please give your official title in German, for example, "Polizeimeister" or "Studiverwalter". If you are an apprentice or in vocational training, please state the profession associated with your training.  
 Please write the German term only!

28. Is this position the same as the profession for which you were educated or trained?  
 Yes  Currently in education or training   
 No  I have not been trained or educated for a particular profession

29. What type of education or training is usually necessary for this type of work?  
 No completed vocational training/apprenticeship required   
 Completed vocational training/apprenticeship required   
 "Fachhochschule" degree required   
 Completed education at a university or other institution of higher education

30. What type of introduction or introductory training is usually necessary for this type of work?  
 Only a short introduction on the job   
 A longer training period in the company   
 Participation in special training or courses

31. Does the company in which you are employed belong to the public sector?  
 Yes  No

32. In which branch of business or industry is your company or institution active for the most part?  
 #1# Please state the branch as exactly as possible, for example, not "industry", but "electronics industry", not "trade", but "retail trade", not "public service", but "hospital".  
 Please write the German term only!

33. Approximately how many people does the company employ as a whole?  
 less than 5 people   
 from 5 up to 10 people   
 from 11 up to, but less than 20 people   
 from 20 up to, but less than 100 people   
 from 100 up to, but less than 200 people   
 from 200 up to, but less than 2,000 people   
 2,000 or more people  Not applicable, because I am self-employed without further employees

1.0

34. Since when have you been working for your current employer?  
 #1# If you are self-employed, please indicate when you started your current job.  
 Since  month  year

35. Is this job temporary or on a contractual basis?  
 Yes  No

36. Is your contract of employment for an unlimited or limited period?  
 Unlimited period   Skip to question 38!  
 Limited period   
 Not applicable, do not have an employment contract

37. Is it an "ABM" job (created through the government employment program) or a "1 Euro Job" (for non-profit work)?  
 Yes, an ABM job (government employment program)   
 Yes, a 1 Euro job (non-profit work)   
 No

38. What is your current occupational status?  
 #1# If you are employed in more than one position, please answer the following questions for your main position only.

|   |                     |   |
|---|---------------------|---|
| <b>Blue-collar worker:</b>  |                     | <b>White-collar worker:</b>   |
| Untrained worker <input type="checkbox"/>                                 |                     | Industry and works foreman in a salaried position <input type="checkbox"/>  |
| Trained worker ("Arbeiter") <input type="checkbox"/>                      |                     | Employee with simple duties, without training/education certificate <input type="checkbox"/>  |
| Trained and employed as skilled worker <input type="checkbox"/>           |                     | Employee with simple duties, with training/education certificate <input type="checkbox"/>   |
| Foreman ("Arbeitsleiter") <input type="checkbox"/>                        |                     | Employee with qualified duties (e.g. executive office, bookkeeper, technical draftsman) <input type="checkbox"/>                      |
| Master craftsman ("Meister") <input type="checkbox"/>                     |                     | Employee with highly qualified duties or managerial function (e.g. scientist, attorney, head of department) <input type="checkbox"/>  |
| Self-employed (including family members working for the self-employed)    | Number of employees | Employee with extensive managerial duties (e.g. managing director, manager, head of a large firm or concern) <input type="checkbox"/> |
|   | None                | Civil servant (including judges and professional officers) <input type="checkbox"/>   |
| Self-employed farmer <input type="checkbox"/>                             | 1 - 9               | Lower level <input type="checkbox"/>  |
| Free-lance professional, independent scholar <input type="checkbox"/>     | 10 and more         | Middle level <input type="checkbox"/>   |
| Other self-employed <input type="checkbox"/>                              |                     | Upper level <input type="checkbox"/>  |
| Family member working for self-employed relative <input type="checkbox"/> |                     | Executive level <input type="checkbox"/>  |
| Apprentices / trainees and interns:                                       |                     |   |
| Apprentice / trainee in industry of technology <input type="checkbox"/>   |                     |   |
| Apprentice / trainee in trade and commerce <input type="checkbox"/>       |                     |   |
| Volunteer, intern, etc. <input type="checkbox"/>                          |                     |   |

1.1

39. How was it in the previous twelve months in your occupational area:  
 Has the number of employees increased, decreased, or remained the same?  
 Increased   
 Decreased   
 No change  Don't know

40. If you lost your job today, would it be easy, difficult, or almost impossible for you to find a new position which is at least as good as your current one?  
 Easy   
 Difficult   
 Almost impossible

41. Income earned varies in Germany. Therefore we would like to ask you where your place of work lies: Is it ...  
 - in one of the old federal states   
 - in one of the new federal states   
 - in the west of Berlin   
 - in the east of Berlin   
 - or abroad?

42. Is your current job in the city where you live?  
 Yes   Skip to question 44!  
 No

43. How often do you commute from your apartment to your place of work?  
 Every day   
 Once a week   
 Less often

44. How far (in kilometers) is your job from your place of residence?  
 km: Difficult to say, location of workplace varies   
 Workplace and home are in the same building

45. How many paid vacation days do you receive per year?  
 days I don't get any paid vacation

46. How many days of paid vacation did you take last year?  
 #1# If you don't know exactly, please estimate!  
 days I didn't get any paid vacation   Skip to question 50!

47. Last year, did you forfeit any unused vacation days left over from the year 2008 or before?  
 If so, how many days?  
 Yes   days  
 No

1.2

48. Did you carry over any unused vacation days from previous years into the current year?  
 Yes   Skip to question 50!  
 No

49. What will you do with the unused vacation days carried over from the previous year / what have you already done with them?  
 Taken them as vacation days   
 Take cash compensation for the unused vacation days   
 Forfeit them   
 Have them credited to my working hours account

50. How many hours are stipulated in your contract (excluding overtime)?  
 .  hours per week No set hours

51. And how many hours do your actual working-hours consist of including possible over-time?  
 .  hours per week  
 If less than 30 hours:  If 30 hours or more:  Skip to question 54!

52. Is it a marginal job in accordance with the 400/800 euros Rule (mini-/mid-job)?  
 Yes, mini-Job (up to 400 euros)   
 Yes, mid-Job (400 to 800 euros)   
 No

53. Is this part-time occupation in accordance with the latest law concerning parental part-time (Federal Child Benefit Law)?  
 Yes  No

54. Are you currently participating in one of the legally established programs of progressive retirement?  
 Yes   Reduced working hours   
 No   Reduced salary for temporarily unchanged working hours (in saving phase)

55. Did you do any temp work in the last month?  
 Yes  No

56. If you could choose your own number of working hours, taking into account that your income would change according to the number of hours:  
 How many hours would you want to work?  
 .  hours per week

1.3

57. Do you work overtime?  
 Yes  No   
 Not applicable, because I am self-employed  **Skip to Question 61!**

58. Can you also collect this overtime in a so-called working-hours account, which allows you time off to be taken within a year or longer?  
 Yes  with the collected hours to be used ...  
 No  • by the end of the year   
 • within a shorter period of time   
 • within a longer period of time

59. If you do work overtime, is the work paid, compensated with time off, or not compensated at all?  
 Compensated with time off  Partly paid, partly compensated with time off   
 Paid  Not compensated at all

60. How was your situation with regards to overtime last month? Did you work overtime? If yes, how many hours?  
 Yes  hours, of which:  hours were paid  
 No  Please enter "00" if unpaid

61. How high was your income from employment last month?  
 #2\* If you received extra income such as vacation pay or back pay, please do not include this. Please do include overtime pay.  
 #3\* If you are self-employed, please estimate your monthly income before and after tax.  
 Please fill in both:  
 • gross income, which means wages or salary before deduction of taxes and social security  
 • net income, which means the sum after deduction of taxes, social security, and unemployment and health insurance.

My income was: gross  euros  
 net  euros

62. Have you received the following types of special payments or bonuses during the last month?  
 #2\* Please check all that apply!

Shift premium/late work bonus/weekend work bonus   
 Overtime pay   
 Bonus for work under difficult conditions   
 Additional regular payment due to the tasks / responsibilities of the position, or personal bonus   
 Tip   
 Other special payments / bonuses  Please state  
 None of the above

14

63. Do you receive other benefits from your employer besides your pay?  
 #2\* Please check all that apply!

Discounted lunch in the company canteen or a meal stipend   
 Company vehicle for private use   
 Cellular phone for personal use, or reimbursement of telephone costs   
 Expense payments covering more than minimum costs   
 Personal computer or laptop for use at home   
 Other forms of additional benefits   
 None of the above

Now questions which apply to everyone!

64. It is possible to work in addition to regular employment, household work, education and also as pensioner. Do you engage in any of the following activities?  
 #2\* Your main employment activity described in the previous sections should not be included!

Work in family business  No, none of these  **Skip to question 70!**  
 Regularly paid secondary employment   
 Occasional paid work

65. Which occupation is that? Please be as specific as possible.  
 Please write the German term only!

66. How many days a month do you engage in this additional employment?  
 days a month

67. How many hours on average on these days?  
 hours a day

68. How many months a year do you engage in this additional employment?  
 months a year

69. How much was your gross income for this job for last month?  
 euros

15

70. From which of the following income sources do you personally receive money at this time?  
 #2\* Please check all that apply!  
 For all the applicable sources of income, please indicate how large an amount is each month. If you are unable to state the exact amount, please estimate.

| Source of income   | Yes                      | Gross amount per month * )  |
|--|--------------------------|---|
| Own pension<br><small>if you have more than one, please add them together!</small>                               | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Widower's pension, orphan's pension<br><small>if you have more than one, please add them together!</small>       | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Unemployment pay ("Arbeitslosengeld")  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Unemployment pay II / social assistance payments ("Arbeitslosengeld II / Sozialgeld")                            | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros <small>Please include the amount in the household questionnaire!</small> |
| Support for further training and education ("Unterhaltsgeld bei Fortbildung") / Transition pay ("Übergangsgeld") | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Early retirement pay from the former employer  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Maternity benefit during maternity leave ("Elterngeld", "Erziehungsgeld")  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| BAföG (state support for higher education), grants, vocational training support                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Pay for compulsory military service, community service in place of military service ("Zivildienst")              | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Legal spousal support, child support, child care support   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Support payment paid through a ending program for support payments   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Other types of financial assistance from persons who do not live in the household                                | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| None of these  | <input type="checkbox"/> |   |

\* ) #2\* The gross amount means before any deductions for taxes, social security, etc. This is only of relevance to pensioners and potentially to those on company pensions.

16

How were things last year?

71. Did you end school, vocational training, or university education after December 31, 2008?  
 #2\* Here we also mean higher academic degrees!

Yes  No  **Skip to question 75!**

When?  
 2009, in the month   
 2010, in the month

72. Did you conclude this education with a degree, certificate or diploma?  
 Yes  No  **Skip to question 75!**

73. Did you complete this degree / certificate / diploma in Germany or in another country?  
 In Germany   
 In another country

74. What kind of a degree was that?

**General school certificates:**  
 Secondary general school leaving certificate ("Hauptschulabschluss")   
 Intermediate school leaving certificate ("Mittlere Reife", "Realschulabschluss")   
 Leaving certificate from a Fachoberschule ("Fachhochschulreife") – qualification for studies at a Fachhochschule   
 Upper secondary leaving certificate ("Abitur")   
 Other school leaving certificate

**Vocational Degrees:**  
 Name of the vocation:   
 Type of education or training:  
 Apprenticeship   
 Full-time vocational school ("Berufsschule, Handelsschule")   
 School for health care professions   
 Trade and technical school for vocational education ("Meister-, Technikerschule" etc.)   
 Training for public employees   
 Company retraining   
 Other, for example further training

**Higher Education Degrees:**  
 Fachhochschule   
 University, technical university, other higher education institution   
 Promotion / Habilitation   
 Please state degree:   
 Please also state major field of study:

17



75. Did you leave a job after December 31, 2008 (one which you also had before this date)?

Yes  No  **Skip to question 81!**

76. When did you leave the last job?

2009, in the month

2010, in the month

77. How long were you employed in that position?

years months

78. How was this job terminated?

#2? Please check only one!

Because your place of work or office has closed

My resignation

Dismissal

Mutual agreement

A temporary job or apprenticeship had been completed

Reaching retirement age / pension

Suspension

Purpose of your self-employment / business

79. Did you receive any sort of compensation or severance package from the company?

Yes  How much in total?  euros

No

80. Did you have a new contract or a prospective job before you left your last position?

Yes, a prospective job

Yes, a new contract

No, I didn't have anything lined up

I didn't look for a new job

18

81. And now think back on all of 2009.

We've drawn up a type of calendar below. Listed on the left are various employment characteristics that may have applied to you last year.

Please go through the various months and check all the months in which you were employed, unemployed, etc.

#2? Please note that at least one must be checked for each month!  
Even if you were unemployed for less than one month, please check off that month.

| I was ...  | 2009                     |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|  | Jan.                     | Febr.                    | Mar.                     | April                    | May                      | June                     | July                     | Aug.                     | Sept.                    | Oct.                     | Nov.                     | Dec.                     |
| full-time employed (including state employment programs "ABM" / "SABM")    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in temp work   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| part-time employed   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I held a Mini-Job (up to 400 €)  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in first-time company training / apprenticeship                            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in further training, retraining, further professional education            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| registered as unemployed   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in retirement or early retirement "Vormühestand"                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| on maternity leave / child rearing leave / "Elternzeit"                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in school, at university or "Fachschule"                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Military Service / Reserve Duty Training Exercise <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Community Service <input type="checkbox"/>                                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Voluntary Social Year <input type="checkbox"/>                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| housemaker   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Other (please specify): <input type="text"/>                               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

19

**Income in 2009**

82. We have already asked for your current income. In addition, please state what sources of income you received in the past calendar year 2009, independent of whether the income was received all year or only in certain months. Look over the list of income sources and check all that apply.

For all sources that apply please indicate how many months you received this income in 2009 and how much this was on average per month. (Please state the gross amount which means not including deductions for taxes or social security.)

#3? Please answer all the questions on this page and if necessary, the additional questions.

| Source of income  | Received in 2009         | Months in 2009       | Gross amount per month euros |   |
|---|--------------------------|----------------------|------------------------------|---|
| Wages or salary as employee (including wages for training, "Vormühestand", wages for sick time ("Lohnfortzahlung")) | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         | Additional questions 82 - 85                              |
| Income from self-employment, free-lance work  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Additional employment   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Own pension   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         | Additional question 86                                    |
| Widower's pension, orphan's pension   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         | Additional question 86                                    |
| Unemployment pay ("Arbeitslosengeld")   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Unemployment pay II / social assistance payments ("Arbeitslosengeld II" / "Sozialgeld")                             | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         | Please include the amount in the household questionnaire! |
| Support for further training and education ("Unterstützung bei Fortbildung") / Transition pay ("Übergangsgeld")     | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Maternity benefit during maternity leave ("Elterngeld", "Eizetzungsgeld")   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| BAfBG (state support for higher education), grants, vocational training support                                     | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Pay for compulsory military service, community service in place of military service ("Zivildienst")                 | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Legal spousal support, child support, child care support  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Support payment paid through an ending program for support payments   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| Other types of financial assistance from persons who do not live in the household                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         |   |
| I received no income from the sources named in 2009   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> | <input type="text"/>         | Skip to question 87!                                      |

20

**Additional questions for employed persons**

83. Did you receive any of the following additional payments from your employer last year (2009)? If yes, please state the gross amount.

13th month salary  in total  euros

14th month salary  in total  euros

Additional Christmas bonus  in total  euros

Vacation pay  in total  euros

Profit-sharing, premiums, bonuses  in total  euros

Other  in total  euros

No, I received none of these

84. Last year (2009), did you receive money to cover traveling expenses or an allowance for use of local public transit (e.g. "Jobticket")? If so, please indicate the value thereof:

Yes  please state:  euros

No

85. Did you receive short-time compensation ("Kurzarbeitsgeld") in 2009? If yes, for how many weeks?

Yes, short-time compensation ("Kurzarbeitsgeld")  for  weeks

No

**Additional question for retirees, pensioners**

86. Who pays your pension and how high were the monthly payments in 2009?

#2? Please state the gross amount, excluding taxes. If you receive more than one pension, please check each that applies. If you do not know the exact amount, please estimate.

|  | Own pension                | Widower's pension, orphan's pension |
|--|----------------------------|-------------------------------------|
| German Pension Insurance (formerly LVA, BfA, Knappschaft)        | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Civil servants pension   | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Supplementary pension for public employees (e.g. VBL)            | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Company pension (e.g. "Vereinskasse")                            | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Private pension scheme (including Arbeitslosenrenteversicherung) | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Accident insurance (e.g. "Berufsgenossenschaft")                 | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| War injury pension   | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Other: <input type="text"/>                                      | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |

21

## Health and illness

87. How would you describe your current health?

Very good   
 Good   
 Satisfactory   
 Poor   
 Bad

88. When you ascend stairs, i.e. go up several floors on foot:  
 Does your state of health affect you greatly, slightly or not at all?

Greatly   
 Slightly   
 Not at all

89. And what about having to cope with other tiring everyday tasks,  
 i.e. when one has to lift something heavy or when one requires agility:  
 Does your state of health affect you greatly, slightly or not at all?

Greatly   
 Slightly   
 Not at all

90. Please think about the last four weeks.  
 How often did it occur within this period of time, ...

|   | Always                   | Often                    | Some-<br>times           | Almost<br>never          | Never                    |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| • that you felt rushed or pressed for time?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you felt run-down and melancholy?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you felt relaxed and well-balanced?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you used up a lot of energy?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you had strong physical pains?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that due to physical health problems<br>- you achieved less than you wanted to at work<br>or in everyday tasks?                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| - you were limited in some form at work or in<br>everyday tasks?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that due to mental health or emotional problems<br>- you achieved less than you wanted to at work<br>or in everyday tasks?                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| - you carried out your work or everyday tasks<br>less thoroughly than usual?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that due to physical or mental health problems you<br>were limited socially, i.e. in contact with friends,<br>acquaintances or relatives? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

22

91. Are you suffering for at least one year, or as a chronic condition,  
 from certain complaints or illnesses

Yes  No

92. How many hours of sleep do you average on a normal day during the working week?  
 How many hours on a normal weekend day?  
 #? Please give only whole hours.

Normal working day  hours  
 Normal weekend day  hours

93. To what extent do you follow a health-conscious diet?

Very much   
 Much   
 Not so much   
 Not at all

94. How often do you drink the following alcoholic beverages?

|   | Regularly                | Occasio-<br>nally        | Seldom                   | Never                    |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| Beer                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Wine, Champagne                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Spirits (schnaps, brandy etc.)          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Mixed drinks (alcopops, cocktails etc.) | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

95. Do you currently smoke, be it cigarettes, a pipe or cigars?

No   
 Yes  #? How many cigarettes, pipes or cigars do you smoke per day?  
 #? Please give the daily average of the previous week.

Cigarettes  per day  
 Pipes  per day  
 Cigars/Cigarillos  per day

96. How tall are you?  
 #? If you don't know, please estimate.

cm

97. How many kilograms do you currently weigh?  
 #? If you don't know, please estimate.

kg

23

98. Are you legally classified as handicapped or capable of gainful  
 employment only to a reduced extent due to medical reasons?

Yes  #? What is the extent of this capability reduction or  
 handicap according to the most recent diagnosis?  %

No  #? What type of  
 handicap is that?

99. Have you gone to a doctor within the last three months?  
 If yes, please state how often.

Number of trips to the doctor's  I haven't gone to the doctor's  
 in the last three months  in the last three months

100. And how was that with regards to stays in the hospital?  
 Were you ever admitted to a hospital for at least one night in 2009?

Yes  #? No  #? Skip to question 102!

101. How many nights altogether did you spend  
 at the hospital last year?

nights

And how often were you admitted to a hospital  
 in the year 2009?

times

102. Were you sick from work for more than six weeks at one time last year?

Yes, once   
 Yes, several times   
 No  I was not employed in 2009  #? Skip to question 105!

103. How many days were you not able to work in 2009 because of illness?  
 #? Please state the days, not just those for which you had an official note from your doctor.

None   
 A total of  days

104. Leaving aside sick leave and vacations:  
 Did you not work at some point during 2009 for other personal reasons?  
 #? Possible reasons may include, for example, a sick child, having to take care of business with the  
 authorities that could not be postponed, or important family celebrations.

Yes, because of a sick child  How many days in total?  days  
 Yes, for other reasons  How many days in total?  days  
 No

24

105. Now some questions about your health insurance. First the question:  
 Do you qualify for additional allowances (such as "Beihilfe" or "Hilfsvorsorge") for public employees?

Yes  No

106. Have you changed to a different health insurance provider since December 31, 2008?

Yes  No

107. How are you insured for sickness?  
 Do you have state health insurance or are you almost exclusively privately insured?  
 #? Please answer also if you do not pay for the insurance yourself, but are covered by  
 another family member. Compulsory health insurance providers are listed in Question 108.

In compulsory health insurance  Almost exclusively privately insured  #? Skip to question 114!

108. Which of the following is your health insurance provider?

ACK  DAK  BKK  Knappschuß   
 Barmherzige  TK  IKK  LKK   
 Company health insurance  please state:   
 Other

109. Are you personally in this health insurance ...

- a mandatory paying member   
 - a voluntary paying member   
 - covered by the insurance of a family member   
 - insured as pensioner, unemployed, student, or draft soldier  
 or through your community service work ("Zivildienst")?

110. The state health insurance system offers you the choice of a number of different  
 rate options in addition to the normal rate.  
 Are you personally insured at the normal rate or under a different rate option?

The normal rate  #? Skip to question 111!  
 A different rate option (please specify)   
 #? Please check all appropriate answers!

(Bonus program / premium reimbursement rate  
 (in the case that health care services were not utilized))   
 Personal deductible rate   
 Cost reimbursement rate   
 Family practitioner rate   
 Rate for special health care forms (integrated care)   
 Chronic illness program   
 Medication rate   
 Other rate

25



111. Do you have additional private health insurance?  
 Yes  No   Skip to question 119!

112. What do you pay for private insurance per month?  
 euros per month Don't know

113. Which of the following are covered by your additional health insurance?  
 #2? Please check all that apply!

Hospital stay   
 Dentures   
 Corrective devices (glasses, for example)   
 Coverage abroad   
 Other  Don't know

Skip to question 119!

114. In whose name is your private health insurance:  
 another family member's or your own?  
 Other family member   Skip to question 119!  
 Your own

115. What do you pay per month for health insurance?  
 euros per month Don't know

116. Is that amount just for you or are other people covered?  
 Just for me   
 In addition to myself  persons are covered  
 number

117. Is it health insurance with a deductible or co-payment?  
 Yes  No   Skip to question 119!

118. What type of deductible or co-payment do you have?  
 Co-payment of  %  
 General deductible in the amount of  euros

2.6

119. Now for a question concerning your provisions for old age:  
 Did you sign a contract for a Riese(r) pension plan after 31.12.2001?  
 Yes  No

120. And now a question about your donations. We understand donations here as giving money for social, church, cultural, community, and charitable aims, without receiving any direct compensation in return. These donations can be large sums of money but also smaller sums, for example, the change one puts into a collection box. We also count church offerings.  
 Did you donate money last year, in 2009 – not counting membership fees?  
 Yes   How high was the total sum of money that you donated last year?  euros  
 No

121. There are also donations of a non-financial nature, for example, blood donations.  
 Have you donated blood in the last 10 years?  
 Yes  No

Did you donate blood at least once last year, that is, in 2009?  
 Yes  No

Are there medical reasons why you cannot donate blood?  
 Yes  No

122. Imagine that you unexpectedly received a gift of 10,000 euros.  
 How would you use this money? How much would you save, how much would you give away, and how much would you spend?  
 You can either split up the money into the categories below or use the entire sum for one purpose.

Save  euros  
 Give away  euros  
 Spend  euros  
 Total:  10.000 euros

123. How do you see yourself?  
 Are you generally a person who is fully prepared to take risks or do you try to avoid taking risks?  
 #2? Please tick a box on the scale, where the value 0 means: "risk averse" and the value 10 means: "fully prepared to take risks".  
 You can use the values in between to make your estimate.

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10  
 Risk averse Fully prepared to take risks

2.7

124. To what degree do the following statements apply to you personally?  
 #2? Please answer according to the following scale:  
 1 means: "does not apply to me at all",  
 7 means: "applies to me perfectly".

Does not apply to me at all 1 2 3 4 5 6 7 Applies to me perfectly

If someone does me a favor, I am prepared to return it

If I suffer a serious wrong, I will take revenge as soon as possible, no matter what the cost

If somebody puts me in a difficult position, I will do the same to him/her

I go out of my way to help somebody who has been kind to me before

If somebody offends me, I will offend him/her back

I am ready to undergo personal costs to help somebody who helped me before

I get over it relatively quickly when someone hurts my feelings

When somebody has wronged me I often think about it for quite a while

I tend to bear grudges

When other people wrong me I try to just forgive and forget

I have a positive attitude toward myself

125. I will now read to you a number of feelings. Please indicate for each feeling how often or rarely you experienced this feeling in the last four weeks.

How often have you felt ... Very rarely Rarely Occasional Often Very often

- angry?

- worried?

- happy?

- sad?

126. Did you vote in the last German parliamentary election on September 27, 2009?  
 Yes  No  Does not apply, was not eligible to vote

2.8

**Attitude and opinions**

127. Generally speaking, how interested are you in politics?  
 Very interested   
 interested   
 Not so interested   
 Not at all interested

128. Many people in Germany lean towards one party in the long term, even if they occasionally vote for another party. Do you lean towards a particular party?  
 Yes  No   Skip to question 130!

129. Toward which party do you lean?  
 SPD   
 CDU   
 CSU   
 FDP   
 Bündnis 90/Die Grünen   
 Die Linke   
 DVU/Republikaner/NPD   
 Other

And to what extent?  
 Very strongly   
 Rather strongly   
 Somewhat   
 Weakly   
 Very weakly

130. What is your attitude towards the following areas – are you concerned about them? Very concerned Somewhat concerned Not concerned at all

General economic development

Your own economic situation

The stability of the financial markets

Your health

Environmental protection

The impacts of climate change

Maintaining peace

Global terrorism

Crime in Germany

Immigration to Germany

Hostility towards foreigners or minorities in Germany

If you are employed: Your job security

Or what else are you concerned about?  
 Please state:

2.9

### Family situation and background

131. How many questions on your native language, the language spoken by the family you grew up in, is German the native language of you and both of your parents?

No  Yes   → Skip to question 134!

132. What's the case with you personally:

|            | How well do you know German? |                          |                          | How well do you know the language of your country of origin, or your parents' language? |                          |                          |
|------------|------------------------------|--------------------------|--------------------------|---|--------------------------|--------------------------|
|            | Speaking                     | Writing                  | Reading                  | Speaking  | Writing                  | Reading                  |
| Very well  | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Well       | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Okay       | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Poorly     | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Not at all | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

133. What language do you speak here ...

- mostly German
- mostly the language of my native country
- German half of the time and my native language half of the time

134. Were you born in Germany?

Yes  No

135. Is your nationality German?

Yes  No  → Skip to question 138!

136. Do you have a second citizenship in addition to your German?

Yes  → please state:

No

137. Have you had German nationality since birth or did you acquire it at a later date?

Since birth  → Skip to question 150!

At a later date  → Skip to question 140!

30

138. What is your citizenship? please state:

139. Do you intend to apply for Germany citizenship in the next two years?

- Yes, definitely
- Yes, probably
- Probably not
- Definitely not

140. How often have you experienced disadvantages in the last two years because of your origins?

- Often
- Seldom
- Never

141. When you read the newspaper: do you read ...

- only newspapers from your country of origin?
- mostly newspapers from your country of origin?
- both German newspapers and newspapers from your country of origin about equally?
- mostly German newspapers?
- only German newspapers?
- Doesn't apply, I don't read newspapers

142. To what extent do you view yourself as a German?

- Completely
- For the most part
- In some respects
- Hardly at all
- Not at all

143. To what extent do you feel that you belong to the culture of the country where you or your family comes from?

- To a very large extent
- To a large extent
- In some respects
- Hardly
- Not at all

31

144. When one lives as foreigner or immigrant in Germany, he can sometimes have the feeling of not having a homeland. Some people feel like they aren't really members of their country of origin or of Germany. One doesn't really belong to one or the other.

How often do you have such feelings?

- Very often
- Often
- Now and then
- Seldom
- Never

145. Do you want to stay in Germany forever?

Yes  → Skip to question 147!

No

146. How long do you want to remain in Germany?

A year at the most

A few years more  → How many years?  years Don't know

147. Since you have come to Germany to live, have you ever gone back to your country of origin?

Yes  No  → Skip to question 150!

148. How long were you there in the last two years?

- Not at all
- Up to three weeks
- One to three months
- Four to six months
- Longer

149. When some people have lived for a long time in Germany and visit their (former) home country, things may have changed.

How is that for you? How do you feel in that situation?

- I feel at home right away on the first day, as if I hadn't even been away
- I feel at home within a short time
- At first I feel like a stranger, but after a few days I feel at home
- It takes quite a long time until I feel more or less at home
- I feel like a stranger in my own land

32

150. Your sex and year of birth:

male  female  Year of birth:  1  9

151. What is your marital status?

- Married, living together with my spouse  → Skip to question 152!
- Married, living (permanently) separated from my spouse
- Single
- Divorced
- Widowed

152. Are you in a serious/permanent relationship?

Yes  No  → Skip to question 155!

Does your partner live in the same household?

Yes  → First name:

No

153. How do you and your partner (or spouse) decide what to do with the income that either you or they or both of you receive?

- Everyone looks after their own money
- I look after the money and provide my partner with a share of it
- My partner looks after the money and provides me with a share of it
- We put the money together and both of us take what we need
- We put a share of the money in together, and both of us keep a share of it for ourselves

154. Who has the last word in your relationship / marriage when making important financial decisions?

- Me
- My partner
- Both of us equally

33

153. In the last year, that is, in 2009, have you personally given financial support to relatives or other people outside this household?  
 #27 Please check all appropriate answers!

|   | How much in the year as a whole?                      | Where does the recipient live? |                          |
|---|---|--------------------------------|--------------------------|
|   |   | Germany                        | Abroad                   |
| To parents / parents-in-law                             | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To children (also son-in-law/daughter-in-law)           | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To spouse or divorced spouse                            | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To other relatives                                      | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To unrelated persons                                    | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| No, I have not given any financial support of this kind | <input type="checkbox"/>                              |                                |                          |

154. In the last year, that is, in 2009, have you personally received financial support from relatives or other people outside this household?  
 #28 Please check all appropriate answers!

|  | How much in the year as a whole?                      | Where does the giver live? |                          |
|--|---|----------------------------|--------------------------|
|  |   | Germany                    | Abroad                   |
| From parents / parents-in-law                              | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From children (also son-in-law/daughter-in-law)            | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From spouse or divorced spouse                             | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From other relatives                                       | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From unrelated persons                                     | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| No, I have not received any financial support of this kind | <input type="checkbox"/>                              |                            |                          |

157. Private support can be provided in the form of benefits in kind, e.g., clothing, gifts, vacation, or restaurant visits. Did you personally provide in-kind support last year, in 2009, to relatives or other individuals outside your household?

Approximately how high was the total value of in-kind support in 2009?

|   | Where does the recipient live? |                          |
|---|--------------------------------|--------------------------|
|   |                                | Germany                  |
| Yes <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| No <input type="checkbox"/>                               |                                |                          |

158. Did you personally receive in-kind support last year, in 2009, from relatives or other individuals outside your household?

Approximately how high was the total value of in-kind support in 2009?

|   | Where does the giver live? |                          |
|---|----------------------------|--------------------------|
|   |                            | Germany                  |
| Yes <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| No <input type="checkbox"/>                               |                            |                          |

34

159. Has your family situation changed since December 31, 2008? Please indicate if any of the following apply to you and if so, when this change occurred.

|   | Yes                      | In 2008 in month         | In 2009 in month         |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I married   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I moved in with my partner                              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Had a child   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| A child moved in  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| My son or daughter left the household                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I separated from my spouse / partner                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I got divorced  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| My spouse / partner has died                            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Father has died   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Mother has died   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Child has died  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Another person who lived here in the household has died | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Other family changes                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="text"/>                                    |                          |                          |                          |
| There have been no changes in my family                 | <input type="checkbox"/> |                          |                          |

Please complete the questionnaire "The deceased person"

160. In conclusion, we would like to ask you about your satisfaction with your life in general.  
 #29 Please answer according to the following scale:  
 0 means "completely dissatisfied", 10 means "completely satisfied".

How satisfied are you with your life, all things considered?

|                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                      |
|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------------|
| <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                      |
| 0                        | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        | 6                        | 7                        | 8                        | 9                        | 10                       |                      |
| completely dissatisfied  |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          | completely satisfied |


35

Thank you for your cooperation!

(3) NCDS/BCS70/MCS 調査

※直近 2008 年の BCS70 調査は CATI (Computer-Aided Telephone Interview, 電話調査) のため、NCDS/MCS の自記入式調査票のみを掲載している。

1) NCDS 調査



P2721

## 1958 National Child Development Study 2008 Survey

Self-completion Questionnaire  
Leisure, Health and Well-being

Confidential

**HOW TO FILL IN THIS QUESTIONNAIRE**

- Please answer every question
- Please answer the questions by ticking clearly inside the appropriate box – like this
- Please hand this questionnaire back to the interviewer when they come to visit

**THANK YOU**

**OFFICE USE ONLY**

Child number:

Other identifier for name:

Interviewer code:

**We are interested in the things people do in their leisure time. Please indicate how frequently you do each one...**

**Tick one box on each line**

|  | At least once a week     | At least once a month    | Several times a year     | Once a year or less      | Never/ almost never      |   |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|---|
| Play sport or go walking or swimming                                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Go to watch live sport   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Go to the cinema   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Go to a concert, theatre or other live performance                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Have a meal in a restaurant, cafe or pub                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Go for a drink at a pub or club  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Work in the garden   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Do DIY, home maintenance or car repairs                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Attend leisure activity groups such as evening classes, keep fit, yoga etc | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Attend meetings for local groups/ voluntary organisations                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Do unpaid voluntary work   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |
| Visit friends or relations or have them visit you                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | — |

Please check you have completed all the questions



**2** Please use the rating scale to describe how accurately these phrases describe you.

Tick  box on each line

|  | Very inaccurate          | Moderately inaccurate    | Neither inaccurate or accurate | Moderately accurate      | Very accurate            |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I am the life of the party                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel little concern for others               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am always prepared                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I get stressed out easily                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I have a rich vocabulary                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I don't talk a lot                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am interested in people                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I leave my belongings around                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am relaxed most of the time                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I have difficulty understanding abstract ideas | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel comfortable around people               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I insult people                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I pay attention to details                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I worry about things                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I have a vivid imagination                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I keep in the background                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I sympathise with others' feelings             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

Continued...

2 continued...  
Please use the rating scale to describe how accurately these phrases describes you.

Tick  box on each line

|   | Very inaccurate          | Moderately inaccurate    | Neither inaccurate or accurate | Moderately accurate      | Very accurate            |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I make a mess of things                                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I seldom feel blue                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am not interested in abstract ideas                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I start conversations                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am not interested in other people's problems          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I get chores done right away                            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am easily disturbed                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I have excellent ideas                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I have little to say                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I have a soft heart                                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I often forget to put things back in their proper place | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I get upset easily                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I do not have a good imagination                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I talk to a lot of different people at parties          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am not really interested in others                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I like order  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I change my mood a lot                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

2 continued...  
Please use the rating scale to describe how accurately these phrases describes you.

Tick  box on each line

|  | Very inaccurate          | Moderately inaccurate    | Neither inaccurate or accurate | Moderately accurate      | Very accurate            |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I am quick to understand things            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I don't like to draw attention to myself   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I take time out for others                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I shirk my duties                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I have frequent mood swings                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I use difficult words                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I don't mind being the centre of attention | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel others' emotions                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I follow a schedule                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I get irritated easily                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I spend time reflecting on things          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am quiet around strangers                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I make people feel at ease                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am exacting in my work                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I often feel blue                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am full of ideas                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

© 2008 0116-1100

**3** Below are some statements about feelings and thoughts. Please tick the box that best describes your experience of each over the last 2 weeks.

Tick  box on each line

|  | None of the time         | Rarely                   | Some of the time         | Often                    | All of the time          |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I've been feeling optimistic about the future      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling useful                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling relaxed                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling interested in other people       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've had energy to spare                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been dealing with problems well               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been thinking clearly                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling good about myself                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling close to other people            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling confident                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been able to make up my own mind about things | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling loved                            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been interested in new things                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I've been feeling cheerful                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

© 2008 0116-1100



**4** The following items are about activities you might do during a typical day. Does your health limit you in these activities? If so, how much?

|   | Tick <b>one</b> box on each line |                          |                          |
|---|----------------------------------|--------------------------|--------------------------|
|   | Yes, limited a lot               | Yes, limited a little    | No, not limited at all   |
| Vigorous activities, such as running, lifting heavy objects, participating in strenuous sports  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Moderate activities, such as moving a table, pushing a vacuum cleaner, bowling, or playing golf | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Lifting or carrying groceries   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Climbing several flights of stairs  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Climbing one flight of stairs   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Bending, kneeling or stooping   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Walking more than one mile  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Walking half a mile   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Walking 100 yards   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Bathing or dressing yourself  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

SHIRAZ 1204 1201

**5** During the past 4 weeks, have you had any of the following problems with your work or other regular daily activities as a result of your physical health? Have you...

|   | Tick <b>one</b> box on each line |                          |
|---|----------------------------------|--------------------------|
|   | Yes                              | No                       |
| Cut down the amount of time you spent on work or other activities?                      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> |
| Accomplished less than you would like?  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> |
| Been limited in the kind of work or other activities you were able to do?               | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> |
| Had difficulty performing work or other activities (for example, it took extra effort)? | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> |

**6** During the past 4 weeks, have you had any of the following problems with your work or other regular daily activities as a result of any emotional problems (such as feeling depressed or anxious)? Have you...

|  | Tick <b>one</b> box on each line |                          |
|--|----------------------------------|--------------------------|
|  | Yes                              | No                       |
| Cut down the amount of time you spent on work or other activities? | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> |
| Accomplished less than you would like?                             | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> |
| Not done your work or other activities as carefully as usual?      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> |

**7** During the past 4 weeks, to what extent has your physical health or emotional problems interfered with your normal social activities with family, friends, neighbours, or groups?

|             | Tick <b>one</b> box only |
|-------------|--------------------------|
| Not at all  | <input type="checkbox"/> |
| Slightly    | <input type="checkbox"/> |
| Moderately  | <input type="checkbox"/> |
| Quite a bit | <input type="checkbox"/> |
| Extremely   | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

**8** How much bodily pain have you had during the past 4 weeks?

|             | Tick <b>one</b> box only |
|-------------|--------------------------|
| None        | <input type="checkbox"/> |
| Very mild   | <input type="checkbox"/> |
| Mild        | <input type="checkbox"/> |
| Moderate    | <input type="checkbox"/> |
| Severe      | <input type="checkbox"/> |
| Very severe | <input type="checkbox"/> |

**9** During the past 4 weeks, how much did pain interfere with your normal work (including both work outside the home and housework)?

|             | Tick <b>one</b> box only |
|-------------|--------------------------|
| Not at all  | <input type="checkbox"/> |
| Slightly    | <input type="checkbox"/> |
| Moderately  | <input type="checkbox"/> |
| Quite a bit | <input type="checkbox"/> |
| Extremely   | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

SHIRAZ 1204 1201

**10** These questions are about how you feel and how things have been with you during the past 4 weeks. For each question, please give the one answer that comes closest to the way you have been feeling. How much time during the past four weeks...

|  | Tick <b>one</b> box on each line |                          |                          |                          |                          |                          |
|--|----------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|  | All of the time                  | Most of the time         | A good bit of the time   | Some of the time         | A little of the time     | None of the time         |
| Did you feel full of life?   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Have you been a very nervous person?   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Have you felt so down in the dumps nothing could cheer you up?                           | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Have you felt calm and cheerful?   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Did you have a lot of energy?  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Have you felt downhearted and low?   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Did you feel worn out?   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Have you been a happy person?  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Did you feel tired?  | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Has your health limited your social activities (like visiting friends, relatives, etc.)? | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

**11** For each of the following statements please choose one answer that best describes how true or false it is for you.

|   | Tick <b>one</b> box on each line |                          |                          |                          |                          |
|---|----------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|   | Definitely true                  | Mostly true              | Don't know               | Mostly false             | Definitely false         |
| I seem to get ill a little easier than other people | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I am as healthy as anybody I know                   | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I expect my health to get worse                     | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| My health is excellent                              | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

SHIRAZ 1204 1201

**12** During the last four weeks, how long did it usually take for you to fall asleep? Was it...

Tick  box only

- 0-15 minutes
- 16-30 minutes
- 31-45 minutes
- 46-60 minutes
- more than 60 minutes?

**13** During the past four weeks, how many hours did you sleep each night on average?

Hours

**14** During the past four weeks, how often did you awaken during your sleep time and have trouble falling back to sleep again? Did this happen...

Tick  box only

- All of the time
- Most of the time
- A good bit of the time
- Some of the time
- A little of the time
- None of the time?

**15** During the past four weeks, how often did you get enough sleep to feel rested upon waking in the morning? Did this happen...

Tick  box only

- All of the time
- Most of the time
- A good bit of the time
- Some of the time
- A little of the time
- None of the time?

Please check you have completed all the questions

**16** The next set of questions is a list of opinions on different topics. Please read each one, decide how much you agree or disagree and tick the box that corresponds with your answer.

Tick  box on each line

|  | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree or disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|--|--------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| None of the political parties would do anything to benefit me                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Problems in the environment are not as serious as people claim                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Having almost any job is better than being unemployed                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I would not mind working with people from other races                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Marriage is for life   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| People who break the law should be given stiffer sentences                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Ordinary working people do not get their fair share of the nation's wealth             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| If I didn't like a job I'd pack it in, even if there was no other job to go to         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| We should tackle problems in the environment even if this means slower economic growth | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| School should teach children to obey authority   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Couples who have children should not separate  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| All women should have the right to choose to have an abortion if they wish             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

16 continued...

Tick  box on each line

|   | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree or disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|---|--------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I would not want a person from another race to be my boss   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Politicians are mainly in politics for their own benefit and not for the benefit of the community | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| There is one law for the rich and one for the poor  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Once you've got a job it's important to hang on to it even if you don't really like it            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Management will always try to get the better of employees if it gets the chance                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I would not mind if a family from another race moved in next door to me                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| For some crimes the death penalty is the most appropriate sentence                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| It does not really make much difference which political party is in power in Britain              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Preserving the environment is more important than any other political issue today                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

**17** The following statements are about neighbourhoods. Please indicate how strongly you agree or disagree with each statement.

Tick  box on each line

|  | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree or disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|--|--------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I feel like I belong to this neighbourhood   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| The friendships and associations I have with other people in my neighbourhood mean a lot to me | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| If I needed advice about something I could go to someone in my neighbourhood                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I borrow things and exchange favours with my neighbours  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I would be willing to work together with others on something to improve my neighbourhood       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I plan to remain a resident of this neighbourhood for a number of years                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I like to think of myself as similar to the people who live in this neighbourhood              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I regularly stop and talk with people in my neighbourhood                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

**18** How often do you talk to any of your neighbours? Is it ...

Tick  box only

- On most days
- Once or twice a week
- Once or twice a month
- Less than once a month
- Never

Please check you have completed all the questions

**19** Here is a list of statements that people have used to describe their lives or how they feel. We would like to know how often, if at all, you think this applies to you?

|   | Tick one box on each line |                          |                          |                          |
|---|---------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|   | Often                     | Some times               | Not often                | Never                    |
| My age prevents me from doing the things I would like to        | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel what happens to me is out of my control                  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel left out of things                                       | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I can do the things I want to do                                | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Family responsibilities prevent me from doing what I want to do | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel that I can please myself what I do                       | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Shortage of money stops me from doing things I want to do       | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I look forward to each day                                      | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel that my life has meaning                                 | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I enjoy the things that I do                                    | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| On balance, I look back on my life with a sense of happiness    | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel full of energy these days                                | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel that life is full of opportunities                       | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I feel that the future looks good for me                        | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |


Please check you have completed all the questions

**20** Here is a list of things that people value. For each one please indicate on a scale from 1 to 10 how important each one is to you, where '1' equals 'Not important at all', and '10' equals 'Very important'.


|                                       | Tick one box on each line |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |
|---------------------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|                                       | Not important at all      |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          | Very important           |
|                                       | 1                         | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        | 6                        | 7                        | 8                        | 9                        | 10                       |                          |
| Having a lot of money                 | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Having children                       | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Having a fulfilling job               | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Having a good marriage or partnership | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

**21** Imagine that you are now 60 years old... please write a few lines about the life you are leading (your interests, your home life, your health and well-being and any work you may be doing).

2) MCS 調査



**Child of the New Century**  
**Age 7 Survey**



---

We promise that your answers will be kept private and will not be shown to anyone that you know, including your mum or dad.

Please try to answer all of the questions in this booklet. There are no right or wrong answers. We want to know what you think.

If there is a question that you do not want to answer you can miss it out. If you need any help, please ask the interviewer.

Most of the questions can be answered by putting a tick in the box next to your answer, like this:

All of the time   
 Some of the time   
 Never

If you make a mistake, just cross through the wrong answer then tick the right answer, like this:

All of the time   
 Some of the time   
 Never

Thank you for helping us.

Please don't write in the box below

TO BE COMPLETED BY THE INTERVIEWER

This name only: .....      Sex of child:  Boy  Girl

School No:

Date:

### About you and your hobbies

The first questions are about things that some children like to do. Please tick one answer at each question.

- 1 How much do you like listening to or playing music?
  - I like it a lot
  - I like it a bit
  - I don't like it
- 2 How much do you like watching television, videos or DVDs?
  - I like it a lot
  - I like it a bit
  - I don't like it
- 3 How much do you like drawing, painting or making things?
  - I like it a lot
  - I like it a bit
  - I don't like it
- 4 How much do you like using a computer or playing games like X-Box or Playstation?
  - I like it a lot
  - I like it a bit
  - I don't like it
- 5 How much do you like playing sports and games outside?
  - I like it a lot
  - I like it a bit
  - I don't like it
- 6 How much do you like playing sports and games inside?
  - I like it a lot
  - I like it a bit
  - I don't like it

3

### About you and your friends

Now some questions about your friends. Please tick one answer at each question.

- 7 How many friends do you have?
  - Lots
  - Some
  - Not many
- 8 Are your friends mostly boys, mostly girls or a mixture of boys and girls?
  - Mostly boys
  - Mostly girls
  - A mixture of boys and girls
- 9 Do you have any best friends?
  - Yes
  - No
- 10 How much do you like playing with your friends?
  - I like it a lot
  - I like it a bit
  - I don't like it

4

### About you and how you feel

The next questions are about how you feel. Everyone has times when they feel happy, sad or angry. Please tick one answer at each question.

- 11 How often do you feel happy?
  - All of the time
  - Some of the time
  - Never
- 12 How often do you get worried?
  - All of the time
  - Some of the time
  - Never
- 13 How often do you feel sad?
  - All of the time
  - Some of the time
  - Never
- 14 How often are you quiet?
  - All of the time
  - Some of the time
  - Never
- 15 How often do you like to be alone?
  - All of the time
  - Some of the time
  - Never
- 16 How often do you laugh?
  - All of the time
  - Some of the time
  - Never

4



17. How often do you lose your temper?
- All of the time
- Some of the time
- Never
18. How often do you get along well with your brother(s) or sister(s)?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- I haven't got brothers or sisters
19. How often do you have fun with your family at the weekends?
- All of the time
- Some of the time
- Never
20. What do you do if you are worried about something?  
You can tick more than one answer if you like.
- I keep it to myself
- I tell a friend
- I tell someone at home
- I tell a teacher

6

Please turn over →

## About you and your school

These questions are about your school. Look at each question and tick the answer that best fits how you feel about school. Please tick one answer at each question.

21. How much do you like school?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
22. How much do you like reading?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
23. How much do you like doing number work?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
24. How much do you like science?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
25. How much do you like PE?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
26. How much do you like answering questions in class?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it

7

27. How often do you try to do your best at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
28. How often do you feel safe in the playground?
- All of the time
- Some of the time
- Never
29. How often does your teacher think you are clever?
- All of the time
- Some of the time
- Never
30. How often do you behave well in class?
- All of the time
- Some of the time
- Never
31. How often is school interesting?
- All of the time
- Some of the time
- Never
32. How often do you feel unhappy at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
33. How often do you get tired at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never

8

Please turn over →

34. How often do you get fed up at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
35. How often do you talk to your friends when you should be doing your work?
- All of the time
- Some of the time
- Never
36. How often do other children bully you?
- All of the time
- Some of the time
- Never
37. How often are you horrible to other children at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
38. How often do you feel left out of things by other children at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
39. And finally, when you grow up, what would you like to be?
- 

Please give this booklet to the interviewer when you have finished answering the questions.


Thank you for helping us

9



(4) MONA

スウェーデン統計局による MONA の紹介資料



SCB, Stockholm  
+46 8 506 940 00  
SCB, Örebro  
+46 19 17 61 00  
[www.scb.se](http://www.scb.se)

*The MONA system gives increased accessibility to micro data for external users at the same time as security and secrecy are reinforced.*

## Micro data Online Access – a system that provides micro data at Statistics Sweden MONA

The MONA system provides secure access to micro data at Statistics Sweden from an Internet connection. Here data are processed and analyzed through a rich set of applications, see below for a list of included software. Aggregated results are automatically sent to a user's designated mail account. Users can also store intermediate results on Statistics Sweden servers for future use.

**The main goals for the MONA system are:**

- to provide a secure system for Statistics Sweden and the researcher, in which no micro data can leave the system and with a high availability,
- to present an easy to use front end for end users built on well known standardized techniques and software components,
- to have instantly upgraded data when needed without any requirements to produce new sets of disks or tapes for redistribution to external users,
- to present a complete system with powerful servers and a rich set of applications with no requirements on expensive equipment and software costs for end users.

**Who can get access to MONA?**  
Subject to the requirements of the Public Access to Information and Secrecy Act and Personal Data Act, Statistics Sweden can choose method of disclosure. When sensitive personal data should be handled for research purposes, data delivery must be approved by an ethics board. The general rule is that Statistics Sweden only disclose anonymised data. The opportunity to communicate data via the Internet to other countries is limited due to that the Swedish law can not protect data transmitted to another country. Under the Personal Data Act, it is in principle prohibited to transfer data to countries outside of the EU and EEA regions if the country does not have an adequate level of protection of personal data.

**Contact**  
Micro data online access - MONA, Statistics Sweden  
[mail.mon@scb.se](mailto:mail.mon@scb.se)  
Phone: +46 19 17 64 20.  
Address: SE 701 89 Örebro

### Micro data Online Access – a system that provides micro data at Statistics Sweden MONA

**Technology**  
The MONA system is based on communication between a terminal server and a terminal client. The main concept for this type of communication technique is that a user through a secure Internet connection gets access to a Windows desktop on a Statistics Sweden server. Transmission between server and client are only screen updates and all data remains at Statistics Sweden.

On the terminal servers, users can start applications remotely and interact with them in a normal way. For more extensive processing a batch environment is available.

Data is primarily stored in SQL databases, making data available from most other software without any transformations. Desktops are customized according to user requirements for software usage. For a list of software currently available in the MONA system, see below. The list of software is subject to change.

| Software           | Description  |
|--------------------|--|
| ABA                | Mathlevel and multiprocess modeling software                   |
| Batch Job Server   | Batch handling software  |
| Caes               | Mainframe programming language for mathematics and statistics  |
| Geoda              | Geo-spatial analysis tool                                      |
| FreeMat            | Open source numerical computing environment, similar to MATLAB |
| OpenOffice         | Open source office information system                          |
| Query Analyzer     | Query tool for Microsoft SQL Server                            |
| R                  | Statistical and mathematical software package                  |
| SAS                | Statistical software package                                   |
| SPSS               | Statistical software package                                   |
| STATA              | Statistical software package                                   |
| StarTransfer       | Data conversion tool   |
| SuperCross         | OLAP tool for Super Star databases                             |
| Top-B and B-Studio | Code editors for the R environment                             |

For security reasons, users can not copy information between their own computer and MONA. Instead each user has their own storage space for result files, code libraries and other user-created files. In order to download these files from MONA the Outlook folder is used from where files are automatically sent to a user's designated mail account.

**Prerequisites for using MONA**

- Windows/Linux/Mac - operating systems
- Remote desktop software (supporting the RDP protocol)
- Java Runtime Environment (JRE), latest version, which can be downloaded from [www.java.com](http://www.java.com)
- Internet connection and any graphical web browser

**Enhanced security**  
A server-based system for micro data access have high demands on security and availability. Security against unauthorized access / intrusion is assured through a VPN tunnel, security token and encryption. Availability is guaranteed through well proven server based technology currently used by many different organizations.

[www.scb.se](http://www.scb.se)

## 附属資料 Ⅲ参考ウェブサイト・文献一覧

| <b>(国内パネル調査)</b>  |  |
|---|--|
| 21世紀出生児縦断調査   | <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/27-9.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/27-9.html</a>  |
| 21世紀成年人者縦断調査  | <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/28-8.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/28-8.html</a>  |
| 中高年者縦断調査  | <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/29-6.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/29-6.html</a>  |
| 働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)[高卒パネル調査]                       | <a href="http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/panel/JLPSYM/">http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/panel/JLPSYM/</a>  |
| 働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)[若年パネル調査]                       |  |
| 働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)[壮年パネル調査]                       |  |
| 慶應義塾家計パネル調査(KHPS)   | <a href="http://www.pdrc.keio.ac.jp/">http://www.pdrc.keio.ac.jp/</a>  |
| 日本家計パネル調査(JHPS)   | <a href="http://www.pdrc.keio.ac.jp/">http://www.pdrc.keio.ac.jp/</a>  |
| 消費生活に関するパネル調査   | <a href="http://www.kakeiken.or.jp/jp/jpsc/index.html">http://www.kakeiken.or.jp/jp/jpsc/index.html</a>  |
| 全国家族調査(NFRJ)  | <a href="http://www.wdc-jp.com/jsfs/committee/contents/">http://www.wdc-jp.com/jsfs/committee/contents/</a>  |
| アンケート調査と実験による行動マクロ動学  | <a href="http://www2.econ.osaka-u.ac.jp/coe/top.html">http://www2.econ.osaka-u.ac.jp/coe/top.html</a>  |
| 現代社会の階層化の機構理解と格差の制御:社会科学の健康科学の融合(社会階層と健康)                   | <a href="http://mental.m.u-tokyo.ac.jp/sdh/">http://mental.m.u-tokyo.ac.jp/sdh/</a>  |
| 家族・仕事・家計に関する国際比較:韓国・中国パネル調査                                 | <a href="http://www.igs.ocha.ac.jp/f-gens/about/overseas/0802panelu.html">http://www.igs.ocha.ac.jp/f-gens/about/overseas/0802panelu.html</a>  |
| 健康と生活に関する調査(NUJLSOA)  | <a href="http://www.nihon-u.ac.jp/affiliate/institute/information_networking/services/nujlsa/index.html">http://www.nihon-u.ac.jp/affiliate/institute/information_networking/services/nujlsa/index.html</a>  |
| くらしと健康の調査(JSTAR)  | <a href="http://www.rieti.go.jp/jp/projects/jstar/index.html">http://www.rieti.go.jp/jp/projects/jstar/index.html</a>  |
| 文部科学省科学研究費大規模コホート研究(JACC Study)                             | <a href="http://www.aichi-med-u.ac.jp/jacc/index.html">http://www.aichi-med-u.ac.jp/jacc/index.html</a>  |
| 多目的コホート研究(JPHC Study)                                       | <a href="http://epi.ncc.go.jp/jphc/">http://epi.ncc.go.jp/jphc/</a>  |
| 日本版総合的社会調査(JGSS)  | <a href="http://jgss.daishodai.ac.jp/">http://jgss.daishodai.ac.jp/</a>  |
| <b>(海外パネル調査)</b>  |  |
| SHARE 調査  | <a href="http://share-dev.mpisoc.mpg.de/">http://share-dev.mpisoc.mpg.de/</a><br>The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe - Methodology. Börsch-Supan, A. and H. Jürges (Eds.). (2005)  |
| SOEP 調査   | <a href="http://www.diw.de/en/soep">http://www.diw.de/en/soep</a>  |
| BHPS 調査   | <a href="http://www.iser.essex.ac.uk/bhps">http://www.iser.essex.ac.uk/bhps</a><br>Quality Profile: British Household Panel Survey Version 2.0:Waves 1 to 13: 1991-2003 (2006) Editor: Peter Lynn  |
| NCDS/BCS70/MCS 調査   | <a href="http://www.cls.ioe.ac.uk/">http://www.cls.ioe.ac.uk/</a>  |
| LISA/LINDA  | <a href="http://www.scb.se/Pages/List__257743.aspx">http://www.scb.se/Pages/List__257743.aspx</a><br><a href="http://www.scb.se/Pages/Product__34441.aspx?produktkod=le1900&amp;displaypressrelease=true&amp;pressreleaseid=222842">http://www.scb.se/Pages/Product__34441.aspx?produktkod=le1900&amp;displaypressrelease=true&amp;pressreleaseid=222842</a> |
| MONA  | <a href="http://www.scb.se/Grupp/Produkter_Tjanster/Forskare/_Dokument/MONA_produktblad_engelsk.pdf">http://www.scb.se/Grupp/Produkter_Tjanster/Forskare/_Dokument/MONA_produktblad_engelsk.pdf</a>  |
| The Swiss Household Panel (SHP)                             | <a href="http://www.swisspanel.ch/?lang=en">http://www.swisspanel.ch/?lang=en</a>  |
| Panel Study of Income Dynamics(PSID)                        | <a href="http://psidonline.isr.umich.edu/">http://psidonline.isr.umich.edu/</a>  |
| Health and Retirement Study(HRS)                            | <a href="http://hrsonline.isr.umich.edu/">http://hrsonline.isr.umich.edu/</a>  |
| National Longitudinal Surveys(NLS)                          | <a href="http://www.bls.gov/nls/">http://www.bls.gov/nls/</a>  |
| National Education Longitudinal Study (NELS)                | <a href="http://nces.ed.gov/surveys/nels88/index.asp">http://nces.ed.gov/surveys/nels88/index.asp</a>  |
| Longitudinal Internet Studies for the Social sciences(LISS) | <a href="http://www.lissdata.nl/">http://www.lissdata.nl/</a>  |

平成 23 年度内閣府大臣官房統計委員会担当室請負調査  
日本におけるパネルデータの整備に関する調査  
報告書

平成 24 年 3 月

株式会社 野村総合研究所

〒100-0005

東京都千代田区丸の内1-6-5  
丸の内北口ビル  
TEL : 03-5533-2111(代表)

# 日本におけるパネルデータの整備に関する調査

## 報告書

平成 24 年 3 月

株式会社 野村総合研究所





# 目次

|  |           |
|--|-----------|
| <b>第1章 調査研究と結果の概要</b>  | <b>1</b>  |
| 1 調査研究の目的  | 1         |
| 2 調査研究の方法  | 2         |
| 1) 調査研究の全体フロー  |           |
| 2) 有識者による研究会の設置  |           |
| 3) 日本におけるパネル調査に関わる課題   |           |
| 4) 海外現地調査の視点   |           |
| 3 調査結果の概要  | 9         |
| 1) 国内パネル調査   |           |
| 2) 海外パネル調査   |           |
| <b>第2章 国内パネル調査</b>   | <b>14</b> |
| I 国内パネル調査の概要（一覧）   | 14        |
| II 国内パネル調査に関する調査結果   | 18        |
| 1 21世紀出生児縦断調査・21世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査                             | 18        |
| 1) 概要  |           |
| (1) 目的   |           |
| (2) 経緯   |           |
| (3) 体制   |           |
| (4) 財源   |           |
| 2) 調査企画検討ステージ  |           |
| (1) 調査対象(対象条件・対象数)   |           |
| (2) 調査内容   |           |
| (3) サンプルング   |           |
| (4) 調査手法   |           |
| 3) 調査実施ステージ  |           |
| (1) 調査員実施体制  |           |
| (2) 協力率向上のための取組  |           |
| (3) 対象者の個人情報保護   |           |
| (4) 品質管理   |           |
| 4) 結果活用ステージ  |           |
| (1) データ利用範囲  |           |
| (2) データの提供形式・方法  |           |
| (3) データ管理  |           |
| (4) 利用促進のための取組   |           |
| 2 東京大学社会科学研究所 働き方とライフスタイルに関する全国調査（JLPS）<br>（高卒パネル・若年パネル・壮年パネル） | 28        |
| 3 慶應義塾大学 慶應義塾家計パネル調査（KHPS）・日本家計パネル調査（JHPS）                     | 37        |
| 4 大阪商業大学 日本版総合的社会調査（JGSS）                                      | 48        |

|  |            |
|--|------------|
| <b>第3章 海外パネル調査</b>   | <b>71</b>  |
| I 海外パネル調査の概要（一覧）   | 71         |
| II 海外パネル調査に関する調査結果   | 74         |
| 1 欧州における健康、加齢及び退職に関する調査（SHARE, 欧州主要 15 か国）                     | 74         |
| 2 ドイツ社会・経済パネル調査（SOEP, ドイツ）                                     | 89         |
| 3 英国世帯パネル調査（BHPS, イギリス）  | 101        |
| （コラム）政策利用を主目的としたパネル調査  | 107        |
| 4 幼児の発達に関する調査・英国コーホート調査・21 世紀コーホート調査<br>（NCDS・BCS70・MCS, イギリス） | 108        |
| 5 医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース・<br>個人縦断データベース（LISA・LINDA, スウェーデン） | 114        |
| （コラム）WEB によるパネル調査（オランダ）  | 115        |
| （コラム）行政データとの紐付けを可能とする仕組み MONA（スウェーデン）                          | 116        |
| <b>第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆</b>                                 | <b>117</b> |
| 1) 調査企画ステージ  |            |
| 2) 調査実施ステージ  |            |
| 3) 結果活用ステージ  |            |
| 4) パネル調査を取り巻く直近の動向 ～行政機関が保有する業務データの有効活用～                       |            |
| <b>附属資料目次</b>  | <b>128</b> |
| I 国内パネル調査  |            |
| II 海外パネル調査   |            |
| III 参考ウェブサイト・文献一覧  |            |

## 第1章 調査研究と結果の概要

### 1 調査研究の目的

「公的統計の整備に関する基本的な計画」(平成 21 年3月閣議決定)<sup>\*1</sup>において述べられているように、行政においてはエビデンスベースドポリシーへの要請が高まっている。

我が国の公的統計においては、従来、主に政策の企画立案に資するという観点から実態把握に優れている横断調査を実施してきたが、近年は政策の評価を重視するという観点から因果関係の解明に優れている公的パネル調査(縦断調査)も実施され始め、これら両調査が相まってエビデンスベースドポリシーがより高められることが期待されている。また、経済・社会的ショックの影響の分析のためにはパネルデータを利用することが理想的であり、社会科学分野でのパネルデータの重要性がますます増している。

我が国においては、これまで、大学を始めとする研究機関が中心となったパネル調査が実施されてきており、また、政府においては、厚生労働省がパネル調査を実施している。

しかしながら、前者はサンプルサイズの面で、後者は調査内容のボリュームの面で拡充を望む声がある。限られた資源の有効活用の観点からは、パネルデータの相互関係の整理が必要であり、パネルデータにおいても、基幹的・基本的なパネル調査とそれを補完・付随する調査という役割分担を期待する声もある。

こうしたことから、本調査においては、政府以外の機関との関係も踏まえた、公的統計におけるパネルデータの在り方について検討を行い、今後の我が国におけるパネルデータ整備の方向性について考察する。

---

\*1 [http://www.soumu.go.jp/menu\\_news/s-news/090313\\_2.html](http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/090313_2.html)

# 第1章 調査研究と結果の概要

## 2 調査研究の方法

### 1) 調査研究の全体フロー

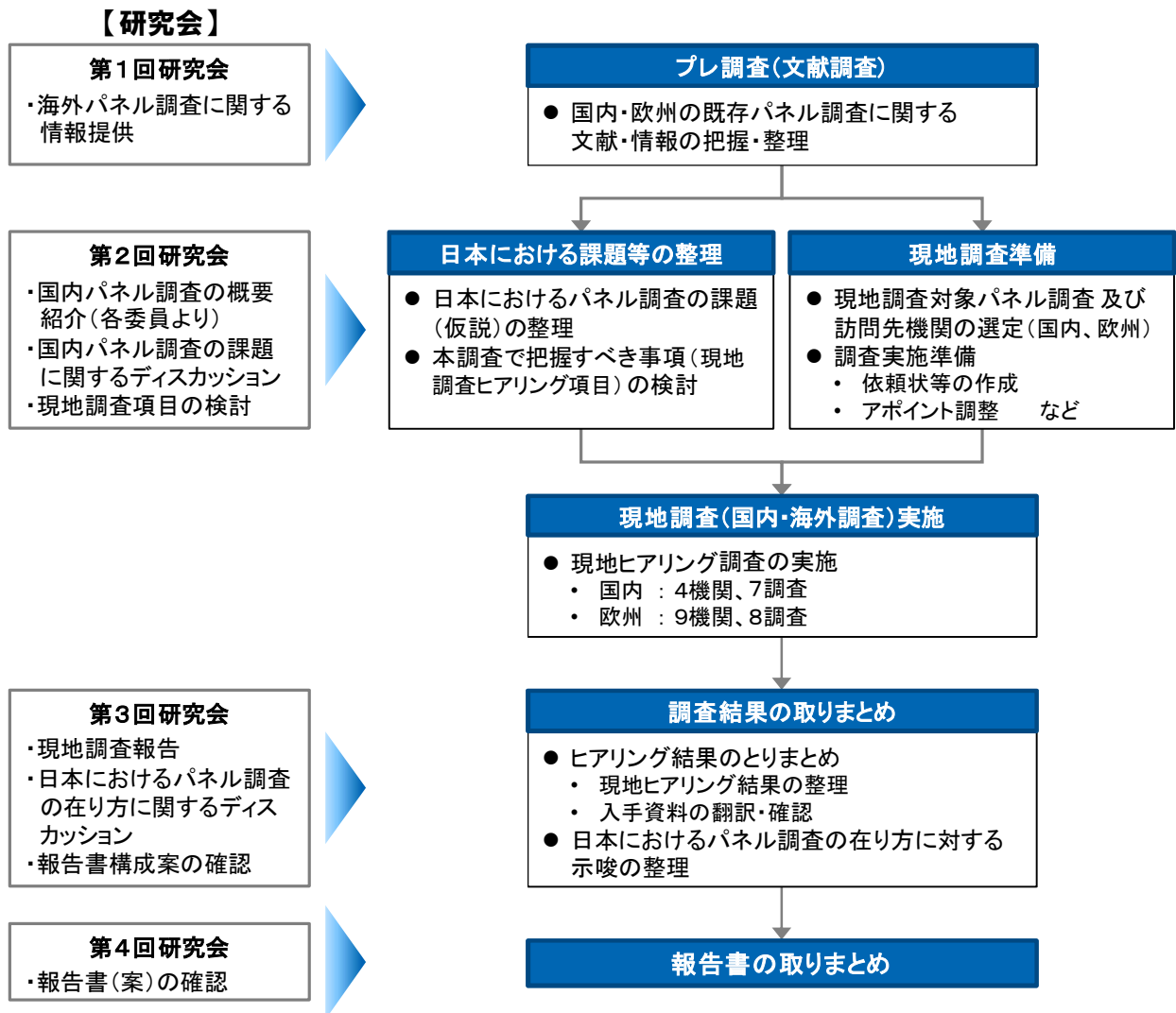
本調査研究では、まず、文献・書籍、各種機関のウェブサイト等から得られる情報を基に、プレサーベイ（文献調査）を実施し、国内外の主要パネル調査について、パネル調査の運用ステージ（調査企画ステージ、調査実施ステージ、結果活用ステージ）別に実態の把握・整理を行った。

プレサーベイ結果及び国内パネル調査の概要情報を基に、我が国におけるパネル調査の課題（仮説）、及び、それに対する示唆を得るため、現地調査対象とすべきパネル調査の選定、現地調査で把握すべき事項について、有識者研究会でのディスカッションを行った。

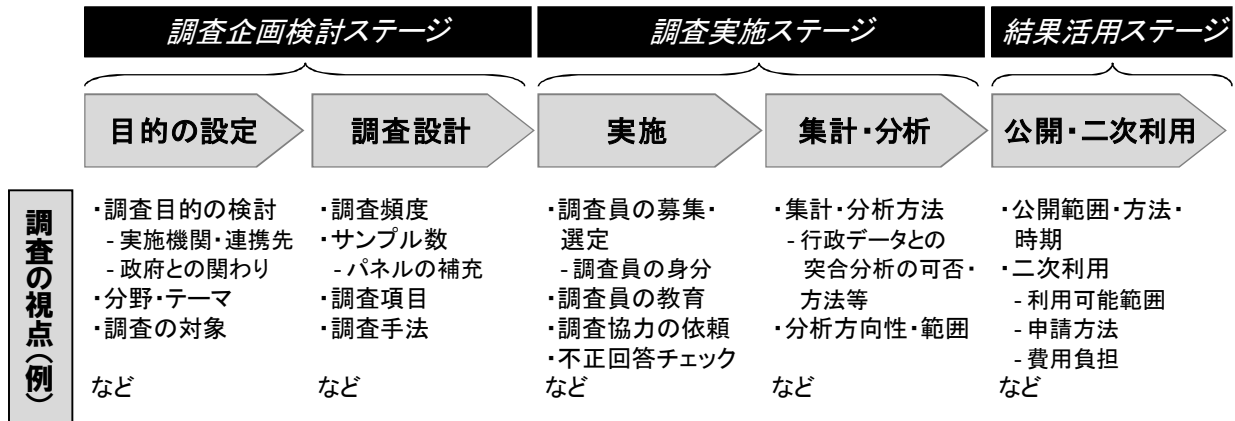
その上で、特に重要な国内外のパネル調査（国内4機関が実施している9調査、欧州9機関が実施している8調査）を対象に、有識者ヒアリング調査、海外現地調査等を実施し、課題（仮説）に即した詳細な実態の把握・整理を行った。

現地調査の結果を踏まえ、研究会において「日本におけるパネル調査の在り方」についてディスカッションを行い、その結果を最終報告書としてとりまとめた。

本調査研究の全体フロー



パネル調査の運用ステージ別にみた調査の視点



ヒアリング調査の対象とした主要調査

<国内パネル調査>

厚生労働省

21世紀出生児縦断調査

21世紀成年者縦断調査

中高年者縦断調査

東京大学社会科学研究所

働き方とライフスタイルに関する全国調査(JLPS)

(高卒パネル調査・若年パネル調査・壮年パネル調査)

慶應義塾大学

慶應義塾家計パネル調査(KHPS)

日本家計パネル調査(JHPS)

大阪商業大学

日本版総合的社会調査(JGSS)

<海外パネル調査>

欧州における健康、加齢及び退職に関する調査(SHARE, 欧州主要19か国)

ドイツ社会・経済パネル調査(SOEP, ドイツ)

英国世帯パネル調査(BHPS, イギリス)

幼児の発達に関する調査(NCDS)・英国コーホート調査(BCS70)・21世紀コーホート調査(MCS)  
(イギリス)

医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース(LISA)・個人縦断データベース(LINDA)  
(スウェーデン)



## 第1章 調査研究と結果の概要

### 2) 有識者による研究会の設置

本調査研究では、文献調査、国内事例調査、海外事例調査等の情報を基に、有識者の知識・経験等を反映するため、学識経験者4名から構成される研究会を設置し、適宜、情報提供及び助言を受けながら研究を進めた。

「日本におけるパネルデータ整備に関する調査」  
研究会委員名簿

(50音順)

|         |   |
|---------|---|
| 座長 石田 浩 | 東京大学社会学研究所教授<br>働き方とライフスタイルに関する全国調査(JLPS)<br>・高卒パネル調査・若年パネル調査・壮年パネル調査 |
| 岩井紀子    | 大阪商業大学教授／大阪商業大学JGSSセンター長<br>日本版総合的社会調査(JGSS)                          |
| 大橋 正    | 財団法人厚生労働統計協会事務局長<br>厚生労働省 21世紀縦断調査(出生児・成年者・中高年者)                      |
| 山本 勲    | 慶応義塾大学商学部准教授<br>慶應義塾家計パネル調査(KHPS)・日本家計パネル調査(JHPS)                     |

図表 研究会における検討経過

| 回          | 開催予定      | アジェンダ  |
|------------|-----------|--|
| <b>第1回</b> | 10月下旬     | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本調査研究の目的・概要等について</li> <li>・ 海外パネル調査に関する情報提供のお願い<br/>(対象調査・訪問先機関等の御推薦・御紹介のお願い)</li> </ul>  |
| <b>第2回</b> | 11月15日(火) | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 本調査研究の目的・進め方等について(再確認)</li> <li>・ 文献調査から整理した国内外のパネル調査の実態及び課題について</li> <li>・ <u>国内パネル調査の概要紹介(各委員より)</u> <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ パネル調査の概要(目的、調査対象、サンプル数、実施頻度、実施方法等)</li> <li>✓ パネル調査の設問項目</li> <li>✓ 調査結果の活用(利用時のルール、近年の利用実績等)</li> </ul> </li> <li>・ 国内パネル調査の課題(ディスカッション)</li> <li>・ 海外現地調査について <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 訪問先機関について(コンタクト状況のご報告)</li> <li>✓ ヒアリング項目について(ディスカッション)</li> </ul> </li> </ul> |
| <b>第3回</b> | 2月23日(木)  | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 各種調査結果について(報告、ディスカッション) <ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国内パネル調査</li> <li>✓ 海外パネル調査(海外現地調結果報告)</li> </ul> </li> <li>・ 日本におけるパネルデータの在り方(ディスカッション)</li> </ul>   |
| <b>第4回</b> | 3月上旬      | <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 報告書案について(最終確認)</li> </ul>   |

注) 会議形式での委員会開催に加え、郵送・メール及び電話による意見収集により実施した。

### 3) 日本におけるパネル調査に関わる課題

本調査研究では、国内パネル調査の概要紹介、海外パネル調査に関するプレサーベイ結果等を基に、我が国におけるパネル調査に関わる課題について、ディスカッションを行った。

その結果、ステージごとに以下のような課題が挙げられた。

#### <調査企画ステージ>

##### ①調査設計における政策性と学術性が両立できる体制の確保

- 質の高いデータを収集できるかどうかは調査票に依存する。社会調査に熟達した研究者の知恵や経験が広く、十分に生かされていないのではないかな。
- 行政は比較的足元の政策課題を重視し、研究者はそれぞれの専門領域の詳細な調査項目を重視する傾向がある。
- 結果が活用できる調査とするためには、調査目的、分析構想に即した調査設計が必須である。政策判断のための利用が少ないのは、中期的な社会課題、政策課題を調査設計に反映する仕組み(行政と大学・研究者の役割分担)が上手く機能していないことも影響しているのではないかな。汎用性のある統計の作成に長けた官公庁の能力と、分析に長けた研究者の能力を上手く組み合わせる体制・仕組みづくりが課題である。

##### ②調査設問数とサンプル数のバランスの確保

- 官公庁が行う統計調査は、大規模サンプルの調査が多い反面、調査設問が限られる傾向がある。これに対し、大学等民間研究機関が行う調査は、調査設問が多領域にわたって多数設けられる反面、そうした調査負荷の大きい調査に協力を得られるサンプルの確保が難しかったり、予算面の制約があったりして、サンプル数が限定されがちである。調査項目数が増えすぎないように工夫しつつ、幅広い情報が得られるような調査設計が課題である。

#### <調査実施ステージ>

##### ③十分な回収率の確保

- 日本では、厚生労働省のパネル調査を除くと、パネル調査の実施主体は大学等の研究機関が担っており、その多くは実査やデータ入力等の作業を民間調査会社に委託している。この場合、調査員に公務員身分が適用されるわけではなく、回収率確保・向上の妨げになっているのではないかな。
- 一方で、行政が行うと回答を得にくい設問(例えば、宗教や性に関する設問等)も存在する。中立的な立場の研究機関が調査を担う意義・価値もあるのではないかな。
- パネル調査では、通常の横断調査にも増して回収率の維持・確保が重要である。どのように途中脱落を防止するか、いつ、どのようにパネルを補完するかは重要なポイントである。

##### ④データチェック・コーディング・クリーニング等の作業の効率性の確保

- パネル調査は、調査ごとに調査票の見直し・設計、実査(配布・回収)、データチェック、データ入力、データクリーニング、コーディングといった膨大な作業が発生する。その作業をこなすための人員や体制が必ずしも十分でない。
- 研究機関が主体となって行っているパネル調査の場合、実査を担う民間調査会社以外の事務系職員が不足しており、事務系職員にかかる負担が大きくなっている。事務系職員が適切に確保できる体制が必要である。
- また、研究者自身がこうした作業に追われ、分析に十分力が割けないといったことも生じている。研究者が分析に力を割けるような体制が必要である。

## 第1章 調査研究と結果の概要

### ⑤継続性と効率性が両立できる実施体制の確保

- 既存の国内パネル調査の多くは、大学等の民間企業が、文部科学省や厚生労働省等の科学研究費等のために研究グループ等を形成して行っている場合が多い。そのため、パネル調査を継続して行える恒常的な組織・体制がない場合が多い。
- また、通常、実査部分は民間調査会社に委託して実施されており、実査のノウハウは調査会社側にしか蓄積されない。調査対象の名簿の管理も、民間調査会社側で行っている場合も少なくない。そのため、取引の公平性の観点からは公募・入札等の手順を踏むことが望ましいが、ノウハウの蓄積・活用の観点からは委託先を変えづらい事情もある。

### <結果活用ステージ>

#### ⑥調査結果の有効な利活用

- データの利用は、個人情報保護の観点から、範囲が限定される場合が多い。研究機関・研究者が研究目的で利用する場合、データの取扱いに留意しているはずであり、研究目的に使える情報を増やせないか。適切に個人情報を保護・管理しつつ、利用を妨げない方法・仕組みが必要である。
- 官公庁が行う統計調査は、研究者が利用する場合、オーダーメイド集計を依頼すると、高額な集計費用を負担しなければならず、集計に時間もかかる。また、集計しながら試行錯誤するといったことができないため、利便性が低い。一方、個票データを利用するには、申請のための事務手続きが煩雑で、かつ、審査に時間がかかるため、なかなかデータを使える状態にならない。個人情報保護の観点から厳格な運用をしているということに対して理解はするが、いずれの方法も研究者にとってとても使いづらい形になっている。
- 調査結果の公表までに間がかかる場合も多いが、もう少し早められないか。

### <その他(全般)>

#### ⑦財源の継続性

- 既存の国内パネル調査の多くは、大学等の民間企業が、文部科学省や厚生労働省等の科学研究費等を受けて実施している場合が多い。こうした補助金財源は、研究計画としては3年程度まで見通して立案できても、予算は原則単年度毎に申請が必要となり、必ずしも継続できる保証がない。パネル調査は継続してこそ実施できるものであり、中期的に安定して確保できる財源が必要である。
- 補助金の対象は、実査部分を中心に、研究者や事務系職員等、当該調査に専従する人を確保できる形にはなっていない。
- 国においても厳しい財政状況であるが、公的パネル調査が安定的に継続して実施できる財源を確保することが必要である。

#### ⑧効率的・効果的な新しい調査の仕組みの検討

- パネル調査は、お金も労力もかかることから、官民の役割分担と連携が不可欠ではないか。基礎的な調査(プラットフォーム)と、特定の目的に即した個別調査とを組み合わせ、モジュール化する等、新しい調査の体系を考えられないものか。
- 各省庁・自治体(行政)は、既にその業務に関わるデータを保有している。そうした業務データを有効活用し、個人単位で統合して、パネルデータとして活用することはできないものか。海外等で実際にそのような統計は作成・活用されていないのか。また、作成・活用されている場合、どのような領域で作成され、どのようなルール・仕組みのもと、活用されているのか。個人情報の管理以外に、どのような点に配慮されているのだろうか。

## 4) 海外現地調査の視点

我が国における今後のパネル調査の在り方への示唆を得るため、欧州を中心に海外現地調査(ヒアリング調査)を実施した。

調査項目は、今回の対象としたパネル調査それぞれに関し、調査企画、調査実施、結果活用のステージ別に基礎的情報収集を行うための項目に加え、前述の我が国におけるパネル調査に関わる課題を踏まえて設定したヒアリング項目を設定した。

なお、海外現地調査の訪問先及び訪問先ごとの主要ヒアリング項目は、次ページにまとめたとおりである。

海外調査におけるインタビュー項目(ステージ別)

|                      | 基礎情報収集のための項目  | 課題に対応し設定した項目   |
|----------------------|---|--|
| <b>全般</b>            | <ul style="list-style-type: none"> <li>目的</li> <li>調査立ち上げの経緯</li> <li>体制</li> <li>予算</li> </ul>               | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査体制 <ul style="list-style-type: none"> <li>調査の企画・責任主体は行政か大学か</li> <li>国際機関等の関与</li> </ul> </li> <li>財源及びその継続性 <ul style="list-style-type: none"> <li>行政が負担する金額・割合、負担する理由</li> <li>行政以外の費用負担者</li> <li>各国の主要パネル調査数</li> </ul> </li> </ul>   |
| <b>調査企画<br/>ステージ</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象/サンプリング</li> <li>調査手法</li> <li>調査内容</li> <li>運営体制</li> </ul>       | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査企画・設計、分析の体制 <ul style="list-style-type: none"> <li>調査設計の中心となる主体は行政か大学か</li> <li>調査設計における行政の関与、大学・研究者の役割</li> <li>行政と大学・研究者の連携の成功事例</li> </ul> </li> </ul>   |
| <b>調査実施<br/>ステージ</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査員身分・教育</li> <li>協力率向上のための取組</li> <li>個人情報管理</li> <li>品質管理</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査実施主体・役割分担等 <ul style="list-style-type: none"> <li>調査対象者名簿の管理主体</li> <li>データチェック・コーディング・クリーニング体制</li> <li>民間委託の方法(調査会社数、選定・評価方法等)</li> </ul> </li> <li>調査方法 <ul style="list-style-type: none"> <li>なぜ現在の調査手法を採用しているのか</li> <li>回答者へのインセンティブ(内容、金額水準等)</li> <li>CAPIやWEB調査の実施状況、今後の採用可能性</li> <li>行政業務データとの連携可否及びその理由、今後の利用可能性</li> </ul> </li> <li>個人情報管理の仕組み・ルール</li> </ul> |
| <b>結果活用<br/>ステージ</b> | <ul style="list-style-type: none"> <li>データ利用範囲</li> <li>提供形式・方法</li> <li>データ管理</li> <li>利用促進の仕組み</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>調査結果の公表・公開の仕組み・ルール(手続きの確認、申請書類等の入手)</li> <li>政策目的での活用実績・活用事例</li> </ul>   |
| <b>その他</b>           |   | <ul style="list-style-type: none"> <li>行政が持つ業務データの活用状況 <ul style="list-style-type: none"> <li>統計作成への活用可否、作成方法</li> <li>パネル調査等とのデータリンクの可否</li> </ul> </li> <li>その他の新しい調査の枠組み・方法等の有無</li> </ul>  |

海外現地調査訪問先リスト

| 国      | 日時                  | 訪問先   | 主なヒアリング事項   |
|--------|---------------------|---|---|
| イギリス   | 12/7(水)<br>コルチェスター  | <b>エセックス大学 Essex University</b><br>* Ms. Heather Laurie, ISER Director<br>* Mr. Nick Buck, ULSC Director<br>* Mr. Peter Lynn, Professor of Survey Methodology<br>* Mr. Jon Burton, Survey Manager for Understanding Society   | <b>BHPS について</b><br>・調査目的、これまでの経緯<br>・調査実施方法（サンプリング方法、委託先選定、調査員教育等）<br>・行政との関わり・役割分担（費用負担）、行政データとの連携<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール          |
|        | 12/8(木)<br>ロンドン     | <b>ロンドン大学パネル調査研究所 Centre for Longitudinal Studies (CLS)</b><br>* Ms. Jane Elliott, Professor of Research Methodology, Director of the CLS<br>* Mr. Peter Shepherd, Senior Director of the Cohort Studies Resource   | <b>NCDS/BCS/MCS について</b><br>・行政との関わり・役割分担（調査設計、費用負担）<br>・調査方法（CAPI 採用理由）、調査員の身分・教育<br>・データ公開(活用) の仕組み・ルール、実績<br>・行政データとの連携と NI 番号制度 |
|        | 12/9(金)<br>ロンドン     | <b>イギリス雇用年金省 Department for Work and Pensions (DWP)</b><br>* Mr. Peter Matejic, FRS data and BHPS data and Understanding Society<br>* Ms. Jane Carr, English Longitudinal Survey of Ageing (ELSA)<br>* Mr. Michael Payne, fuzzy matching using the NINO across administrative datasets<br>* Mr. Alex Barton, Facilitating the meeting | <b>パネル調査と National Insurance Number について</b><br>・イギリスにおけるパネル調査の概観（主要調査、その目的等）<br>・NI 番号制度の活用・行政データとの連携と個人情報管理                       |
| ドイツ    | 12/12(月)<br>ミュンヘン   | <b>マックスプランク研究所</b><br>* Dr. Martina Brandt, Assistant Coordinator (Research) / Head of Unit<br>* Dr. Frederic Malter, Assistant Coordinator (Operations) / Head of Unit and Schedule  | <b>SHARE 調査について</b><br>・SHARE 調査の実施体制（全体像/各国調査、本部の役割）<br>・調査内容の選定<br>・調査実施主体（委託先選定・評価方法等）<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール                     |
|        | 12/13(火)<br>ベルリン    | <b>ライブニッツアソシエーション Leibniz Association</b><br>* Prof. Dr. Karl Ulrich Mayer, Präsident<br>* Prof. Dr. York Sure-Vetter, President of GESIS, Leibniz Institute for the Social Sciences<br>* Prof. Dr. Beatrice Rammstedt, Scientific Director, Survey Design and Methodology  | <b>ドイツにおけるパネル調査の概観について</b><br>・ドイツにおけるパネル調査の概観（主要調査とその目的、SOEP、SHARE 及び GESIS の位置づけ等）<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール                          |
|        |                     | <b>DIW ベルリン DIW Deutsche Institut für Wirtschaftsforschung</b><br>* Prof. Dr. Gert Wagner, Präsident<br>* Prof. Dr. Jürgen Schupp, Head of Research Infrastructure SOEP<br><b>TNS Infratest（調査実施会社）</b><br>* Dr. Nico A. Siegel, Director GSOEP   | <b>SOEP 調査について</b><br>・調査目的、これまでの経緯<br>・調査実施方法（サンプリング方法、DIW ベルリンと TNS の役割分担、調査員教育等）<br>・データ公開(活用) の仕組み・ルール、実績                       |
| スウェーデン | 12/14(水)<br>カールスタッド | <b>ウプサラ大学 Uppsala University</b><br>* Prof. em. Anders Klevmarken, Department of Economics Uppsala University   | <b>SHARE 調査(スウェーデンでの実施)について</b><br>・SHARE への参加理由・目的<br>・調査実施体制（本部との役割分担、委託先選定等）<br>・データ公開（活用）の仕組み・ルール                               |
|        | 12/16(金)<br>ストックホルム | <b>スウェーデン統計庁 Statistiska centralbyrån</b><br>* Ms. Stina Anderson, Director of Statistics Sweden, Population and Welfare Department<br>* Ms. Jenny Karlsson,  | <b>行政登録情報と個人番号を活用したパネルデータについて</b><br>・パネルデータ作成の仕組み<br>・行政データとの連携と個人番号制度<br>・データ公開(活用) の仕組み・ルール                                      |



### 3 調査結果の概要

#### 1) 国内パネル調査

本研究調査では、日本におけるパネル調査を整備するに当たっての課題を整理するため、日本国内におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。本事例調査では、17 のパネル調査事例に、国際的に広く利用されている事例として「生活と意識についての国際比較調査(JGSS)」を加えた 18 の調査事例について一覧表で整理を行い、その後、調査年数や回収数の規模から 9 つの事例について追加調査を行った。

一覧表を見ると、国内調査の調査項目は主に、①特定の年齢層に焦点を当てた調査、②家計や健康面、社会面や疫学など特定の学問分野に焦点を当てた調査、③国際比較に焦点を当てた調査、の 3 種類に分類される。また、調査手法は主に訪問留置き調査や訪問聞き取り調査といった調査員を用いた調査手法が多く、郵送法による調査は厚生労働省のパネル調査、東京大学社会科学研究所の働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)、生活と意識についての国際比較調査(JGSS)の 3 つが挙げられる。また、全国規模の調査では、中央調査社を委託先に選定している場合が多く、調査対象の都市を限定した場合、他の調査会社が実査委託先に選定される場合も見られる。

#### 2) 海外パネル調査

本研究調査では、日本におけるパネル調査の在り方への示唆を得るため、欧州におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。欧州におけるパネル調査については、米国での事例を参考にしながら実施されてきたという経緯がある。特にアメリカにおける PSID(Panel Study of Income Dynamics:収入動態に関するパネル調査)は 1968 年に開始された歴史ある調査として、欧州におけるパネル調査に対しても、設計・実施面などの参考として影響を与えている。米国では、上記 PSID 以外にも、HRS(Health and Retirement Study:健康と退職に関する調査)、NLS(National Longitudinal Surveys:米国パネル調査)が存在している。

パネル調査が対象とするテーマでは、「健康・保健」「教育」「労働経済(貧困)」といった分野が多い。調査手法としては、PC を利用した CAPI(Computer-Aided Personal Interview)による訪問調査と自記入式調査票の併用が多く傾向が見られる。また、実施主体は、大学の研究機関が多いものの、米国では官公庁が統括する NLS や NELS(National Educational Longitudinal Study)も存在している。

なお、本研究調査における詳細な現地ヒアリングの対象としては、実施規模が大きく、長期にわたる運営が行われていること、関連する分野が広く含まれること等を条件として、下記の概要 6 つのパネル調査を選定した。(下表及び第 3 章参照)。

# 第1章 調査研究と結果の概要

(国内パネル調査の概要一覧 1/2)

日本におけるパネルデータの整備に関する調査

国内調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名<br>(英語略称) | 21世紀<br>出生児<br>縦断調査  | 21世紀<br>成年者<br>縦断調査   | 中高年者<br>縦断調査   | 働き方とライフ<br>スタイルの変化に関する全国調査(JLPS)<br>[高卒パネル<br>調査]   | 働き方とライフ<br>スタイルの変化に関する全国調査(JLPS)<br>[若年パネル<br>調査] | 働き方とライフ<br>スタイルの変化に関する全国調査(JLPS)<br>[壮年パネル<br>調査] | 慶應義塾家計<br>パネル調査<br>(KHPS)              | 日本家計<br>パネル調査<br>(JHPS) | 消費生活に<br>関する<br>パネル調査  |
|---------------|--|---|--|---|---|---|--|-------------------------|--|
| 概要・<br>目的     | 子どもの成長・<br>発達の様子<br>や、子育てに<br>関する環境や<br>意識、行動の<br>変化を把握  | 成年者の<br>結婚、出産、<br>就業等の実態<br>及び意識の<br>経年変化の<br>状況を把握               | 団塊の世代を<br>含む中高年者<br>の健康・就業・<br>社会活動につ<br>いて、意識面・<br>事実面の変化<br>の過程を継続<br>的に把握 | 雇用環境の変化や、少子高齢化社会の到来と<br>いった社会変化が、人々の働き方、<br>ライフスタイルに与える影響を把握                                    |   |   | 社会全体の人口構成を反映し<br>た家計パネル調査の日本国内<br>での整備 |                         | 収入・支出・貯<br>蓄、就業行動、<br>家族関係など<br>の若年女性の<br>生活実態の<br>把握・分析   |
| 対象            | 全国の2001年<br>(平成13年)<br>1月10日から<br>同月17日の間<br>及び同年7月<br>10日から同月<br>17日の間に<br>出生した子<br>(平成13年<br>パネル)及び<br>2010年(平成<br>22年)の5月に<br>出生した子<br>(平成22年<br>パネル) | 2002年(平成<br>14年)10月末<br>時点で20~34<br>歳であった全<br>国の男女及び<br>その<br>配偶者 | 2005年(平成<br>17年)10月末<br>現在で50~59<br>歳である<br>全国の男女                            | 無業率、進学<br>率の傾向の違<br>いを反映させ<br>た、神奈川県、<br>石川、秋田<br>の4県で、2004<br>年1月から3月<br>にかけて高校<br>を卒業した生<br>徒 | 日本全国に居<br>住する20~34<br>歳の男女                        | 日本全国に居<br>住する35~40<br>歳の男女                        | 日本全国の<br>一般世帯・個<br>人                   | 日本全国の<br>一般世帯・個<br>人    | 24歳以上の<br>若年女性<br>(4コーホート)   |
| 実施<br>時期      | 2001年より<br>年2回<br>(平成22年パ<br>ネルの調査<br>は、1月生まれ<br>は1月、7月生<br>まれは7月に実<br>施)  | 2002年より<br>年1回  | 2005年より<br>年1回   | 2004年より<br>年1回  | 2007年より<br>1~3月の期間<br>で年1回                        | 2007年より<br>1~3月の期間<br>で年1回                        | 2004年より<br>年1回                         | 2009年より<br>年1回          | コーホートA:1993<br>年~(24~34<br>歳女性)<br>コーホートB:1997<br>年~(24~27<br>歳女性)<br>コーホートC:2003<br>年~(24~29<br>歳)<br>コーホートD:2008<br>年~(24~28<br>歳) |
| 調査<br>手法      | 郵送法  | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法   | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法  | 郵送法   | 郵送配布、訪<br>問回収                                     | 郵送配布、訪<br>問回収                                     | 訪問留置法                                  | 訪問留置法                   | 訪問留置法  |
| 回収<br>数       | 35,264人<br>(2010年)<br>(平成13年<br>パネル)   | 18,025人<br>(集計対象数<br>は<br>14,755人)<br>(2009年)                     | 26,220人<br>(2010年)   | 約500人   | 約2,700人   | 約1,400人   | 約4,000人                                | 約4,000人                 | 約2,100人<br>(第18回調査<br>2010年10月<br>実施時点)  |
| 実施<br>主体      | 厚生労働省  |   | 東京大学 社会科学研究所   |   |   | 慶應義塾大学<br>パネル調査共同研究拠点                             |  | 家計経済<br>研究所             |  |
| 実査<br>委託先     | 訪問留置法による調査は地方自治体の<br>統計調査員が実査  |   |  | 中央調査社   |   |   | 中央調査社                                  |                         | 中央調査社  |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。  
注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

(国内パネル調査の概要一覧 2/2)

国内調査事例の概要一覧表(2/2)

| 全国家族調査 (NFRJ)              | アンケート調査と実験による行動マクロ動学   | 現代社会の階層化の機構理解と格差の制御:社会科学の健康科学の融合(社会階層と健康)                    | 家族・仕事・家計に関する国際比較:韓国・中国パネル調査         | 健康と生活に関する調査 (NUJLSOA)                   | くらしと健康の調査 (JSTAR)                     | 文部科学省科学研究費大規模コホート研究 (JACC Study)  | 多目的コホート研究 (JPHC Study)  | 日本版総合的社会調査 (JGSS)                                     | 調査名(英語略称) |
|----------------------------|--|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|---|---|---|-----------|
| 研究者が利用可能な全国確率標本データの定期的収集   | 経済学で前提としている仮説の検証及び検証結果の国際比較  | 《社会の階層化》と《健康の社会格差》に関する新学術領域の確立世帯及び労働                         | 日本及びアジアでの社会的・文化的性別に関する研究のための環境整備    | 日本人の65歳以上人口の健康と変化、要介護状況、介護保険制度の影響に関する研究 | 日本の高齢者について経済面、社会面、健康面に関する研究を行うための統計調査 | 日本人の生活習慣とがんに関する調査   | 日本人の生活習慣とがん・心筋梗塞・脳卒中・糖尿病などの疾病の関連性に関する調査   | 「公開性・継続性・国際性・革新性」ある公開データの蓄積                           | 調査名(英語略称) |
| 日本全国の一般世帯・個人               | ・日本全国の20歳以上の個人<br>・アメリカのTNS panelに登録された個人<br>・中国6都市の20歳～69歳の個人<br>・インド6都市の20歳～69歳の個人 | ・一般世帯を対象とした世帯パネル調査<br>・労働者を対象とした労働者コホート調査の2種類を予定<br>詳細は現在検討中 | ・北京市の25歳～54歳の個人<br>・ソウル市の25歳～44歳の個人 | 日本全国の65歳以上の個人                           | 全国5都市の50歳以上75歳未満の個人                   | 日本全国45地区の40歳～79歳の個人   | コホートIとコホートIIの2種類のパネル<br>・全国5地域の40歳以上60歳未満の個人(コホートI)<br>・全国6地域の40歳以上70歳未満の個人(コホートII) | 各調査年度の9月1日時点で満20～89歳の男女より、層化2段抽出法により抽出                | 対象        |
| 1988年、2003年、2009年(これまで計3回) | 2002年度より年1回  | 2009年～2013年予定(現在パイロット調査を実施)                                  | 2003年～2007年の期間で年1回                  | 1999年、2001年、2003年(これまで計3回)              | 2007年、2009年(これまで計2回)                  | 1988～1990年にベースライン調査を実施、その後年1回、死亡及び転出の状況を調査(一部地域では、ベースライン調査から5年後に同様の調査を再度実施) | コホートI:1990年開始<br>コホートII:1993年開始<br>各パネルで5年後、10年後、15年後調査の計4回を実施                      | 2000年、2001年、2002年、2003年、2005年、2006年、2008年、2009年、2010年 | 実施時期      |
| 訪問留置き調査                    | 訪問留置き調査(日本) 郵送調査(アメリカ) 訪問聞き取り調査(中国) 訪問聞き取り調査(インド)                                    | 訪問聞き取り調査が中心(現在検討中)   | 訪問聞き取り調査                            | 訪問聞き取り調査                                | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査                  | 訪問留置き調査(自記入問診表) 生体試料(血清)採取  | 訪問留置き調査 血液試料、健康診断データの収集   | 面接法と留置き法の組み合わせ  | 調査手法      |
| 約5,000人                    | 約4～5,000人(日本、アメリカ) 約1,000人(中国、インド)   | 各パネル1万人ずつを予定(現在検討中)  | 約2,600人(※北京) 約1,700人(※ソウル)          | 約5,000人                                 | 約4,000人                               | 約11万人(5年後調査で約5万人)   | 約10万人   | A票:2,507ケース<br>B票:2,496ケース(2010年度)                    | 回収数       |
| 日本家族社会学会 全国家族調査委員会         | 大阪大学 社会経済研究所   | 東京大学   | ジェンダー研究センター 御茶ノ水大学                  | 日本大学 総合学術情報センター                         | 経済産業研究所 一橋大学 経済研究所 東京大学               | 愛知医科大学が事務局を担当   | 国立がん研究センター  | 大阪商業大学 JGSSセンター                                       | 実施主体      |
| 中央調査社                      | 中央調査社  | 現在、実査に向けて検討中   | 現地の調査機関                             | 中央調査社                                   | 流通情報センター                              | 全国の医療系協力施設が実査   | 全国6か所の保健所で実査  | 中央調査社   | 実査委託先     |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3) 家族・仕事・家計に関する国際比較:韓国・中国パネル調査の回収数は、正確な回収率が不明のため、参考値として標本数を掲示している。

# 第1章 調査研究と結果の概要

(海外パネル調査の概要一覧 1/2)

日本におけるパネルデータの整備に関する調査  
海外調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名   | The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe (SHARE)  | German Socio-Economic Panel Study (SOEP)   | The British Household Panel Survey (BHPS)                       | National Child Development Study (NCDS)             | British Cohort Study (BCS70) | Millennium Cohort Study (MCS) |
|-------|--|--|---|---|------------------------------|-------------------------------|
| (日本語) | 欧州における健康、加齢および退職に関する調査   | ドイツ社会・経済パネル調査  | 英国世帯パネル調査   | 幼児発達に関する調査  | 英国コーホート調査                    | 21世紀コーホート調査                   |
| 概要・目的 | 高齢化の影響理解   | 世帯の消費情報、健康、幸福度の理解  | 家庭の生活状況動態の把握  | 幼児の成長・発達に関する追跡調査                                    |                              |                               |
| 対象    | 欧州11カ国(Wave1)の高齢者世帯・個人   | ドイツ国内の一般世帯・個人  | 英国内の一般世帯・個人   | 1958年出生児  | 1970年出生児                     | 2000/2001年出生児                 |
| 実施時期  | 2004年より2年に1回   | 1984年より年1回   | 1991年より年1回  | 1965年より3~10年に1回                                     | 1970年より4~10年に1回              | 2001年より2~4年に1回                |
| 調査手法  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                     | 訪問聞き取り調査+留置き調査   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                      | 訪問聞き取り調査(CAPI)+郵送調査                                 | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)    |
| 回収数   | 約26,000個人  | 約11,000世帯・約20,000個人  | 約5,500世帯・約11,000個人  | 約17,000個人   | 約17,000個人                    | 約18,000個人                     |
| 実施主体  | 各国の実施主体とは別に、MEA(Munich Center for the Economics of Aging)が全体統括 | DIW Berlin(Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung: The German Institute for Economic Research)が統括 | エセックス大学内の調査機関 ISER(Institute for Social & Economic Research)が統括 | ロンドン大学内の調査機関CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括 |                              |                               |
| 実査委託先 | 国ごとに委託先は異なる(民間企業が多数)<br>ドイツではInfas社、スウェーデンはIntervjubilaget社    | TNS Infratest社(民間)   | NatGen社(民間)   | NatGen社(民間)   | NatGen社(民間)                  | IPSOS MORI社(民間)               |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3) SHARE調査の実施主体は2011年よりマンハイムからミュンヘンへ変更されている。

## (海外パネル調査の概要一覧 2/2)

海外調査事例の概要一覧表(2/2)

| The Swiss Household Panel (SHP)   | Panel Study of Income Dynamics (PSID)   | Health and Retirement Study (HRS) | National Longitudinal Surveys (NLS)                          | National Education Longitudinal Study (NELS)           | Longitudinal Internet Studies for the Social sciences (LISS)                   | 調査名   |
|---|---|-----------------------------------|--|--|--|-------|
| スイス世帯パネル調査  | 収入動態に関するパネル調査   | 健康と退職に関する調査                       | 米国パネル調査  | 米国教育パネル調査  | 社会科学のためのインターネットパネル調査   | (日本語) |
| 家庭の生活状況動態の把握  | 家計消費の状況調査   | 労働や健康状況の変化に関する調査                  | 学生から労働者への変化に関する調査  | 教育履歴に関する追跡調査   | 生活状況調査   | 概要・目的 |
| スイス国内の一般世帯・個人   | 米国内の一般世帯・個人   | 50歳以上個人                           | 米国内の若年層個人  | 88年時点での8年生(14歳程度)                                      | オランダ国内の一般世帯・個人   | 対象    |
| 1999年より年1回  | 1968年より約2年に1回   | 2年に1回                             | 1年に1回  | 88/90/92/94/2000年の5回                                   | 2007年10月より毎月   | 実施時期  |
| 電話聞き取り調査(CATI)+郵送調査   | 電話聞き取り調査(CATI)  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査              | 訪問聞き取り調査(CAPI)   | 電話聞き取り調査(CATI)+訪問聞き取り調査(CAPI)                          | インターネット調査  | 調査手法  |
| 約3,000世帯・約4,800個人   | 約5,000世帯・約18,000個人  | 約26,000個人                         | 約9,000人  | 約25,000人   | 約5,000世帯・約8,000個人  | 回収数   |
| ローザンヌ大学内の調査機関 FORS(Swiss foundation for research in social sciences)が統括 | ミシガン大学内の研究機関ISR(Institute for Social Research)所属のSRC(Survey Research Center)が統括 |                                   | 労働省の労働統計局(Department of Labor Bureau of Labor Statistics)が統括 | 教育省内のNCES(National Center for Education Statistics)が統括 | オランダ ティルブルフ大学内の研究機関 CentERdata (Institute for data collection and research)が統括 | 実施主体  |
| Swiss Centre of Expertise in the Social Sciences (大学)                   | Survey Research Center (ミシガン大学)   |                                   | National Opinion Research Center (シカゴ大学)                     | Research Triangle Institute (独立非営利組織)                  | TNS NIPO社 (民間)   | 実査委託先 |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。



## 第2章 国内パネル調査

### 第2章 国内パネル調査

#### I 国内パネル調査の概要(一覧)

本研究調査では、日本におけるパネル調査を整備するに当たっての課題を整理するため、日本国内におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。本事例調査では、17のパネル調査事例に、国際的に広く利用されている事例として「生活と意識についての国際比較調査(JGSS)」を加えた18の調査事例について一覧表で整理を行い、その後、調査年数や回収数の規模から9つの事例について追加調査を行った。

一覧表を見ると、国内調査の調査項目は主に、①特定の年齢層に焦点を当てた調査、②家計や健康面、社会面や疫学など特定の学問分野に焦点を当てた調査、③国際比較に焦点を当てた調査、の3種類に分類される。また、調査手法は主に訪問留置き調査や訪問聞き取り調査といった調査員を用いた調査手法が多く、郵送法による調査は厚生労働省の縦断調査、東京大学社会科学研究所の働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)、生活と意識についての国際比較調査(JGSS)の3つが挙げられる。また、全国規模の調査では、中央調査社を委託先に選定している場合が多く、調査対象の都市を限定した場合、他の調査会社が実査委託先に選定される場合も見られる。

本研究調査では、これまで5回以上の調査の実績がある研究を対象として以下の国内調査事例について追加調査を行った。

(下表参照)。

##### ・21世紀出生児縦断調査・21世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査

厚生労働省の少子化対策、高齢者対策を行うに当たり、出生、就学、就業といった行動のタイミング・実態と人々の意識の変化の間にある因果関係を明らかにし、厚生労働行政の基礎資料を得るために設計された調査。特に、国が主体となった調査の事例として注目し、追加調査を行った。

##### ・働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS: Japanese Life Course Panel Surveys)

日本的雇用環境の崩壊や景気低迷により、学校から職場への移動、女性の社会進出、晩婚化・少子化などの、社会環境の変化と、人々の働き方・ライフスタイル・価値観の変化・影響を学問的、政策的に研究を行っている調査。特に、大学が主体となり、特定の年齢層に焦点を当てた調査の事例として注目し、追加調査を行った。

##### ・慶應義塾家計パネル調査(KHPS: Keio Household Panel Survey)

##### ・日本家計パネル調査(JHPS: Japan Household Panel Survey)

重要性が高まっているが、一方で、日本において、社会全体の人口構成を反映した家計パネル調査を実施し、社会科学における研究・政策評価の重要なツールとしてパネルデータを整備した事例。特に、大学が主体となり、家計という学問分野に焦点を当てた調査の事例として注目し、追加調査を行った。

##### ・日本版総合的社会調査(JGSS: Japan General Social Surveys)

日本人の意識や行動を総合的に調査し、東アジア諸地域との比較研究を目的に掲げている。本調査はパネル調査ではないが、継続的に調査を行っており、国際的に広く利用されている調査として注目し、追加調査を行った。

上記以外の日本における主要なパネル調査については、概要の一覧表に整理している。



## 第2章 国内パネル調査

(国内パネル調査の概要一覧 1/2)

日本におけるパネルデータの整備に関する調査

国内調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名<br>(英語略称) | 21世紀<br>出生児<br>縦断調査  | 21世紀<br>成年者<br>縦断調査   | 中高年者<br>縦断調査   | 働き方とライフ<br>スタイルの変化<br>に関する全国<br>調査(JLPS)<br>[高卒パネル<br>調査]                                     | 働き方とライフ<br>スタイルの変化<br>に関する全国<br>調査(JLPS)<br>[若年パネル<br>調査] | 働き方とライフ<br>スタイルの変化<br>に関する全国<br>調査(JLPS)<br>[壮年パネル<br>調査] | 慶應義塾家計<br>パネル調査<br>(KHPS)              | 日本家計<br>パネル調査<br>(JHPS) | 消費生活に<br>関する<br>パネル調査  |
|---------------|--|---|--|---|---|---|--|-------------------------|--|
| 概要・<br>目的     | 子どもの成長・<br>発達の様子や、<br>子育てに<br>関する環境や意<br>識、行動の変化<br>を把握  | 成年者の<br>結婚、出産、<br>就業等の実態<br>及び意識の<br>経年変化の<br>状況を把握           | 団塊の世代を<br>含む中高年者<br>の健康・就業・<br>社会活動につ<br>いて、意識面・<br>事実面の変化<br>の過程を継続<br>的に把握 | 雇用環境の変化や、少子高齢化社会の到来と<br>いった社会変化が、人々の働き方、<br>ライフスタイルに与える影響を把握                                  |   |   | 社会全体の人口構成を反映した<br>家計パネル調査の日本国内での<br>整備 |                         | 収入・支出・貯<br>蓄、就業行動、<br>家族関係などの<br>若年女性の生<br>活実態の<br>把握・分析   |
| 対象            | 全国の2001年<br>(平成13年)<br>1月10日から同<br>月17日の間及<br>び同年7月10日<br>から同月17日<br>の間に<br>出生した子<br>(平成13年<br>パネル)及び<br>2010年(平成22<br>年)の5月に出生した子<br>(平成22年<br>パネル) | 2002年(平成14<br>年)10月末時<br>点で20~34歳<br>であった全国の<br>男女及びその<br>配偶者 | 2005年(平成17<br>年)10月末現在<br>で50~59歳であ<br>る<br>全国の男女                            | 無業率、進学率<br>の傾向の違いを<br>反映させた、神<br>奈川、宮城、石<br>川、秋田の4県<br>で、2004年1月<br>から3月につ<br>けて高校を卒業し<br>た生徒 | 日本全国に居<br>住する20~34<br>歳の男女                                | 日本全国に居<br>住する35~40<br>歳の男女                                | 日本全国の<br>一般世帯・個人                       | 日本全国の<br>一般世帯・個人        | 24歳以上の<br>若年女性<br>(4コーホート)   |
| 実施<br>時期      | 2001年より<br>2年2回<br>(平成22年パネル<br>の調査は、1<br>月生まれは1<br>月、7月生まれ<br>は7月に実施)   | 2002年より<br>年1回  | 2005年より<br>年1回   | 2004年より<br>年1回  | 2007年より<br>1~3月の期間<br>で年1回                                | 2007年より<br>1~3月の期間<br>で年1回                                | 2004年より<br>年1回                         | 2009年より<br>年1回          | コーホートA:1993<br>年~(24~34歳<br>女性)<br>コーホートB:1997<br>年~(24~27歳<br>女性)<br>コーホートC:2003<br>年~(24~29<br>歳)<br>コーホートD:2008<br>年~(24~28<br>歳) |
| 調査<br>手法      | 郵送法  | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法                                       | 訪問留置法<br>2010年<br>より郵送法  | 郵送法   | 郵送配布、訪問<br>回収   | 郵送配布、訪問<br>回収   | 訪問留置法                                  | 訪問留置法                   | 訪問留置法  |
| 回収数           | 35,264人<br>(2010年)<br>(平成13年<br>パネル)   | 16,299人<br>(集計対象数は<br>13,063人)<br>(2010年)                     | 26,220人<br>(2010年)   | 約500人   | 約2,700人   | 約1,400人   | 約4,000人                                | 約4,000人                 | 約2,100人<br>(第18回調査<br>2010年10月<br>実施時点)  |
| 実施<br>主体      | 厚生労働省  |   |  | 東京大学 社会科学研究所  |   |   | 慶應義塾大学<br>パネル調査共同研究拠点                  |                         | 家計経済<br>研究所  |
| 実査<br>委託先     | 訪問留置法による調査は地方自治体の<br>統計調査員が実査  |   |  | 中央調査社   |   |   | 中央調査社                                  |                         | 中央調査社  |

注1)長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2)回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

(国内パネル調査の概要一覧 2/2)

国内調査事例の概要一覧表(2/2)

| 全国家族調査 (NFRJ)               | アンケート調査と実験による行動マクロ動学   | 現代社会の階層化の機構理解と格差の制御: 社会科学の健康科学の融合(社会階層と健康)                   | 家族・仕事・家計に関する国際比較: 韓国・中国パネル調査        | 健康と生活に関する調査 (NUJLSOA)                   | くらしと健康の調査 (JSTAR)                     | 文部科学省科学研究費大規模コホート研究 (JACG Study)   | 多目的コホート研究 (JPHC Study)  | 日本版総合的社会調査 (JGSS)                                     | 調査名 (英語略称) |
|-----------------------------|--|--|-------------------------------------|---|---------------------------------------|--|---|---|------------|
| 研究者が利用可能な全国確率標本データの定期的収集    | 経済学で前提としている仮説の検証及び検証結果の国際比較  | 《社会の階層化》と《健康の社会格差》に関する新学術領域の確立世帯及び労働                         | 日本及びアジアでの社会的・文化的性別に関する研究のための環境整備    | 日本人の65歳以上人口の健康と変化、要介護状況、介護保険制度の影響に関する研究 | 日本の高齢者について経済面、社会面、健康面に関する研究を行うための統計調査 | 日本人の生活習慣とがんの関連性に関する調査  | 日本人の生活習慣とがん・心筋梗塞・脳卒中・糖尿病などの疾病の関連性に関する調査   | 「公開性・継続性・国際性・革新性」ある公開データの蓄積                           | 調査名 (英語略称) |
| 日本全国の一般世帯・個人                | ・日本全国の20歳以上の個人<br>・アメリカのTNS panelに登録された個人<br>・中国6都市の20歳～69歳の個人<br>・インド6都市の20歳～69歳の個人 | ・一般世帯を対象とした世帯パネル調査<br>・労働者を対象とした労働者コホート調査の2種類を予定<br>詳細は現在検討中 | ・北京市の25歳～54歳の個人<br>・ソウル市の25歳～44歳の個人 | 日本全国の65歳以上の個人                           | 全国5都市の50歳以上75歳未満の個人                   | 日本全国45地区の40歳～79歳の個人  | コホートIとコホートIIの2種類のパネル<br>・全国5地域の40歳以上60歳未満の個人 (コホートI)<br>・全国6地域の40歳以上70歳未満の個人 (コホートII) | 各調査年度の9月1日時点で満20～89歳の男女より、層化2段抽出法により抽出                | 対象         |
| 1988年、2003年、2009年 (これまで計3回) | 2002年度より年1回  | 2009年～2013年予定 (現在パイロット調査を実施)                                 | 2003年～2007年の期間で年1回                  | 1999年、2001年、2003年 (これまで計3回)             | 2007年、2009年 (これまで計2回)                 | 1988～1990年にベースライン調査を実施、その後年1回、死亡及び転出の状況を調査 (一部地域では、ベースライン調査から5年後に同様の調査を再度実施) | コホートI:1990年開始<br>コホートII:1993年開始<br>各パネルで5年後、10年後、15年後調査の計4回を実施                        | 2000年、2001年、2002年、2003年、2005年、2006年、2008年、2009年、2010年 | 実施時期       |
| 訪問留置き調査                     | 訪問留置き調査(日本)<br>郵送調査(アメリカ)<br>訪問聞き取り調査(中国)<br>訪問聞き取り調査(インド)                           | 訪問聞き取り調査が中心 (現在検討中)  | 訪問聞き取り調査                            | 訪問聞き取り調査                                | 訪問聞き取り調査(CAP)+留置き調査                   | 訪問留置き調査(自記入問診表)<br>生体試料(血清)採取  | 訪問留置き調査<br>血液試料、健康診断データの収集  | 面接法と留置き法の組み合わせ  | 調査手法       |
| 約5,000人                     | 約4～5,000人 (日本、アメリカ)<br>約1,000人 (中国、インド)  | 各パネル1万人ずつを予定 (現在検討中)   | 約2,600人 (※北京)<br>約1,700人 (※ソウル)     | 約5,000人                                 | 約4,000人                               | 約11万人 (5年後調査で約5万人)   | 約10万人   | A票:2,507ケース<br>B票:2,496ケース (2010年度)                   | 回収数        |
| 日本家族社会学会 全国家族調査委員会          | 大阪大学 社会経済研究所   | 東京大学   | ジェンダー研究センター 御茶ノ水大学                  | 日本大学 総合学術情報センター                         | 経済産業研究所 一橋大学 経済研究所 東京大学               | 愛知医科大学が事務局を担当  | 国立がん研究センター  | 大阪商業大学 JGSSセンター                                       | 実施主体       |
| 中央調査社                       | 中央調査社  | 現在、実査に向けて検討中   | 現地の調査機関                             | 中央調査社                                   | 流通情報センター                              | 全国の医療系協力施設が実査  | 全国6か所の保健所で実査  | 中央調査社   | 実査委託先      |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3) 家族・仕事・家計に関する国際比較: 韓国・中国パネル調査の回収数は、正確な回収率が不明のため、参考値として標本数を掲示している。

## II 国内パネル調査に関する調査結果

### 21 世紀出生児縦断調査・21 世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査

#### 1) 概要

##### (1) 目的

厚生労働省の少子化対策、高齢者対策を行うに当たり、出生、就学、就業といった行動のタイミング・実態と人々の意識の変化の間にある因果関係を明らかにすることを目的に、同一対象への継続的な調査である21世紀出生児縦断調査、21世紀成年者縦断調査、中高年者縦断調査の3調査が設計された。

##### (2) 経緯

###### ① 21 世紀出生児縦断調査

21世紀の初年に出生した子の実態及び経年変化の状況を継続的に観察することにより、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的に調査を実施した。

###### ② 21 世紀成年者縦断調査

男女の結婚、出産、就業等の実態及び意識の経年変化の状況を継続的に観察し、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的に調査を実施した。

###### ③ 中高年者縦断調査

団塊の世代を含む全国の中高年者世代の50～59歳の男女を追跡して、その『健康・就業・社会活動』について、意識面・事実面の変化の過程を継続的に調査し、行動の変化や事象間の関連性等を把握し、高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得ることを目的に調査を実施した。

##### (3) 体制

厚生労働省社会統計課縦断調査室によって運営されており、調査結果は厚生労働行政の基礎資料として活用されている。調査の企画の段階では、政策担当部局からの意見聴取や外部の研究機関から専門家を交えて検討会を開催する等、広く協力を得て調査票を作成している。

最近では、2009年3月から2010年3月にかけて、縦断調査の充実に関する検討会が開催され、若年層コアホートの追加、学齢期到達児童に関する調査事項、就業・結婚・子育て・介護との関係分析に必要な追加調査事項、などについて議論が行われた。

#### 縦断調査の充実に関する検討会構成員

縦断調査の充実に関する検討会構成員  
(50音順・敬称略 ○は座長)

|        |   |
|--------|---|
| 阿藤 誠   | 早稲田大学人間科学学術院特任教授  |
| 今田 幸子  | 独立行政法人労働政策研究・研修機構特任研究員                                      |
| 柏女 霊峰  | 淑徳大学総合福祉学部教授  |
| 津谷 典子  | 慶應義塾大学経済学部教授  |
| ○ 廣松 毅 | 東京大学大学院総合文化研究科・教養学部教授<br>(現 情報セキュリティ大学院大学<br>情報セキュリティ研究科教授) |

出所) 縦断調査の充実に関する検討会最終取りまとめ



## (4)財源

パネル調査に係る費用として、通信運搬費、印刷製本費、雑役務費、消耗品費といった費用項目には、毎年予算が設けられている。特に、郵送法による調査を行っているため通信運搬費が上記の4つの費用項目の大部分を占めている。実際の運営には、これらパネル調査として予算が設けられている項目に加えて、職員人件費が別途、必要になる。

## 2)調査企画検討ステージ

## (1)調査対象(対象条件・対象数)

## ①21世紀出生児縦断調査

全国の2001年1月10日から17日の間及び7月10日から17日の間に出生した子を対象とした平成13年パネル、全国の2010年5月10日から24日に出生した子を対象としている平成22年パネルがある。平成13年パネルの第1回調査では、53,575人を対象としており、回収数は47,015人(87.8%)である。平成22年パネルの第1回調査では、43,784人を対象としており、回収数は暫定値として38,488人(87.9%)である。

## ②21世紀成年者縦断調査

2002年10月末時点で20～34歳であった全国の男女(及びその配偶者)を対象としている。第1回調査では、33,689人を対象としており、回収数は27,893人(82.8%)である。

## ③中高年者縦断調査

2005年10月末現在で50～59歳である全国の男女を対象としている。第1回調査では、40,877人を対象としており、回収数は34,240人(83.8%)である。

厚生労働省 縦断調査の概要

|                                | 21世紀出生児縦断調査                                      |   | 21世紀成年者<br>縦断調査                                  | 中高年者<br>縦断調査   |
|--------------------------------|--|---|--|--|
|                                | 平成13年パネル   | 平成22年パネル  |  |  |
| 創設年次                           | 2001(平成13)年                                      | 2010(平成22)年   | 2002(平成14年)                                      | 2005(平成17年)  |
| 目的                             | <児童の健全育成><br>少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 | <世代間比較><br>平成13年パネルとの比較対象等を行い、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 | <少子化要因分析><br>少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 | <高齢者の健康保持と就業等社会活動の確保><br>高齢者対策等厚生労働行政施策の企画立案、実施等のための基礎資料を得る。 |
| 調査対象                           | 平成13年1月及び7月出生児(月齢6ヶ月)                            | 平成22年5月出生児(月齢6ヶ月)   | 平成14年10月末時点で20～34歳の全国の男女及びその配偶者                  | 平成17年10月末時点で50～59歳の全国の男女                                     |
| 第1回調査<br>対象客体<br>回収客体<br>(回収率) | 53,575<br>47,015<br>(87.8%)                      | 43,784<br>38,488<br>(87.9%)                                       | 33,689<br>27,893<br>(82.8%)                      | 40,877<br>34,240<br>(83.8%)                                  |
| 直近調査<br>回収客体<br>対当初回収<br>客体回収率 | 第9回調査<br>35,264<br>(75.0%)                       | 同上  | 第8回調査<br>12,876<br>(46.2%)                       | 第6回調査<br>26,220<br>(76.6%)                                   |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-4(更新)

## 第2章 国内パネル調査

### (2)調査内容

#### ①21世紀出生児縦断調査

母の就業状況、子供と一緒に過ごす時間、子供を育てていて負担に思うことや悩み、子供を育てていてよかったと思うこと、子育て費用、就寝時間、習い事等の状況、お手伝いの状況などを調査している。

#### ②21世紀成年人縦断調査

男女、それぞれの配偶者によって4種類の調査票が存在しており、各調査票で調査項目が異なっている。

21世紀成年人縦断調査の主な調査項目

|               |  |
|---------------|--|
| 男性票           | 仕事の有無、就業形態、配偶者の有無、家事・育児時間、親との同居の有無、独身者の結婚意欲、子供をもつ意欲、前年の所得、退職理由等                |
| 女性票           | 仕事の有無、就業形態、仕事と子育ての両立支援制度の状況、配偶者の有無、親との同居の有無、独身者の結婚意欲、子供をもつ意欲、子供の状況、前年の所得、退職理由等 |
| 配偶者票<br>(男性用) | 仕事の有無、家事・育児時間、子供をもつ意欲等   |
| 配偶者票<br>(女性用) | 仕事の有無、就業形態、仕事と子育ての両立支援制度の状況、子供をもつ意欲、子供の状況等                                     |

出所)厚生労働省 成年人縦断調査ウェブサイトよりNRI作成

#### ③中高年者縦断調査

家族の状況、健康の状況、就業の状況(資格、能力開発を含む。)、住居・家計の状況、社会活動の状況など、を調査している。

### (3)サンプリング

#### ①21世紀出生児縦断調査

人口動態調査の出生票を基に対象期間内に生まれた出生児全員。

#### ②21世紀成年人縦断調査

平成13年(2001年)国民生活基礎調査の調査地区から無作為抽出した1,700地区内の全調査対象者。

#### ③中高年者縦断調査

平成16年(2004年)国民生活基礎調査の調査地区から無作為抽出した2,515地区内の全調査対象者。

## (4)調査手法

## ①21世紀出生児縦断調査

国からの郵送調査を採用している。調査時期は、第6回調査までは、1月生まれが8月1日、7月生まれが2月1日に調査を実施している。第7回調査より、1月生まれが1月18日、7月生まれが7月18日に調査を実施している。

## ②21世紀成年者縦断調査・中高年者縦断調査

2009年までは、調査員による訪問留置きによる配布をし、調査の対象者自らが密封し、調査員が回収をしていた。2010年より両調査において、国からの郵送調査に切り替わっている。

厚生労働省 縦断調査の調査方法概要

|                | 21世紀出生児縦断調査   |           | 国民の生活に関する継続調査<br>(21世紀成年者縦断調査)  | 中高年の生活に関する継続調査<br>(中高年者縦断調査) |
|----------------|---|-----------|---|------------------------------|
|                | 平成13年パネル  | 平成22年パネル  |   |                              |
| 実施頻度           | 毎年1回(1月、7月)<br>(第1～6回は8月、2月)  | 毎年1回(12月) | 毎年1回(11月)   | 毎年1回(11月)                    |
| 最新公表時期         | 平成23年<br>10月20日   | 集計中       | 平成23年3月16日  | 平成24年2月22日                   |
| 実施方法           | 国からの郵送調査  |           | (創設当時)<br>保健所からの調査員配付、自計密封後調査員が回収<br><br>(平成22年調査から)<br>国からの郵送調査  |                              |
| 追跡方法           | 毎年、調査実施時及び調査結果概況発表時に「住所変更等連絡用はがき」を送付してもらうことにより住所変更後の住所を把握<br>なお、概況発表時には「結果のご報告」として、協力者個人に調査結果の還元を行っている。 |           |   |                              |
| 調査員の募集<br>教育方法 | 調査員による調査を実施していない  |           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・都道府県等が保健所等の協力を得て調査員を選考し配置</li> <li>・調査員事務打合せ会を開催し、調査関係書類を配布し、調査の趣旨・内容、調査の方法、調査員としての心得等について説明</li> </ul> |                              |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-4(更新)

## 第2章 国内パネル調査

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

21世紀出生児縦断調査では、調査開始時から郵送法による調査を行っている。そのため、訪問調査を実施するための調査員は必要ない。

21世紀成年者縦断調査、中高年者縦断調査では、2009年までは都道府県等が任命する調査員(地方公務員法の規定による特別職の地方公務員)により調査が実施されていた。調査の趣旨、内容、調査方法、調査員の心得、調査員事務について保健所が開催する「調査員事務打合せ会」で教育を行っていた。2010年以降、郵送法による調査に切り替わっている。

#### (2)協力率向上のための取組

##### ①インセンティブ

対象者へは調査の謝礼として、ライフステージに応じた物品を配布している。具体的には、出生児縦断調査対象者へは、第2回の謝礼として、1歳児でも使えるオーガニックコットンのタオルを配布し、対象者が小学5年生になる第10回調査の謝礼として、ノートを配布している。また、第10回成年者縦断調査、第7回中高年者縦断調査では謝礼として、歯ブラシを配布している。

##### ②対象者とのコンタクト

出生児縦断調査の対象者には、誕生月にバースデーカードを送付している。出生児縦断調査では、対象者の誕生月が同一であるため、一度に配布することができる。

回答期限に調査票の提出がなかった対象者へは、調査票の督促を行っている。督促のタイミングは、調査期間終了時に1回目の督促を行い、第1回目の督促からおおむね1カ月後に2回目の督促を行っている。1回目の督促では、督促ハガキのみ送付し、調査票の紛失の連絡があった場合には、再度、調査票や回答記入例などを送付している。2回目の督促では、A4サイズの督促状に加えて、調査票や回答記入例など調査開始時に送付した書類一式をもう一度同封し、調査票を紛失した対象者がすぐに回答できるよう工夫されている。

#### 調査終了時点の第1回目督促ハガキ例(出生児縦断調査)

##### 第10回 21世紀出生児縦断調査へのご協力のお願い

立春の候、皆様、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

21世紀出生児縦断調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。今回は第10回調査の調査票を1月の上旬ごろにお送りしまして調査へのご協力をお願いしました。

まだお手元に調査票がございましたら、恐れ入りますが、ご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、何年ものデータを蓄積していくことで、子育て支援などを推進するための重要な基礎資料となります。今回も何とぞご協力をお願いします。

また、調査票を破損、紛失されてお手元がない、調査票が届いていない、ということがございましたら、下記の連絡先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただいたご家庭や、調査対象のお子さんがいらっしゃるご家庭にこの葉書が届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年2月10日



##### 【連絡先】

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室 出生児調査係 A  
代表電話 03(5253)1111(内線7474)  
直通電話 03(3595)2413  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
F A X 03(3595)1639  
Eメール c-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

第2回目督促時の督促状と調査票の記入の仕方例(表紙)(出生児縦断調査)

## 第10回 21世紀出生児縦断調査への 協力をお願い

早春の候、皆様、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

毎年の調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。第10回の調査は今年の1月上旬にお願いしておりますが、今回は是非ご協力をいただきたく、まだお手元に調査票がございましたら、ご記入の上、できるだけ**3月22日(火)までに**ポストにご投函いただきますよう、よろしくお願いいたします。

この調査は、何年ものデータを蓄積していくことで、子育て支援などを推進するための重要な基礎資料となります。

お子さんの氏名や住所、お答えいただいた調査内容等については固く秘密を守り、調査結果は統計資料を作成する以外のことには一切使用しませんので、今回も何とぞ調査にご協力いただきますよう、あらためてお願いします。

なお調査票等につきましては、紛失されたということもありませんので、同封させていただきます。すでにご回答いただいたご家庭や、調査対象のお子さんがいらっしゃるご家庭にこの文書が届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年3月11日

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室 出生児調査係 A  
代表電話 03(5253)1111(内線7474)  
直通電話 03(3595)2413  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
F A X 03(3595)1639  
Eメール c-cohort@mhlw.go.jp



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

対象者には、調査結果の報告を行っている。調査結果は、小冊子にまとめられているが、小冊子の内容は対象者の関心を踏まえ、出生児縦断調査の対象者(出生児の親)向けには、子育ての悩みなどを分析した調査結果を送付、成年者縦断調査の対象者には、調査結果の政策活用事例を報告している。成年者縦断調査、中高年者縦断調査では、調査時に結果報告が不要とした対象者は、調査結果の小冊子を配布せず、A4サイズ1枚の調査協力礼状を送付している。

21世紀成年者縦断調査では、調査結果報告の冊子に、厚生労働省内の縦断調査の理解促進を目的としたホームページへのURLが記載されており、ホームページ上には、調査概要、調査活用事例、住所変更手続き、よくいただく質問、問い合わせ先などが公開されている。

定期的なコンタクト以外にも、不定期のコンタクトも実施している。東日本大震災時には、対象者へのお見舞い状が送付された。



## 第2章 国内パネル調査

### ③連絡先の確保

引っ越し等の住所変更による脱落を防止するために、住所変更等連絡用ハガキにより変更後の住所を把握している。住所変更用ハガキは対象者へのコンタクト時には常に同封しており、ハガキ送付の利便性を高める工夫が施されている。

住所変更ハガキ例(成年者縦断調査)(左:返信用ハガキ、右:連絡のお願い)

- \* 次のような場合は返送の必要はありません。
- ・今回の送付先のご住所、お名前が正しい場合
  - ・行き違いで、既に住所等連絡用はがきを送付していただいている場合

\*上記のうち訂正・変更のある箇所のみご記入ください。

|                  |             |                      |   |                      |
|------------------|-------------|----------------------|---|----------------------|
| 【新しい・正しいご住所】     | 〒           | <input type="text"/> | - | <input type="text"/> |
| 【新しい・正しいお名前】     |             |                      |   |                      |
| 【いずれかに○をつけてください】 |             |                      |   |                      |
| 1 転居による変更        | 3 離婚による変更   |                      |   |                      |
| 2 結婚による変更        | 4 その他の訂正・変更 |                      |   |                      |
| 【転居等の日】          |             |                      |   |                      |
| 平成 年 月 日 から      |             |                      |   |                      |

今後も本調査を継続してお願いしたいと思っております。

調査にご協力していただくには、住所変更等の情報は大変重要です。

今回の送付先のご住所やお名前が誤っていた場合、又は、お引越しなどにより、ご住所が変わられた場合には、お手数ですが、右のはがきを切り取って新しい(正しい)ご住所、お名前をご記入のうえ、同封のシールをお貼りいただき、ポストにご投函いただくか、E-mail、電話等でご連絡いただきますようお願いいたします。

調査担当

厚生労働省 大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 成年者調査係  
電話 03-5253-1111(内線7592)  
03-3595-2322(ダイヤルイン)  
(調査名【成年者縦断調査】をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### (3)対象者の個人情報保護

対象者自らが、調査票を密封し、厚生労働省に調査票が届くまで開封されない仕組みになっている。また、個人情報に係るデータは暗号化されており、データの運用時への配慮もされている。

住所変更連絡用はがきを投函する際には、同封されている目隠しシールを貼ることによって、個人情報を保護している。

### (4)品質管理

データのチェックとして、単一年の調査回で回答に矛盾が無いかを確認する関連チェックと複数年の調査回ごとの回答の矛盾が無いかを確認する縦断チェックを並行して行っている。関連チェックと縦断チェックは、プログラミングによる自動化により業務を効率的に行えるよう留意している。

また、記入済みの調査票についても、電子画像として保存しており、過去分に逆上ってエラーチェックが行えるように留意している。

郵送で回収した調査票は、バーコードを用いて回収票のチェックを行っており、調査票が回収されたかどうかの受付チェックを効率化している。

#### 4) 結果活用ステージ

##### (1) データ利用範囲

調査結果は、厚生労働行政のための基礎資料として厚生労働省内外で広く活用されている。公表されている実績として、主に以下のような利用実績が挙げられる。

###### ① 21世紀出生児縦断調査

1. 社会保障審議会人口構造の変化に関する特別部会の資料として活用され、結婚や出生に影響を与えている要因に関する調査結果として第1子出産前後の女性の就業状況に関する結果を引用している。
2. 「子供・子育てプラン」中、「関連施策の主な取組状況」において、両親の喫煙率に関する結果を引用している。
3. 「平成20年版厚生労働白書」において、出産前後における女性の就業状況の変化に関する結果を引用している。
4. 「健やか親子21－母子保健の2010年までの国民運動計画－」中、「今後の取組の目標」(平成21年3月)において、妊娠中の喫煙率、育児期間中の両親の自宅での喫煙率に関する結果を引用している。

###### ② 成年者縦断調査

1. 育児・介護休業制度の2009年度の改正に向けた第82回労働政策審議会雇用均等分科会において、夫の家事分担と妻の出生意欲についての現状分析として用いられている。
2. 平成22年度政策評価における施策目標である「男女労働者が多様な個性や能力を発揮でき、かつ仕事と家庭の両立ができる雇用環境及び多様な就業ニーズに対応した就業環境を整備すること」における政策評価の参考統計として、妻の出産前後での就業継続の状況が用いられている。
3. 厚生労働白書、男女共同参画白書(内閣府)内で調査結果が活用されている。

###### ③ 中高年者縦断調査

1. 平成20年度高齢社会白書(内閣府)内で調査結果が活用されている。

## 第2章 国内パネル調査

上記以外では、統計法 32 条、33 条に基づき、調査実施者である行政機関の長又は独立行政法人、もしくは、高度な公益性が必要とされる行政機関、大学研究者等への二次利用が許可されている。

### データ利用範囲

|            | 21世紀出生児縦断調査   |          | 21世紀成年者縦断調査 | 中高年者縦断調査 |
|------------|---|----------|-------------|----------|
|            | 平成13年パネル  | 平成22年パネル |             |          |
| 二次利用等のルール  | 統計法に基づく提供<br>①第32条(調査票情報の二次利用)による利用<br>……調査実施者である行政機関の長又は独立行政法人等<br>②第33条(調査票情報の提供)による提供<br>……高度な公益性(行政目的、科学研究費補助金)が必要----行政機関、大学研究者等<br>③第34条(委託による統計の作成)による提供 …… 実施していない<br>④第36条(匿名データの提供)による提供 …… 実施していない   |          |             |          |
| 利用申請に必要な書類 | 申出書(統計法第33条の場合)<br>・統計調査の名称<br>・調査票情報の利用者の範囲<br>・利用する調査票情報の名称及び範囲(名称、年次等、地域、属性的範囲)<br>・利用する調査事項及び利用方法<br>・利用場所、利用する環境、保管場所及び管理方法<br>・結果の公表方法及び公表時期<br>・著作権(集計結果について調査情報の利用者は、著作権を主張しない)<br>・転写した調査票情報の仕様(ファイル形式、文字コード、不要項目の処理)<br>・事務担当者<br>集計様式、出力様式<br>誓約書等 |          |             |          |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-4

### データ利用実績

| 平成20~23年の利用実績        | 21世紀出生児縦断調査(平成13年パネル)                                    | 21世紀成年者縦断調査 | 中高年者縦断調査                                |
|----------------------|--|-------------|---|
| 統計法第32条による提供<br>＜6件＞ | 「パネル調査に関する総合的高度統計分析システムの開発研究」(国立社会保障・人口問題研究所)(H20~H22)   |             |   |
|                      | 「家計の経済資源・人的資源と社会保障の機能の関連性に関する実証的研究」(国立社会保障・人口問題研究所)(H22) |             |   |
| 統計法第33条による提供<br>＜5件＞ | 「貧困・格差の実態と貧困対策の効果に関する研究」(国立社会保障・人口問題研究所)(H22)            |             |   |
|                      | 「両親の喫煙行動における未成年等における包括的たばこ対策に関する研究」(日本大学)(H20)           |             |   |
|                      | 「保育・幼児教育の質的向上と女性の就業継続研究」(広島大学---2件)(H22)                 |             |   |
|                      | 「社会疫学による健康格差のメカニズム解明」に関する研究(独立行政法人国立成育医療センター)(H23)       |             | 「世代間の問題の経済分析・さらなる深化と飛躍」研究の一環(法政大学)(H23) |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-4

### (2)データ提供形式・方法

集計表については、e-Stat を通じて、カンマ区切り(CSV)形式データとして提供が行われている。

また、調査の個票データについては、厚生労働省統計情報部への申請が必要。行政機関あるいは高度な公益性が認められた研究計画を持つ大学研究者などに限り、申出書、集計様式・出力様式、誓約書など所定の書類を提出することで調査票情報(調査個票データ)を利用することができる。

### (3)データ管理

厚生労働省内では、パネルデータの特色である経時的な変化の分析を容易にするために、調査回ごとのデータをリレーショナルデータとして位置づけ、目的に応じて必要な変数を必要な調査回から抜き出して、集計・分析を行えるようなデータ管理システムの構築に向けて準備を進めている。

### (4)利用促進のための取組

縦断調査データを用いた政策的研究を促進する試みとして、平成 24 年度厚生労働科学研究費補助金事業にて縦断調査を用いた研究課題を公募した。具体的には、2011 年 11 月 14 日から 2011 年 12 月 20 日にかけて、政策科学推進研究事業の一環として「社会保障分野における厚生労働行政施策の効果的な推進等に関する調査研究」と題する研究課題の公募を行い、縦断調査を利用した研究を広く一般の研究者に向けて募集した。公募課題の受託者には、速やかなデータ提供が行われるよう、厚生労働省内の関係部局で調整等を行っている。

また、公募の際には、本研究課題に興味・関心のある研究者により広く周知を行うために、日本経済学会、日本社会学会、日本統計学会、日本家族社会学会のウェブサイト上に同公募課題についての周知依頼を行っている。

厚生労働省内では、外部の有識者等を交えて、パネルデータの特性や分析方法などについての勉強会を行っている。また、多変量解析など分析高度化を進めるために、多変量解析に対応した統計ソフトウェア(STATA など)の導入を進めている。

## 第2章 国内パネル調査

### JLPS

#### ・正式名称

働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS: Japanese Life Course Panel Surveys)

#### 1) 概要

##### (1) 目的

日本的雇用環境の崩壊や景気低迷により、学校から職場への移動、女性の社会進出、晩婚化・少子化などの、社会環境が変化し、人々の働き方・ライフスタイル・価値観の変化している面、変化していない面、を明らかにする必要性が学問的、政策的に高まっている。働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査は、こういった社会・経済環境の変貌による若年者・壮年者への影響を研究・分析することを目的としている。

##### (2) 経緯

東京大学社会科学研究所の研究として、社会・経済の影響と人々の行動や意識の変化の正確な因果関係を突き止めるため、時系列で同じ対象を追跡するパネル調査を実施している。特に、学校から職場への移動、女性の社会進出、晩婚化・少子化といった社会・経済環境の変化に着目した分析を行っている。そのため、東京大学社会科学研究所では、高卒パネル調査、若年パネル調査、壮年パネル調査の3つのパネル調査を行っている。

##### (3) 体制

東京大学社会科学研究所によって、調査企画委員会、調査実施委員会が組織されている。また調査の実査は、中央調査社の調査員が行っている。

高卒パネル調査の組織編成

| 高卒パネル調査                     |                             |
|-----------------------------|-----------------------------|
| 調査企画委員会                     | 調査実施委員会                     |
| 佐藤香（社会科学研究所 准教授 高卒パネル調査チーフ） | 鈴木富美子（社会科学研究所 学術支援専門職員）     |
| 石田浩（社会科学研究所 教授）             | 伊藤秀樹（社会科学研究所 学術支援専門職員）      |
| 本田由紀（教育学研究科 教授）             | 長尾由希子（聖カタリナ大学人間健康福祉学部 専任講師） |
| 白波瀬佐和子（人文社会系研究科 教授）         |                             |
| 平沢和司（北海道大学大学院文学研究科 准教授）     |                             |
| 三輪哲（東北大学大学院教育学研究科 准教授）      |                             |
| 元治恵子（明星大学人文学部 准教授）          |                             |
| 深堀聡子（国立教育政策研究所 総括研究官）       |                             |
| 中澤渉（東洋大学社会学部 准教授）           |                             |

出所)東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター ウェブサイト

## 若年・壮年パネル調査の組織編成

| 若年・壮年パネル調査                         |                     |
|------------------------------------|---------------------|
| 調査企画委員会                            | 調査実施委員会             |
| 石田浩（社会科学研究所 教授 若年パネル調査チーフ）         | 石田浩（社会科学研究所 教授）     |
| 佐藤博樹（情報学環・社会科学研究所兼任 教授 壮年パネル調査チーフ） | 有田伸（社会科学研究所 准教授）    |
| 佐藤香（社会科学研究所 准教授）                   | 田辺俊介（社会科学研究所 准教授）   |
| 玄田有史（社会科学研究所 教授）                   | 吉田崇（社会科学研究所 助教）     |
| 前田幸男（社会科学研究所 准教授）                  | 大島真夫（社会科学研究所 助教）    |
| 有田伸（社会科学研究所 准教授）                   | 山本耕資（日本学術振興会 特別研究員） |
| 田辺俊介（社会科学研究所 准教授）                  |                     |
| 不破麻紀子（社会科学研究所 准教授）                 |                     |
| 本田由紀（教育学研究科 教授）                    |                     |
| 白波瀬佐和子（人文社会系研究科 教授）                |                     |
| 荻谷剛彦（オックスフォード大学社会学科および現代日本研究所 教授）  |                     |
| 永井暁子（日本女子大学人間社会学部 准教授）             |                     |
| 平沢和司（北海道大学大学院文学研究科 准教授）            |                     |
| 三輪哲（東北大学大学院教育学研究科 准教授）             |                     |
| 菅万理（兵庫県立大学経済学部 准教授）                |                     |
| 村上あかね（桃山学院大学社会学部 准教授）              |                     |
| 中澤渉（東洋大学社会学部 准教授）                  |                     |
| 戸ヶ里泰典（放送大学教養学部 准教授）                |                     |

出所) 東京大学 社会科学研究所 部族社会調査・データアーカイブ研究センター ウェブサイト



## 第2章 国内パネル調査

### (4)財源

財源には、社会科学研究所の研究として、以下の研究費、奨学寄付金などが挙げられる。

調査にかかる費用として、第2回以降の若年・壮年追跡調査の予算規模はおおむね3,000万円程度、調査費用は2,000万円程度で、人件費(クリーニング・コーディング作業を含む)は全体の約20%程度を占める(准教授、助教授の人件費は別)、残りは調査や研究結果発表の旅費などに使われている。その他、別途、初回調査時のサンプル抽出費用などがかかる。

#### JLPS に用いられる財源

- 社会科学研究所の研究資金
- 厚生労働科学研究費補助金  
(政策科学推進研究事業)
- 日本学術振興会科学研究費補助金(基盤S)
- 奨学寄附金(株式会社アウトソーシング)

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

## 2)調査企画検討ステージ

### (1)調査対象(対象条件・対象数)

#### ○高卒パネル調査

無業率の高低、進学率の高低により4つに区分した地域の高校3年生を母集団としている。

対象者は、神奈川県、宮城県、石川県、秋田県の4県において、2004年1月から3月にかけて高校を卒業した生徒が対象となった。初回調査として、「高校生の生活と進路に関するアンケート調査」を実施し、回答のあった生徒及びその保護者に調査を実施している。以下に調査対象者とその回収状況を挙げる

#### 高校生の生活と進路に関するアンケート調査(初回調査)の回収状況

|              | 全体     | 神奈川   | 石川    | 秋田    | 宮城    |
|--------------|--------|-------|-------|-------|-------|
| 割り当てサンプル数    | 10,000 | 2,487 | 2,826 | 1,766 | 2,921 |
| 打診(抽出)高校数    | 162    | 41    | 45    | 30    | 46    |
| 協力受託高校数      | 107    | 18    | 38    | 26    | 25    |
| 返送高校数        | 101    | 16    | 37    | 25    | 23    |
| 調査票送付数       | 10,950 | 1,770 | 3,770 | 2,630 | 2,780 |
| 有効回収数        | 7,563  | 1,070 | 2,760 | 1,922 | 1,811 |
| 回収率(有効回答の割合) | 69.1%  | 60.5% | 73.2% | 73.1% | 65.1% |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

追跡対象者は、初回調査に回答があり、卒業後の連絡先を記入した2057人を対象として、追跡調査を実施している。第1回追跡調査の回収数は、501票(回収率25%)である。以下に追跡調査の概要を挙げる。

高卒パネル調査 第2波-第7波(追跡調査)の回収数

|     | 卒業後 | 時期               | 卒業生<br>回収数 | 保護者<br>回収数 |
|-----|-----|------------------|------------|------------|
| 第2波 | 1年目 | 2004年10月-2005年1月 | 501        | 484        |
| 第3波 | 2年目 | 2005年10月-2006年1月 | 670        | -          |
| 第4波 | 3年目 | 2006年10月-2007年1月 | 548        | 348        |
| 第5波 | 5年目 | 2008年10月-2009年1月 | 530        | -          |
| 第6波 | 6年目 | 2009年10月-2010年1月 | 465        | -          |
| 第7波 | 7年目 | 2010年10月-2011年1月 | 516        | -          |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

## ①若年パネル調査

日本全国に居住する20歳～34歳の男女を母集団としている。対象者は追跡調査であることを伝えた上で調査に協力を要請し、有効回収数3,367票(男性:1,693票、女性:1,674票)のサンプルを回収し、パネルとした。

## ②壮年パネル調査

日本全国に居住する35歳～40歳の男女を母集団としている。対象者は若年パネル調査と同様に、対象者には追跡調査であることを伝えた上で調査に協力を要請し、有効回収数1,433票(男性:672票、女性:761票)のサンプルを回収し、パネルとした。

若年パネル調査・壮年パネル調査の第1波回収状況

| 若年調査 |           |           |            |          |
|------|-----------|-----------|------------|----------|
|      | 有効回収票数(A) | 総アタック数(B) | 有効アタック数(C) | 回収率(A/C) |
| 合計   | 3,367     | 11,552    | 9,771      | 34.5%    |
| 男性   | 1,693     | 6,553     | 5,394      | 31.4%    |
| 女性   | 1,674     | 4,999     | 4,377      | 38.2%    |
| 壮年調査 |           |           |            |          |
|      | 有効回収票数(A) | 総アタック数(B) | 有効アタック数(C) | 回収率(A/C) |
| 合計   | 1,433     | 3,941     | 3,549      | 40.4%    |
| 男性   | 672       | 2,125     | 1,886      | 35.6%    |
| 女性   | 761       | 1,816     | 1,663      | 45.8%    |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

若年パネル調査・壮年パネル調査の第2波以降の回収状況

|     | 時期        | 若年   |     | 壮年   |     |
|-----|-----------|------|-----|------|-----|
|     |           | 回収数  | 回収率 | 回収数  | 回収率 |
| 第2波 | 2008年1-3月 | 2719 | 80% | 1246 | 87% |
| 第3波 | 2009年1-3月 | 2443 | 79% | 1164 | 86% |
| 第4波 | 2010年1-3月 | 2174 | 73% | 1012 | 79% |
| 第5波 | 2011年1-3月 | 2229 | 76% | 1085 | 85% |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

## 第2章 国内パネル調査

### (2)調査内容

調査項目は以下のように労働環境や価値観、婚姻状況などについて調査を行っている。以下に調査項目及び、調査記入例を挙げる。

#### 調査項目の分類

- 就業状況(就労の有無、雇用形態、契約)
- 職場環境(労働条件、仕事の状況)
- 家族(同居家族、兄弟姉妹、子ども)
- 社会経済的地位(学歴、所得、住まい、資産)
- 意識、価値観(満足度、暮らし向き、政党支持)
- 健康関連(通院、入院、健康状態)
- 未婚者の婚活、交際、結婚意向
- 既婚者の配偶者情報(学歴、職業)、結婚満足

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

#### 職歴に関する調査票記入例

##### 【記入例】

|   | 西 暦 | 1995年度    | 1996年度    | 1997年度       | 1998年度     | 1999年度     | 2000年度               | 2001年度                             | 2002年度     | 2003年度                         | 2004年度     | 2005年度                  | 2006年度     | 2007年度                              | 2008年度     |
|---|-----|-----------|-----------|--------------|------------|------------|----------------------|------------------------------------|------------|--------------------------------|------------|-------------------------|------------|-------------------------------------|------------|
|   | 和 暦 | 平成<br>7年度 | 平成<br>8年度 | 平成<br>9年度    | 平成<br>10年度 | 平成<br>11年度 | 平成<br>12年度           | 平成<br>13年度                         | 平成<br>14年度 | 平成<br>15年度                     | 平成<br>16年度 | 平成<br>17年度              | 平成<br>18年度 | 平成<br>19年度                          | 平成<br>20年度 |
|   |     | 四 月       | 十 月       | 四 月          | 十 月        | 四 月        | 十 月                  | 四 月                                | 十 月        | 四 月                            | 十 月        | 四 月                     | 十 月        | 四 月                                 | 十 月        |
| 勤め先<br>(事業内容)<br>「有限会社A社(建築業)」<br>「B株式会社(人材派遣)」<br>「C市役所(官公庁)」<br>など具体的にお書きください         |     |           | ● 中学卒業    | ● 高校生だったので無職 |            |            | ● 株式会社A社<br>(教育系出版社) | ● ハンバーガー屋B<br>(飲食店)<br>在学中からバイトを継続 | ● 無職       | ● 旅館C<br>(宿泊施設)<br>実家に帰り家業を手伝う |            | ● 有限会社D社<br>(中古車の買取と販売) |            | ● 有限会社E社<br>(中古車の買取・販売、および<br>先物取引) | ● 現在       |
| 企業規模<br>①1人           ⑤300-999人<br>②2-4人       ⑥1000人以上<br>③5-29人      ⑦官公庁<br>④30-299人 |     |           |           |              |            | ④          | ④                    | ⑥                                  | ③          |                                | ③          | ③                       |            | ④                                   | ●          |
| 働き方<br>①経営者<br>②正社員・正規職員<br>③臨時・パート・アルバイト・契約・嘱託など<br>④自営業主・自由業者<br>⑤家族従業者   ⑥内職         |     |           |           |              |            | ②          | ②                    | ③                                  | ②          | ⑤                              |            | ②                       |            | ①                                   | ●          |
| 役職<br>①役職なし   ④課長相当<br>②監督・班長 ⑤部長相当<br>③係長相当   ⑥社長・役員                                   |     |           |           |              |            | ①          | ②                    | ①                                  |            | ①                              |            | ①                       |            | ⑥                                   | ●          |
| 仕事内容<br>「精密機械の製造」<br>「生命保険の外交員」<br>「営業方針の決定と部下の<br>指導」<br>など具体的にお書きください                 |     |           |           |              |            | ● 外回り営業    |                      | ● ハンバーガーをつくられていた                   | ● 仲居       | ● 会計事務処理                       |            | ● 主に経理を担当               |            | ● 経営全般(常務)                          | ●          |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-2

**(3) サンプルング**

## ① 高卒パネル調査

県、学校、生徒の3段階でのサンプル抽出を行っている。

全国の無業率高低、進学率高低を代表させるために、神奈川県、宮城県、石川県、秋田県の4県からサンプルングを行った。

## 高卒パネル調査のサンプルング概要

- 第1回(第1波)調査時期  
2004年1月から3月にかけて  
「高校生の生活と進路に関するアンケート調査」
- 3段階抽出(県、学校、生徒)
- 母集団 4県の全日制高校3年生

|       |  | 進学率 高 進学率 低 |    |
|-------|--|-------------|----|
| 無業率 高 |  | 神奈川         | 宮城 |
| 無業率 低 |  | 石川          | 秋田 |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-2

この4県における全日制高校3年生 10950人を対象に初回調査として、「高校生の生活と進路に関するアンケート調査」を実施した。7,563人の有効回収数が得られ、そのうち、卒業後の連絡先を記入した2057人を対象に追跡調査の調査票を送付した。第1回追跡調査の回収数は、501票(回収率25%)である。

## ② 若年・壮年パネル調査

地域・都市規模による層化2段階無作為抽出によるサンプルングを行っている。第1回調査は、地域(10地域)と都市規模(4類型)の2層により層化、さらに性別・年齢別(5歳間隔)に層化し、住民基本台帳と選挙人名簿からサンプルングを行った。調査手法は、郵送配布、訪問回収により調査を行った。

追加サンプルとして2011年に、第1回調査同様に層化2段階無作為抽出を用いて、住民基本台帳と選挙人名簿から追加のサンプルングを行った。調査手法は、郵送配布、郵送回収により調査を行い、若年パネル・壮年パネル合計で958票(回収率32%)を回収した。

## 若年・壮年パネル調査のサンプルング概要

- 母集団 日本全国に居住する20-34歳(若年パネル)、35歳-40歳(壮年パネル)の男女
- 抽出台帳 住民基本台帳と選挙人名簿から抽出
- 抽出方法 層化2段階無作為抽出  
地域(10地域)と都市規模(4類型)の2層により層化
- さらに性別・年齢別(5歳間隔)に層化  
20-24 男性 20-24 女性  
25-29 男性 25-29 女性  
30-34 男性 30-34 女性

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-2

## 第2章 国内パネル調査

### (4)調査手法

#### ①高卒パネル

高卒パネル調査の第1回追跡調査は郵送法(郵送配布、郵送回収)を行った。回収数は501票(回収率25%)である。加えて、連絡先のわかる卒業生の保護者に対して郵送にて保護者調査を実施している。回収数は484票(回収率24%)である。

#### ②若年パネル・壮年パネル

調査方法は郵送配布、訪問回収を行った。第1回追跡調査を2008年1月から3月に実施、その後の追跡調査も毎年1月から3月にかけて実施した。第1回調査の回答者を対象に、回答拒否・住所不明などを除いた回答者を対象に追跡を行っている。第4回のみ、郵送配布、郵送回収を行った。

第1回追跡調査の回収状況は、若年パネルが2,719サンプル(第1回調査の80%)、壮年パネルが現在1,246サンプル(第1回調査の87%)となっている。

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

中央調査社の調査員が訪問、調査票の回収、コンピューターへの入力作業を行っている。調査員は、中央調査社の身分で調査を行っている。中央調査社への委託を行う際に、重視した点は大きく以下の3点である。

- ①住民基本台帳をベースにした全国規模のサンプリングを行うことができること。
- ②5年以上の追跡調査を前提として実査を行えること。
- ③パネル調査を含む社会調査の実績があること。

#### (2)協力率向上のための取組

##### ①インセンティブ

回答者へは調査の謝礼として、1,000円分の図書券を支給している。謝礼の支給するタイミングは、調査票を回収したことを確認し支給している。

##### ②対象者とのコンタクト

調査とは別に、年に3回のコンタクトを行っている。

まず、実査の終了後に、調査礼状を送付している。次に、おおむね9月頃に調査結果報告を、カラー印刷4ページ程度で回答者に送付している。おおむね12月頃に、翌年の調査開始のお知らせを送付している。

##### ③連絡先の確保

住所変更連絡用ハガキの返信と中央調査社の住所変更用フリーダイヤルの2つの手段で回答者の連絡先を確保している。住所変更連絡用ハガキは回答者への年3回のコンタクトの際には、必ず同封されている。

#### (3)対象者の個人情報保護

回答者の氏名、住所は中央調査社が管理している。研究者側が扱えるデータには、回答者ごとにID番号が振り分けられており、IDによって回答者を管理している。調査を進める過程で回答者に連絡が必要となった場合は、中央調査社へ必要となった回答者のID番号を伝え、中央調査社から連絡を取っている。研究者側は、氏名、住所の個人情報を一切保持していない。

#### (4)品質管理

中央調査社により提供されたデータを不具合がないか、東京大学社会科学研究所側で改めてチェックしている。回収した調査票のクリーニング・コーディング作業などは東京大学社会科学研究所のSSJDA(Social Science Japan Data Archive)と調査実施委員会が行っており、作業には約4カ月以上を要している。作業には、社会調査の経験がある学部学生や大学院生も参加し作業を進めている。

データ処理には、統計処理パッケージソフトのSPSSを用いている。提供データには、以下のような操作が加えられている。

##### ①変数の命名

変数名、変数ラベル、値ラベルの付与。

##### ②回答・非該当の識別

個票データの空白を無回答か、非該当か識別する。無回答とは、回答すべき質問に回答者が回答していない状態を表し、非該当とは、以前の回答内容により質問を分岐させる指示が調査票に明示されていることにより、一部回答者にとっては回答する必要のない(回答できない)質問の回答欄の状態を表す。

##### ③多重回答変数の処理

回答形式が、選択肢を複数選ぶ多重回答(MA:multiple answer)の場合、専用のコーディングを行う場合がある。

##### ④単純集計の検証

質問の単純集計が報告書等に掲載されている場合、個票データを実際に単純集計した結果と合致するかどうか検証する。同時に、変数に規定外の値がないかどうか(選択肢番号の範囲を超える数字など)、チェックする。(オフコードチェック)。

##### ⑤職業・産業コーディング

調査実査段階で、自由記述で得た職業・産業情報に一定のルールに従い、SSM 職業・産業分類を割り当てるコーディング作業を行っている。

##### ⑥秘匿処理

プライバシーにかかわる情報については、データを数値だけにする、調査地域などを粗く束ねる、などの措置を講じて、個々の回答者を識別することが不可能な形式に変換する。一部の情報については、特別申請でのみ公開している。



## 第2章 国内パネル調査

### 4) 結果活用ステージ

#### (1) データ利用範囲

高卒パネル調査、若年パネル調査、壮年パネル調査全て、SSJDAに公開されている。SSJDAの規則に則り、利用対象者は大学又は公的研究機関の研究者、教員の指導を受けた大学院生に限定されている。原則として、利用目的は学術目的の二次分析に限定されているが、一部のデータは教員の指導による教育目的(授業など)の利用も許可されている。

#### (2) データ提供形式・方法

データは、SPSS ポータブル形式(.por)で提供されている。また、個票データダウンロード提供システム(SSJDA Direct)に掲載予定であり、ウェブサイト上からダウンロードすることができるようになる。

#### (3) データ管理

利用期限は、利用が承認されデータが提供されたから1年間と定められている。利用期限後は、個票データの消去、CD-Rの破棄が義務付けられている。利用承認・個票データの提供までには、通常1か月を要している。

利用者は、誓約事項として、利用範囲、出典の明記、所属異動時の届け出、個票データの削除、論文発表の報告、などを順守することが求められている。

### SSJDAの誓約事項

#### 誓約事項

- ・1. 提供された個票データは学術目的での二次分析にのみ利用します。個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。
- ・2. 調査に関する照会は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- ・3. 二次分析の結果を発表する際には、個票データについて以下の文を付すことにより、個票データの出典を明記します。  
・〔二次分析〕に当たり、**東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブセンターSSJデータアーカイブから「○○○調査」(寄託者名)の個票データの提供を受けました。**  
**The data for this secondary analysis, "name of the survey, name of the depositor," was provided by the Social Science Japan Data Archive, Center for Social Research and Data Archives, Institute of Social Science, The University of Tokyo.**
- ・4. 個票データ利用期限までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかにSSJデータアーカイブにその旨を届けます。
- ・5. 利用期限終了後は、個票データを消去して、利用報告書をSSJデータアーカイブに提出します。その際、論文等<sup>1</sup>を発表していれば、利用した調査の寄託者数+SSJデータアーカイブ分1の部数を同封します。
- ・6. その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- ・7. 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切問いません。

出所)東京大学社会科学研究所 ウェブサイト

若年パネル調査、壮年パネル調査では2011年にサンプルを追加している。サンプル追加に当たり、既存のサンプルと同じ年齢構成によるサンプルの追加を行った。また、追加サンプルには、調査票に過去の主な設問を追加で調査している。

#### (4) 利用促進のための取組

毎年1回プレスリリースとして、メディア向けに調査結果を発信している。2008年より研究成果報告会を毎年行い、研究成果を一般に公開している。

また、研究成果の速報性を重視したものとして、ディスカッションペーパーを発行し、インターネット上でダウンロードすることができる。

## KHPS・JHPS

---

### ・正式名称

慶應義塾家計パネル調査(KHPS: Keio Household Panel Survey)

日本家計パネル調査(JHPS: Japan Household Panel Survey)

## 1) 概要

### (1) 目的

社会科学における研究・政策評価の重要なツールとしてパネルデータの重要性が高まっているが、一方で、日本においては、欧米のように社会全体の人口構成を反映した家計パネル調査は存在しなかった。そこで、社会科学における研究・採策評価の分析、信頼に足るデータによる政策評価の枠組み構築を目的として KHPS, JHPS を実施している。

#### ①KHPS

社会科学における研究・政策評価の際に重要となる、経済主体の動学的な行動の分析や、観察できない異質性を考慮した分析を行う。

社会科学における研究・政策評価において、同一の個人を継続的に追跡したパネル調査を用いた分析の重要性が高まっており、日本の社会全体の人口構成を反映した家計パネル調査を実施、データの公開を行い、社会科学分野の発展に貢献することを目指す。

#### ②JHPS

国家における望ましい制度・政策の設計の際に重要な、信頼に足るデータとデータを用いた政策評価の枠組みを構築することを目的としている。社会科学における研究・政策評価の重要なツールとしてパネルデータの重要性が高まっていることを背景に、日本家計パネル調査を実施、研究成果の発信、調査データの研究者コミュニティへの公開を通じて、社会科学分野における制度・政策研究の発展に貢献することを目指す。

### (2) 経緯

#### ①KHPS

2003年より文部科学省の21世紀COEに選定され、調査が開始された。2007年に21世紀COEによる支援が終了し、2008年からはグローバルCOEプログラムとして、5年間の研究費が支給されている。「市場の質に関する理論形成とパネル実証分析」の一環として、COEメンバーのパネルデータ班によって調査が実施されている。

#### ②JHPS

日本におけるパネルデータに関する研究分野の中心的な役割を担っていくことを目的に、文部科学省の「特色ある共同研究拠点御整備の推進事業」として、慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点が設立され、調査の実施が行われている。拠点は、慶應義塾大学及び他大学のパネルデータ研究機関の教授らによる運営委員会と、研究部、国際連携部、情報発信・利用者開拓部、事務局など実務を担当する執行委員会の2つの委員会により構成されている。

## 第2章 国内パネル調査

### (3)体制

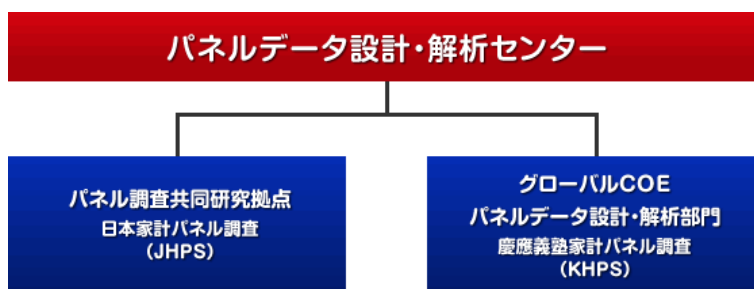
#### ①KHPS

慶應義塾大学グローバル COE「市場の高質化と市場インフラの総合設計」において、パネルデータ班が組織されており、学内、学外の研究者によって、運営が行われている。

#### ②JHPS

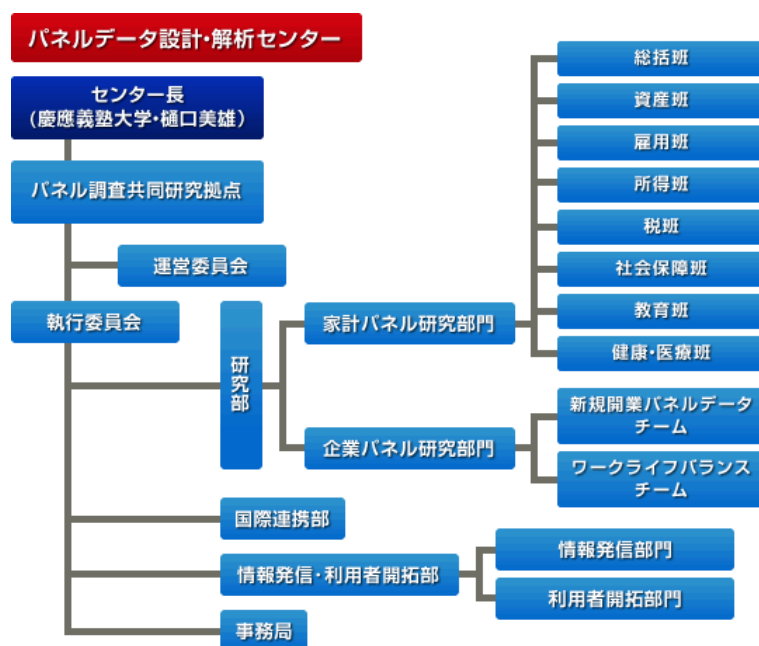
慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点内のパネルデータ設計・解析センター内の運営委員会・執行委員会によって、運営が行われている。また、同拠点により KHPS との連携も図られている。

KHPS・JHPS のパネルデータ設計・解析センターによる運営図



出所)慶應義塾大学 パネル調査共同研究拠点 ウェブサイト

パネルデータ設計・解析センター組織図



出所)慶應義塾大学 パネル調査共同研究拠点 ウェブサイト

## パネル調査共同研究拠点 運営委員会

## パネル調査共同研究拠点 運営委員会

|    | 氏名              | 所属                  | 職位   |
|----|-----------------|---------------------|------|
| 1  | 樋口 美雄           | 慶應義塾大学商学部           | 教授   |
| 2  | 瀬古 美喜           | 慶應義塾大学経済学部          | 教授   |
| 3  | McKanzie, Colin | 慶應義塾大学経済学部          | 教授   |
| 4  | 大垣 昌夫           | 慶應義塾大学経済学部          | 教授   |
| 5  | 宮内 環            | 慶應義塾大学経済学部          | 准教授  |
| 6  | 山本 勲            | 慶應義塾大学商学部           | 准教授  |
| 7  | 山田 篤裕           | 慶應義塾大学経済学部          | 准教授  |
| 8  | 石井 加代子          | 慶應義塾大学商学研究科         | 特任講師 |
| 9  | 大竹 文雄           | 大阪大学社会経済研究所         | 教授   |
| 10 | 佐藤 博樹           | 東京大学社会科学研究所         | 教授   |
| 11 | 黒澤 昌子           | 政策研究大学院大学政策研究科      | 教授   |
| 12 | 市村 英彦           | 東京大学大学院経済学研究科       | 教授   |
| 13 | 永瀬 伸子           | お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科 | 教授   |
| 14 | 北村 行伸           | 一橋大学経済研究所           | 教授   |
| 15 | 照山 博司           | 京都大学経済研究所           | 教授   |
| 16 | 加藤 久和           | 明治大学政治経済学部経済学科      | 教授   |
| 17 | 黒田 祥子           | 早稲田大学教育・総合科学学術院     | 准教授  |
| 18 | 直井 道生           | 東京海洋大学海洋工学部         | 助教   |

以上、18名

2011年4月1日現在

出所)慶應義塾大学 パネル調査共同研究拠点 ウェブサイト

## 第2章 国内パネル調査

### (4)財源

#### ①KHPS

財源は、文部科学省・21世紀COE(2003年～2007年)、文部科学省・グローバルCOE(2008年～2012年)の補助費が用いられている。

#### ②JHPS

文部科学省の「特色ある共同研究拠点御整備の推進事業」で研究拠点として認定されており、委託事業費が支給されている。

パネル拠点の運用費用としては、大きく3つの費用項目があり、それぞれ研究活動費(調査費用、研究員の人件費、その他設備備品や印刷費用など)、拠点維持運営管理費(事務員の人件費、賃料、光熱費など)、法人管理費である。これらの費用は合計で年間約9,800万円程度(初年度の調査費用で算出)であり、研究活動費が全体の約75%、拠点維持運営費が全体の約10%を占めている。特に、研究活動費に含まれる調査費用(初年度の場合、次年度以降は約8%減額)が全体の約50%程度を占めている。

#### KHPS・JHPSの運営体制・財源

##### <運営体制>

##### ・委託事業費や研究費での運営

→KHPS:文部科学省・21世紀COE(2003～07年)

文部科学省・グローバルCOE(2008～12年)

→JHPS:文部科学省・パネル共同研究拠点(2008～12年)

##### ・体制

→KHPS:パネルデータ班(グローバルCOE)

～事業推進者・研究協力者・研究員

→JHPS:運営委員会・執行委員会(パネル共同研究拠点)

～慶應・他大学の委員・研究員

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-5

## 2) 調査企画検討ステージ

### (1) 調査対象(対象条件・対象数)

KHPS、JHPSともに、社会全体の人口分布を再現することに特徴があり、特定の層を決めずに、無作為にサンプリングされた全国の男女を対象としている。

#### ①KHPSの対象数

2004年より調査を開始した第1世代は、調査開始時点で20歳から69歳までの約4,000世帯、約7,000人を対象としている。

2007年より調査を開始した第2世代は、調査開始時点で20歳から69歳までの約1,400世帯、約2,400人を対象に調査を行っている。

#### ②JHPSの対象数

2009年より調査を開始した第1世代は、調査開始時点で20歳以上を対象に、約4,000世帯、約7,000人を対象としている。

### (2) 調査内容

#### ①KHPS

初年度調査では、18歳以上を対象に、調査時点までの対象者の就学・就業履歴といった回顧情報に関する設問がある。次年度以降の質問票には、対象者の就業・就学・生活習慣・生活時間配分・健康状態・環境に対する意識に加え、対象者世帯の世帯構成・収入・支出・資産・住居などについて調査を行い、社会科学の研究・分析に必要な項目を包括的に調査している。

対象者が有配偶者の場合は、配偶者に対しても同一の質問項目が用意されている。

#### ②JHPS

KHPSと相互利用が可能となるように調査票が設計されており、対象者の就学・就業・健康状態などの基本的な項目に加え、対象者世帯の世帯構成・収入・支出・資産・住居などを包括的に調査している。

加えて、JHPSでは研究者コミュニティからの要望を柔軟に取り入れるために、調査テーマ及び項目の公募を行っている。公募は、大学または国公立・民間研究機関に所属する研究者・大学院生・学部生等を対象に、非営利・学術目的での応募に限定されている。ホームページ上で応募を受け付け、執行委員会による審査、選考が行われ、毎年9月末日までに応募があった項目について、翌年に実施される調査の調査項目として検討されている。

#### 調査項目の概要

##### <調査項目>

- ・包括的内容: 就業、所得、支出、税・社会保障、教育、医療・健康、資産、住宅ほか
- KHPS: 就業、所得、支出、資産、住宅
- JHPS: KHPSより幅広い調査項目(例: 税・社会保障、教育、医療・健康、価値観)
- 【特徴】～別紙1(就業、所得、支出、資産、住宅)
- ～回顧情報も活用(就業履歴など)
- ～質問項目の公募形式を導入(JHPS)

##### <調査票>

- ・配偶者あり(60頁程度)
- ・配偶者なし(45頁程度)



## 第2章 国内パネル調査

### (3) サンプルング

層化2段無作為抽出によりサンプルングを行っている。

社会全体の人口構成を反映させたパネルデータ整備を行うことを目的としているため、全国の対象者を層化2段無作為抽出によりサンプルングを行い、調査を実施している。

### (4) 調査手法

年1回、1月31日時点で自計式留置調査法による調査を行っている。KHPSは全対象者が留置調査法による調査を行っているが、JHPSは対象者によって留置のみ、留置と面接(希望者はインターネット上での回答も可能)の併用による調査を行っている。

調査員が調査票を留置し、回答者が記入する自計式留置調査法を用いている原則、配偶者等による代理回答は認めていない。

#### KHPS・JHPS の調査設計概要

##### <調査対象>

・層化2段抽出法で無作為に抽出された全国の男女

→KHPS: 第1世代(2004年～) ※調査開始時点で20-69歳

＝約4000世帯・約7000人

第2世代(2007年～)

＝約1400世帯・約2400人

→JHPS: 第1世代(2009年～) ※調査開始時点で20歳以上

＝約4000世帯(約7000人)

##### <調査方法・時点>

・自計式留置調査法

・調査頻度・時点＝年1回、1月31日

5  Keio University

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-5

### 3) 調査実施ステージ

#### (1) 調査実施体制

調査の実査については、中央調査社に委託している。調査員の身分は、中央調査社の身分で調査を行っている。中央調査社が集めたデータをハンドリング、分析する研究員は公募により採用している。研究員への教育は、専任研究員や経験の有する研究員からの OJT が中心である。

#### (2) 協力率向上のための取組

##### ① インセンティブ

回答者へのインセンティブとして、謝礼 3,000 円を支給している。謝礼を支給するタイミングは、調査員が調査票回収後に手渡しをしている。謝礼受け取り時には、回答者が領収書にサイン、または押印をし、支給が完了する。

##### ② 対象者とのコンタクト

調査実施前のおおむね1月に、事前協力依頼状を送付している。2月から3月にかけて、調査実施を依頼し行い、調査員は調査票の配布と回収で対象者1名に対して少なくとも2回は訪問を行っている。7月は暑中見舞いを送付し、12月には速報版となるニュースレターを送付している。

##### ③ 連絡先の確保

事前協力依頼状、ニュースレター送付時に住所移転連絡ハガキを同封している。加えて、郵便物の宛先不明が続いた場合、及び調査実施時に転居が判明した場合、対象者が居住していた自治体で除票確認を行っている。

#### (3) 対象者の個人情報保護

調査実施時点では、住居に関するデータは都道府県、市区町村の符号まで調査しているが、データ提供時には、全国8地域(北海道・東北・関東・中部・近畿・中国・四国・九州)のみのデータ提供となっている。

#### (4) 品質管理

共有できる調査項目は、KHPS・JHPS間で同一のものを利用している。毎年行う調査票の改訂時には、改定作業を合同で実施し、効率化を図っている。

## 第2章 国内パネル調査

### 4) 結果活用ステージ

#### (1) データ利用範囲

非営利・学術目的の利用に限り、国内外の大学または国公立・民間研究機関に所属する研究者・大学院生等へデータを提供している。

#### (2) データ提供形式・方法

調査個票データの形式は、カンマ区切り(CSV)のテキストデータ(CSV形式)、または固定長フィールドのテキストデータの2種類となっている。

データはCD-Rに収録され、調査票(PDF)、変数対応表(Excel形式)、単純集計表(Excel形式)のファイルと共に郵送によって提供されている。

#### (3) データ管理

事務局宛てに、利用申請書を郵送にて提出する必要がある。利用申請書の提出から1カ月程度の審査を経て、研究データが提供される。利用申請には、以下の書類が必要となっている。

- ① 利用申請書
- ② 誓約書
- ③ 推薦書

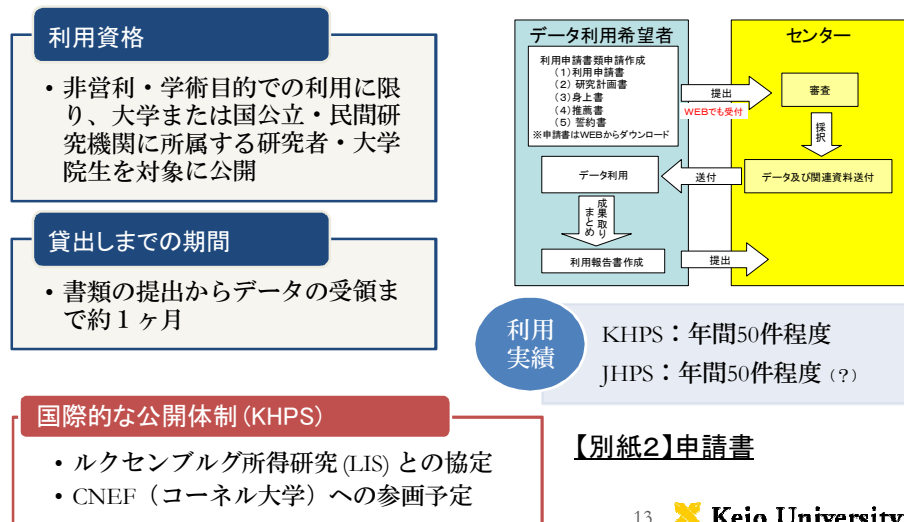
データ貸出手続きは、手続きのフローや、申請フォームを統一化するという利用しやすい工夫を行っている。

データの利用機関は、原則申請が承認された日から1年以内とされている。利用機関の終了日までに、JHPS提供個票データを慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点へ返送する必要があり、コピーした個票データは消去する必要がある。

学術誌、あるいは学会等で分析結果を発表する際は、慶應義塾大学パネル調査共同研究拠点からJHPSのデータ提供を受けた旨を明記しなければならない。また、データの返送の際に、分析結果の報告書、執筆・報告した論文などを1部提出する必要がある。

公開スケジュールは、KHPSは対応年度の報告書が刊行されてから2年後、JHPSは調査実施機関の1年後よりデータ提供が開始される。

### KHPS・JHPSのデータ提供方法



**(4)利用促進のための取組**

KHPS 及び JHPS の回答者に子供の学力や、震災前後の変化といった設問をモジュール的に追加することで新たな分析を行っている。モジュール方式による新規調査として、2010 年・2011 年に「子供特別調査」を実施しており、子供の学力(国語・数学・推論)や親の子供への教育投資や子供の時間の使い方と、これまで調査している世帯属性を組み合わせることで新たな研究を可能にしている。さらに、2011 年 5 月・10 月に「震災特別調査」を実施しており、東日本大震災による家計行動への直接的・間接的影響の把握を目的として、被災状況、就業・収入・消費の月次変化などを調査している。この調査と既存の調査を組み合わせることで、震災前、震災直後、震災後の影響を動学的に研究することを可能にしている。

モジュール方式による新規調査の実施

**<モジュール方式による新規調査の実施>****1)「子ども特別調査」(KHPS:2011年、JHPS:2010年)**

- 子どもの学力と家庭・親の経済的状況との関係を把握するため、KHPS・JHPSの調査対象家計のうち、小1から3までの子どもをもつ親子を対象に実施(訪問留置式)。
- 子どもに国語・数学・推論の学力、親に子どもへの教育投資や子どもの時間の使い方等を調査。

※ 世帯属性(=本調査)と子どもの学力(=モジュール)を組み合わせることで、これまでになかった研究が可能となる

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

震災特別調査(モジュール方式調査の事例)

**2)「震災特別調査」(KHPS・JHPS:2011年5月、10月)**

- 東日本大震災が家計行動に与えた直接的・間接的な影響を把握・分析するため、KHPSおよびJHPSの回答者へ特別調査を実施(郵送式)
- 被災状況、3月以降の月次の変化(就業、収入、消費)、価値観の変化、保険加入の変化などを調査

※ 震災前の状態(=本調査:2011年1月まで)、震災直後の状態(=モジュール:2011年3~9月)、震災後の状態(=本調査:2012年1月)を比較することで、東日本大震災の影響を動学的に研究することが可能となる

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

研究成果の速報として、ディスカッションペーパーが作成され、ウェブサイト上からダウンロードすることができる。その他、研究報告会が開催されており、研究成果が発信されている。また、KHPS・JHPSを利用した論文を毎年10本程度掲載する学術誌を刊行している。加えて、国内外の研究機関との共同研究も行われている。

国際連携の一環として、KHPSはルクセンブルグ所得研究(LIS)のデータベースと連携し、データの世界公開を2008年4月より開始した。ルクセンブルグ所得研究(LIS)は、世界30カ国以上、160項目を超えるデータを収集し、所得格差に関する研究をリードする存在である。KHPSは、このデータベースに日本で初めて家計パネルデータを提供した。

ルクセンブルグ所得研究(LIS)との協定により、日本における所得階層の固定化が諸外国と比べてどの程度進展しているかが明らかになるなど、国際比較による研究が進むことが期待されている。ルクセンブルグ所

## 第2章 国内パネル調査

得研究(LIS)によるデータベースを最大限活用するために、データの公表時期を合わせるなど KHPS 側の運営も工夫されている。

### KHPS・JHPS を用いたデータ解析プロジェクト

#### 『日本の家計行動のダイナミズム』I～VII

- KHPSを利用した論文を毎年10本程度掲載
- GCOEの「市場の質」理論の実証研究

#### 『貧困のダイナミズム』I～II

- JHPSを利用した論文を毎年10本程度掲載
- 貧困、税社会保障、教育、医療などの実証分析

#### 国内外の研究機関との共同研究

- 所得のインプテーションに関する国際共同研究（ルクセンブルグ所得研究）
- 国際比較を可能にするための統計2次利用に関する共同研究（独統計センター）
- その他の共同研究機関：経済協力開発機構（OECD）、プリンストン大学（Global Network on Inequality）、プリンストン大学（CNEF）、シカゴ大学、一橋大学等

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

研究者育成のために、パネルデータ解析セミナー、パネルデータ解析入門セミナーを開催している。セミナー内容は、KHPS、JHPS を用いたデータセットの構築・ハンドリングの方法から基礎的なパネルデータの分析手法、脱落問題などのパネルデータ利用時の諸問題への対処法などについて講義が行われている。

### KHPS・JHPS を用いたパネルデータ解析セミナー

#### パネルデータ解析セミナー

- 実際の調査データを利用した集中講義・演習形式のセミナー（2009年度から実施：6日連続、計16コマ）
- 参加者：毎年60～70人程度

|                     |     | 参加人数(割合)   |            |
|---------------------|-----|------------|------------|
|                     |     | 平成<br>20年度 | 平成<br>21年度 |
| 大学関係者               | 慶應  | 27 (38.6%) | 20 (32.8%) |
|                     | その他 | 34 (48.6)  | 27 (44.3)  |
| 行政関係者<br>(厚労省・内閣府等) |     | 5 (7.1)    | 9 (14.8)   |
| 民間シンクタンクなど          |     | 4 (5.7)    | 5 (8.2)    |
| 合計                  |     | 70 (100.0) | 61 (100.0) |



出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-5

加えて、各種シンポジウムが開催されており、研究成果を公表している。シンポジウムの参加者には、大学関係者以外にも、マスコミ・出版社、行政関係者、民間シンクタンクなどが参加している。

各種シンポジウムの開催

各種シンポジウムの開催

- 「データに見る貧困からの脱出—日本における税社会保障・雇用政策の再分配機能」 (2010年3月2日)
- 「マイクロデータの新たな利用による統計分析」 (二次利用に係る説明会) (2010年6月5日)

「データに見る貧困からの脱出」

|                          |     | 参加人数<br>(割合) |
|--------------------------|-----|--------------|
| 大学関係者                    | 慶應  | 36 (27.3%)   |
|                          | その他 | 18 (13.6)    |
| マスコミ・出版                  |     | 6 (4.5)      |
| 行政関係者(財務省・総務省・厚労省・内閣府など) |     | 31 (23.5)    |
| 民間シンクタンクなど               |     | 41 (31.1)    |
| 合計                       |     | 132 (100.0)  |



出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-5



## 第2章 国内パネル調査

### JGSS

---

・正式名称

日本版総合的社会調査(JGSS: Japan General Social Surveys)

#### 1) 概要

##### (1) 目的

日本人の意識や行動を総合的に調査し、東アジア諸地域との比較研究を目的に掲げている。日本における総合的社会調査を継続的に実施し、全国調査に参加する機会を持たない研究者に対して、分析機会の提供、社会統計学の教育現場での活用などを目指している。

##### (2) 経緯

シカゴ大学の National Opinion Research Center が 1972 年に GSS(General Social Surveys)を開始し、最新の 2010 年までの 28 回調査にのべ 5 万 5 千人以上が回答、1 万 6 千以上の著作、毎年 40 万人以上の学生が利用している大規模な社会科学調査を実施している。ドイツ、イギリス、オーストラリアにおいても、同様の大規模な社会調査が開始され、これらの国々では、大規模社会調査のデータを研究や教育に活用するためのデータアーカイブの整備も進められた。ミシガン大学の Institute for Social Research に事務局を置く Inter-University Consortium for Political and Social Research (ICPSR) は代表的なデータアーカイブで、アメリカの各大学は学生数に応じて年会費を払い、大規模社会調査データを借り受けて、授業や研究に利用している。アメリカの社会学や統計学の講義では 1970 年代後半には既に、実際の社会調査データを用いて分析例を学び、学生自らが課題を設定して、学習した分析手法を駆使してレポートを書くことができるなど、質の高い講義が実施されていた。一方、日本では 1990 年代後半においても、学術目的・教育目的に利用できる社会調査は整備されておらず、北海道大学、同志社大学、青山学院大学などの一部の大学は、ICPSR に高額な費用を支払い、社会調査データを得ているに留まっている現状があった。国内で大規模な社会調査に関与できるのは一握りの主要な大学のみであった。

そこで、1998 年の秋に、当時、大規模社会調査の実施準備を進めていた大阪商業大学と、大規模社会調査のデータアーカイブ作成の準備を進めていた東京大学社会科学研究所のグループが、互いの趣旨を知り、JGSS 研究プロジェクトを開始し、1999 年 3 月に校費で第 1 回予備調査を大阪、東京で実施した。

1999 年 1 月に大阪商業大学が文部科学省の私立大学学術フロンティア推進事業に採択され[2009 年 3 月まで 2 期 10 年]、1999 年 10 月に第 2 回予備調査を全国で実施した。2000 年から本調査を実施している。2008 年 8 月からは文部科学省の人文科学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業を受託し、2008 年 10 月には共同利用・共同研究拠点に認定されている[いずれも 2013 年 3 月まで 5 年]。

JGSS 研究センターの沿革

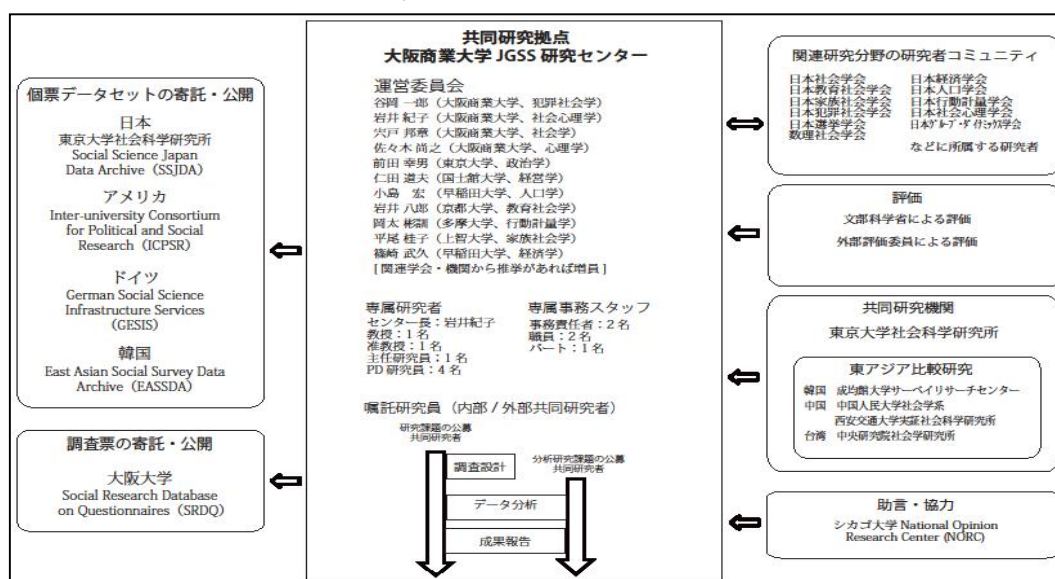
- ▶ 1998年6月： 私立大学学術フロンティア推進事業申請 → 不採択
- ▶ 1998年9月： 大阪商業大学(代表:谷岡一郎)と東京大学社会科学研究所(代表:佐藤博樹)が協力アメリカのGeneral Social Suvey1972-1996を基に、準備開始
- ▶ 1998年11月： 科学研究費 特別推進研究(東大社研などと共同作成) → 不採択
- ▶ 1999年1月： **私立大学学術フロンティア推進事業(第3次補正予算)申請 → 採択**
- ▶ 1999年4月～2004年3月： 文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点プロジェクト第1期
- ▶ 2003年11月： **日本統計協会から統計活動奨励賞受賞**
- ▶ 2004年1月： **私立大学学術フロンティア推進事業継続申請 → 採択**
- ▶ 2004年4月～2009年3月： 文部科学省指定 学術フロンティア推進拠点プロジェクト第2期
- ▶ 2006年11月： **科学研究費 研究成果公開促進費申請 → 採択**  
『日本人の意識と行動』東京大学出版会(2008.2)刊行
- ▶ 2007年11月： 科学研究費 特別推進研究申請 → 不採択
- ▶ 2008年5月： 科学研究費 新学術領域研究(研究領域提案型) 申請 → 取り下げ(8月)
- ▶ 2008年5月： **人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業申請 → 採択**
- ▶ 2008年7月1日： **JGSS研究センター発足**
- ▶ 2008年8月～2013年3月： 人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業
- ▶ 2008年8月： 共同利用・共同研究拠点申請
- ▶ 2008年10月～2009年3月： **共同利用・共同研究拠点認定**

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

(3)体制

センターの専属研究員4名と外部の研究者7名からなる運営委員会が、研究課題の公募・審査・採択、調査の企画・設計、データの整備・公開などについて協議して方針を示し、センターの研究員と事務スタッフが協力して、業務の遂行にあたっている。主な3つの業務のうち、外部との交渉と「日本社会の変容及び東アジアとの比較に関する計量分析研究」はセンター長が、「共同研究課題の集約に基づく総合的社会調査の設計・実施」は准教授が、「総合的社会調査のデータ整備及び公開」は主任研究員が責任を持ち、この3名が協議して全体の作業スケジュールを決めている。運営委員長は大阪商業大学学長の谷岡一郎が、副委員長は東京大学社会科学研究所の前田幸男准教授が務めている。

JGSSの実施体制・組織



出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

## 第2章 国内パネル調査

調査の実査は外部の調査機関へ委託されている。東京大学社会科学研究所は、大阪商業大学JGSS 研究センターと「JGSS プロジェクトの実施をめぐる協力に関する協定」(2013年3月末まで)を結んでおり、JGSS の担当スタッフ(2008～2010年度は仁田道夫と前田幸男;2011～2012年度は前田幸男)が、研究企画(運営委員会ならびにEASS会議)に参画し、職業・産業のコーディング及びデータアーカイブでの公開と利用の実態についての報告に責任を持つことになっている。

### (4)財源

財源は、大阪商業大学が、私立大学学術フロンティア推進事業による研究助成を1999年から2期10年受けていたが、調査費・印刷製本費・人件費・旅費などの該当費目に対する半額助成であり、大学の負担が大きすぎて、この状態での継続は不可能と判断して、2009年度からの更新申請はしないことを大学が決定した。一方、JGSSプロジェクトチームは継続を目指して、2007年秋に科学研究費「特別推進研究」に申請したが不採択となり(1頁表参照)、2008年5月に文部科学省科学研究費「新学術領域研究(研究領域提案型)」と「人文学及び社会科学における共同研究拠点の整備の推進事業」に申請し、後者の採択が決まり、前者の申請は取り下げた。したがって、2009年以降は、大学予算と文部科学省からの委託費で運営している。

| 平成23年度「特色ある共同研究拠点の整備の推進事業」の委託費(単位:円) |              |            |
|--------------------------------------|--------------|------------|
|                                      | 種 別          | 委託費の額      |
| 設備備品費                                |              | 0          |
| 試作品費                                 |              | 0          |
| 人件費                                  | 業務担当職員       | 10,080,000 |
|                                      | 補助者          | 0          |
|                                      | 社会保険料等事業主負担分 | 1,072,529  |
|                                      | 計            | 11,152,529 |
| 業務実施費                                | 消耗品費         | 197,416    |
|                                      | 国内旅費         | 2,248,820  |
|                                      | 外国旅費         | 816,050    |
|                                      | 外国人等招へい旅費    | 606,400    |
|                                      | 諸謝金          | 624,999    |
|                                      | 会議開催費        | 0          |
|                                      | 通信運搬費        | 570,900    |
|                                      | 印刷製本費        | 2,532,930  |
|                                      | 借損料          | 0          |
|                                      | 雑役務費         | 32,299,305 |
|                                      | 電子計算機諸費      | 0          |
|                                      | 保険料          | 0          |
|                                      | 光熱水料         | 0          |
|                                      | 消費税相当額       | 611,561    |
| 計                                    | 40,508,381   |            |
| 一般管理費                                | 上記経費 * 10%   | 5,166,090  |
| 合計                                   |              | 56,827,000 |

出所)JGSS 研究センター 提供資料

文部科学省の推進事業は、2010年から「特色ある共同研究拠点御整備の推進事業」に名称変更しており、人文・社会科学分野を始めとする特色ある分野を対象として、私立大学等に共同研究拠点を整備し、当該分野全体の研究水準の向上と異分野融合による新たな学問領域の創出を図ることを事業の目的としている(平成23年行政事業レビューシート〈文部科学省〉:事業番号0228)。共同研究拠点とは、個々の大学の枠を越えて、大型の研究設備や大量の学術資料・データ等を全国の研究者が共同で利用したり、共同研究を行う、当該研究分野における拠点である。事業の実施に当たっては、大学に対し公募を行い、拠点採択委員会において審査を実施し、採択拠点を決定し委託しており、平成20年度に5拠点、平成21年度に2拠点が採択され、平成22年度以降、新規採択はない。

委託額は、拠点により異なり、JGSSの場合は、平成20年と21年度は7,700万円(間接経費3割を含む)、平成22年度は6,700万円(事業全体の予算が7,000万円削減)、平成23年度は左表のとおり5,682万7,000円(7拠点全体として17%減;間接経費改め一般管理費1割を含む;直接経費の額自体は平成22年度と同じ)である。平成24年度は事業全体が1割減と連絡があった。委託費の額は、平成20年度に採択された時の5年計画と、毎年2月上旬に提出する当該年度の報告書と次年度計画に基づいて決定される。

JGSS研究プロジェクト全体の経費は、人件費を含むと、委託費の3倍近い約1億5,000万円を要している。プロジェクトに従事する研究者は、教授2名(学長とセンター長;後者は授業4コマ)、准教授1名(5.5コマ)、主任研究員1名(週40時間)、PD研究員4名(各30時間)であり、学長を除く7名は、国内外の共同研究者や機関とスケジュール調整を行いながら、膨大な作業と取り組んでいる。教員の給与は、当初から大学が負担していたが、委託費が大幅に削減された平成22年度以降は、主任研究員1名とPD研究員1名の給与も大学が負担している。

事務スタッフは、大学の正職員2名(午前と午後交代で勤務しセンターが孤立しないよう大学と連携)、専門職員2名(週40時間;印刷刊行物とホームページ掲載ファイルの作成・管理担当と経理・庶務担当)、パート職員1名(週20時間;校正・編集担当)であり、5名とも大学が給与を負担している。

委託費のうち最大の支出は、雑役務費に分類される調査費である。研究者から寄せられる研究課題を集約して日本人の意識、行動及び社会構造を正確に捉え、さらに韓国・台湾・中国との国際比較研究の分析にも耐えられるデータを得るためには、面接調査と留置調査を併用し、9,000人規模のサンプルが必要である(有効回収が約5,000人)。JGSS-2010とJGSS-2012はともに、約6,250万円を要し、単年度の予算には収まらず、2月から4月にかけて実施して、2年間に分けて支払っている。なお、国勢調査を始め大規模調査は10月に行われることが多く(JGSSも2008までは10月実施)、2月から4月は他の調査と重ならず、調査時期としては適切である。JGSSとEASSの調査票を組み合わせる調査を実施するためには、毎年ではなく隔年が最適であり、アメリカのGSSも1994年以降は、隔年調査に切り替えている。

人件費と調査費のほかに、委託費からの支出が認められている主な費用は、国内旅費、外国旅費、外国人等招聘旅費、諸謝金、印刷製本費、通信運搬費である。PCやサーバーを購入する設備備品費は、原則として初年度のみ(平成20年度)認められている。

旅費は、研究課題が採択されて共同研究拠点の嘱託研究員となった研究者が拠点での設問検討・分析研究会に参加する費用、拠点の研究者(嘱託研究員を含む)がEASSの設問検討・分析研究会に参加する費用、EASSの共同研究者を拠点での研究会に招聘する旅費、拠点が開催する統計セミナーやリサーチセミナーの講師の旅費、拠点の研究者が共同研究の成果を国際会議などで報告する旅費などである。EASSについては、モジュールの作成とデータの統合・分析を進めるために、年に2回(5月頃と11月頃)会議を開催し、そのホストは4チームが順番に務めるという取り決めがある。ホストチームは、他の3チームから2名ずつと、EASSのデータアーカイブの担当者(韓国チーム)1名の計7名の旅費を負担する。また、EASSは、欧米のデータに注目が集まりやすい状況に対抗するために、国際会議において、4チームが共同でセッションを企画・申請することが多く、その共同報告のための海外旅費も必要となる。

印刷製本費は、調査方法、調査内容、各設問の回答分布を始め、調査票や調査要領などの調査に関連する資料一式を収録したコードブック及びJGSS/EASSデータを用いた分析論文を収録した研究論文集の刊行費用である。コードブックなどは社会調査関連の授業を開講している全国の大学の社会学研究科の図書館や研究室や海外のデータアーカイブや共同研究機関など約30カ所に送付している。

## 第2章 国内パネル調査

大学からは、前述した人件費のほかに、会議開催費、研究会に参加する大学院生(調査を企画・実施できる人材育成)の旅費、職業・産業コーディングのアルバイト費と交通費、図書の刊行助成金、専門分野の電子ジャーナル購読費、コピー機のカウンター料金、事務消耗品などが助成されている。コーディング費用は、データ整備に不可欠であり、データの解説書の刊行は、データの存在を国内外に発信し、データの利用を高めるために不可欠であるが、委託費の対象外である。

上記のように、EASSを含むJGSSのプロジェクトは、大学からの多大な財政支援によって継続している状態であり、大学からはこれ以上の支援は無理であると断言されており、推進事業の委託額が平成24年度よりもさらに削減された場合は、平成25年以降の継続は難しい。また、JGSSに限らず、長期継続調査においては、調査票の変遷を理解し、各調査項目に割り振られている変数名が頭に入っていないと、調査票やデータファイルやコードブックの作成や編集を行うことができないため、センターの研究者と事務スタッフが継続して働ける環境が求められている。現在のところ、事務スタッフについては、大学の負担により、派遣職員やパート職員から専門職員への切り替えを行い、継続性が確保されている。しかし、PD研究者については、JGSSでの経験が評価されて、教員として他機関へ就職することが多く、入れ替わりが頻繁である。少なくとも2名以上は年度を超えて継続しているように、PD研究者は4名以上必要であるが、平成24年度の委託費と大学からの支援削減に伴い、実現できない状況である。

なお、JGSSプロジェクトでは、データの扱いや統計分析に精通しているだけでなく、海外の研究者や研究機関と英語で交渉を行うので、主任研究者とPD研究者は下記の枠で募集している。

- ・[研究者 A] 調査データのクリーニングや加工、プロジェクト進行に必要なデータ分析の補助
- ・[研究者 B] 東アジア各国の共同研究者との英語での連絡の補助、調査関連書類の英訳の補助

## 2)調査企画検討ステージ

### (1)調査対象(対象条件・対象数)

それぞれの調査年度の9月1日時点(2010年調査からは前年度の12月31日)で満20歳から89歳の全国男女を対象としている。対象者数は、調査地点あたり、15人前後となるように設計している。

調査対象数は、2000年では4,500人で開始した。2002年には対象数を5,000人に拡大した。2003年には、留置調査票を2種類(A票、B票)用意し、対象者を半数ずつそれぞれの調査票に割り当てる split-ballot 方式を取り、対象者は7,200人に拡大した。留置票を1種類に戻した2005年には対象数を4,500人に減少させたが、2006年以降、2003年の方式が標準化されており、全体としてのサンプル数は多く設定されている。最新の2012年には9,000人を調査の対象としている。

### (2)調査内容

毎回継続して調査する設問には、回答者の職業や世帯構成などの基本属性に関する項目、回答者の日常的な行動や基本的な生活意識、政治意識に関する項目などが挙げられる。毎回継続して調査を行うが、調査年度ごとに若干の修正を加える場合もある。

加えて、それぞれの調査時点で世間の注目を集めている出来事に関する時事的な設問や、集中的な分析が行いやすいように特定のテーマに焦点を絞って組み込んだ設問が含まれる。JGSS-2005からは、一般の研究者への公募から組み込まれた設問が時事的な設問に含まれている。

また、2003年に実施したJGSS国際シンポジウムを契機として、GSSタイプの大規模社会調査を実施している韓国、台湾、中国のチームと共同で、EASS(East Asia Social Surveys)を同時企画し、欧米研究者が主催しがちな国際比較研究を行っている。日本のJGSS、中国のCGSS(China General Social Surveys)、韓国のKSGS(Korean General Social Surveys)、台湾のTSCS(Taiwan Social Change Survey)が共同で調査票を設計し(約60問)、それぞれが実施している調査の調査票に組み込んでいる。JGSSの場合は、A票では、JGSSの継続設問や時事的な設問が中心となっている。B票では、JGSSの継続設問、時事的な設問に加えて、EASSの設問、EASS関連のJGSS独自設問について調査している。

JGSSの中心的な設問と時事的な設問:面接調査票

| 調査項目           | JGSS-2000 | JGSS-2001 | JGSS-2002             | JGSS-2003  | JGSS-2005                           | JGSS-2006                                | JGSS-2008                              | JGSS-2010  |
|----------------|-----------|-----------|-----------------------|------------|-------------------------------------|--|--|------------|
| 現職             | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 副業(時間)         | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 初職             | ○         | +時期/求職方法  | +時期/求職方法              | -          | +時期                                 | +時期                                      | +時期                                    | +時期        |
| 最終職            | ○         | ○         | ○                     | -          | -                                   | -  | -                                      | -          |
| 学歴             | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +専門学校通学                                  | +専門学校通学                                | +専門学校通学    |
| 収入             | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +仕事以外の収入                                 | +仕事以外の収入                               | +仕事以外の収入   |
| 婚姻上の地位         | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 配偶者の職業・学歴・収入   | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +仕事以外の収入                                 | +仕事以外の収入                               | +仕事以外の収入   |
| 父母の学歴          | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 世帯構成/世帯収入      | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | +就労・婚姻状態                                 | +就労・婚姻状態                               | +就労・婚姻状態   |
| きょうだいの数        | ○         | +配偶者兄弟姉妹  | +配偶者兄弟姉妹              | -          | +配偶者兄弟姉妹                            | +配偶者兄弟姉妹                                 | +配偶者兄弟姉妹                               | +配偶者兄弟姉妹   |
| 政党支持           | ○         | ○         | ○                     | ○(留置)      | ○(留置)                               | ○(留置)                                    | ○(留置)                                  | ○(留置)      |
| 婚姻歴            | ○         | ○         | ○                     | -          | -                                   | ○(留置B)                                   | -                                      | -          |
| 子の年齢           | +出生年      | +出生年      | +出生年                  | ○(同居子のみ)   | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 15歳時の両親の職業     | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 15歳時の居住地域      | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 居住形態           | +面積       | +面積       | +面積                   | ○          | ○(留置)                               | ○(留置)                                    | ○(留置)                                  | ○(留置)      |
| 社会的地位          | ○         | ○         | ○                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 労働組合           | ○         | ○         | 加入の有無のみ               | 加入の有無のみ    | ○                                   | 加入の有無のみ                                  | 加入の有無のみ                                | 加入の有無のみ    |
| 居住地域の特徴(調査員記入) | -         | -         | -                     | ○          | ○                                   | ○  | ○                                      | ○          |
| 時事的な設問群        | 職業訓練      | 職業訓練      | 学部・学科、進学率、教育費、住宅関連の支出 | 通勤手段・時間、休日 | 通勤手段・時間、休日、自動車の保有、働き方の意識、父母(同別居・年齢) | 親や子どもとの居住距離・接触頻度・連絡頻度、教育費、父母/義父母(同別居・年齢) | 勤務先と海外との取引、15歳時の父親と母親の接し方など、父母(同別居・年齢) | 父母(同別居・年齢) |

○:設問あり、◎:設問多い、+:○に加えて、-:設問なし

▶ 9

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3



第2章 国内パネル調査

JGSS の中心的な設問と時事的な設問:留置き調査票

| 調査項目          | JGSS-2000 | JGSS-2001 | JGSS-2002 | JGSS-2003 |    | JGSS-2005 | JGSS-2006 |      | JGSS-2008 |      | JGSS-2010 |      |
|---------------|-----------|-----------|-----------|-----------|----|-----------|-----------|------|-----------|------|-----------|------|
|               |           |           |           | A票        | B票 |           | A票        | B票   | A票        | B票   | A票        | B票   |
| 幸福感/満足感       | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 結婚幸福感/配偶関係満足度 | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 健康状態          | +配偶者      | +配偶者      | +配偶者      | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | ○    | ○         | EASS |
| トラウマの経験       | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 家計の状態         | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 社会階層          | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 宗教            | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | EASS | ○         | EASS | ○         | EASS |
| 性別役割分業観       | ◎         | ◎         | ◎         | ◎         | ○  | ◎         | ◎         | EASS | ◎         | EASS | ◎         | ○    |
| 理想の子ども数・性別    | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | EASS | ○         | -    | ○         | -    |
| 家事頻度          | +配偶者      | +配偶者      | +配偶者      | ○         | -  | ○         | ○         | EASS | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 夫婦別姓          | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | -         | -         | ○    | -         | -    | +子どもの名字   | -    |
| 政治についての考え方    | ○         | ○         | ○         | ○         | ◎  | ○         | ◎         | ○    | ◎         | ○    | ◎         | ○    |
| 所属集団          | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | -    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 一般的信頼感/組織への信頼 | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | -    | ○         | ○    | ○         | EASS |
| 余暇活動          | ○         | ○         | ◎         | ◎         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | EASS | ○         | ○    |
| 犯罪被害          | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | -         | -         | ○    | -         | ○    | ○         | -    |
| 飲酒/喫煙         | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | -         | -         | ○    | -         | ○    | -         | EASS |
| 読書頻度(本、新聞)    | ○         | ○         | +新聞名      | +新聞名      | -  | +新聞名      | ○         | ○    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 情報機器の利用       | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ◎         | -    | ○         | ○    | ○         | ○    |
| 安楽死           | ○         | ○         | ○         | ○         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | -    | ○         | -    |
| 外国人           | ○         | ○         | ○         | ◎         | -  | ○         | +国別好感度    | -    | ○         | EASS | ○         | -    |
| 環境問題          | ○         | ○         | ◎         | ◎         | -  | -         | ○         | -    | ◎         | ○    | ○         | EASS |
| 高齢化/社会保障      | ○         | ○         | ○         | ○         | ○  | ○         | ○         | EASS | ○         | -    | ○         | -    |
| アレルギー性疾患      | -         | -         | ○         | ○         | -  | ○         | -         | ○    | -         | -    | -         | ○    |
| 居住年数/永住意識     | -         | -         | -         | ○         | -  | ○         | ○         | ○    | ○         | ○    | ○         | ○    |

○:設問あり、◎:設問多い、+:○に加えて、-:設問なし、EASS: EASSモジュール

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

JGSS の時事的な設問:留置き票

| JGSS-2000   | JGSS-2001                                     | JGSS-2002   | JGSS-2003                             |   | JGSS-2005  | JGSS-2006   |  | JGSS-2008  |   | JGSS-2010  |  |                                      |
|---|---|---|---------------------------------------|---|--|---|--|--|---|--|--|--------------------------------------|
|   |   |   | A票                                    | B票  |  | A票  | B票   | A票   | B票  | A票   | B票   |                                      |
| 墓、ベツ、援助交際、裁判所の判決、少年法の改正、死刑制度、女性知事、臓器提供意思表示カード、死後の世界、暴行被害、体罰、道徳/倫理観(ポルノ婚外関係) | JGSS-2000に加えて、介護経験(本人/配偶者)、サッカーくじ[少年法の改正は除いた] | 環境と消費行動、ボランティア活動、英語学習、英語学習、学歴、親、学校教育から得たもの、ジャンルの合法化 | 消費行動、英語学習、いじめ、少年法、カジノの合法化、代理母、女性知事と相撲 | 社会的ネットワーク(悩み事・政治・仕事について相談する相手とその属性)、政治についての考え | ボランティア活動、寄付・募金活動、クレジットカード、消費者金融、カウンセリング、少年少女による凶悪犯罪、遺体、自動車保有・利用、高齢期の過ごし方 | 中学3年時になった職業、学歴、教育観、外国語学習、開発途上国への援助、憲法第9条改正、女性・女系天皇、防犯意識・行動、監視社会、自殺、地域での清掃・リサイクル・見守り活動 | EASS 2006 Familyモジュール:結婚観、離婚観、家族観、性別役割、家意識、扶養意識、配偶者との出会い、夫婦の意思決定・情緒関係、家族行動、世代間援助 | 知事任期・支持率、経済的不安感、しつけ、父親/母親の存在感/道徳意識、暴行・暴言被害経験、体罰、少年法、死刑制度、受診頻度、通院障害要因、健康診断、医療不安、救急医療体制、地球環境と経済成長・利便性、エコ・エネルギー利用、ポイコット/パイクット行動、国産食品の購入 | EASS 2008 Cultureモジュール:文化接触、儀礼、友人に望む資質、価値観、好きな音楽、海外経験・知人、英語能力、社会的距離、ネットワー、外国人労働者・花嫁、グローバリゼーション、ナショナリズム、国際問題 | 経済的不安感、耽溺行動(飲酒、喫煙、ギャンブル、ネットゲーム)、英語教育・能力・学習、エコ・エネルギー利用、ポイコット/パイクット行動、マニフェスト(子ども手当、高校無償化、高速道路無料化、CO <sup>2</sup> 排出量削減、最低賃金引き上げ、同一労働同一賃金、配偶者控除廃止)、消費税率、臓器提供の意思、移植を受けたい、裁判所の判決、死刑制度、裁判員制度、墓 | EASS 2010 Healthモジュール:SF-12v 2 <sup>TM</sup> Health Survey、Hopelessness、慢性的な病気の有無と種類、身長・体重、体重・体型管理、耽溺行動、運動習慣、健康診断、受診頻度、通院障害要因、医療保険、東洋医学、医療不安、相談相手、近隣環境、時間・心のゆとり、孤独感、リラクゼーション行動、生活の享受、インフルエンザ、要介護の家族、加齢への不安 | 経済的不安感、旅行の頻度(国内・海外)と希望、旅行の目的、職場の連帯感、 |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

JGSS の調査項目の変遷: 継続・復活・新規・EASS 設問の割合

|       |        | 継続  | 復活 | 新規 | EASS | total |     |    | (%)  |     |     |      |  |
|-------|--------|-----|----|----|------|-------|-----|----|------|-----|-----|------|--|
|       |        |     |    |    |      | 設問    | 変数  | 頁数 | 継続   | 復活  | 新規  | EASS |  |
| J00面接 |        |     |    |    |      | 143   | 354 | 19 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 156   | 186 | 14 |      |     |     |      |  |
| J01面接 |        |     |    |    |      | 146   | 346 | 19 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 158   | 189 | 14 |      |     |     |      |  |
| J02面接 |        |     |    |    |      | 110   | 360 | 19 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 160   | 261 | 14 |      |     |     |      |  |
| J03面接 |        |     |    |    |      | 56    | 237 | 11 |      |     |     |      |  |
| A票    |        |     |    |    |      | 153   | 250 | 14 |      |     |     |      |  |
| B票    | ネットワーク |     |    |    |      | 251   | 505 | 22 |      |     |     |      |  |
| J05面接 |        |     |    |    |      | 77    | 201 | 13 |      |     |     |      |  |
| 留置    |        |     |    |    |      | 183   | 263 | 14 |      |     |     |      |  |
| J06面接 |        | 60  | 1  | 3  | 22   | 86    | 259 | 16 | 70%  | 1%  | 3%  | 26%  |  |
| A票    |        | 101 | 13 | 51 | 0    | 165   | 198 | 14 | 61%  | 8%  | 31% | -    |  |
| B票    | 家族     | 37  | 6  | 21 | 73   | 137   | 161 | 14 | 27%  | 4%  | 15% | 53%  |  |
| J08面接 |        | 79  | 0  | 7  | 0    | 86    | 197 | 15 | 92%  | 0%  | 8%  | 0%   |  |
| A票    |        | 103 | 20 | 29 | 0    | 152   | 202 | 14 | 68%  | 13% | 19% | -    |  |
| B票    | 文化     | 63  | 8  | 6  | 86   | 163   | 198 | 14 | 39%  | 5%  | 4%  | 53%  |  |
| J10面接 |        | 84  | 0  | 0  | 0    | 84    | 184 | 15 | 100% | 0%  | 0%  | -    |  |
| A票    |        | 97  | 24 | 29 | 0    | 150   | 193 | 14 | 65%  | 16% | 19% | -    |  |
| B票    | 健康     | 56  | 9  | 24 | 66   | 155   | 224 | 14 | 36%  | 6%  | 15% | 43%  |  |
| J12面接 |        | 80  | 11 | 6  | 0    | 97    |     | 16 | 82%  | 11% | 6%  | -    |  |
| A票    |        | 90  | 32 | 53 | 0    | 175   |     | 15 | 51%  | 18% | 30% | -    |  |
| B票    | ネットワーク | 55  | 11 | 24 | 82   | 172   |     | 15 | 32%  | 6%  | 14% | 48%  |  |

面接: 世帯構成や就業状況など枝分かれの多い設問中心; J03で圧縮; J06はEASSで親子に関して詳細; J12で初職・最終職復活; 初期には世帯に関して変更(別居家族: 誰から見て); 70%~100%継続

留置: 意識など、面接では社会的望ましさの影響を受けやすい設問中心;

A票: JGSSの継続設問+復活+新規

継続: 51~68%

復活: 8~18%(節電, 天皇)

新規: 19~31%(時事: 震災)

B票: EASS(60問)+EASS関連JGSS

独自設問+JGSS継続+新規(サンプル数を必要とする設問)

EASS: 43~53%

継続: 27~39%

復活: 4~6%(寄付)

新規: 4~15%(原発・災害不安)

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3(更新)

JGSS の調査項目の変遷

|  |   |
|--|---|
| <p>長期調査で変化をうまくとらえた例: 継続+復活<br/>                 高齢者の扶養・介護、育児・教育の責任:<br/>                 個人・家族→国・自治体<br/>                 介護保険など制度の変化の前後<br/>                 結婚観: 女性[男性]の幸福は結婚には言えない<br/>                 性別役割観: 男女の役割を固定しない<br/>                 高齢者の労働率: 低下<br/>                 収入の変化: 景気を反映<br/>                 階層帰属意識: 下層のカミングアウト: 留置→面接でも<br/>                 政党支持率: 政権交代<br/>                 外国人増加の賛否: 外国人による事件の発生に影響<br/>                 健康: 運動頻度・健康自己評価の増進、喫煙率低下<br/>                 ペット: 室外犬減少、室内犬増加<br/>                 組織への信頼感: 政権交代や震災救援を反映<br/>                 エコ消費・行動: 節電、ソーラー発電<br/>                 環境汚染: 大気・水質・土壌汚染(J12プリテスト)</p> <p>変更した設問<br/>                 通信機器の利用: 急速な変化に追いつけない<br/>                 ファックス/PCで行うこと(HP→ブログ)<br/>                 仮説検証のために試行錯誤<br/>                 外国人増加の良し悪し理由/英語の使用/ボランティア<br/>                 EASSに合わせて変更し、意味が変わり、分布変化<br/>                 家族そろって夕食→家族一緒に夕食</p> | <p>変更した設問<br/>                 詳細に把握: 世帯(単身赴任、学業で別居)<br/>                 市町村合併により市の規模変化: 市郡規模<br/>                 人々の行動変化: 余暇活動<br/>                 慣習的設問だが意味不明確: 信頼感</p> <p>留意が必要な設問<br/>                 天井効果が著しい: 将来もらえる年金<br/>                 法律改正により意味変化: 少年法の厳罰化<br/>                 慣習的設問だが意味不明確: 保守—革新<br/>                 キャリアオーバー発生: J08三世同居 [しつけカの後、親による体罰の前] 望ましいが増加<br/>                 尋ね方が難しい: 裁判員制度、TPP<br/>                 微妙な設問: 収入、婚姻歴、セックスの頻度</p> <p>途中から継続<br/>                 J08以降: 経済的不安感、再生可能エネルギー<br/>                 J10以降: メンタルヘルス、希望設問</p> <p>追加・修正すべき設問<br/>                 世代間の不公平感、年金制度(廃止も含む)</p> <p>あつたら良かったと思う設問<br/>                 J03ネットワーク: 満足感・健康感などの継続設問<br/>                 資産・預貯金の額: 経済学からの要望</p> |
|--|---|

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

## 第2章 国内パネル調査

### (3) サンプルング

層化2段無作為抽出によるサンプルングを行っている。全国を6ブロックに分け、市群規模で4段階に層化し、人口比例により600地点を抽出、各地点において、等間隔抽出法により14～16名を抽出する。

回収率は、第1回調査である2000年のJGSS-2000における回収率は、64.9%(2,893人)であった。最新のJGSS-2010では、A票では62.2%(2,507人)、B票では62.1%(2,496人)となっている。

### (4) 調査手法

面接法と訪問留置法の併用をしている。面接調査票には、分岐の多い設問や、回答が複雑な設問を組み込み、留置調査票には回答が容易な設問やプライバシーへの配慮が強く求められる設問が多く組み込まれるなど、設問の特徴に合わせて調査法を使い分けている。

JGSSの調査概要

## JGSS調査概要

- ▶ 対象: 全国の20～89歳の男女
- ▶ 抽出: 層化二段無作為抽出  
6ブロック: 北海道・東北/関東/中部/  
近畿/中国・四国/九州  
x4市郡: 大都市/人口20万人以上の市、  
人口20万人未満の市/郡部  
人口比例により地点抽出(J-10: 600地点)  
等間隔で14～16名抽出
- ▶ 調査方法: 面接・留置を併用
- ▶ 調査項目: 多岐にわたる意識と行動  
世帯構成、就業、日常行動、余暇、満足感、  
政治・政策に関する意識、時事、犯罪被害...
- ▶ J-10(第8回調査)までに  
のべ**2,500項目**以上  
のべ**27,799人**の協力
- ▶ 調査企画: 大阪商業大学JGSS研究センター
- ▶ 調査協力: 東京大学社会科学研究所

| 公開状況   | 実施時期    | 調査名                     | 回収数(回収率)  |  |
|--|---------|-------------------------|---|--|
| SSJDA<br>(日本)  | 1999.3  | 第1回予備調査                 | 大阪 151; 東京 159  |  |
|  | 1999.10 | 第2回予備調査                 | 790 (65.0%)   |  |
| ICPSR<br>(アメリカ<br>など)<br>GESIS<br>(ドイツ)<br>SSJDA<br>(日本) | 2000.10 | JGSS-2000               | 2,893 (64.9%)   |  |
|  | 2001.10 | JGSS-2001               | 2,790 (63.1%)   |  |
|  | 2002.10 | JGSS-2002               | 2,953 (62.3%)   |  |
|  | 2003.10 | JGSS-2003               | A票 1,957 (55.0%)<br>B票 1,706 (48.0%)<br>“ネットワーク” モジュール        |  |
|  | 2005.8  | JGSS-2005               | 2,023 (50.5%)   |  |
|  | 2006.10 | JGSS-2006               | A票 2,124 (59.8%)<br>B票 2,130 (59.8%)<br>EASS 2006 “家族” モジュール  |  |
|  | 2008.10 | JGSS-2008               | A票 2,060 (58.2%)<br>B票 2,160 (60.6%) EASS 2008<br>“文化とグローバル化” |  |
|  | 2009.1  | JGSS-<br>2009LCS        | 2,727(63.1%) 28-42歳;<br>ライフコース                                |  |
|  | 特別利用    | 2010.2                  | JGSS-2010   | A票 2,507 (62.2%)<br>B票 2,496 (62.1%)<br>EASS 2010 “健康” |
|  | 準備中     | JGSS 累積データ<br>2000-2010 |   | 27,799 ケース (J-09LCS除く)                                 |
| 準備中  | 2012.2  | JGSS-2012               | A票; B票 EASS 2012<br>“ネットワーク/社会関係資本”                           |  |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

## 3) 調査実施ステージ

### (1) 調査実施体制

調査会社の選定に当たり、JGSS 研究センターは、以下の4つの条件を全て満たすことを委託の条件としている。

- ① 全国調査を実施ができる組織・体制が整っていること。
- ② 過去5年間に自治体、公的機関、学校法人・国立大学法人・公立大学法人(その下部組織を含む)が企画した全国調査を5件以上実施した実績があること。
- ③ 過去5年間に全国規模の選挙人名簿あるいは住民基本台帳を基に抽出した4000ケース以上の対象者に、面接調査法と留置調査法を併用(各対象者に両方)した調査を5件以上実施した実績があること。

と。

- ④ 財団法人日本情報処理開発協会が認定・付与するプライバシーマーク制度に適合すること。

条件を満たしているかどうかの調査は、以下の文献・公表情報を基に行った(平成23年の場合)。

- ① 平成19年～22年版『全国世論調査の現況(旧 世論調査年鑑)』内閣府大臣官房政府広報室編
- ② 各市町村の住民基本台帳閲覧状況の公表(平成19年度～22年度)
- ③ 各調査会社のウェブサイトに掲載されている情報

結果として、2000年から2012年までの調査の実査は、中央調査社に委託されており、調査員は中央調査社の調査員として調査を行っている。JGSSは、抽出の精度を高めるために、センターの研究者が抽出を行い、抽出方法の改善を探ることがあり、その際は、中央調査社の身分で抽出を行っている。

JGSS 研究センターが、調査員へ直接教育を行ってはいないが、調査会社とやり取りを重ねて、調査票に調査員注をわかりやすく組み込み、調査要領と抽出要領を作成し、調査員への周知徹底を指示している。データのコーディングとクリーニングについても、センターで詳細な指示書を作成している(参考資料:データクリーニングに関する指示書例)。研究者側が行うコーディングを円滑に進めるために、データは一度に納品されるのではなく、分割して納品される日程になっている。

JGSS 調査日程例

|   |      |                   |   |              |
|---|------|-------------------|---|--------------|
| ・地点抽出準備   | ………… | 11月29日(火)         |   |              |
| ・調査地点確定   | ………… | 12月12日(月)         |   |              |
| *19日の週(20日予定)に自治体・地点番号等差込済の閲覧依頼文を大商大に渡し、年内に少なくとも押印までは済ませてもらい、その写しを年内に入手する(その際には宛名ラベルも手渡し) |      |                   |   |              |
| ・閲覧協力依頼状発送  | ………… | 1月5日(木)           |   |              |
| ・対象者抽出  | ………… | 1月10日(火)          | ～ | 2月15日(水)     |
| ・調査票版下受領  | ………… | 1月16日(月)          |   |              |
| ・調査票がA番号入れた   | ………… | 1月23日(月)          |   |              |
| ・調査書類印刷了  | ………… | 2月6日(月)           |   |              |
| ・事前挨拶状・謝礼投函   | ………… | 訪問時期を考慮し、調査員が適宜投函 |   |              |
| ・調査実施   | ………… | 2月24日(金)          | ～ | 4月15日(日)     |
| ・回収終了   | ………… | 4月16日(月)          |   |              |
| ・回収数報告  | ………… | 5月9日(水)           |   |              |
|   |      | <b>【面接票】</b>      |   | <b>【留置票】</b> |
| ・入力前点検  |      | 4月下旬～             |   | 5月中旬～        |
| ・データ入力了   | ………… | 7月上旬              |   | 7月上旬         |
| ・欠票データ納品  | ………… | 8月中旬              |   | 8月中旬         |
| ・面接票冒頭データ納品   | ………… |                   |   |              |
| ・データクリーニング了   | ………… | 8月下旬              |   | 8月下旬         |
| ・面接原票納品   | ………… | 8月下旬              |   | —            |
| ・面接記述部分納品   | ………… |                   |   | —            |
| ・RawData等納品   | ………… |                   |   | 9月上旬         |
| ・留置記述部分納品   |      |                   |   | 9月中旬         |
| ・基本クロス集計了   | ………… | 9月中旬              |   | 9月中旬         |

出所)JGSS 研究センター JGSS 調査日程

職業・産業分類のアフターコーディングは東京大学社会科学研究所へ依頼している。

職業・産業分類とは、回答者・配偶者・父親の職業(現職・初職・最終の主な職業など)に関して、従事する事業所・仕事・産業の具体的内容について尋ね、調査員が書きとめた自由記述の内容に基づいて事後的に分類することである。社会階層や職業移動に関する社会調査において一般的に用いられる設問の方式であ



## 第2章 国内パネル調査

るが、分類が複雑であるため、調査会社では行うことができない。分類方式には、日本国内で普及してきたSSM方式と、海外で一般的に用いられるISCO方式があり、JGSSでは、当初からSSM方式を採用していたが、EASSの開始にともない、ISCO方式も追加的に行っている。東京大学社会科学研究所は、職業・産業分類の自動コーディングに関して研究を進めていた背景もあり、JGSS研究センターとの協力協定に基づいて、東京大学社会科学研究所が、首都圏の大学生や大学院生を指導して、JGSSのアフターコーディングを担当している。前述したように、その経費は委託費用の対象ではないので、大阪商業大学の学内予算から支出している。

自由記述の内容は、調査会社がエクセルファイルにテキスト入力しており、JGSS研究センターでは、入力されたテキストと、面接調査票の原票に書かれた記述が一致しているかどうかを、全ての調査票について一字一句読み合わせて確認してから、東京大学社会科学研究所へ送付している。

なお、職業・産業のアフターコーディング作業の負担は大きく、東京大学社会科学研究所においても、2013年4月以降は、引き受けられないとのことである。JGSS研究センターでは、SSM方式のコーディングまでは可能であるが、ISCO方式のコーディングについては実施する知識を現在持ち合わせていない。

### (2)協力率向上のための取組

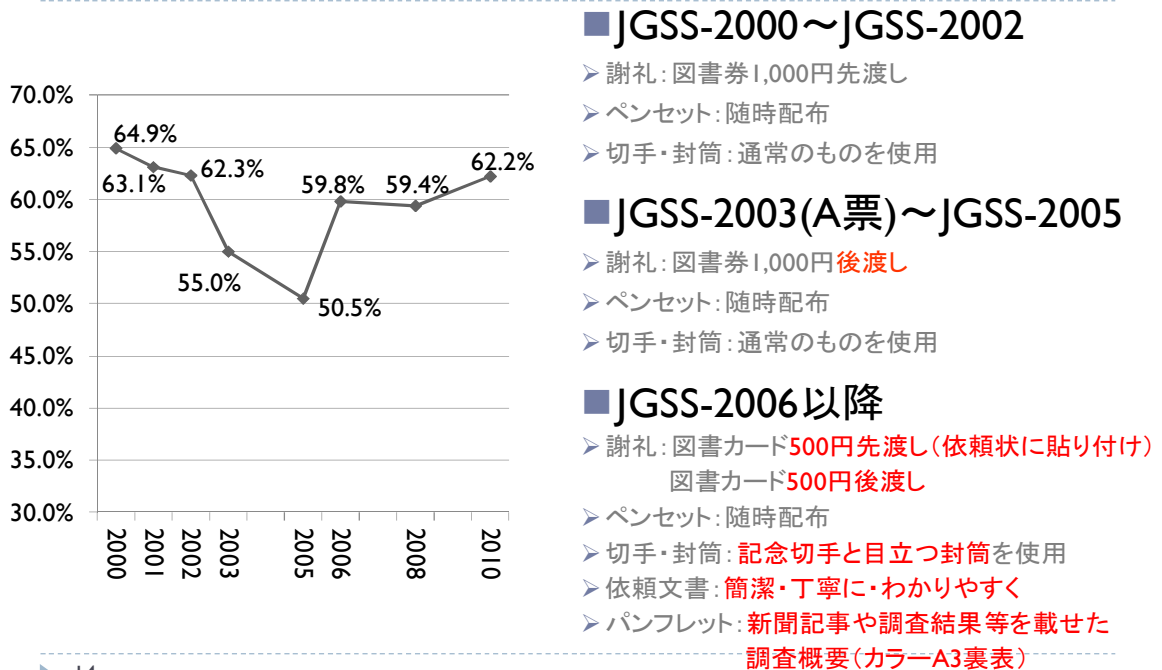
#### ①インセンティブ

回答者へのインセンティブとして、JGSS-2000～JGSS-2002では、図書券1,000円分を謝礼として先渡ししており、加えて、ペンセットを随時配布している。JGSS-2003～JGSS-2005では、謝礼の図書券1,000円分を後渡しに変更した。JGSS-2006以降は、図書カード500円分を依頼状に貼り付け、後渡しで図書カード500円分を再度渡している。

加えて、切手・封筒に関して記念切手と目立つ封筒(ピンクの大判)の使用、依頼文書を簡潔・丁寧に・わかりやすく修正、JGSSに関する新聞記事や調査結果等を載せた調査概要が記載されたパンフレットの配布、などが行われている。

#### 協力率向上のためのインセンティブ

## JGSSの回収率の推移と向上に向けての工夫



▶ 14

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

## ②対象者とのコンタクト

回答者の協力が得られやすいよう、設問の特徴に合わせて、面接調査と留置調査の2種類の調査を併用している。調査への回答時間はそれぞれ20分程度、合計40分程度で調査が終了することを目指している。どちらの調査に先に回答するかは、回答者の都合に任されているが、面接調査票の回答が先に実施される場合が大半である。

## ③連絡先の確保

調査対象者の名簿(姓名・住所・生年月)は、調査会社により管理されている。

## (3)対象者の個人情報保護

調査対象者の名簿(姓名・住所・生年月)は、調査会社が管理しており、JGSS 研究センターは一切関与していない。JGSS では、前述したように、調査会社の選定に当たり、4つの目の条件として、「財団法人日本情報処理開発協会が認定・付与するプライバシーマーク制度に適合すること」を挙げており、調査対象者の名簿と回答内容の管理については、この制度に則って行われている。

データの提供に際しての個人情報の保護は、SSJDAのデータ提供方法に則っている。SSJDAでは提供しているデータについてはデータクレンジングの際に、プライバシー、企業秘密にかかわる情報を数値だけの形にする、調査地域を粗く束ねるなどの措置を取っている。SSJDAは、データ利用者を把握しており、利用者が申請した利用目的以外に用いることを禁止している。

ICPSRにおいても、利用者がデータやコードブックなどをダウンロードすると、利用者に関する情報を自動的に保管すると同時に、利用者が所属する大学の管理者にも、その情報が以下のメールで送信される。

## ICPSR 利用時の申請状況報告メール

----- Original Message -----

件名: WWW Downloads 1876-012712  
 送信者: "ICPSR Netmail" <■■■■@■■■■>  
 送信日時: 2012年01月28日(土) 13:59:38  
 宛先: ■■■■@■■■■

> Osaka University of Commerce  
 > WWW Downloads on 27-Jan-12:  
 >  
 > Study: 3593 Dataset: 1 Filename: 03593-0001-Codebook.pdf  
 > Study Name: Japanese General Social Survey, 2000  
 >  
 > Ordered By: ■■■Name■■■  
 > Category: College/University Faculty  
 > Department: Sociology  
 > Contact Info: ■■■■@■■■■

注) ■はアドレス、氏名の部分

出所)JGSS 研究センター 提供資料

研究者としての倫理を冒して個人情報保護に反する利用を行ったケースは、JGSSでは一度もない。



## 第2章 国内パネル調査

### (4)品質管理

#### ①調査内容についての品質管理

調査の企画に際して、研究課題を公募している。運営委員会で募集要項と応募用紙を確定し、JGSS 研究センターのホームページに掲載し、関連学会のニューズレターやホームページへの掲載、メールマガジンによる広報を依頼している。社会学会、心理学会、家族社会学会、数理社会学会、社会心理学会、グループ・ダイナミクス学会などの協力を得ている。

#### 公募による主な共同研究課題

##### ■ 特定テーマ研究

- 日本社会のトレンド分析  
(JGSS累積データ2000～2010)
- 日本人のライフコース分析  
(28-42歳を対象;10の公募研究)
- 東アジアの家族(EASS 2006)
- 東アジアのグローバリゼーション  
(EASS 2008)
- 東アジアにおける健康と社会  
(EASS 2010)
- 東アジアにおける社会関係資本  
(EASS 2012)
- 職業コーディングの自動化

##### ■ テーマ提案型研究

- JGSS-2006へテーマ提案・分析
- JGSS-2008へテーマ提案・分析
- JGSS-2010へテーマ提案・分析  
15の公募研究を組み込む
- JGSS-2012へテーマ提案・企画・実施・分析

##### ■ 公開データ利用研究

- 一般公開データ  
(JGSS-2000～2008以降、順次公開)
- 追加データ  
(地点情報、生年月情報、訪問記録など)

---

#### ▶ 19

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3

## 第2章 国内パネル調査

課題の採択は、提出された応募書類に基づいて、運営委員会が審査している。各委員から採択の是非とその理由をセンターに寄せてもらい、それを取りまとめた一覧表を基に、運営委員会において(又はメールで)審議している。課題の内容について不明な点は本人に問い合わせ、さらに詳細な説明を要する場合は、学内予算で本拠点に招聘し、センター長と専属研究員が面接を行っている。

EASS のモジュールに関しては、調査毎に4チームが協議してテーマを決め、各チームはそのテーマを専門とする中心となる研究者を決める。JGSS では、EASSについても研究課題を公募している。採択された課題をとりまとめた上で、4チームで2年間に4回の会議での協議とプリテストを経て、確定する。

さらに、調査ごとに、継続・復活すべき項目を確認し、時事的な項目については設問を追加している。

### 共同研究の実績(1)

| 共同研究の課題                       | 公募種類   | 公募期間                         | H20年度                          |    | H21年度                          |    | H22年度                          |    |
|-------------------------------|--------|------------------------------|--------------------------------|----|--------------------------------|----|--------------------------------|----|
|                               |        |                              | 申請                             | 採択 | 申請                             | 採択 | 申請                             | 採択 |
| 1 日本社会のトレンド分析                 | 分析研究課題 |                              | 6                              | 6  | 0                              | 0  | 3                              | 3  |
| 2 日本人のライフコース分析                | 研究課題   | H20年7月～8月                    | 11                             | 10 | —                              | —  | —                              | —  |
| 3 日本人のライフコース分析                | 分析研究課題 | H23年3月                       | —                              | —  | —                              | —  | 1                              | 1  |
| 4 東アジアの家族 (EASS 2006)         | 分析研究課題 | H21年2月～8月                    | 6                              | 6  | 1                              | 1  | 3                              | 3  |
| 5 東アジアのグローバルゼーション (EASS 2008) | 分析研究課題 | H22年2月～H22年12月               | 6                              | 6  | 4                              | 1  | 4                              | 4  |
| 6 東アジアにおける健康と社会 (EASS 2010)   | 研究課題   | H20年3月～5月                    | 8                              | 5  | 1                              | 1  | —                              | —  |
| 7 東アジアにおける健康と社会 (EASS 2010)   | 分析研究課題 | H24年3月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 8 東アジアにおける社会関係資本 (EASS 2012)  | 研究課題   | H21年12月～H22年2月               | —                              | —  | 6                              | 6  | —                              | —  |
| 9 東アジアにおける社会関係資本 (EASS 2012)  | 分析研究課題 | H24年8月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 10 職業コーディングの自動化               | 分析研究課題 |                              | 3                              | 3  | 0                              | 0  | 1                              | 1  |
| 11 JGSS-2006 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H20年7月～8月                    | 13                             | 13 | —                              | —  | —                              | —  |
| 12 JGSS-2008 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H21年7月～H21年12月               | 4                              | 4  | 14                             | 11 | 4                              | 4  |
| 13 JGSS-2010 A票の調査項目の検討と分析    | 研究課題   | H20年12月～H21年2月               | —                              | —  | 14                             | 10 | —                              | —  |
| 14 JGSS-2010 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H23年3月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 15 JGSS-2012 A票の調査項目の検討と分析    | 研究課題   | H22年12月～H23年2月               | —                              | —  | —                              | —  | 10                             | 4  |
| 16 JGSS-2012 A票の調査項目を利用した研究   | 分析研究課題 | H24年8月                       | —                              | —  | —                              | —  | —                              | —  |
| 17 一般公開データの個別利用               | 個別利用   | 公開データを各自利用<br>数値は延べデータセット利用数 | SSIDA: 1,029件<br>ICPSR: 1,772件 |    | SSIDA: 2,221件<br>ICPSR: 1,823件 |    | SSIDA: 1,907件<br>ICPSR: 2,295件 |    |
| 18 追加データの利用                   | 分析研究課題 | 希望者が随時申請                     | 4                              | 4  | 3                              | 3  | 1                              | 1  |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

### 共同研究の実績(2)

- ▶ H20年度 57件の共同研究課題を採択
- ▶ H21年度 33件の共同研究課題を採択
- ▶ H22年度 21件の共同研究課題を採択
- ▶ JGSSデータを利用した関連文献の数(H23年3月時点までに把握しているもの)

| 分類        | 全登録数 | うち2008年 |       |       |
|-----------|------|---------|-------|-------|
|           |      | 2008年   | 2009年 | 2010年 |
| 政府刊行物/白書等 | 5    | 0       | 0     | 1     |
| 図書        | 89   | 12      | 11    | 16    |
| 論文        | 415  | 85      | 63    | 75    |
| 学会発表      | 277  | 47      | 49    | 43    |
| 計         | 786  | 144     | 123   | 135   |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

## 第2章 国内パネル調査

### ②データについての品質管理

データについての品質管理は、(1)調査票の作成段階、(2)データ入力段階、(3)入力データクリーニング段階、(4)データファイル作成段階、(5)データファイル作成後のクリーニング段階、(6)嘱託研究員などによる特別利用期間におけるクリーニング段階、(8)データ公開後の段階の各段階において行われている。(2)と(3)は、センターの指示により調査会社が行い、(1)と(4)(5)は、センターが行い、(6)は嘱託研究員が分析の過程で気づくことがあり、(8)は公開後に外部の研究者により指摘されるものである。センターにおけるクリーニングの体制が確立したJGSS-2003以降は、(8)のケースは全くない。最も重要な段階は、(1)の調査票の作成段階であり、回答者が誤解しないように、飛び先を間違えないように、回答しづらく無回答にならないように、論理矛盾を生じないように、プレテストを重ねて、丁寧に作成することに尽きる。

EASSの4チームのデータの統合とクリーニングは、本来、EASSのデータアーカイブを担当する韓国チームの役割であるが、マンパワーの問題と、データクリーニングの厳密さの点からJGSSが担当している。

## 4) 結果活用ステージ

## (1) データ利用範囲

利用範囲は、学術目的及び教育目的での利用に限られている。

教育目的での利用は、大学の教員(非常勤講師を含む)及び教員が開講する講義やゼミの受講生が講義内で利用する範囲に限られている。

学術目的での利用には、大学や研究機関の研究者、大学院生、または教員の指導を受けた大学生がJGSSの個票データセットを利用することができる。学術目的での二次分析では、利用期限は設けられていないが、教育目的の場合は、利用期限が1年間と定められており、1年以上利用する場合は、再度利用申請を行う必要がある。

国内、海外で広く利用されており、SSJDAとICPSRを通して海外154大学、国内188大学、海外研究機関15、国内研究機関39(16カ国・地域)が、JGSSデータを利用している。

SSJDAとICPSRを通じたJGSSデータ利用者所属機関(海外154大学;2012年1月末現在)

|    |   |     |   |     |   |
|----|---|-----|---|-----|---|
| 1  | Appalachian State University                        | 52  | Manchester Business School (イギリス)             | 103 | University of California at Berkeley                |
| 2  | Auburn University at Auburn                         | 53  | McGill University (カナダ)                       | 104 | University of California at Davis                   |
| 3  | Australian National University (オーストラリア)            | 54  | McMaster University (カナダ)                     | 105 | University of California at Irvine                  |
| 4  | Baruch College                                      | 55  | Michigan State University                     | 106 | University of California at Los Angeles             |
| 5  | Baylor University                                   | 56  | Middlebury College                            | 107 | University of California at San Diego               |
| 6  | Brandeis University                                 | 57  | Morehouse College                             | 108 | University of Cincinnati                            |
| 7  | Brigham Young University                            | 58  | Mount Holyoke College                         | 109 | University of Colorado, Denver                      |
| 8  | Bryn Mawr College                                   | 59  | Mount St. Mary's College Los Angeles          | 110 | University of Connecticut                           |
| 9  | California State University at Bakersfield          | 60  | National University of Singapore (シンガポール)     | 111 | University of Groningen (オランダ)                      |
| 10 | California State University at Northridge           | 61  | Occidental College                            | 112 | University of Hawaii at Manoa                       |
| 11 | California State University at San Bernardino       | 62  | Ohio University                               | 113 | University of Houston                               |
| 12 | California State University at Stanislaus           | 63  | Oklahoma State University                     | 114 | University of Illinois at Urbana-Champaign          |
| 13 | California State University Channel Islands         | 64  | Oregon State University                       | 115 | University of Iowa                                  |
| 14 | Central Michigan University                         | 65  | Peking University (中国)                        | 116 | University of Lethbridge (カナダ)                      |
| 15 | Chapman University                                  | 66  | Pennsylvania State University                 | 117 | University of London (イギリス)                         |
| 16 | Christopher Newport University                      | 67  | Philipps-University of Marburg (ドイツ)          | 118 | University of Louisville                            |
| 17 | Chung Ang University (韓国)                           | 68  | Portland State University                     | 119 | University of Michigan                              |
| 18 | Claremont Colleges                                  | 69  | Princeton University                          | 120 | University of Minnesota                             |
| 19 | Columbia University                                 | 70  | Purdue University                             | 121 | University of Missouri at Columbia                  |
| 20 | Complutense University of Madrid (スペイン)             | 71  | Queens College                                | 122 | University of Montana                               |
| 21 | Concordia University (カナダ)                          | 72  | Rice University                               | 123 | University of Montreal (カナダ)                        |
| 22 | Cornell College                                     | 73  | Rutgers-The State University                  | 124 | University of Mount Union                           |
| 23 | Cornell University                                  | 74  | Saint Louis University                        | 125 | University of Nevada at Reno                        |
| 24 | Creighton University                                | 75  | Saint Olaf College                            | 126 | University of North Carolina at Charlotte           |
| 25 | Danish Data Archives (オランダ)                         | 76  | San Diego State University                    | 127 | University of North Texas                           |
| 26 | Deakin University (オーストラリア)                         | 77  | Seoul National University (韓国)                | 128 | University of Notre Dame                            |
| 27 | DePaul University                                   | 78  | Singapore Management University (シンガポール)      | 129 | University of Nottingham (イギリス)                     |
| 28 | Eastern Illinois University                         | 79  | Smith College                                 | 130 | University of Oregon                                |
| 29 | Eastern Michigan University                         | 80  | Sookmyung Women's University (韓国)             | 131 | University of Osnabrueck (ドイツ)                      |
| 30 | Elon University                                     | 81  | Southern Illinois University at Carbondale    | 132 | University of Ottawa (カナダ)                          |
| 31 | Emory University                                    | 82  | Southern Illinois University at Edwardsville  | 133 | University of Pennsylvania                          |
| 32 | Erasmus University Rotterdam (オランダ)                 | 83  | Stanford University                           | 134 | University of Pittsburgh                            |
| 33 | Ewha Womans University (韓国)                         | 84  | State University of New York at Buffalo       | 135 | University of Sheffield (イギリス)                      |
| 34 | Florida State University                            | 85  | State University of New York at Stony Brook   | 136 | University of Southern California                   |
| 35 | Free University Berlin (ドイツ)                        | 86  | Stockholm School of Economics (スウェーデン)        | 137 | Sungkyunkwan University (韓国)                        |
| 36 | Fu-Jen Catholic University (台湾)                     | 87  | Stockholm University (スウェーデン)                 | 138 | University of Texas at Austin                       |
| 37 | George Mason University                             | 88  | Temple University                             | 139 | University of Texas at San Antonio                  |
| 38 | Georgia State University                            | 89  | Texas Tech University                         | 140 | University of Tilburg (オランダ)                        |
| 39 | Grinnell College                                    | 90  | The American University                       | 141 | University of Toronto (カナダ)                         |
| 40 | Hartwick College                                    | 91  | The Hong Kong University (香港)                 | 142 | University of Vienna (オーストリア)                       |
| 41 | Harvard University                                  | 92  | The University of Chicago                     | 143 | University of Virginia                              |
| 42 | Hong Kong University of Science and Technology (香港) | 93  | The University of Western Australia (オーストラリア) | 144 | University of Washington                            |
| 43 | Indiana University                                  | 94  | Trinity University                            | 145 | University of Western Ontario (カナダ)                 |
| 44 | Institut D'Etudes Politiques (フランス)                 | 95  | Universita Commerciale L. Bocconi (イタリア)      | 146 | University of Wisconsin at Madison                  |
| 45 | James Madison University                            | 96  | Universite De Paris I (フランス)                  | 147 | University of Wisconsin at Oshkosh                  |
| 46 | Keele University (イギリス)                             | 97  | University Catholique de Louvain (ベルギー)       | 148 | University of Wisconsin at Whitewater               |
| 47 | Kenyon College                                      | 98  | University College London (イギリス)              | 149 | Virginia Polytechnic Institute and State University |
| 48 | King's College London (イギリス)                        | 99  | University Duisburg-Essen (ドイツ)               | 150 | Washington State University                         |
| 49 | Korea University (韓国)                               | 100 | University of Arizona                         | 151 | Western Kentucky University                         |
| 50 | La Trobe University (オーストラリア)                       | 101 | University of Birmingham (イギリス)               | 152 | Western Washington University                       |
| 51 | Lake Forest College                                 | 102 | University of British Columbia (カナダ)          | 153 | Wilfrid Laurier University (カナダ)                    |
|    |   |     |   | 154 | Yale University                                     |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3

## 第2章 国内パネル調査

SSJDAとICPSRを通じたJGSSデータ利用者所属機関(国内188大学;2012年1月末現在)

|    |                |    |           |     |            |     |            |     |             |
|----|----------------|----|-----------|-----|------------|-----|------------|-----|-------------|
| 1  | お茶の水女子大学       | 39 | 九州産業大学    | 77  | 信州大学       | 115 | 大東文化大学     | 153 | 日本女子体育大学    |
| 2  | フェリス学院大学       | 40 | 九州大学      | 78  | 新潟医療福祉大学   | 116 | 拓殖大学       | 154 | 日本女子大学      |
| 3  | ビジネス・フリースクール大学 | 41 | 熊本大学      | 79  | 新潟県立大学     | 117 | 筑波大学       | 155 | 日本赤十字広島看護大学 |
| 4  | 亜細亜大学          | 42 | 群馬大学      | 80  | 新潟国際情報大学   | 118 | 中央大学       | 156 | 日本大学        |
| 5  | 愛知医科大学         | 43 | 慶応義塾大学    | 81  | 新潟大学       | 119 | 中部学院大学     | 157 | 日本福祉大学      |
| 6  | 愛知淑徳大学         | 44 | 敬愛大学      | 82  | 神戸学院大学     | 120 | 中部大学       | 158 | 比治山大学       |
| 7  | 愛知大学           | 45 | 県立高知短期大学  | 83  | 神戸国際大学     | 121 | 朝日大学       | 159 | 浜松医科大学      |
| 8  | 芦屋大学           | 46 | 呉大学       | 84  | 神戸山手大学     | 122 | 鳥取大学       | 160 | 富山国際大学      |
| 9  | 一橋大学           | 47 | 広島国際大学    | 85  | 神戸松蔭女子学院大学 | 123 | 追手門学院大学    | 161 | 富山大学        |
| 10 | 茨城キリスト教大学      | 48 | 広島大学      | 86  | 神戸大学       | 124 | 帝京大学       | 162 | 武蔵大学        |
| 11 | 茨城大学           | 49 | 弘前大学      | 87  | 神奈川大学      | 125 | 帝塚山大学      | 163 | 武蔵野大学       |
| 12 | 宇都宮大学          | 50 | 甲子園大学     | 88  | 橋山女学院大学    | 126 | 都留文科大学     | 164 | 福井県立大学      |
| 13 | 羽衣国際大学         | 51 | 甲南大学      | 89  | 成城大学       | 127 | 島根大学       | 165 | 福岡教育大学      |
| 14 | 横浜国立大学         | 52 | 高崎商科大学    | 90  | 成蹊大学       | 128 | 東亜大学       | 166 | 福岡大学        |
| 15 | 横浜国立大学         | 53 | 高千穂大学     | 91  | 政策研究大学院大学  | 129 | 東海学園大学     | 167 | 仏教大学        |
| 16 | 岡山大学           | 54 | 国学院大学     | 92  | 聖カタリナ大学    | 130 | 東海大学       | 168 | 文教大学        |
| 17 | 沖繩国際大学         | 55 | 国際基督教大学   | 93  | 西南学院大学     | 131 | 東京外国語大学    | 169 | 兵庫教育大学      |
| 18 | 嘉悦大学           | 56 | 国際短期大学    | 94  | 西武文理大学     | 132 | 東京学芸大学     | 170 | 平成国際大学      |
| 19 | 学習院大学          | 57 | 桜美林大学     | 95  | 青山学院大学     | 133 | 東京工業大学     | 171 | 法政大学        |
| 20 | 関西学院大学         | 58 | 三重大学      | 96  | 青森公立大学     | 134 | 東京女子体育短期大学 | 172 | 北海道大学       |
| 21 | 関西大学           | 59 | 山形大学      | 97  | 青森大学       | 135 | 東京女子大学     | 173 | 北里大学        |
| 22 | 関西福祉科学大学       | 60 | 山口大学      | 98  | 静岡県立大学     | 136 | 東京大学       | 174 | 名古屋産業大学     |
| 23 | 関東学院大学         | 61 | 山梨学院大学    | 99  | 静岡大学       | 137 | 東京福祉大学     | 175 | 名古屋商科大学     |
| 24 | 岩手県立大学         | 62 | 四国学院大学    | 100 | 千葉商科大学     | 138 | 東京未来大学     | 176 | 名古屋大学       |
| 25 | 岩手大学           | 63 | 四日市大学     | 101 | 千葉大学       | 139 | 東京理科大学     | 177 | 名城大学        |
| 26 | 久留米大学          | 64 | 滋賀県立大学    | 102 | 専修大学       | 140 | 東北学院大学     | 178 | 明海大学        |
| 27 | 宮城教育大学         | 65 | 鹿児島大学     | 103 | 創価大学       | 141 | 東北大学       | 179 | 明治学院大学      |
| 28 | 宮城大学           | 66 | 実践女子大学    | 104 | 早稲田大学      | 142 | 東洋大学       | 180 | 明治大学        |
| 29 | 京都学園大学         | 67 | 芝浦工業大学    | 105 | 相模女子大学     | 143 | 同志社大学      | 181 | 明星大学        |
| 30 | 京都光華女子大学       | 68 | 首都大学東京    | 106 | 総合研究大学院大学  | 144 | 同朋大学       | 182 | 立教大学        |
| 31 | 京都工芸繊維大学       | 69 | 十文字学園女子大学 | 107 | 大妻女子大学     | 145 | 徳島大学       | 183 | 立命館大学       |
| 32 | 京都産業大学         | 70 | 淑徳大学      | 108 | 大阪学院大学     | 146 | 徳島文理大学     | 184 | 琉球大学        |
| 33 | 京都大学           | 71 | 昭和女子大学    | 109 | 大阪経済大学     | 147 | 奈良県立大学     | 185 | 龍谷大学        |
| 34 | 京都府立医科大学       | 72 | 松阪大学      | 110 | 大阪府立大学     | 148 | 奈良女子大学     | 186 | 麗澤大学        |
| 35 | 京都府立大学         | 73 | 樟蔭女子短期大学  | 111 | 大阪商業大学     | 149 | 奈良大学       | 187 | 和光大学        |
| 36 | 近畿大学           | 74 | 湘南工科大学    | 112 | 大阪大学       | 150 | 南山大学       | 188 | 和洋女子大学      |
| 37 | 金城学院大学         | 75 | 上智大学      | 113 | 大阪府立大学     | 151 | 日本橋学園大学    |     |             |
| 38 | 金沢大学           | 76 | 上智短期大学    | 114 | 大正大学       | 152 | 日本社会事業大学   |     |             |

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3

## 第2章 国内パネル調査

SSJDA・ICPSRを通じたJGSSデータ利用者所属機関  
(54 研究機関(海外 15/国内 39);2012年1月末現在)

|    |   |    |                       |
|----|---|----|-----------------------|
| 1  | Academia Sinica (台湾)  | 28 | 国際日本文化研究センター          |
| 2  | China Population and Development Research Center (中国)         | 29 | 国民生活金融公庫              |
| 3  | Chinese Academy of Social Sciences (中国)                       | 30 | 国立社会保障・人口問題研究所        |
| 4  | Ecole des Hautes Etudes en Sciences Sociales(フランス)            | 31 | 国立精神・神経センター精神保健研究所    |
| 5  | German Institute for Japanese Studies Tokyo (ドイツ)             | 32 | 国立長寿医療センター研究所         |
| 6  | International Institute for Applied Systems Analysis (オーストリア) | 33 | 国立保険医療科学院             |
| 7  | Institute of Psychology, Chinese Academy of Sciences (中国)     | 34 | 財団法人ひょうご震災記念21世紀研究機構  |
| 8  | Korea Labor Institute (韓国)                                    | 35 | 財団法人家計経済研究所           |
| 9  | Max Planck Institute for Demographic Research (ドイツ)           | 36 | 財団法人日本興亜福祉財団社会老年学研究所  |
| 10 | National Centre for Scientific Research (フランス)                | 37 | 財団法人日本情報処理開発協会        |
| 11 | Pew Research Center (アメリカ)                                    | 38 | 財団法人連合総合生活開発研究所       |
| 12 | Sweden National Institute for working life (スウェーデン)           | 39 | 三菱総合研究所               |
| 13 | Swedish National Data Service (スウェーデン)                        | 40 | 産業技術総合研究所             |
| 14 | The World Bank (アメリカ)   | 41 | 総務省                   |
| 15 | UC Riverside Economics (アメリカ)                                 | 42 | 第一生命経済研究所             |
| 16 | WHO健康開発総合研究センター   | 43 | 東京都老人総合研究所            |
| 17 | アジア経済研究所  | 44 | 統計数理研究所               |
| 18 | 科学警察研究所   | 45 | 独立行政法人農業・食品産業技術総合研究機構 |
| 19 | 株式会社モデリスト   | 46 | 独立行政法人労働政策研究研修機構      |
| 20 | 株式会社第一生命経済研究所   | 47 | 内閣府経済社会総合研究所          |
| 21 | 株式会社日本リサーチセンター  | 48 | 内閣府国民生活局総務課調査室        |
| 22 | 株式会社日本総合研究所   | 49 | 内閣府男女共同参画局            |
| 23 | 金融庁総務企画局市場課   | 50 | 日本郵政公社郵政総合研究所         |
| 24 | 経済産業研究所   | 51 | 農林水産省農林水産政策研究所        |
| 25 | 経済産業省大臣官房政策企画室  | 52 | 文部科学省                 |
| 26 | 経済産業省中小企業庁事業環境部企画課調査室   | 53 | 兵庫県こころのケアセンター         |
| 27 | 厚生労働省   | 54 | 連合総合生活開発研究所           |

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料2-3



## 第2章 国内パネル調査

利用される学問分野も様々であり、社会学、経済学、など幅広く利用され、社会学と地理学、社会学と農学などの新たな研究分野の融合も見られる。

### 研究成果の活用分野

| 番号 | テーマ分類コード           | 図書・論文 | 学会報告 | 番号  | テーマ分類コード        | 図書・論文 | 学会報告 |
|----|--------------------|-------|------|-----|-----------------|-------|------|
| 1  | JGSSプロジェクト概要       | 28    | 26   | 21  | 家計・所得           | 43    | 12   |
| 2  | EASSプロジェクト概要       | 6     | 29   | 22  | 生活史・ライフコース      | 15    | 12   |
| 3  | 社会変動・トレンド          | 10    | 7    | 23  | 法律・制度           | 45    | 1    |
| 4  | 社会集団・組織            | 13    | 1    | 24  | 国際関係・異文化理解      | 21    | 15   |
| 5  | 階級・階層・社会移動         | 71    | 20   | 25  | 国際比較            | 48    | 67   |
| 6  | 家族                 | 56    | 68   | 26  | 高齢者・世代          | 19    | 29   |
| 7  | 都市・農村・地域社会         | 6     | 5    | 27  | 知識・科学           | 2     | 0    |
| 8  | 地理                 | 7     | 2    | 28  | 余暇・スポーツ         | 23    | 3    |
| 9  | 政治・政策・政治意識         | 35    | 8    | 29  | 環境・エコロジー        | 15    | 8    |
| 10 | 英語                 | 13    | 6    | 30  | ネットワーク・社会関係資本   | 34    | 20   |
| 11 | 労働・産業              | 66    | 16   | 31  | ペット             | 15    | 8    |
| 12 | 人口                 | 32    | 14   | 32  | 市民活動・NPO・ボランティア | 13    | 12   |
| 13 | 教育                 | 43    | 20   | 33  | 幸福感・満足度         | 24    | 9    |
| 14 | 文化・宗教・道徳           | 16    | 8    | 34  | ジェンダー           | 28    | 12   |
| 15 | 社会心理・社会意識          | 24    | 15   | 35  | 結婚・離婚           | 31    | 18   |
| 16 | マスメディア・IT          | 9     | 4    | 36  | 分析法             | 17    | 10   |
| 17 | 社会病理・社会問題          | 29    | 5    | 37  | 消費行動            | 21    | 6    |
| 18 | 医療・社会福祉・健康         | 40    | 14   | 38  | 女性の就業           | 24    | 7    |
| 19 | 開発援助・国際協力          | 2     | 1    | 99  | JGSS出版物         | 34    | 0    |
| 20 | 社会調査(抽出・測定・コーディング) | 62    | 51   | 100 | 実習報告書           | 10    | 0    |
| 計  |                    |       |      |     |                 | 1050  | 569  |

注:それぞれの論文・学会発表は、最大2つの分野に割り振っている。

- JGSSデータは様々な分野にわたる研究成果を生み出している。
- 研究成果のなかには、社会学と地理学、社会学と農学、社会学と医療といった斬新な研究分野の融合がみられる。

出所)第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

**(2)データ提供形式・方法**

JGSSデータセットは、日本では東京大学社会科学研究所附属社会調査・データアーカイブ研究センターのSSJDA(Social Science Japan Data Archive)で管理されている。

データは、SPSS ポータブル形式(.por)で提供されている。また、個票データダウンロード提供システム(SSJDA Direct)に掲載されており、ウェブサイト上からダウンロードすることができる。また、ウェブサイト上で集計のできるリモート集計システムでの利用も可能である。

## JGSS データの整備と公開状況

## ■ 調査企画 JGSS-2012(EASS 2012 Social Capital Module含む)

## ■ JGSS/EASSデータの公開

- ▶ JGSS-2000/2001/2002/2003/2005/2006/2008、JGSS累積データ2000-2003、第1回・第2回予備調査データ公開
- ▶ EASS 2006/EASS 2008は、EASSDA(韓国成均館大学SRC)から公開
- ▶ 日本とアメリカのデータアーカイブから累積で20,675件のデータ利用  
SSJDA: 東京大学社会科学研究所SSJデータアーカイブ  
ICPSR: ミシガン大学Interuniversity Consortium for Political and Social Research  
GESIS: German Social Science Infrastructure Services

## ■ データの整備

- ▶ JGSS-2009LCSとJGSS-2010(EASS 2010を含む)のデータ整備中
- ▶ JGSS-2009LCSは、2011年3月分析研究課題の公募、2012年1月寄託予定
- ▶ JGSS-2010は、2013年1月寄託予定(SSJDA/ICPSR/GESIS)

## ■ 『基礎集計表・コードブック』の刊行

- ▶ 実施したすべての調査について『JGSS基礎集計表・コードブック』刊行(計12冊)

▶ 25 4カ国の調査情報を収録した『EASS Codebook』2006と2008刊行

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会,資料 2-3

データは日本語、英語の両方で提供されている。また、米国では、ICPSR(Inter-university Consortium for Political and Social Research)、ドイツでは、GESIS(German Social Science Infrastructure Services)においてもデータ提供を行っている。JGSSについては、実施した全ての調査年について、『JGSS 基礎集計表・コードブック』が刊行されている。EASS についても、2006年と2008年に4カ国の調査情報を収録した『EASS Codebook』が刊行されている。さらに4カ国のデータの分布を解説した以下の図書が刊行されている。

1. 岩井紀子・保田時男編, 2009『データで見る東アジアの家族観—東アジア社会調査による日韓中台の比較—』ナカニシヤ出版.
2. IWAI, Noriko, and YASUDA, Tokio [eds.], 2011, *Family Values in East Asia: A comparison among Japan, South Korea, China, and Taiwan based on East Asian Social Survey 2006*, Nakanishiya Shuppan.
3. 岩井紀子・上田光明編, 2011『データで見る東アジアの文化と価値観—東アジア社会調査による日韓中台の比較2』ナカニシヤ出版.

**(3)データ管理**

JGSSの調査データは、調査実施の約6か月後に、研究課題が採択された嘱託研究員による特別利用が始まり、調査後約1年後に分析研究課題の公募を開始し、採択された嘱託研究員が特別利用できる。調査後約2年半後に一般公開に向けてデータアーカイブに寄託する。JGSS-2000以降の個票データや調査情報は日本語と英語の両方で作成されており、海外研究者への利用に配慮している。

EASSのデータについては、4チームがモジュールを組み込んだ調査を実施した年の翌年にデータを統

## 第2章 国内パネル調査

合し、EASS チーム内での特別利用が始まり、その年の年末にEASS データアーカイブから一般公開する。

二次分析の結果発表の際には、定型の謝辞(Acknowledgement)を明記する必要がある。加えて、JGSS データを用いた研究報告、論文の執筆が行われた際には、JGSS 研究センターへ報告する必要がある。利用には、SSJDA や各データ公開機関の定める利用申請と審査が設けられている。

### 定型の謝辞(Acknowledgement)

#### SSJDAを通して利用した場合

- ▶ The Japanese General Social Surveys (JGSS) are designed and carried out by the JGSS Research Center at Osaka University of Commerce (Joint Usage / Research Center for Japanese General Social Surveys accredited by Minister of Education, Culture, Sports, Science and Technology), in collaboration with the Institute of Social Science at the University of Tokyo.
- ▶ 日本版General Social Surveys (JGSS) は、大阪商業大学JGSS研究センター（文部科学大臣認定日本版総合的社会調査共同研究拠点）が、東京大学社会科学研究所の協力を受けて実施している研究プロジェクトである。

#### ICPSRを通して利用した場合（JGSS-2006の場合）

Tanioka, Ichiro, Noriko Iwai, Michio Nitta, and Tokio Yasuda. Japanese General Social Survey (JGSS), 2006 [Computer file]. ICPSR25181-v1. Ann Arbor, MI: Inter-university Consortium for Political and Social Research [distributor], 2010-05-06.  
doi:10.3886/ICPSR25181

#### EASSDAから利用した場合

East Asian Social Survey (EASS) is based on Chinese General Social Survey (CGSS), Japanese General Social Surveys (JGSS), Korean General Social Survey (KGSS), and Taiwan Social Change Survey (TSCS), and distributed by the EASSDA.

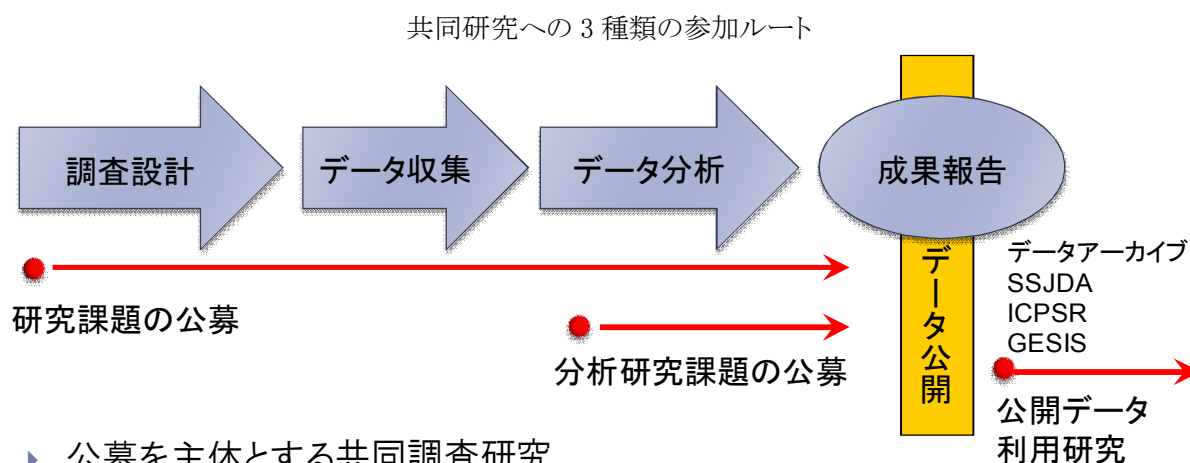
#### ▶ 42

出所) 第2回「日本におけるパネルデータの整備に関する調査」研究会, 資料 2-3

(4)利用促進のための取組

研究者への大規模社会調査の参加機会充実のために、JGSS は共同研究への 3 種類の参加ルートを用意している。1 つ目は、研究課題の公募であり、調査設計の段階で参加することができる。2 つ目は、分析研究課題の公募であり、データ分析の段階で参加することができる。3 つ目は、公開データ利用研究であり、各種データアーカイブからデータを収集し、分析することができる。特に、公開データの利用に関しては、2012 年 1 月末時点で延べ 25,449 件の利用があり、2011 年 4 月以降 5 千件近く増加している。

このほかに、SSJDA のリモート集計へのログイン件数(登録制)が 2012 年 1 月末時点で 12,174 件にのぼる。これは、SSJDA のリモート集計で JGSS のデータを実際に分析しながら統計の手法を学ぶことができるテキストが、社会統計学などの授業で広く利用されていることによる(岩井紀子・保田時男著, 2007 『調査データ分析の基礎—JGSS データとオンライン集計の活用—』有斐閣)。



- ▶ 公募を主体とする共同調査研究
  - ▶ 研究課題の公募……………調査設計段階から参加する共同研究
  - ▶ 分析研究課題の公募……………分析段階から参加する共同研究
  
- ▶ 個票データの公開による「公開データ利用研究」
  - ▶ 突出した利用実績
  - ▶ 延べ 25,449 件の利用 12,965 (SSJDA) + 12,484 (ICPSR) 2012 年 1 月末時点  
2011 年 3 月末以降、4,774 件増加 (SSJDA 1,968 + ICPSR 2,806)
  - ▶ SSJDA のリモート集計システムログイン件数: 12,174 (2005 年 10 月～2012 年 1 月)

## 第2章 国内パネル調査

## 第3章 海外パネル調査

### I 海外パネル調査の概要(一覧)

本研究調査では、日本におけるパネル調査の在り方への示唆を得るため、欧州におけるパネル調査を対象とした事例調査を行った。欧州におけるパネル調査については、米国での事例を参考にしながら実施されてきたという経緯がある。特にアメリカにおける PSID(Panel Study of Income Dynamics:収入動態に関するパネル調査)は 1968 年に開始された歴史ある調査として、欧州におけるパネル調査に対しても、設計・実施面などの参考として影響を与えている。米国では、上記 PSID 以外にも、HRS(Health and Retirement Study:健康と退職に関する調査)、NLS(National Longitudinal Surveys:米国パネル調査)が存在している。

パネル調査が対象とするテーマでは、「健康・保健」「教育」「労働経済(貧困)」といった分野が多い。調査手法としては、PC を利用した CAPI(Computer-Aided Personal Interview)による訪問調査と自記入式調査票の併用が多く傾向が見られている。また、実施主体は、大学の研究機関が多いものの、米国では官公庁が統括する NLS や NELS(National Educational Longitudinal Study)も存在している。

なお、本研究調査における詳細な現地ヒアリングの対象としては、実施規模が大きく、長期にわたる運営が行われていること、関連する分野が広く含まれるよう、下記6つのパネル調査を選定した。(下表参照)。

#### •SHARE 調査 The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe

(日本語)欧州における健康、加齢及び退職に関する調査

社会の高齢化をテーマに、欧州の複数国における大規模なパネル調査を実施している。EU(欧州委員会)の支援がなされる、欧州における代表的なパネル調査である。2004 年より2年に1回、実施されており、ドイツの MEA(Munich Center for the Economics of Aging)が各国の全体統括を行っており、運営も組織で行われている。

#### •SOEP 調査 German Socio-Economic Panel Study

(日本語)ドイツ社会・経済パネル調査

1984 年に開始されて以来毎年実施されており、30 年近くの歴史を持つ世帯パネル調査である。収入や健康、家族構成など幅広い分野のトピックを網羅する調査である。

#### •BHPS 調査 The British Household Panel Survey

(日本語)英国世帯パネル調査

英国における代表的な世帯パネル調査として 1991 年より毎年実施されている。収入や健康など、複数の分野を網羅する調査である。行政からも調査に対する関心が持たれており、運営の主体は大学(エセックス大学)であるものの、行政からの意見が反映されるよう配慮がなされている。

#### •NCDS/BCS70/MCS 調査

※3 つのパネル調査を同一の研究機関 CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括している。

NCDS: National Child Development Study (日本語) 幼児発達に関する調査

BCS70: British Cohort Study (日本語) 英国コーホート調査

MCS: Millennium Cohort Study (日本語) 21 世紀コーホート調査

NCS は 1958 年より、BCS70 は 1970 年より、MCS は 2000 年より開始された、英国において歴史のあるパネル調査である。発達や教育、福祉などをテーマとしており、政策面への活用も行われている調査である。

上記以外の欧州・米国における主要なパネル調査についても、概要を整理している。



### 第3章 海外パネル調査

(海外パネル調査の概要一覧 1/2)

日本におけるパネルデータの整備に関する調査  
海外調査事例の概要一覧表(1/2)

| 調査名   | The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe (SHARE)   | German Socio-Economic Panel Study (SOEP)   | The British Household Panel Survey (BHPS)                       | National Child Development Study (NCDS)             | British Cohort Study (BCS70) | Millennium Cohort Study (MCS) |
|-------|---|--|---|---|------------------------------|-------------------------------|
| (日本語) | 欧州における健康、加齢および退職に関する調査  | ドイツ社会・経済パネル調査  | 英国世帯パネル調査   | 幼児発達に関する調査  | 英国コーホート調査                    | 21世紀コーホート調査                   |
| 概要・目的 | 高齢化の影響理解  | 世帯の消費情報、健康、幸福度の理解  | 家庭の生活状況動態の把握  | 幼児の成長・発達に関する追跡調査                                    |                              |                               |
| 対象    | 欧州11カ国(Wave1)の高齢者世帯・個人  | ドイツ国内の一般世帯・個人  | 英国内の一般世帯・個人   | 1958年出生児  | 1970年出生児                     | 2000/2001年出生児                 |
| 実施時期  | 2004年より2年に1回  | 1984年より年1回   | 1991年より年1回  | 1965年より3~10年に1回                                     | 1970年より4~10年に1回              | 2001年より2~4年に1回                |
| 調査手法  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                      | 訪問聞き取り調査+留置き調査   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+留置き調査(PAPI)                                      | 訪問聞き取り調査(CAPI)+郵送調査                                 | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)   | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査(CASI)    |
| 回収数   | 約26,000個人   | 約11,000世帯・約20,000個人  | 約5,500世帯・約11,000個人  | 約17,000個人   | 約17,000個人                    | 約18,000個人                     |
| 実施主体  | 各国の実施主体とは別に、MEA (Munich Center for the Economics of Aging)が全体統括 | DIW Berlin (Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung : The German Institute for Economic Research)が統括 | エセックス大学内の調査機関 ISER(Institute for Social & Economic Research)が統括 | ロンドン大学内の調査機関CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括 |                              |                               |
| 実査委託先 | 国ごとに委託先は異なる(民間企業が多数)<br>ドイツではInfas社、スウェーデンはIntervjubilaget社     | TNS Infratest社(民間)   | NatGen社(民間)   | NatGen社(民間)   | NatGen社(民間)                  | IPSOS MORI社(民間)               |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

注3) SHARE調査の実施主体は2011年よりマンハイムからミュンヘンへ変更されている。

## (海外パネル調査の概要一覧 2/2)

海外調査事例の概要一覧表(2/2)

| The Swiss Household Panel (SHP)   | Panel Study of Income Dynamics (PSID)   | Health and Retirement Study (HRS) | National Longitudinal Surveys (NLS)                          | National Education Longitudinal Study (NELS)           | Longitudinal Internet Studies for the Social sciences (LISS)                   | 調査名   |
|---|---|-----------------------------------|--|--|--|-------|
| スイス世帯パネル調査  | 収入動態に関するパネル調査   | 健康と退職に関する調査                       | 米国パネル調査  | 米国教育パネル調査  | 社会科学のためのインターネットパネル調査   | (日本語) |
| 家庭の生活状況動態の把握  | 家計消費の状況調査   | 労働や健康状況の変化に関する調査                  | 学生から労働者への変化に関する調査  | 教育履歴に関する追跡調査   | 生活状況調査   | 概要・目的 |
| スイス国内の一般世帯・個人   | 米国内の一般世帯・個人   | 50歳以上個人                           | 米国内の若年層個人  | 88年時点での8年生(14歳程度)                                      | オランダ国内の一般世帯・個人   | 対象    |
| 1999年より年1回  | 1968年より約2年に1回   | 2年に1回                             | 1年に1回  | 88/90/92/94/2000年の5回                                   | 2007年10月より毎月   | 実施時期  |
| 電話聞き取り調査(CATI)+郵送調査   | 電話聞き取り調査(CATI)  | 訪問聞き取り調査(CAPI)+自記入調査              | 訪問聞き取り調査(CAPI)   | 電話聞き取り調査(CATI)+訪問聞き取り調査(CAPI)                          | インターネット調査  | 調査手法  |
| 約3,000世帯・約4,800個人   | 約5,000世帯・約18,000個人  | 約26,000個人                         | 約9,000人  | 約25,000人   | 約5,000世帯・約8,000個人  | 回収数   |
| ローザンヌ大学内の調査機関 FORS(Swiss foundation for research in social sciences)が統括 | ミシガン大学内の研究機関ISR(Institute for Social Research)所属のSRC(Survey Research Center)が統括 |                                   | 労働省の労働統計局(Department of Labor Bureau of Labor Statistics)が統括 | 教育省内のNCES(National Center for Education Statistics)が統括 | オランダ ティルブルフ大学内の研究機関 CentERdata (Institute for data collection and research)が統括 | 実施主体  |
| Swiss Centre of Expertise in the Social Sciences (大学)                   | Survey Research Center (ミシガン大学)   |                                   | National Opinion Research Center (シカゴ大学)                     | Research Triangle Institute (独立非営利組織)                  | TNS NIPO社 (民間)   | 実査委託先 |

注1) 長期にわたる調査のため調査手法が年によって異なる場合がある。

注2) 回収数は調査回によって変動するため目安を記載している。

## II 海外パネル調査に関する調査結果

### SHARE 調査

・正式名称

The Survey of Health, Aging, and Retirement in Europe (欧州における健康、加齢及び退職に関する調査)

#### 1) 概要

##### (1) 目的

ヨーロッパにおける高齢化の影響を、経済学・社会科学・公衆衛生といった様々な観点から理解することで、将来の高齢化社会に対する政策立案の基礎情報とすることが目的とされている。高齢化とともに、暮らし方と健康、社会保障などの関係性を分析することの重要性が高まり、政策が及ぼす影響の因果関係をはっきりと分析できる点が各国政府から評価され、支援が行われたとする意見も聞かれた。加えて、欧州各国間の違いを比較することで、各国の文化的な違いを理解することが目的である。

欧州における高齢化に対する関心が高まり、アメリカシガン大学にて実施されている HRS(Health and Retirement Study)に触発されたことが、開始のきっかけとなった。データに基づく研究に対する学術的な動機から、ドイツ国内にて1979年より実施されていた GGS(German General Social Survey)からも影響を受けている。

実施に当たっては、欧州委員会からの財政支援が行われているが、調査自体は政府機関からの要請に基づくものではなく、学術分野でのコミュニティからのプロジェクトから開始された。

##### (2) 経緯

2004年の開始以降、参加国は以下のように変化している。

2004年の Wave1 では11カ国が参加

オーストリア・ベルギー・デンマーク・フランス・ドイツ・ギリシャ・イタリア・オランダ・スペイン・スウェーデン・スイス

2005～06年の調査でイスラエルが参加(12カ国)

2006～07年 Wave2 ではチェコ・アイルランド・ポーランドが参加(15カ国)

※2008～09年 Wave3 (SHARELIFE) では生活歴について詳細を質問(14カ国が参加)

2010～11年 Wave4 ではエストニア・ハンガリー・ルクセンブルグ・ポルトガルが参加予定(19カ国)

調査全体のデザインの検討に当たっては、国別のチームを組織するとともに、主要な調査デザインや手続きなどを決定するためのコアマネジメントグループを組織した。具体的には、11カ国の国別チームと、マンハイムのコーディネイトチームを組織、国別チームは主に各国の法律対応、調査実施機関(調査会社)の選定、各国語への翻訳を行うなど、分業体制を敷いた。(現在は、MEA(Munich Center for the Economics of Aging)が全体統括を行っている。)

2002年1月より、各国の類似調査を基に調査項目の検討を開始した。アメリカの HRS(US Health and Retirement Study)やイギリスの ELSA(the English Longitudinal Survey on Ageing)などの調査項目を参考にし、初期の英語版調査票を作成した。検討に当たっては、「参加国の全てで通用すること」「健康・経済・家族に関する分野を網羅すること」「調査時間が妥当であること(約80分)」を念頭に置いており、計画の初期段階から調査時間への配慮がなされていた。

具体的な調査分野の検討では、主に以下の3つの視点から評価を行った。

- ・少なくとも1つ以上の分野に関わること
- ・参加国すべてに適用できること
- ・パネル調査として継続性が保てること

### 第3章 海外パネル調査

最終的な調査設計・内容の精査のために下記3つの調査を実施しながら、課題を都度明らかにしつつ検討を進めた。「パイロット」調査では、少数の限られたサンプル数での実施、「プレ」調査では、リハーサルとして本調査に近い形での調査を実施、その経験に基づいて、「メイン」調査を実施し、Wave1の調査とした。

詳しい経緯は下記のとおり。

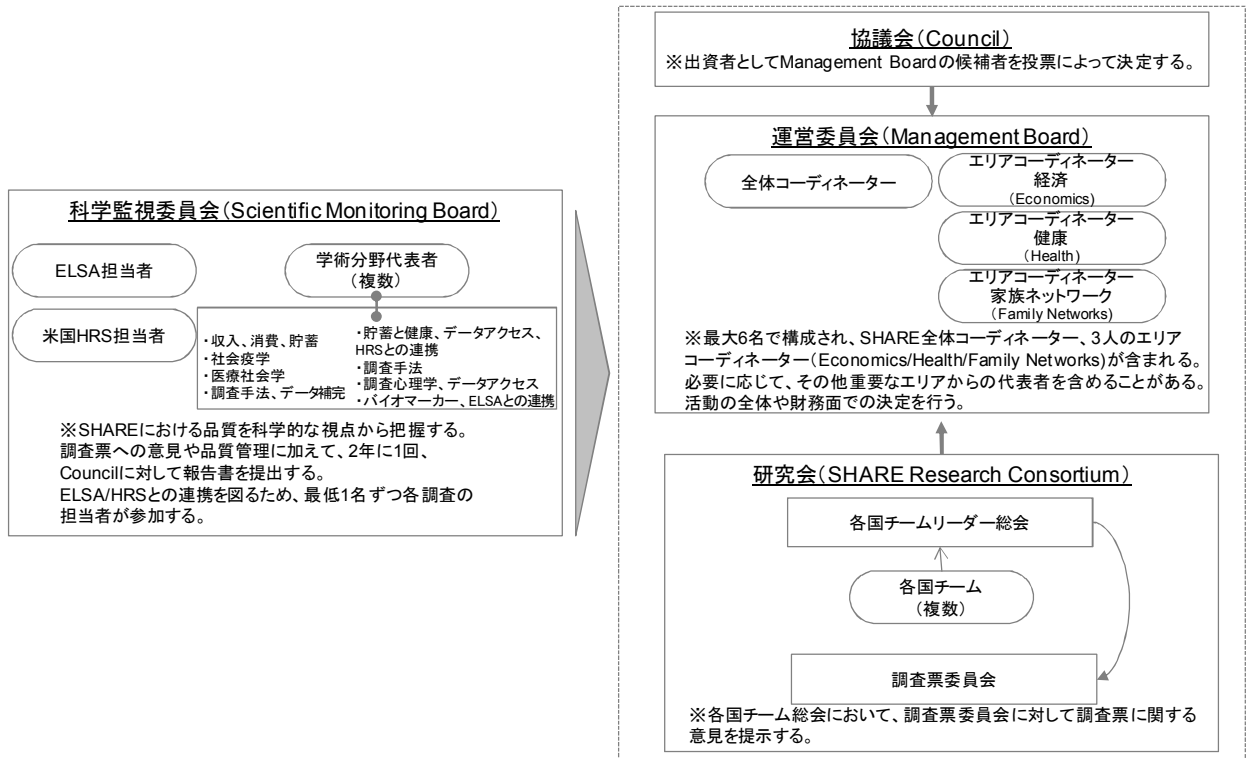
| 「パイロット調査」   |  |
|-------------|--|
| 2002年9月     | 第4版として最終の調査票が完成。この英語版の調査票をもって、英語国での「パイロット」調査に臨んだ。<br>対象世帯数は80世帯、120個人とした。<br>握力検査を実施した結果、50-96歳の対象者のうち6%、80歳以上の対象者のうち12%が調査に参加することができなかったが、この結果からは、握力検査を採用することが可能だという判断を行った。<br>続いて、ドイツとイタリアを対象に、翻訳プロセス確認のために小規模調査を実施した。                               |
| 2003年3月     | 第5版の調査票とともに、Language Management Utility (LMU)の第2版が完成し、各国での翻訳作業が可能になった。同時に、CentERdataによるサンプル管理システムが完成、後のCase Management Systemの基礎となった。このシステムは、対象者のアポイント状況、回答状況の管理を行うものである。  |
| 2003年5月     | 各国版の調査票を基に、調査員向けの教育セッション(TTT: Train The Trainers)がイタリアのベニスにて実施された。その後、参加国全てにおいてパイロット調査が実施された。対象数は各国50世帯である。その結果はおおむね良好ではあったが、調査時間が想定していた80分を15%ほど上回っていることが確認された。   |
| 2003年9月     | データ分析計画のひとつであるAMANDAプロジェクトにおいて、パイロット調査の結果を分析、そのフィードバックを受けて、第6版の英語版調査票を作成、おって各国語への翻訳作業が行われた。  |
| 2003年11月    | 調査員の面接によるCAPI調査に加えて、プライバシーに関わる質問を自記入式で記入する「DO (Drop Off)」調査票を作成した。   |
| 「プレ調査」      |  |
| 2003年12月    | 2004年に予定されていたプレテストに向けて、調査票の再構成・TTTプログラムの実施が行われた。   |
| 2004年1月～2月  | 各国100サンプルのプレテストを実施。調査票全体の信頼性の確認を行った。   |
| 2004年2月     | すべてのプレテストの結果をSPSSとSTATAデータに変換し、プロジェクト内の研究者に公開され、さらなる調査票のリバイスのために分析された。   |
| 「メイン調査」     |  |
| 2004年4月～10月 | 中規模のサンプルによる最終調査票の確認が行われた。各国1500サンプルを対象。<br>TTTプログラムにも改良が加えられ、対象者の協力を得るための方法やビデオを利用したインストラクションが行われた。<br>2週間に1回の頻度で、コンタクト数・拒否数などの情報が集められた。リアルタイムのモニタリングを行うことで、問題・エラーが発生しても早期に発見し、実査期間内に対応することが可能となった。<br>本番は2004年4月～9月にかけて実施された。なお一部の追加調査は2005年7月まで行われた。 |
| 2004年11月    | 中間データの公表(リリース0)  |
| 2005年4月     | 最初のデータ公開(リリース1)が行われた。  |

### 第3章 海外パネル調査

#### (3)体制

SHARE 調査における体制は下図のように、出資者の集まりである Council、全体活動や財務面での決定を行う Management Board、調査実施に関わる Research Consortium、及び、それらから独立して科学的な視点から品質管理、助言を行う Scientific Monitoring Board によって構成されている。

(SHARE 調査の体制全体図)



Council は、主な出資者である欧州委員会からの代表に加えて、各国での財政支援を行う機関の代表者が参加、Management Board の候補者を投票によって決定する。Management Board からの予算案や毎年の活動計画の承認を行う。加えて、Scientific Monitoring Board から2年に1回、報告書の提出を受けることとなっている。

Management Board は、SHARE 調査の代表者として全体統括を行う全体コーディネーター、及びエリアコーディネーターによって構成され、各国チームリーダー総会からの提言を受けながら、予算案や毎年の活動計画の策定を行う。全体統括はミュンヘンにある MEA (Munich Center for the Economics of Aging・旧 Mannheim Research Institute for the Economics of Aging) が担当しており、各国ごとのチームは教授級の担当者と PhD 級の担当者の2名であることが多い。

SHARE Research Consortium は、各国ごとのチームの総会と、調査票委員会を中心に構成されている。Scientific Monitoring Board の助言を受けながら、調査票に関する意見などを調査票委員会に提案する。なお、調査票委員会における決定が調査票の最終決定となる。

Scientific Monitoring Board は、上記3つの組織から独立して、SHARE 調査の品質を科学的な観点から管理、助言を行っている。諸外国における類似調査との連携をとるために、イギリス ELSA (English Longitudinal Study of Ageing)、及びアメリカ HRS (Health and Retirement Study) の担当者を必ず含めるように規定されている。Council に対しては、2年に1回、SHARE 調査の品質に関する報告書を提出している。

調査の実施に当たっては、各国ごとに調査会社を選定しており、フランスでは2社を利用しているものの、通常は1カ国1社で対応している。欧州委員会の規定により、選定は入札を行って決定している。各国共通の仕様書を作成し、毎実施ごとに入札を行うものの、調査実施のキャパシティを持つ企業は各国数社に限定されている。パネル調査の継続性の観点から、一旦選定された企業を変更することは難しくなっている。

#### MEA の概要

MEA は、人口動態の変化をマクロ・ミクロ経済学的な視点から評価・予測することを目的に設立されている。特に、ドイツやヨーロッパのデータを元にしたモデル構築や、そのモデルを用いた政策評価も行っている。総勢約30人の研究者により構成されている。SHARE 調査は MEA が実施している調査プロジェクトのひとつで、他に以下のようなテーマで3つのプロジェクトが行われている。

- ・高齢者の貯蓄行動(Old-Age Provision and Savings Behavior)
- ・健康・寿命と経済(Economics of Health and Life Expectancy)
- ・高齢社会に対するマクロ経済からの示唆(Macroeconomic Implications of an Ageing Society)

ドイツを代表する学術機関であるマックス・プランク研究所内、社会法・社会政策研究所(Max Planck Institute for Social Law and Social Policy)の1機関となっており、主にマックス・プランク研究所による資金援助を受けている。加えて、連邦政府からの支援を DFG(German Research Foundation)経由で受け取るなどしている。

データベース管理、国際的な連携推進、調査の改善といった目的別に分業体制を敷いている。データはオランダのティルブルフ大学内にある CentERdata が集中管理している。

#### CentERdata の概要

CentERdata は、オランダティルブルフ大学内に所在する研究機関で、パネルデータを中心とするデータ分析やモデル構築、ソフトウェア開発、学術機関へのデータ提供などを行っている。SHARE 調査以外にも、CentERdata パネルや LISS パネルといったオンラインパネルを運営しており、約30名程度の研究者が所属している。

#### (4)財源

資金援助では、EU からの援助を受ける一方で、BMBF(ドイツ・ボンに所在するドイツ教育省)などの各国行政機関からも援助を受けている。現在、約8割程度が EU からの援助で占められている(援助がカバーする範囲(人件費、実査費用などの内訳)は不明)。一部の国では各国関連機関からの援助も受けている。スウェーデンでは社会保障庁、スイスではローザンヌ大学などが挙げられる。

EU からの援助は、長期的なプロジェクトとして10回分(2004年に開始し、2年に1回の実施であるため計20年間分)の予算が確保されている。ただし、各国のチームは独自に支援を受ける必要がある。例えば、スウェーデンでは4回目の実施までは政府支援が行われたが、今後の保証はない。特にスウェーデンのような小国にとって、一定規模のパネル調査を維持・支援することが負担になっている。各国チームでは、分析結果の公表や政府に対する提言などを行うなど、存在感を高めるべく努力をしている。



## 第3章 海外パネル調査

### 2)調査企画検討ステージ

#### (1)調査対象 (対象条件・対象数)

1954年以前に出生した個人がいる世帯及びその個人を対象としている。

調査では、母集団となる「世帯」と「個人」について、以下のような条件を設定している。

世帯対象：

- ・1954年以前に生まれた構成員が1人以上いること
  - ・その国の公用語を話すこと
  - ・実査期間中に海外で生活していたり、刑務所のような機関に収容されていないこと
- ※出生年についてはドイツのみ、1953年以前に設定されている。  
※公用語の条件、スイスではドイツ語・フランス語・イタリア語の3言語が設定されている。

個人対象：

- ・1954年以前に生まれたこと
- ・その国の公用語を話すこと
- ・実査期間中に海外で生活していたり、刑務所のような機関に収容されていないこと
- ・配偶者・パートナーが独立した年齢であること

※老人ホームのような施設に居住している世帯・個人は対象に含めている。

なお、統計データの整備状況が異なるため、国によってサンプリングの枠組みは異なる。

サンプルの抽出に当たっては、確率標本を基本としている。ただし、一部の国では、各国間の比較を行うために追加サンプル(vignette サンプル)を回収している。各国間の比較では、ある症状を持った仮想の人間についての質問を行うことで、その症状に対する軽重判断の国際比較を行う、といった分析がなされている。

Wave2では、Wave1の協力者に対する再コンタクトを中心に行ったが、オーストリアとオランダ(フラマン語地域)を除く他国ではフレッシュサンプルを追加した。追加に当たっては、Wave1と同じ手法でサンプリングを行い、代表性を維持するために1955年～56年生まれのみを追加した。

「変化」に注目すべきパネル調査であることを踏まえ、サンプルを余計に確保することはしないよう留意された。複雑なサンプル設計を行うのではなく、調査実施ごとにウェイト値を作成することで代表性を担保することとなっている。

## (2)調査内容

調査項目は下記の 20 セクション(モジュール)から構成されており、各質問番号の冒頭の記号がセクションを表している(「CV1」「CV2」など)。

全ての参加国で共通の質問内容、質問順序で実施することを原則としている。国ごとの質問項目を追加する場合は CAPI には含まず、質問紙による調査を行うこととなる。

Table 3.1 Overview of all modules in the main instrument

|    |    |  |
|----|----|--|
| 1  | CM | household demographics (main sections) |
| 2  | DN | demographics and networks              |
| 3  | PH | physical health                        |
| 4  | BR | behavioural risk                       |
| 5  | CF | cognitive function                     |
| 6  | MH | mental health                          |
| 7  | HC | health care                            |
| 8  | EP | employment and pensions                |
| 9  | GS | grip strength                          |
| 10 | WS | walking speed                          |
| 11 | CH | children                               |
| 12 | SP | social support                         |
| 13 | FT | financial transfers                    |
| 14 | HO | housing                                |
| 15 | HH | household income                       |
| 16 | CO | consumption                            |
| 17 | AS | assets                                 |
| 18 | AC | activities                             |
| 19 | EX | expectations                           |
| 20 | IV | interviewer                            |

(出所) The Survey of Health, Aging, and Retirement in Europe – Methodology

(参考) 上記調査内容の日本語訳

|    |    |           |
|----|----|-----------|
| 1  | CM | 世帯属性      |
| 2  | DN | 属性・ネットワーク |
| 3  | PH | 身体の健康     |
| 4  | BR | 行動リスク     |
| 5  | CF | 認知昨日      |
| 6  | MH | メンタルヘルス   |
| 7  | HC | ヘルスケア     |
| 8  | EP | 雇用と年金     |
| 9  | GS | 握力        |
| 10 | WS | 歩行速度      |
| 11 | CH | 子供        |
| 12 | SP | 社会支援      |
| 13 | FT | 資金移動      |
| 14 | HO | 住宅        |
| 15 | HH | 世帯収入      |
| 16 | CO | 消費        |
| 17 | AS | 資産        |
| 18 | AC | 活動        |
| 19 | EX | 期待        |
| 20 | IV | 調査員       |

**調査をよりよくするための取組**

技術的な進歩にともなって、調査をよりよくするための取組が行われている。例えば、アイトラッキング(視線の移動先を把握する技術)によって、調査票がわかりにくいため何度も読み返されてしまう箇所を特定して修正するなど、技術進歩を活用した調査の改善に取り組んでいる。

### 第3章 海外パネル調査

#### (3) サンプルング

国によって、利用可能な情報が異なる(統計の整備状況が異なる)ため、各国ごとにサンプルングフレームが異なっている。具体的には以下のようなサンプルングを行った。

|        |   |
|--------|---|
| オーストリア | 調査員がいる市政府・行政区の電話番号台帳(CD-ROM)より、ランダムに抽出。電話にて対象条件に合致するかを確認。                 |
| デンマーク  | 住民登録データより、対象となる世帯をランダムに抽出。  |
| フランス   | 国勢調査データより一部抜粋された住所データに基づいて、対象となる世帯を抽出。                                    |
| ドイツ    | 全 13,416 市のリストより地域・人口に応じて対象市を抽出、各市政府の持つ住所リストより、対象となる個人をランダムに抽出。           |
| ギリシャ   | 全 54 地域それぞれの電話番号台帳より、対象条件に合致する世帯をランダムに抽出。                                 |
| イタリア   | 選挙人名簿より、対象条件に合致する個人をランダムに抽出。  |
| オランダ   | 全 489 市より、50 歳以上人口数に応じて 20 市を抽出、住民登録データより対象となる個人をランダムに抽出。                 |
| スペイン   | 約 33,000 の行政区画より対象を抽出、住民登録データより対象となる個人をランダムに抽出。                           |
| スウェーデン | 納税情報などのネットワーク NAVET より、条件に合致する個人をランダムに抽出。                                 |
| スイス    | 電話番号台帳より抽出(スイスでは 1999 年以降、電話番号台帳への登録義務が免除されているが、それでも一般世帯の 8 割程度をカバーしている)。 |

#### (4) 調査手法

電話調査や郵送調査に比べて協力を得やすく、詳細な質問を行えるよう、ノートPCを携行した調査員による調査(CAPI)と自記入式調査(紙の調査票)を併用している。電話調査については、携帯電話の普及という外部環境の変化もあって、調査手法としては不向きであると判断された。

CAPI で用いられるソフトウェアの開発は、オランダのティルブルフにある CentERdata に対して委託され、Blaise と呼ばれる CAPI 用ソフトウェアが開発されている。Blaise は調査画面を作成するためのソフトウェアである。

特徴的な調査手法として、回答者の健康状態を把握するために、握力の測定や歩行速度の測定などを行っている。握力測定は、デンマークからの発案によって採用されたもので、測定機器は各国共通のものが支給されている。

なお、調査は年1回実施されている。

握力測定機器



出所) ヒアリング時提供資料

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

調査員の身分については、民間調査会社に対して実査を委託しているため、各調査機関に所属する調査員となり、公的な身分を持つものではない。しかしながら、マックス・プランク研究所、及び EU とのつながりを示した上で実査を行っているため、民間企業の調査ではないことを対象者は認識している。

調査員の教育については、ミシガン大学の SRC(Survey Research Center)からの支援を受けた。SRC が選定されたのは、50 年以上にわたる調査実施の経験と、調査員の教育・研修を独自に行っているためである。

調査員に対する教育プログラムは、調査実施を委託された企業(ほとんどが民間企業である)が実施を担当している。企業が実施する、調査員としての基本的な教育に加えて、SHARE 調査のために設計された TTT(Train-the trainer)プログラムが行われる。これは、各国において末端の調査員を指導する立場の人間を教育するものである。研修に当たっては、マニュアル(パワーポイント資料、ビデオ資料など)が用意されるとともに、前述の握力測定などの調査の研修も行われている。指導する立場の人間も、最初は実際の調査員の立場として研修に参加、そうすることで調査実施時の難しさを体感し、指導に当たってのポイントを学べるとともに、各国での基本的な調査行動が統一されるように配慮されている。

プログラムは3つの要素で構成されている。

- ・パイロット調査に向けた、2日間にわたる一般的な調査手法の習得
- ・プレ調査に向けた、1. 5日間のトレーニングで、主に変更点についての確認
- ・メイン調査に向けた、2日間のトレーニングで、回答者の協力を得るための手法や各国の実際の調査員のトレーニングに対応

各国の調査実施機関では、上記のトレーニング内容が自国にふさわしいかどうかなどをフィードバックし、最終的な調査員マニュアルの完成を目指した。調査実施機関独自の行動規準と合わない場合もあったため、ガイドラインを示したマニュアル(SHARE Interviewer Project Manual)の整備を進め、2日間の研修実施において利用されている。

トレーニングカリキュラムは以下のとおり。実際の質問票を用いたモックアップ(ロールプレイング)に時間を多く割いており、1日目に150分と2日目に120分をかけている。

| <b>Topic</b>  | <b>Purpose</b>  | <b>Length<br/>(Minutes)</b> |
|---|---|-----------------------------|
| <b>DAY 1:</b>   |   |                             |
| Introductions, welcome, logistics   | Setting the stage for this intense training   | 15                          |
| SHARE project and questionnaire overview  | Goals of the project  | 45                          |
| Laptop overview and instrument installation check   | Familiarising interviewers with the laptop  | 30                          |
| Overview of Case Management System  | How to operate the SHARE electronic case management system, assigning result codes, entering Call Notes<br>Introduce non-contact mock scenarios to test results   | 75                          |
| Overview of the Blaise program  | Blaise components, including location on computer screens of question text, response options, data entry, interviewer instructions  | 45                          |
| SHARE questionnaire walk-through (scripted mock scenario recommended): First half session | Special Blaise application features (e.g. using keys vs. mouse, entering a remark)<br>Use of show cards<br>Identification of sections that do not permit proxy administration<br>Special coding conventions used in the Mental Health section | 150                         |

| Table 6.1 (continued)  |  | SHARE Two-Day Main Survey Model Agenda |  |
|--|--|--|--|
| Topic  | Purpose  | Length<br>(Minutes)                    |  |
| <b>DAY 2:</b>  |  |  |  |
| Question and Answer period   | Answer questions from interviewers   | 15                                     |  |
| SHARE questionnaire walk-through (scripted mock scenario recommended): Second half session | Physical measurements (include videos of Grip Strength and Walking Speed measurements)<br>Use of Interviewer Recording Booklet<br>Coding conventions used in the Assets/Consumption sections (e.g. unfolding brackets; the handling of pre- or non-Euro currency data)<br>Self-completion questionnaire and procedures | 120                                    |  |
| Proxy interviews   | When and how to do them  | 45                                     |  |
| Importance of response rates   | Explain the importance of working the sample completely to decrease non-response; importance of representativeness in the random sample  | 30                                     |  |
| Approaching the household  | Emphasise professionalism and readiness to prove legitimacy<br>Provide guidance in how to identify best time for initial and all contact attempts  | 60                                     |  |
| Practice using the Case Management System  | Using scripted mock scenarios, enter contact attempts on several sample lines and review resulting optimal interviewer strategies  | 60                                     |  |
| Gaining respondent cooperation   | Review the eight concerns that interviewers are likely to encounter<br>Practice quick answer to several concerns<br>Refer to CD on “Gaining Cooperation”, which contains video clips, scripts and self-tests   | 60                                     |  |
| Total time in training (excluding breaks):   | Day 1: 6 hours; Day 2: 6.5 hours   | Grand Total:<br>12.5<br>hours          |  |

(出所) The Survey of Health, Aging, and Retirement in Europe – Methodology



### 第3章 海外パネル調査

#### (2)協力率向上のための取組

Wave1 での各国ごとの協力率は以下のとおり。世帯協力率では約 4 割～8 割程度、個人協力率では(世帯協力の中で)約 7 割～9 割程度となっており、協力率の向上が図られている。

|        | 世帯協力率 | 個人協力率 |
|--------|-------|-------|
| オーストリア | 55.6% | 87.5% |
| ベルギー   | 39.2% | 90.5% |
| デンマーク  | 63.2% | 93.0% |
| フランス   | 81.0% | 93.3% |
| ドイツ    | 63.4% | 86.2% |
| ギリシャ   | 63.1% | 91.8% |
| イタリア   | 54.5% | 79.7% |
| オランダ   | 61.6% | 87.8% |
| スペイン   | 53.0% | 73.7% |
| スウェーデン | 46.9% | 84.6% |
| スイス    | 38.8% | 86.9% |
| 合計     | 61.6% | 85.3% |

##### ①インセンティブ

回答者に対するインセンティブは、事前に渡す方法と事後に渡す方法の、2つのタイプが採用されている。調査の前に謝礼を受け取る国については、スウェーデンでは宝くじ、ドイツではボールペンセット、オーストリアではお菓子、スペインではデパートの商品券が配られた。調査の後に謝礼を受け取る国については、オランダでは15ユーロの現金が配られた。なお、参加国のうちデンマークのみが謝礼を必要とせずに調査を実施した。

##### ②対象者とのコンタクト

調査員の訪問(あるいは電話)に先立ち、事前に協力依頼状を送付している。記載内容は下記のとおり。

- 調査員の訪問があること
- SHARE 調査の目的と意義
- 参加することの重要性
- データ秘匿性に関する取組

上記の協力依頼状に対して協力の意思を示した世帯・個人に対しては、「フォローアップ・レター」を送付している。そこでは、改めて調査協力の重要性和情報保護に関する取組を記載している。この「フォローアップ・レター」では、スウェーデンのように「スウェーデンの調査を支援して、ビンゴ(宝くじ)チケットをもらおう」といった内容とともに、宝くじが同封される場合もある。調査の終了後には「感謝状」が郵送され、将来の Wave への参加率の維持が図られている。

対象者とのコンタクト確実にするために、以下のような3つの工夫が行われている。

1. 対象者へのコンタクトは最低5回とし、うち2回は必ず自宅まで訪問する。コンタクトは時間帯・曜日が偏らないようにする。
2. 経験の豊富な調査員に交代し、いったん拒否した対象者を協力に転じるように努力する。
3. 十分な数の調査員を配置するとともに、経験豊富な調査員が担当する。

##### ③連絡先の確保

ドイツでは、クリスマスカード、イースターカードの2つを送付するなど、コンタクトを維持している。

一方で、住民登録情報が整備され、かつ利用が可能なスウェーデンでは、SPARという民間向け住民登録情報(住所、氏名)を利用することで、コンタクトの維持が図られている。この SPAR は、NAVET と呼ばれるネットワークシステムを通じて利用することが可能となっており、所定の審査を経て利用が可能となるものである。

なお Wave2 における継続協力率は下図のとおり国によって大きく異なるものの、5割～8割程度となっている。

|        | Wave1  | Wave2  | 継続協力率(%) |
|--------|--------|--------|----------|
| オーストリア | 1,893  | 1,238  | 65.4     |
| ベルギー   | 3,827  | 2,808  | 73.4     |
| デンマーク  | 1,707  | 1,249  | 73.2     |
| フランス   | 3,193  | 1,999  | 62.6     |
| ドイツ    | 3,008  | 1,544  | 51.3     |
| ギリシャ   | 2,898  | 2,280  | 78.7     |
| イタリア   | 2,559  | 1,766  | 69.0     |
| オランダ   | 2,979  | 1,777  | 59.7     |
| スペイン   | 2,396  | 1,375  | 57.4     |
| スウェーデン | 3,053  | 2,010  | 65.8     |
| スイス    | 1,004  | 696    | 69.3     |
| 合計     | 28,517 | 18,742 | 65.7     |

**SPAR 及び NAVET について ～正確な姓名・住所情報を提供するサービスの基盤～**

・住民登録業務は他機関へのサービスとして位置づけられ、住民登録業務の目的そのものが社会に対して住民の正しい姓名と住所に関する情報提供をすることにある。住民登録に関し、実際に行っている業務は、情報収集、更新、情報提供、審査の4つである。個人番号は、この正確な姓名・住所情報を提供するサービスの基盤(インフラ)として位置づけられている。

・情報共有のための仕組みとして、行政機関間の情報共有のための Navet と呼ばれる住民登録情報ネットワークと SPAR という情報提供機関とが整備されている。

**① Navet(ナーベツト)**

・Navet は、住民登録情報を行政機関間で情報共有するために 1995 年に作られた住民登録情報ネットワークである。Navet とはハブの意味である。

・住民登録 DB は、Navet によって他省庁の DB とも、ほぼオンラインで常時接続できる状況になっている。ただし、コミューンや各省庁の地方機関などは、情報基盤整備が追いついていないために、オンライン化されていない機関もあり、今後、徐々にオンライン化を進められる予定となっている。

- ・住民登録 DB のうち、参照できる範囲は、各機関の業務を行う上で必要な範囲に限定されている。
- ・各省庁の DB との情報連携(マッチング)には、個人番号が利用される。

**② SPAR(スパール)**

・SPAR は、正確な姓名と唯一の住所に関する情報提供を保証することをミッションとする独立機関であるが、国税庁に所属する一機関という位置づけである。専属の常勤職員は 1 名のみであり、実際の業務のオペレーションは、SPAR 委員会の監督のもと、民間企業へのアウトソースによって行われている。SPAR 委員会の委員は政府によって任命される。

・SPAR は、SPAR 法に基づき、国税庁の住民登録 DB 及び課税情報 DB(毎年の確定申告で確定された所得額情報を保有)と連携する DB を持っている。DB の情報は、毎晩、国税庁側から SPAR にオンライン接続してアップデートする仕組みとなっている。アップデートを行う場合は、個人番号により情報照合を行うことになる。

・中央政府、地域(region)政府、自治体(ランスタイング及びコミューン)を含む全ての公共機関、銀行、保険会社、年金金庫(国及び民間)、信用調査会社、スウェーデン国営薬局、全ての種類の組織・機関、大学、新聞社及び民間営利企業、投資調査会社は SPAR から情報を購入することができる。民間営利企業であっても、個人情報法(Personuppgiftslagen1998:204)を遵守する限り、SPAR からデータを購入することができる。なお、まだ実際の利用は少ないが、「個人情報処理に際しての個人の保護と個人情報の自由流通に関する EU 指令 46 号」にサインしている EU 内企業も利用が認められている。

### 第3章 海外パネル調査

(出所)「諸外国における社会保障番号等の在り方に関する調査」平成 18 年度(内閣府)

#### (3)対象者の個人情報保護

これまでに個人情報保護に関するトラブル(データ漏えいなど)は起こっていないが、EU 内で共通の個人情報保護に関する規制に従うことを原則として、各国での規制に対応している。

#### (4)品質管理

複数国をまたがった調査実施となるため、品質管理においては各国共通で定型化された取組を行っている。

調査実査の委託に当たっては、各国それぞれの調査機関(民間企業が中心)に対して、以下のような内容を網羅した詳細な仕様を指定し、各国で統一された基準で実施されるように配慮をしている。

(仕様書の項目)

|            |                 |
|------------|-----------------|
| 1.調査概要     | 6.調査員           |
| 2.用語の定義    | 7.データ集計仕様       |
| 3.サンプリング方法 | 8.パイロット調査仕様     |
| ※各国により異なる  | 9.支払い方法         |
| 4.調査設計     | 10.協力者とのコンタクト方法 |
| 5.調査員教育    | 11.品質管理方法       |

特に、「11.品質管理方法」については、調査委託先を以下の視点から評価をすることで、調査実施時の品質担保を行っている。

| 評価視点  | 評価指標                                     |
|-------|--|
| 実査    | 再協力率<br>留置票の回収率<br>調査員1人当たり回収数の中央値<br>など |
| 納期    | 期間<br>進捗状況の提出率<br>など                     |
| 調査員教育 | 出席率<br>内容の網羅率<br>など                      |
| 調査員採用 | 前回調査からの再担当率                              |

また、対象者本人の回答が難しい(身体的・精神的に回答が困難)場合、配偶者や成人した子供、他の家族による代理回答を、ガイドラインを作成して認めている。具体的な状況としては、聴力の喪失、言語障害、認知症などが該当する。

代理回答の場合、その旨を記録しており、代理回答の程度に応じて2つの区分により記録している。「部分的な代理回答」「完全な代理回答」の2つである。代理回答の場合、調査票のいくつかのモジュールは自動的にスキップされる(握力、歩行速度など本人自身の情報であることが重要なもの)。平均的には、94%の回答が対象者本人によるもの、4%が「部分的な代理回答」、2%が「完全な代理回答」となっている。

Wave2 では、Wave1 の協力者に対する再コンタクトを中心に行ったが、オーストリアとオランダ(フラマン語地域)を除く他国ではフレッシュサンプルを追加した。追加に当たっては、Wave1 と同じ手法でサンプリングを行い、代表性を維持するために 1955 年～56 年生まれのみを追加した。

#### 4)結果活用ステージ

##### (1)データ利用範囲

データ利用は学術目的での利用に限っている。利用は原則として無料だが、データの複製や申請者以外の利用は禁止している。ただし、利用目的は、厳密に確認が行われているものではない。学術目的と謳われているが、学術研究者が政策検討のためにデータを分析することも認められている。

また、SHARE データを利用した論文・発表物を作成した場合、それらを提出することを求めている。

データ利用に当たっては、申請書の送付・受領確認後に、ユーザー名とパスワードが発行される仕組みとなっている。申請書では下記の項目を確認している

(利用申請書の項目)

|                  |                         |
|------------------|-------------------------|
| 氏名・肩書き・所属機関      | ④e メールでのデータ更新通知に同意する    |
| ①他者に対するデータ提供をしない | ⑤所属機関が存在する間のみデータ利用が可能   |
| ②学術目的での利用に限る     | 記載項目に変更があった場合、改めて申請書を提出 |
| ③調査対象者の特定を行わない   | ⑥出版物の参考を提出する            |

(参考資料1)利用申請書(英文版様式)

##### (2)データ提供形式・方法

データ形式は STATA あるいは SPSS 形式で提供されている。データの入手は、CentERdata が管理するデータベースからオンライン上で入手することが可能となっている。

基本的には数量化されたデータが公開されており、自由回答データについては、各国語からの翻訳作業が煩雑になるため、公開されるものは少ない。

##### (3)データ管理

各国の調査データは CentERdata に送付され、その後 MEA によってクリーニング作業が行われる。MEA では、データハンドリングのために担当者を 6 人配置しており、各国ごとに異なる選択肢の整理や時系列でのデータ整合性チェックを行っている。クリーニング作業には 1 年程度かかるが、欧州委員会からの要求もあるため、速報性を意識しつつ、アップデートしながらのデータ公開を行っている。バージョンは 3 桁で表現されており、微細な更新は 3 桁目で表現するなど、更新の大きさに応じてバージョン名が設定されている。



| バージョン | Wave1            | Wave2            | Wave3            |
|-------|------------------|------------------|------------------|
| (実査)  | 2004 年後半         | 2006～2007 年      | 2008 年秋～2009 年夏  |
|       | ↓                | ↓                | ↓                |
| 1.0.0 | 2005 年 4 月 28 日  | 2008 年 11 月 28 日 | 2010 年 11 月 24 日 |
| 1.0.1 | —                | 2008 年 12 月 4 日  |                  |
| 2.0.0 | 2007 年 6 月 19 日  | —                |                  |
| 2.0.1 | 2007 年 7 月 5 日   | —                |                  |
| 2.2.0 | 2009 年 8 月 19 日  |                  |                  |
| 2.3.0 | 2009 年 11 月 13 日 |                  |                  |
| 2.3.1 | 2010 年 6 月 28 日  |                  |                  |

##### (4)利用促進のための取組

アップデートされながらデータ公開を行っているため、大きなデータ更新が行われると、データ利用者に対して e メールでの通知が行われる仕組みとなっている。微細な更新の場合(3 桁目の更新)、ウェブサイト上の通知にとどまる。

また、ポスドク向けに調査手法を中心に講義を行うサマーコースを開催している。加えて、研究者を中心としたカンファレンスも開催しており、2011 年には約 100 人の研究者が参加した。カンファレンスでは 25 本の論文が発表されている。

(参考資料 1) 利用申請書 (英文版様式)

|  |
|--|
|    |
| <p style="text-align: center;"><b>STATEMENT CONCERNING THE USE OF RELEASE 2.5.0<br/>FROM SHARE WAVES 1 &amp; 2 or SHARELIFE RELEASE 1</b></p>  |
| <p>The undersigned (<i>please use capital letters</i>):</p> <p>(name) .....</p> <p>(position) .....</p> <p>(scientific affiliation) .....</p>  |
| <p>hereby undertakes to carry out work on data of the SHARE project in accordance with the following conditions:</p> <ol style="list-style-type: none"><li>(1) He/she undertakes not to distribute data of the SHARE project to any other user.</li><li>(2) He/she undertakes to use the data for scientific research only.</li><li>(3) He/she undertakes to take no action aiming at a re-identification of participants.</li><li>(4) He/she agrees to be informed about updates of data via e-mail.</li><li>(5) He/she is only allowed to use data of the SHARE project as long as the affiliation indicated is valid. Scientific affiliation is required. A new statement has to be filled when any of the specifications given in this statement change.</li><li>(6) The undersigned will provide a <b>reference of all publications</b> based on the data to the SHARE co-ordination team and will include the following disclaimer and acknowledgement:<br/>"This paper uses data from SHARELIFE release 1, as of November 24th 2010 or SHARE release 2.5.0, as of May 24<sup>th</sup> 2011. The SHARE data collection has been primarily funded by the European Commission through the 5th framework programme (project QLK6-CT-2001- 00360 in the thematic programme Quality of Life), through the 6th framework programme (projects SHARE-I3, RII-CT- 2006-062193, COMPARE, CIT5-CT-2005-028857, and SHARELIFE, CIT4-CT-2006-028812) and through the 7th framework programme (SHARE-PREP, 211909 and SHARE-LEAP, 227822). Additional funding from the U.S. National Institute on Aging (U01 AG09740-13S2, P01 AG005842, P01 AG08291, P30 AG12815, Y1-AG-4553-01 and OGHA 04-064, IAG BSR06-11, R21 AG025169) as well as from various national sources is gratefully acknowledged (see <a href="http://www.share-project.org">http://www.share-project.org</a> for a full list of funding institutions)."</li></ol> <p>When new releases become available the same disclaimer and acknowledgement apply, except for a new reference to the release number.</p> |
| <p>(user signature) .....</p> <p>(e-mail address <i>in capital letters</i>) .....</p> <p>(date) ..... (place) .....</p>  |
| <p>Please return this statement to:<br/>CentERdata, P.O. Box 90153, 5000 LE Tilburg, The Netherlands;<br/>or fax to number + 31 13 466 2764.</p>   |

## SOEP 調査

---

・正式名称

The German Socio-Economic Panel Study(ドイツ社会・経済パネル調査)

### 1)概要

#### (1)目的

ドイツにおける個人世帯を対象に、収入や健康、家族構成など様々な分野の情報を収集するためのパネル調査として位置づけられている。特に、「新しいタイプの」社会統計として、調査自体の発展も目指している。

調査開始のきっかけは、純粋なアカデミックな理由であった。アメリカシガン大学で実施されていたPSID(Panel Study of Income Dynamics)が唯一のデータだった当時、様々な分野のデータ収集に対する需要が高まった。なお、PSIDと内容は類似しているものの、代理回答を認めない点、40分程度の自記入式個人調査を実施している点が異なっている。

#### (2)経緯

SOEP調査は世帯、個人、家族に関するパネル調査で、1983年からその準備が開始された。実際の調査は1984年に開始、以降毎年実施されている。1990年以降は旧東ドイツも含めた地域に拡大され、1994年/95年調査からは移民も対象に加えられた。

#### (3)体制

SOEP調査は、WGL(Leibniz Association : Wissenschaftsgemeinschaft Gottfried Wilhelm Leibniz)で行われている研究のひとつとして、DIW Berlin(The German Institute for Economic Research : Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung)が実施しているものである。調査実査はミュンヘンのTNSグループ会社によって行われている。



**DIW Berlin の概要**

1925年に設立された、ドイツ最大の経済調査に関する研究所で、ベルリン州及びドイツ連邦政府からの資金援助を受ける、独立・非営利組織である。

2009年における、活動予算は約1,500万ユーロ(約16億5千万円:1ユーロ=110円換算)。活動予算の3分の2を上記の公的機関からの援助によって賅っており、残りは第三者とのプロジェクト・寄付などで賅っている。組織として、合計約180人の研究員・スタッフを雇用しており、それに加えて学生(博士課程、博士研究員(ポスドク))、インターンを受け入れている。180人のうち約100人が研究員である。研究所はテーマごとに9つの部に分かれている。

|  |   |
|--|---|
| マクロ経済<br>(Macroeconomics)                            | イノベーション・生産・サービス<br>(Innovation, Manufacturing, Service) |
| 経済政策・予測<br>(Forecasting and Economic Policy)         | 企業活動と消費者行動<br>(Competition and Consumers)               |
| 国際経済<br>(Development and Security)                   | 公共経済<br>(Public Economics)                              |
| エネルギー・交通・環境<br>(Energy, Transportation, Environment) | 教育・研究活動<br>(Education Policy)                           |
| 環境政策<br>(Climate Policy)                             |   |

SOEP調査は上記に関連する調査インフラとして独立したチームが統括しており、DIW Berlinではインフラを提供することに特化している。

DIW Berlinは、様々な分野の研究機関(87機関)が所属する、WGL(Leibniz Association)の研究機関のひとつとなっている。

**(4)財源**

1990年～2002年までは、SOEP調査はGerman National Science Foundationによって資金援助されており、一部はドイツ教育省(Federal Ministry of Education and Research)によっても資金援助されていた。現在は、WGLの研究として、Joint Science Conference(GWK)を通じて、連邦政府及びベルリン州からの資金援助を受けて実施されている。

**2)調査企画検討ステージ**

**(1)調査対象(対象条件・対象数)**

個人世帯とその構成員(17歳以上)を対象としている。2000年以降、下記のようなサンプルの追加が行われている。

2000年以降、16～17歳の子供に対する質問を「Youth Questionnaire」を通じて把握

2003年以降は新生児の母親に対して、子供の発達理解のための質問を設定

2005年からは、2～3歳の幼児の両親に対する調査を実施

※これにより、2003年のSOEP調査と合わせることでコーホート調査と位置づけることが可能

2008年には、4～5歳の子供の両親に対する調査を実施

約11,000世帯・約20,000個人を対象としている。

1984年の第一回調査(SOEP West)では5,921世帯・12,245個人が参加。その後25Wave(回)を経過して2008年時点で、3,154世帯・5,626個人が依然として参加している。

SOEP East(旧東ドイツ地域)では、1990年には2,179世帯・4,453個人が参加し、2008年時点で、2,892世帯・1,592個人が参加している。協力率の高さは、1994年/95年調査の「Immigrant Sample D」でも同様で、522世帯・1,078個人が2008年時点で328世帯・602個人が参加している。

フレッシュサンプルの追加は1998年、2000年、2002年、2006年に実施された。以下のようにサンプル名を分けて追加することで、パネル調査としての分析がしやすいように工夫されている。

|       |                     |  |
|-------|---------------------|--|
| 1998年 | Sample E            | 1,056世帯・1,910個人を追加。<br>うち、602世帯・1,071個人が2007年に再調査された。            |
| 2000年 | Innovation sample F | 6,052世帯・10,890個人を追加。<br>2008年時点で3,513世帯・6,276個人が参加している。          |
| 2002年 | Sample G            | 高収入世帯サンプルとして1,224世帯・2,671個人を追加。<br>2008年時点で787世帯・1,574個人が参加している。 |
| 2006年 | Sample H            | 1,506世帯・2,616個人が追加。<br>2008年時点で1,082世帯・1,904個人が再調査された            |

## (2)調査内容

調査では、世帯構成員の消費情報や就業状態、健康や幸福度などを質問している。性格の特徴、心身の健康、職業・家族経歴、育児と教育参加、就業関連、収入、家計、社会参加と時間配分、個人の満足度など、質問分野は幅広く設定されている。

上記に加えて、特定テーマ領域として以下のようなテーマに関するモジュールが存在している。家族・社会サービス、教育、社会保障、環境行動などが該当する。

| 主要な調査分野    |           |
|------------|-----------|
| 性格特性       | 収入        |
| 身体的・精神的健康  | 世帯構成、生活状況 |
| 職業的・家族的な経歴 | 社会参加、時間配分 |
| 子育て・教育参加   | 個人満足      |
| 雇用参加・職業流動性 |           |

## (3)サンプリング

SOEP調査では、サンプルの追加が多いこともあって、サンプリングを専門に行うチームを組織している。原則として、理論的(“scientific”)な検討を行いつつ、現実的(“practical”)なサンプリングを実施するようにバランスを意識している。

手法としては、層化した上でのランダムウォークによるサンプリングを行っている。世帯を対象としたサンプリングであるため、住民登録情報を用いたサンプリングも可能ではあったが、コスト面でほぼ同様と見積もられたため、より現実的な現状のサンプリング方法をとっている。

## (4)調査手法

調査手法としては、調査員による訪問調査を原則として、自記入調査も用いている。1984年の調査開始時点では、紙によるPAPI調査(Paper-And-Pencil Interview: 紙と鉛筆による調査)であったが、1994～95年にかけて、CAPI調査(Computer-Aided-Personal-Interview: PCを利用した調査)が導入された。同時に自記入式の調査も実施され、3つの調査手法の間にバイアスが生じないことを確認した。調査手法の変更にあたっては、20程度の指標を比較するとともに、収入や態度質問の差異も検討した。結果として、影響はないことを確認した。調査手法の変更期には、協力率を下げないために複数の調査手法を用いた。CAPI調査とすることで、セットアップ費用はかかるものの、データクリーニング費用が削減できるため、トー

## 第3章 海外パネル調査

タルでのコスト削減にもつながった。

将来的には、Web による回答の導入も検討している。CATI(Computer-Aided-Telephone-Interview)については回答が困難であるため、導入には否定的である。

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

調査員は、調査実施会社である TNS INFRATEST 社の ID カードを携帯しており、TNS 社の実施であることを前面に出している。毎週のテレビ番組でアンケート結果を公表しているため、TNS 社がドイツにおいて知名度が高いためである。なお、調査員の多くはパートタイムであり、完了票(個人票、世帯票によって金額は異なる)に対する報酬を得る形となっている。

調査員教育では、対象者との接触時のノウハウ(ドアオープン)についても教育を行うことで、協力率を高める工夫を行っている。継続して担当する調査員が多いため、トレーニングには毎回出席するものではないが、前回調査からの変更点を中心に確認を行っている。

#### (2)協力率向上のための取組

##### ①インセンティブ

インセンティブでは現金の人気の高いものの、宝くじなどを提供している。地域による嗜好性があると考えられており、Innovation Sample F において謝礼の違いによる結果への影響比較も行った。

##### ②対象者とのコンタクト

過去に調査に協力した対象者であれば、約 90%の割合で電話番号を保有しているため、事前に電話によるコンタクトをとって、訪問している。また、事前に宝くじとともに、前回調査への協力感謝状を送付している。

##### ③連絡先の確保

対象者の住所データは DIW が保有しているものの、データのアップデートは TNS が担当している。

#### (3)対象者の個人情報保護

回答情報の保護に対する指針について書面が作成されている。調査実施機関である TNS 社と DIW Berlin の名の下、匿名性の確保と責任者の氏名を記載している。回答結果と個人情報を切り離して管理していることを強調するとともに、第三者へ情報提供が行われないことを示している。

(参考資料1)個人情報保護に関する紙面(英文版様式)

個人情報保護に当たっては、チームを分けた担当制度をとっている。世帯構成などの属性情報を扱うチームと、調査の回答データを扱うチームに分けるとともに、個人情報には限定されたスタッフのみがアクセスできるように管理をおこなっている。

また、地域別の分析を行うには特殊な契約を締結する必要があり、そうでない場合には、ドイツ 16 州レベルでのデータのみが利用できる形となっている。

#### (4)品質管理

データクリーニングを含めて、調査実施会社である TNS 社が多くを行っている。DIW ベルリンでの作業は、主に過去データとの整合性チェックを行う形となっており、一部重複する作業はあるものの、ダブルチェックとして実施されている。なお、実際のクリーニング作業では DIW ベルリン内の専属チームが行うこととなっている。

#### 4)結果活用ステージ

##### (1)データ利用範囲

利用は学術・教育目的に原則として限られている。ただし、コンサルティング業務などで利用する場合、一定程度(多くても1000ユーロ程度)の費用を請求した上で利用が可能とされている。なお、地域によって利用可能なデータに制限があり、EEA(欧州経済領域)外では一部のデータのみが利用可能とされている。

申請書では以下のような項目を確認している。

|   |   |
|---|---|
| 氏名<br>メールアドレス<br>研究機関名<br>連絡先<br>Webアドレス、 | EU/非EU国<br>データを利用する研究名称、期間<br>その研究の関係者氏名(メールアドレス) |
|---|---|

(参考資料2)データ利用申請書(英文版様式)

EU内外において利用可能なデータが異なる理由は、元々SOEP調査が欧州内において実施されており、EU外へのデータ公開義務がないためである。実際、EU外へ公開されているのは全データの95%程度であり、基本的な分析をする上では大きな支障にはなっていないと思われる。

申請書とは別に、締結する必要がある契約書では以下のような内容を示している。申請者が学生の場合、指導教官との契約締結となる。

|   |   |
|---|---|
| 利用は学術目的のみ<br>許可された者のみが利用可能<br>複製・他者への提供は不可<br>個人データの公開は、他のデータの組み<br>合わせも含めて不可 | 出所を明記すること<br>データ利用に関する最終決定はDIW<br>Berlinが行うこと |
|---|---|

(参考資料3)データ利用に関する契約書(英文版様式)

##### (2)データ提供形式・方法

データはSAS、STATA、SPSS形式で提供されており、Research Data Center of the SOEPを通じて行われている。言語はドイツ語と英語。

ドイツの法律による制限のため、データはインターネット上での提供ではなくDVD-ROMなどの記録媒体により提供される。

費用は原則として無料だが、上記の記録媒体の郵送にかかる費用は自己負担となる。

##### (3)データ管理

データ管理は、Research Data Center SOEPにて集中管理を行っている。同時に、他国で実施されている類似調査(世帯消費調査など)を合わせて収録している。

データ公開のスケジュールとしては、毎年7月頃を目処に分析用のデータが完成する。クロスセクショナルでの分析用、時系列、テーマごとの分析など、いくつかの分析が行いやすい形でデータを提供している。

### 第3章 海外パネル調査

#### (4) 利用促進のための取組

DIW では、論文発表などのデータ利用に際して、匿名性に関する疑義が生じた場合の問合せの必要性を明記している。提供されるデータセットは基本的には匿名性が担保された形で公表されているが、極めて少数のサンプルに関する情報や、他の情報源との組合せによる個人特定の可能性がある場合には、問合せを行うことが推奨されている。こうした問題が生じるのは、論文発表において利用したデータを明記する必要がある場合である。広く公開することがふさわしくないと DIW に判断された場合、公開範囲が限定されたアーカイブに収録され、論文審査員などに個別に情報提供がなされる。

SOEPLit データベース上で、SOEP データに基づく出版物の検索が可能となっている。ドイツでは約 500 の研究グループがデータを利用している。また、SOEPinfo データベース上では、データセットに含まれる変数情報をインターネット上にて検索性を持たせた形で公開している。



SOEP データの利用者に対して、毎年ドイツ国内外にてトレーニングワークショップを開催している。SOEPCampus と名付けられており、社会学、経済学、心理学といった分野の若手研究者を主な対象として、SOEP データの利用方法に関するトレーニングを提供している。

また、SOEP 調査のデータ利用者に対するインターネット調査を実施している。登録された電子メールアドレスに宛てて、調査協力依頼を行っている。登録はされていなくても実際にデータを利用している教育機関でのユーザーも対象に含めることで、データのユーザー全体の意見収集を図っている。

ユーザー調査は 2006 年から実施しており、現状約 2000 件ほどの契約利用があるなかで、600 件程度が返信されている。主に、研究機関の属性や利用目的、データの使いやすさといった点を調査している。実施は DIW 自身が独自におこなっており、利用者に対してメールで回答依頼を行っている。

上記に加えて、定期的にニュースレターの配信や SOEP に関連するディスカッションペーパーの公開を行うことで、最新の情報提供を行っている。

## (参考資料1) 個人情報保護に関する紙面 (英文版様式)

|  |  |  |
|--|--|--|
|   | TNS Infratest<br>Sozialforschung   |  |
| <h1>Leben in Deutschland</h1>  |  |  |
| <b>Statement on Data Protection and Confidentiality of Your Answers in Verbal or Written Interviews</b>  |  |  |
| <p>For the survey "Leben in Deutschland" (Living in Germany), TNS Infratest Sozialforschung and TNS Infratest in Munich are working together with DIW Berlin (German Institute for Economic Research). All these institutes are working in full compliance with the provisions of the German data protection legislation and share joint responsibility for data protection in the framework of this project.</p>  |  |  |
| <p>The results of this survey will be reported solely in <b>anonymous form</b>, which means that no one looking at the data will be able to trace answers to any individual respondent. The institutes mentioned above will never provide any data to a third party that would allow any individual to be identified. This also applies to follow-up surveys, in which a respondent is interviewed again after a certain period of time and the data from several interviews are combined using a code number, that is, without use of the respondent's name or address.</p> |  |  |
| <p>If the respondent is under 18 years of age and no adult is present at the time of the interview, please give this statement to the respondent's parents, legal guardian/s, or adult companions, requesting their approval.</p>  |  |  |
| <p>If the cooperation between DIW Berlin and TNS Infratest Sozialforschung should end before conclusion of the overall project (at which time all personal data will be deleted), all of the material will be handed over to DIW Berlin, which will take on sole responsibility for data protection.</p>   |  |  |
| <p>The anonymized data collected in the survey "Leben in Deutschland" are not only important for DIW Berlin's research work; they are also provided by DIW Berlin to other scholars in Germany and abroad, who use these findings as the basis for their own research and teaching. As stated above, all data will be released only in anonymous form so that no recipient of the data will be able to deduce the identity of any respondent.</p>  |  |  |
| <p>The persons responsible for the compliance with data protection regulations are:</p>  |  |  |
| TNS Infratest GmbH & Co.<br>Wirtschaftsforschung   | TNS Infratest Sozialforschung<br>GmbH  | DIW Berlin (Deutsches Institut für<br>Wirtschaftsforschung)                        |
| Winfried Hagenhoff<br>Managing director  | Dr. Nico A Siegel<br>Managing director   | Prof. Gert G. Wagner<br>Chairman Executive Board                                   |
| Address of TNS<br>Infratest-Institutes:  | Questions concerning data<br>protection will be answered<br>by the DPM of TNS Infratest: | Data Protection<br>Manager (DPM) at DIW:   |
| Landsberger Straße 284<br>80687 München  | Dr. Almut Pflüger<br>☎ 089 / 5600 - 1176<br>Fax: 089 / 5600 - 1730                       | Alexander Eickelpasch<br>Mohrenstraße 58<br>10117 Berlin                           |



**What happens with your answers?**

1. Our TNS Infratest employee inserts your answers into the questionnaire. The questionnaire will be provided either on paper and filled out with pencil, or provided and filled out on a laptop computer. In the case of a self completed interview, you will write in the answers yourself.
2. At TNS Infratest Sozialforschung, your address is separated from your questionnaire. Possibly unclear answers will be clarified beforehand by phone. Data and address are labeled with a code number and saved separately. As a result, nobody looking at your answers will be able to discern who provided them. The address will be kept on file at TNS Infratest Sozialforschung, but only up to the completion of the overall survey. It will only be used to contact you for a subsequent interview at a later point in time.
3. The interview data from the questionnaire is converted into numeric form and saved—in anonymous form, without your name or address—on a data medium (diskette, CD, DVD).
4. After that, the data (without name or address) is analyzed by a computer. The processor counts all the answers and calculates results such as percentages.
5. The overall results and the results for particular sub-groups are then presented in tabular form.
6. In all cases:

Your participation is **voluntary**. No **disadvantages** will result if you decide not to participate. It is understood that all participating institutes keep strict **compliance with all data protection regulations**. You can be **absolutely assured that**

  - your name and your address will not be passed on to third parties
  - no data that can be used to identify your person will be passed on to any third party.

**Thank you very much for your participation and your trust in our work!**

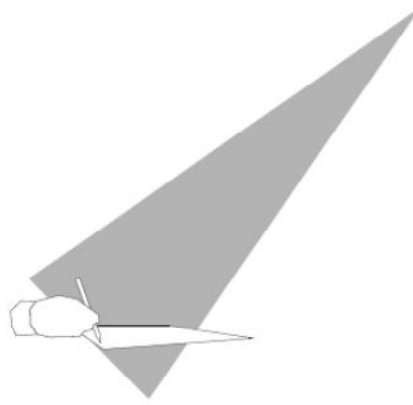
(出所) SOEP 調査ウェブサイト <http://www.diw.de/soep>

## (参考資料2) データ利用申請書 (英文版様式)

FAX: + 49 30 8 97 89-109

**SOEP**

Socio Economic Panel | SOEP  
 German Institute for  
 Economic Research | DIW Berlin  
 Michaela Engelmann  
 10108 Berlin



**Application Form | Contract on Data Distribution**

*The scientific use file of the SOEP with anonymous microdata is made available to universities and research institutes for research and teaching purposes free of charge\*. The direct use of SOEP data is subject to the high standards for lawful data protection in the Federal Republic of Germany. Signing a contract on data distribution is therefore a precondition for working with SOEP data. Contractor should be the person in charge of the research project. In the case of a PhD candidate or student, the supervisor should sign this contract as contractor.*

**I hereby apply for a data distribution contract with the DIW Berlin.**

Name of the contractor

If other persons are involved in the project, you can add them on the next page of this form.

E-mail

Institution/Address

Phone

Fax


Internet/Homepage/URL

EU country  Non-EU country

\* To cover the costs of shipping and handling, users inside the EU currently pay a 30 € fee and users outside the EU pay a \$125 fee.

Application Form | Contract on Data Distribution 1 | 2

### 第3章 海外パネル調査



Title of the research project or research program I need the SOEP data for

Duration                      until

Other persons involved in the project

| Name                 | E-mail               |
|----------------------|----------------------|
| <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> |
| <input type="text"/> | <input type="text"/> |

Additional information

Date ..... Signature .....

Application Form | Contract on Data Distribution 2 | 2

(出所)SOEP 調査ウェブサイト <http://www.diw.de/soep>

## (参考資料3) データ利用に関する契約書 (英文版様式)

**TRANSLATION**

This is a contract between

DIW Berlin  
(Deutsches Institut für Wirtschaftsforschung)  
Mohrenstraße 58  
10117 Berlin

and

«title» «forename» «family name»  
«institution»  
«institution»  
«institution»  
«department»  
«street»  
«city» «country»

**see German version**

referred to below as the data recipient:

- 1 The DIW Berlin grants the data recipient the right to use the microdata (referred to below as data) of the scientific use version of the German Socio-Economic Panel (SOEP).
- 2 The following are the restrictions to this right of use:
  - 2.1 The data recipient agrees not to give or make the data available to any persons or institutions other than those persons who work in the research project listed in Section 2.3 and have agreed to the data protection regulations. The same applies to any modified data.
  - 2.2 The data can only be used for the research project or teaching outlined by the data recipient. Use of the data for commercial or other scientific purposes is strictly forbidden. Permission may be granted in particular cases upon submission of a request for a separate contract. The data recipient must inform DIW Berlin if the SOEP data is to be used in teaching.
  - 2.3 Use of the data is allowed only in the following research projects:

**see German version**

Other use of the data is not permitted.

Contract No.: **see German version**

1/2

### 第3章 海外パネル調査

- 2.4 De-anonymisation measures (identifying individuals in the data set) are not permitted. Publication of individual data sets is prohibited. Combination with other data sets is not allowed. In the event of any legal disputes, German data protection laws apply.
- 2.5 The data recipient is responsible for the necessary technical and organisational measures needed to ensure data security in accordance with German data protection law. The DIW Berlin can provide further information if needed.
- 2.6 The data, as well as any back-up copies, extracts, and help files have to be deleted once the projects for which the data was ordered have been completed. The DIW Berlin is to be informed immediately upon completion of the project listed in 2.3. If the project is not limited to a certain time period, then data security remains the responsibility of the data recipient.
- 2.7 The data recipient agrees to make publications in which SOEP data were used or cited available to the SOEP Study at no charge.
- 2.8 The data recipient agrees always to cite the SOEP data by stating the source as "SOEP" in any publications which make use of the SOEP data.
- 3 The DIW Berlin agrees to produce a scientific use file without charge. The DIW Berlin does however charge fees for materials used in copying the data and documentation.
- 4 The DIW Berlin reserves the right to a final decision in cases where differences of opinion on the right to use of the SOEP data arise.
- 5 The right to use the data ends if and when the data recipient leaves the institute where he/she was at the time the contract was signed or if and when that institute is dissolved, taken over by new management, or re-established as a new institution. The data, as well as any back-up copies, extracts, and help files must be deleted in such a case. The DIW Berlin is to be informed of any such changes. If this does not occur, the DIW Berlin reserves the right to revoke SOEP data use privileges at any time.
- 6 The German version of this contract applies in cases of doubt or interpretation. Any changes or amendments to this contract must be made in writing in order to be valid.

Berlin, date

«City», date

Prof. Dr. Gert G. Wagner  
Head of Department  
SOEP

«title» «firstname» «family name»

Contract No.: **see German version**

1/2

(出所)SOEP 調査ウェブサイト <http://www.diw.de/soep>



## BHPS 調査

---

・正式名称

British Household Panel Survey (英国世帯パネル調査)

### 1)概要

#### (1)目的

BHPS 調査の目的は、イギリス内の個人・世帯レベルで社会的・経済的変化を理解することとされている。対象とする分野を幅広く設定し、様々な分野の研究の基礎情報として活用されることを目指している。

特にパネル調査としての優位性として以下の5点を挙げている。

- ・貧困や失業といった事象の発生要因を長期的に分析することが可能
- ・生活状況、ライフイベント、行動様式、価値観などの相互の関連性の分析が可能
- ・(同一対象者を追うことで、結果に対する)影響要素のコントロールが可能
- ・個人レベルの積み重ねによる世帯の変化、相互作用の分析が可能
- ・地理的な移動を含め、世帯の成立や分離過程に関する情報を得られる

調査の背景には学術的な目的が存在しているものの、開始当初から行政からの関心も高かったため、当時の Department for Social Security (社会保障省: 現 DWP 雇用年金省) などからの出資を受けていた。1991 年の開始時点において、各家庭レベルでの福祉や収入の推移、貧困問題などに関するデータが存在していなかったことが背景となっている。

#### (2)経緯

BHPS 調査は、1991 年に開始した世帯を対象としたパネル調査である。Wave4 からは 11 歳～15 歳を対象にした BYP として Youth Panel を設定。Wave7 からは、ECHP として北アイルランドと低所得者層を追加している。

Wave1 の実施に当たっては、500 世帯を対象とした パイロットパネル を別途設定し、最初の3年間に本番の前に事前調査を行った。主に調査票が適切かどうかの確認や、実際にパネルとして運営する際の課題を確認した。

#### (3)体制

運営面では、ESRC(Economic and Social Research Council: 経済社会研究委員会)の承認の下、エセックス大学内の研究機関である ULSC(the United Kingdom Longitudinal Studies Centre)によって、運営委員会(Scientific Steering Committee)が組織されている。

調査の設計に当たっては、約1年程度をかけて、専門家からの意見収集や共同出資者である行政各部門への質問回覧を行い、必要に応じてコメントを得ている。その一方で、行政の視点ではテーマが頻繁に変化するため、学術的な観点からパネル調査としての一貫性を保つことに留意している。

#### (4)財源

BHPS 調査は、ESRC によって資金援助されている。ESRC は主に BIS(Department for Business, Innovation and Skills: ビジネス・イノベーション・職業技能省)による財政支援が行われている(出資金額、比率は不明)。



### 第3章 海外パネル調査

#### 2)調査企画検討ステージ

##### (1)調査対象（対象条件・対象数）

対象は、イギリス内の一般世帯・個人とし、Wave1 から 8 までは紙による調査票を使用、Wave9 以降は CAPI と自記入式調査票を併用している。構成員が独立した場合も追跡調査を行い、また子供の出生が生じた場合は、その子供が 16 歳以上になった際に調査対象としている。なお、1994 年以降は、11～15 歳の子供に対しても短時間で終了する調査を行っている。

Wave1 では 8,167 住所・13,840 個人が抽出され、うち対象となる 16 歳以上の数は 10,751 人であった。回収数は 5,505 世帯・10,264 人であった。

対象となった世帯のうち、3 人以下の世帯が 97.3%。世帯の構成員のうち、最大3名が調査対象となる。4人以上の世帯ではランダムに3人が抽出されるようにした。なお、介護施設に居住する高齢者は除外された。

調査対象は大きく分けると、以下の5種類である。

| サンプル種類   | 実施年                       | 世帯数      |
|--|---------------------------|----------|
| 1991 年 BHPS 調査からの「オリジナル」サンプル                                       | 1991 年～<br>(Wave1～)       | 5,050 世帯 |
| 旧・欧州世帯調査 (European Community Household Panel Survey) からの、低所得者層サンプル | 1997～2001 年<br>(Wave7～11) | 1,000 世帯 |
| ウェールズ  | 1999 年～<br>(Wave9)        | 1,500 世帯 |
| スコットランド  | 1999 年～<br>(Wave9)        | 1,500 世帯 |
| 北アイルランド  | 2001 年～<br>(Wave11)       | 1,900 世帯 |

##### (2)調査内容

主に、労働市場、収入、貯蓄、健康、世帯・家族構成、住居、消費、健康、社会・政治的価値観、教育などについて質問をしている。回答時間は、個人パートで 45 分程度。

毎年必ず質問するコア質問のほかに、その時のトピックに関する質問のパートを分けて調査票を設計することで、政策の影響など直近の動向に関わる質問に対応している。質問分野はコンポーネントという単位で下記のように構成されている。

|           |                 |
|-----------|-----------------|
| 家族構成      | : デモグラフィック情報    |
| 労働市場      | : 職業選択の流動性や就業意向 |
| 収入と福祉     | : 収入、貯蓄などの情報    |
| 居住状況      | : 家賃などの住居費      |
| 健康        | : 健康状態や疾病に関する情報 |
| 社会経済的な価値観 | : 生活における価値観     |

回答者に応じて、6つのタイプの調査票が用いられている。

1. 世帯票: 1世帯で1つ
2. 個人票: 16歳以上のすべての個人
3. 自記入式調査票: (上記の個人票に含まれる)
4. 代理回答票: 16歳以上の世帯構成員が不在の場合に使用
5. 若年層票: 11～15歳の個人
6. 電話調査票: 個人票の代替

### (3) サンプリング

Wave1 のサンプリングでは、費用面と実施の効率性を考慮して、地域を限定した層化抽出を実施した。抽出は郵便番号台帳に基づいて行われ、対象となった住所に居住する個人全員が、パネル構成員となるようにした。郵便番号台帳より抽出された住所に4世帯以上が居住している場合、Kish-Grid により3世帯を選択している。

郵便番号台帳は、イギリス内の居住者の住所を最も包括的に網羅したリストであり、一般的に用いられているサンプリングフレームである。他のサンプリング方法(RDD 方式など)も考えられるが、固定電話を持たない世帯が外れる、1世帯に複数の電話番号が存在するケースがある、といった理由から利用しなかった。潜在的に全国民を網羅し、等しく抽出される確率を持っている、という点から郵便番号が最も優れたサンプリングフレームであると考えている。郵便番号台帳は常にアップデートされているが、新しい建物などでは郵便番号が存在しても居住者がいない、という可能性もあるため、最終的には訪問して確認をすることができないのが現状である。

### (4) 調査手法

Wave1 から8までは紙による調査票を使用、Wave9以降は CAPI と自記入式調査票を併用している。調査では、調査員による訪問調査を基本としている。CAPI は、SPSS 社の In2itive 及び Blaise を使用している(プログラム作成は調査会社が行っている)。Wave3 以降は訪問が不可能な場合は電話による調査も併用し、様々な調査手法を用いている。

調査手法の変更に伴う影響について分析を行ったことはないが、調査の実施方法が変わるだけであって、回答の質、傾向には影響はないと考えている。CAPI 導入に伴うメリット(データ入力の誤り、欠損の防止、短期での実施、コスト削減など)が大きく、変更を行った。

また Youth Panel では、ウォークマンでの音声を聞かせながら自記入式の調査票を利用している。(録音音声は30~40歳程度の女性の声で最も評判が良かった)自記入式の調査票では、質問文は記載せず、回答項目のみを記載することで、回答内容の秘匿性を守っている。

調査は毎年9月1日に開始される(CAPI が導入された Wave9 では実施が1月にずれた)。

## 3) 調査実施ステージ

### (1) 調査実施体制

Wave1~13 までは NOP Research 社が担当した。電話調査については ISER 自身が実施。北アイルランドでの調査は政府機関関連の部局が実施した。現在は NatCen (National Centre for Social Research) が実施している。NatCen は非営利目的としてイギリス最大の社会調査実施企業である。調査員は NatCen のロゴ入りバッジを身につけており、事前に送付された依頼状のコピーも持参している。

継続的な調査であるためにノウハウの蓄積が重視されることもあり、調査会社の変更は難しいが、3~5年ごとに再入札を行っている。なお、受託可能なキャパシティを持った企業はイギリス内では3社程度に限定されている。

原則として、調査員教育は調査実査を行う企業に任されているが、新たな調査を行う際には1日かけた概要説明を行うことで、目的や内容の共有を図っている。

Wave1 の実施時には2日間の説明会を開催。調査実施機関である NOP と ISER の協働により、イギリス内の複数の場所で開催された。説明ではビデオを利用したトレーニングを行った。以降の Wave では、一度調査を経験していても1日間のセッションに参加するようにした。説明会では事前に調査票と調査員ガイドを送付、模擬インタビューも実施した。

Wave1 では NOP は250地点に対して243人の調査員を配置、その後の Wave でも可能な限り同じ地点に同じ調査員を配置するようにした。(調査員バイアスの有無も確認されたが、拒否率などには明確な差が見られなかった)

## 第3章 海外パネル調査

### (2)協力率向上のための取組

#### ①インセンティブ

イギリス内の主要チェーンで使えるギフト券を用いている。Wave1～5では5ポンド相当で、調査終了後の謝礼状に同封されて郵送された。Wave6以降は7ポンド相当になり、前回調査の協力者及び16歳以上になって対象者となった者に対しては、調査実施前に郵送された。それ以外(新しい対象者など)には別途謝礼を用意した。Youth調査では4ポンド相当のギフト券が調査実施時に手渡された。

Wave1の実施に当たっては、3つの方針のいずれが良いのかが検討された。

1. パネル調査の協力依頼に当たって、期間を知らせる、あるいはある一定の期間を指定する
2. パネル構成に関する情報を協力依頼者に知らせない
3. パネル調査であることを説明して、今後の協力依頼があることを知らせる

1に関しては、資金の目処がついているのが5年間であり、それ以降は未定だったために生じた問題である。一定の期間を区切った後、調査が延長された場合も含め、永久に協力することを依頼できるのか、という問題であった。2に関しては、誤解を生じさせない、という理由でパネル構成については説明すべきと判断された。最終的に、3の選択肢を取ったが、ポイントは、「(調査時点では)翌年の調査協力依頼を行わない」点にある。

現在、インセンティブであるギフト券は、依頼状とともに調査実施前に郵送されている。なお、ギフト券と異なり事前の出費が抑えられる(換金された分だけ支払う)ため、一部では試験的に郵便局で換金可能なクーポンを導入し、結果の比較を行っている。

#### ②対象者とのコンタクト

全てのWaveで代理回答が認められているが、実査期間中に不在、高齢、衰弱している場合に限られている。Wave1では実施前に協力依頼状を郵送、調査の目的を示したパンフレットが同封された。その後、調査員の訪問時にさらに詳しいパンフレットが渡された。Wave3以降では、前回調査の協力状況(拒否、代理、電話回答など)に応じて文面を調整することで、再協力依頼を行った。文面はISERによって作成されている。

#### ③連絡先の確保

引越しなどで住所が変更になっても、それを把握している人を教えてもらうようにしている。Wave10からは住所だけでなく、電子メールアドレスも記載することで、行方不明者を減らすようにしている。

個人の連絡先情報はエセックス大学にて管理されており、調査実施の差異に該当する個人情報がNatCenを介して各調査員に提供されることとなっている。

### (3)対象者の個人情報保護

調査の回答データとは別に、PMDB(Panel Management Database)と呼ばれる仕組みを用いている。回答データと分けて管理しているのは、データ保護法によるものである。氏名と住所、家族構成などが記録され、引越しなどの情報を記録している。なお、引越しの連絡を行った場合、別途5ポンド相当のギフト券を提供している。

また、世帯調査であることから、世帯内の個人に関する情報が、他の構成員にわからないようにすべく、回答は回答コード(選択肢番号)のみ記入するようにするなどの工夫を行っている。特に、回答票を見ただけでは個人が特定されないように、回答者名の代わりにシリアルナンバーを割り振り、その番号によって個人情報管理台帳と付き合わせを行うことで、情報保護を図っている。

なお、提供データにおいてもエリア分析での詳細な所在地などを含むデータには、特殊な契約を求めると、個人特定がなされないように配慮をおこなっている。違反した場合には、罰金を科される、他調査への研究助成金の受給資格を失うなど、相当のペナルティが設定されている。

**(4)品質管理**

以下のような基準を設定して品質管理を行っている。

調査開始後の数日間はスーパーバイザーによる全調査員への同行

2週に1回の進捗把握

3週間のうち最低6回のコンタクトのうち4回以上は夕方か週末に行う

最低3回は訪問を行い、電話でのコンタクトは対象者の依頼か4回以上のコンタクトに限る

代理拒否は認めない(拒否は本人によるもののみ)

拒否の理由を記録

回収後の確認として以下の質問を再確認(回収票全体のうち郵送で10%、電話で5%)

氏名、出生地、父親の職業、年齢、世帯人数など

サンプルの入れ替えについては、Wave1の回答者はその後死亡するまで、調査の対象としている。調査間において、イギリス外へ移住していても再び国内に戻った際には調査が行われる。毎回の調査で新しいサンプルを追加するが、ひとつは対象者の子供が生まれた場合(養子を含む)、もうひとつは上記の子供の両親となる。なお、死亡の判断は公的な死亡証明を基にして行っている。

**4)結果活用ステージ****(1)データ利用範囲**

利用は研究・教育目的に加えて、商用目的での利用が可能となっている。研究・教育目的の利用では、費用は原則として無料だが、商用目的では若干の費用が請求される。いずれも事前の申請が必要となっている。現時点では、UK Data Archiveへのアクセスが学術機関の研究者に限定されているが、正当な目的であることを前提に将来的には一般にも公開される見通しとなっている。

専属の調査員・研究者を配置している行政部門も存在するため、行政側からデータ解釈などの問い合わせが発生することは少ないとのことであった。

**(2)データ提供形式・方法**

データはSPSS、STATA、タブ区切りデータ形式の3種類で提供され、インターネット上でデータ公開されている。データはUK Data Archiveサイトからのダウンロードが可能となっている。

**(3)データ管理**

データ管理はUK Data Archiveが集中管理を行っている。データ公開は毎春(各Waveの実査終了の約1年後)に公開されている。Waveを遡っての、データ改訂が行われる場合があるため、常に最新のデータ利用が推奨されている。改訂が生じた場合、その詳細を別途公表することで注意を喚起している。

**(4)利用促進のための取組**

BHPS調査のスタッフが、年間を通じて簡単な導入レクチャーを実施している。レクチャーでは、BHPSデータの構造やデータ操作の基本的な方法を網羅している。加えて、エセックス大学のサマーコースの一貫として、1週間程度の期間で時系列分析の方法などを網羅するコースも行われている。また、2週間コースでは、各自の研究内容に沿った形でワークショップを行うものもある。

簡単な導入レクチャー(2日間程度)のものであれば、参加費用は無料。ただし申し込み時にデポジットが必要(急なキャンセルなどはキャンセル料が発生。教材代や食事代が含まれる。)オンライン上での申し込みが可能となっている。

### 第3章 海外パネル調査

#### (参考資料1) 依頼状の例 (英文版様式)

«Serial\_number»«ChkL»/«FF\_personno»«FF\_PID»

«Title» «resp\_name»  
«FF\_Address1»  
«FF\_Address2»  
«FF\_Address3»  
«FF\_Address4»  
«FF\_Address5»  
«FF\_PostCode»

«Date»

Dear «resp\_name»,

We're grateful for your help with *Understanding Society* last year. The information that you have given us in the past has been used by researchers and has enabled us to release some 'early findings'. These have been greeted with widespread interest in the media and among academics and researchers from the voluntary sector. These early findings are available to read at <http://research.understandingsociety.org.uk/findings/early-findings>.

The value of the information you have given us increases each time we interview you, because it enables researchers to look at how things change, and how they stay the same, over time. In *Understanding Society* we want to get the views and opinions from people of all ages and backgrounds to enable us to represent the diverse nature of the UK population. We hope you found the interview last year interesting, we included some memory, word and number games which were new for us and opens up new uses of the survey by those who study health. These questions are not included this time, and so we expect the interview to be shorter than last year.

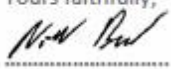
Just like last year, an interviewer will be in touch with you soon to arrange a convenient time for an interview that should last approximately 30 minutes to an hour, depending on your circumstances. The interviewer will be carrying an identification card with their photograph and NatCen's logo. Your participation is completely voluntary and we really hope you will be able to take part again.

As a small thank you, a Post Office voucher is enclosed. This can be redeemed at any Post Office for cash or they will transfer the amount into your bank account.

If there are children aged 10-15 in your household, we hope they will be willing to complete a short questionnaire about their hobbies, friends, school life and hopes for the future. Each child will receive a Post Office voucher as a thank you for completing the questionnaire.

If you have any questions at all about *Understanding Society* and your involvement in it, please contact us using the number below. Do also check our special participants' website where you can read some early findings, post comments, send us a message or just find out more information about *Understanding Society*: [www.understandingsociety.org.uk/participants](http://www.understandingsociety.org.uk/participants).

Once again, we hope you will be able to take part in the study this year – it can only be a success with the help of people like you.

Yours faithfully,  
  
.....  
Professor Nick Buck  
Director, *Understanding Society*  
Institute for Social and Economic Research  
University of Essex

This study is being conducted in accordance with the Data Protection Act. This means your personal details will be kept strictly confidential and you and your household will not be identifiable from the data.

P3028/W4/CAPIAL/vA

**(コラム) 政策利用を主目的としたパネル調査**

イギリスでは50歳以上を対象に、健康や社会・経済状況のパネル調査 ELSA(English Longitudinal Study of Ageing)が実施されている。

調査は2002年より2年に1回、実施されており、約12,000人が対象となっている。過去5回の調査が行われており、各Waveごとにサンプルを追加しているが、Wave1からWave4までの継続協力率は約50%となっている。(Wave5のデータ公開は2011年12月を予定している。)

財政的な支援については、資金の半分をイギリス各省庁が、残りをアメリカ国立老化研究所(National Institute on Aging)が出資している。

(参考)出資しているイギリス省庁

|              |  |
|--------------|--|
| 保健省          | the Department of Health                           |
| 交通省          | Department for Transport                           |
| 雇用年金省        | Department for Work and Pensions                   |
| コミュニティ・地方自治省 | Department for Communities and Local Government    |
| 環境食糧省        | Department for Environment, Food and Rural Affairs |
| 国立統計局        | Office for National Statistics                     |
| 歳入関税庁        | Her Majesty's Revenue and Customs                  |

質問は主に家族構成や健康状態、家計支払い状況などに関するものとなっている。

主な質問項目

|               |        |
|---------------|--------|
| 家族構成(人数、年齢など) | 家計状況   |
| 健康状態          | 就労状況   |
| 公共交通の利用状況     | 年金受給状況 |
| 将来に対する意識      | など     |
| 余暇活動          |        |

政策面では以下のような活用がなされている。

- ・退職による態度・意識の変化、将来に対する意識などの把握
- ・非常勤雇用への移行状況の把握
- ・雇用政策に伴う健康状況への影響理解
- ・福祉政策の効果検証

ELSAは、退職あるいは年金受給開始年齢への移行に注目したパネル調査であるため、主に保健政策、年金政策における政策議論のための情報を提供することが多くなっている。



### NCDS・BCS70・MCS 調査

---

#### ・正式名称

NCDS : National Child Development Study (幼児発達に関する調査)

BCS70 : British Cohort Study (英国コーホート調査)

MCS : Millennium Cohort Study (21世紀コーホート調査)

※同一機関 CLS(Centre for Longitudinal Studies)による類似した調査のため、3調査をまとめて整理する

#### 1)概要

##### (1)目的

上記3つのパネル調査では、教育や雇用、家族、肉体的・精神的な健康などの情報を同一の対象者から継続して収集、そうした違いがどのように生活へ影響しているのかを明らかにすることにある。

現在は3調査ともに、ロンドン大学内にある研究機関 CLS(Centre for Longitudinal Studies)が統括を行っているが、NCDSは寄付団体である”National Children’s Bureau”が実施していた調査を、BCS70はブリストル大学が実施していた調査を由来とし、MCSはESRC(Economic and Social Research Council: 経済社会研究委員会)によって主導されている調査である。

##### (2)経緯

###### [NCDS 調査]

1958年に開始、出生児の成長に応じて計9回実施されている。

1965年(7歳)、1969年(11歳)、1974年(16歳)、1981年(23歳)、1991年(33歳)、1999/2000年(41/42歳)、2004年(46歳)、2008年(50歳)

###### [BCS70 調査]

1970年に開始以降、計8回実施されている。

1975年(5歳)、1980年(10歳)、1986年(16歳)、1996年(26歳)、2000年(30歳)、2004年(34歳)、2008年(38歳)

2012年には9回目の実施が予定されており、調査内容の検討に際してワーキンググループへ参加を希望する研究者を募集した(現在は締め切り)。募集分野は以下のとおりであった。

- ・教育、雇用、収入
- ・家族、住居、地理
- ・精神・肉体的健康と福祉
- ・社会参加(価値観、態度など)

###### [MCS 調査]

2001/2002年に開始以降、計4回実施されている。

2001/2002年(9ヶ月)、2004/2005年(3歳)、2006年(5歳)、2008年(7歳)

2012年には5回目の実施が予定されている。

##### (3)体制

CLSでは、1985年以降、調査の統括を行っており、ESRC(Economic and Social Research Council)によって資金援助がされている。実際の実査管理等は独立した調査機関であるNatCen(National Centre for Social Research)、北アイルランドの調査機関NISRA(Northern Ireland Statistical Research Agency)など、実査機能は外部へ委託している。

### (4)財源

ESRC は主に BIS(Department for Business, Innovation and Skills:ビジネス・イノベーション・職業技能省)による財政支援が行われている(出資金額、比率は不明)。

## 2)調査企画検討ステージ

### (1)調査対象 (対象条件・対象数)

#### [NCDS 調査]

1958年3月の特定の1週にイングランド、スコットランド、ウェールズで出生した子供17,634人を対象としている。1958年の開始時には17,416個人が回答、その後2004年の第8回調査時点で、9,408個人が回答している。

#### [BCS70 調査]

1970年4月の特定の1週にイングランド、スコットランド、ウェールズ、北アイルランドで出生した子供17,200人を対象としている。1970年の開始時には16,571人が回答、2004年には9,316人が回答している。

#### [MCS 調査]

2000年9月～2002年の1月にかけて出生した19,517人の出生児を対象にしており、18,818人が回答している。

### (2)調査内容

調査では、実際のアンケートとは別に、政府機関等が収集している情報の利用許可を得ている。通院歴、治療歴、投薬歴などである。加えて、納税履歴を元にした社会保障の支払い状況なども含まれている。利用許可については、本人とその配偶者(パートナー)の情報、両方に対する同意を得ている。

現時点ではMCS調査については、児童の成績や教師からのコメントを収集する年次のスクールセンサスと呼ばれる調査とのリンクが行われているが、他の調査では行政データとのリンクは完了していない。今後の課題として、給付金記録、所得記録、保険記録とのリンク実現のために、交渉を行っている。

### (3)サンプリング

#### [NCDS 調査/BCS70 調査/MCS 調査]

原則として、ある特定の期間に出生した子供を対象とした全数調査となっており、出生記録に基づいて対象者を訪問、回答依頼を行っている。MCS調査では、子育て給付金制度の記録(チャイルド・ベネフィット・レコード)に基づいてサンプルを抽出している。イングランドでは、選挙名簿を元に地域、人種、所得レベル(推計)などを元にサンプリングを行っている。

なおMCS調査では、上2つの調査と異なり、(特定の1週ではなく)その年の出生児を対象にしており、またイギリス全体を対象とする初めての調査となっている。

### 第3章 海外パネル調査

#### (4)調査手法

##### [NCDS 調査]

2008年調査では60分程度のCAPI調査と10分程度の自記入調査を実施。これとは別に、事前に16ページの自記入式調査票を郵送している。なお、2004年調査では30分程度の電話調査(CATI)、2000年調査ではCAPI調査と自記入式の併用を行うなど、実施回によって調査手法は異なっている。

同様に、回答者も異なっており、出生時は親、その後も教員が回答するなど、本人以外の回答も含めている。

2008年調査の実施に当たっては、7回に分けて実査を行っている。各Waveの開始は、前Waveの4週間後とすることで、重複する期間を設定している。また、実査期間の遅れを防ぐために、前半のWaveでの対象者数を多くしている。そうすることで、行方不明者の追跡に時間が取れるように工夫している。

| Wave | 実施期間    | 対象者数   |
|------|---------|--------|
| 1    | 8月～9月   | 2,561  |
| 2    | 9月～11月  | 2,471  |
| 3    | 10月～12月 | 1,850  |
| 4    | 11月～1月  | 1,734  |
| 5    | 12月～1月  | 1,778  |
| 6    | 1月～3月   | 1,313  |
| 7    | 2月～4月   | 609    |
| 合計   |         | 12,316 |

##### [BCS70 調査]

2000年の調査以降は、調査手法を従来の紙ベースの調査から変更して、CAPIによる訪問面接調査と自記入式の併用を行っている。なおNCDS同様、出生後で本人が回答できない場合には、親や医療関係者からの回答を回収している。

##### [MCS 調査]

2001/2002年の開始以来、CAPI、及びCASIを用いた調査を行っている。

### 3)調査実施ステージ

#### (1)調査実施体制

イギリス内の調査員はすべて自営業者の扱いであり、複数の調査機関に登録をして報酬を得ることが多い。規定のトレーニングを受講した調査員は証明書が発行され、品質維持が図られている。なお、子供を対象とした調査を行う調査員は、特に厳しい審査が行われており、犯罪履歴がないことが絶対条件とされているなど、厳格な運用がなされている。

調査員の教育はCLSスタッフとともに調査委託先企業とで実施している。一般的な項目については調査委託先企業が主導するものの、個別の調査方法(身長測定方法など)についてはCLSが担当している。1調査ごとに、15～20人程度の調査員を対象として、30～40回程度のセッションを行っている。

調査員の中には、ベテランから新人までが含まれるため、トレーニング時にCLSスタッフでも調査員としてのふさわしさを注意している。必要に応じて、再トレーニングを実施するなど、トレーニングを重視している。

**(2)協力率向上のための取組**

## ①インセンティブ

3つの調査ではいずれも回答者に対するインセンティブを提供していない。例外的に、MCS 調査では対象となった子供に対してペンや身長測定表などのプレゼントをしている。インセンティブを提供しないのは、インセンティブによる影響が明確ではないためである。伝統的にコーホート調査では、インセンティブを提供しておらず、今後も提供することはないと考えられる。

## ②対象者とのコンタクト

いずれの実施 Wave でも、事前に郵送にて依頼状が送付されている。また代理回答用に 20 分程度の調査を行うことがある。

## ③連絡先の確保

対象者の住所や氏名情報は CLS が管理を行っており、アップデートなどのメンテナンスも行っている。調査の開始時に、調査実施会社に対して情報を提供するとともに、誕生日カードやパンフレットなどを送付しながら、住所の追跡を行っている。なお、CLS 内に住所情報のアップデートを専任で行うチームを組織している。

対象者情報は、以下2つのタイプに分けて、実査機関に情報を提供する形としている。

Fixed Sample (アップデートの必要のない情報)

管理番号

前回調査の実施日・時間、住所、世帯人数、子供の人数 など

Live Sample (アップデートの必要がある情報)

管理番号

氏名、性別

直近で確認できた住所、追跡用情報(友人の電話番号など)

また、CAPI プログラム上に反映させるために、前回調査の回答結果も提供されている。

**(3)対象者の個人情報保護**

回答者の住所情報とアンケートの回答情報を別々のサーバー上で管理するとともに、住所情報などへのアクセスを限定している。アクセスが可能なのは、CLS 内においても数人程度に限られている。

また、個人的な機密情報を取り扱うために、Secure Data Service と呼ばれるシステムが存在しており、ハッキングやコンピューターウイルスなどの脅威から守られた安全な環境でオンラインによるデータアクセスが可能となっている。Secure Data Service は ESRC による財源支援が行われており、UK Data Archive に関するサービスの 1 つとなっている。利用に当たっては、トレーニングの受講、データ取扱いに関する規定の承諾・署名が求められている。

**(4)品質管理**

最初の 200 サンプルについて、記入方法・データ入力方法の誤りがないかなどを確認し、必要に応じて修正指示を行うなど、実査中にも品質管理のための取組を行っている。

### 第3章 海外パネル調査

#### 4)結果活用ステージ

##### (1)データ利用範囲

利用は学術・教育目的に原則として限られている。ESRCが出資する調査であるため、学術機関及び行政機関の研究者に対する調査データの公開が義務付けられている。なお、詳細な地域別データなど、一部のデータは別途手続きを経ることで利用が可能となる。原則としてイギリス全土を12に分割したレベルでのデータまでが開示されている。データへのアクセスに当たっては、下記の事項が確認されている。送付後、3営業日程度でパスワードなどが発行される。

|                    |                      |
|--------------------|----------------------|
| 氏名<br>研究機関名<br>連絡先 | 居住国<br>研究上の肩書き(博士など) |
|--------------------|----------------------|

(参考)英国医学研究局(Medical Research Council)が出資する場合には、情報収集を担当した調査主体にデータが保持され、調査関係者のみに情報が公開される。

なお、政策面での利活用の実績として、以下のようなものが挙げられる。

主に教育、出生・育児に関する委員会において、議論のための情報を提供した：

- ✓ Plowden Committee on Primary Education (1967)
- ✓ Warnock Committee on Children with Special Education Needs (1978)
- ✓ Finer Committee on One Parent Families (1966-74)
- ✓ Independent Inquiry into Inequalities in Health (1998)
- ✓ Mose Committee on Adult Basic Skills (1997-99)

上記以外では、下記のような具体例がある：

##### [NCDS 関連]

- ・(出産場所に対する提言) 出産場所として望ましいのはどこなのか？という議論に対して、経験を積んだ助産師や医者からのケアが受けられる病院での出産が好ましいことを明確にすることで、病院での出産推奨を行った。
- ・(健康維持に関する啓発活動) 肥満気味の両親を持つ子供は、成人してからの体重増加スピードが速いことを検証し、健康維持のキャンペーンをより効果的に行った。

##### [BCS70 関連]

- ・(就学前教育の充実) 貧困家庭で生まれた学力の高い子供は、裕福な家庭で育った子供に6歳までに学力面で追い越されてしまう、という事実から、就学前の対策に予算を割くべき、という示唆を得た。
- ・(早期メンタルヘルスの推進) 26歳時点でメンタルヘルス上の問題を持つ人の半数が、15歳時点で既に精神疾患を患うことが確認されたため、政策立案者によって早期のメンタルヘルスが推進された。
- ・(キャリア形成の推進) 卒業後の無職期間・無教育機関が長いほど、長期的に見た際に雇用とメンタルヘル스에悪影響を及ぼすことから、キャリアアドバイスの推進を図った。
- ・(青少年向け地域施設の充実) しっかりと組織化された余暇活動への関与が成長に良い影響を及ぼすことから、2005年に実施された”Youth Matters”政策に基づいて、10代の青少年に対する地域施設を充実させることとした。

##### [MCS 関連]

- ・(マイノリティ向け妊娠クラスの充実) 非白人の母親から生まれる新生児の体重が、白人に比べて低いことから、妊娠クラスの重要性をマイノリティ向けに訴える方針とした。
- ・(貧困と発達に関する基礎データ) 子供の認知能力発達に貧困が与える影響についての基礎データとして、多くの政策的議論に用いられた。
- ・(貧しいエリアにおけるプライマリーケアの精緻化) 貧しいエリアで育つ子供は、1歳までの免疫が不十分になるリスクが高いことから、プライマリーケアにおいて重点をおくべき内容の精緻化を行った。

**(2)データ提供形式・方法**

**オンラインによるデータ提供**

データは SPSS、STATA、テキスト形式で提供されており、エセックス大学内にある UK Data Archive よりダウンロードが可能となっている。必要に応じて、CD-ROM での提供も行われている。

費用は原則として無料となっている。

**(3)データ管理**

データ管理は、UK Data Archive にて集中管理を行っている。データチェック、クリーニングの作業は CLS 内にデータ管理を行うチーム(5 人程度)を設けて担当している。

**(4)利用促進のための取組**

データの利用者に対して、定期的にワークショップを行い、データの利用方法・分析方法に関する情報提供を行っている。



## 医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース・ 個人縦断データベース

スウェーデンでは、個人番号制度を活用する形で、実際のアンケート調査を行わずにパネル調査を実施している。本項では、下記2つのパネル調査の概要を説明する。

### ・LISA/LINDA の概要

#### 正式名称

LISA: Longitudinal Interrelation database for health insurance and labour market studies

「医療保険と労働市場調査のための個人統合データベース」

LINDA: Longitudinal Individual Data Base

「個人縦断データベース」

この2つは、名称内に「データベース」とあるように、アンケート調査を指すものではない。

#### (1)LISA について

LISA は、スウェーデン保健福祉庁(National Board of Health and Welfare)が持つデータを元にしたデータベースである。

1990 年より毎年データが更新されているもので、各年の 12 月 31 日時点でスウェーデンで住民登録されている 16 歳以上のすべての住民が含まれている。

主に労働市場、教育、社会保障分野での利用がされており、登録データは以下のとおり。特徴的な点として、「個人データ」と「企業データ」の2種類が含まれていることが挙げられる。

| LISA に含まれる主な個人データ |                  |
|-------------------|------------------|
| ✓ 11 月時点の雇用状況     | ✓ 出生国(親の出生国も含む)  |
| ✓ 収入              | ✓ 移住の年           |
| ✓ 雇用企業の分野         | ✓ 居住地            |
| ✓ 職種              | ✓ 就業地            |
| ✓ 可処分所得           | ✓ 最終学歴           |
| LISA に含まれる主な企業データ |                  |
| ✓ 所在地             | ✓ 支払人件費          |
| ✓ 産業種別            | ✓ 財務指標(1997 年以降) |
| ✓ 性別、学歴別の従業員数     | など               |
| ✓ 通年での従業員数        |                  |

利用は、研究目的あるいは統計作成目的に限定されており、スウェーデン統計局による事前審査が行われた上で利用が可能となる。

データベースは SQL で構築されており、分析用のデータ形式として SPSS、SAS、ACCESS、エクセル、ASCII 形式が用意されている。

#### (2)LINDA について

LINDA は、スウェーデン統計局が運営する約 30 万人規模のデータベースである。1960 年以降のスウェーデンの人口構成を代表する形で構築されており、移民サンプルも含まれている。

家族関係の変化(独立、結婚など)を含めた個人データを毎年収集しており、主に以下のような情報を利用することができる。

| LINDA に含まれる主なデータ |             |
|------------------|-------------|
| ✓ 個人の収入流動性       | ✓ 移民の経済状況変化 |
| ✓ 失業期間           | ✓ 福祉政策などの影響 |

**(コラム) Web によるパネル調査**

オランダでは、2005年にCentERdataによって、3194人を対象としたWebパネルが構築された。この調査はLISS(Longitudinal Internet Studies for the Social sciences)サンプリングは確率抽出で行われており、学術研究が主目的とされていた。

サンプリングでは、まず郵送による協力依頼が行われ、結果的に約半数の割合で協力が承諾された。調査は1世帯あたり1個人のみが対象となっている。

調査にかかる時間は1回あたり、30分程度で、以下のような内容を網羅している。

(経済関連の項目)

- ✓ 経済状況や居住状況
- ✓ 生活水準
- ✓ 雇用状況

(政策関連の項目)

- ✓ 政策に対する満足度
- ✓ 政治への関心
- ✓ 組織への信頼感
- ✓ 投票行動
- ✓ 政治参加
- など

この調査結果を、同様の内容での訪問面接調査の結果と比較した所、回答傾向などには顕著な差が見られず、確率抽出によるWeb調査の妥当性が検証された。

Webを利用したパネル調査が各国で実験的に進められている。

- ・2001年 アメリカでの50,000世帯を対象としたパネル調査(Knowledge Network社)
- ・2011年 ドイツマンハイム大学での導入試験

また2012年にはフランスでの携帯電話を利用したパネル調査が予定されている。

Webによるパネル調査では以下のようなメリット、デメリットが存在する。

| メリット  | デメリット   |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none"> <li>・低コストでの実施が可能</li> <li>・大規模でのサンプル構築が可能</li> <li>・データ回収が迅速</li> <li>・特定のセグメントに対しても簡単にアクセスすることができる</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットに接続できることが前提となる</li> <li>・統計的処理の研究が進められているものの、ウェイトバックなどの基準が存在しないため、代表性に欠ける可能性がある</li> <li>・回答率が低くなる傾向がある</li> </ul> |

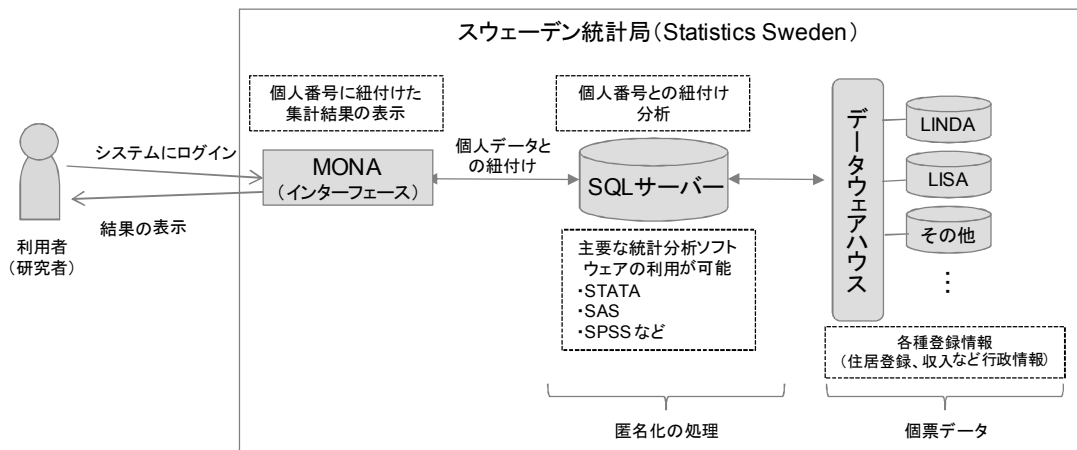
ハードウェア、ソフトウェアの進歩など、外部環境要因に大きく影響されるため、将来的な活用が必要であるとみなされているものの、現時点では、Webによるパネル調査は発展途上である。

**(コラム) 行政データとの紐付けを可能とする仕組み MONA**

スウェーデンでは、LISA や LINDA といったデータベースについて、秘密保護法(Secrecy Act)によって規制されているものの、研究目的に限り、個人番号によって紐付けされた情報を付加した形での分析が可能とされている。

MONA (Micro data Online Access)と呼ばれる、オンライン上での仕組みを利用することで、行政が保有する個人データを外部に出すことなく、分析することが可能となっている。

MONA の概要



情報は SQL 形式でデータベース化されており、SPSS や SAS、STATA、R といった統計分析ソフトウェアが利用可能となっている。個人の PC からオンラインでリモートアクセス、統計分析ソフトウェアで提供されている分析手法 (クロス集計、回帰分析、因子分析など) が利用できる (リモートアクセスに必要なソフトウェアは個人で用意する必要がある)。

MONA では、個人情報を守るために、以下のような制約を設けている。

・個人特定を困難にするために、複数の ID を利用する

個人番号(Personal Number)、集計用 ID、研究者用 ID の3つを持つことで情報保護を図っている。

・集計結果のみが表示される

MONA 上では、個票データは一切表示されず、集計結果のみが表示される。

・集計結果はシステム的なチェックがなされた上で保存することができる

集計結果は画面上に表示されるものの、そのデータを保存したい場合は、別途各個人のメールアドレスに送付する必要がある。その際、集計数が少ないなど、個人特定のリスクが高いと判断されれば、システム的にデータ送付がブロックされる。

なお、利用に当たっては別途審査を受けるとともに、暗号化された通信を利用することが利用条件とされている。加えて、スウェーデン国外でのデータ利用についても、秘密保護法によって制限が行われており、特に EU 域外へのデータ送付は、個人情報保護の仕組みが十分であれば認められる可能性はあるものの、基本的に禁止されている。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

前章までで紹介した国内外の既存パネル調査事例を通じて、今後の日本におけるパネル調査の在り方に関する示唆が得られた。これらについて、「調査企画ステージ」、「調査実施ステージ」及び「結果活用ステージ」のステージごとに整理するとともに、欧州において取組が進められている行政機関が保有する業務データとの連携についても整理を行った。

### －日本におけるパネル調査の在り方への示唆 概要－

| 1)調査企画ステージ   |   |   |
|--|---|---|
| (1)パネル調査を新規に立ち上げる際の体制づくり<br>(主に立ち上げ期)パネル調査でどのような政策課題やテーマを扱うのか、パネルの対象、サンプル数などの全体設計をどのように決めるのか | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル調査は主に「健康・保健」、「教育」、「労働経済(貧困)」等の政策分野での活用がなされている。</li> <li>・パネル調査では、通常の横断調査よりも分析が複雑になるため、企画・実施・結果活用の各ステージで、研究者が主体的に参画できるような体制づくりが意識されている。</li> </ul>              |
| (2)調査票設計の仕組みづくり<br>(主に2回目以降実施時)調査票の内容(追加・変更など)をどのように決めるのか                                    | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・2回目以降の実施時における調査票設計(追加・変更などの見直し)においては、大学等の研究者が中心となりつつも、行政からの要望を反映できるような体制が構築されている。</li> <li>・複数の府省からの意見を集めるとともに、様々な分野の研究者の議論を行いながら、調査票を決定する仕組みがつけられている。</li> </ul> |
| 2)調査実施ステージ   |   |   |
| (1)調査回答パネルの適切な構築と維持のための工夫<br>初回実施時及び2回目以降実施時において、パネル対象者を確保・維持するためにどのような工夫を行うのか               | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・初回実施時では、対象者と対面する調査員の教育を適切に行い、調査依頼を行うことを意識している。</li> <li>・2回目以降の実施時においても、各種の脱落防止策(①インセンティブ(謝礼)付与、②定期的な挨拶状等の送付、③調査結果の情報発信強化)を通じて、パネルの維持を図っている。</li> </ul>           |
| (2)ノウハウを継続的に蓄積できる実施体制づくり<br>調査実施機関との適切な実施体制をどのようにつくるのか                                       | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル調査の特性である長期的な実施を前提として、ノウハウが蓄積・維持・継承される体制づくりが行われている。</li> <li>・一方、委託先に対する評価の仕組みの整備などを通じて、適正調達との両立を図っている。</li> </ul>  |
| 3)結果活用ステージ   |   |   |
| (1)匿名化された個票データの迅速な提供<br>匿名化された個票データの提供のためにはどのような方法があるのか                                      | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究目的については匿名化された個票データの提供に関する原則が設定されている。</li> <li>・正確かつ迅速なデータ処理のために、ITを活用したパネル調査も存在しており、時間の短縮化、労力の省力化が行われている。</li> </ul>  |
| (2)個人情報の適切な保護・管理の工夫<br>個人情報保護の取組にはどのようなものがあるのか   | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・横断調査に比べ、同一の対象者の情報が蓄積されるパネル調査においては、より厳密な個人情報の保護・管理の工夫が求められている。</li> <li>・個人情報保護に関する法律の遵守の他、匿名化された個票データのレベル設定、システム的なブロックを通じた個人情報保護の取組が行われている。</li> </ul>            |
| 4)パネル調査を取り巻く直近の動向  |   |   |
| ～行政機関が保有する業務データの有効活用～<br>欧州におけるパネル調査において試行されている行政側データとの連携について                                | ⇒ | <ul style="list-style-type: none"> <li>・欧州におけるパネル調査では、行政が把握している業務データを、IDを利用して突合し、パネルデータ化することの研究が進められている。</li> <li>・一方、回答者自身のIDの認識が低いこともあり、現時点では研究・試行段階にとどまっている。</li> </ul>                                |

次ページ以降では、上記のそれぞれの観点から、海外パネル調査に事例を踏まえつつまとめている。なお、本章で取り上げている海外調査事例は、実際に本研究において訪問聞き取りを行ったものを掲げており、大学・研究機関が先行し、その後、行政が資金提供したケースのものが多い。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

### 1) 調査企画ステージ

パネル調査の企画ステージでは、立ち上げ期(初回実施)及びパネル調査の定常的な運用(2回目以降の実施)の継続が可能となる全体設計の重要性が挙げられる。

#### (1) パネル調査を新規に立ち上げる際の体制づくり

パネル調査の立ち上げ期では、「パネル調査において、どのようなテーマを扱うのか」を検討する必要があるが、海外のパネル調査の事例では主に「健康・保険」、「教育」、「労働経済(貧困)」等の政策分野で活用することを念頭に置いているものが多い。

－NCDS/BCS70/MCS 各調査の政策への活用例－

|       |   |
|-------|---|
| NCDS  | <p>(<u>出産場所に対する提言</u>)<br/>           出産場所として望ましいのはどこなのかという議論に対して、経験を積んだ助産師や医者からのケアが受けられる病院での出産が好ましいことを明確にすることで、病院での出産推奨を行った。</p> <p>(<u>健康維持に関する啓発活動</u>)<br/>           肥満気味の両親を持つ子供は、成人してからの体重増加スピードが速いことを検証し、健康維持のキャンペーンをより効果的に行った。</p>   |
| BCS70 | <p>(<u>就学前教育の充実</u>)<br/>           貧困家庭で生まれた学力の高い子供は、裕福な家庭で育った子供に6歳までに学力面で追い越されてしまう、という事実から、就学前の対策に予算を割くべき、という示唆を得た。</p> <p>(<u>早期メンタルヘルスの推進</u>)<br/>           26歳時点でメンタルヘルス上の問題を持つ人の半数が、15歳時点ですでに精神疾患を患うことが確認されたため、政策立案者によって早期のメンタルヘルスが推進された。</p> <p>(<u>キャリア形成の推進</u>)<br/>           卒業後の無職期間・無教育機関が長いほど、長期的に見た際に雇用とメンタルヘル스에悪影響を及ぼすことから、キャリアアドバイスの推進を図った。</p> |
| MCS   | <p>(<u>マイノリティ向け妊娠クラスの充実</u>)<br/>           非白人の母親から生まれる新生児の体重が、白人に比べて低いことから、妊娠クラスの重要性をマイノリティ向けに訴える方針とした。</p> <p>(<u>貧困と発達に関する基礎データ</u>)<br/>           子供の認知能力発達に貧困が与える影響についての基礎データとして、多くの政策的議論に用いられた。</p> <p>(<u>貧しいエリアにおけるプライマリーケアの精緻化</u>)<br/>           貧しいエリアで育つ子供は、1歳までの免疫が不十分になるリスクが高いことから、プライマリーケアにおいて重点をおくべき内容の精緻化を行った。</p>                              |

欧州におけるパネル調査は、大学などの研究機関・研究者の関心によって始まったという経緯があるものの、行政による出資が行われるものであっても、通常の横断調査よりも分析が複雑になるため、研究者が主体的に参画できるような体制づくりが意識されている。パネル調査では、複雑な分析をイメージしながら調査設計を行う必要があること、1つの調査で多面的な分析・研究ができるような工夫が必要であること、データのクリーニング等に当たっても多岐にわたるチェック・配慮が必要であること等、パネル調査固有の困難さがある。そのため、調査票の設計や分析だけでなく、調査の企画・全体設計、データのチェック・クリーニングや結果をまとめるに当たっての試行的分析等も含め、「調査企画ステージ」、「調査実施ステージ」、「結果活用ステージ」のすべての段階において、研究者の経験や実績を活用することにより、適切かつ円滑な運用が実現するものとされている。

新規に調査を立ち上げる場合に比べると、欧州におけるパネル調査のように、既存パネル調査をベースに行政の支援を通じて調査を拡充・発展させていく場合は、それまでの蓄積が活かせることや、行政機関/公務員でないからこそ柔軟な対応が可能になること等の利点がある。大学等の民間研究機関が中心となる場合、現在の国内パネル調査のように、文部科学省や厚生労働省等の科学研究費(補助金)を利用することも考えられるが、必ずしも継続性が保証される財源ではなく、また、調査員等のリソースも委託先である

民間調査機関に負うところが大きいという制約もある。SHARE 調査では、当初、10 回分(20 年分)の予算確保をした上で始められており、様々な政策分野の担当者、研究者が多様な英知とリソースを結集するために、十分な規模の予算と体制が、中長期的に確保されている。

## (2) 調査票設計の仕組みづくり(2 回目以降実施時)

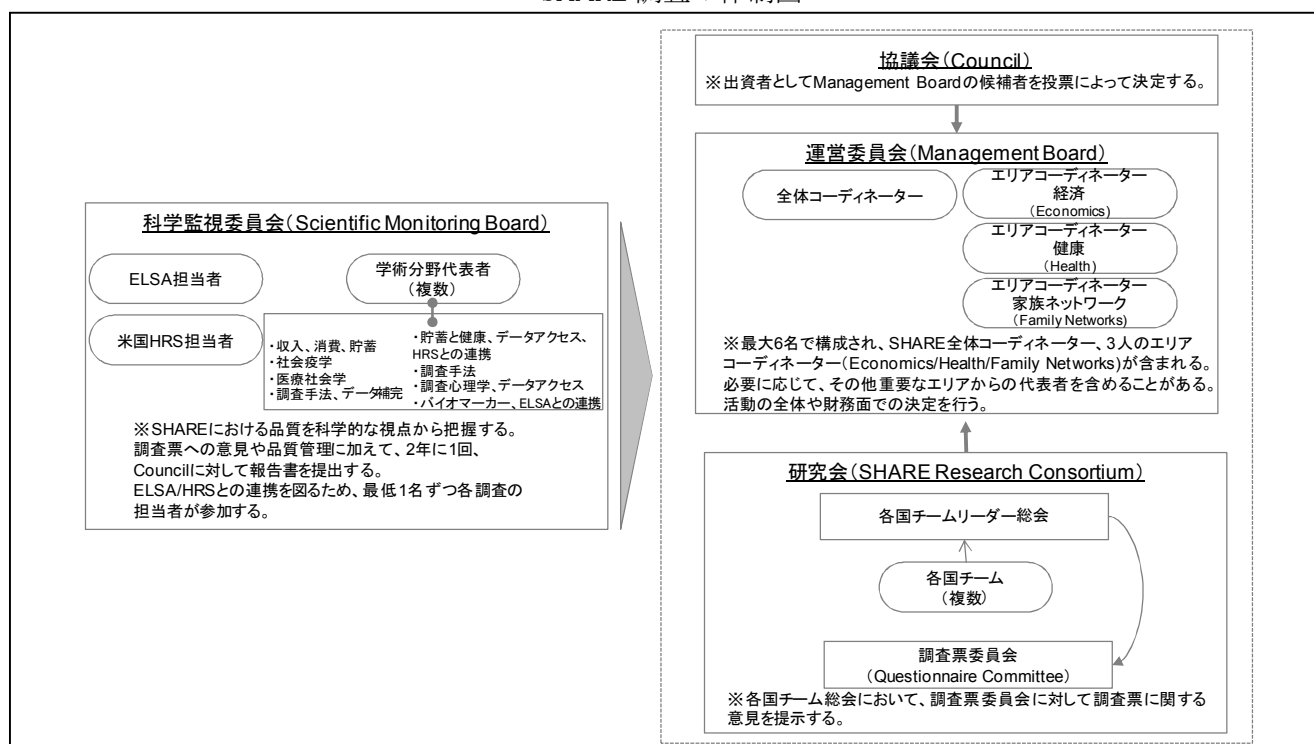
継続的に行うパネル調査であっても、全ての設問が調査開始当初から変更されないわけではなく、調査の一部は時々の政策課題や学術的な必要性等に応じて、調査項目の追加・削除・工夫等が必要となる。そのため、調査実施ごとに調査票の見直し・再検討を行う必要がある。

海外のパネル調査事例では、大学等に所属する研究者が調査票設計の主体となるケースが多いが、その場合でも、各省庁から要望を受け、政策的重要性を勘案しながら、適宜調査票への反映が行われている。このように、毎回の調査票設計に当たっても、政策視点と学術的視点の両方が的確に含まれるよう、調査票を検討する体制が構築されている。

パネル調査の実施には大きなコストがかかることから、1つの調査で多面的な情報が把握できる調査とすることが必要である。政策課題に対して多面的な分析を行うことができる調査とするためには、各府省がそれぞれ抱えている政策課題を、複合的・構造的に捉え、上手く整理・統合することが必要である。また、社会環境変化とともに、単独の府省では抱えられない複合領域的な政策課題も増えており、それへの対応も求められる。

そのために、海外調査事例(SHARE 調査)では、複数の行政機関の政策課題が反映できるよう、出資者である各行政機関の担当者が参画する協議会(Council)とともに、統計学や社会調査方法論等の専門家だけでなく、社会学、経済学、心理学、保健学等、多様な学術分野の視点も取り込むことができるよう、運営委員会(Management Board)が構築されている。学術領域別のコミッティー(委員会)を設置し、そこで議論を行った後、全体調整を行う調査票委員会(Questionnaire Committee)で調整し、研究者を中心とした複層的な体制によって、調査項目の調整が行われている。

— SHARE 調査の体制図 —





## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

上記のように、最終的な調査票内容の決定は、研究者が主体となって決定されるが、各省庁あるいは各学術分野からの要望によって調査項目が増えすぎないよう、ボリュームを一定範囲にとどめるための調整も行われている。このためには、それぞれの要望を中立的に取りまとめ、優先順位づけし、調査票に反映する項目を取捨選択・工夫する「調整役」と取捨選択の基準が必要となる。

イギリスの NCDS/BCS70/MCS の各調査も、実施主体となっているのはロンドン大学内の CLS (縦断調査センター) であるが、政府の複数の省庁が財源を拠出し、その分、財源拠出をする各省庁が、それぞれの持つ政策課題を背景に、調査項目に対する要望を提示している。

取捨選択の基準については、政策的、学術的重要性が重視されるべきではあるが、重要性の観点では優劣がつけにくい場合でも設問数が増えすぎないよう調整できる基準が必要である。イギリスの BHPS 調査では、調査に出資する各省庁から調査項目への要望を受けているが、調査財源への貢献度に応じて優先順位づけしていることなどが参考になると考えられる。

### －大学主体の研究における政策要望の反映方法の例－

|                |   |
|----------------|---|
| BHPS 調査        | 英国 BHPS では、各 wave の調査を実施する前に、共同出資者である行政各部門へ質問案を回覧し、必要に応じてコメントを得ている。<br>大学側で行政側からの意見を検討する際は、出資規模を考慮しながら、最終的な調査票案に反映させていく。  |
| NCDS/BCS70/MCS | MCS では、調査計画や内容を行政側と検討する場が設けられる。<br>実際に調査・質問内容の最終決定を行うのは、実施責任者である大学側となる。実施責任者は、科学的な視点から調査の品質を管理する Scientific Committee からの助言に基づいて決定を行う。<br>Scientific Committee には行政関係者は含まれず、独立した組織として品質を管理している。 |

## 2) 調査実施ステージ

パネル調査の実施ステージでは、パネルの適切な構築及び維持並びに調査のノウハウを継続的に蓄積できる実施体制づくりが挙げられる。

### (1) 調査回答パネルの適切な構築と維持のための工夫

長期にわたるパネル調査を運用するに当たり、今回の調査対象である欧州のパネル調査では、初回実施時における協力依頼と、2 回目以降実施時における脱落防止と脱落した場合のサンプル追加・補完が課題として挙げられている。

第1回目における調査依頼と回収においては、実際に調査対象者と対面する調査員について、適切な身分や教育を適切に行い、その上で、2 回目以降の実施においても脱落が生じないよう、各種の脱落防止策を講じている。しかしながら、多様な脱落防止策を講じても、一定の割合で対象者(世帯)数が減少していくことは止め難く、併せて、適切にサンプルを追加・補完することについて検討がなされている。

(初回実施時における調査員の身分・教育の重要性)

パネル調査においては、回答者個人や家族のプライバシーに関わる内容も含め、多岐にわたる情報を収集するため、個人情報保護やデータ管理を始め、調査の目的や調査票の内容、コーディングと対応した具体的な回答の選択方法など、通常の横断調査以上の配慮が求められる。

海外のパネル調査の事例では、実査を担う調査員は個人事業主として扱われる場合が多く、複数の調査機関に登録している場合も多い。民間調査会社に登録する調査員であっても、調査経験の豊富な調査員が多いものの、上記のようにプライバシーに関わる内容の収集、個人情報保護などについて、より詳細な教育がなされている。SHARE 調査では、2 日間にわたる教育を行っており、調査票の確認にとどまらず、対象者とのコンタクト方法、対象者情報の管理など、多岐にわたる内容の教育が行われている。

—SHARE 調査における調査員教育の内容—

| 1 日目                  | (時間)  | 2 日目         | (時間)  |
|-----------------------|-------|--------------|-------|
| 調査員教育について             | 15 分  | 調査員からの質疑     | 15 分  |
| SHARE 調査全体及び調査票の概要    | 45 分  | 調査票のレビュー(後半) | 120 分 |
| ノート PC の動作確認          | 30 分  | 代理回答の方法      | 45 分  |
| 対象者情報の管理の仕組みの概要       | 75 分  | 協力率の重要性について  | 30 分  |
| CAPI プログラム(Blaise)の概要 | 45 分  | 対象者とのコンタクト方法 | 60 分  |
| 調査票のレビュー(前半)          | 150 分 | 対象者情報の管理練習   | 60 分  |
|                       |       | 協力依頼の方法      | 60 分  |

(2 回目以降実施時の脱落防止策)

2 回目以上の実施においては、国内外の既存パネル調査において行われている脱落防止策として確立された手法が存在し、以下の3つの方法を基本として、脱落状況に応じて適切な脱落防止策が講じられている。

#### ①インセンティブ(謝礼)付与

回収率を高めるために、横断調査の場合と同様、インセンティブ付与が行われることが多い。多くの調査では、謝金等の金銭で行われるだけでなく、調査への共感を促すようなノベルティグッズ(調査名称入りのボールペン、ノート、キーホルダーなど)の開発が行われている。パネル調査固有の課題として、1回の協力にとどまらず継続して協力してもらえらる関係づくりが必要であり、転居時の住所連絡を受けた場合など、関係継続に必要な対応を調査対象者(世帯)が行った場合にも別途インセンティブを付与する海外事例(BHPS 調査)が存在する。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

### ②定期的な挨拶状等の送付

パネル調査では、継続的に同一の調査対象に接触することが必要であり、そのためには住所情報が不可欠である。一般に、どのパネル調査でも、本人や家族の誕生日、クリスマスなどの季節行事、入学等のライフイベント等をとらえ、適宜挨拶状やお祝いメッセージなどを送付し、次回調査への協力依頼と、合わせて転居等の際に連絡を行うよう依頼が行われている。

パネル維持の根幹に関わるため、対象者の住所情報の確保・更新には労力が割かれているものの、スウェーデンでは、SPAR と呼ばれる住民登録データに基づき、名前・住所情報を提供する行政機関が存在し、住所の追跡確認が容易にできることから、住所把握にかかる労力が省力化されている。ただし、SPAR に登録されている情報は、本人の希望によりオプト・アウト(opt-out, 事前に承諾を得ることなく送られる資料・メール等を拒否すること)ができるように配慮もなされている。日本においても、オプト・アウトも含め、公的統計調査や学術的研究における住民登録情報の活用可否も検討に値すると考えられる。

### ③調査結果の情報発信強化

海外パネル調査の担当者からは、調査結果や分析結果が新聞やテレビなどのメディアで取り上げられることで、調査自体や実施機関の知名度や信頼度が高まる、とする意見が聞かれている。調査対象者(世帯)も調査に貢献していることに対し、自信や満足を感じやすくなるという意見もあり、テーマを絞ったレポート(小冊子)を作成・配布したり、週1回のテレビ番組で情報発信したりするなどの情報発信に対する工夫がなされている。

また、調査対象者や調査の実施に直接関わる人だけでなく、予算決定に携わる政治家、匿名化された個票データを用いた分析の担い手となる可能性がある研究者、教育に関わる教師・専門家など、幅広い人々の関心や認識を高めることも副次的な効果も期待されており、情報発信の強化に対して積極的な姿勢が見られている。日本における公的統計においても、一般の人に分かりやすい内容で、目に留まりやすいメディアを活用する等、情報発信強化について検討の余地があると考えられる。

### (サンプル追加・補完の工夫)

海外のパネル調査の事例では、脱落防止策とあわせ、一定の割合でパネル対象者(世帯)数が減少していくことを見通し、サンプルの追加、あるいは統計的な補完方法についても配慮がなされている。

国内外の調査(JLPS の若年パネル・壮年パネル、SOEP 調査)ではサンプルの追加が行われている事例もあり、どのタイミングで、どういう方法により追加するか、追加サンプルと合算した分析により調査結果にどのような影響が生じるか等について研究が進められている。

また、補完については、海外調査(SHARE 調査、BHPS 調査)では、対象者の抽出率等を用いてウェイトバック(抽出率や回答率などを基に母集団の本来の傾向を推計すること)することで、サンプルバイアスや回答率バイアスなどを除いた各調査時点の国民の状況を把握する仕組みが導入されている。パネル調査については、一般の横断調査と異なるウェイトバックを行うべきとの考え方もあり、統計的手法による補完を行うことも、1つの方法として考えられる。

## (2) ノウハウを継続的に蓄積できる実施体制づくり

調査の実施体制の検討に当たっては、パネル調査の特徴である長期間にわたる実施を前提に、ノウハウが継続的に蓄積・維持・継承される体制づくりが重要という意見が挙げられている。

日本に公的パネル調査は通常、統計調査員や国から直接郵送方式によって行われるが、大学等の研究機関が行う場合は、実査部分は委託先である民間調査会社が担う場合が多い。今回調査対象とした国内外のパネル調査では、疫学調査を除き行政が直接、実査をしているのは厚生労働省の縦断調査のみである。パネル調査以外の一部の調査においては、民間調査会社への委託により実査等が行われている調査もある。民間調査会社については、欧州におけるパネル調査の事例を見ても、いずれの国でも一定サンプル数のパネル調査を実施できる企業は少なく、イギリスでは3社、ドイツでは2社、スウェーデンでは3社程度と限られている。

継続的に実施するパネル調査の特性上、一度委託先を決めると変更が難しいことから、欧州におけるパネル調査においては、調達の公平性・公開性とノウハウの蓄積をいかに両立するかを意識した運営が行われている。

ドイツの SOEP 調査では、当初より10年間の長期契約を結び、調査主体である DIW ベルリンと受託を受けている TNS Infratest 社とが、共同でノウハウ蓄積を行う体制が採られている。また、複数国にまたがって行われている SHARE 調査では、各国のチームが実査等を担う調査会社の選定を行うため、実施機関側（調査の本部機能を果たす MEA, Munich Center for the Economics of Aging）で詳細な調査仕様を作成・提示し、どの企業が受託しても同じように実施できる工夫を行う一方、必要に応じて改善を促すために、詳細な委託先評価を行う仕組みが導入されている。このように委託先の選定も含め、調達方式の工夫や結果評価の仕組みを整えることで、ノウハウを継続的に蓄積する実施体制づくりが行われている。

## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

### 3) 結果活用ステージ

パネル調査の結果活用ステージでは、匿名化された個票データの迅速な提供と、個人情報の適切な保護・管理の工夫が挙げられる。

#### (1) 匿名化された個票データの迅速な提供

調査の意義・価値を高める観点から、調査結果はできるだけ早急かつ詳細に公表され、簡便な手続きで匿名化された個票データが利用できるようになることが望ましい。そのためには、匿名化された個票データの提供を含め、適切に情報開示されるようなルール・スケジュール等の原則を設定するとともに、データ処理を正確かつ迅速に行うために IT を活用することも考えられる。

(匿名化された個票データの提供に関する原則の設定)

今回の調査対象である欧州のパネル調査では、もちろん個人が特定されないような配慮は別途求められているが、政府財源が投入されていることから、学術目的の利用を前提に、原則として匿名化された個票データの提供がなされている。

毎年実施されるパネル調査では、1 年以内の匿名化された個票データの提供開始を目指しており、2 年に 1 回実施される SHARE 調査においても、欧州委員会が財政負担していることから、結果の公表や匿名化された個票データの提供に関しても速報性が要求されている。SHARE 調査の規定として、いつまでどのようなものを公表するかが取り決められており、バージョン管理をしながら、実査終了後 1 年を目安に速報段階での匿名化された個票データの提供開始が必須とされている。

また、匿名化された個票データの分析を通じて発見されるデータエラーもあることから、速報を開示した後も、適宜バージョン管理をしながら修正版の匿名化された個票データの提供が行われている。パネル調査特有の問題として、時系列変化の中で明らかになるデータエラーも存在するため、開示後、外部研究者の分析を通じて発見されたエラーに対応すべく、過去に遡ってデータを更新し続けることが行われている。

このように、匿名化された個票データを迅速に提供することで、データの利活用が活発となり、一般的な国民の調査自体に対する認知度や、調査の意義・価値の認識が高まることも期待できる。

(正確かつ迅速なデータ処理のための IT 活用)

上記のように、パネル調査では通常の横断調査に比べると、時系列の結果分析を通じて発見されるデータエラーが多い。また、回答者の過去の回答状況を調査票に反映させる必要が生じるケースもある。作業の効率化を図るために、時間・労力が必要となるデータ入力、データチェック、コーディング、データクリーニング等において、IT を活用することも考えられる。

欧州では、CAPI(Computer-Aided-Personal-Interview, PC を利用した調査員調査)と自記入式調査票の併用が一般的である。調査票回収後の各工程にかかる時間の短縮化、労力の省力化(コストの節約)を図り、同時にデータエラーを減らすべく、CAPI の利用が普及しており、以下のようなメリットが存在する。

- ① 回答によって次の設問が異なるような設計の場合、迷うことなく正しい設問に進むことができるため、回答漏れ・間違いを防ぐことができる(全員ではなく、女性のみ、あるいは、特定の回答をした回答者のみに対する質問など)。
- ② 予め設問間のロジカルチェックをかけるプログラムを組むことで、回答時点で回答ミスを減らすことができる(データチェック、クリーニングにかかる時間を短縮化できる)。
- ③ データ入力が不要となるため、入力にかかる時間が短縮化できるほか、入力時のミスも防ぐことができる。
- ④ あらかじめプログラムを組めば、パネル原データから分析用データ(Person period data 等)への変換にかかる処理時間が短縮できる。

パネル調査に CAPI を導入するに当たっては、それまで紙の調査票に慣れてきた調査員の再教育が必要になる、というデメリットも指摘されている。SOEP 調査では、1998 年に CAPI を導入するに当たって、それまでの調査員を再教育するのか、新たな調査員に変更するのかを検討したが、パネル調査として同一の対象者に対しては、可能な限り同じ調査員が担当することで信頼関係を築くことが望ましいという判断から、調査員の再教育を行うこととしている。

また、回答に用いる PC 等の端末購入、クリーニングやコーディング等のデータ処理を行うために実施機関側の PC やデータ管理のためのサーバー等の購入、各種プログラムの設計・構築等に係る費用が発生するため、そのための予算や、準備にかかる期間を想定しておく必要もある。

### (2) 個人情報の適切な保護・管理の工夫

一般的な横断調査に比べ、多面的な設問項目を通じて、同一の対象者(世帯)の状況変化を把握し続けるというパネル調査の特性上、より厳密な個人情報の保護・管理の工夫が不可欠である。

欧州のパネル調査事例では、研究目的で分析を行う研究者に対しては、匿名化された個票データの利用が原則認められているが、同時に、データ保護の同意書を含むデータ利用契約の締結と、カテゴリ設定の工夫を通じた、提供データのレベルコントロールにより、個人情報の保護・管理が図られることが一般的である。それ以外の方法として、スウェーデンではデータ開示の際にシステム面で個人情報が保護される仕組みも導入されており、厳格な匿名化により、パネル調査の分析が不可能にならないよう、個人情報の保護と研究分析目的の両立が図られている。

#### (個人情報保護の法律の順守・同意の仕組み)

欧州では、EU のデータ保護に関する指針をベースとして各国がデータ保護法を整備している。そのため、パネル調査の匿名化された個票データの利用を希望する場合、申請を行って審査を通過した後に、調査実施機関との間で、このデータ保護法に順守する旨の同意(Agreement)を含むデータ利用のための契約を締結することが求められる。SHARE 調査の場合、審査が順調に進んだ場合には、最短で1両日中にデータ利用が可能となっている。データ保護に関する同意に当たっては、違反した場合の罰則として、UK データアーカイブ(UK Data Archive, イギリスにおける社会科学分野の研究データの収集・配布を行う機関)へのアクセス禁止、研究助成金の受給資格剥奪等の規定を含んでいるものもある。

ただし、EU のデータ保護指針をベースとしていることから、データ利用を申請できる者は EU 内に所在する研究機関に所属する者に限定されており、EU 外では利用可能なデータが制限されている。

#### (カテゴリ設定上の工夫を通じた開示データのレベルコントロール)

個人が特定されないようにするため、欧州のパネル調査では、分析用に提供される匿名化された個票データにおいては、カテゴリ設定上で、該当するサンプル数が少数になりすぎないように配慮がなされている。

年齢や地域、家族構成などについて、複数回の調査を実施するパネル調査の特性上、個人が特定されやすくなるため、カテゴリ区分を大きく設定する工夫がされている。多くの海外パネル調査では、地域区分のカテゴリ区分の工夫であり、イギリスの NCDS/BCS70/MCS 調査ではイギリス全体を区分する地域コードは12区分まで、ドイツの SOEP 調査では州に相当する16区分までが基本となっている。日本では、47都道府県別はもちろん、それとは別に都市規模や地域の特性(都市部、地方部等)の変数を持ち、組み合わせて分析できる調査が多いことと比べると、カテゴリ区分を大きく設定することで、個人の特定を防いでいる。

また、調査対象者の勤務先企業の規模等、数量データをもとに区分するカテゴリの場合も同様に、該当数が少なくならないようトップコーディング(カテゴリの上限値の設定)による工夫も行われている。



## 第4章 日本におけるパネル調査の在り方への示唆

(システムのブロック)

上記のように研究者が匿名化された個票データを保有する形式とは異なる形式を採る国も存在する。

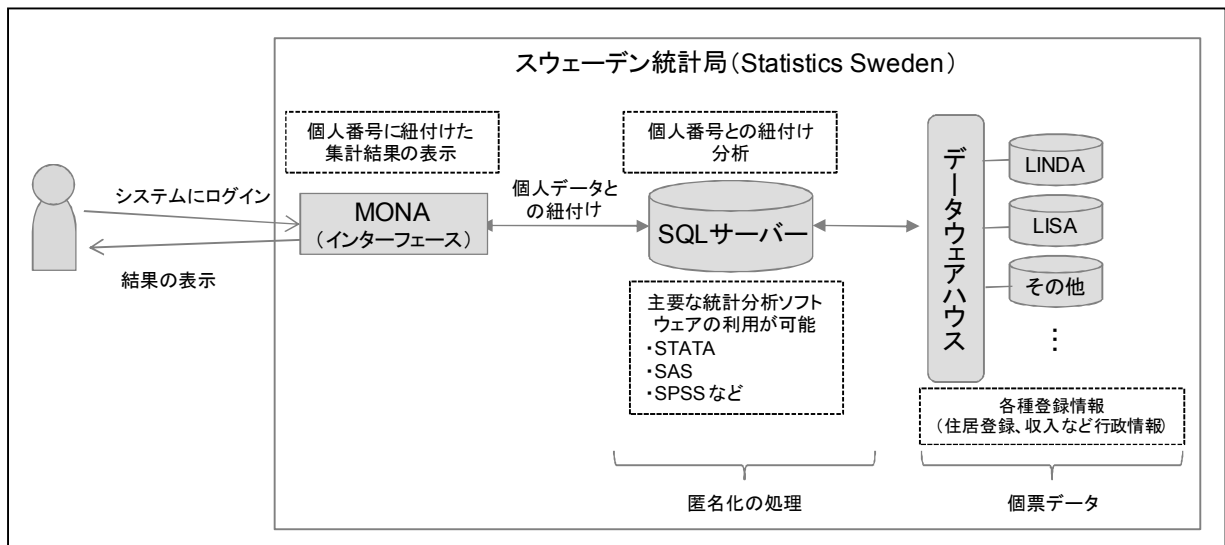
スウェーデンでは、統計局が実施する各種統計調査結果を開示・利用するためのシステム MONA(Microdata Online Access)が整備されており、システムを通じた個人情報の保護・管理が行われている。

MONA では、横断調査型の統計調査に加え、パネルデータ(LINDA、LISA)も含め、個票データの利用が可能とされている。研究目的で個票データを利用したい研究者等は、統計局に申請して、このシステムを利用するためのアカウント ID とパスワードを取得する。このとき、個人情報保護に関する同意も合わせて確認されている。MONA にログインすると、個票データと各種統計分析用のソフトウェアの利用が可能となり、MONA 上で自ら集計・分析等を行うことができる。

集計・分析に当たって、該当数が極端に少数になるようなクロス集計等ができないよう、システム上でブロックされている。また、集計・分析結果は、申請時に登録した電子メールアドレスに送信することができ、電子データとして入手・保存することができる。しかしながら、個票データそのものを自身の PC 等にダウンロードすることはできないようシステム上で設定されている。MONA を通じて、個票データを分析しているのと同じ状況にありながらも、個票データそのものは保存できないため、過失等によるデータの紛失・流出等が生じず、匿名化された個票データが提供される形式に比べて安全性が高いと言える。

### －MONA の概要－

(MONA を通じて、外部に個票データを出さずに、個票データの分析が可能となっている)



#### 4) パネル調査を取り巻く直近の動向 ～行政機関が保有する業務データの有効活用～

欧州におけるパネル調査では、近年、より精度が高く、実査に関わる手間や費用を節約できる方法として、既に行政が把握している業務データを、社会保険番号や納税者番号などの ID を利用して突合し、個人や世帯のパネルデータを作成することについても研究が進められている。

イギリスやドイツでは、調査回答者の同意を得る仕組みとするため、回答者自身に ID を申告してもらい、その ID を用いて行政業務データと紐づける方式を通じたパネルデータの作成に取り組んでいる。しかしながら、回答者自身の ID の認識度が必ずしも高くないことや誤記等も多いことがわかってきており、現時点では研究・試行段階にとどまっている。

一方、個人番号(personnummer)が普及しているスウェーデンでは、統計局において個人番号を用いて行政業務データを個人・世帯単位で統合したパネルデータ(LINDA、LISA)が既に整備され、かつ、MONAを通じた分析・研究向けのデータ利用も実現されている。対象者が特定されることを避けるため、個人番号(personnummer)そのものは開示されず、MONA で利用する際にも別途研究利用のための ID に変換された状態となっており、個人情報の保護に留意した運用が行われている。

パネル調査を実施するには、一般的な横断調査に増してデータ収集・処理の手間や費用が大きく、パネルの脱落による回答率の低下もあり、継続してデータを整備し続けることが非常に難しい。行政はその業務上の必要性から、既に多くの業務データを保有しており、それをうまく活用することにより、実査やデータクリーニング等の処理を省力化しつつ、回答者にも負担をかけることなく、精度が高いパネルデータを継続的に整備できる可能性に対して、欧州のパネル調査の関心が高まっている。スウェーデンでは、こうした行政業務データを活用することによって、実査を行うことなくパネルデータを作成・整備することに成功しており、現時点では、年次単位でのデータ開示にとどまっているが、仕組み上では月次でデータを作成することもできるようになっている。

## 附属資料 目次

|                                |       |
|--------------------------------|-------|
| <u>I.国内パネル調査</u>               | 附属 1  |
| （1）厚生労働省 21世紀縦断調査（出生児・成年者・中高年） | 附属 1  |
| （2）JLPS                        | 附属 37 |
| （3）JHPS・KHPS                   | 附属 41 |
| （4）JGSS                        | 附属 55 |
| <br>                           |       |
| <u>II.海外パネル調査</u>              | 附属 75 |
| （1）SHARE 調査                    | 附属 75 |
| （2）SOEP 調査                     | 附属 80 |
| （3）NCDS/BCS70/MCS 調査           | 附属 90 |
| （4）MONA                        | 附属 97 |
| <br>                           |       |
| <u>III.参考ウェブサイト・文献一覧</u>       | 附属 98 |

# 附属資料 I 国内パネル調査

## (1) 21世紀出生児縦断調査・21世紀成人者縦断調査・中高年者縦断調査

### 1) 調査票

#### 21世紀出生児縦断調査 調査票例

**第9回21世紀出生児縦断調査調査票**  
(平成22年(2010年)1月18日調査)

この調査票は、平成13年1月生まれのお子さん(3年生)に関しておこなうものです。質問は問1から問26まで全部で12ページあります。

お答えになった内容については統計の作成以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

最初に、この調査票の回答者についてお伝えします。平成13年1月生まれのお子さんからみてあてはまる番号に○をつけてください。

1 お母さん 2 お父さん 3 おじいさん・おばあさん 4 その他( )

【ご家族について】

問1 現在、平成13年生まれのお子さんはどなたと同居していらっしゃいますか。あてはまる番号すべてに○をつけ、□には人数を記入してください。(兄弟姉妹の人数には、平成13年生まれのお子さんは含めませんが、双子、三つ子の場合はこの調査票以外のお子さんも人数は含めてください。)

※ 単身赴任や出張中などの場合でも、3か月以上同居する場合は同居に含めます。3か月を超えて不在の場合は同居に含めません。

|        |     |            |            |
|--------|-----|------------|------------|
| 1 お母さん | 3 兄 | 7 お母さんの母親  | 11 その他の同居者 |
| 2 お父さん | 4 弟 | 8 お母さんの父親  | ( ) 人      |
| 5 弟    | 人   | 9 お父さんの母親  | ( ) 人      |
| 6 妹    | 人   | 10 お父さんの父親 | ( ) 人      |

同居しているお母のうちの、一番末のお子さんの年齢はおいくつですか。 歳 歳

※ 1歳未満は、0歳とお書きください。

問2 現在、お母さん、お父さんは専業主婦/専業主夫ですか。それぞれあてはまる番号に○をつけてください。

| お母さん |       | お父さん |       |
|------|-------|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ | 1 はい | 2 いいえ |

問3 おじいさん・おばあさんや近所の人、平成13年生まれのお子さんと同様のような関わり方をしていますか。それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ おじいさん・おばあさんについては、個別にわかからず記入してください。近所の人には、子どもの友だちの親などを含めます。

| 平成13年生まれのお子さんのおじいさん・おばあさん |          |           | 近所の人        |          |           |
|---------------------------|----------|-----------|-------------|----------|-----------|
| 子育てに大いに協力して               | ときどき協力して | いない       | 子育てに大いに協力して | ときどき協力して | ほとんどない    |
| 1 もらっている                  | 2 もらう    | 3 +まったくない | 1 もらっている    | 2 もらう    | 3 +まったくない |

問3-1 おじいさん・おばあさんが協力してくれることとはどのようなことですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                             |                            |
|-----------------------------|----------------------------|
| 1 子どもの世話(食事、お風呂、遊びなど)をしてくれる | 4 親の用事などで一時的にあずけたいときに見てくれる |
| 2 子どもが病気のと看してくれる            | 5 金銭的に援助してくれる              |
| 3 親の病気などのときを見てくれる           | 6 その他( )                   |

【学校生活について】

問4 平成13年生まれのお子さんの学校生活のようすについてどう思いますか。①～⑤の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

| 学校生活のようす                     | はい | いいえ | どちらともいえない |
|------------------------------|----|-----|-----------|
| ① 学校で友だちと会うのを楽しみにしている        | 1  | 2   | 3         |
| ② 学校の勉強(体育・音楽などを含む)を楽しみにしている | 1  | 2   | 3         |
| ③ 学校の給食を楽しみにしている             | 1  | 2   | 3         |
| ④ 学校の先生に会うのを楽しみにしている、信頼している  | 1  | 2   | 3         |
| ⑤ 学校の行事(遠足、運動会など)を楽しみにしている   | 1  | 2   | 3         |

出所)厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

#### 21世紀出生児縦断調査 調査票例

【放課後のようすについて】

問5 平成13年生まれのお子さんは、ふだんの下校から午後6時ごろまでの間は誰と過ごしますか。また、どこで過ごしますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

| 誰と      | 1 ひとり           | 4 別居の家族・親戚等 |
|---------|-----------------|-------------|
| どこで     | 2 友だち(学習塾の子を含む) | 5 家族以外の大人   |
| 3 同居の家族 | 6 その他( )        |             |

| どこで           | 1 自宅        | 5 学習塾               | 9 自然な場所(園芸、林、海など) |
|---------------|-------------|---------------------|-------------------|
| 2 別居の家族・親戚等の家 | 6 児童館など公共施設 | 10 商業施設(スーパーなどの遊び場) |                   |
| 3 子どもの友だちの家   | 7 公園        | 11 習い事、スポーツクラブ、学習塾等 |                   |
| 4 学校          | 8 空き地や路地    | 12 その他( )           |                   |

問6 平成13年生まれのお子さんは、ふだんの下校から放課後までひとりで過ごしている時間は、1日にどのくらいありますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ 家庭内でひとりで、お父さんやお母さんとも同席等では過ごしている場合は含めてください。

|             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 1 ない        | 4 1時間～2時間未満 | 7 4時間～5時間未満 |
| 2 30分未満     | 5 2時間～3時間未満 | 8 5時間～6時間未満 |
| 3 30分～1時間未満 | 6 3時間～4時間未満 | 9 6時間以上     |

【学校以外の勉強時間について】

問7 平成13年生まれのお子さんは、ふだんは学校以外で1日にどのくらい勉強をしますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ 前問をすぎる時間や学習塾などの時間を含めてください。

|             |             |             |
|-------------|-------------|-------------|
| 1 しない       | 4 1時間～2時間未満 | 7 4時間～5時間未満 |
| 2 30分未満     | 5 2時間～3時間未満 | 8 5時間以上     |
| 3 30分～1時間未満 | 6 3時間～4時間未満 |             |

【家庭学習について】

問8 平成13年生まれのお子さんのお母さんやお父さんの家庭学習(宿題を含む)への関わり方についてお答えをお願いします。①～⑤の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

※ 1のお母さん、2のお父さん、3の両方、お父さんとお母さんがともに関与している場合は、その他の回答者の欄に記入してください。

| 家庭学習への関わり方         | お母さん         |                |       | お父さん         |                |       | その他の同居者      |                |       |
|--------------------|--------------|----------------|-------|--------------|----------------|-------|--------------|----------------|-------|
|                    | よくある(ときどきある) | ほとんどない(まったくない) | わからない | よくある(ときどきある) | ほとんどない(まったくない) | わからない | よくある(ときどきある) | ほとんどない(まったくない) | わからない |
| ① 勉強をするように言っている    | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     |
| ② 勉強する時間を決めて守らせている | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     |
| ③ 勉強を見ている          | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     |
| ④ 勉強をしたか確認している     | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     | 1            | 2              | 3     |

【テレビゲームについて】

問9 平成13年生まれのお子さんは、1日にテレビ(テレビゲーム)をどのくらい見ますか。また、1日にコンピュータゲーム(テレビゲーム、パソコンゲーム、携帯型ゲームなど)をどのくらい見ますか。数日と休日に、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

| 1日にテレビを見る時間 |    |    | 1日にコンピュータゲームをする時間 |    |    |
|-------------|----|----|-------------------|----|----|
| 数曜日         | 休日 | 休日 | 数曜日               | 休日 | 休日 |
| 見ない         | 1  | 1  | 見ない               | 1  | 1  |
| 1時間未満       | 2  | 2  | 1時間未満             | 2  | 2  |
| 1時間～2時間未満   | 3  | 3  | 1時間～2時間未満         | 3  | 3  |
| 2時間～3時間未満   | 4  | 4  | 2時間～3時間未満         | 4  | 4  |
| 3時間～4時間未満   | 5  | 5  | 3時間～4時間未満         | 5  | 5  |
| 4時間～5時間未満   | 6  | 6  | 4時間～5時間未満         | 6  | 6  |
| 5時間～6時間未満   | 7  | 7  | 5時間～6時間未満         | 7  | 7  |
| 6時間以上       | 8  | 8  | 6時間以上             | 8  | 8  |

問9-1 ゲームをするときのようすについて、数日と休日に、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

| 数曜日                |   | 休日 |   |
|--------------------|---|----|---|
| 1 ひとりでゲームをすることが多い  | 1 | 1  | 1 |
| 2 2人以上でゲームをすることが多い | 2 | 2  | 2 |
| 3 どちらともいえない・わからない  | 3 | 3  | 3 |

出所)厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21世紀出生児縦断調査 調査票例

**【1か月間にお子さんにかかった費用について】**  
 問10 平成21年12月の1か月間、平成13年生まれのお子さんにかかったすべての費用について、□に金額を記入してください。

(学校にかかった費用、習い事等の費用、学費保育料、医療費、食費、衣料費などの合計)  
 万  千円 ※ 千円未満は四捨五入してください。  
 ※ 50円未満は「0」千円としてください。

**【習い事・学習塾等について】**  
 問11 平成13年生まれのお子さんは、習い事等(スポーツクラブ、学習塾等を含む)をしていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 している      2 していない      問12へ  
 ↓

補問11-1 習い事等の種類については、あてはまる番号すべてに○をつけてください。平成21年12月の1か月間、習い事等にかかった費用について、それぞれあてはまる番号に○をつけ、□には金額を記入してください。  
 また、1週間のうち何曜日に習い事等をしていますか。最も多い週のあてはまる番号すべてに○をつけてください。

| 習い事・スポーツクラブ等の種類 |                 |  |  | 学習塾等の種類 |  |  |  |
|-----------------|-----------------|--|--|---------|--|--|--|
| 1 体操            | 8 英会話(他の外国語も含む) | 15 学習塾(算数・書き取りなどの<br>プリント教材使用を含む)                            |  | 16 家庭教師 |  |  |  |
| 2 水泳            | 9 その他           | 16 家庭教師  |  | 17 通信教育 |  |  |  |
| 3 野球・ソフトボール     | 10 その他(指定含む)    | 17 通信教育  |  | 18 その他  |  |  |  |
| 4 サッカー          | 11 その他(ピアノなど)   |  |  |         |  |  |  |
| 5 テニス           | 12 その他          |  |  |         |  |  |  |
| 6 剣道・柔道などの武道    | 13 筆道・茶道        | 上記を利用する主な目的は何ですか。<br>1 学校の勉強の補助・補習のため<br>2 受験や進学のため<br>3 その他 |  |         |  |  |  |
| 7 バレエ、ダンス、舞踊    | 14 その他          |  |  |         |  |  |  |

1か月間に習い事・スポーツクラブ等にかかった費用      1か月間に学習塾等にかかった費用

1 なし      2 あり       万       千円      ※ 千円未満は四捨五入してください。  
 ※ 50円未満は「0」千円としてください。

1 月曜   2 火曜   3 水曜   4 木曜   5 金曜   6 土曜   7 日曜

5 続いて問12へ →

出所) 厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21世紀出生児縦断調査 調査票例

**【お子さんのようすについて】**  
 問12 平成13年生まれのお子さんは、ふだん朝食を食べていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 食べる      2 食べない      問13へ  
 ↓

補問12-1 朝食の時間は、あてはまる番号に○をつけ、□には時間を時・分を10分単位で記入してください。朝食のとおり方は、①~③の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。  
 ※ 日によって1時間以上の差がある場合は、「時間不規則」としてください。

| 朝食の<br>とおり方   | 1 時間が規則的 |      |   | 2 時間不規則 |
|---------------|----------|------|---|---------|
|               | 午前       | 時    | 分 |         |
| ① 家族と一緒に食べる   | 1        | ほぼ毎日 |   | 2 ときどき  |
| ② 子どもたちだけで食べる | 1        | ほぼ毎日 |   | 2 ときどき  |
| ③ ひとりで食べる     | 1        | ほぼ毎日 |   | 2 ときどき  |

補問12-2 朝食に主食、主菜、副菜をバランスよく食べていますか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。  
 ※ 「主食」は、ごはん・パン・麺類などの料理。「主菜」は、肉・魚・卵・大豆製品などを使った料理。「副菜」は、野菜・きのこ・海藻などを使った料理をいいます。

| 1 朝食の<br>とおり方 | 2 朝食は<br>バランスよく<br>食べている |      |   | 3 朝食は<br>バランスよく<br>食べていない<br>です |
|---------------|--------------------------|------|---|---------------------------------|
|               | 1                        | 2    | 3 |                                 |
| いつも           |                          | ときどき |   | ほとんど<br>食べていない<br>です            |
| ほとんど          |                          | いつも  |   | ほとんど<br>食べていない<br>です            |

問13 平成13年生まれのお子さんは、ふだん夕食を食べていますか。あてはまる番号に○をつけてください。

1 食べる      2 食べない      問14へ  
 ↓

補問13-1 夕食の時間は、あてはまる番号に○をつけ、□には時間を時・分を10分単位で記入してください。夕食のとおり方は、①~③の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。  
 ※ 日によって1時間以上の差がある場合は、「時間不規則」としてください。

| 夕食の<br>とおり方   | 1 時間が規則的 |      |   | 2 時間不規則 |
|---------------|----------|------|---|---------|
|               | 午後       | 時    | 分 |         |
| ① 家族と一緒に食べる   | 1        | ほぼ毎日 |   | 2 ときどき  |
| ② 子どもたちだけで食べる | 1        | ほぼ毎日 |   | 2 ときどき  |
| ③ ひとりで食べる     | 1        | ほぼ毎日 |   | 2 ときどき  |

補問13-2 平成13年生まれのお子さんは夕食にどのような食事をしていますか。①~⑤の各項目のすべてについて、平日と休日別日、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。  
 ※ 「休日」については、お父さん、お母さんの休日を入力してください。「家事(専業)」はご家族の休みの日を休日として記入してください。

|                        | 平日   |      | 休日   |      |
|------------------------|------|------|------|------|
|                        | よくある | ときどき | よくある | ときどき |
| ① 手づくり料理               | 1    | 2    | 3    | 1    |
| ② インスタント食品や冷凍食品(総菜)    | 1    | 2    | 3    | 1    |
| ③ 市販の総菜や弁当             | 1    | 2    | 3    | 1    |
| ④ 外食(デパート)             | 1    | 2    | 3    | 1    |
| ⑤ 外食(レストラン、ファストフード店など) | 1    | 2    | 3    | 1    |

6 続いて問14へ →

出所) 厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21世紀出生児縦断調査 調査票例

【子育てについて】

問20 平成13年生まれのお子さんがいよかったですと思うことについておたずねします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1 家族の結びつきが良かった        | 10 音楽に寄与が得る       |
| 2 子どもとのふれあいが楽しい       | 11 家事の手伝いをしてくれる   |
| 3 毎日の生活にはりあいがあがる      | 12 弟や妹の面倒をみてくれる   |
| 4 兄弟姉妹どうしのふれあいがあって楽しい | 13 話し相手になる        |
| 5 子どもを通して自分の友人が増えた    | 14 機嫌の音響に心が安らぐ    |
| 6 子育てを通して自分の視野が広がった   | 15 その他 ( )        |
| 7 子どものおかげで家庭が明るい      |                   |
| 8 子どもの成長によるこほを感じる     |                   |
| 9 子どもの将来が楽しみ          | 16 よかったと思うことは特になし |

問21 平成13年生まれのお子さんを育てていて負担に思うことや悩みなどについて、おたずねします。

(1) 親の悩み  
平成13年生まれのお子さんを育てていて負担に思うことや悩みがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
※ 回答者があてはまる番号も記入してください。

(2) 子どもについての悩み  
平成13年生まれのお子さんの日常生活で気になることや悩みがありますか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                            |                           |
|----------------------------|---------------------------|
| 1 負担に思うことや悩みは特になし          | 1 気にかかることや悩みは特になし         |
| 2 子育てによる身体の疲れが大きい          | 2 乱暴な言葉をもらう               |
| 3 子育てでの費がかさむ               | 3 約束を守らない・うそをつく           |
| 4 自分の自由な時間が減る              | 4 子どもから話をしてくれない           |
| 5 仕事や家事が十分にできない            | 5 子どもが言うことを聞かない           |
| 6 子どもと過ごす時間が十分に保てない        | 6 危険な場所を遊んでいる             |
| 7 配偶者が子育てに参加してくれない         | 7 素行に関すること                |
| 8 子どもについてまわりの目や評価が気になる     | 8 テレビを見たりゲームをする時間が長い      |
| 9 子どもをもっと親同士の関係がよくなる       | 9 身体を動かして遊ぶことが少ない         |
| 10 1つ1つのしかたが家庭内で一致していない    | 10 欲しい物ばかり欲しがらない          |
| 11 1つ1つのしかたがわからない          | 11 友だちと遊ばない・遊べない          |
| 12 子どもを一時預めたいときにあずけ先がない    | 12 他の子どもと遊ぶ機会が少ない         |
| 13 子どもが急病のとき診てくれる医師が近くにない  | 13 いじめやいじめられる             |
| 14 子どもが病気のときおに仕事を手伝ってほしい   | 14 学校に行きたがらない             |
| 15 親戚や余剰をもった子どもに接することができない | 15 勉強に関すること               |
| 16 子どもを好きになれない             | 16 生活に関すること(トランス、量、好き嫌い等) |
| 17 その他 ( )                 | 17 成長の発音が気になる             |
|                            | 18 風力がなくなった               |
|                            | 19 寝気がちである                |
|                            | 20 性に詳しくない                |
|                            | 21 その他 ( )                |

9 続いて問22→

【お母さん・お父さんについて】

※ 「お母さん」「お父さん」の欄は、平成13年生まれのお子さんと同居していない場合は、空欄のままです。

問22 お母さん、お父さんの平成22年1月18日現在の就業状況について、あてはまる番号ひとつに○をつけてください。  
※ 現在、育児休業などで休業中の方は、復職するときの仕事に○をつけてください。

| お母さん            |            | お父さん            |            |
|-----------------|------------|-----------------|------------|
| 1 家事(専業)        | 1 仕事を探している | 1 家事(専業)        | 1 仕事を探している |
| 2 無職            | 2 探していない   | 2 無職            | 2 探していない   |
| 3 学生            |            | 3 学生            |            |
| 4 勤め(常勤)        |            | 4 勤め(常勤)        |            |
| 5 勤め(パート・アルバイト) |            | 5 勤め(パート・アルバイト) |            |
| 6 自営業・家業        |            | 6 自営業・家業        |            |
| 7 内職            |            | 7 内職            |            |
| 8 その他 ( )       |            | 8 その他 ( )       |            |

問23 平成13年生まれのお子さんの相手をしたたり、食事をしたたりと一緒に過ごしている時間は、1日平均どのくらいですか。あてはまる番号ひとつに○をつけてください。(お子さんが眠っている時間は除いてください)  
※ 「休日」については、お母さん、お父さんそれぞれの休日を記入してください。また、「家事(専業)」「無職」の方はご家族の休みの日を含めて記入してください。

| お母さん        |              | お父さん        |              |
|-------------|--------------|-------------|--------------|
| 平日          | 休日           | 平日          | 休日           |
| 1 なし        | 1 なし         | 1 なし        | 1 なし         |
| 2 30分未満     | 2 2時間未満      | 2 30分未満     | 2 2時間未満      |
| 3 30分～1時間未満 | 3 2時間～4時間未満  | 3 30分～1時間未満 | 3 2時間～4時間未満  |
| 4 1時間～2時間未満 | 4 4時間～6時間未満  | 4 1時間～2時間未満 | 4 4時間～6時間未満  |
| 5 2時間～4時間未満 | 5 6時間～8時間未満  | 5 2時間～4時間未満 | 5 6時間～8時間未満  |
| 6 4時間～6時間未満 | 6 8時間～10時間未満 | 6 4時間～6時間未満 | 6 8時間～10時間未満 |
| 7 6時間以上     | 7 10時間以上     | 7 6時間以上     | 7 10時間以上     |

10 続いて問24→

出所)厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト

21世紀出生児縦断調査 調査票例

問24 お母さん、お父さんの食習慣について、おたずねします。①～⑧の各項目のすべてについて、それぞれあてはまる番号ひとつに○をつけてください。

| 食習慣                     | お母さん |     | お父さん |     |
|-------------------------|------|-----|------|-----|
|                         | はい   | いいえ | はい   | いいえ |
| ① 1日3回の食事をとるようにしている     | 1    | 2   | 1    | 2   |
| ② 夜食や間食をすることが多い         | 1    | 2   | 1    | 2   |
| ③ 朝食はとるようにしている          | 1    | 2   | 1    | 2   |
| ④ 食事は決まった時間にとるようにしている   | 1    | 2   | 1    | 2   |
| ⑤ いろいろな種類の食品を食べるようにしている | 1    | 2   | 1    | 2   |
| ⑥ 塩分とり過ぎに気をつけている        | 1    | 2   | 1    | 2   |
| ⑦ 糖分とり過ぎに気をつけている        | 1    | 2   | 1    | 2   |
| ⑧ カロリーとり過ぎに気をつけている      | 1    | 2   | 1    | 2   |

問25 お母さん、お父さんはふだん、たばこを吸っていますか。あてはまる番号に○をつけてください。吸っている場合は補欄にもお答えください。

| お母さん                          | お父さん                          |
|-------------------------------|-------------------------------|
| 1 吸っていない                      | 1 吸っていない                      |
| 2 吸っている                       | 2 吸っている                       |
| (補欄) 1 子どもが居るところでは吸わないようにしている | (補欄) 1 子どもが居るところでは吸わないようにしている |
| 2 子どもにけむりを吸わせないようにしている        | 2 子どもにけむりを吸わせないようにしている        |
| 3 気にしていない                     | 3 気にしていない                     |

11

※ 最後に、平成13年生まれのお子さんについて、この1年で特に印象に残ったことなど、何でも結構ですので、自由に記入してください。  
なお、下記の記載欄に記入された内容について、個人が特定できないようにした上で、お便りなどでご紹介させていただくことがありますので、使用してもよろしければ欄にチェックをお願いします。

使用可

ご協力ありがとうございました。

最後にもう一度、記入されていないページがないか確認のうえ、お早めに、同封の返信用封筒にてご返送ください。  
なお、この調査の結果は、まとまり次第皆様のもとにお届けします。  
今後とも協力をいただきますようお願いいたします。

※ この調査についての連絡・問い合わせ先

|   |   |
|---|---|
| 厚生労働省 大臣官房 統計情報部<br>社会統計課 縦断調査室   | 電話による問い合わせは、<br>平日の月曜～金曜の午前9時30分から<br>午後6時15分までをお願いします。 |
| 代表電話 (03) 5253-1111 (内線7474)<br>直通電話 (03) 3505-2413<br>Eメール e-cohort@mhlw.go.jp |   |

12

出所)厚生労働省 21世紀出生児縦断調査 ウェブサイト



21世紀成年者縦断調査 調査票

秘 統計学に基づく一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査  
国民の生活に関する継続調査  
〔女性票〕  
(平成21年11月4日調査) 厚生労働省

市区町村番号 市区町村番号 電話番号

出生年月 昭和 年 月 日生

(お願い) お答えは、数字は右詰めでご記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

問1 あなたはこの1年間(平成20年11月～21年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入籍の経緯が複数ある場合は、余白に記入ください。)

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に受診した  
2 病気やケガの治癒のため入院した  
平成 年 月 月～平成 年 月 月  
3 上記1、2のどちらかまたはなかった

問2 あなたは、現在、所帯を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所帯を伴う仕事に、家業(農業を含む)の字がはいり内職も含みます。

1 仕事についている  
2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である → 問3へお進みください  
3 仕事についていない  
1 家業に従事している → 3頁の欄7へお進みください  
2 通学している  
3 その他

問3 現在、複数の仕事(休業中の仕事も含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 複数の仕事についている → 次の問4から問7までは、一番長い時間働いている仕事についてお答えください  
2 ひとつの仕事のみについている

1

問4 現在についている仕事は1年前(平成20年11月1日)に比べてどのような仕事と異なりますか。なお、1年前に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間働いていた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ職場先でもアルバイトやパートの方が正職の職責、従業員に変わったなど、形態が変わった場合は「2 違う」とお答えください。

1 同じ → 問5へお進みください  
2 違う(1年前に仕事についていなかった方も含みます)

問4-1 現在についている仕事は、どのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(問6まで同様です。)

1 会社などの役員・自営業主  
2 自家営業の手伝い  
3 自宅で賃仕事(内職)  
4 正職の職員・従業員  
5 アルバイト  
6 パート  
7 労働者派遣事業所の派遣社員  
8 契約社員・嘱託  
9 その他

勤め先における職種を正確にお答えください。  
雇用形態(就業形態)に加入していますか。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。  
1 している  
2 していない  
3 わからない

問4-2 従業員の数(勤め先・業主などの企業全体)はどのくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1～4人   | 4 100～299人 | 7 1000～4999人 |
| 2 5～9人   | 5 300～499人 | 8 5000人以上    |
| 3 30～99人 | 6 500～999人 | 9 空白         |

問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|              |            |                |
|--------------|------------|----------------|
| 1 専門的・技術的な仕事 | 5 サービスの仕事  | 9 生産工程・労働作業の仕事 |
| 2 管理的な仕事     | 6 保安の仕事    | 10 その他         |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事  |                |
| 4 販売の仕事      | 8 運輸・通信の仕事 |                |

問4-4 現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を開始した時期はいつですか。

1 平成20年 月  
2 平成21年 月

2

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問5 就業時間についてお答えください。健康時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それぞれを合計して記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常 日 平均的な1週間の就業時間 時間  
1日の片道の平均通勤時間 時間 分

注: 1) 就業時間は、みだんの1週間の就業時間を記入してください。また、みだん残業している場合は、就業時間も含めて記入してください。  
(記入例: 1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)  
2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている  
1 学業が主である → 問7へお進みください  
2 仕事(アルバイト)が主である → 問7へお進みください  
3 通っていない → 次頁以降の該当する項目に記入をお願いします

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

問7 あなたは、現在、所帯を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所帯を伴う仕事につきたいと思っているかどうかをお答えください。)

1 思っている → 問8-1へお進みください  
2 思っていない → 1年間からずっと仕事についていない方は6頁の問1へお進みください  
3 この1年間に仕事についている経験がある方は次頁の問8へお進みください

問8-1 どのような形態の仕事につきたいと思えますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|                |                 |           |
|----------------|-----------------|-----------|
| 1 会社などの役員・自営業主 | 4 正職の職員・従業員     | 7 契約社員・嘱託 |
| 2 自家営業の手伝い     | 5 アルバイト・パート     | 8 その他     |
| 3 自宅で賃仕事(内職)   | 6 労働者派遣事業所の派遣社員 |           |

問8-2 仕事を数社したり複数の事業をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している 2 していない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

3

この1年間(平成20年11月1日以降)に仕事をやめたことがある方

問8 この1年間にやめた所帯を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についてお答えください。なお、同時に複数の仕事についていた場合は、一番長い時間働いていた仕事について記入してください。

| 仕事をやめた年月           | 仕事をやめた理由 | 就業形態(あてはまる番号1つに○をつけてください) |          |            |           |           |               |         |     |    |
|--------------------|----------|---------------------------|----------|------------|-----------|-----------|---------------|---------|-----|----|
|                    |          | 会社などの役員・自営業主              | 自家営業の手伝い | 自宅で賃仕事(内職) | 正職の職員・従業員 | アルバイト・パート | 労働者派遣事業所の派遣社員 | 契約社員・嘱託 | その他 | 空白 |
| 平成 年 月 日           |          |                           |          |            |           |           |               |         |     |    |
| 平成20年11月1日以前にやめた仕事 |          |                           |          |            |           |           |               |         |     |    |
| 平成 年 月 日           |          |                           |          |            |           |           |               |         |     |    |
| 平成 年 月 日           |          |                           |          |            |           |           |               |         |     |    |
| 平成 年 月 日           |          |                           |          |            |           |           |               |         |     |    |

問8-1 1年前(平成20年11月1日)に比べて仕事をやめた理由、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で最も理由の番号1つを番号記入欄に記入してください。

|                        |                      |
|------------------------|----------------------|
| 1 自分の希望する仕事ではなかったから    | 14 健康がすぐれなかったから      |
| 2 能力・実力が正当に評価されなかったから  | 15 家業の介護のため          |
| 3 給与・報酬が少なかったから        | 16 家業が転換したから         |
| 4 労働時間が長かった・休日が少なかったから | 17 育児休業がとりにくかったから    |
| 5 独立・起業のため             | 18 会社から出勤・転勤を命ぜられたから |
| 6 通勤時間が長かったから          | 19 希望職種に応じたから        |
| 7 転勤が多かったから            | 20 別業に変わったから         |
| 8 一時的・不安定な仕事だったから      | 21 解雇されたから           |
| 9 人間関係がうまくいかなかったから     | 22 契約期間が満了したから       |
| 10 会社の経営方針に不満を感じたから    | 23 初めての経験のつもりだったから   |
| 11 事業又は会社の将来に不安を感じたから  | 24 新しい仕事が見つかったから     |
| 12 結婚のため               | 25 転職のため             |
| 13 出産・育児のため            | 26 その他               |

主なものの番号記入欄

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

4

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

現在、仕事についている方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問9 あなたは今後出直す場合に、出直した後も現在の仕事を続けませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。（今後の出直を考えた場合、14 今後の出直は考えない）に○をつけてください。）

- 1 出直した後も続ける 2 出直を機にやめる 3 続けるかどうか 4 今後の出直は考えない

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問10 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度があなたの就業形態で利用可能な制度がありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類                       | 利用可能な制度があるかどうか          | 利用可能な制度がある場合、その利用状況     | 利用可能な制度がある場合、その利用頻度                  | 利用可能な制度がある場合、その利用回数    |
|-----------------------------|-------------------------|-------------------------|--------------------------------------|------------------------|
| (1) 育児休業制度                  | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない | 1 有効<br>2 無効<br>3 わからない | 1 利用している<br>2 利用していない<br>3 どちらともいえない | 1 1回<br>2 2回<br>3 3回以上 |
| (2) 短時間勤務制度                 | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない | 1 有効<br>2 無効<br>3 わからない | 1 利用している<br>2 利用していない<br>3 どちらともいえない | 1 1回<br>2 2回<br>3 3回以上 |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための短時間勤務制度 | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない | 1 有効<br>2 無効<br>3 わからない | 1 利用している<br>2 利用していない<br>3 どちらともいえない | 1 1回<br>2 2回<br>3 3回以上 |

注：複数の仕事についている場合は、一番長い期間利用している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等にお勤めしたことがあり（アルバイト、パート等も含む）、かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

問11 あなたはこの1年間（平成20年11月～平成21年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

| 制度の種類                       | 利用の有無            | 育児休業取得期間（平成20年11月～平成21年10月の間）   |
|-----------------------------|------------------|---|
| (1) 育児休業制度                  | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 年 月 日 ～ 平成 年 月 日   |
| (2) 短時間勤務制度                 | 1 利用あり<br>2 利用なし | 育児休業取得期間とは、育児休業の開始から終了の期間が平成20年11月～平成21年10月以内の場合に、実働日数を考慮して記入してください。（注） |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための短時間勤務制度 | 1 利用あり<br>2 利用なし | 育児休業取得期間が平成20年7月～平成21年6月までの場合は、平成20年7月～平成21年6月と記入します。                   |

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い期間利用している仕事についてお答えください。

2) (3)の項目は、この頁の問10の(3)と同様です。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

すべての方

問12 働くことに対するあなたの考え方を教えてください。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、そのなかで志念のもの番号1つを番号記入欄に記入してください。

- 1 生活を持続するため 2 家計に余裕をもつため 3 経済的に自立するため 4 社会人の責任 義務 5 社会に貢献するため 6 社会に認められるため 7 人間的な成長のため 8 働くことが好き 9 能力や専攻・資格を生かすため 10 趣味・娯楽等の費用を得るため 11 特別な意義はない 12 わからない 13 その他

問13 あなたはこの1年間（平成20年11月～平成21年10月）に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。（お子さんに該当する項目ではなくあなたご自身のことについてお答えください。）

|                    |            |  |
|--------------------|------------|--|
| 1 卒業した             | → 平成 年 月 日 | 1 小学校 2 高校 3 専門学校 4 短大・高等 5 大学 6 大学院 7 その他 |
| 2 中退した             | → 平成 年 月 日 | 1 小学校 2 高校 3 専門学校 4 短大・高等 5 大学 6 大学院 7 その他 |
| 3 入学した             | → 平成 年 月 日 | 1 小学校 2 高校 3 専門学校 4 短大・高等 5 大学 6 大学院 7 その他 |
| 4 上記1～3のようなことはなかった |            |  |

問14 あなたは、現在、配偶者はいますか。なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含みます。（以下の質問についても同様です。）

- 1 いる → 現在、配偶者と同居していますか。  
1 同居している  
2 同居していない
- 2 いない

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問15 この1年間（平成20年11月～平成21年10月）に、次のような出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

- 1 結婚した 2 離婚した 3 配偶者と死別した 4 上記1～3のようなことはなかった
- 配偶者の生年月日 1 昭和 年 月 日 2 平成 年 月 日
- 同居を開始した年月 平成 年 月 日

補問15-1 現在、妊娠していますか。

- 1 している 2 していない・わからない

問16 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

| 平日 | 時間 | 分 | 休日 | 時間 | 分 |
|----|----|---|----|----|---|
|    |    |   |    |    |   |

問17 あなたは、全部で何人のお子さんを欲しいと思いますか。すでにいらっしゃる場合は、そのお子さんを含めた人数を記入してください。（お子さんが欲しくない場合は、0人と記入してください。）

人

問18 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、健病が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居と含めてください。

人（2人未満は含みません）

問19 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。健病が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居と含めてください。（配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。）

|            |                |
|------------|----------------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

問20 この1年間（平成20年11月～21年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたか。なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出張のために実家に帰るなど）は含みません。

- 1 した 2 していない

補問20-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住者数をお答えください。

| 住居の種類            | 住居の床面積       | 居住者数         |
|------------------|--------------|--------------|
| 1 持ち家            | 1 25㎡未満      | 1 あり<br>2 なし |
| 2 民間賃貸住宅         | 2 25～50㎡未満   |              |
| 3 社宅・公務員住宅等の給付住宅 | 3 50～75㎡未満   |              |
| 4 都道府県・市町村等の公営住宅 | 4 75～100㎡未満  |              |
| 5 住宅             | 5 100～150㎡未満 |              |
| 6 借間・その他         | 6 150～200㎡未満 |              |
|                  | 7 200㎡以上     |              |

問21 お子さんはいますか。

- 1 いる 2 いない → 問22へお進みください

補問21-1 お子さんについて、年齢の若い順に記入してください。（7人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。）

| 性別    | 出生年月       | 別居の別 | （同居しているお住まいの子供さんについて）親の所得階級（所得データの利用の有無） |
|-------|------------|------|--|
| 1 男   | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり                                     |
| 2 女   | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし                                     |
| 3 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり                                     |
| 2 女   | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし                                     |
| 4 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり                                     |
| 2 女   | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし                                     |
| 5 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり                                     |
| 2 女   | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし                                     |
| 6 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居 | 1 あり                                     |
| 2 女   | 2 平成 年 月 日 | 2 別居 | 2 なし                                     |

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

小学校入学前の同居しているお父さんやお母さんの方のお答えください

補欄21-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1 認可保育所（園）              | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設              | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）  | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ） |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター       |                  |

補欄21-3 小学校入学前のお子さんを、平日の日中に世帯をされているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|         |                                  |
|---------|----------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                          |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                      |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人・加入等）                    |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに書き添えます） |
| 5 配偶者の父 |                                  |

すべての方（最後まで）

問22 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。存在のものをすべてに○をつけてください。

|   |             |
|---|-------------|
| 1 認可保育所（園）                              | 6 保育サービスはない |
| 2 事業所内託児施設                              | 7 わからない     |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）                  |             |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター |             |
| 5 幼稚園（預かり保育を含む）                         |             |
| 6 保育サービスはない                             |             |
| 7 わからない                                 |             |

注：あなた（現在、配偶者がいる場合は、あなたや配偶者）が会社等に所属の場合、その会社等に設置されている託児施設です。

引き続き次頁以降の項目に記入をお願いします。

問23 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合はあなた及び配偶者）の平成20年1年間に得た所得（働いて得た所得（給与）とその他の所得の合計金額）を記入してください。配偶者が別居している場合には、「(1) あなたの所得」のみお答えください。

平成20年1年間の所得

|            |               |      |
|------------|---------------|------|
| (1) あなたの所得 | 1 あり<br>金額 万円 | 2 なし |
| (2) 配偶者の所得 | 1 あり<br>金額 万円 | 2 なし |

例：月収20万円  
ボーナス40万円（年2回）  
その他の所得（不動産所得、児童手当等）  
年間10万円  
の場合、  
20万円×12か月+40万円×2回+10万円  
=330万円となります。

注：① 1万円未満は四捨五入してください。  
② わからない場合は家庭の方と相談してお答えください。  
③ その他の所得には、贈与に該当する贈与、相続等の財産の収入、利息・配当金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保険給付金などを含みます。

問24 あなた（現在、同居している配偶者がいる場合はあなた及び配偶者）の、平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。配偶者が別居している場合には、あなたご自身の支出について記入してください。  
なお、既や兄弟など他の家族と生計を共にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成21年10月の1か月間の支出

|   |                  |        |
|---|------------------|--------|
| (1) 支出額   | 1 あり<br>金額 万円 千円 | 2 なし   |
| (2) (3)を含む<br>(2)のうち、お子さんの保育料<br>小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用  | 1 あり<br>金額 万円 千円 | 2 なし   |
| (3)のうち、お子さんの教育費<br>（幼稚園、放課後児童（学童）クラブ、学校教育費、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用 | 1 あり<br>金額 万円 千円 | 2 なし   |
| (4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別   | 1 できる            | 2 できない |

注：① 支出額は、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借金、貸付金の返済、寄付金等を除いた世帯の現金・預金・有価証券等の増減額から算出してください。  
② 千円未満は四捨五入してください。

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

最後に、この調査票に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官庁統計情報部  
社会統計情報課調査企画課  
電話：(03)5253-1111(内線7520)  
(03)3995-2413(ダイヤルイン)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール a.cohort@mhlg.go.jp

統計法に基づく一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
【男性票】  
(平成21年11月4日調査)



地区番号 \_\_\_\_\_ 市区町村番号 \_\_\_\_\_ 世帯番号 \_\_\_\_\_

出生年月 \_\_\_\_\_ 年 \_\_\_\_\_ 月 \_\_\_\_\_ 日生

(お願い) お答えは、数字は右詰め記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

問1 あなたはこの1年間で（平成20年11月～21年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。（複数回答可能な場合は、余白にご記入ください。）

|                          |  |
|--------------------------|--|
| 1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した |  |
| 2 病気やケガの回復のため入院した        |  |
| 3 上記1、2のようなおこしはなかった      |  |

問2 あなたは、現在、所得を伴う仕事（学生アルバイトを含む）についていますが、あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）の手伝いや内職も含みます。

|                                 |                   |
|---------------------------------|-------------------|
| 1 仕事についている                      | → 問3へお読みください      |
| 2 仕事についているが、休業中（育児休業、介護休業など）である | → 問3へお読みください      |
| 3 仕事についていない                     |                   |
| 1 家事に専らしている                     | → 3ページの問7へお読みください |
| 2 退学している                        |                   |
| 3 その他                           |                   |

問3 現在、複数の仕事（休業中の仕事も含む）についていますが、あてはまる番号1つに○をつけてください。

|                  |   |
|------------------|---|
| 1 複数の仕事についている    | → 次頁の問4から補欄4～4までは、一番長い期間している仕事についてお答えください |
| 2 ひとつの仕事のみについている |   |

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問4 現在している仕事は1年前(平成20年11月1日)についていた仕事と同じですか。なお、1年前に退職の仕事については、一歩引いて働いていた仕事と同じかどうかをお答えください。同じ引いてもアルバイトやパートの方が正規の職員・従業員に変わるなど、形が変わった場合は「2 違う」とお答えください。

1 同じ → 問5へお進みください  
2 違う (1年前に仕事についていなかった方も含みます)

補問4-1 現在している仕事は、どのような形ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。(問6まで同様です。)

1 会社などの役員・自営業主  
2 自家営業の手伝い  
3 自宅で自営業(内職)  
4 正職の職員・従業員  
5 アルバイト  
6 パート  
7 労働者派遣事業所の派遣社員  
8 契約社員・嘱託  
9 その他

勤め先における呼称を基盤にお答えください。  
雇用形態(実務経験)に記入してください。  
あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している  
2 していない  
3 わからない

補問4-2 従業員の数(勤め先・業態などの企業名称)などのくくりですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|          |            |              |
|----------|------------|--------------|
| 1 1~4人   | 4 100~299人 | 7 1000~4999人 |
| 2 5~29人  | 5 300~499人 | 8 5000人以上    |
| 3 30~99人 | 6 500~999人 | 9 官公庁        |

補問4-3 どのような職業ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|              |            |                |
|--------------|------------|----------------|
| 1 専門的・技術的な仕事 | 5 サービスの仕事  | 9 生産工程・労働作業の仕事 |
| 2 管理的な仕事     | 6 保安の仕事    | 10 その他         |
| 3 事務の仕事      | 7 農林漁業の仕事  |                |
| 4 販売の仕事      | 8 運輸・通信の仕事 |                |

補問4-4 現在の勤め先に勤め始めた時期、または事業を始めた時期はいつですか。

1 平成20年  月  
2 平成21年  月

問5 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事については、それぞれを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常  日 平均的な1週間の就業時間  時間  
1日の標準の平均通勤時間  時間  分

注:1)就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん就業している場合は、残業時間も含めて記入してください。  
(記入例:1日8時間、週ら5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります)  
2)通勤時間は、日によって異なる場合は、それを平均し1日当たりの所要通勤時間を記入してください。

問6 現在、学業のために学校に通っていますか。通っている場合は学業と仕事のどちらが主ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

通っている  
1 学業が主である → 問7へお進みください  
2 仕事(学業)が主である → 次頁以降の該当する項目に記入をお願いします  
3 通っていない

現在、仕事についていない方、仕事についているが学業が主である方

問7 あなたは、現在、所得を伴う仕事に就きたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(なお、在学中の方は学校卒業後に所得を伴う仕事に就きたいと思っているかどうかをお答えください。)

1 思っている → 補問7-1へお進みください  
2 思っていない → 1年前からずっと仕事についていない方は6頁の問11へお進みください  
3 その1年前に仕事についていた経験がある方は6頁の問8へお進みください

補問7-1 どのような形態の仕事に就きたいと思いませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|                |                 |           |
|----------------|-----------------|-----------|
| 1 会社などの役員・自営業主 | 4 正職の職員・従業員     | 7 契約社員・嘱託 |
| 2 自家営業の手伝い     | 5 アルバイト・パート     | 8 その他     |
| 3 自宅で自営業(内職)   | 6 労働者派遣事業所の派遣社員 |           |

補問7-2 仕事を探したり開業の準備をしたりしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 している  
2 していない

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

この1年間(平成20年11月1日以降)に仕事をやめたことがある方

問9 この1年間にやめた理由を伴う仕事(学生アルバイトも含む)についてお答えください。なお、同時期に複数の仕事については、一番長い期間していた仕事をやめた場合について記入してください。

| 就業形態(あてはまる番号1つに○をつけてください) | 仕事をやめた年月 |   | 理由(あてはまる番号1つに○をつけてください) |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
|---------------------------|----------|---|-------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|--|--|--|--|--|
|                           | 年        | 月 | 1                       | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 |  |  |  |  |  |
| 1 正職(平成20年11月1日)についていた仕事  | 平成       | 年 | 月                       |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| 2 平成20年11月1日以降に就いた仕事      | 平成       | 年 | 月                       |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| 3 平成                      | 年        | 月 |                         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |
| 4 平成                      | 年        | 月 |                         |   |   |   |   |   |   |   |   |    |  |  |  |  |  |

補問9-1 1年前(平成20年11月1日)についていた仕事をその後、やめたのはどのような理由からですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、その中で最も多いの番号1つを番号記入欄に記入してください。

|                         |                      |
|-------------------------|----------------------|
| 1 自分の希望する仕事ではなかったから     | 14 健康がすぐれなかったから      |
| 2 能力・実績が正当に評価されなかったから   | 15 家族の介護のため          |
| 3 給与・報酬が少なかったから         | 16 家族が転勤したから         |
| 4 労働時間が長かった(休暇が少なかったから) | 17 育児休業がとりにかかったから    |
| 5 独立・起業のため              | 18 会社から意向・転換を命ぜられたから |
| 6 通勤時間が長かったから           | 19 希望退職に応じたから        |
| 7 転勤が多かったから             | 20 辞職したから            |
| 8 一時的・不安定な仕事だったから       | 21 解雇されたから           |
| 9 人間関係がうまくいかなかったから      | 22 契約期間が満了したから       |
| 10 会社の経営方針に不満を感じたから     | 23 初めから短期つもりだったから    |
| 11 事業又は会社の将来に不安を感じたから   | 24 新しい仕事が見つかったから     |
| 12 結婚のため                | 25 転職のため             |
| 13 出産・育児のため             | 26 その他               |

主なものの番号記入欄

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

現在、会社等にお勤めの方(休業中、アルバイト・パート等も含む)

問10 あなたの勤め先の会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度であるがあなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類                    | ① 育児休業制度 |      |      | ② 育児短時間勤務制度 |      |      | ③ 育児介護休業制度 |      |      |
|--------------------------|----------|------|------|-------------|------|------|------------|------|------|
|                          | 利用可能     | 利用あり | 利用なし | 利用可能        | 利用あり | 利用なし | 利用可能       | 利用あり | 利用なし |
| (1) 育児休業制度               | 1 あり     | 2 あり | 3 ない | 1 あり        | 2 あり | 3 ない | 1 あり       | 2 あり | 3 ない |
| (2) 短時間勤務制度              | 1 あり     | 2 あり | 3 ない | 1 あり        | 2 あり | 3 ない | 1 あり       | 2 あり | 3 ない |
| (3) ①、②以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1 あり     | 2 あり | 3 ない | 1 あり        | 2 あり | 3 ない | 1 あり       | 2 あり | 3 ない |

この1年間に会社等に勤めたことがあり(アルバイト、パート等も含む)、かつ、現在、3歳未満のお子さんの方がいる方

問10 あなたはこの1年間(平成20年11月~平成21年10月)に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間(現在取得中の場合は予定期間)を記入してください。

| 制度の種類                    | 利用の有無            | 取得期間(平成20年11月~平成21年10月の間)   |
|--------------------------|------------------|---|
| (1) 育児休業制度               | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 ~ 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 |
| (2) 短時間勤務制度              | 1 利用あり<br>2 利用なし | 育児休業取得期間、育児休業取得期間が終了した期間が平成20年11月~平成21年10月になる場合に、当該期間の有無をすべて記入してください。                               |
| (3) ①、②以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1 利用あり<br>2 利用なし | (記入例) 育児短時間勤務が平成20年7月~平成21年6月までの間、平成20年7月~平成21年6月となり、   |

注:1) 複数の仕事については、一番長い期間している仕事についてお答えください。  
2) (3)の内容は、このページの問9の(3)と同様です。

引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

すべての方

問11 働くことに對するあなたの考えをおたずねします。あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、そのなかで**主なもの**の番号1つを番号記入欄に記入してください。

|              |                   |
|--------------|-------------------|
| 1 生計を維持するため  | 8 働くことが好き         |
| 2 習得に余暇をもつため | 9 能力や専攻・資格を生かすため  |
| 3 経済的に自立するため | 10 趣味・読書等の費用を得るため |
| 4 社会人の責任・義務  | 11 特別な意義はない       |
| 5 社会に貢献するため  | 12 わからない          |
| 6 社会に認められるため | 13 その他( )         |
| 7 人間的な成長のため  |                   |

主なものの番号記入欄

問12 あなたはこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけて、その年月を記入してください。また、それぞれの学校の種類についても、あてはまる番号1つに○をつけてください。(お子さんに関することはなくあなたご自身のこととしてお答えください)

|                    |   |        |         |       |
|--------------------|---|--------|---------|-------|
| 1 卒業した             | → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 中学校  | 4 短大・短大 | 7 その他 |
| 2 中退した             | → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 高校   | 5 大学    |       |
| 3 入学した             | → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 3 専門学校 | 6 大学院   |       |
| 4 上記1～3のようなことがなかった |   |        |         |       |

問13 あなたは、現在、配偶者はいませんか。  
なお、「配偶者」には、事実上夫婦として生活しているが、婚姻届を提出していない場合も含まれます。(以下の質問についても同様です。)

1 いる  → 現在、配偶者と同居していますか。  
 1 同居している   
 2 同居していない

2 いない

6

問14 この1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次のような出来事はありませんか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。  
なお、結婚には、事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚・死別には事実上夫婦として生活していた場合も含みます。

|                    |   |
|--------------------|---|
| 1 結婚した             | → 配偶者の生年月日 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生 |
| 2 離婚した             | → 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生            |
| 3 配偶者と死別した         | → 同居を開始した年月 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日生  |
| 4 上記1～3のようなことがなかった |   |

問15 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日  時間  分 休日  時間  分

問16 あなたは、全部で何人のお子さんを欲しいと思いますが、すでにいらっしゃる場合は、そのお子さんを含めた人数を記入してください。(お子さんが欲しいくない場合は、0人と記入してください。)

人

問17 現在、調査している方が何人ですか。ご家族については、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

人(ご本人は含みません)

問18 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますが、建物が別であっても、同一敷地内に住んでいる場合には、同居に含めてください。(配偶者がいない方は、(1)、(2)のみお答えください。)

|            |      |      |      |
|------------|------|------|------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |

7

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問19 この1年間(平成20年11月～21年10月)に転居、又は住居の増改築をしましたが、なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在は含まれません。

1 した  2 していない

補問19-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住床数をお答えください。

| 住居の種類              | 住居の床面積<br>(※実測・自測・概算などを<br>含んだ居住床面積の合計<br>を記入してください) | 居住床数<br>(※実測・自測・概算などを<br>含んだ居住床面積の合計<br>を記入してください) |
|--------------------|--|--|
| 1 持ち家              | 1 25㎡未満  | 室  |
| 2 民間賃貸住宅           | 2 25～50㎡未満   |  |
| 3 社宅・公務員住宅等の給付住宅   | 3 50～75㎡未満   |  |
| 4 都府県有償・公社等の公営賃貸住宅 | 4 75～100㎡未満  |  |
| 5 100～150㎡未満       | 5 100～150㎡未満   |  |
| 6 150～200㎡未満       | 6 150～200㎡未満   |  |
| 7 200㎡以上           | 7 200㎡以上   |  |

問20 お子さんはいますか。

1 いる  2 いない  → 問21へお進みください

補問20-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください。)

| 性別  | 出生年月  | 同居している小中学生の子供さんについて<br>現在の所属施設(育幼<br>クラブ)の所属の有無 |
|-----|---|---|
| 1 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり                                       |
|     | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし                                       |
| 2 女 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり                                       |
|     | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし                                       |
| 3 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり                                       |
|     | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし                                       |
| 4 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり                                       |
|     | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし                                       |
| 5 男 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり                                       |
|     | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし                                       |
| 6 女 | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 1 同居 1 あり                                       |
|     | 2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 | 2 別居 2 なし                                       |

8

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方にお答えください

補問20-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1 認可保育所(園)              | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設              | 7 幼稚園(預かり保育を除く)  |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)  | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター・家庭的保育事業(保育ママ) |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター       |                  |

補問20-3 小学校入学前のお子さんを、平日の目覚め時以降に託養しているご家族等はご家族ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他(友人・知人等)                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます) |
| 5 配偶者の父 |                                 |

問21 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

|   |
|---|
| 1 認可保育所(園)                              |
| 2 事業所内託児施設(※)                           |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)                  |
| 4 ベビーシッター・家庭的保育事業(保育ママ)、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園(預かり保育を含む)                         |
| 6 保育サービスはない                             |
| 7 わからない                                 |

注:あなた(親族、配偶者がいる場合には、あなたや配偶者)が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問22 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

問23 現在お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

9

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト



## 21世紀成年者縦断調査 調査票

図22 あなたの平成20年1年間に得た所得（働いて得た所得（税込み））とその他の所得の合計金額を記入してください。

| 平成20年1年間の所得 |  |
|-------------|--|
| 1 あり        | 金額 <input type="text"/> 万円                               |
| 2 なし        | 所得平均額の受給 <input type="text"/> あり <input type="text"/> なし |

例：月収20万円  
ボーナス40万円（年2回）  
その他の所得（不労所得、既設年金等）  
年間10万円の場合、  
20万円×12か月+40万×2回+10万  
=330万円 となります。

注：1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) わからぬ場合は家族の方と相談してください。  
3) その他の所得には、親からの住居費、育児・介護等の親受取収入、母子・児童金、児童手当・雇用保険からの育児休業給付等の社会保険給付金を含みます。

図23 あなたが平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。  
なお、親や兄弟などの他の家族と生計を同一にするため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

| 平成21年10月の1か月間の支出   |   |
|--|---|
| (1) 支出額 (2)、(3)を記入)  | <input type="text"/> 万円 千円                                      |
| (2) うち、お子さんの保育料 (小学生入学前のお子さんについて、保育料、認定こども園の保育料、認可外保育施設に支払った費用)                                | 1 あり <input type="text"/> 金額 <input type="text"/> 万円 千円<br>2 なし |
| (3) うち、お子さんの教育費 (幼稚園、幼稚園、小学校、中学校、高等学校、大学等の学費、塾料、習い事、参考書等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、英会話教室、習字教室等に支払った費用) | 1 あり <input type="text"/> 金額 <input type="text"/> 万円 千円<br>2 なし |
| (4) 親や兄弟などの他の家族の支出との区別   | 1 できる 2 できない  |

注：1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借入、住宅ローンの返済、掛け捨て型以外の生命保険料・損害保険料は含めませんが、前払型貯蓄の取戻金、返付金は含みます。  
2) 平均率等は四捨五入してください。

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由に記入ください。

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございます。

この調査の結果は、まとも次第皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官房統計情報課  
社会統計情報課調査企画課調査係  
電話：(03)5253-1111(内線7592)  
FAX：(03)5253-2413(ダイヤルイン)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール a-cohort@mhlw.go.jp

10

11

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

## 21世紀成年者縦断調査 調査票

統計法に基づく一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
【配偶者票（女性用）】

(平成21年11月4日調査)



地区番号  単位区番号  世帯番号

出生年月 1 昭和 2 平成 年 月 日生

(お願い) お答えは、数字は右詰め記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。  
お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いします。

問1 あなたはこの1年間（平成20年11月～21年10月）に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の経歴が複数ある場合は、余白にご記入ください。)

1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に入院した  
2 病状やケガの指板のため入院した  
3 上記1、2のようなことなかった

問2 あなたは、現在、所科を伴う仕事（学生アルバイトも含む）についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を伴う仕事には、家業（農業を含む）のアルバイトや内職も含みます。

1 仕事についている  
2 仕事についているが、休業中（育児休業、介護休業など）である  
3 仕事についていない

1 家事に従事している  
2 通学している  
3 その他

1

補問2-1 それどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。また、現在複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 会社などの役員・自営業主 | 6 パート           |
| 2 自家営業の手伝い     | 7 労働者派遣事業所の派遣社員 |
| 3 自宅での賃仕事（内職）  | 8 契約社員・嘱託       |
| 4 正規の職員・従業員    | 9 その他           |
| 5 アルバイト        |                 |

勤務先における呼称を基準にお答えください。

補問2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常  日 平均的1週間の就業時間  時間

1日の片道の平均通勤時間  時間  分

注：1) 就業時間は、ふだんの1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん残業している場合は、残業時間も合わせて記入してください。  
(記入例：1日8時間、週5日働いた場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。)  
2) 通勤時間は、日によって異なる場合は、それを平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

問3 あなたは今後出産する場合、出産した後も現在の仕事を続けませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。(今後の出産を考慮していない方は、「4 今後の出産を考慮していない」に○をつけてください。)

1 出産した後も続ける 2 出産を機にやめる 3 続けるかどうか 4 今後の出産を考慮していない

2

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト



21世紀成年者縦断調査 調査票

現在、会社等にお勤めの方（休業中、アルバイト・パート等も含む）

問4 あなたの勤め先の会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度であなたの就業形態で利用可能な制度がありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類  | ① 貴社の就業形態で利用可能な制度がありますか | ② 「育児」に関する制度の有無<br>その内容を<br>利用し得る状況                             | ③ 貴社または労働組合、行政機関の制度を利用したいと希望しますか      |
|--|-------------------------|---|---------------------------------------|
| (1) 育児休業制度   | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 専任 1 利用しやすいと思われる<br>2 兼務 2 利用しにくいと思われる<br>3 わからない 3 どちらともいえない | 1 思う<br>2 思わない<br>3 検討している<br>4 わからない |
| (2) 短時間勤務制度  | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 利用しやすいと思われる<br>2 利用しにくいと思われる<br>3 どちらともいえない                   | 1 思う<br>2 思わない<br>3 検討している<br>4 わからない |
| (3) ①、②以外の育児のための勤務時間の調整<br>（フレックスタイム制、在宅勤務、業務時間外に勤務、業務時間外に勤務する等の制、休日・夜間勤務手当、休日・夜間勤務手当） | 1 あり<br>2 ない<br>3 わからない | 1 利用しやすいと思われる<br>2 利用しにくいと思われる<br>3 どちらともいえない                   | 1 思う<br>2 思わない<br>3 検討している<br>4 わからない |

注：複数の仕事については、一番興味している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等に勤めたことがあり（アルバイト・パート等も含む）、かつ、現在、3歳未満のお子さんがいる方

問5 あなたはこの1年間（平成20年11月～平成21年10月）に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間（現在取得中の場合は予定期間）を記入してください。

| 制度の種類                    | 利用の有無            | 育児休業取得期間（平成20年11月～平成21年10月の間） |
|--------------------------|------------------|-------------------------------|
| (1) 育児休業制度               | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 年 月 日～平成 年 月 日             |
| (2) 短時間勤務制度              | 1 利用あり<br>2 利用なし |                               |
| (3) ①、②以外の育児のための勤務時間の調整等 | 1 利用あり<br>2 利用なし |                               |

注：1) 複数の仕事については、一番興味している仕事についてお答えください。  
2) (3) の内容は、この票の問4の(3)と同様です。

引き続き次頁以降に該当する項目に記入をお願いします。

すべての方

問6 現在、妊娠していますか。

1 している 2 していない・わからない

問7 あなたは、金銭で別人のお子さんを欲しいと思いますか。すでにいらっしゃる場合は、そのお子さんを含めた人数を記入してください。（お子さんが欲しい場合は、0人と記入してください）

人

問8 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日 時間 分 休日 時間 分

問9 現在、同居している方は何人ですか。ご家族については、地域が別であっても、同一地域内に住んでいる場合は、同居を含めてください。

人（ご本人は含みません）

問10 あなた及びあなたの配偶者のご両親と同居していますか。婚姻が別であっても、同一地域内に住んでいる場合は、同居を含めてください。

|            |                |
|------------|----------------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 2 別居 3 死別 |

問11 この1年間（平成20年11月～21年10月）に転居、又は住居の増改築をしましたが、なお、転居には、住所変更を伴わない一時的な滞在（出張のために実家に帰るなど）は含みません。

1 した 2 していない

問11-1 現在のお住まいの状況について、あてはまる番号1つに○をつけて、居住者数をお答えください。

| 住居の種類               | 住居の床面積<br>（※実床面積・延床面積・敷地面積など<br>が不明な場合は、国土交通省の公表<br>数値を基準とする） | 居住者数<br>（※世帯主・同居家族、<br>一人暮らしは含まず、<br>世帯主のみをカウントする<br>居住者数とする） |
|---------------------|---|---|
| 1 持ち家               | 1 25㎡未満   | 人   |
| 2 民間賃貸住宅            | 2 25～50㎡未満  |   |
| 3 社宅・公営住宅等の専任住宅     | 3 50～75㎡未満  |   |
| 4 都市再生機構・公社等の公営賃貸住宅 | 4 75～100㎡未満   |   |
| 5 100～150㎡未満        | 5 100～150㎡未満  |   |
| 6 150～200㎡未満        | 6 150～200㎡未満  |   |
| 7 200㎡以上            | 7 200㎡以上  |   |

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問12 お子さんはいますか。

1 いる 2 いない → 次頁の問13へお進みください。

問12-1 お子さんについて、年齢の高い順に記入してください。（7人以上お子さんがいらっしゃる場合は、余白にご記入ください）

| 性別  | 出生年月       | 同居の有無 | 【同居している学生の母さんについて】<br>現在の同居先（学生<br>タラジの同居先） |
|-----|------------|-------|---|
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居  | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居  | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居  | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居  | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居  | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居  | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居  | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居  | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 年 月 日 | 1 同居  | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 年 月 日 | 2 別居  | 2 なし  |

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のお答えください

問12-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|   |                  |
|---|------------------|
| 1 認可保育所（園）                              | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 非認可内託児施設                              | 7 幼稚園（預かり保育を除く）  |
| 3 認可外保育施設（非認可内託児施設を除く）                  | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター                       |                  |

問12-3 現在、小学校入学前のお子さんを、平日の日に託養しているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他（友人、知人等）                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし（保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます） |
| 5 配偶者の父 |                                 |

引き続き次頁以降に記入をお願いします。

すべての方（最後まで）

問13 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますが、ご存じのものすべてに○をつけてください。

|   |
|---|
| 1 認可保育所（園）                              |
| 2 事業所内託児施設（※）                           |
| 3 認可外保育施設（事業所内託児施設を除く）                  |
| 4 ベビーシッター、家庭的保育事業（保育ママ）、ファミリー・サポート・センター |
| 5 幼稚園（預かり保育を含む）                         |
| 6 保育サービスはない                             |
| 7 わからない                                 |

注：あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問14 あなた及び同居している配偶者の、平成20年1年間に得た所得（勤労所得、雑所得）とその他の所得の合計金額を記入してください。配偶者が同居している場合は、(1) あなたの所得のみをお答えください。

|            | 平成20年1年間の所得           |
|------------|-----------------------|
| (1) あなたの所得 | 1 あり<br>金額 万円<br>2 なし |
| (2) 配偶者の所得 | 1 あり<br>金額 万円<br>2 なし |

例：月収20万円  
ボーナス40万円（年2回）  
その他の所得（不動産所得、児童手当等）  
年間10万円  
の場合、  
20万円×12か月+40万円×2回+10万円  
=330万円 となります。

注：1) 1万未満は四捨五入してください。  
2) わからない場合は家族の方と相談してください。  
3) その他の所得には、雇からの仕送り、零貸、地代等の財産収入、利息・配当金・児童手当・雇用保険からの育児給付金等の社会福祉給付金を含みます。

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

問15 あなた及び同居している配偶者が平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。配偶者が別居している場合は、あなたご自身の支出について記入してください。なお、親や兄弟など他の家族と生活を一にしている場合、他のご家族の支出と区別することが困難な場合は、世帯金庫（あなたの親や兄弟などの支出を含む）の支出を記入してください。

平成21年10月の1か月の支出

(1) 支出額 (2)、(3)を含む  万  千円

(2) うち、お子さんの保育料 1 あり  金額  万  千円  
小学校入学前のお子さんについて、保育所、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用  
 2 なし

(3) うち、お子さんの教育費 1 あり  金額  万  千円  
(幼稚園、放課後児童(学童)クラブ、学校教育費、進学等の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用)  
 2 なし

(4) 親や兄弟など他の家族の支出との区分 1 である 2 できない

注：1) 支出には、税金、社会保険料、学費上の支払い、貯蓄、借入、借金、貸付金の返済、自己貯蓄のための生命保険料、住宅ローン控除税額控除、住宅ローン控除の借入、住宅ローン控除の借入を含みます。  
 2) 平均未満は四捨五入してください。

お答えください

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由にご記入ください。

自由記入欄

たいへんお忙しい中、長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保険など、皆さまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省入国移民統計情報部  
 社会統計情報課調査企画室  
 電話：(03)5253-1111(内線7602)  
 (03)5253-2413(ダイヤルイン)  
 (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
 Eメール a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

統計法に基づく一般統計調査

第8回 21世紀成年者縦断調査

国民の生活に関する継続調査  
 【配偶者票(男性用)】

(平成21年1月4日調査) 厚生労働省

地区番号  市区町村番号  管番番号

出生年月 1 昭和  年  月  日生  
 2 平成  年  月  日生

(お願い) お答えは、数字は右詰めで記入し、あてはまる番号は○で囲んでください。お答えになった内容については統計以外の目的には使用しませんのでご協力をお願いいたします。

問1 あなたはこの1年間(平成20年11月～21年10月)に、健康に関する次の出来事がありましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。(入院の記録が複数ある場合は、余白にご記入ください。)

- 1 慢性疾患などのため定期的に医療機関に通院した
- 2 病気やケガの治療のため入院した  
平成  年  月  日～平成  年  月  日
- 3 上記1、2のようなことはなかった

問2 あなたは、現在、所得を得る仕事(学生アルバイトも含む)についていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。所得を得る仕事には、就業(就業を含む)の手伝いや内職も含みます。

- 1 仕事についている
- 2 仕事についているが、休業中(育児休業、介護休業など)である → 問2-1～2-2へお進みください
- 3 仕事についていない
  - 1 家事に従事している
  - 2 通学している → 3頁以降の該当する項目に記入をお願いします
  - 3 その他

問2-1 それどのような形態ですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。休業中の場合は、休業前の状況をお答えください。また、現在複数の仕事については、一番長い時間している仕事についてお答えください。

|                |                 |
|----------------|-----------------|
| 1 会社などの役員・自営業主 | 6 パート           |
| 2 自家営業の手伝い     | 7 労働者派遣事業所の派遣社員 |
| 3 自作での貸仕事(内職)  | 8 契約社員・嘱託       |
| 4 正課の職員・従業員    | 9 その他           |
| 5 アルバイト        |                 |

勤め先における役職を添字にお答えください。

問2-2 就業時間等についてお答えください。就業時間と勤務日数については、複数の仕事についている場合、それらを合計のうえ記入してください。休業中の場合は、休業前の状況をもとにお答えください。

1 週間の勤務日数 通常  日 平均的な1週間の就業時間  時間

1日の片道の平均通勤時間  時間  分

注：1) 就業時間は、あてはまる1週間の就業時間を記入してください。また、ふだん就業している場合は、就業時間も合わせて記入してください。  
 (記入例) 1日8時間、週5日勤務の場合は、勤務日数5日、就業時間40時間となります。  
 2) 通勤時間は、目によって異なる場合は、それぞれ平均した1日当たりの片道通勤時間を記入してください。

現在、会社等にお勤めの方(休業中、アルバイト・パート等も含む)

問3 あなたのお勤めの会社等には、以下のような、仕事と子育ての両立のための制度であなたの就業形態で利用可能な制度はありますか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 制度の種類                        | ① 貴社独自の就業形態で、制度が就業形態に適合しているかどうか | ② 貴社独自の就業形態で、制度が就業形態に適合しているかどうか | ③ 貴社独自の就業形態で、制度が就業形態に適合しているかどうか | ④ 貴社独自の就業形態で、制度が就業形態に適合しているかどうか                      |
|------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|---------------------------------|--|
| (1) 育児休業制度                   | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない         | 1 知しやい<br>2 知しやない<br>3 わからない    | 1 知しやい<br>2 知しやない<br>3 わからない    | 1 思う<br>2 思わない<br>3 現在利用している<br>4 利用していない<br>5 わからない |
| (2) 短時間勤務制度                  | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない         | 1 知しやい<br>2 知しやない<br>3 わからない    | 1 知しやい<br>2 知しやない<br>3 わからない    | 1 思う<br>2 思わない<br>3 現在利用している<br>4 利用していない<br>5 わからない |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1 ある<br>2 ない<br>3 わからない         | 1 知しやい<br>2 知しやない<br>3 わからない    | 1 知しやい<br>2 知しやない<br>3 わからない    | 1 思う<br>2 思わない<br>3 現在利用している<br>4 利用していない<br>5 わからない |

注：複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。

この1年間に会社等にお勤めの方(アルバイト・パート等も含む)かつ、現在、3歳未満のお子さんがある方

問4 あなたはこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次の制度を利用しましたか。それぞれの制度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。また、育児休業制度の利用ありの場合は、取得した期間(現在取得中の場合は予定期間)を記入してください。

| 制度の種類                        | 利用の有無            | 育児休業取得期間(平成20年11月～平成21年10月の間)   |
|------------------------------|------------------|---|
| (1) 育児休業制度                   | 1 利用あり<br>2 利用なし | 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日～平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 <input type="text"/> 日 |
| (2) 短時間勤務制度                  | 1 利用あり<br>2 利用なし | 育児休業取得期間とは、育児休業の開始から終了の期間が平成20年11月～平成21年10月の中から場合に、実際に短時間勤務をすべて記入してください。<br>(記入例)<br>育児休業取得期間が平成20年9月5日から平成21年8月5日までの場合は、平成20年7月～平成21年8月となります。  |
| (3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間の短縮等 | 1 利用あり<br>2 利用なし |   |

注：1) 複数の仕事についている場合は、一番長い時間している仕事についてお答えください。  
 2) (3)の内容は、この質問の(3)と同様です。

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

**すべての方**

問5 あなたは、全部で何人のお子さんを養育していますか。すでにいらっしゃる場合は、そのお子さんを含めた人数を記入してください。(お子さんがおられない場合は、0人と記入してください。)

□ □ 人

問6 あなたは1日の中で、家事・育児に何時間くらい費やしていますか。平日と休日に分けてお答えください。

平日 □ 時間 □ 分 休日 □ 時間 □ 分

**配偶者と同居している方** → 終了です。

**配偶者と別居している方** → 引き続き該当する項目に記入をお願いします。

問7 同居している方は何人ですか。ご家族については、性別が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

□ □ 人 (ご本人は含まれません)

問8 あなた及びあなたの配偶者のご同居している方について、建物が別であっても、同一地域内に住んでいる場合には、同居に含めてください。

|            |      |      |      |
|------------|------|------|------|
| (1) あなたの父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (2) あなたの母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (3) 配偶者の父親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |
| (4) 配偶者の母親 | 1 同居 | 2 別居 | 3 死別 |

配偶者と別居している方は、引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

3

問9 同居しているお子さんはいますか。

1 いる 2 いない → 問10へお進みください

補問9-1 同居しているお子さんについて、年齢の高い順に記入してください。(7人以上のお子さんがいられる場合は、余白にご記入ください。)

| 性別  | 出生年月         | (同居しているお孫子の数)に代わって、同居しているお孫子の数(同居しているお孫子の数) |
|-----|--------------|---|
| 1 男 | 1 昭和 □ 年 □ 月 | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 □ 年 □ 月 | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 □ 年 □ 月 | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 □ 年 □ 月 | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 □ 年 □ 月 | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 □ 年 □ 月 | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 □ 年 □ 月 | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 □ 年 □ 月 | 2 なし  |
| 1 男 | 1 昭和 □ 年 □ 月 | 1 あり  |
| 2 女 | 2 平成 □ 年 □ 月 | 2 なし  |

小学校入学前の同居しているお子さんがいらっしゃる方のみお答えください

補問9-2 現在、利用している保育サービス等について、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                         |                  |
|-------------------------|------------------|
| 1 認可保育所(園)              | 6 幼稚園が行っている預かり保育 |
| 2 事業所内託児施設              | 7 幼稚園(預かり保育を除く)  |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)  | 8 利用していない        |
| 4 ベビーシッター、家庭訪問保育士(保育ママ) |                  |
| 5 ファミリー・サポート・センター       |                  |

補問9-3 現在、小学校入学前のお子さん、平日の日中に昼寝をされているご家族等はどなたですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|         |                                 |
|---------|---------------------------------|
| 1 あなた   | 6 配偶者の母                         |
| 2 配偶者   | 7 その他の家族・親族                     |
| 3 あなたの父 | 8 その他(友人・知人等)                   |
| 4 あなたの母 | 9 なし(保育サービス等の利用のみの場合はこちらに含まれます) |
| 5 配偶者の父 |                                 |

4

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

21世紀成年者縦断調査 調査票

**配偶者と別居している方(最後まで)**

問10 現在、お住まいの地域等では、どのような保育サービスがありますか。ご存じのものすべてに○をつけてください。

|   |  |
|---|--|
| 1 認可保育所(園)                              |  |
| 2 事業所内託児施設                              |  |
| 3 認可外保育施設(事業所内託児施設を除く)                  |  |
| 4 ベビーシッター、家庭訪問保育士(保育ママ)、ファミリー・サポート・センター |  |
| 5 幼稚園(預かり保育を含む)                         |  |
| 6 保育サービスはない                             |  |
| 7 わからない                                 |  |

注) あなたや配偶者が会社等にお勤めの場合、その会社等に設置されている託児施設です。

問11 あなたの平成20年1年間に得た所得(働いて得た所得(税込))とその他の所得の合計金額を記入してください。

平成20年1年間の所得

|      |         |
|------|---------|
| 1 あり | 金額 □ 万円 |
| 2 なし | 金額 □ 万円 |

注) 1) 1万円未満は四捨五入してください。  
2) わからない場合は家族の方と相談してください。  
3) その他の所得には、給与収入、年金収入、配当金、利息・配当金、児童手当・児童手当からの育児休業給付等の社会保険給付金などを含まず。

例) 月収20万円、ボーナス40万円(年2回)その他の所得(不動産所得、児童手当等)年間10万円の場合、  
20万円×12か月+40万円×2回+10万円=330万円 となります。

配偶者と別居している方は、引き続き次頁以降の該当する項目に記入をお願いします。

5

問12 あなたが平成21年10月の1か月間に支出した額を記入してください。  
なお、親や兄弟など他の家族と生計を同一にしているため、他のご家族の支出と区別することが困難な場合には、世帯全体(あなたや兄弟などの支出を含む)の支出を記入してください。

平成21年10月の1か月間の支出

|   |                           |
|---|---------------------------|
| (1) 支出額(2)、(3)を含む   | 金額 □ 万円 □ 千円              |
| (2) うち、お子さんの保育料(小学校入学前のお子さんについて、幼稚園、ベビーシッター等の保育サービスを利用した場合に支払った費用)                | 1 あり 金額 □ 万円 □ 千円<br>2 なし |
| (3) うち、お子さんの教育費(幼稚園、幼稚園後進学(学童)クラブ、学校教育費、進学準備の購入費、家庭教師、通信教育、学習塾、水泳教室、音楽教室等に支払った費用) | 1 あり 金額 □ 万円 □ 千円<br>2 なし |
| (4) 親や兄弟など他の家族の支出との区別   | 1 できる 2 できない              |

注) 1) 支出には、税金、社会保険料、事業上の支払い、貯蓄、借入、色紙の返納、掛付け料(銀行以外の生命保険料)は含まれません。また、収入控除の購入、児童手当の費用は含まれません。  
2) 千円未満は四捨五入してください。

6

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

## 21世紀成年者縦断調査 調査票

最後に、この調査に関して何でも結構ですので、感想など自由に記入ください。

|  |
|--|
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

たいへんお忙しい中、  
長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとめ次第  
皆様のもとにお届けします。

少子化、就業、社会保障など、皆さまにとって身近な課題に取り  
組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、  
今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

調査担当

厚生労働省大臣官邸統計情報部  
社会統計課統計調査成年者調査係  
電話：(03)5263-1111(内線7592)  
(03)5265-2413(ダイヤルイン)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール a-cuhert@mhlw.go.jp

7

出所)厚生労働省 21世紀成年者縦断調査 ウェブサイト

## 21世紀中高年者縦断調査 調査票

統計法に基づく  
一般統計調査

第5回 中高年者縦断調査  
中高年者の生活に関する継続調査票  
(平成21年11月4日調査)

厚生労働省

地区番号  単位区番号  世帯番号

性別  出生年月 昭和  年  月  日 生

(お願い) お答えは、数字をお題で記入し、あてはまる番号には○をつけてください。  
お答えになった内容については統計の作成以外の目的には使用しませんのでご安心ください。

**記入者についての質問**  
この調査票は、ご本人が記入してください。ただし、やむを得ずご本人が記入できない場合には、ご本人と記入者の関係とご本人が記入できない理由をお書きください。  
【ご本人と記入者の関係】 【ご本人と記入者の関係】

|       |          |
|-------|----------|
| 1 配偶者 | 4 その他の親族 |
| 2 親   | 5 調査員    |
| 3 子   |          |

**家族**

問1 あなたには、現在、配偶者はいますか。  
(「配偶者」は、事実上の婚として生活している、婚姻届を提出していない場合も含みます。)

1 いる  2 いない

3 同居している  4 同居していない

補問1-1 この1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、あなたは、結婚、離婚または配偶者変更しましたか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

(婚姻届の提出にこだわらず、前向きに事実上夫婦として生活するようになった場合、離婚、変更届の提出にこだわらず、事実上夫婦として生活していた場合も含みます。)

|                    |  |
|--------------------|--|
| 1 この1年間に結婚した       | 配偶者の出生年月   |
| 2 この1年間に離婚または別居した  | 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 生 |
| 3 上記1,2のようなことがなかった | 2 大正 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 生 |

配偶者が最後に卒業した学校  
(あてはまる番号1つに○)

|        |         |       |
|--------|---------|-------|
| 1 中学校  | 4 短大・高専 | 7 その他 |
| 2 高校   | 5 大学    |       |
| 3 専門学校 | 6 大学院   |       |

問2 あなたには、現在、配偶者以外に同居している方はいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 いる  2 いない

この質問の 問3へお読みください

補問2-1 配偶者以外に同居している方の状況について、1人ずつお答えください。  
(例) 配偶者以外に同居している方が、子どもと自分の場合は、記入例のようになります。)

| 記入例  | あなたとの関係 |   |   |    |     |     |    |      |    |     | 年齢 | 収入の有無 |    | 介護の必要 |    |
|------|---------|---|---|----|-----|-----|----|------|----|-----|----|-------|----|-------|----|
|      | 三       | 二 | 一 | 自分 | 配偶者 | 配偶者 | 兄弟 | その他の | その | その他 |    | あり    | なし | あり    | なし |
| 1人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 2人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 3人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 4人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 5人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 6人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 7人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 8人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 9人目  | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |
| 10人目 | ○       | 2 | 3 | 4  | 5   | 6   | 7  | 8    | 9  | 2   | 6  | 歳     | 1  | 2     |    |

介護の必要とは、  
・食事をする  
・入浴をする  
・衣服を著たり脱いだりする  
・手や顔を洗う  
・寝たままの状態から起き上がる  
・杖を使う  
・階段の上り下り  
・買い物したものの持ち運び  
等について介護を必要としているかどうかをいいます。

問3 あなたには、現在、同居していない自分の子、親、配偶者の親または孫がいますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 いる  2 いない

この質問の 補問3-1へお読みください  
この質問の 問4へお読みください

出所)厚生労働省 21世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト



21 世紀中高年者縦断調査 調査票

補間3-1 同居していない自分の子、孫、配偶者の親または孫の状況について、1人ずつお答えください。（補間2-1の記入例を参考に、記入してください。）

| あなたとの関係 | 年齢 |      |      |       |       | 介護の必要 |     |
|---------|----|------|------|-------|-------|-------|-----|
|         | 子  | 自分の父 | 自分の母 | 配偶者の父 | 配偶者の母 | 孫     | 孫   |
| 1人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 2人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 3人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 4人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 5人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 6人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 7人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 8人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 9人目     | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |
| 10人目    | 1  | 2    | 3    | 4     | 5     | 6     | 1 2 |

問4 あなたは現在、同居している子や同居していない親族に対して、介護や育児をしていますか、それぞれについて、あてはまる番号1つに○をつけてください。  
また、介護や育児をしている場合は、相手の性別の番号すべてに○をつけ、さらに、介護や育児の合計時間（この1か月間（平成21年10月1日）の平均した1週間当たりの時間）を記入してください。（育児とは、6歳未満の子どもの世話をいいます。）

| 介護・育児の有無 | あなたとの関係 | あてはまる番号すべてに○   | 介護・育児の時間 |
|----------|---------|--|----------|
| 介護       | 1 している  | 1 配偶者 2 配偶者の父 3 配偶者の母 4 孫 5 孫の父 6 孫の母 7 孫 8 兄弟姉妹 9 その他の親族 10 その他 | 時間       |
|          | 2 していない |  |          |
| 育児       | 1 している  | 1 配偶者 2 配偶者の父 3 配偶者の母 4 孫 5 孫の父 6 孫の母 7 孫 8 兄弟姉妹 9 その他の親族 10 その他 | 時間       |
|          | 2 していない |  |          |

問5 あなたの世帯では、現在、同居していない親族へ経済的な支援をしていますか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。また、支援をしている場合は、支援額を記入してください。  
④ 毎月の支援の他に、不定期で支援している場合は、1、2両方に○をつけ、それぞれの支援額を記入してください。

| 1 毎月おおよそ毎月半額している | 2 ボーナス時など時々支援している | 3 支援していない |
|------------------|-------------------|-----------|
| 万円               | 万円                |           |

健康

問6 あなたの現在の健康状態はいかがですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|        |              |        |
|--------|--------------|--------|
| 1 大変良い | 3 どちらかといえば良い | 5 悪い   |
| 2 良い   | 4 どちらかといえば悪い | 6 大変悪い |

問7 あなたは現在、以下の病気について医師から病名であると診断されていますか。診断されている場合はそれぞれの治療の状況などについてお答えください。

| 医師の診断の有無             | 医師の診断が確定している場合は記入してください | 治療の有無 | 治療期間が長い病状 | この1年間の治療の有無 |         |
|----------------------|-------------------------|-------|-----------|-------------|---------|
|                      |                         |       |           | 入院した        | 入院していない |
| 糖尿病                  | 1 2                     | 1 2   | 1 2 3     | 1 2         |         |
| 心臓病 (狭心症、心筋梗塞)       | 1 2                     | 1 2   | 1 2 3     | 1 2         |         |
| 脳卒中 (脳梗塞、脳出血、くも膜下出血) | 1 2                     | 1 2   | 1 2 3     | 1 2         |         |
| 高血圧                  | 1 2                     | 1 2   | 1 2 3     | 1 2         |         |
| 高脂血症                 | 1 2                     | 1 2   | 1 2 3     | 1 2         |         |
| 悪性新生物(がん)            | 1 2                     | 1 2   | 1 2 3     | 1 2         |         |

問8 問7以外の病気やけがの治療のため、この1年間(平成20年11月～平成21年10月)に入院したことはありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21 世紀中高年者縦断調査 調査票

問9 次のそれぞれの言葉について、過去1か月の間はどうであったか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

|                                 | いつも | たいてい | ときどき | 少しだけ | ほとんどない |
|---------------------------------|-----|------|------|------|--------|
| 神経過敏に感じましたか                     | 1   | 2    | 3    | 4    | 5      |
| 絶望的だと感じましたか                     | 1   | 2    | 3    | 4    | 5      |
| さむさむ、着ちかなく感じましたか                | 1   | 2    | 3    | 4    | 5      |
| 気分が沈み込んで、何が起こっても気が晴れないように感じましたか | 1   | 2    | 3    | 4    | 5      |
| 何をやるのも苦手に感じましたか                 | 1   | 2    | 3    | 4    | 5      |
| 自分は価値のない人間だと感じましたか              | 1   | 2    | 3    | 4    | 5      |

問10 あなたは現在、補間10-1にあてはまるような日常生活活動(歩、用難)を感じることはありませんか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|      |      |
|------|------|
| 1 ある | 2 ない |
|------|------|

補間10-1 あなたが困難を感じる活動はありますか。困難を感じる活動ごとに、あてはまる番号1つに○をつけてください。

|                | 向うの困難はあるが、自力ではできないので介助が必要 | 自力ではできる |
|----------------|---------------------------|---------|
| 歩く             | 1                         | 2       |
| ベッドや床から起き上がる   | 1                         | 2       |
| いすに準かに立ち上るたりする | 1                         | 2       |
| 衣服を着たり脱いだりする   | 1                         | 2       |
| 手を洗ったり顔を洗う     | 1                         | 2       |
| 食事をやる          | 1                         | 2       |
| 排せつ            | 1                         | 2       |
| 入浴をする          | 1                         | 2       |
| 階段の上り下り        | 1                         | 2       |
| 重い物したものの持ち運び   | 1                         | 2       |

補間10-2 補間10-1で困難を感じるに回答した活動について、困難となった理由にあてはまる番号すべてに○をつけてください。

|        |                 |           |
|--------|-----------------|-----------|
| 1 健康状態 | 4 悪性新生物(がん)     | 7 その他の外傷  |
| 2 心臓病  | 5 関節疾患(関節リウマチ等) | 8 視覚、聴覚障害 |
| 3 脳卒中  | 6 骨質、転倒         | 9 その他     |

問11 あなたは、この1か月間(平成21年10月)に、病気やけがの治療または健康の維持(健診(健康診断や検診検査)、予防接種・スポーツなどに参加)のための費用をかけたか、あてはまる番号1つに○をつけてください。  
また、費用をかけている場合には、この1か月間(平成21年10月)の費用を記入してください。

| 費用の有無 | 平成21年10月の費用 |
|-------|-------------|
| 1 あり  | 万円 千円       |
| 2 なし  |             |
| 1 あり  | 万円 千円       |
| 2 なし  |             |

問12 あなたは毎日お酒を飲む頻度はどれくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

| 補間12-1       | 1 1合未満 | 3 3～5合未満 |
|--------------|--------|----------|
| 1 毎日         |        |          |
| 2 週5～6日      |        |          |
| 3 週3～4日      |        |          |
| 4 週1～2日      |        |          |
| 5 月に1～3日     |        |          |
| 6 ほとんど飲まない   |        |          |
| 7 飲まない(飲めない) |        |          |

問13 あなたは現在、たばこを吸っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|         |          |
|---------|----------|
| 1 吸っている | 2 吸っていない |
|---------|----------|

補間13-1 1日の平均的な喫煙本数はどれくらいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|          |          |
|----------|----------|
| 1 10本以下  | 3 21～30本 |
| 2 11～20本 | 4 31本以上  |

問14 あなたは毎日運動をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけ、運動している場合には、それぞれ別の運動の頻度について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

|                           | 月に1日程度 | 平均的な実行頻度 |        |        |      |
|---------------------------|--------|----------|--------|--------|------|
|                           |        | 週に1日程度   | 週に2～3日 | 週に4～5日 | ほぼ毎日 |
| 息がはずまない軽い運動(ストレッチ、軽い体操など) | 1 あり   | 2 なし     | 3      | 4      | 5    |
| 多少息がはずむ運動(ウォーキング、ジョギングなど) | 1 あり   | 2 なし     | 3      | 4      | 5    |
| 激しく息がはずむ運動(エアロビクス・水泳など)   | 1 あり   | 2 なし     | 3      | 4      | 5    |

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21 世紀中高年者縦断調査 調査票

問15 あなたのこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)の健康(健康診断や健康診査)の受診状況について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 受診した  
2 受診していない → 問16へお進みください

補問15-1 健康の結果はどうでしたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 異常なし → 問16へお進みください  
2 治療が必要  
3 指導を受けることが必要  
4 再検査・精密検査が必要

補問15-2 その後どのように対応しましたか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 医療機関で治療を受けた(受けている) 4 治療、指導、検査を受けずに様子を見ている  
2 医療機関等で指導を受けた 5 何もしていない(何も知りません)  
3 医療機関で検査を受けた(受けている)

問16 あなたが日頃健康維持のために心がけていることはありませんか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

1 お酒を飲み過ぎない 8 偏食を避ける  
2 たばこを吸い過ぎない 9 食後の掃除をする  
3 適度な運動をする 10 適度な休養をとる  
4 年に1回以上人間ドックを受診する 11 ストレスをためない  
5 食事に注意する 12 その他  
6 パラソルを多様な用途で使う 13 特になし  
7 顔料、カプセル、錠剤、ドロッパーなどで薬を摂取する

**就業**

問17 あなたがどのような収入になる仕事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 仕事をしていない  
2 仕事をしていない → 9頁の問27へお進みください

問18 どのようなかたちで仕事をしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 自営業主 4 正務の職員・従業員 7 契約社員・嘱託  
2 家族従業者 5 パート・アルバイト 8 家庭での内職など  
3 会社・団体等の役員 6 労働者派遣事業所の派遣社員 9 その他

問19 その仕事の内容について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 専門的・技術的な仕事 5 サービスの仕事 9 生産工程・労働作業の仕事  
2 管理的な仕事 6 保安の仕事 10 その他の仕事  
3 事務の仕事 7 販売営業の仕事  
4 販売の仕事 8 運輸・通信の仕事

問20 あなたのふだんの就業状況をお知らせします。この1か月間(平成21年10月)の平均した1週間当たりの就業日数、平均的な就業時間(実労働時間)および1日の片道の平均通勤時間を教えてください。

・1週間の就業日数  日 ・平均的な1週間の就業時間  時間  
\* 1日8時間、週5日働いた場合は、就業日数 5日、就業時間 40時間となります  
・1日の片道の平均通勤時間  時間  分

問21 勤め先の企業・団体等の組織全体(自営業の方の場合は事業全体)の従業員数について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 1～4人 4 100～299人 7 1,000～999人  
2 5～99人 5 300～499人 8 5,000人以上  
3 10～99人 6 500～999人 9 非公算

問22 その勤め先(自営業の方はその事業)にいつから就いていますか。(この1年間(平成20年11月～平成21年10月)にその仕事に就いた方のみお答えください。)

1 平成20年  月  
2 平成21年  月

問23～問27は、それぞれ該当する方のみ お答えください

問23～問25は、問18で「会社・団体等の役員」「正務の職員・従業員」「パート・アルバイト」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員・嘱託」と回答した方のみお答えください。

問26 勤め先では、あなたに適用される規定がありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。また、定年がある場合には、具体的な定年年齢も記入してください。

1 定年がある  歳  
2 定年はない  
3 わからない

問27 あなたがその仕事について感じていることについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号1つに○をつけてください。

|          | 満足 | やや満足 | 普通 | やや不満 | 不満 |
|----------|----|------|----|------|----|
| 能力の活用・発揮 | 1  | 2    | 3  | 4    | 5  |
| 職場の人間関係  | 1  | 2    | 3  | 4    | 5  |
| 労働条件     | 1  | 2    | 3  | 4    | 5  |

問28 あなたの勤め先には以下の制度などがありますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|        | 制度がある | 制度はない | 知らない |
|--------|-------|-------|------|
| 育児休業制度 | 1     | 2     | 3    |
| 育児用休日  | 1     | 2     | 3    |
| 勤務延長制度 | 1     | 2     | 3    |

10頁の問28へお進みください

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21 世紀中高年者縦断調査 調査票

問26は、問18で「自営業主」「家族従業者」と回答した方のみお答えください。

問26 あなたが現在従事している事業の健康はいいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 いる  
2 育成中  
3 これから育成する  
4 いない → 補問26-1

補問26-1 今後、事業はどうされますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 展開  
2 経営譲渡  
3 まだ決めていない → 次頁の問28へお進みください

問27は、問17で「仕事をしていない」と回答した方のみお答えください。

問27 あなたは現在、何か収入になる仕事をしたいと思っていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 仕事をしたい  
2 仕事をしたくない → 次頁の問28へお進みください

補問27-1 どのようなかたちで仕事をしたいですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 自営業主 4 雇われて働く(パート・アルバイト) 7 有償型の社会参加活動  
2 家族の手伝い 5 雇われて働く(パート・アルバイト) 8 その他  
3 家庭での内職など 6 近所の人や会社に頼まれ、無償で仕事

補問27-2 その仕事を探したり、開業の準備はしていますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 仕事を探している  
2 開業の準備をしています  
3 何もしていない → 次頁の問28へお進みください

補問27-3 「仕事を探したり、開業の準備をしていない」のはどうしてですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 探したが見つからなかった 6 家事や育児のため  
2 希望する仕事がありそうにない 7 家族の介護・看護のため  
3 知識・能力に自信がない 8 急いで仕事に就く必要がない  
4 病気・けがのため 9 その他  
5 高齢のため

問28～問38は、すべての方がお答えください

問28 あなたは、この1年間(平成20年11月～平成21年10月)に収入を得る仕事をやめた経験がありますか。(仕事をやめた後、現在別の仕事に就いている場合も含みます。)あてはまる番号1つに○をつけてください。また、やめた理由がある場合は、やめた理由をお答えください。なお、やめた仕事が複数ある場合、2つ以内についてそれぞれにご記入ください。

1 やめた経験がある → やめた理由(あてはまる番号すべてに○)  
2 やめた経験がない  
1 定年のため  
2 契約期間が満了したから  
3 希望退職に応じたから  
4 倒産したから  
5 解雇されたから  
6 新しい仕事が見つかったから  
7 健康が原因だったから  
8 家族の介護・育児のため  
9 子・孫の育児のため  
10 人間関係がうまくいかなかったから  
11 労働条件が適切でなかったから(賃金や勤務時間等)  
12 年を過ぎたから  
13 その他

補問28-1 この1年間(平成20年11月～平成21年10月)にやめた仕事について、その仕事に就いていた期間、仕事のかたちについてお答えください。

| 仕事にかたち   | 仕事のかたち(あてはまる番号1つに○) |       |           |           |           |               |         |          |     |
|--|---------------------|-------|-----------|-----------|-----------|---------------|---------|----------|-----|
|  | 自営業主                | 家族従業者 | 会社・団体等の役員 | 正務の職員・従業員 | パート・アルバイト | 労働者派遣事業所の派遣社員 | 契約社員・嘱託 | 家庭での内職など | その他 |
| この1年間にやめた仕事について、<br>1回目：仕事をやめた年月<br>2回目：仕事をやめた年月を記入してください。   | 1                   | 2     | 3         | 4         | 5         | 6             | 7       | 8        | 9   |
| 1 昭和 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 から<br>2 平成 <input type="text"/> 年 <input type="text"/> 月 まで<br>平成20～21年 <input type="text"/> 月 まで |                     |       |           |           |           |               |         |          |     |

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト



21 世紀中高年者縦断調査 調査票

この1年間(平成20年11月～平成21年10月)にやめた仕事が増える場合は、2つめ以降について以下にご記入ください。

| 仕事に就いていた期間<br>この1年間にやめた、2つめ以降の仕事について、上記・仕事をやめた年月を記入してください。 | 仕事をやめた理由<br>(あてはまる番号すべてに○) |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 仕事のかたち<br>(あてはまる番号1つに○) |   |   |   |   |   |   |   |   |
|--|----------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---|
|  | 1                          | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 1                       | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 1 昭和<br>2 平成<br>平成<br>平成                                   |                            |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                       | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |
| 1 昭和<br>2 平成<br>平成   |                            |   |   |   |   |   |   |   |   |    | 1                       | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 |

**資格・能力開発等**

問29 あなたは、この1年間(平成20年11月～平成21年10月)で、仕事のために免許・資格を取得しましたが、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 した 2 しなかった → 質問30へお進みください

補問29-1 この1年間(平成20年11月～平成21年10月)で、仕事のために取得した免許・資格について、それぞれ番号1つを記入してください。

|   |   |
|---|---|
| 1 | 4 |
| 2 | 5 |
| 3 | 6 |

問30 あなたは、この1年間(平成20年11月～平成21年10月)で、仕事のために能力開発・自己啓蒙をしましたか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 した 2 しなかった → 質問31へお進みください

補問30-1 それほどどのような方法でしたが、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                          |             |
|--------------------------|-------------|
| 1 勤め先が提供する研修に参加した        | 5 通信教育を利用した |
| 2 公共機関(学校を除く)に通った        | 6 関係書籍を購読した |
| 3 大学や各種学校等の学校に通った        | 7 その他       |
| 4 団体・会社等民間の機関(学校を除く)に通った |             |

**社会活動等**

問31 あなたはふだん以下の活動をしていますか、あてはまる番号1つに○をつけ、活動している場合は、さらにそれぞれの活動の満足度としてあてはまる番号1つに○をつけてください。

| 活動の有無 | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし |
|-------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|
| 大満足   | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    | 1    |
| 満足    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    | 2    |
| 普通    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    | 3    |
| 不満足   | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    | 4    |
| 大変不満  | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    | 5    |

問32 あなたはこの1年間(平成20年11月～平成21年10月)に、次の1～6の活動をしましたか、活動した場合には、その活動の状況について回答ください。なお、1つの活動のうち複数のことを行った場合は、最も力をいれて行ったことについて記入してください。

例：①のうち、週末と行けましたが、平日も行けたことが選挙の場合は、①の活動の状況を記入します。

| 活動の有無                       | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし | 1 あり | 2 なし |   |   |
|-----------------------------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|------|---|---|
| ①趣味・娯楽<br>(棋類・音楽・旅行など)      | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2 | 3 |
| ②スポーツ・健康<br>(ウォーキング・乗車など)   | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2 | 3 |
| ③地域行事<br>(町内会の祭りなど)         | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2 | 3 |
| ④子育て支援・読書・文化<br>(子供の会・役員など) | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2 | 3 |
| ⑤高齢者支援<br>(家事支援・移送など)       | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2 | 3 |
| ⑥その他の社会参加活動                 | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2    | 3    | 4    | 5    | 1    | 2 | 3 |

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21 世紀中高年者縦断調査 調査票

**住居・家計**

問33 今のお住まいの形態について、あてはまる番号1つに○をつけ、持ち家にお住まいの方は、住宅ローンの有無をお答えください。

また、この1年間(平成20年11月～平成21年10月)の住居の変化について、あてはまる番号1つに○をつけてください。

| お住まいの形態 | 住宅ローンの有無 | この1年間の住居の変化              |
|---------|----------|--------------------------|
| 1 持ち家   | 1 残っている  | 1 変わっていない → 質問34へお進みください |
| 2 賃貸住宅  | 2 残っていない | 2 転居・増改築した               |
| 3 社宅等   |          |                          |
| 4 その他   |          |                          |

補問33-1 今のお住まいの広さはどれくらいですか。

おおよそ  m<sup>2</sup> (\* 廊下・トイレ・車庫など面積はすべて含む) 【重さ換分 = 約3、3倍】

補問33-2 今のお住まいの広さについて、どう感じていますか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

|        |            |               |
|--------|------------|---------------|
| 1 大変狭い | 3 必要な広さはある | 5 あまり考えたことがない |
| 2 やや狭い | 4 十分に広さがある |               |

問34 あなたは、公的年金を受給していますか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

|           |  |
|-----------|--|
| 1 受給している  | → 平成21年10月の受給額 <input type="text"/> 万円 |
| 2 受給していない | → 10月に受給した額(2か月分)をそのまま記入               |

問35 あなたは、公的年金以外に、この1か月間(平成21年10月)で収入はありましたか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

|        |                |
|--------|----------------|
| 1 収入あり | → 質問36へお進みください |
| 2 収入なし | → 質問36へお進みください |

補問35-1 何によって得られた収入ですか、あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                 |                           |       |
|-----------------|---------------------------|-------|
| 1 働いて得た所得       | 4 私的年金                    | 7 その他 |
| 2 雇用保険          | 5 子供等からの仕送り               |       |
| 3 生活保護等の社会保険給付金 | 6 買収収入(資産の売却による収入は含まれません) |       |

補問35-2 あなたの、公的年金以外のこの1か月の収入額をお答えください。

万円 (\* ポーナスなどは含まず、税・社会保険料などが控除される前の額を記入)

問36 あなたの世帯のこの1か月間(平成21年10月)の家計支出額をお答えください。

万円

問37 あなたの世帯では、現在、借入金がありますが、あてはまる番号1つに○をつけ、借入金の有無は、金額を右詰めでお答えください。

1 あり  万円 2 ない

問38 あなたの世帯では、現在、預貯金(株・債券を含む)はありますか、あてはまる番号1つに○をつけ、預貯金の有無は、金額を右詰めでお答えください。

1 あり  万円 2 ない

これから先の回答は、あなたの配偶者の方の状況により異なります。

配偶者がいない方 → ここで回答終了です

配偶者がいる方

配偶者も、この世帯の回答者

配偶者と同意している → 以下の問42へお進みください

配偶者と同意していない → ここで回答終了です

配偶者は、この世帯の回答者でない → 以下の問39へお進みください

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

21 世紀中高年者縦断調査 調査票

**配偶者**

問39～問41は、この調査の対象者ではない配偶者がいる方のみお答えください。

問39 配偶者の現在の健康状態はどのようですか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

|        |              |        |
|--------|--------------|--------|
| 1 大変良い | 3 どちらかといえば良い | 5 悪い   |
| 2 良い   | 4 どちらかといえば悪い | 6 大変悪い |

問40 配偶者は、公的年金を受給していますか。あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 受給している → 平成21年10月の受給額   万円

2 受給していない (10月に受給しなかった場合はその年未記入)

問41 配偶者には、公的年金以外に、この1か月間(平成21年10月)で収入があったかどうか、あてはまる番号1つに○をつけてください。

1 収入あり → 問42へお答えください

2 収入なし

補問41-1 例によって得られた収入ですか。あてはまる番号すべてに○をつけてください。

|                 |                          |       |
|-----------------|--------------------------|-------|
| 1 働いて得た所得       | 4 私的年金                   | 7 その他 |
| 2 雇用保険          | 5 児童手当の仕送り               |       |
| 3 生活保護等の社会保障給付金 | 6 遺言収入(遺産の差押による収入は含めません) |       |

補問41-2 在籍者の、公的年金以外に、この1か月の収入額をお答えください。

万円

(※ ボーナスなどは、所得、社会保険料などが控除される前の額を記入)

問42は、同居している配偶者の方全員がお答えください。

問42 あなたが配偶者がある人と一緒に過ごすときは、何をして過ごしていますか。次のことについてあてはまるものを1つ以上ある場合

|         | 会話 | 趣味・娯楽 | 買い物 | 運動など | ボランティア | 仕事 | 食事 | テレビを見る | その他 |
|---------|----|-------|-----|------|--------|----|----|--------|-----|
| あてはまる   | 1  | 1     | 1   | 1    | 1      | 1  | 1  | 1      | 1   |
| あてはまらない | 2  | 2     | 2   | 2    | 2      | 2  | 2  | 2      | 2   |

補問42-1 あなたが配偶者とふだん一緒に過ごす時間は、1週間の平均した1日当たりどれくらいですか。

時間

たいへんお忙しい中、  
長時間にわたりご協力いただきまして、  
ありがとうございました。

この調査の結果は、まとまり次第  
皆さまのもとにお届けします。

健康、就業、社会活動など、みなさまにとって身近な課題に取り組んでいくための重要な基礎資料とさせていただきますので、今後ともご協力いただきますようお願い申し上げます。

**調査担当**

厚生労働省 大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 中高年者調査係  
電話: (03)5253-1111 (内線7594)  
(03)3595-2413 (ダイヤルイン)  
(調査名【中高年者縦断調査】をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
Eメール: s-cohorc@mhlw.go.jp

15

16

出所)厚生労働省 21 世紀中高年者縦断調査 ウェブサイト

## 2) 督促ハガキ・督促状

### 出生児縦断調査の第1回目督促ハガキ

#### 第10回 21世紀出生児縦断調査へのご協力のお願い

立春の候、皆様、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

21世紀出生児縦断調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。今回は第10回調査の調査票を1月の上旬ごろにお送りしまして調査へのご協力をお願いしました。

まだお手元に調査票がございましたら、恐れ入りますが、ご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、何年ものデータを蓄積していくことで、子育て支援などを推進するための重要な基礎資料となります。今回も何とぞご協力をお願いします。

また、調査票を破損、紛失されてお手元がない、調査票が届いていない、ということがございましたら、下記の連絡先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただいたご家庭や、調査対象のお子さんがいらっしゃるご家庭にこの葉書が届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年2月10日



#### 【連絡先】

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室 出生児調査係 A  
代表電話 03(5253)1111(内線7474)  
直通電話 03(3595)2413  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
F A X 03(3595)1639  
Eメール c-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### 成年者縦断調査 第1回目督促ハガキ

#### 第10回 21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)へのご協力のお願い

第10回 21世紀成年者縦断調査(国民の生活に関する継続調査)へのご協力をお願いしておりますが、調査票が本日までのところ届いておりません。

もし、お忘れのようでしたら、調査票にご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、毎年同じ方とその配偶者の方に、継続的に調査にご協力いただいて、就職、結婚、出産、転職などのライフスタイルの変化をとらえ、厚生労働省の施策に活かしていくものです。今回も何とぞご協力をお願いいたします。



また、調査票を破損、紛失されてお手元がない、調査票が届いていない、ということがございましたら、下記の連絡先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただいている方にこのはがきが届いておりましたら、ご容赦いただきますようお願いいたします。

平成23年11月

#### 【連絡先】

 厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 成年者調査係  
電話 : 03-5253-1111 (内線7592)  
03-3595-2322 (ダイヤルイン)  
調査名【成年者調査】をお伝えください  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail : a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



## 中高年者縦断調査 第1回目督促ハガキ

### 第7回中高年者縦断調査 (中高年者の生活に関する継続調査)へのご協力をお願い

第7回中高年者縦断調査（中高年者の生活に関する継続調査）へのご協力をお願いしておりますが、調査票が本日までのところ届いておりません。

もし、お忘れのようでしたら、調査票にご記入の上、お早めにポストに投函していただきますようお願いいたします。

この調査は、毎年同じ方に、継続的に調査にご協力いただき、健康、就業、社会参加活動などのライフスタイルの変化をとらえ、厚生労働省の施策に活かしていくものです。今回も何とぞご協力をお願いいたします。

調査票を破損、紛失されてお手元にな  
い、調査票が届いていない、というよ  
うなことがございましたら、下記の連絡  
先までお知らせください。

なお、調査票をすでにご投函いただ  
いている方にこの葉書が届いておりま  
したら、ご容赦いただきますようお願い  
いたします。

平成23年11月

#### 【連絡先】

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 中高年者調査係  
電話：03-5253-1111(内線7594)  
03-3595-2323(ダイヤルイン)  
(調査名【中高年者調査】をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail：s-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 出生児縦断調査 第2回目督促状

### 第10回 21世紀出生児縦断調査への 協力をお願い

早春の候、皆様、お元気にお過ごしのこととお慶び申し上げます。

毎年の調査にご協力いただき、ありがとうございます。第10回の調査は今年  
の1月上旬をお願いしておりますが、今回も是非ご協力をいただきたく、まだお  
手に調査票がございましたら、ご記入の上、できるだけ**3月22日(火)**までにポ  
ストにご投函いただきますよう、よろしく申し上げます。

この調査は、何年ものデータを蓄積していくことで、子育て支援などを推進するた  
めの重要な基礎資料となります。

お客様の氏名や住所、お答えいただいた調査内容等については固く秘密を守り、  
調査結果は統計資料を作成する以外のことには一切使用しませんので、今回も何とぞ  
調査にご協力いただきますよう、あらためてお願いします。

なお調査票につきましては、紛失されたということもありかと思っておりますので、  
同封させていただきました。すでにご回答いただいたご家庭や、調査対象のお子さん  
がいらっしゃらないご家庭にこの文書が届いていましたら、ご容赦いただきますよ  
う申し上げます。

平成23年3月11日

厚生労働省大臣官房統計情報部  
社会統計課縦断調査室 出生児調査係 A  
代表電話 03(5253)1111(内線7474)  
直通電話 03(3595)2413  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
FAX 03(3595)1639  
Eメール e-cohort@mhlw.go.jp



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 成年者縦断調査 第2回目督促状

### 第10回 21世紀成年者縦断調査 国民の生活に関する継続調査 ご協力のお願い

昨年11月には、第9回21世紀成年者縦断調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

今年も、10月下旬頃に、第10回調査関係書類を送付させていただきます、引き続き調査へのご協力をお願いしております。

今般、調査票を破損、紛失されてお手元がない、調査票が届いていない、ということがあろうかと、再度、調査関係書類を送付させていただきますので、あらかじめ調査へのご協力をお願いいたします。

つきましては、裏面にある本調査の趣旨をご理解いただき、調査票にご記入の上、1月4日(水)までポストにご投函いただきますようお願いいたします。

なお、調査票をすでに投函いただいている方や、調査対象の方が転居などによりいらっしゃらないご家庭に、この調査のお願いが届いておりましたら、ご容赦いただけますようお願いいたします。



平成24年1月4日(水)までに投函してください。



この調査についての連絡・問い合わせ先

厚生労働省大臣官務統計情報部社会統計課縦断調査室  
電話 (03) 5253-1111 (内線 7592)  
電話 (03) 3595-2322 (ダイヤルイン)  
(調査名「成年者縦断調査」をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
FAX (03) 3595-1639  
Eメール a-cohort@mhlw.go.jp

### 21世紀成年者縦断調査 国民の生活に関する継続調査とは

- 調査の対象 昭和42年11月から昭和57年10月の間にお生まれになった方のうち、第1回調査からご協力をお願いしている方及びその配偶者の方。
- 調査の内容 家族構成、就業の状況、健康の状況、家計状況、仕事と子育ての両立のための制度の利用状況など。
- 調査方法 厚生労働省から調査対象の方のお宅へ調査票を郵送し、調査対象の方に調査票に記入していただき、厚生労働省まで郵送していただきます。  
平成14年に初回調査を行い、毎年同じ方及びその配偶者の方に継続的に調査を実施します。今回は第10回目です。

#### 調査へのご協力をお願いいたします

- 厚生労働省が少子化をはじめとした様々な問題に取り組むことを目的として、主に、少子化の原因、仕事と子育ての両立に必要なもの、また子育て支援施策の効果などを分析するために必要な資料を得るために、この調査は実施されています。
- 「結婚」「出生」や「就業」などについて、毎年、状況をお伺いすることにより、みなさま一人ずつの様々な変化をとらえ、その変化に影響を与えたものは何なのかを把握すること、それによって、効果的な施策を講じるための資料を得ることが可能となります。
- 本調査の趣旨をご理解いただき、調査票にはありのままをご記入していただきますようお願いいたします。

#### 統計以外の目的には絶対使用しません

- ご回答いただいた調査票は、郵送で厚生労働省へ送っていただき、そこで開封されます。
- 調査票に書かれた事例は厳しく秘密が守られ、また、統計をつくるためにだけに用いられるので、その他の目的に用いることはありません。
- 調査内容は厚生労働省で集計し公表しますので、一人一人のプライバシー情報が他に漏れることは絶対にありません。

#### 前回調査においてご夫婦で ご協力いただいた方

前調査の方にもご協力いただいております、ありがとうございます。今年も引き続きご協力をお願いいたします。配偶者の方でも別居調査票が届いていない場合は、同封の「配偶者の方へご協力のお願い」と書かれた封筒を配偶者の方にお渡しいただけますようお願いいたします。

#### 現在、ご結婚されていて、配偶者の方が 前回調査にご協力いただけていない方

現在、ご結婚されている方は、配偶者の方にもこの調査にご協力いただきたいと存じますので、同封の「配偶者の方へご協力のお願い」と書かれた封筒を配偶者の方にお渡しいただけますようお願いいたします。

#### 配偶者がいらっしゃらない方

昨年引き続き今年も調査へのご協力をお願いいたします。配偶者がいらっしゃらない方におかれても、ご結婚されている場合を想定し、すべての方へ「配偶者の方へご協力のお願い」を同封させていただきます。ご回答いただけますようお願いいたします。

#### お引越しをされたら

これからも調査のご協力をいただくために、今後、お引越しをされましたら、同封にお届けした住所変更申請用紙が有効なまま、ご自宅のご住所を必ずご連絡ください。お引越しの届出が完了した場合は、電子メールにてお引越しの届出先を教えてください。下記アドレス宛にお送り下さい。電子メールの宛先 a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### 3) 調査票の記入の仕方

#### 成年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

**第10回 21世紀成年者縦断調査**  
- 国民の生活に関する継続調査 -  
**調査票の記入の仕方**

調査票に記入されたことからは、厳しく秘密が守られ、統計以外の目的に用いることは絶対にありませんので、ありのままを記入してください。

この調査の調査票は、**女性票**、**男性票**、**配偶者票(女性用)**、**配偶者票(男性用)**の4種類にわかれており、それぞれの方に記入していただきます。

**女性票** (黄緑色) 又は **男性票** (青色)  
・第1回調査からご協力をお願いしている昭和42年11月～昭和57年10月生まれの方

**配偶者票(女性用)** (薄緑色) 又は **配偶者票(男性用)** (薄青色)  
・女性票又は男性票の対象者の配偶者で、第1回調査からご協力をお願いしている昭和42年10月以前、又は昭和57年11月以降生まれの方  
・女性票又は男性票の対象者の配偶者で、第2回調査からご協力をお願いしている方(年齢は問いません)  
・女性票又は男性票の対象者と同居している配偶者で、今回からご協力をお願いする方(年齢は問いません)

調査票の「出生年月」欄にご本人の出生年月が記載されていることをご確認ください。  
記載されていない場合は、出生年月をご記入願います。

- 記入する文字は、黒か青のペンまたはボールペンではっきりと記入してください。
- 回答欄にあらかじめ番号が印刷してあるものは、該当する番号を○で囲んでください。  
【例】 ① ついでいる  
          2 ついでない
- 数字は右詰めに算用数字(1, 2, …)を用いて決められた数字で記入してください。また、記入する数字がない場合は「0」を記入し、「-」「/」などは記入しないでください。  
【例】 5月と記入する場合 → 0 5 月  
記入する数字がない場合 → 通常労賃(往き) 0 時間 4 5 分
- 記入を訂正する場合は、全体を二本線で拭消し、できるだけその行の上部余白に正しく記入してください。  
【例】 正 0 2 2 3 円      額 2  
          金額 0 7 2 3 万円      金額 0 7 2 3 万円

厚生労働省

|  |   |
|--|---|
| 女性票【問1】<br>男性票【問1】<br>配偶者票(女性用)【問1】<br>配偶者票(男性用)【問1】         | <b>【健康に関すること】</b><br>● 癌(腫い)状の場合)などによる一時的な通院、経緯診断、健康診断、歯科検診は、「1 慢性疾患などのための定期的に通院診療に通院した」に含めないでください。   |
| 女性票【問2】<br>男性票【問2】<br>配偶者票(女性用)【問2】<br>配偶者票(男性用)【問2】         | <b>【仕事の有無】</b><br>● この設定で「1 仕事」とは、所得(賃金・給料・営業利益など)を得る仕事(パート、臨時)にいた仕事、アルバイト、パートタイムの仕事もあつた。自家営(個人経営)の農業、工場、店の仕事などに従事した場合は、無職であっても、「1 仕事」として記入してください。<br>● 「1 仕事」として記入しない場合は、アルバイト、内職、パートなども含めない場合があります。<br>● 就労先が決まっている場合や事業の準備が整っている場合でも、現在、アルバイト、内職、パートなどをしていない場合は、「3 仕事」として記入してください。<br>● 病気、事故などで休んだ仕事名を記入している場合は、「1 仕事」として記入してください。<br>● 現在、複数の仕事についている、休業中の仕事と休業していない仕事がある場合には、「2 仕事」として記入してください(休業中「育児休業、介護休業」である)に記入してください。 |
| 女性票【問3-1】<br>男性票【問3-1】<br>配偶者票(女性用)【問3-1】<br>配偶者票(男性用)【問3-1】 | <b>【仕事の形態】</b><br>● 「5 アルバイト」が「6 パート」か「7 パート」か不明な場合は、募集広告や募集要項または契約の際に書かれた呼称によって記入してください。<br>● デパートの派遣社員、派遣職員などの場合は、派遣元における呼称にお答えください。<br>● 企業の職業紹介機関などの紹介による請負員、出向は「7 労働者派遣事業所の派遣社員」として記入してください。<br>● 雇用保険(失業保険)に加入しているかどうか不明の場合は、給与明細書、雇用保険被保険者番号などを参考にしてください。  |
| 女性票【問3-2-1-4】<br>男性票【問3-2-1-4】                               | <b>【仕事の種類】</b><br>● 従事者の数は勤務先だけでなく、本社・支社・工場なども含めた従業員総数(パートなども含む)をお答えください。<br>● 「労働者派遣事業所の派遣社員」の場合は、派遣元の従業員数についてお答えください。   |
|  | <b>【職業】</b><br>● 4ページの「職業分類(仕事の内容別)」一覧表を参考にしてください。<br><b>【勤め始めた時期】</b><br>● 途中で勤務地や仕事の種類が変わっても、その勤め始めた時期、またはその事業を始めた時期をお答えください。<br>● 「労働者派遣事業所の派遣社員」の場合は、派遣元の会社に入った時期をお答えください。  |
| 女性票【問4】<br>男性票【問4】<br>配偶者票(女性用)【問4-1】<br>配偶者票(男性用)【問4-1】     | <b>【就業時間等】</b><br>● 「1 通常の就業時間」は、就業規則などに定められている就業時間(勤務先)に勤務する通常の就業時間についてお答えください。また、30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨てて計算してください。<br>● 家事の平日や内職の場合はその仕事をする時間や日数を記入してください。<br>● 月連(往き)の通勤時間については、お子さんの保育園などへの送迎を行っている場合は、その時間も含めて記入してください。  |
| 女性票【問5】<br>男性票【問5】   | <b>【1年間にやめた仕事】</b><br>● ここでは「1年間にやめた」には、同じ会社で就業形態が変わった(パートから正課の職員へ変わった場合など)や「労働者派遣事業所の派遣社員」で派遣元を変わった場合も含まれます。   |

#### 出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

#### 成年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

|  |  |
|--|--|
| 女性票【問10】<br>男性票【問10】<br>配偶者票(女性用)【問4】<br>配偶者票(男性用)【問3】 | <b>【仕事と子育ての両立のための制度等】</b><br>● 次の(1)～(3)について、利用の有無、また利用にあつての労働日、今後利用したいと答えているかどうかについてお答えください。<br>● 制度等の取組は以下の通りです。<br>(1) 育児休業制度<br>子どもの養育のために休業することができ、産後56日を超えて休業することができます。<br>(2) 短時間勤務制度<br>通常の所定労働時間を短縮する制度。<br>*注、「所定労働時間」とは、就業規則などで定められた始業から終業までの時間(休憩時間を除く)をいいます。<br>(3) (1)、(2)以外の育児のための勤務時間短縮等<br>次の3つの制度のうち、すべてまたはものが1つでもあれば、「1 あるいは2」をつけて、利用にあつての労働日にお答えください。<br>① フラックスタイム制(始業・就業時刻を労働者の決定にゆだねる制度)<br>② 始業・就業時刻の繰上げ・繰下げ(所定労働時間の長さを変更しない)、始業又は就業時刻を繰上げれば繰下げも可能<br>③ 所定外労働の免除(所定労働時間を減らす労働させない制度(残業の免除は、こちらに含まれません))<br>● 次の制度は、「1 仕事と子育ての両立のための制度等」には含まれません。<br>・産前産後休業<br>産前6週間(ふたご以上の場合は14週間)及び産後8週間の休業<br>・育児時間<br>子どもが1歳未満の間、女性労働者が休憩時間以外に1日2回30分ずつとることができるための時間<br>● 公務員の部分休業は「(3) 育児のための勤務時間短縮等」に含まれます。<br>● 「利用にあつての労働日」は、あなた自身が利用すると答えて、お答えください。 |
| 女性票【問11】<br>男性票【問11】<br>配偶者票(女性用)【問4】<br>配偶者票(男性用)【問4】 | <b>【制度等の利用】</b><br>● 現在仕事についていない方で、この1年間に会社等にお勤めの経験があつて、お子さんが3歳未満だった場合はお答えください。<br>● 制度の内容については、上記「仕事と子育ての両立のための制度等」の説明を参考にしてください。   |
| 女性票【問12】<br>男性票【問12】                                   | <b>【学費】</b><br>● お子さんに係ることでお答えください。<br>● 学費の負担「1」～「3」には、専修学校の入学費や定学費が対象です。これらの学校の卒業に相当する資格が得られるものを含まず、外国の学校の場合は、修業年限より相当する学校の区分に置き換えてください。<br>● 高校、短大、大学については、定時制や卒業資格が得られる通信教育による課程も含みます。<br>● ここでは「3 専門学校」は、専修学校のうち入学資格が高校卒業程度、修業年限が2年以上の専門学校を指します。  |
| 女性票【問13】<br>男性票【問13】<br>配偶者票(女性用)【問4】<br>配偶者票(男性用)【問4】 | <b>【家事・育児時間】</b><br>● 休日とは、勤務日以外の日をいいます。<br>● 現在、仕事についていない方で、配偶者がいらっしゃる場合は、配偶者の休みの日を休日として記入してください。   |
| 女性票【問14】<br>男性票【問14】<br>配偶者票(女性用)【問4】<br>配偶者票(男性用)【問4】 | <b>【同居人数】</b><br>● ここでは「同居」は、生計に關係なく同一家庭または他の所有者の土地を借りずに住みながら共同生活している世帯の世帯員を指します。アパート、マンションなど同一建物の別の部屋に居住している場合は世帯員に含めないでください。   |

|  |   |
|--|---|
| 女性票【問10-1】<br>男性票【問10-1】<br>配偶者票(女性用)【問11-1】                     | <b>【住居の状況】</b><br>● 「住居の状況」(居住家数)は、同居しているご家族が住まいる住居の合計をお答えください。ここでいう「同居」は、生計に關係なく同一家庭または他の所有者の土地を借りずに住みながら共同生活している世帯の世帯員を指します。ただし、アパート、マンションなど同一建物の別の部屋に居住している場合は含めないでください。<br>● 親が世帯に同居する場合は「1 同居」に「1 持ち家」を○をつけてください。                  |
| 女性票【問11-1】<br>男性票【問11-1】<br>配偶者票(女性用)【問12-1】<br>配偶者票(男性用)【問11-1】 | <b>【お住まいについて】</b><br>● お住んでいるお住まいについては、記入を必ずお答えください。  |
| 女性票【問11-2】<br>男性票【問11-2】<br>配偶者票(女性用)【問12-2】<br>配偶者票(男性用)【問11-2】 | <b>【利用している保育サービス等】</b><br>● 「1」～「3」のうち「1」～「2」は、育児のための費用を受けたい人と行かない人が会員となり、保育への送り迎え、保育所への預け入れ、保育所前夜の保育などの前払金が必要なことです。<br>● 「3 幼稚園」は、幼稚園の通常の保育時間が終わった後、希望すれば、時間を延長して預かってくれる制度のことです。この制度を利用している場合、「6 幼稚園の預かり保育」が「幼稚園(預かり保育)」の両方に○をつけてください。 |
| 女性票【問11-3】<br>男性票【問11-3】<br>配偶者票(女性用)【問12-3】<br>配偶者票(男性用)【問11-3】 | <b>【お子さんの日中の世話】</b><br>● 保育所などへの送り迎えのみの場合は、「平日の日中に世話している家族」には含めないでください。   |
| 女性票【問12-1】<br>男性票【問12-1】<br>配偶者票(女性用)【問12-1】<br>配偶者票(男性用)【問11-1】 | <b>【所得】</b><br>● ここでは「所得」とは、賞金・給料・仕送りなどの合計をいいます。<br>● 兼業による所得については、給与所得と兼業収入をともに、税込みの金額(源泉徴収額の支払金額)と控除額を記入してください。<br>● 自営業の場合は、売り上げ高から必要経費を差し引いた営業利益についてお答えください。<br>● 5千円未満の場合は、下記のように記入してください。<br>0 0 0 0 円                            |
| 女性票【問12-2】<br>男性票【問12-2】<br>配偶者票(女性用)【問12-2】<br>配偶者票(男性用)【問11-1】 | <b>【支出】</b><br>● 支出には、耐久消費財の購入(家電・車など)、結婚費用も含まれます。<br>● 親や兄弟などのご家族の支出と分けられない場合は、まとめて金額を記入してください。<br>● 「教育費」は小学校入学期のお子さんにのみ記入しますが、「教育費」は小学生以上のお子さんにも含まれます。また、「教育費」には水泳教室、音楽教室などの費用も含まれます。<br>● 500円未満の場合は、下記のように記入してください。<br>0 0 0 0 円   |

#### 出所)厚生労働省 社会統計課提供資料





## 中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

|                                 |    |
|---------------------------------|----|
| <b>社会活動等に関する質問</b>              |    |
| 問22 趣味・教養や社会参加活動の有無、活動方法など      | 11 |
| <b>住居・家計に関する質問</b>              |    |
| 問23 住まいの形態、住宅ローンの有無、この1年間の住居の変化 | 11 |
| 問24 この1か月間の収入                   | 12 |
| 問25 世帯の1か月間の家計支出額               | 13 |
| 問26 世帯の借入金の有無、金額                | 14 |
| 問27 世帯の預貯金の有無、金額                | 14 |
| <b>配偶者に関する質問</b>                |    |
| 問29 配偶者のこの1か月間の収入               | 14 |
| 問30 配偶者との時間の過ごし方                | 14 |
| 補問30-1 配偶者と一緒に過ごす時間             | 14 |
| 【参考】親族図                         | 15 |
| 【参考】年齢早見表                       | 16 |
| 【参考】仕事の内容                       | 17 |
| Q&A                             | 19 |

### 記入者についての質問

- ◆ 記入者がご本人の場合は、この欄の記入の必要はありません。

## 家族に関する質問

### 問1 配偶者について

- ◆ 「同居」「別居」
  - ・ 単身赴任等で長期(おおむね3か月以上)にわたって不在の方は別居とします。ただし、定期的に帰宅する方は同居に含めてください。
  - ・ 入院中は原則として同居とします。ただし、長期入院し、住民票を病院に移している場合は別居となります。
  - ・ 配偶者が社会福祉施設などに入所している場合は、別居となります。
- ◆ 「介護の必要」
  - ・ 下記の項目などについて、介護を必要としているかどうかをいいます。  
「歩く」「ベッドや床から起き上がる」「トイレに座ったり立ち上がったたりする」「衣服を着たり脱いだりする」「手や顔を洗う」「食事をする」「排せつ」「入浴をする」「階段の上り下り」「買い物したものの持ち運び」

### 補問1-1 1年間の配偶関係の変化

- ◆ この1年間(平成22年11月～平成23年10月)に結婚した方のみ、配偶者の出生年月を記入します。
- ◆ 「配偶者が最後に卒業した学校」
  - ・ 学校卒業その他これに準ずる経歴のうち最も程度の高い学校を選んでください。  
例: 大学卒業後に専門学校を卒業した場合は、「5 大学」に○をつけてください。
  - ・ 実際に卒業した「学校」について記入します。  
例: 高校卒業後、大学に進学したが、大学を中退した場合は「2 高校」に○をつけてください。
  - ・ 大学検定(大検)合格者で、その後大学等に入学していない場合は、実際に卒業した学校に○をつけてください。
- ※学校について
  - ・ 入学資格や在学年数が同等で「1」～「6」の学校の卒業に相当する資格が得られるものを含めます。外国の学校の場合は、修業年限などにより相当する学校の区分に置き換えてください。
  - ・ 高校、短大、大学については、定時制や、卒業資格が得られる通信教育による課程も含めます。
  - ・ 専修学校のうち高等課程(入学資格が中学卒業程度で、修業年限が3年以上の通常「高等専修学校」と呼ばれる学校で、卒業後大学入学資格が付与される学校)は、「2 高校」とします。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

- ・ 「3 専門学校」とは、専修学校のうち、入学資格が高校卒業程度で修業年限が2年以上の専門課程のものをいいます。

### 問2 配偶者以外の同居者の有無

- ◆ 配偶者以外に同居している方の有無について、お答えください。
- ◆ 「同居」
  - ・ 生計に関係なく同一家屋または他の所有者の土地を借りて行き来が出来る同一敷地内に住居のある場合をいいます。アパート、マンションなど同一建物の別の部屋に居住している場合は別居となります。
  - ・ 入院中や施設に入所中の場合は、問1の説明(4ページ)を参照してください。

### 補問2-1 配偶者以外の同居者の状況

- ◆ 配偶者以外の同居している方について、1人につき1行ずつ記入します。  
11人以上いる場合は、余白に記入してください。
- ◆ 「8 その他の親族」
  - ・ 子、自分または配偶者の父母、孫、兄弟姉妹以外で、六親等内の血族、三親等内の姻族をいいます。(例: 子の配偶者やおじ・おばなど)  
※「その他の親族」の範囲については、親族図(15ページ)を参照してください。
- ◆ 年齢
  - ・ 平成23年10月31日現在の年齢を記入します。  
※年齢早見表(16ページ)をご利用ください。
  - ・ 1歳未満の同居者の年齢は、歳と記入します。
- ◆ 収入
  - ・ パート・アルバイト、年金などの収入の場合も「1(収入あり)」とします。
- ◆ 介護
  - ・ 介護の説明については、問1の説明(4ページ)を参照してください。

### 問3 同居していない自分の子、親、配偶者の親、孫

- ◆ 「同居」「別居」
  - ・ 問2の説明(このページ上部)を参照してください。
  - ・ 「子」「孫」については、別居している人数を記入してください。
- ◆ 年齢
  - ・ 平成23年10月31日現在の年齢を記入します。  
※年齢早見表(16ページ)をご利用ください。
- ◆ 介護
  - ・ 介護の説明については、問1の説明(4ページ)を参照してください。

### 問4 同居者や同居していない親族への介護

- ◆ 親族
  - ・ 六親等内の血族と三親等内の姻族をいいます。  
〔例: 配偶者、子、孫、親、祖父母、おじ・おばなど。親族の範囲については、親族図(15ページ)を参照してください。〕
- ◆ 介護時間
  - ・ 単に見守りをしている時間は含めず、直接的に介護(例: 食事の介助、おむつの交換、入浴など)をしている時間を記入します。
  - ・ 平成23年10月中に費やした時間を、1週間当たり記入します。(最大168時間)
  - ・ 時間単位で記入してください。30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨てで計算します。  
1週間で30分に満たない場合は、時間と記入します。

### 問5 同居していない親族への経済的支援

- ◆ 本問での親族には、配偶者を含めます。
- ◆ 親族がいない場合には「3 支援していない」に○をつけてください。
- ◆ 品物による支援
  - ・ あなたが実際に購入したものであれば、現金に換算して記入します。
  - ・ 自宅で栽培した米、野菜などを支援している場合は経済的な支援に含めません。
- ◆ 金額
  - ・ 千円単位を四捨五入します。5千円未満の場合は、万円と記入します。

## 健康に関する質問

### 問8 病気やけがの治療のための費用

- ◆ 治療のための費用
  - ・ 平成23年10月中に支払った下記のような費用をいいます。  
病院や診療所などで支払った費用  
(医療保険の自己負担分、差額ベッド代などの保険適用外費用など)  
保険薬局で支払った費用  
市販の薬や包帯などの費用
  - ・ 費用は、百円単位を四捨五入し、千円単位で記入します。  
5百円未満の場合は、万円と記入します。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

### 問 1-1 お酒を飲む頻度

#### ◆ 飲酒量の換算方法

- ふだん飲んでいる量について、下記の計算式からアルコール量を算出し、清酒1合のアルコール量(20g)で割って換算してください。

$$\text{アルコール量(g)} = \text{お酒の量(ml)} \times \text{アルコール度数} \times 0.8$$

例: アルコール度数5%の市チューハイ(250ml)を2本飲んだ場合

$$\text{アルコール量} = 250\text{ml} \times 2\text{本} \times 0.05 \times 0.8 = 20\text{g}$$

$$\text{清酒1合への換算} \quad 20 \div 20 = 1.4\text{合} \quad \text{「2 1~3合未満」とします。}$$

### 問 1-3 平均的な運動の頻度

#### ◆ 運動の程度

- 調査票の( )内の例示はあくまで参考であり、息がはずむかどうかの程度で判断してください。
- ここでいうウォーキングとは、運動としての目的をもって歩くことをいいます。

#### ◆ 実行頻度

- 同じ運動の程度のうち、複数の運動をしている(例:「楽しく息がはずむ運動」としてエアロビクスと水泳を行っている)場合は、**合計した実行頻度**に○をつけてください。

### 補問 1-4-1 健診の結果と対応

- 健診の結果が複数に該当する場合は、そのうち、**若い番号**に1つ○をつけてください。

例: 「2 治療が必要」と「3 指導を受けることが必要」の両方の結果がでている場合は、

「2 治療が必要」に○をつけてください。

- 健診結果への対応が複数に該当する場合は、そのうち、**若い番号**に1つ○をつけてください。

例: 「1 治療を受けた」と「2 指導を受けた」に該当する場合は、

「1 治療を受けた」に○をつけてください。

### 問 1-5 健康維持のために心がけていること

#### ◆ 「7 錠剤、カプセル、錠剤、ドリンク状のビタミンやミネラル」に含まれるもの

- 薬剤(錠剤)に処方されたもの、自ら購入したもの(両方)、食品扱いのもの、栄養ドリンク、栄養素が強化されている食品(カルシウムを強化したヨーグルトやビタミンを強化したキャンディーなど)、特定保健用食品

7

## 就業に関する質問

### 問 1-6 収入になる仕事の有無

#### ◆ 「仕事」

- 収入(賞金・給付・営業利益など)を伴う仕事をいいます。**アルバイト、内職、パートの仕事も含めます。**

#### ◆ 「1 仕事をしている」

- ふだん仕事をしており、今後もしなくていいことになっている場合
- 季節的な仕事や病気などでたまたま仕事を休んでいる場合
- ※ 仕事があったりなかったりする、忙しい時だけ家業を手伝うなどの場合は、1年間に30日以上仕事をしている場合を「1 仕事をしている」としてください。

#### ◆ 「2 仕事をしていない」

- アルバイト、内職、パートの仕事など、全く仕事をしていない場合
- 就職先が決まっていたり、開業の準備が整っていても、まだ働いていない場合
- 民生委員、保護司、PTA役員など、無報酬の仕事のみをしている場合

### 問 1-7-1 仕事のかたち

#### ◆ 複数の仕事に就いている場合

- 収入の多い方の仕事を記入してください。同じ収入の場合は、主であると思う方を記入してください。

- 「仕事のかたち」については、下記の説明を参考に記入してください。

#### 「1 自営業主」

- 個人経営の商店主・工場主・農業主などの事業主や開業医・弁護士・著述家・行商従事者などをいいます。
- 法人組織(株式・合資・合名の各会社)になっている商店の経営者の場合は、「3 会社・団体等の役員」に入ります。

#### 「2 家族従業者」

- 農家や個人商店などで農作業や店の仕事などを手伝っている家族をいいます。

#### 「3 会社・団体等の役員」

- 会社の社長・取締役・監査役、団体の理事(長)、監事、公団や事業団の総裁・理事(長)、監事などの役員をいいます。
- 【注意】部長、課長などのいわゆる管理職の人は、理事などの役員になっていなければ、役員には含まれません。

#### 「4 正規の職員・従業員」

- 会社・団体・官公庁・個人商店などに雇用期間の定めなく雇われている人をいいます。

#### 「5 パート・アルバイト」

- 就業の時間や日数に関係なく、勤め先で「パートタイマー」「アルバイト」又はそれらに近い名称でよばれている人をいいます。

8

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

### 「6 労働者派遣事業所の派遣社員」

- 労働者派遣法に基づく労働者派遣事業所に雇用され、そこから派遣されて働いている人をいいます。この法令に該当しないものは、形態が似たものであっても「労働者派遣事業所の派遣社員」とはしません。

### 「7 契約社員・専任」

- 契約社員とは、専門的職種に従事させることを目的に契約に基づき雇用されている人や、雇用期間の定めのある人をいいます。
- 専任とは、労働条件や契約期間に関係なく、勤め先で「専任職員」またはそれに近い名称で呼ばれている人をいいます。

### 「8 家庭での内職など」

- 家庭で賃仕事をしている人をいいます。

### 「9 その他」

- 1~8以外の人

### 問 1-7-2 仕事の内容

- 「仕事の内容」については、「職業分類(仕事の内容例示)一覧表」(17ページ)を参照してください。

### 問 1-7-3 1週間の就業日数・就業時間

#### ◆ 就業時間

- 就業規則などに定められている就業時間に関係なく、**通常1週間の実労働時間**についてお答えください。1日8時間、週5日働いた場合は、: 時間となります。(1週間の時間を換算すると、168時間になります。)
- ふだん残業している場合は残業時間を含めますが、通勤時間、食事の時間、休憩時間は含めません。
- 30分以上は切り上げ、30分未満は切り捨てで計算してください。
- 1週間で30分未満の場合は、: 時間と記入します。
- 家業の手伝いや内職の場合は、その仕事をしている時間や日数を記入します。

### 問 1-7-4 勤め先の従業員数

#### ◆ 従業員の数

- 勤務地のほか、本社・支社・工場なども含めた従業員総数(パートなども含む)をお答えください。
- 派遣社員の場合 ..... 派遣先の会社の従業員数
- 農業や商店などの個人経営の場合 ..... 家業を手伝っている家族も含めた人数
- 家庭での内職などの場合 ..... 内職の発注元の事業所の人数
- 「官公庁」は、国の機関、地方自治体、独立行政法人をいいます。

9

### 補問 1-9-1 希望する仕事のかたち

#### ◆ 共同経営の個人事業の場合

- 代表者を「1 自営業主」とし、他の者を「雇われて働く」とします。代表者がいない場合は、それぞれ「1 自営業主」とします。

#### ◆ ビデオ学習などの塾について

- 恒常的に教室を構えて塾を経営したいと考えている場合は、「1 自営業主」
- その塾に教師として雇われたいと考えている場合は、「雇われて働く」
- 人から雇われて短期的・臨時的に塾を働いて教えた場合は、「6 近所の人や会社に雇われて任意で働く仕事」とします。

#### ◆ 「7 有償型の社会参加活動」

- 一定の収入の保証のない、有償ボランティアやシルバー人材センターを通じて掛け持ち就業等、生計の維持を目的にしているものをいいます。

### 補問 1-9-2 仕事探しや開業準備の有無

- 労働者派遣事業所に登録して、仕事が見つかるのを待っている場合は「1 仕事を探している」に○をします。

### 問 2-0 この1年間にやめた仕事について

#### ◆ 「仕事をやめた」

- この1年間(平成22年11月~平成23年10月)に収入を伴う仕事をやめたことがある場合に記入します。
- 同じ会社内で仕事のかたちが変わった場合(例:正規の職員から会社の役員になった場合)は含めません。ただし、再雇用制度による場合は含めます。
- 企業グループ内で異動した場合はほか、元の企業に戻った意向をした場合、あるいは戻ることを前向きに意向している場合は含めません。
- この1年間にやめた仕事は4つ以上ある場合は、余白に記入してください。
- 1つの仕事に就いていた際に「仕事のかたち」が変わった場合は、**やめた時の「仕事のかたち」**に○をつけてください。
- 例:「正規の職員・従業員」として就職後、「会社・団体等の役員」となって退職した場合は、「会社・団体等の役員」に○をつけてください。

10

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

社会活動等に関する質問

問 2.2 趣味・教養や社会参加活動の有無、活動方法など

- ◆ 各活動の内容
  - ・ 趣味・教養 …………… 囲碁、盆栽、旅行、手芸、ダンス、陶芸、英会話、パソコン教室など
  - ・ スポーツ・健康 …………… ウォーキング、球技、ゴルフ、登山、体操、歩こう会など
  - ・ 地域活動 …………… 祭りなどの地域の催し物の世話や自治会などで行われる地域活動
  - ・ 子育て支援・教育・文化 …… 保育の手伝い、子供の役員、学習会、草土芸能の伝承など
  - ・ 高齢者支援 …………… 高齢者を支援するためのボランティア活動など
  - ・ その他の社会参加活動 …… ボランティア活動など、上記以外に行っている活動

住居・家計に関する質問

問 2.3 住まいの形態、住宅ローンの有無、この1年間の住居の変化

- ◆ 住まいの形態
  - ・ 持ち家 …… その世帯が所有する住宅で、現在そこに住んでいる場合をいいます。最近建築した住宅で登記がまだ済んでいない場合や、分割払いの分譲住宅などで支払いが完了していない場合も含めます。  
※ 親や子の有職の家に住んでいる場合、家賃を払わなくても住んでいても、持ち家とします。
  - ・ 社宅等 …… 勤め先の会社・官公庁や雇主などが所有又は管理している住宅(借家を含む。)をいいます。

問 2.4 この1か月間の収入

- ◆ 収入の有無
  - ・ 10月の外に、10月分として複数月分まとめて支払われた場合は、「1 収入あり」とします。
- ◆ 収入の種類については、下記の例を参考に記入してください。
  - 「1 働いて得た所得」
    - ・ 賃金・給料など、勤労や事業の対価としての現金収入
  - 「2 公的年金」
    - ・ 厚生年金(厚生年金基金からの年金を含む。)
    - ・ 共済年金(国家公務員共済組合、各地方公務員共済組合、私立学校教職員共済組合等の年金)
    - ・ 国民年金(国民年金基金、農業者年金を除く。)
    - ・ 老齢基礎年金、障害基礎年金、遺族基礎年金
    - ・ 福祉年金
    - ・ 恩給
  - 「3 雇用保険」
    - ・ 雇用保険法による失業等給付及び船員保険法による失業保険金をいいます。  
また、「失業等給付」とは以下のものが該当します。
      - ・ 求職者給付(基本手当、技能習得手当、寄宿手当、療養手当、高年齢求職者給付金、特例一時金、日雇労働求職者給付金)
      - ・ 就職促進給付(就業促進手当、移転費、広域求職活動費)
      - ・ 教育訓練給付
      - ・ 雇用継続給付(高年齢雇用継続給付、育児休業給付、介護休業給付)
  - 「4 生活保護等の社会保障給付金」
    - ・ 生活保護法による扶助(現物給付分を除く。)
    - ・ 健康保険・船員保険・共済組合・国民健康保険(退職者医療を含む。)
    - ・ からの傷病手当金・出産手当金・休業手当金・出産育児一時金・埋葬費・各種附加給付
    - ・ 労働者災害補償保険法・国家公務員災害補償法・地方公務員災害補償法による各種補償費
    - ・ 児童手当法・児童扶養手当法等による各種手当
    - ・ その他これらに準ずる社会保障給付金
  - 「5 私的年金」
    - ・ 企業年金(確定給付企業年金、確定拠出年金(企業型)、中小企業退職金共済、遺族退職年金、自社年金など。一時金として支給した給付(退職一時金等)は除きます。)
    - ・ 個人年金(郵便局で取り扱っている簡易保険のうち年金商品、銀行の個人年金型預金、信託銀行の個人年金型信託、生命保険会社の個人年金保険、証券会社の個人年金プラン、農協・生協の年金共済、貯形年金など)
    - ・ その他(国民年金基金、農業者年金、確定拠出年金(個人型))

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

「6 子供等からの仕送り」

定期的または定期的に通われてくる仕送りをいい、臨時的・散発的なものは含めません。  
また、送られてくる仕送りには、単身赴任者を送り出している世帯などで、単身赴任をしている方の給与振込口座から生活費等として毎月決まって引き出す場合も含みます。  
なお、現金だけでなく、品物によるものも含みます。

「7 資産収入」

- ◆ 家賃・地代、利子・配当金などが該当します。
- ◆ 収入額
  - ・ 働いて得た所得については、給与明細書などをといて、**預込みの金額**を記入してください。
  - ・ ボーナスや財産の売却代は含めません。また、預貯金を引き出した場合や、生命保険・損害保険からの受取金(剰余金・剰戻金・契約配当金)などは含めません。
  - ・ 月々の収入が一定でない場合や、複数月分まとめて支払われた場合は、1か月当たりの金額に換算した額を記入します。
  - ・ 家族で同じ事業に従事している場合など、あなたと配偶者またはその他のご家族で分けられない所得がある場合は、人数で換算します。
  - ・ 自営業の場合は、思いつきから必要経費を差し引いた営業利益についてお答えください。
- ◆ 収入額、公的年金の受給額
  - ・ 金額は**千円単位を四捨五入**します。5千円未満の場合は、万円と記入します。

問 2.5 世帯の1か月間の家計支出額

- ◆ 平成23年10月中のあなたの世帯における家計支出額を、万円単位で右詰めで記入します。
- ◆ 家計支出額に含まれるもの
  - ・ 飲食費(外食費・しほ品費を含む。)、住居費、光熱・水道費、家具・家事用品費、被服費、保健医療費、交通通信費、教育費、教育娯楽費、交際費、仕送り、生命保険料・損害保険料、その他の諸雑費などの支出(消費支出)。
  - ・ また、税金、社会保険料、借金や住宅ローンなどの返済、クレジットカードなどにより購入したものの月賦払いも含みます。
- ◆ 家計支出額に含まれないもの
  - ・ 農家における肥料や農具や商品の仕入れに使ったお金などの事業上の支払い、貯蓄は含めません。自営業の場合は、売上げ高から差し引いた必要経費は含めません。
  - ・ また、耐久消費財の購入、冠婚葬祭を執り行った費用など一時的・高額の支出は含めません。
- ◆ 金額
  - ・ **千円単位を四捨五入**します。5千円未満の場合は、万円と記入します。

問 2.6 世帯の借入金の有無、金額

- ◆ 借入金
  - ・ 土地・家屋の購入(住宅の建築、増改築、改築を含む)、耐久消費財の購入、教育資金などに充てるために借り入れた金額の合計で、郵便局、銀行、生命保険会社、住宅金融支援機構などの金融機関のほか、勤め先の会社、共済組合、親戚・知人からのものをいいます。
  - ◆ 平成23年11月2日現在の借入金金額を記入します。
  - ◆ 金額
    - ・ **千円単位を四捨五入**します。5千円未満の場合は、万円と記入します。

問 2.7 世帯の預貯金の有無、金額

- ◆ 預貯金
  - ・ 以下の合計金額をいいます。株や債券をお持ちの場合は、時価で計算し、合計金額を記入します。
  - ・ 郵便局、銀行、信用金庫、農業協同組合などの金融機関への貯金(預金)
  - ・ 生命保険、個人年金保険、損害保険、簡易保険(郵便局の保険商品・年金型商品)のこれまでに払い込んだ保険料(掛け捨ての保険は除く)
  - ・ 株式、株式投資信託、債券、公社債投資信託、金銭信託・貸付信託(株・債券は時価で計算した額を記入)
  - ・ その他の預貯金(貯形貯蓄、社内預金等)
  - ◆ 平成23年11月2日現在の預貯金金額を記入します。
  - ◆ 金額
    - ・ **千円単位を四捨五入**します。5千円未満の場合は、万円と記入します。

配偶者に関する質問

問 2.9 配偶者のこの1か月間の収入

- ◆ 詳細については、問24の説明(12ページ)を参照してください。

問 3.0 配偶者との時差の過ごし方

- ◆ 「ボランティア活動など」には、NPO活動などの社会参加活動も含みます。
- ◆ 「食事」には、配偶者と一緒にお酒を飲む場合も含みます。

補問3.0-1 配偶者と一緒に過ごす時間

- ◆ 問30で「あてはまる」とした項目について、ふだん配偶者と一緒に過ごしている1週間の時間の合計を7日で割り、四捨五入した数を記入してください。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

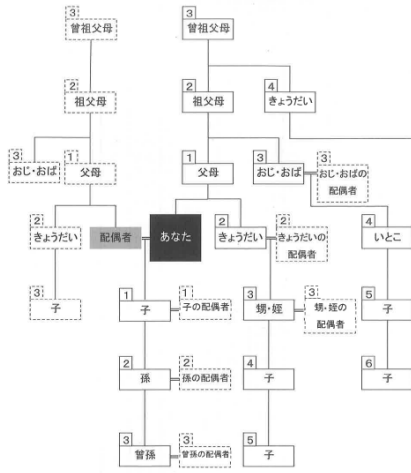


# 中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

補問2-1 関連

## 「その他の親族」に含まれる親族図

- \* 補問2-1の「その他の親族」に含まれる親族は、下の表を参考にして記入してください。
- \* この調査においては、「その他の親族」には配偶者を含みません。



- (注)
- は、六親等以内の親族
  - は、三親等以内の姻族
  - 内の数字は、親をえています。

15

補問2-1、問3関連

## 平成23年10月31日現在 年齢早見表

\* 各年の11月1日～12月31日生まれの方の年齢は、下記の年齢から1引いてください。

| 元号 | 西暦 | 年齢   | 元号  | 西暦 | 年齢 | 元号   | 西暦 | 年齢 |    |      |    |
|----|----|------|-----|----|----|------|----|----|----|------|----|
| 明治 | 35 | 1899 | 112 | 昭和 | 11 | 1936 | 75 | 昭和 | 59 | 1975 | 36 |
|    | 35 | 1900 | 111 |    | 12 | 1937 | 74 |    | 61 | 1976 | 35 |
|    | 34 | 1901 | 110 |    | 13 | 1938 | 73 |    | 62 | 1977 | 34 |
|    | 35 | 1902 | 109 |    | 14 | 1939 | 72 |    | 63 | 1978 | 33 |
|    | 36 | 1903 | 108 |    | 15 | 1940 | 71 |    | 64 | 1979 | 32 |
|    | 37 | 1904 | 107 |    | 16 | 1941 | 70 |    | 65 | 1980 | 31 |
|    | 38 | 1905 | 106 |    | 17 | 1942 | 69 |    | 66 | 1981 | 30 |
|    | 39 | 1906 | 105 |    | 18 | 1943 | 68 |    | 67 | 1982 | 29 |
|    | 40 | 1907 | 104 |    | 19 | 1944 | 67 |    | 68 | 1983 | 28 |
|    | 41 | 1908 | 103 |    | 20 | 1945 | 66 |    | 69 | 1984 | 27 |
|    | 42 | 1909 | 102 |    | 21 | 1946 | 65 |    | 70 | 1985 | 26 |
|    | 43 | 1910 | 101 |    | 22 | 1947 | 64 |    | 71 | 1986 | 25 |
|    | 44 | 1911 | 100 |    | 23 | 1948 | 63 |    | 72 | 1987 | 24 |
| 明治 | 45 | 1912 | 99  |    | 24 | 1949 | 62 |    | 73 | 1988 | 23 |
| 大正 | 元  | 1913 | 98  |    | 25 | 1950 | 61 | 昭和 | 64 | 1989 | 22 |
|    | 2  | 1913 | 98  |    | 26 | 1951 | 60 | 平成 | 元  | 1989 | 22 |
|    | 3  | 1914 | 97  |    | 27 | 1952 | 59 |    | 2  | 1990 | 21 |
|    | 4  | 1915 | 96  |    | 28 | 1953 | 58 |    | 3  | 1991 | 20 |
|    | 5  | 1916 | 95  |    | 29 | 1954 | 57 |    | 4  | 1992 | 19 |
|    | 6  | 1917 | 94  |    | 30 | 1955 | 56 |    | 5  | 1993 | 18 |
|    | 7  | 1918 | 93  |    | 31 | 1956 | 55 |    | 6  | 1994 | 17 |
|    | 8  | 1919 | 92  |    | 32 | 1957 | 54 |    | 7  | 1995 | 16 |
|    | 9  | 1920 | 91  |    | 33 | 1958 | 53 |    | 8  | 1996 | 15 |
|    | 10 | 1921 | 90  |    | 34 | 1959 | 52 |    | 9  | 1997 | 14 |
|    | 11 | 1922 | 89  |    | 35 | 1960 | 51 |    | 10 | 1998 | 13 |
|    | 12 | 1923 | 88  |    | 36 | 1961 | 50 |    | 11 | 1999 | 12 |
|    | 13 | 1924 | 87  |    | 37 | 1962 | 49 |    | 12 | 2000 | 11 |
|    | 14 | 1925 | 86  |    | 38 | 1963 | 48 |    | 13 | 2001 | 10 |
| 大正 | 15 | 1926 | 85  |    | 39 | 1964 | 47 |    | 14 | 2002 | 9  |
| 昭和 | 元  | 1926 | 85  |    | 40 | 1965 | 46 |    | 15 | 2003 | 8  |
|    | 2  | 1927 | 84  |    | 41 | 1966 | 45 |    | 16 | 2004 | 7  |
|    | 3  | 1928 | 83  |    | 42 | 1967 | 44 |    | 17 | 2005 | 6  |
|    | 4  | 1929 | 82  |    | 43 | 1968 | 43 |    | 18 | 2006 | 5  |
|    | 5  | 1930 | 81  |    | 44 | 1969 | 42 |    | 19 | 2007 | 4  |
|    | 6  | 1931 | 80  |    | 45 | 1970 | 41 |    | 20 | 2008 | 3  |
|    | 7  | 1932 | 79  |    | 46 | 1971 | 40 |    | 21 | 2009 | 2  |
|    | 8  | 1933 | 78  |    | 47 | 1972 | 39 |    | 22 | 2010 | 1  |
|    | 9  | 1934 | 77  |    | 48 | 1973 | 38 |    | 23 | 2011 | 0  |
|    | 10 | 1935 | 76  |    | 49 | 1974 | 37 |    |    |      |    |

16

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

# 中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

問17-2 「仕事の内容」の参考表

## 「職業分類（仕事の内容例示）一覧表」

| 番号 | 職業分類名      | 仕事の内容例示  |
|----|------------|--|
| 01 | 専門的・技術的な仕事 | <p>自然・人文・社会科学系研究者、技術者（農林水産業・食品・金属製錬・機械・航空機・造船・電気・電子・化学・建築・土木・測量・情報処理・鉱山等）、保健医療従事者（医師、薬剤師、看護師、栄養士、柔道整復師等）、社会福祉専門職業従事者（保育士、社会福祉士等）、法律従事者（裁判官、弁護士、司法書士等）、経営専門職業従事者（公認会計士、社会保険労務士）、教員、宗教家、文芸家、記者、編集者、美術家、写真家、デザイナー、音楽家、舞台芸術家、個人教師（生花、茶道等）、職業スポーツ従事者、司書、通訳、行政書士等</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>検閲・裁判所事務官(03)、調理人(05)、増産員(05)、美容師(05)、クリーニング職(05)、鳥獣・野鳥(05)、無線技士・通信士(08)、喫煙技師(09)</p> |
| 02 | 管理的な仕事     | <p>管理的公務員（国会議員、都道府県議会議員、各庁局長・課長、地方自治体助役・収入役、郵便局長・部長、公営企業の課長・区長等）、会社・団体等役員（会社社長、会社取締役、公社・公団・公庫等の総務・理事、財団・社団法人理事等）及び部長・課長、旅館経営者〔経営・管理のみ〕等</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>保健所長(01)、助役(家)(03)、小売・卸売店主(04)、飲食店主(04)、看守長(08)</p>   |
| 03 | 事務の仕事      | <p>一般事務従事者（一般事務員、会計事務員等）、営業・販売事務従事者、外勤事務従事者（電気・水道・ガス料金集金人、検針員、預貯金集金人、保険掛金集金人等）、運輸・通信事務従事者（改札係、搭客係、小荷物係、貨物係、郵便窓口事務員等）、タイピスト、キーパンチャー、電子計算機操作員等</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>行政書士(03)、銀行外務員(04)、テレタイプ(無線・有線)(08)、郵便集配員(08)、電報配達員(08)、電話交換手(08)</p>  |
| 04 | 販売の仕事      | <p>商品販売従事者（小売・卸売・飲食店主、販売店員、野営行商人、屋台飲食店主、再生資源回収・回収従事者、商品販売売外員、商品仲立人等）、販売類似職業従事者（不動産仲介・売買人、保険代理人、外交員、質屋店主・店員、銀行外務員、株式売買人等）</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>レジスター係員(03)、映画入場券販売員(05)、動物園出札係(05)</p>  |

17

| 番号 | 職業分類名        | 仕事の内容例示  |
|----|--------------|--|
| 05 | サービスの仕事      | <p>家庭生活支援サービス職業従事者（家政婦(夫)等、家事手伝い、ホームヘルパー等）、生活衛生サービス職業従事者（理容師、美容師、クリーニング職、浴場従事者等）、飲食調理従事者（調理人、バーテンダー等）、接客・給仕職業従事者（飲食物給仕従事者、接客社交従事者、旅館主・支配人・番頭等）、居住施設ビル等管理人（アパート・寮管理人、駐車場管理人等）、旅行・観光案内人、介護職員等</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>土地家屋調査士(04)、電話売券仲介人(04)、観光バス車掌(08)、清掃員(09)</p>  |
| 06 | 保安の仕事        | <p>保安職業従事者（自衛官、警察官、海上保安官、看守、税関監視官、麻薬取締官、消防員、守衛、ガードマン、学識保護員等）</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>鉱山保安技術管理員(01)、山科監視員(07)、鉄道警備保安員(09)</p>  |
| 07 | 農林漁業の仕事      | <p>農業従事者（農耕・養蚕・養畜作業者、植木職、造園師等）、林業従事者（育林・伐木・造材作業者、製炭・製薪作業者等）、漁業従事者（漁労作業者、海草・貝採取作業者、漁労船の船長・航海士・機関長・機関士、水産養殖作業者等）</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>漁労船無線通信士(08)、製材工(09)、造船工(09)、精米工(09)</p>   |
| 08 | 運輸・通信の仕事     | <p>鉄道運転従事者（電気・ディーゼル機関士、電車・気動車運転士等）、鉄道運輸従事者（自動車運転手、車掌〔観光バス車掌を含む〕、船舶〔漁労船を除く〕・航空機運転従事者（船長・航海士、水先人、船舶機関長・機関士、航空機操縦士、航空機問士等）、甲級員、船舶技士、フォークリフト運転手、通関従事者〔無線通信士、有線通信員、電話交換手、郵便・電報外務員、航空管制官等〕</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>旅客係(03)、小荷物係(03)、貨物係(03)、改札係(03)、タクシー運転手(03)、有料道路料金徴収人(03)、漁労船船長・航海士・機関士(07)</p>   |
| 09 | 生産工程・労働作業の仕事 | <p>金属材料製造作業者、化学製品製造作業者、薬業・土石製品製造作業者、金属加工作業者、一般機械器具組立・修理作業者、電気機械器具組立・修理作業者、輸送機械組立・修理作業者、計量計測機器・光学機械器具組立・修理作業者、食料品製造作業者、飲料・たばこ製造作業者、印刷作業者、衣服・繊維製品製造作業者、木・竹・皮・毛の製品製造作業者、バッグ・靴・紙製品製造作業者、印刷・製本作業者、ゴム・プラスチック製品製造作業者、革・革製品製造作業者、定置機関・機械及び建設機械運転従事者、電気作業者、採掘作業者（採鉱員、砂利・砂・粘土採取作業者、発破員等）、建設作業者、運搬労働者（船内・泊岸後作業者、倉庫作業員等）、清掃員等</p> <p>* 次のものは、この分類には含まれません。（ ）内の番号です。<br/>圧延技術者(01)、測定士補(01)、生糸検査員(01)、クリーニング職(05)、フォークリフト運転手(08)</p> |
| 10 | その他の仕事       | 01～09以外の仕事   |

18

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 中高年者縦断調査 第2回目督促時に同封の調査票の記入の仕方

Q & A

**Q なぜ自分が選ばれたのですか？**

**A** 本来は、全国の全ての50歳代の方に、調査の協力をお願いするのが望ましいのですが、そうした場合、膨大な費用と人手がかかります。  
そこで、平成16年に行われた国民生活基礎調査の調査地区の中から、都道府県や都市部、郡部で偏りがないように50歳代の方々を無作為に選ばせていただきましたところ、平成17年10月末時点でみなさまがお住まいになっていた地域が当たり、そこにお住まいの、当時50歳代であった方々を調査対象とさせていただきます。

**Q なぜ、毎回同じ人を対象にし、同じ質問内容を尋ねるのですか？  
去年と何も変わっていないので、回答しなくてもいいですか？**

**A** この調査は「縦断調査」という調査方法で、毎回同じ方に調査をお願いします。調査の度ごとに違う方を対象とする調査方法では、健康状態の良い人が増えても、病気であった人が回復して健康になったのか、たまたま健康な人が多かっただけなのか、わかりません。  
ところが、同じ方を続けて調査するこの調査では、前回の回答と比較することにより、健康状態が良くなったのか、そうでなかったのかがわかるので、「これだけ健康になった人が増えました。」と言うことができます。  
また、変化した状況と、その他の質問項目を組み合わせてのことによって、たとえば「仕事に変化があった人は、健康状態がどのように変化しているか」、「変化がなかった人と変化があった人では、どのような違いがあるか」などを見つけることができます。  
したがって、この中高年者縦断調査では、毎回同じ方に同じ内容で調査させていただいています。調査の回答をいただけないと、変化があったのか、なかったのか、わからなくなってしまいます。変化があった方ももちろん、変化がなかったことも、とても重要な情報なのです。毎回同じような質問項目の調査で大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いします。

**Q なぜ収入や支出まで書かなくてはならないのですか？**

**A** 健康、就業や社会参加の状況へ影響を与えるものとして、家計の状況は重要な要素のうちのひとつであると考えられています。収入や支出などの極めてプライベートな内容について、お答えいただくことに抵抗感を覚えらるるであろうことは、重々承知しておりますが、その重要性をご理解いただき、是非ともご協力いただけますようお願いいたします。  
なお、調査票の自身については厳重に秘密が守られており、また、課税の資料に使われたりするようなことも決してありませんので、どうぞ安心してご記入いただけますよう、よろしくお願いたします。

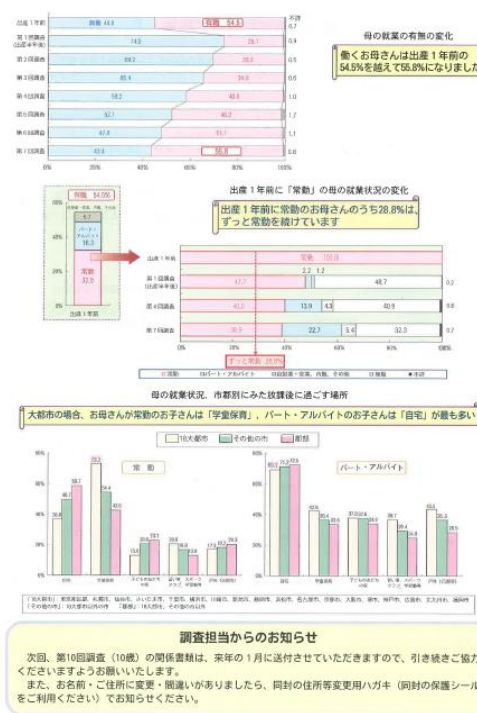
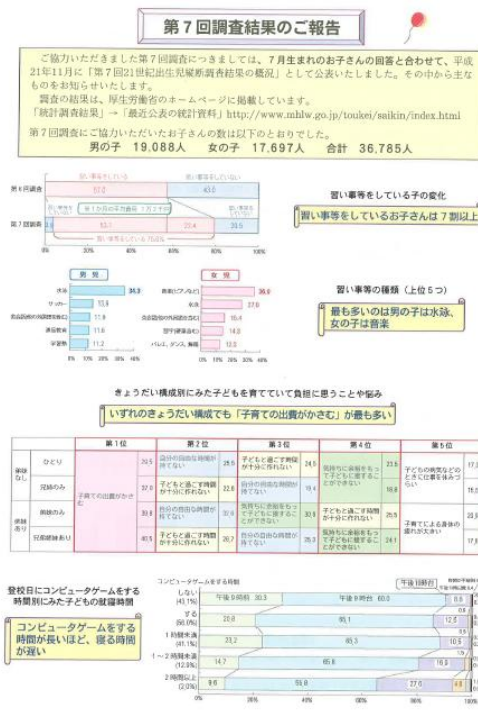
19

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



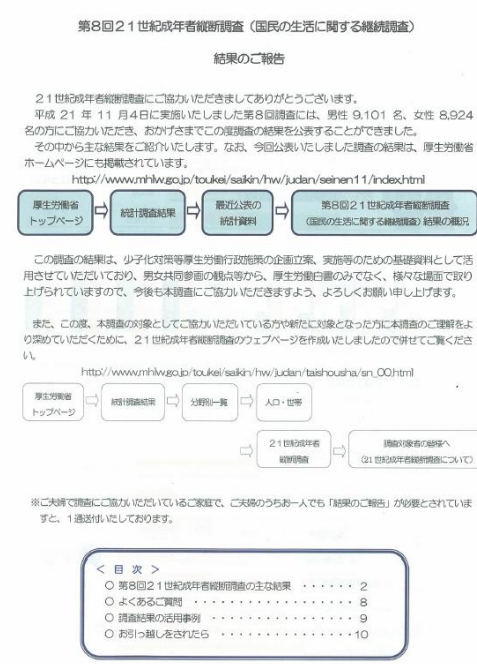
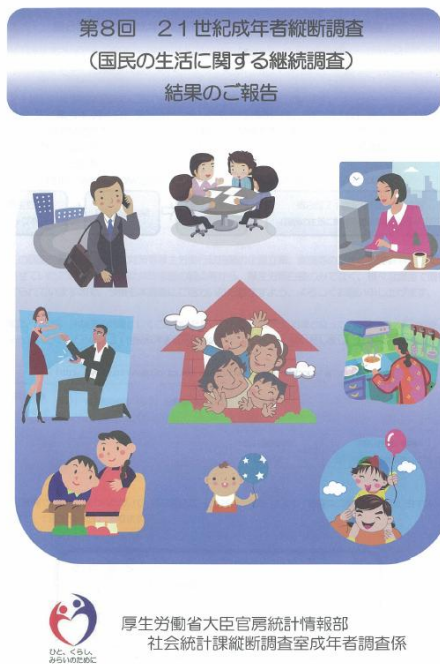
#### 4) 調査結果報告

### 出生児縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### 成年者縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

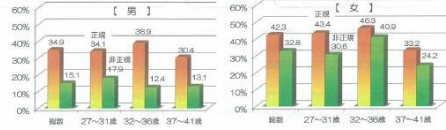
# 成年者縦断調査 調査結果報告

第8回調査の集計は、第1回調査（平成14年実施）から第8回調査まで、継続して調査にご協力いただいた方を中心に行いました。  
なお、第8回調査から新たにご協力いただいた方々のご回答につきましては、次回以降の集計に活用させていただきます。

## 結婚の状況

### 1 結婚した男女の仕事の形態

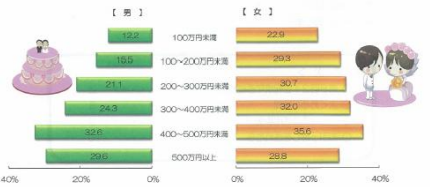
第1回調査時からこの7年間に結婚した男女の結婚前の仕事の形態（正規・非正規）を比べると、男性、女性ともに「正規」の方が「非正規」の方よりも結婚した割合は高くなっています。その差は、男性の方が顕著に表れています。



**Q:「正規」「非正規」とは?**  
「正規」・・・仕事の形態が「正社員・従業員」の場合をいいます。  
「非正規」・・・仕事の形態が「アルバイト」「パート」「労働者派遣事業所の派遣社員」「契約社員・嘱託」「その他」の場合をいいます。

### 2 結婚した男女の所得の状況

第3回調査時からこの5年間に結婚した男女の結婚前の所得を比べると、男性、女性ともに所得が高くなるほど結婚した方の割合が高くなっています。



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 出生の状況

第1回調査時のご夫婦及び第1回調査から第7回調査の間に結婚されたご夫婦を対象に、この7年間の出生の状況について集計しました。

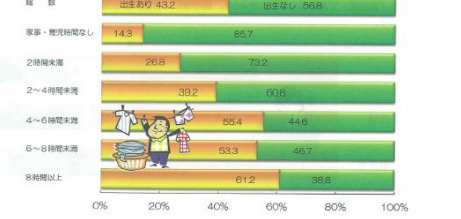
### 1 出生の状況と妻の仕事の状況

妻の出生前の仕事の状況別にこの7年間の出生の状況を見ると、妻が仕事をしている場合は「正規」で仕事をしている場合の方が、妻が「非正規」で仕事をしている場合よりも出生の割合が高くなっています。



### 2 出生の状況と夫の休日の家事・育児時間

お子さまが1人以上いるご夫婦について、夫の休日の家事・育児時間別にこの7年間の2人目以降のお子さまの出生の状況を見ると、家事・育児時間が長いほど2人目以降のお子さまが生まれている割合が高くなっており、「8時間以上」の場合も高くなっています。



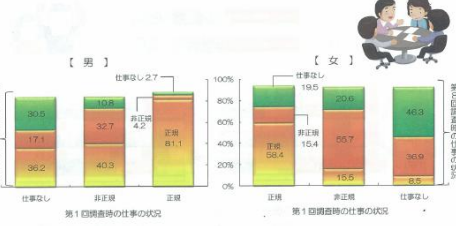
# 成年者縦断調査 調査結果報告

## 就業の状況

「結婚」「出生」の状況で集計された方を対象に、この7年間の仕事の状況や、結婚・出生による就業状況の変化について集計しました。

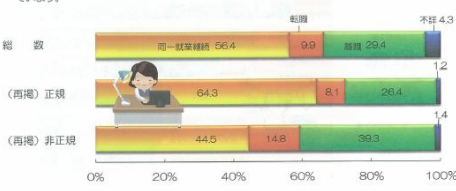
### 1 仕事の状況の変化

この7年間の仕事の状況の変化をみると、男性では、第1回調査時、第8回調査時ともに「正規」の方が80%を超え、第1回調査時の「非正規」から第8回調査時に「正規」となった方がおよそ40%となっており、第1回調査時、第8回調査時ともに「非正規」の方がおよそ33%となっています。女性では、第1回調査時、第8回調査時ともに「正規」の方が58%を超え、第1回調査時の「非正規」から第8回調査時に「正規」となった方がおよそ16%となっており、第1回調査時、第8回調査時ともに「非正規」の方がおよそ56%となっています。



### 2 仕事をしていない女性の結婚後の就業状況の変化

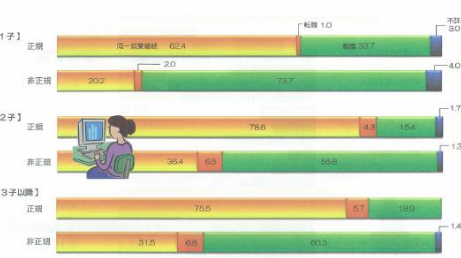
この7年間に結婚した女性の結婚前後の就業状況の変化をみると、結婚前に「正規」であった方は、およそ64%が結婚後も「正規」となっており、結婚前に「非正規」であった方は、結婚後も「非正規」である場合がおよそ45%、結婚後に「離職」する割合がおよそ40%となっています。



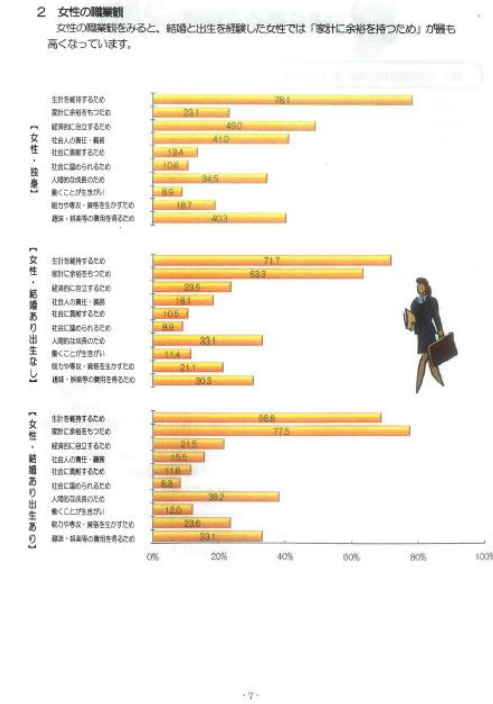
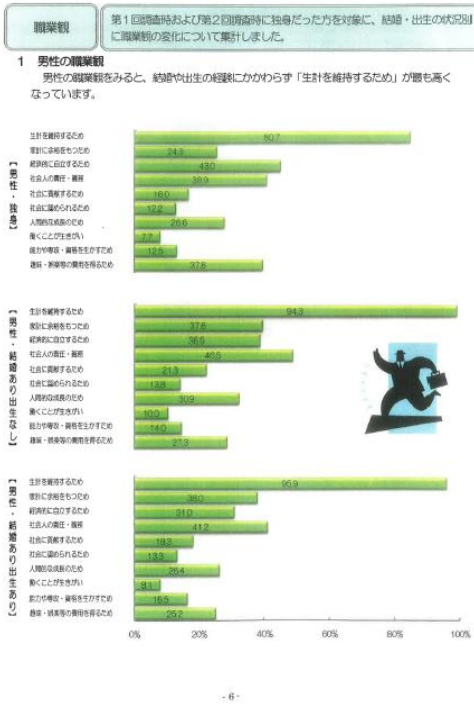
出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

### 3 仕事をしていない妻の出生後の就業状況の変化

この7年間に出生した妻について、出生前に「正規」であった場合に出生前後の就業状況の変化をお子さまの出生順別にみると、1人目の出生の場合にはおよそ62%が出生後も「正規」となっていますが、2人目の出生の場合にはおよそ79%となっています。



# 成年者縦断調査 調査結果報告



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

# 成年者縦断調査 調査結果報告

## よくあるご質問

- Q1 この調査は何の役に立つのですか？**
- この調査により、結婚や出産などの因果関係や相関要因の分析を行い、得られた分析結果は、主に、少子化の防止めとなる政策や、出産や子育てをしながら働き続けられるような雇用支援政策の立案のための資料や、それらの政策実施の効果を見る指標として活用されています。
- 最近の調査結果の活用事例を9ページに掲載いたしましたので、ご参照ください。
- Q2 個人情報などはちゃんと保護されているのですか？**
- この調査では、プライベートな内容についてもご回答いただいておりますが、調査票は、厚生労働省へ到着するまで**開封されることはありません**。また、ご回答いただきましたみなさまの個人情報も、施設した段階において保護しております。さらに、電子データ化されたものは、**お名前等については匿名化する**などの処置を講じ、外部から切り離された環境において、完全に管理しております。どうぞ安心して調査にご協力いただけますようお願いいたします。
- Q3 なぜ、毎回同じ人、同じ質問内容をお尋ねのですか？**
- 去年と何も変わっていないので、回答しなくてもいいのですか？
- この調査は、毎年同じ方を対象とする「縦断調査」という手法で行っています。一人ひとり結婚・出産の経験はそれぞれ異なるため、調査の進捗に合う方を対象とした場合には、結婚・出産した当該の状況を「思い出して」回答していただくことになり、調査結果も面白いものになります。しかしながら、毎年同じ方を継続して対象としていくことで、結婚・出産という変化が生じていく状況をリアルタイムに正確に把握することができます。
- また、結婚・出産の状況と、様々な質問項目を組み合わせることで、「結婚・出産した方としていない方とは、どのような違いがあるか」などを分析できます。結婚・出産という変化がなかったことも重要な情報ですので、ご回答くださいますようお願いいたします。
- Q4 調査はいつまで続くのですか？**
- 「結婚」「出産」や「転居履歴」といった変化は、一人ひとりの人生において生じる時期がバラバラであり、できる限り長期にわたって調査を続けるのが望ましいです。より多くの情報を得ることができまします。このため、10年以上は調査を継続していきたいと考えております。この調査の目的や手法をご理解いただき、是非とも引き続きご協力をお願いたします。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 調査結果の活用事例

21世紀成年者縦断調査の活用事例をご紹介します。

- 育児・介護休業制度の厚生の課題の資料**  
育児・介護休業制度(育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律)の平成22年度の改正に向けて議論が行われた第82回労働政策審議会雇用均等分科会において、夫の家事分担と妻の出生意欲についての現状分析として用いられています。  
【子どもの有無、夫の家事・育児分担の有無別にみた妻の子どもをもつ意識(第1回調査の概況)】
- 厚生労働行政施策に対する政策評価の指標等に資する利用**  
平成21年政策評価における特定目標「男女労働者が多様な個性や能力を発揮でき、かつ仕事と家庭の両立ができる雇用環境及び多様な就業ニーズに対応した就業環境を整備すること」における政策評価の参考統計として、妻の出産前後での就業継続の状況が用いられています。  
【妻の第4回の出産後の就業継続意欲別にみた就業継続の有無(第5回調査の概況)】
- 各種白書における利用**  
(1) 厚生労働白書  
①平成18年版(児童の保護を中心とした対策から子育ての育ちと子育てを支援する対策へ)  
・長時間労働者の割合が多くなっており、子育ての負担が女性に集中しているという分析の中で、1日当たりの仕事時間の増加が出生に影響を及ぼすことが引用されています。  
【第1回から第2回までの夫の一日当たりの仕事時間の増減別にみたこの1年間の出生の状況(第3回調査の概況)】  
・育児休業取得率が低くともまっており、妻の方の見直しが必要とされているという分析の中で、育児休業制度の有無が出生に影響を及ぼすことが引用されています。  
【第2回の子の出生の状況の育児休業制度の有無別にみたこの1年間の出生の状況(第3回調査の概況)】  
・若者が社会的に自立することが難しい社会経済状況において、雇用の不安定な若者が家庭を築くことが難しくなりつつあるという現状分析に用いられています。  
【性、仕事の有無別にみたこの2年間の結婚の状況(第3回調査の概況)】  
②平成21年版(個人の自立を取り巻く環境の変化)  
・少子高齢化の進行に伴う人口構造等の変化の中で、晩婚化、未婚化等の背景の分析に用いられています。  
【性、年齢別結婚、仕事の有無別にみたこの5年間の結婚の状況(第6回調査の概況)】  
【性、所得金額階級別にみたこの3年間の結婚の状況(第6回調査の概況)】



# 成年者縦断調査 調査結果報告

## ③平成22年版（仕事と子育ての両立支援）

女性の家事・育児の負担が、女性の離職や少子化の原因となっていると考えられている中、男性の家事・育児時間増大に影響をおよぼしているということが引用されています。  
 【夫の休日の家事・育児時間別にみたこの6年間の第2子以降の出生の状況（第7回調査の概況）】

## (2) 男女共同参画白書（内閣府）

### ①平成18年版（子どもの成長に資した子育て支援策）

少子化対策の中で、父親の育児参加の拡大が重要であるという分析の中で、父親の育児参加の拡大が出生に影響をおよぼしていることが引用されています。  
 【第1回から第2回にかけての夫の家事・育児時間の増減別にみたこの1年間の出生の状況（第3回調査の概況）】  
 【第1回から第2回の夫の一日当たりの仕事時間の増減別にみたこの1年間の出生の状況（第3回調査の概況）】

### ②平成21年版（就業をめぐる変化と女性の働き方・能力開発といったキャリア形成）

仕事をしていた妻の出産前後での同一就業継続の状況を引用し、結婚や出産・育児期間を通して働くことを望む人が増えているが、依然として仕事と子育てとの両立の難しさから離職している人も多い、という現状分析に用いられています。  
 【出生の有無、出生順位、就業形態別にみた妻の就業継続の有無（第6回調査の概況）】  
 【妻の就業形態で利用可能な特別休業制度の有無別にみた就業継続の有無（第6回調査の概況）】  
 【夫の平日の家事・育児時間別にみた妻の就業継続の有無（第6回調査の概況）】

**お引越しをされたら**  
 (住所変更はがきの送付をお願いします)

今後も調査のご協力をいただくために、お手数ですが、お引越しをされましたら、同封の連絡用はがきによって、変更後のご住所のご連絡をお願いします。  
 また、当省からの郵便物の宛名が誤ってありました場合も、同封のはがきによって正しい宛名をお知らせいただけますようお願いいたします。  
 はがきを紛失された場合などは、E-mail、電話等でのご連絡も受け付けておりますので、以下の連絡先にご連絡いただけますようお願い申し上げます。

代表電話 03-5253-1111 (内線7592)  
 直通電話 03-3595-2322  
 (調査名「21世紀成年者縦断調査」をお伝えください)  
 (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
 E-mail a-cohort@mhlw.go.jp



出所) 厚生労働省 社会統計課提供資料

# 中高年者縦断調査 調査結果報告

## 第5回中高年者縦断調査 結果のご報告

皆様には大変お忙しいところ、中高年者縦断調査に毎年ご協力いただきまして、ありがとうございます。

昨年12月21日に、一昨年実施した第5回調査の結果を公表しましたので、その中から主なものをお知らせいたします。

調査の結果は、厚生労働省のホームページにも掲載しております。  
<http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/judan/chukou10/index.html>



第5回調査では、28,736名の方にご協力をいただきました。

この調査の結果は、今後、高齢者対策等の厚生労働行政施策の企画、実施のための基礎資料として活用することとしておりますので、今後も本調査にご協力いただきますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

また、巻末に、皆様からよくいただくご質問についての回答を掲載しましたので、併せてご覧ください。

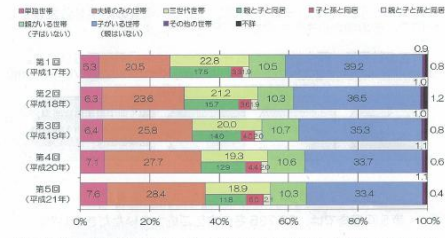
- 目次 ■
- 第5回中高年者縦断調査の主な結果 ..... 2
- よくあるご質問 ..... 11

厚生労働省大臣官房統計情報部  
 社会統計課縦断調査室

## 第5回中高年者縦断調査の主な結果

### 1. 家族の状況

第1回調査（4年前）から第5回調査（今回）までの同居者の構成は、「夫婦のみの世帯」が増加し、「子がいる世帯（親はいない）」や「三世帯世帯」が減少しています。



第1回調査からの同居者の構成は、第5回調査までに「夫婦のみの世帯」から「子がいる世帯（親はいない）」に変化、「三世帯世帯」から「子がいる世帯（親はいない）」や「親がいる世帯（子はいない）」に変化した割合が高くなっています。  
 また、「子がいる世帯（親はいない）」や「親がいる世帯（子はいない）」から「夫婦のみの世帯」に変化した割合も高くなっています。

| 同居者の構成        | 世帯数  | 同居者の世帯数の構成 |        |       |               |        |
|---------------|------|------------|--------|-------|---------------|--------|
|               |      | 夫婦のみの世帯    | 親と子と同居 | 三世帯世帯 | 子がいる世帯(親はいない) | その他の世帯 |
| 総数            | 1000 | 7.6        | 28.4   | 18.9  | 10.3          | 33.4   |
| 夫婦のみの世帯       | 65.3 | 79.1       | 5.2    | 2.8   | 3.1           | 7.4    |
| 親と子と同居        | 20.5 | 2.8        | 78.0   | 4.7   | 2.2           | 10.8   |
| 三世帯世帯         | 22.8 | 1.2        | 7.6    | 63.7  | 12.4          | 14.6   |
| 親と子と同居(子はいない) | 10.0 | 8.4        | 13.3   | 11.4  | 62.1          | 2.7    |
| 子がいる世帯(親はいない) | 99.2 | 3.1        | 27.3   | 5.1   | 0.6           | 63.9   |
| その他の世帯        | 6.9  | 4.3        | 1.9    | 3.6   | 4.0           | 0.9    |

注：総数に第1回及び第5回の同居者の構成の不一致があります。

出所) 厚生労働省 社会統計課提供資料

# 中高年者縦断調査 調査結果報告

第1回調査からの健康状態の変化を、第1回調査からの介護をしている状況の変化別に比較すると、健康状態が「よい」から「わるい」に変化した割合は、介護を「していない」から「している」に変化した方で高くなっています。

| 健康状態     | 第1回調査からの介護をしている状況       | 第1回調査からの健康状態の変化 |              |                |                |                 |     |      |
|----------|-------------------------|-----------------|--------------|----------------|----------------|-----------------|-----|------|
|          |                         | 総数              | 第1回からずっと「よい」 | 「よい」から「わるい」に変化 | 「わるい」から「よい」に変化 | 「わるい」からずっと「わるい」 | その他 |      |
| 総数       |                         | 1000            | 1000         | 606            | 5.9            | 5.1             | 6.6 | 17.7 |
| 介護をしていない | 第1回から介護をしていないから「よい」に変化  | 20.0            | 1000         | 57.6           | 5.7            | 6.7             | 6.7 | 21.1 |
|          | 第1回から介護をしていないから「わるい」に変化 | 64.4            | 1000         | 59.2           | 5.3            | 5.4             | 6.1 | 18.6 |
| 介護をしている  | 第1回から介護をしていないから「よい」に変化  | 3.2             | 1000         | 56.4           | 8.0            | 6.1             | 7.6 | 18.2 |
|          | 第1回から介護をしていないから「わるい」に変化 | 56.5            | 1000         | 63.4           | 5.5            | 4.6             | 6.3 | 17.0 |
| その他      |                         | 3.9             | 1000         | 55.6           | 6.0            | 6.1             | 7.1 | 19.3 |

第1回調査からの就業状況の変化を、第1回調査からの介護をしている状況の変化別に比較すると、「退職」（第1回調査時に仕事をしていたが、第5回調査までに仕事をしていない状態に変化）した割合は、介護を「している」に変化した方で高くなっています。

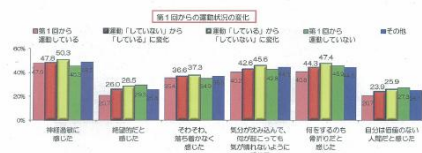
また、「就業」（第1回調査時に仕事をしておらず、第5回調査までに仕事をしている状態に変化）した割合は、介護を「していない」に変化した方で高くなっています。

| 就業状況     | 第1回調査からの介護をしている状況      | 第1回調査からの就業状況の変化 |              |               |               |               |     |      |     |
|----------|------------------------|-----------------|--------------|---------------|---------------|---------------|-----|------|-----|
|          |                        | 総数              | 第1回からずっと「就業」 | 「就業」から「退職」に変化 | 「退職」から「就業」に変化 | 「退職」からずっと「退職」 | その他 |      |     |
| 総数       |                        | 1000            | 1000         | 64.9          | 3.0           | 11.2          | 4.8 | 13.3 | 7.5 |
| 介護をしていない | 第1回から介護をしていないから「就業」に変化 | 20.0            | 1000         | 48.4          | 2.9           | 12.8          | 4.4 | 28.4 | 8.0 |
|          | 第1回から介護をしていないから「退職」に変化 | 64.4            | 1000         | 59.2          | 2.6           | 14.1          | 5.8 | 15.6 | 8.0 |
| 介護をしている  | 第1回から介護をしていないから「就業」に変化 | 3.2             | 1000         | 56.8          | 4.3           | 10.9          | 3.8 | 21.6 | 6.4 |
|          | 第1回から介護をしていないから「退職」に変化 | 56.5            | 1000         | 68.0          | 2.7           | 10.5          | 4.7 | 11.9 | 6.9 |
| その他      |                        | 3.9             | 1000         | 61.9          | 3.4           | 12.6          | 5.4 | 14.4 | 7.7 |

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 2. 健康の状況

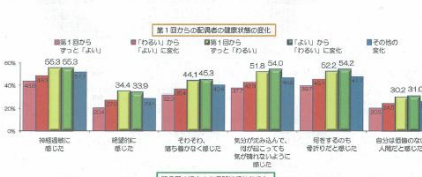
第1回調査からの運動状況の変化別に、第5回調査の過去1か月に神経過敏等の6項目について感じた割合を比較すると、運動「している」から「していない」に変化した方に比べて、運動「していない」から「している」に変化した方が、神経過敏等の6項目について感じた割合が高くなっています。



注：1) 第5回調査の1か月前に「感じ」とは、第5回調査について「していない」「たまに」「時々」と回答した方をいいます。  
2) 各数値は、「第1回からの運動状況の変化」ごとの割合を示した割合であり、横軸には第1回調査の1か月前に感じたことが「変わった」と回答した人数に占める割合を示しています。

第1回調査からの配偶者の健康状態の変化別に、第5回調査の過去1か月に神経過敏等の6項目について感じたことを比較すると、配偶者の健康状態の変化が、第1回調査時からずっと「わるい」や「よい」から「わるい」に変化した方が、神経過敏等の6項目について「感じた」割合が高い傾向にあります。

また、配偶者の健康状態の変化が、第1回からずっと「わるい」と「よい」から「わるい」に変化した方を比較すると、「よい」から「わるい」に変化した方が、神経過敏等の6項目について「感じた」割合がおおむね高くなっています。

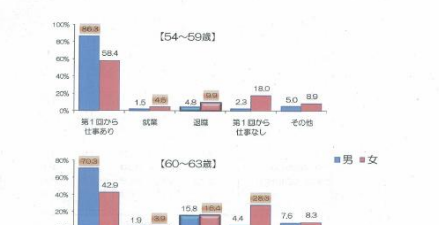


注：1) 第5回調査の1か月前に「感じ」とは、第5回調査について「していない」「たまに」「時々」と回答した方をいいます。  
2) 各数値は、「第1回からの配偶者の健康状態の変化」ごとの割合を示した割合であり、横軸には第1回調査の1か月前に感じたことが「変わった」と回答した人数に占める割合を示しています。

# 中高年者縦断調査 調査結果報告

## 3. 就業の状況

第1回調査からの就業状況の変化について、第1回調査から仕事をしている割合は、「54～59歳」、「60～63歳」のいずれの年齢階級でも男性の方が高くなっており、第1回調査から仕事をしていない割合は、「60～63歳」の女性も高くなっています。「就業」や「退職」では、いずれの年齢階級でも女性の方が高くなっていますが、「退職」の「60～63歳」では、男女の割合の差が小さくなっています。



注：各数値は、年齢階級ごとの男女別の総数を100とした割合であり、縦軸には就業状況の変化の比率を示しています。

第1回調査以降に仕事をやめた経験がある方について、最後にやめた仕事の離職理由が「定年のため」のうち、第5回調査で仕事をしている割合を仕事のかたち別に比較すると、男性では「契約社員・嘱託」、「正規の職員・従業員」、「パート・アルバイト」、女性では「パート・アルバイト」、「契約社員・嘱託」が多くなっています。

| 離職理由 | 性別 | 第1回調査からの就業状況 |      |      |     |          |     |           |           |         |      |     |     |      |
|------|----|--------------|------|------|-----|----------|-----|-----------|-----------|---------|------|-----|-----|------|
|      |    | 総数           | 就業   | 退職   | 定年  | 会社・事業の都合 | 退職金 | パート・アルバイト | 正規の職員・従業員 | 契約社員・嘱託 | 定年退職 | その他 |     |      |
| 総数   |    | 1000         | 1000 | 52.0 | 4.1 | 0.4      | 1.3 | 10.0      | 13.8      | 0.9     | 19.3 | 0.1 | 1.9 | 47.4 |
| 男    |    | 687          | 1000 | 55.0 | 5.6 | 0.2      | 1.8 | 12.2      | 11.3      | 1.0     | 24.6 | 0.1 | 1.7 | 40.0 |
| 女    |    | 313          | 1000 | 36.0 | 0.8 | 1.0      | -   | 4.2       | 1.9       | 0.6     | 7.7  | 0.2 | 2.4 | 63.2 |

注：1) 「離職理由が定年のため」とは、第1回調査以降に仕事をやめたことによる離職理由であり、専業主婦として働いていた女性も対象に含めています。  
2) 離職理由が定年のためは、仕事のかたちも併せて示しています。

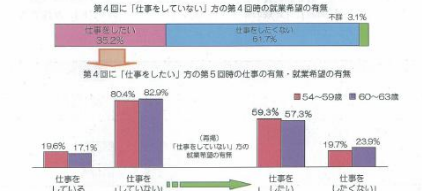
出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

第5回調査で仕事をしていない方について、仕事をしたいが仕事探しや就業準備などを何もしていない理由別に比較すると、「54～59歳」、「60～63歳」ともに「両方、けがのため」が最も多くなっており、「60～63歳」では「希望する仕事がない」が次に多くなっています。

| 理由           | 性別 | 第5回調査で仕事をしていない方の理由 |        |       |
|--------------|----|--------------------|--------|-------|
|              |    | 54～59歳             | 60～63歳 | 合計    |
| 両方           |    | 27.2               | 42.3   | 33.8  |
| 仕事探し・就業準備    |    | 15.7               | 19.4   | 13.6  |
| 仕事をしたいが      |    | 15.0               | 17.2   | 13.5  |
| 就業準備ができていない  |    | 0.7                | 1.2    | 0.4   |
| 希望する仕事がない    |    | 100.0              | 20.4   | 100.0 |
| けがのため        |    | 15.0               | 3.0    | 13.6  |
| 病気のため        |    | 16.4               | 2.9    | 11.8  |
| 希望する仕事がない    |    | 45.7               | 1.2    | 46.9  |
| 希望する仕事がない    |    | 19.4               | 4.0    | 19.3  |
| 高齢のため        |    | 4.7                | 0.9    | 2.4   |
| 家事や育児のため     |    | 7.4                | 1.5    | 7.2   |
| 家族の介護・看護のため  |    | 12.8               | 2.6    | 18.0  |
| 他に仕事を探す必要がない |    | 11.7               | 2.4    | 11.8  |
| その他          |    | 6.0                | 1.8    | 6.4   |
| 仕事をしたいが      |    | 60.0               | 54.6   | 54.6  |

注：1) 第5回「仕事をしたいが」について調査しています。  
2) 総数には第5回就業希望の有無・就業準備の有無の不明を含みます。

第4回調査で仕事をしておらず、就業を希望（「仕事をしたい」と回答）していたが、第5回調査時に仕事をしていない方について、就業希望別に比較すると、仕事をしたい割合は、「54～59歳」、「60～63歳」ともに5割以上となっています。



注：縦軸グラフの数値は、第4回に仕事をしておらず「仕事をしたい」と回答した方の年齢階級別の総数を100とした割合です。

# 中高年者縦断調査 調査結果報告

## 4. 「60～63歳」の方の生活の状況

1か月間の収入の状況について、収入の種類別に第1回調査と第5回調査を比較すると、「働いて得た所得」の割合は減少、「公約年金」の割合は増加しています。



注：1) 「60～63歳」の方を標本としています。  
2) 「収入なし」の方を100%とさせていただきます。

第1回調査から第5回調査の収入の変化について、第5回調査までに「収入あり」に変化した方の収入の種類を比較すると、男性、女性ともに公約年金の割合が高くなっています。

| 性別 | 収入の種類   | 第5回調査までの収入の種類別割合 (%) |         |         |         |
|----|---------|----------------------|---------|---------|---------|
|    |         | 第1回 (%)              | 第5回 (%) | 変化率 (%) | 第5回 (%) |
| 男  | 収入あり    | 77.3                 | 100.0   | 22.7    | 89.7    |
|    | 収入なし    | 22.7                 | 0.0     | -22.7   | 10.3    |
|    | 働いて得た所得 | 68.8                 | 94.7    | 25.9    | 61.1    |
|    | 公約年金    | 0.6                  | 65.9    | 65.3    | 8.6     |
| 女  | 収入あり    | 90.8                 | 100.0   | 9.2     | 59.5    |
|    | 収入なし    | 9.2                  | 0.0     | -9.2    | 40.5    |
|    | 働いて得た所得 | 96.5                 | 70.8    | -25.7   | 59.1    |
|    | 公約年金    | 0.3                  | 59.1    | 58.8    | 2.5     |

注：1) 「60～63歳」の方を標本としています。  
2) 総数には第1回の収入の有無及び第5回の収入の有無の不詳を含みます。

第5回調査の公的年金受給の状況について、公的年金を受給して仕事をしている割合は、男性で71.9%、女性で48.2%となっています。仕事のかたでは、男性は「契約社員・嘱託」、「自営業主」、女性は「パート・アルバイト」、「家族従業者」が多くなっています。

一方、公的年金を受給していないで仕事をしている割合は、男性、女性ともに公的年金を受給して仕事をしている割合に比べて高くなっています。仕事のかたでは、男性は「正規の職員・従業員」、「自営業主」、女性は「パート・アルバイト」、「家族従業者」が多くなっています。



第1回調査からの社会参加活動の変化について、活動「なし」から「あり」に変化している割合は、すべての項目で総数に比べて退職者の方が高くなっています。



出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

# 中高年者縦断調査 調査結果報告

第1回調査時に聞いた、60歳以降(60～64歳)に希望する仕事のかたと、「60～63歳」となった方の、第5回調査の仕事のかたとを比較すると、希望していた仕事のかたが「自営業主」では、第5回調査の仕事のかたが「自営業主」、「雇われて働く(フルタイム)」では、「正規の職員・従業員」や「契約社員・嘱託」、「雇われて働く(パートタイム)」では、「パート・アルバイト」の割合が高くなっています。

| 希望する仕事のかた | 第5回調査時の収入の種類別割合 (%) |       |         |       |      |      |        |      |     |      |      |     |      |
|-----------|---------------------|-------|---------|-------|------|------|--------|------|-----|------|------|-----|------|
|           | 総数                  | 収入あり  | 働いて得た所得 | 生活受給等 | 公約年金 | 私的年金 | 子供の生活費 | 退職収入 | その他 | 収入なし |      |     |      |
| 希望する仕事のかた | 100.0               | 100.0 | 64.1    | 13.5  | 4.3  | 4.2  | 12.2   | 16.0 | 0.8 | 10.4 | 0.7  | 30  | 36.9 |
| 収入なし      | 71.2                | 100.0 | 77.5    | 17.1  | 5.1  | 5.2  | 14.9   | 18.9 | 0.7 | 12.5 | 0.8  | 2.1 | 22.4 |
| 自営業主      | 115.2               | 100.0 | 91.9    | 14.1  | 4.0  | 5.4  | 4.8    | 3.2  | 0.3 | 3.6  | 0.2  | 2.0 | 6.1  |
| 雇われて働く    | 65.3                | 100.0 | 84.0    | 14.5  | 47.0 | 6.1  | 4.2    | 6.4  | 0.5 | 1.6  | 0.6  | 9.9 | 16.0 |
| パート・アルバイト | 25.4                | 100.0 | 50.7    | 2.4   | 3.1  | -    | 3.8    | 10.0 | -   | 4.1  | 16.2 | 2.4 | 48.3 |
| 契約社員・嘱託   | 116.1               | 100.0 | 83.9    | 3.5   | 0.2  | 3.9  | 3.3    | 12.7 | 1.3 | 3.4  | 0.1  | 1.9 | 17.1 |
| 正規の職員・従業員 | 325.0               | 100.0 | 59.3    | 1.5   | 1.0  | 1.2  | 3.4    | 14.1 | 0.7 | 11.2 | 0.4  | 1.4 | 30.7 |
| 家族従業者     | 95.0                | 100.0 | 68.4    | 5.8   | 1.5  | 5.4  | 16.4   | 16.5 | 1.0 | 17.5 | 0.7  | 3.3 | 31.8 |
| 専業主婦      | 33.4                | 100.0 | 60.1    | 4.2   | 1.7  | 6.4  | 12.0   | 14.3 | 1.5 | 15.2 | 0.5  | 4.2 | 26.9 |
| その他       | 13.8                | 100.0 | 70.3    | 7.6   | 3.9  | 13.0 | 11.8   | 13.2 | 0.4 | 11.0 | 0.4  | 5.0 | 29.7 |
| 収入なし      | 33.2                | 100.0 | 70.5    | 6.7   | 2.1  | 6.3  | 21.1   | 14.0 | 1.1 | 15.6 | 0.5  | 2.9 | 25.4 |
| 仕事していない   | 24.8                | 100.0 | 28.5    | 3.2   | 2.1  | 1.9  | 0.3    | 8.4  | 0.2 | 5.1  | 0.3  | 1.3 | 7.5  |

注：1) 「60～63歳」の方を標本としています。  
2) 総数には第1回の収入の有無(60～64歳)と第5回の収入の有無(60～63歳)の不詳を含みます。  
3) 「」内の数字は、「60～63歳」の方を100%とした割合です。

第1回調査時に聞いた、60歳以降(60～64歳)の生活のまかない方と、「60～63歳」となった方の、第5回調査の1か月間の収入の状況を比較すると、60歳以降の生活を、主に「働いて得た所得(本人)」でまかなうつもりだった方では、第5回調査の収入の中に「働いて得た所得」や「公約年金」がある割合が高くなっています。

また、60歳以降の生活を、主に「公約年金」でまかなうつもりだった方では、第5回調査の収入の中に「公約年金」がある割合が高くなっています。

| 生活のまかない方    | 第5回調査時の収入の種類別割合 (%) |       |         |       |      |      |        |      |     |      |     |      |
|-------------|---------------------|-------|---------|-------|------|------|--------|------|-----|------|-----|------|
|             | 総数                  | 収入あり  | 働いて得た所得 | 生活受給等 | 公約年金 | 私的年金 | 子供の生活費 | 退職収入 | その他 | 収入なし |     |      |
| 収入あり        | 110.0               | 100.0 | 89.7    | 54.7  | 61.1 | 2.1  | 0.5    | 6.6  | 0.4 | 2.7  | 1.9 | 8.6  |
| 働いて得た所得(本人) | 22.9                | 100.0 | 35.4    | 79.1  | 91.1 | 2.5  | 0.3    | 0.4  | 0.5 | 2.9  | 1.8 | 3.5  |
| 働いて得た所得(家族) | 22.9                | 100.0 | 82.2    | 42.4  | 60.2 | 0.9  | 0.0    | 6.7  | 0.3 | 1.8  | 1.7 | 16.7 |
| 公約年金        | 21.1                | 100.0 | 66.7    | 41.7  | 62.2 | 1.2  | 1.5    | 6.2  | 1.2 | 1.9  | 2.7 | 13.6 |
| 収入なし        | 44.2                | 100.0 | 91.0    | 50.2  | 55.9 | 1.8  | 0.2    | 12.1 | -   | 28.9 | 5.9 | 7.2  |
| 生活受給等       | 19.9                | 100.0 | 92.9    | 50.9  | 69.0 | 4.0  | 0.1    | 10.5 | 0.1 | 2.5  | 2.0 | 6.3  |
| 公約年金        | 30.4                | 100.0 | 91.0    | 45.5  | 71.1 | 2.1  | 0.5    | 8.3  | 0.5 | 3.1  | 2.3 | 7.7  |
| 私的年金        | 14.8                | 100.0 | 91.2    | 45.0  | 67.4 | 1.9  | 0.2    | 22.9 | 0.4 | 4.2  | 3.5 | 7.8  |
| 子供の生活費      | 10.3                | 100.0 | 81.1    | 32.4  | 64.9 | -    | 2.7    | -    | 8.1 | -    | 5.4 | 16.2 |
| その他         | 15.3                | 100.0 | 88.8    | 51.5  | 55.0 | 2.2  | 3.4    | 4.5  | 0.8 | 1.9  | 3.3 | 9.8  |

注：1) 「60～63歳」の方を標本としています。  
2) 総数には第1回の収入の有無(60～64歳)と第5回の収入の有無(60～63歳)の不詳を含みます。  
3) 「」内の数字は、「60～63歳」の方を100%とした割合です。

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料



## 中高年者縦断調査 調査結果報告

### よくあるご質問

#### この調査は何のためにしているのですか？

この調査は、高齢化が進む日本社会において、高齢者のおひとりおひとりが健康で、いきいきとした社会参加や、必要に応じた就業が行える社会を築くための基礎的な資料を収集することを目的に行っています。

縦断調査には、皆様の長期にわたるご協力により、継続的に調査を行い、その変化を把握することができるという特徴があります。この調査が重要とされるのは、家族・健康・就業などの基礎的な事実や意識を継続的に調査し、長く変化をみていくことによって、調査結果の価値が高まり、厚生労働行政施策に欠くことのできない統計資料を作成することが可能となるからです。

#### 個人情報ばきちんと保護されているのですか？

この調査では、プライベートな内容についてご回答いただいておりますが、調査票は、厚生労働省へ到着するまで開封されることなく、到着後も施設された設備において保管しております。また、電子データ化された個人情報につきましては、外部から切り離された環境において、お名前等を暗号化することにより万全な状態で管理しております。どうぞ安心して調査にご協力いただきますようお願いいたします。

#### なぜ、毎回同じ人に、同じ質問内容をお尋ねののですか？

去年と何も変わっていないので、回答しなくてもいいのですか？

この調査は「縦断調査」という調査方法で、毎回同じ方に調査をお願いしています。調査のたびに毎回違う方を対象とする方法では、健康状態の良い人が増えても、病気があった人が回復して健康になったのか、たまたま健康な人が多かっただけなのか、わかりません。

ところが、同じ方を続けて調査し、前回の回答と比較することにより、健康状態が良くなったのか、そうでなかったのかわかるので、「これだけ健康になった人が増えました。」と書くことができます。

また、変化した状態と、その他の質問項目を組み合わせることで、たとえば「仕事に変化があった人は、健康状態がどのように変化しているか」、「変化がなかった人と変化があった人では、どのような違いがあるか」などを見つけることができます。

以上の理由から、中高年者縦断調査では、毎回同じ方に同じ内容で調査させていただいています。回答をいただけないと、変化があったのか、なかったのか、わからなくなってしまう。変化があった方はもちろん、変化がなかったことも、とても重要な情報なのです。毎回同じような質問項目の調査で大変ご迷惑をおかけしますが、ご協力をお願いいたします。

- 11 -

#### この調査はいつまで続くのですか？

この調査を始めた平成17年10月末に60歳代だった方々が、高齢者となっていくまでの状況、また、高齢者となってからの状況をおみていくことによって、この調査の目的が達せられます。そのため、15～20年間は続けていきたいと考えております。しかしながら、同じ方に継続してご協力をお願いし、ご負担をおかけしていますので、効果的に調査を行う方法などを検討していきたいと考えております。

調査の趣旨をご理解いただき、引き続きのご協力を是非よろしくお願いいたします。

### お引越しをされたら

今後も調査にご協力をいただくために、お引越しをされましたら、同封の連絡用はがきによって、変更後のご住所のご連絡を必ずお願いいたします。

また、当省からの郵便物の宛先に誤りがございましたら、誠に恐れ入りますが、同様に同封のはがきによって正しいお名前、ご住所をお知らせいただきますようお願いいたします。

なお、はがきを紛失された場合は、E-mail、電話等でのご連絡も受け付けておりますので、以下の連絡先をご利用ください。

代表電話 03-5253-1111 (内線7594)  
直送電話 03-3595-2323  
(調査名「中高年者縦断調査」をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail s-cohort@mhlw.go.jp

- 12 -

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 5)住所変更ハガキ

成年者縦断調査 住所変更ハガキ(左:返信用ハガキ裏面、右:連絡のお願い)

- \* 次のような場合は返送の必要はありません。
  - ・今回の送付先のご住所、お名前が正しい場合
  - ・行き違いで、既に住所等連絡用はがきを送付していただいている場合

\*上記のうち訂正・変更のある箇所のみご記入ください。

【新しい・正しいご住所】 〒    -

【新しい・正しいお名前】

【いずれかに○をつけてください】

|           |             |
|-----------|-------------|
| 1 転居による変更 | 3 離婚による変更   |
| 2 結婚による変更 | 4 その他の訂正・変更 |

【転居等の日】 平成 年 月 日 から

今後も本調査を継続してお願いしたいと思っております。

調査にご協力していただくには、住所変更等の情報は大変重要です。

今回の送付先のご住所やお名前が誤っていた場合、又は、お引越などにより、ご住所が変わられた場合には、お手数ですが、右のはがきを切り取って新しい(正しい)ご住所、お名前をご記入のうえ、同封のシールをお貼りいただき、ポストにご投函いただくか、E-mail、電話等でご連絡いただきますようお願いいたします。

#### 調査担当

厚生労働省 大臣官房統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 成年者調査係  
電話 03-5253-1111(内線7592)  
03-3595-2322(ダイヤルイン)  
(調査名【成年者縦断調査】をお伝えください)  
(平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail a-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

中高年者縦断調査 住所変更ハガキ(左:返信用裏面、右:連絡のお願い)

- \* 次のような場合は返送の必要はありません。
  - ・今回の送付先のご住所、お名前が正しい場合
  - ・行き違いで、既に住所等連絡用はがきを送付していただいている場合

\*上記のうち訂正・変更のある箇所のみご記入ください。

|  |
|--|
| 【新しい・正しいご住所】 〒 <input style="width: 40px;" type="text"/> - <input style="width: 40px;" type="text"/> |
| 【新しい・正しいお名前】   |
| 【どちらかに○をつけてください】<br>転居した / その他の訂正・変更   |
| 【転居等の日】                      平成      年      月      日 から  |

今後も本調査を継続してお願いしたいと思っております。

調査にご協力していただくには、住所変更等の情報は大変重要です。

今回の送付先のご住所やお名前が誤っていた場合、又は、お引越などにより、ご住所が変わられた場合には、お手数ですが、右の業書を切り取って新しい(正しい)ご住所、お名前をご記入のうえ、同封のシールをお貼りいただき、ポストにご投函いただくか、E-mail、電話等でご連絡いただきますようお願いいたします。

調査担当

厚生労働省 大臣官房統計情報部  
 社会統計課 縦断調査室 中高年者調査係  
 電話 03-5253-1111(内線7594)  
 03-3595-2413(ダイヤルイン)  
 (調査名【中高年者縦断調査】をお伝えください)  
 (平日の月曜日～金曜日 9:30～18:15)  
 E-mail s-cohort@mhlw.go.jp

出所)厚生労働省 社会統計課提供資料

## 6) 調査協力の御礼状


### 成年者縦断調査 調査結果報告の不要者へ送付する御礼状

**第9回21世紀成年者縦断調査（国民の生活に関する継続調査）**  
**ご協力のお礼**

21世紀成年者縦断調査へのご協力ありがとうございます。

昨年は大変お忙しいところ、第9回21世紀成年者縦断調査にご協力いただきまして、ありがとうございます。

平成21年11月4日に実施いたしました第8回調査には、男性9,101名、女性8,924名の方にご回答いただき、おかげさまでこの調査の結果を公表することができました。今回公表いたしました調査の結果は、厚生労働省のホームページに掲載されています。  
(URL: <http://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/judan/seinen11/index.html>)

  
厚生労働省  
トップページ → 統計調査結果 → 最近公表の  
統計資料 → 第9回21世紀成年者縦断調査  
(国民の生活に関する継続調査) 結果の概況

この調査の結果は、少子化対策等厚生労働行政施策の企画立案・実施等のための基礎資料として活用させていただいており、男女共同参画の観点等から、厚生労働白書のみでなく、様々な場面で取り上げられていますので、今後も本調査にご協力いただきますよう、よろしく願い申し上げます。

また、お名前・ご住所等に変更や修正がございましたら、お手数ですが同封の連絡用はがきに記入し投函していただくか、下記連絡先までお知らせいただけますよう、お願いいたします。

平成23年3月

厚生労働省 大臣官房 統計情報部  
社会統計課 縦断調査室 成年者調査係  
代表電話 03(5253)1111 (内線7592)  
直通電話 03(3595)2322  
(平日の月～金曜日 9:30～18:15)  
E-mail a-cohort@mhlw.go.jp

出所) 厚生労働省 社会統計課提供資料

(2) JLPS  
1) 調査票例

JLPS 調査票例

**あなたで自分のことについてあうかがいします。** (5)①②-01

問1: あなたの性別とお生まれの年月をお教えてください。

(1) 性別  
1. 男性 2. 女性

(2) お生まれの年月  
西暦 年 月

問2: あなたが以下のことをするのは、何時頃ですか。ふだんの平日についてお答えください。(○はA~Dのそれぞれにつき1つ)

A. 起床する 1. だいたい 午前 午後 分 秒 2. 特に決まっていない

B. 家を出かける 1. だいたい 午前 午後 分 秒 2. 特に決まっていない 3. 主に家にいる

C. 家に帰ってくる 1. だいたい 午前 午後 分 秒 2. 特に決まっていない 3. 主に家にいる

D. 就寝する 1. だいたい 午前 午後 分 秒 2. 特に決まっていない

問3: あなたはふだん収入になる仕事(学生アルバイトを含む)をしていますか。(○は1つ)

1. している  
2. していない

(1) ふだん、主に何をしていますか。(○は1つ)

1. 通学している  
2. 家事をしている  
3. その他

(2) 何か収入になる仕事をしたいと思っていますか。(○は1つ)

1. 思っていて、仕事さがしや開業準備をしている  
2. 思っているが、仕事さがしや開業準備はしていない  
3. 思っていない

(3) いままで仕事に就いたことがありますか。(○は1つ)

1. 一度も仕事に就いたことがない  
2. 仕事に就いたことがある

★問4 (次頁)へおすすみください

★問5 (5頁)へおすすみください

仕事とは、収入を得る仕事を行い、自家消費(家族などの仕事などの半信)や収入(パートタイムアルバイトを含む)を得ます。

問4: あなたの現在および最初に就いたお仕事についてうかがいます(現在働いていない方は、直近の(最後に就いた)お仕事についてうかがいます)。

| <現在(直近)のお仕事>と<学校を卒業後、最初に就いたお仕事>が同じ場合は、Aにのみ回答してください。 | A現在(直近)のお仕事               | B学校を卒業後、最初に就いたお仕事 |
|---|---------------------------|-------------------|
| (1) 働き方   | もっとも近いものを1つ選んでください。(○は1つ) |                   |
| 1. 経営者、役員   | 1                         | 1                 |
| 2. 正社員・正職員  | 2                         | 2                 |
| 3. パート・アルバイト(学生アルバイトを含む)・契約・臨時・雇託                   | 3                         | 3                 |
| 4. 派遣社員   | 4                         | 4                 |
| 5. 請負社員   | 5                         | 5                 |
| 6. 自営業主、自由業者  | 6                         | 6                 |
| 7. 家族従業者  | 7                         | 7                 |
| 8. 以内   | 8                         | 8                 |
| 9. その他  | 9                         | 9                 |

(2) お仕事の内容

もっとも近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

| 1. 専門職・技術職                                     | A現在(直近)のお仕事 | B学校を卒業後、最初に就いたお仕事 |
|--|-------------|-------------------|
| (医師、看護師、弁護士、教師、管理職、デザイナーなど専門的知識・技術を要するもの)      | 1           | 1                 |
| 2. 管理職   | 2           | 2                 |
| (企業、官公庁における課長職以上、議員、経営者など)                     | 3           | 3                 |
| 3. 事務職   | 3           | 3                 |
| (企業、官公庁における一般事務、経理、内勤の事務など)                    | 4           | 4                 |
| 4. 販売職   | 4           | 4                 |
| (小売、卸売店主、役員、不動産売買、保険仲介、外資的セールスマンなど)            | 5           | 5                 |
| 5. サービス職                                       | 5           | 5                 |
| (理・美容師、料理人、ウエイテス、ルームヘルパーなど)                    | 6           | 6                 |
| 6. 生産現場・技能職                                    | 6           | 6                 |
| (製造業、建設、自働車整備、運送作業員、大工、電気工事、農水産物加工など)          | 7           | 7                 |
| 7. 運輸・保安職                                      | 7           | 7                 |
| (トラックドライバー、運転手、船長、郵便配達、配達員、警備員、消防員、自衛隊員、警備員など) | 8           | 8                 |
| 8. その他   | 8           | 8                 |

(2)-2 お仕事の内容を具体的に教えてください。

| 職業                                | 職業              |
|-----------------------------------|-----------------|
| 配達員                               | 小学校で教員          |
| 農家でまそひ                            | スーパーでレジ         |
| 食品販売会社で電話営業                       | 食品販売会社で電話営業     |
| 化粧品会社で美容師                         | 工場でプラスチック製品の製造  |
| 運輸業者で運転手                          | 福祉施設で介護士(介護福祉士) |
| ソフトウェア開発会社でシステムエンジニア(ソフトウェア開発技術者) |                 |

(3) 役職

もっとも近いものを1つ選んでください。(○は1つ)

| 1. 役職なし         | A現在(直近)のお仕事 | B学校を卒業後、最初に就いたお仕事 |
|-----------------|-------------|-------------------|
| 1. 役職なし         | 1           | 1                 |
| 2. 監督、部長、班長、組長  | 2           | 2                 |
| 3. 課長、係長担当      | 3           | 3                 |
| 4. 課長、部長担当      | 4           | 4                 |
| 5. 部長、部長担当      | 5           | 5                 |
| 6. 社長、副社長、役員、理事 | 6           | 6                 |
| 7. その他          | 7           | 7                 |

出所) 東京大学社会科学研究所 提供資料

JLPS 調査票例

<現在(直近)のお仕事>と<学校を卒業後、最初に就いたお仕事>が同じ場合は、Aにのみ回答してください。

|   | A現在(直近)のお仕事 | B学校を卒業後、最初に就いたお仕事 |
|---|-------------|-------------------|
| (4) ふだん仕事に就いている期間   | 1日あたり 1週間   |                   |
| 1. 1日あたり期間(残業を含む、休憩時間を除く)   | 1日あたり       | 1日あたり             |
| 2. 週あたり日数 または 月あたり日数(休日出勤含む)  | 週あたり        | 週あたり              |
| (5) 勤め先の事業内容  | 記号          | 記号                |
| 配分先<br>有価証券の調査 商業の調査 印刷 銀行の支店 パート<br>製鉄業関係 公共関係 人材派遣会社 電気関係 百貨店<br>農業についてのNPO法人 |             |                   |
| (6) 会社員(家族従業者含む)の従業員数 家族従業者、パート・アルバイトも含めます。(○は1つ)                               | 1 6 10      |                   |
| 1. 1人   | 1           | 6                 |
| 2. 2~4人   | 2           | 7                 |
| 3. 5~9人   | 3           | 8                 |
| 4. 10~29人   | 4           | 9                 |
| 5. 30~99人   | 5           | 10                |
| 6. 100人以上   | 6           | 10                |
| 7. わからない  | 7           | 10                |
| (7) 勤め先へ就職したきっかけ (○はいくつでも)  | 1 1 13      |                   |
| 1. 家族・親戚の紹介   | 1           | 1                 |
| 2. 友人・知人の紹介   | 2           | 2                 |
| 3. 卒業した学校の先輩の紹介   | 3           | 3                 |
| 4. 卒業した学校の先生の紹介(学校推薦も含む)  | 4           | 4                 |
| 5. 職業安定所(ハローワーク)の紹介   | 5           | 5                 |
| 6. 民間の職業紹介機関の紹介   | 6           | 6                 |
| 7. 求人広告や雑誌などを見て直接応募した   | 7           | 7                 |
| 8. 資料請求はがきやエントリーシートを送付した  | 8           | 8                 |
| 9. 営業を働いた(営業に入った)   | 9           | 9                 |
| 10. 自分ではじめた   | 10          | 10                |
| 11. 現在の従業員から誘われた  | 11          | 11                |
| 12. 前の従業員からの紹介  | 12          | 12                |
| 13. その他   | 13          | 13                |
| (8) 勤続期間・住居地  | 1 2 3 4 5   |                   |
| 1. 勤めはじめた年月   | 西暦または年号     | 西暦または年号           |
| 1-a そのとき住んでいた市町村  | 市町村         | 市町村               |
| 2. 勤めをやめた年月   | 西暦または年号     | 西暦または年号           |
|   | 市町村         | 市町村               |

勤続期間: 1. 1年未満 2. 1年以上2年未満 3. 2年以上3年未満 4. 3年以上5年未満 5. 5年以上

住居地: 1. 市 2. 市 3. 市 4. 市 5. 市

以下の質問は、すべての方にうかがいます。

問5: あなたは、10年後どのような働き方をしたいと思いますか。(○は1つ)

| 1. 正社員・正職員として働きたい | 2. 専業主婦・主夫として働きたい | 3. 自分で事業をおこないたい | 4. 働かないでいたい |
|-------------------|-------------------|-----------------|-------------|
| 1. 正社員・正職員として働きたい | 2. 専業主婦・主夫として働きたい | 3. 自分で事業をおこないたい | 4. 働かないでいたい |
| 5. アルバイトやパートで働きたい | 6. その他            | 7. 働かないでいたい     | 8. その他      |
|                   |                   |                 |             |

問6: 10年後のあなたの暮らしは、今よりも良くなると思いますか。それとも悪くなると思いますか。(○は1つ)

| 1    | 2      | 3     | 4      | 5    |
|------|--------|-------|--------|------|
| 良くなる | 少し良くなる | 変わらない | 少し悪くなる | 悪くなる |

問7: 現在・将来の働き方について、または職種や職業について、何かお考えがありましたら、ご自由にお書きください。

質問は以上です。裏側でご協力いただき、ありがとうございました。

出所) 東京大学社会科学研究所 提供資料

## 2) 挨拶状

## 挨拶状

### 「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査 2007」

#### ～ご協力のお願い～

寒冷の候 皆様にはますますご清雪のことと存じます。

私も東京大学社会科学研究所では、このたび日本学術振興会科学研究費補助金を受けて、「働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査 2007」を実施することになりました。この調査は、人々の働き方と意識の変化を探ることを目的として、今後数年間にわたり、毎年1回同じ方に調査をお願いする予定です。仕事、健康、普段の生活の様子、社会についての考え方などをお聞きすることによって、人々のできごとの流れと社会全体の動きがどのように関連しているかを把握することを目的としています。この調査はあくまでも、学術目的としての調査研究です。

すでに先日、ご挨拶方々ご協力のお願いを送らせていただいていたから存じますが、あなた様のご協力を賜りたく、このたび調査票をお送りさせていただきました。あなた様に調査をお願いすることになりましたのは、統計的手法で選ばせていただいたもので、他意はございません。プライバシーの保護には十分な注意を払い、お聞きいただきましたご意見はすべて統計的に処理しますので、お答えいただいた方のお名前や、どなたがどのようなお答えをされたかは、決して漏れることはありません。

調査の実施にあたって、統計調査・世論調査の専門機関である社団法人中央調査社に委嘱の委託をしております。ご記入いただきました調査票は、主調査票別冊から1-2通順後くらひに中央調査社の調査員がいただきますようにしますので、お渡しいただきたく存じます。お忙しいことと存じますが、どうか調査の趣旨をご理解いただき、ご協力賜りますようお願い申し上げます。

平成 18 年 1 月

調査企画：東京大学社会科学研究所 附属日本社会情報センター  
(代表 東京大学社会科学研究所 教授 石田 浩)  
http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/panel/

調査実施およびお問合せ先：社団法人 中央調査社  
東京都中央区銀座 6-16-12 0120-48-6351 (フリーダイヤル)  
http://www.crs.or.jp



中央調査社は、(財)日本情報処理開発協会の「プライバシーマーク」の認定を受けております。ご協力いただきましたご意見等は、個人情報保護方針に基いて、情報の管理を徹底いたします。

ご協力いただいた方には 1000 円の図書カードをご用意させていただいております。

## 出所) 東京大学社会科学研究所 提供資料

## 3) 利用申請書

### SSJDA 利用申請書(研究用)

| SSJDA<br>利用種 | 申請番号 | 返書 |
|--------------|------|----|
|              |      |    |

個票データ利用申請書 (研究用)

東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター  
SSJデータアーカイブ券中

所属 (大学・学部・学科または所属機関・職階を明記)

職名又は学年 \_\_\_\_\_

フリガナ \_\_\_\_\_

申請者 \_\_\_\_\_

下記の個票データの利用について、生CD-Rおよび切手貼返信封筒を添えて申請します。

申請日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 利用期限：データ提供日から**1年**

調査番号 \_\_\_\_\_ 調査年 \_\_\_\_\_ 寄託者 \_\_\_\_\_

注意：1枚の申請書に2つ以上の票紙を記入することはできません。  
(欄不足の場合は別紙記載、資料添付可。利用延長の場合は利用報告書を必ず添付すること。)

連絡先 (E-mailは必須。電話・Fax番号の記入は任意)  
E-mail: \_\_\_\_\_ Tel: \_\_\_\_\_ Fax: \_\_\_\_\_

二次分析の計画

研究題目 (研究内容をあらわすのに適切な題目を簡潔に記入してください)

二次分析の内容 (研究の意義、仮説や予想される結果などについて200字以上で記述してください。また利用予定の質問項目の成果の公表予定についてもお書き下さい)

1

#### 誓約事項

- 提供された個票データは、学術目的での二次分析にのみ利用します。
- 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。
- 調査に関する情報は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- 二次分析の結果を発表する際には、個票データについて以下の文を付すことにより、**個票データの出自を明記します**。  
〔二次分析〕に当たり、東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター SSJデータアーカイブから「1000調査」(寄託者名)の個票データの提供を受けました。  
*The data for this secondary analysis, "name of the survey, name of the depositor," was provided by the Social Science Japan Data Archive, Center for Social Research and Data Archive, Institute of Social Science, The University of Tokyo.*  
(注：調査名と寄託者名を忘れずに明記してください)
- 個票データ利用期限までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかにSSJデータアーカイブにその旨を届け出ます。
- 利用期限終了後は、個票データを廃棄して、**利用報告書とSSJデータアーカイブに提出します**。その際、論文等を発表していただければ、利用した調査の寄託者数→SSJデータアーカイブ1の部数を追加いたします。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された個票データ等の利用により何らかの不利を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切問いません。

利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。

(自署または捺印)

氏名 \_\_\_\_\_ 印

申請者が大学院生(または大学の学部学生)の場合  
以下の様に**指導教員の自署または捺印**が必要です

指導教員氏名・捺印 \_\_\_\_\_ 所属 (大学・学部・学科を明記) \_\_\_\_\_ 職名 \_\_\_\_\_

Tel \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

#### 注意書き

個票データに関する情報は、調査ごとに調査ファイルと調査票ファイルを紐にまとめています。調査方法や質問文などについて十分に理解してください。  
また、個票データは必ず匿名化されたもので、調査報告書を必ず匿名でから個別データの利用を始めてください。SSJDAでは、提供した調査の報告書を付録し、東京大学社会科学研究所図書室で閲覧できるようにしていますのでご利用ください。なお、閲覧申請の際は調査報告書を必ず添付の上お申し込みください。

2

## 出所) 東京大学社会科学研究所データアーカイブ ウェブサイト



SSJDA 利用申請書(研究用)

共同利用者リスト (申請者以外に利用者がいる場合のみ提出してください)
申請日 年 月 日 利用期限 データ提供日から1年
調査番号 調査名 寄託者
所属 (大学・学部・学科または所属機関・部署を明記)
職名又は学年: 氏名 印
(注: 1枚の申請書に2以上の寄託者を記入することはできません (自署または捺印))
自署の押印について漏れがある場合、再提出を求めることがあります。

出所) 東京大学社会科学研究所データアーカイブ ウェブサイト

SSJDA 利用申請書(教育用)

個票データ利用申請書 (教育用)
東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター
SSJデータアーカイブ御中
所属 (大学・学部・学科または所属機関・部署を明記)
職名 ユニタス 申請者
使用授業
大学名: 授業名:
(注: 卒業論文に使用する場合は、学生本人による「研究用」の申請が必要です)
下記の個票データの利用について、生CD-Rおよび切手貼済返信封筒を添えて申請します。
申請日 年 月 日 利用期限 データ提供日から1年
調査番号 調査名 寄託者
(注: 1枚の申請書に2以上の寄託者を記入することはできません)
連絡先 (E-mailは必須。電話・Fax番号の記入は任意)
E-mail: Tel: Fax:
誓約事項
1 提供された個票データは、教育目的での二次分析にのみ利用します。
また受講生は、受講者リストに署名する必要があります。申請時に受講生未定の場合は、月 日まで(申請時から3ヶ月以内)に確定した受講者リストを提出します。
2 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個票データは、本申請書と受講者リストに署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
3 調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
4 個票データ利用期限までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかにSSJデータアーカイブにその旨を届け出ます。
5 利用期限終了後は個票データを廃棄し、利用報告書をSSJデータアーカイブに提出します。
6 その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
7 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。
利用に当たり、上記誓約事項を遵守します。 (自署 または 捺印)
氏名 印

受講者リスト
大学名: 授業名:
調査名: 寄託者名:
提供された個票データの利用に当たり、以下の誓約事項を遵守します。
1 提供された個票データは、教育目的での二次分析にのみ利用します。
2 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。また第三者には再提供しません。
3 調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
4 授業期間または利用期限終了後は、個票データを廃棄します。
5 その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
6 提供された個票データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。
(学生自身が署名して下さい)
所属 学年 氏名

出所) 東京大学社会科学研究所データアーカイブ ウェブサイト



### SSJDA 利用申請書(教育用)

|              |      |
|--------------|------|
| SSJDA<br>使用権 | 申請番号 |
|--------------|------|

**個別データ利用申請書 (教育用)**

東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター  
SSJデータアーカイブ御中

所属 (大学・学部・学科または所属機関・部署を明記)

|    |      |
|----|------|
| 氏名 | フリガナ |
| 学号 | 学 号  |

使用授業

大学名: \_\_\_\_\_ 授業名: \_\_\_\_\_  
(注:卒業論文に使用する場合は、学生本人による「研究用」の申請が必要です)

下記の個別データの利用について、生CD-Rおよび切手貼済返信封筒を添えて申請します。

申請日 \_\_\_\_\_年 \_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日 利用期限 データ提供日から**1年**

調査番号 \_\_\_\_\_ 調査名 \_\_\_\_\_ 寄託者 \_\_\_\_\_

\_\_\_\_\_ 授業: 1枚の申請書に2つ以上の  
\_\_\_\_\_ 資料先を記入することはできません

(欄不足の場合:別紙記載,資料添付可)

連絡先 (E-mailは必須。電話・Fax番号の記入は任意)  
E-mail: \_\_\_\_\_ Tel: \_\_\_\_\_ Fax: \_\_\_\_\_

**誓約事項**

- 提供された個別データは、教育目的での二次分析にのみ利用します。  
また受講生は、受講者リストに署名する必要があります。申請時に受講生未定の場合は、  
\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日まで(申請時から3ヶ月以内)に確定した受講者リストを提出します。
- 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された個別データは、本申請書と受講者リストに署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- 調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- 調査期間中に利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかにSSJデータアーカイブにその旨を届け出ます。
- 利用期限終了後は個別データを消去し、利用報告書をSSJデータアーカイブに提出します。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された個別データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切問いません。

利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。 (自署 または 捺印)  
氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

1

|              |      |
|--------------|------|
| SSJDA<br>使用権 | 申請番号 |
|--------------|------|

**受講者リスト**

大学名: \_\_\_\_\_ 授業名: \_\_\_\_\_  
調査名: \_\_\_\_\_ 寄託者名: \_\_\_\_\_

提供された個別データの利用に当たり、以下の誓約事項を厳守します。

- 提供された個別データは、教育目的での二次分析にのみ利用します。
- 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。また 第三者には再提供しません。
- 調査に関する場合は、SSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- 授業期間または利用期限終了後は、個別データを消去します。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された個別データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切問いません。

(学生自身が署名して下さい)

| 所属    | 学年    | 氏名    |
|-------|-------|-------|
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |
| _____ | _____ | _____ |

2

出所)東京大学社会科学研究所データアーカイブ ウェブサイト

(3) JHPS・KHPS  
1) 調査項目例

KHPS 第2世代初回調査 調査票

配偶者がいない方に

◎ 就業と生活について（家計パネル調査） ◎

ご記入にあたってのお願い

- この調査票は、現在配偶者がいない方（①結婚していない方、②結婚後、離別された方）にお願いしております。
- お答えは、あてはまる回答についての数字を○でかこんでいただく場合と、マスの中に数字を記入する場合があります。「その他」にあてはまる時は、数字を○でかこみ、( )内に具体的な内容を記入して下さい。( )内に書ききれない場合は、欄外にご記入下さい。
- 質問番号欄にお答え下さい。質問の中には、一部の方だけお答えするものがありますが、その場合は指示に従って下さい。
- あなた様ご自身やご家族のことなどについて少し立ち入ったこともお聞きしますが、統計的に分析することが目的ですので、ありのままをお答えいただきますようお願いいたします。
- ご家族のことについてお答えしている質問では、あなた様ご自身がわからないことがありましたら、ご家族に聞いてご記入下さい。
- 1月1か月でのことをお聞きしている質問もありますので、そのような質問にはおわかりになった時点でお答え下さい。
- なお、「①②③④」とか④などの記号は、コンピュータで処理するためのものですので、質問やお答えとは関係ありません。

ご記入いただきました調査票は 日 時ごろ 調査員の手がかりがいたすにあげますので、よろしくお願いたします。

さっそくですが、あなたご自身のことをお聞きします。 ◎②③④-501

問1. (1) 性別

1 2  
男性 女性

(2) あなたの出生日は何年何月何日ですか。 ◎②③④

昭和 年 月 日

No. 8500 2007年1月

| 支那番号 | 地点番号 | 行番番号 | 調査員名 | 点検者名 |
|------|------|------|------|------|
| ①    | ②    | ③    | ④    | ⑤    |

社団法人 中央調査社

[01]

出所) 慶應義塾大学提供資料

あなたのご家族についてお聞きいたします。

問1. あなたがご一緒に住んでいるご家族は、あなたを含めて何人ですか。 ◎②

人

問2. 単身赴任や学業、入院や療養・福祉施設入所などで、一時的に別居していらっしゃる方がいましたら、その人数をお知らせください。 ◎②

人 0 一時的に別居している人ははいりません

問3. 以上の回答、別居しておられるご家族を含めて、あなたのご親類、性別、生年月、現在の職業・就業状況、婚姻・別居の別、配偶関係をご記入ください。 ◎②③④-502 ◎③④⑤-503

| あなたとの続柄<br>(具体的に記入下さい) | あなたとの性別 | 生年月      | 現在の職業・就業状況<br>(○は1つずつ) | 婚姻 | 別居 | 配偶関係    |
|------------------------|---------|----------|------------------------|----|----|---------|
| 1 あなた 主人               | 男       | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2     |
| 2 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 3 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 4 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 5 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 6 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 7 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 8 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 9 あなたの                 | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |
| 10 あなたの                | 男 2 女   | 昭和 年 月 日 | 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10   | ○  |    | 1 2 1 2 |

継 続 二 十 五 年

|            |           |
|------------|-----------|
| 01 子ども     | 06 兄弟姉妹   |
| 02 子どもの配偶者 | 07 その他の親族 |
| 03 孫       | 08 その他    |
| 04 父母      |           |
| 05 高父母     |           |

[01-02-03]

KHPS 第2世代初回調査 調査票

問4. 左の表のご家族の中で、あなたの世帯の世帯主の方は、何番目の方ですか。  
(世帯主とは、中心となって働いている方を意味します)

1番 2番 3番 4番 5番 6番 7番 8番 9番 10番 ◎

問5. 左の表のご家族の中で、あなたと世帯を別している方ははいらっしゃいますか。いらっしゃる場合は、その人数をお知らせください。 ◎②

人 0 世帯が別な人はいない(問6へ)

付録. その方は、左の表の何番目の方ですか。あてはまる方をすべてお答えください。 ◎

1番 2番 3番 4番 5番 6番 7番 8番 9番 10番

問6. この1年間にあなたの世帯に次のような変動がありましたか。(○はいくつでも)

- あなたの子が生まれた
- あなたまたは配偶者の職を引いた
- 世帯主が単身赴任から戻った
- その他(それ以外の理由で世帯員が増えた)
- 世帯主が単身赴任で転出した
- 世帯員が転出して世帯員が減った
- 世帯員が死亡して世帯員が減った
- その他(それ以外の理由で世帯員が減った)
- あなたが結婚した
- あなたが配偶者と離婚した
- あなたが結婚者と別居した
- あなた(とその家族)が親の家から出て、独立した世帯を形成した
- あなた(とその家族)が親の家に入って、同居世帯を形成した
- 特になし

問7. あなたは1年前に現在の住所と同じところに住んでいましたか。 ◎②

1 現在と同じ住所  
2 現在と異なる住所(引越ししてきたのは 月前)

[04]

出所) 慶應義塾大学提供資料

あなたのご親類についてお聞きいたします。

問1. 問1. あなたの父親のお生まれは何年ですか。 ◎③④⑤-504

1 男 性  
2 大 正 年  
3 昭 和 年

問2. あなたの父親の最終学歴は次のうちどれですか。(中途は卒業に含めないので下さい) ◎

1 中学校(旧制小学校・高等小学校) 4 短大 7 大学院  
2 高等学校(旧制中学校) 5 高等 8 その他  
3 専門学校・専修学校 6 4年制大学 ( )

問3. あなたの父親はご健在ですか。 ◎

1 健 在 2 既に定年している

付録1. いくつかの空欄になりましたか。  
1 昭和 年  
2 平成 年

問4. あなたの父親はあなたが15歳ぐらいの時に職業をお持ちでしたか。次の中からあてはまるものをお答えください。 ◎

1 自営業主(飲食店・卸売店・農業等) 5 会社と雇用関係のない在宅勤務・内職  
2 自由業者(医者・弁護士・会計士・税理士等) 6 委託労働・請負(雇用関係のない者)  
3 家庭従業者(飲食・卸売店・農業等の家庭従業者) 7 働いていなかった(表ページへ)  
4 職人(会社・団体などに従業・勤務している人(雇用主と雇用関係にある人))  
8 その他(表ページへ)

(付録1～4は回答が「4」「職人」と回答した人にお聞きします)

付録1. あなたの父親の職業は次のどれでしたか。 ◎

1 労働者 2 専業主婦 3 自営社員 4 アルバイト・パートタイマー 5 編 訳  
6 契約社員 7 役員(正社員) 8 役員(正社員) 9 役員(正社員)

付録2. その職業先の従業員は会社全体で何人くらいでしたか。 ◎

(注: 従業員数には 臨時・アルバイトは除きます。公務員の方は従業員数にかかわらず「官公庁」に○をして下さい)

1 1～4人 3 30～99人 5 500人以上  
2 5～29人 4 100～999人 6 官公庁

(付録3は問4で「1～6」と回答した人にお聞きします)

付録3. あなたの父親の就任者の内容はどれでしたか。次の中からお答えください。 ◎

- 農林漁業従業者
- 採掘従業者
- 販売従業者(小売店・卸売店の店主や店員、外交員、不動産仲介など)
- サービス従業者(理容、美容、飲食店、旅館などの従業員、清掃員など)
- 専門的職能(医師、自治体の職員、会社・団体、官公庁の職員など)
- 事務従業者(一般事務、会計事務、オペレーターなど、営業事務員など)
- 運輸・通信従業者(鉄道、船、航空機の運転従業者、車掌、有線・無線の通信士など)
- 製造・建設・保安・警備などの従業者
- 情報処理技術者(システムエンジニア・プログラマーなど)
- 専門的・技術的従業者(※ 情報処理技術者を除く(企業などの研究・技術者、保健医療、法曹従業者、教員、芸術家など))
- 保安職業従業者(自衛官、警察官、消防員、ガードマンなど保安職業従業者)
- その他の職業(具体的に)

[04]

KHPS 第2世代初回調査 調査票

(全員の方向)  
 問5. あなたの母親のお生まれは何年ですか。  
 1 明治  年  
 2 大正  年  
 3 昭和  年

問6. あなたの母親の最終学歴は次のうちどれですか。(中途は卒業を含めないで下さい)  
 1 中学校 (旧制小学校・高等小学校) 4 短大 7 大学院  
 2 高等学校 (旧制中学) 5 高専 8 その他  
 3 専門学校・専修学校 6 4年制大学 ( )

問7. あなたの母親はご健在ですか。  
 1 健在 2 既に死亡している  
 付問1. いつお亡くなりになりましたか。  
 1 昭和  年  
 2 平成  年

問8. あなたの母親はあなたが15歳ぐらいの時に職業をお持ちでしたか。  
 1 自営業主 (飲食店・卸小売店・農業等) 5 会社と雇用関係のない在宅勤務・内職  
 2 自由業者 (医者・弁護士・会計士・税理士等) 6 委託労働・請負 (雇用関係にない者)  
 3 家族従業者 (飲食・卸小売店・農業等の家族従業者) 7 働いていなかった  
 4 勤め人 (会社・団体などに従業・勤務している人 (雇用主と雇用関係のある人)) 8 その他 (具体的に )  
 9 すでに亡くなっていました

問9. あなたは昨年あなたの両親にどの程度の経済援助をしましたか。  
 住宅購入、家賃、地代や生活費などの資金提供を含めてお答えください。  
 千 百 十 一  
 昨 年 は  万円 0 経済援助をしていない  
 付問. その目的は何ですか。(〇はいくつでも)  
 1 普通の生活費 4 家賃  
 2 医療費 5 その他 ( )  
 3 住宅購入補助 6 目的なし

問10. あなたは昨年あなたの両親からの程度の経済援助を受けましたか。  
 相続に伴うものは除きますが、住宅購入、家賃、地代や生活費などの資金提供、仕送り・小遣いを含めてお答えください。  
 千 百 十 一  
 昨 年 は  万円 0 経済援助を受けていない  
 付問. その目的は何ですか。(〇はいくつでも)  
 1 普通の生活費 4 家賃  
 2 医療費 5 その他 ( )  
 3 住宅購入補助 6 目的なし

問11. あなたのご兄弟・ご姉妹の人数をお答えください。すでにお亡くなりの方も含めてお答えください。(配偶者のご兄弟・ご姉妹は除きます)  
 兄  人 0 兄はいない  
 弟  人 0 弟はいない  
 姉  人 0 姉はいない  
 妹  人 0 妹はいない

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

あなたのこれまでの就学についてお聞かせ下さい。  
 問1. あなたは、現在通学していますか。通学されていない方は、最後に通学された学校を卒業されましたか。  
 1 通学している 2 学校を卒業した 3 学校を中退した  
 問2. あなたが最後に通学した学校はつぎのどれですか。現在通学中の方は、その学校をお答えください。(旧制学校の場合は、カッコ内を参考に適切な選択肢をお選びください)  
 1 中学校 (旧制小学校・高等小学校) 4 大学 (旧制大学)  
 2 高等学校 (旧制中学・高等女学校) 5 大学院 (旧制大学院)  
 3 短大・高専 (旧制高校・実業学校・新制学校) 6 その他 (具体的に )

(問2で「2. 高等学校 (旧制中学校・高等女学校)」を回答した方に)  
 付問1. その学校は、次のようにわけるとどれにあたりますか。  
 1 普通科 2 工業科 3 商業科 4 その他 (具体的に )  
 5 普通科 6 工業科 7 商業科 8 その他 (具体的に )  
 9 通信制

(付問1を回答した方は次ページ問3へお進みください)  
 (問2で「3~5」を回答された方に)  
 付問2 (a). その学校は、国立ですか、私立ですか。  
 1 国立 2 私立  
 (b). 専攻されていたのは、次のどれにあたりますか。  
 1 人文科学 2 社会科学 3 理学 4 工学 5 農学  
 6 医・農学 7 歯学 8 教育学 9 家政学 10 その他 (具体的に )

(全員の方向)  
 問3. あなたの技術や技能の向上のためにやっている「学び」の活動について、お聞かせ下さい。  
 (1) あなたは昨年2月から現在までの1年間の間に、自分の意志で仕事にかかわる技術や能力の向上のための取り組み(例えば、学校に通う、講座を受講する、自分で勉強する、など)をしましたか。  
 1 現在行っている 2 行ったことがある 3 行かなかった  
 (2) どのような方法で学びましたか。あてはまるものをすべて選んでください。(〇はいくつでも)  
 1 専門学校・専修学校に通った 2 各種学校に通った 3 公共の職業訓練学校に通った 4 大学に通った (卒業を目的とする) 5 大学院 (社会人含む) に通った 6 通信教育を受講した (通信制の大学も含む)  
 7 大学等の公開講座に通った 8 テレビ、ラジオの講座や書籍で学んだ 9 各種講演会やセミナーに参加した 10 社内の自主的な勉強会に参加した 11 その他 (具体的に )

付問. (2)で1から5を選んだ方のみお答え下さい。その学校は卒業しましたか。  
 1 卒業した 2 卒業していない 3 まだ卒業していない 4 まだ終了していない  
 (3) あなたはそれらの方法で学ぶために1ヶ月の間で平均どのくらいの期間を使いましたが、また、1ヶ月の間で平均どのくらいの費用がかかりましたか。  
 時間: 約  時間 費用: 約  万円  
 費用はあなた自身やあなたの家族が負担した分で、勤務先や公的な助成は除いてお答え下さい。何も費用がなかった場合は0とお書き下さい。

(全員の方向)  
 (4) あなたはこの1年間の間に、教育訓練給付制度を利用したことがありますか。  
 1 利用して、給付を受けた 2 利用している途中であり、これから給付を受ける 3 制度を知っているが、利用したことがない 4 制度を知らないし、利用したことがない  
 (5) ((4)で3を選んだ方のみ) あなたは教育訓練給付制度を利用する資格がありますか。  
 1 ある 2 ない 3 わからない

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

**選択とズーム**

あなたの職業についてお聞きします。 ⑤⑥⑦-005  
⑧～⑩-skip

まず、あなたのお仕事について、おうかがいします。  
問1. 先月、あなたは収入をともなうお仕事(家族従業者を含む)をしましたか。次の中であなたの行動に最もあてはまるものをお答えください。(アルバイトを含めてお答えください)

|         |              |                |             |            |             |
|---------|--------------|----------------|-------------|------------|-------------|
| 仕事をした   |              |                | 少しも仕事をしなかった |            |             |
| 1 おもに仕事 | 2 通学のかたわらに仕事 | 3 家事などのかたわらに仕事 | 4 仕事を休んでいた  | 5 仕事を探していた | 6 通学・家事・その他 |

↓(11ページ問3へ) ↓(付問2へ) ↓(付問3へ)

【問1で「4 仕事を休んでいた」と回答された方に、おうかがいします】  
付問1. お仕事をもっているのに、先月(1月)にお仕事を休んだのは、なぜですか。

|                   |              |
|-------------------|--------------|
| 1 あなた自身の健康上の理由のため | 4 育児休業のため    |
| 2 仕入れの遅れ、閉歇などのため  | 5 介護休業のため    |
| 3 開業の準備のため        | 6 その他(具体的に ) |

(付問1をお答えの方は、11ページ問3へお進みください)

【問1で「5 仕事を探していた」と回答された方に、おうかがいします】  
付問2. (1) お仕事を探すのに、主にどのような方法を利用しましたか。

|                           |                        |
|---------------------------|------------------------|
| 1 公共職業安定所(ハローワーク)に申し込んでいる | 3 民間職業紹介サービスを利用して      |
| 2 求人広告・求人情報誌などによって        | 4 学校・知人などに相談・紹介を依頼している |
| 5 前の会社に紹介を依頼している          | 6 事業所の求人に直接応募している      |
| 7 その他(具体的に )              |                        |

(2) お仕事を探すのに、先月(1月)に合計で何日間費やしましたか。 [ ] 日

(3) お仕事を探すのに、先月(1月)に合計でいくら費やしましたか。 [ ] 万 [ ] 千円

(4) あなたは、雇用保険の失業給付を受けましたか。

|                                 |
|---------------------------------|
| 1 受給した → 何ヶ月間給付を受けていますか。 [ ] ヶ月 |
| 2 受給しなかった                       |
| 3 雇用保険には加入していなかった               |

(付問2をお答えの方は、次ページ問2へお進みください)

【問1で「6 通学・家事・その他」と回答された方に、おうかがいします】  
付問3. 先月は、おもに何をしていましたか。

|               |               |
|---------------|---------------|
| 1 おもに通学       | 5 仕事を引退した後の生活 |
| 2 おもに家事・育児    | 6 留学・海外移住の準備  |
| 3 自分の病気・けがの治療 | 7 その他(具体的に )  |
| 4 家族の介護・看護    |               |

(付問3をお答えの方は、次ページ問2へお進みください)

- 8 - [06]

(前ページ問1で「5, 6」をお答えの方に)  
問2. あなたは今までに、1年以上継続して収入のあるお仕事をしましたことがありますか。

|      |      |
|------|------|
| 1 あり | 2 ない |
|------|------|

↓(17ページ問7へ)

付問1. 最後に収入のあるお仕事をやめたのはいつですか。

|            |
|------------|
| 1 昭和 [ ] 年 |
| 2 平成 [ ] 年 |

付問2. そのお仕事はどのくらいの期間しましたか。

|              |
|--------------|
| [ ] 年 [ ] ヶ月 |
|--------------|

付問3. そのお仕事をやめた理由は何でしたか。

|                      |               |
|----------------------|---------------|
| 1 事業所閉鎖・会社倒産・自営業主の廃業 | 7 結婚のため       |
| 2 解雇・人員整理            | 8 出産・育児のため    |
| 3 事業不振など先行き不安        | 9 介護・看護のため    |
| 4 その他勤め先や事業の都合       | 10 家事・通学のため   |
| 5 定年又はこれに準ずる理由のため    | 11 健康上の理由のため  |
| 6 より良い条件の仕事を探するため    | 12 その他(具体的に ) |

付問4. あなたの職業形態は、次のどれにあてはまりましたか。

|   |                            |
|---|----------------------------|
| 1 自営業主(飲食店・卸小売店・農業等)                    | 2 自由業者(医者・弁護士・会計士・税理士・作家等) |
| 3 家族従業者(飲食店・卸小売店・農業等の家族従業者)             | 4 会社と雇用関係のない在宅労働・内職        |
| 5 勤め人(会社・団体などに従業・勤労している人(雇用主と雇用関係にある人)) | 6 委託労働・請負(雇用関係にない)         |

(付問4で「1～4, 6」のいずれかをお答えの方は、次ページ付問8へお進みください)

【付問5～7は、付問4で「5 勤め人」と回答された方に、おうかがいします】  
付問5. あなたの職位は、次のどれにあてはまりましたか。

|                        |                    |
|------------------------|--------------------|
| 1 常勤の職員・従業員(正規社員)→役職なし | ↓(次ページ付問7へお進みください) |
| 2 常勤の職員・従業員(正規社員)→役職あり |                    |
| 3 常勤の職員・従業員(正規社員)→経営者  | ↓(次ページ付問8へお進みください) |
| 4 契約社員                 |                    |
| 5 アルバイト・パートタイマー        |                    |
| 6 派遣社員                 |                    |
| 7 嘱託                   |                    |

- 9 - [05]

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

【付問6は付問5で「4～7」と回答された方に、おうかがいします】  
付問6. その勤務形態で働いていたのは、次の理由のどれに近いですか。

|   |
|---|
| 1 正規社員で働くことを希望していたが、雇ってくれる会社が見つからなかったから |
| 2 賃金・労働条件・待遇などがよかつたから                   |
| 3 個人的な事情から正規社員の労働条件では働けないから             |
| 4 その他(具体的に )                            |

付問7. あなたのお仕事の契約期間は、次のどれにあてはまりましたか。

|                                       |
|---------------------------------------|
| 1 期限の定めのない雇用契約                        |
| 2 期限の定めのある雇用契約 → 契約期間は何ヶ月でしたか。 [ ] ヶ月 |

付問8. あなたが普段していたお仕事の内容は、次のどれでしたか。

|   |  |
|---|--|
| 1 農林漁業従業者                                   | 2 採掘従業者  |
| 3 販売従業者(小売店、卸売店の店主や店員、外交員、不動産仲買など)          | 4 サービス職従業者(理容、美容、飲食店、旅館などの従業員、清掃員など)                         |
| 5 管理的職職(国、自治体の職員、会社・団体、官公庁の課長以上など)          | 6 事務従業者(一般事務、会計事務、オペレーターなど、営業事務員など)                          |
| 7 運輸・通信従業者(鉄道、車、船、航空機の運転従業者、車掌、有線・無線の通信士など) | 8 製造・建築・保守・運搬などの従業者  |
| 9 情報処理従業者(システムエンジニア・プログラマーなど)               | 10 専門的・技術的職業従業者 ※情報処理技術者を除く(企業などの研究・技術者、保健医療、法務従業者、教員、芸術家など) |
| 11 保安職業従業者(自衛官、警察官、消防員、ガードマンなど保安職業従業者)      | 12 その他(具体的に )  |

付問9. そのお仕事(職種)は、一人前にできるようにするためにどのくらいの期間が必要でしたか。

|              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 1 1週間から1ヶ月程度 | 5 1年以上3年程度               |
| 2 1ヶ月以上3ヶ月程度 | 6 3年以上5年程度               |
| 3 3ヶ月以上半年程度  | 7 5年以上 → 具体的な年数をお答えください。 |
| 4 半年以上1年程度   | [ ] 年                    |

付問10. あなたの会社全体の従業員規模は、次のどれでしたか。

|          |            |
|----------|------------|
| 1 1～4人   | 4 100～499人 |
| 2 5～29人  | 5 500人以上   |
| 3 30～99人 | 6 官公庁      |

(付問10までをお答えの方は、17ページ問7へお進みください)

- 10 - [06]

【前ページ問1で「1～4」と回答した方に、おうかがいします】  
問3. あなたの普段のお仕事について、おうかがいします。2つ以上のお仕事をしている場合には、収入が多い方の仕事についてお答えください。  
かつこ内にお仕事の内容を「自動車のセールス」、「スーパーでレジをしている」、「中学校で先生をしている」、「家具の作製」など具体的にご記入の上、以降の問いにお答えください。

(具体的に )

付問11. あなたが普段しているお仕事の内容は、つぎのどれですか。

|   |  |
|---|--|
| 1 農林漁業従業者                                   | 2 採掘従業者  |
| 3 販売従業者(小売店、卸売店の店主や店員、外交員、不動産仲買など)          | 4 サービス職従業者(理容、美容、飲食店、旅館などの従業員、清掃員など)                         |
| 5 管理的職職(国、自治体の職員、会社・団体、官公庁の課長以上など)          | 6 事務従業者(一般事務、会計事務、オペレーターなど、営業事務員など)                          |
| 7 運輸・通信従業者(鉄道、車、船、航空機の運転従業者、車掌、有線・無線の通信士など) | 8 製造・建築・保守・運搬などの従業者  |
| 9 情報処理従業者(システムエンジニア・プログラマーなど)               | 10 専門的・技術的職業従業者 ※情報処理技術者を除く(企業などの研究・技術者、保健医療、法務従業者、教員、芸術家など) |
| 11 保安職業従業者(自衛官、警察官、消防員、ガードマンなど保安職業従業者)      | 12 その他(具体的に )  |

(2) あなたが普段お仕事をしている会社・事業所(商店、事務所、工場など)の経営組織は次のどれですか。「家族従業者」の場合には「個人事業」としてお答えください。

|  |
|--|
| 1 個人事業                                   |
| 2 資利法人                                   |
| 3 非営利法人(学校法人、医療法人、財団法人、社団法人、NPO、その他公益法人) |
| 4 官公庁                                    |

- 11 - [05]

出所)慶應義塾大学提供資料



KHPS 第2世代初回調査 調査票

(3) あなたが普段お仕事をしている企業・事業所の事業内容は、つぎのどれですか。

- 1 農業
- 2 漁業・林業・水産業
- 3 鉱業
- 4 建設業
- 5 製造業（出版、印刷を含む）
- 6 卸売・小売業（デパート、スーパーを含む）
- 7 飲食業、宿泊業
- 8 金融・保険業
- 9 不動産業
- 10 運輸
- 11 情報サービス・娯楽業
- 12 情報サービス・娯楽業を除く通信情報業  
（電話など通信業、放送機、インターネットサービス）
- 13 電気・ガス・水道・熱供給業
- 14 医療・福祉
- 15 教育・学習支援業
- 16 その他のサービス業
- 17 公務
- 18 その他（具体的に）

(4) あなたが普段お仕事をしている企業全体の従業員規模は、つぎのどれですか。

|          |            |
|----------|------------|
| 1 1～4人   | 4 100～499人 |
| 2 5～29人  | 5 500人以上   |
| 3 30～99人 | 6 官公庁      |

(5) あなたが普段お仕事をしている場所は、住所と同じ市町村ですか。

|           |               |                |
|-----------|---------------|----------------|
| 1 同一市区町村内 | 2 1以外の同一都道府県内 | 3 別の都道府県（都道府県） |
|-----------|---------------|----------------|

(6) あなたの就業形態は、次のどれにあてはまりますか。

- 1 自営業主（飲食店・卸売店・農業等）
- 2 自由業者（医者・弁護士・会計士・税理士・作家等）
- 3 家族従業員（飲食店・卸売店・農業等の家族従業員）
- 4 会社と雇用関係のない在宅勤務・内職
- 5 勤め人（会社、団体などに従業員・勤務している人（雇用主と雇用関係にある人））
- 6 委託労働・請負（雇用関係のない者）

(7) 「1～4、6」のいずれかをお答えの方は、14ページ(11)へお読みください  
 (7)「5」をお答えの方は、次ページ(7)へお読みください

(7)は(6)で「5.勤め人」をお答えされた方にお伺いします  
 (7) あなたの会社での職位は、次のどれにあてはまりますか。

- 1 常勤の職員・従業員（正規社員）一役職なし
- 2 常勤の職員・従業員（正規社員）一役職あり
- 3 常勤の職員・従業員（正規社員）一級実務
- 4 契約社員
- 5 アルバイト・パートタイマー
- 6 派遣社員
- 7 嘱託

(8)は(7)で「4～7」をお答えされた方にお伺いします  
 (8) その勤務形態で働いている理由は、次のどれに近いですか。

- 1 正規社員で働くことを希望していたが、雇ってくれる会社が見つからなかったから
- 2 賃金・労働条件・待遇などがよかつたから
- 3 個人的な事情から正規社員の労働条件では働けないから
- 4 その他（具体的に）

(9)は(6)で「5.勤め人」をお答えされた方にお伺いします  
 (9) あなたの普段しているお仕事の契約期間は、次のどれにあてはまりますか。

- 1 期限の定めのない雇用契約
- 2 期限の定めのある雇用契約（現事業所との契約は今回初めて）
- 3 期限の定めのある雇用契約（現事業所との契約を更新している）

その契約期間は [ ] 月

(9)をお答えの方にお伺いします  
 付限、今回何回何日目の契約ですか。 [ ] 回目

契約更新は [ ] 回目

(10)は(6)で「5.勤め人」をお答えされた方にお伺いします  
 (10) あなたは、在宅勤務をしていますか。  
 在宅勤務とは、会社に行かず、家で仕事をすることを意味します。

- 1 在宅勤務という勤務形態はない
- 2 在宅勤務という勤務形態はあるが、利用していない
- 3 在宅勤務で仕事をするところがあり、在宅内に専用の仕事部屋がある
- 4 在宅勤務で仕事をするところがあるが、在宅内には仕事用の専用の部屋は設けていない

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

(8ページ目1で「1～4」をお答えされた方)  
 (11) 過去1年間の間に、あなたの今勤めている会社からの指示により、あるいは、会社から派遣されて、教育訓練や研修、講習会、学校の授業を受けましたか。

|           |       |          |
|-----------|-------|----------|
| 1 現在受けている | 2 受けた | 3 受けなかった |
|-----------|-------|----------|

(12)～(14)は(11)で「1～2」をお答えされた方にお伺いします  
 (12) 過去1年間に、すべてあわせて何日ぐらい教育訓練や研修、講習会に参加しましたか。

|        |          |           |             |         |
|--------|----------|-----------|-------------|---------|
| 1 3日以内 | 2 4日～10日 | 3 11日～30日 | 4 31日～3ヶ月未満 | 5 3ヶ月以上 |
|--------|----------|-----------|-------------|---------|

(13) その教育訓練や研修、講習会の費用を主に負担したのは誰ですか。

- 1 主に企業
- 2 主に自分や自分の家族
- 3 主に国や地方自治体の公的費用
- 4 その他（具体的に）

(14) その教育訓練や研修、講習会で身に付けた知識は、もしあなたが他の企業に転職したとしても活用できる知識ですか。

- 1 どんな仕事に転職してもほとんどが活用できる
- 2 もし転職しても今と同じ職種・仕事内容ならばほとんどが活用できる
- 3 もし転職しても今と同じ職種・仕事内容ならば活用できる面もあるが活用できない面もある
- 4 もし転職しても今と同じ職種・仕事内容だとしてもほとんどが活用できない
- 5 転職してしまったら全く活用できない

(15) あなたが今しているお仕事（職種）は、一人前になれるようになるためにはどのくらいの期間が必要ですか。

|              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 1 1週間から1ヶ月程度 | 5 1年以上3年程度               |
| 2 1ヶ月以上3ヶ月程度 | 6 3年以上5年程度               |
| 3 3ヶ月以上半年程度  | 7 5年以上 → 具体的な年数をお答えください。 |
| 4 半年以上1年程度   |                          |

(16) あなたは現在の会社・組織でいつから働いていますか。

|                        |
|------------------------|
| 1 昭和 [ ] 年 [ ] 月から現在まで |
| 2 平成 [ ] 年 [ ] 月から現在まで |

(17) あなたは労働組合に加入していますか。

- 1 職場には労働組合はない
- 2 職場には労働組合はあるが加入していない
- 3 職場の労働組合に加入している
- 4 職場以外の労働組合に加入している
- 5 あてはまらない（自営業主・自由業など）

(18) 昨年まで3年間の、あなたのお仕事からの収入はいくらでしたか。税金、社会保険などが差し引かれる前の金額を1年ごとにお答えください。

|           |            |            |
|-----------|------------|------------|
| 昨年 [ ] 万円 | 2年前 [ ] 万円 | 3年前 [ ] 万円 |
|-----------|------------|------------|

(19) 昨年1年間（1月～12月）の、あなたのお仕事の給与支払いは次のどれでしたか。また、それはおいくらでしたか。（2つ以上のお仕事をお持ちの場合は、収入の多い方をお答えください）

|      |      |      |      |      |
|------|------|------|------|------|
| 1 月給 | 2 週給 | 3 日給 | 4 時給 | 5 年俸 |
|------|------|------|------|------|

①あなたは今月いくらでこの仕事から収入を得ていますか。  
 （残業手当を含む、ボーナスを含む）税引前の収入  
 月あたり [ ] 円  
 百十 [ ] 万 [ ] 千円

②日給はいくらですか。1日あたり [ ] 円  
 千百十 [ ] 円

③時給はいくらですか。1時間あたり [ ] 円  
 千百十 [ ] 円

④年俸はいくらですか。1年に [ ] 円  
 千百十 [ ] 円

(20) 昨年1年間の、あなたの賞与はいくらでしたか。夏・冬・その他のボーナスを合計した金額をお答えください。  
 [ ] 万円

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第 2 世代初回調査 調査票

(B ページ 1 で「1~4」と回答された方は続けてお答えください)

- 問4. 配属者手当についてお答えをお願いします。
(1) 配属者手当の制度 (配属者が無業か一定の収入以下の場合に支給される手当) はあなたの会社に存在しますか。

Flowchart for Question 4: 1. Existence of the system (Exist, Don't exist, Don't know) -> 2. Payment amount per month (Box) -> 3. Reason for not receiving (Box)

- (2) あなたは、配属者手当を受け取っていますか。
1 はい 2 いいえ

問5. 年収や労働時間の調整についてお答えをお願いします。

- (1) あなたは、昨年1年間に何らかの年収調整もしくは労働時間の調整をしましたか。

Flowchart for Question 5: 1. Adjusted (Adjusted, Not adjusted) -> 2. Reason for adjustment (List of reasons)

- (2) 調整をしたのはどのような理由からですか。該当するものを全てお答えください。(〇はいくつでも)

- 1 自身の所得税の非課税限度額(100万円)を超える税金を支払わなければならない
2 一定額を超えると配属者の税制上の配属者控除がなくなり、配属者特別控除が少なくなる
3 一定額を超える配属者の会社の配属者手当がもたらさなくなる
4 一定額(130万円)を超えると配属者の健康保険、厚生年金等の被扶養者からはずれる
5 自分で収入しなければならなくなる
6 労働時間が週の所定労働時間の時間以上になると雇用保険に加入しなければならない
7 社員の所定労働時間の3/4以上になると健康保険、厚生年金等に加入しなければならない
8 その他(具体的に )

- (3) あなたの勤続期間についてお答えをお願いします。ただし、かつ以上収入を得る仕事をしている方は、収入が多い方の仕事について、お答えください。職業はサービス残業を含めてお答えください。

- 1 あなたは収入を得る仕事を月に平均して何日しますか。 (月) (日)
2 あなたは収入を得る仕事を週に平均して何時間しますか。(週) (時間)
3 そのうち残業は何時間ですか。 (週) (時間)
4 残業総数相当の残業時間は何時間ですか。 (週) (時間)

出所)慶應義塾大学提供資料

(B ページ 1 で「1~4」と回答された方は続けてお答えください)

- 問6. あなたは、今後現在おこなっている仕事を今後も続けますか。

- 1 この仕事を続けたい (同じ会社内での配属転換や勤務地の変更を希望する方も含みます)
2 この仕事のほかに別の仕事もしたい
3 ほかに仕事に変わりたい
4 仕事をすっかりやめたい

【問6で「3」とお答えの方にお伺いします】

付問. どうして他の仕事に変わりたいのですか。おとももの1つに○をつけて下さい。

- 1 一時的な仕事だから 6 時間的・精神的に負担が大きい
2 給与が少ないから 7 知識やスキルを磨きたい
3 事業不振や先行き不安 8 余暇を増やしたい
4 定年または雇用契約の満了に伴って 9 その他(具体的に )
5 正社員になりたいから

【問7からは全員お答えください。】

- 問7. あなたは1年前と同じ仕事に就いていますか。

- 1 1年前と同じ会社・経営組織に勤め、業務も変わっていない (継続就業・転勤なし)
2 1年前と同じ会社・経営組織に勤めているが、事業所を移った (継続就業・転勤あり)
3 1年前と同じ会社・経営組織に勤めながら、他の会社・経営組織への勤務に変わった(出向)
4 1年前の会社・経営組織から転職した (転職)
5 この1年間に事業に専従した (専従就業)
6 1年前の仕事を持って、無業になった (無業)
7 この1年、介護・看護・育児等の理由から休業していた (休業)
8 1年前、仕事に就いておらず、現在も仕事に就いていない (継続無業)

【問7で「4」または「6」とお答えの方にお伺いします】

付問. あなたが1年前の会社・組織をやめた理由は下記のどれですか。

- 1 事業所閉鎖、会社倒産、自営業主の廃業 7 結婚のため
2 解雇・人員整理 8 出産・育児のため
3 事業不振など先行き不安 9 介護・看護のため
4 その他他の先や事業の都合 10 家事・進学のため
5 定年又はこれに準ずる理由のため 11 健康上の理由のため
6 より良い条件の仕事を探すため 12 その他(具体的に )

KHPS 第 2 世代初回調査 調査票

(全員の方向に)

- 問8 (1) 昨年1年間(1月~12月)の就業状況について、あてはまるものすべてに○をお付けください。(〇はいくつでも)

- 1 1年間ずっと仕事していた 4 1年間、仕事はまったくなかった
2 仕事があったが1年間ずっと休んでいた 5 仕事を休んでいた期間はなかった
3 1年間ずっと無業をしていた 6 1年間、無業はまったくなかった

- (2) 昨年1年間、ある期間に限って (a) 仕事を、(b) 仕事を休み、あるいは (c) 無業をした場合には、以下のあてはまるすべてに○をお付けください。お仕事をしながら働きがしをしたり、お休みにしながら無業をした月がありましたら、その両方に○をお付けください。ただし、同じ月にお仕事とお休みの両方に○がつかないようご記入ください。

Grid for Question 8: (a) Main job, (b) Main job while on leave, (c) Mainly unemployed. Columns: 1-12 months. Rows: 1-12 months.

- 問9. 昨年1年間(1月~12月)に、あなたは主な仕事の他に副業となるお仕事をしましたか。

- 1 副業をした 2 副業は禁止されている 3 副業は許されているが、していない

付問) 昨年1年間(1月~12月)に、副業をされた方にお伺いします。ただし、副業を2つ以上お持ちの方は、そのすべての副業についてお答えください。

- (1) 昨年1年間の、あなたのすべての副業からの合計収入はいくらでしたか。税金、社会保険料などが差し引かれる前の金額をお答えください。

Form for Question 9: Total income from side jobs (千、百、十、万円)

- (2) 昨年1年間のうち、あなたが副業をされた月は、何ヶ月ありましたか。

Form for Question 9: Number of months with side jobs (年、ヶ月)

- (3) 昨年、あなたが副業をされた月について、その勤務時間についてお答えをお願いします。

Form for Question 9: Working hours per month (日、時間)

出所)慶應義塾大学提供資料

現在までの就業、家事などの履歴についてお答えをお願いします。

次のページの記入例を参考にあなたが13才の頃から現在までの間の毎年、して来たことに該当する部分に矢印をつけてください。

Table for Question 10: Career history from age 13 to 66. Columns: 年齢 (Age), 職業 (Occupation), 就業 (Employment), 無業 (Unemployed), 専従 (Specialized), 内職 (Home-based), 家事 (Housework), 転居 (Relocation), 備考 (Remarks).



KHPS 第2世代初回調査 調査票

**記入例** 現在、45歳の女性で  
右記のような方は

15-22歳 高校および大学進学  
22-24歳 正規社員として就業  
25歳 転職  
26-30歳 正規社員として就業  
31-35歳 求職活動  
35歳-現在 パートで就業

| 主たる勤労項目 | 通学 | 求職活動 | 臨時雇用 | 正規雇用 | 自営業 | 内職 | 客先就業 | 転職 |
|---------|----|------|------|------|-----|----|------|----|
| 15      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 16      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 17      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 18      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 19      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 20      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 21      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 22      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 23      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 24      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 25      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 26      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 27      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 28      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 29      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 30      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 31      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 32      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 33      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 34      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 35      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 36      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 37      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 38      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 39      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 40      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 41      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 42      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 43      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 44      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 45      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 46      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 47      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 48      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 49      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 50      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 51      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 52      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 53      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 54      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 55      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 56      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 57      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 58      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 59      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 60      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 61      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 62      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 63      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 64      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 65      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 66      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 67      |    |      |      |      |     |    |      |    |
| 68      |    |      |      |      |     |    |      |    |

- 20 - [07]

生活時間と健康についてお聞きいたします。

問1. あなたの生活時間についてお聞きいたします。それぞれの日常活動の頻度をお答えください。それぞれの項目の頻度が「週に1回」以上の場合は、その時間をお答えください。  
(過剰数字を除いて、小数第1位まで 例: 30分-39分)

| 頻度                    | ほとんど毎日      | 週に数回       | 週に1回       | ほとんど1回もない | お答えがない |
|-----------------------|-------------|------------|------------|-----------|--------|
| 通勤・通学 (片道)            | 片道平均 [ ] 分  | 片道平均 [ ] 分 | 片道平均 [ ] 分 | 4         | 5      |
| 家事 (食卓の片付け、洗濯、買い物、掃除) | 1日平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 4         | 5      |
| 育児                    | 1日平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 4         | 5      |
| 仕事のための研修・学習           | 1日平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 4         | 5      |
| ボランティア活動              | 1日平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 週平均 [ ] 時間 | 4         | 5      |

問2. ふだんのあなたの健康状態はどうか。

1 2 3 4 5  
よい まあよい ふつう あまりよくない よくない

問3. あなたはタバコは吸われますか。

1 2 3 4  
毎日吸う とときどき吸う 以前吸っていたが今は吸わない 以前から吸わない

→ (付問2へ) → (次ページへ)

付問1. タバコを吸い始めた年齢と現在の1日の喫煙本数をお答えください。

[ ] 歳 現在1日当たり [ ] 本

(付問1)を回答された方は次ページへお進みください。

付問2. タバコを吸っていたのは何歳から何歳までですか。

[ ] 歳から [ ] 歳まで

- 21 - [07-08]

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

証券市場に対するあなたのお考えをお聞かせください。

問1. 仮にあなたに300万円の資金的余裕があるとして、次の金融商品のどれで運用しますか。それぞれの金融商品について運用したい順位を1番から6番までつけてください。

| 株 | 株式投資 | 社債 | 国債 | 銀行預金 | 郵便貯金 |
|---|------|----|----|------|------|
| 番 | 番    | 番  | 番  | 番    | 番    |

問2. 問1で1番に上げた金融商品がもっともよいと思われる理由は何ですか。

- 1 短期間で大きな儲けが予測できる
- 2 長期的な利回りを考えると、確実である
- 3 その金融商品 (の投資) は娯楽性がある
- 4 リスクと収益のバランスが自分にちょうどよい
- 5 流動性が高い
- 6 安心である
- 7 手軽である
- 8 その他 (具体的に )

あなたの配偶者の方についてお聞きいたします。

問1. あなたには、配偶者 (内縁の場合も含む) はいいますか。何歳の時に配偶者と結婚しましたか。

- 1 既婚で有配偶 現在の配偶者と結婚した年齢 満 [ ] 歳
- 2 既婚だが離別・死別 前の配偶者と結婚した年齢 満 [ ] 歳
- 3 未婚 → (次ページ併用編へ)

付問. あなたは再婚されていますか。

- 1 再婚ではない
- 2 再婚である → 初婚はあなたが 満 [ ] 歳の時

- 22 - [13]

ここからは、世帯全体の家計、住宅についてお伺いします。

まず貯蓄、資産と負債についてお聞きします。

貯蓄を「預貯金」と「有価証券」に分けてお聞きします。

- 預貯金とは、次のようなものをいいます。
  - 預貯金の定義: 定期・活期・零存整付・定期預金・普通預金・社内預金・金投資口座・金貯蓄口座・中期国債ファンドなど
  - 有価証券とは、次のようなものをいいます。
    - 株式 (時価)、債券 (額面)、株式投資信託 (時価)、公社債投資信託 (時価)、貸付信託・金融信託 (額面) など

なおこの調査でいう貯蓄とは、金融資産であり、土地・住宅などの実物資産は含まれません。また外貨換金資産については、その円換算額をご記入ください。

問1. あなたは、預貯金や有価証券をどのくらいお持ちですか。

- (1) 現在の預貯金の額はどのくらいですか。
 

[ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 万円 X 預貯金はない
- (2) 現在の有価証券の額はどのくらいですか。
 

[ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 万円 X 有価証券は持っていない
- (3) あなたは、この1年間で預貯金を購入しましたか。
  - 1 購入した [ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 万円
  - 2 購入しなかった
- (4) あなたは、この1年間で有価証券を売却しましたか。
  - 1 売却した [ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 万円
  - 2 売却しなかった

- 23 - [14]

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

問2. あなたが、現在考えていらっしゃる貯蓄の合計目標額はいくらくらいですか。

千 百 十 一  
 億  万 円 X 特を考えていない ㊸㊹

---

問3. あなたの家計では、現在、借入金がありますか。ただし、月賦払いの未払金やリボルビング方式<sup>※</sup>借入れによる未払金は対象に含め、1～2か月後に返済するクレジットカード利用ツケ支払いによる未払金は除きます。

(注) リボルビング方式とは、あらかじめ設定した借入金額の利用限度枠内であれば何回でも利用でき、最初に決めた一定額を毎月、返済する借入方式のこと。

1 借入金がある 2 借入金がない ㊺

↓ ↓  
 (次ページ面1へ)

【問3で「1」と回答した人にお聞きします】  
 付問. 現在の借入金残高をご記入ください。

現在の借入金残高合計  億  万 円 ㊻㊼

収入についてうかがいます。

問1. 次の項目について、あなたが先月（1月）1か月間に得た収入の額を記入してください。（収入のなかった項目には「0」と記入してください。）

(1) 勤め先の収入（勤め先の税込み収入） →  万  千円 ㊽㊾

(2) 事業・内職収入（自営者の税込み収入） →  万  千円 ㊿

(3) 財産収入（預貯金利息、株式配当、家賃、地代など） →  万  千円 ㊽㊾

(4) 社会保障給付（年金、児童手当、失業給付など） →  万  千円 ㊿

うち、年金 →  万  千円 ㊽㊾

うち、失業給付 →  万  千円 ㊿

(5) 受贈金・仕送り金（親からの仕送りやこづかいなど） →  万  千円 ㊽㊾

(6) その他の収入 →  万  千円 ㊿

合 計 →  万  千円 ㊽㊾

付問. 問1の(6)のその他の収入のうち、次のような収入があった場合、その額をお答えください。

(1) 社会保障給付以外の個人保険、年金の受け取り →  万  千円 ㊽㊾

(2) 有価証券の売却益 →  万  千円 ㊿

(3) 財産（土地、家屋など）の売却益 →  万  千円 ㊿

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

問2 (1) あなたの昨年1年間（1月～12月）の年収(税込み)は、おおよそいくらでしたか。なお、資産(金融、実物とも)売却は除いてお答えください。

千 百 十 一  
 万 円 ㊽㊾

---

(2) あなたの世帯の昨年1年間（1月～12月）の年収(税込み)は、おおよそいくらでしたか。資産(金融、実物とも)売却は除いてお答えください。

世帯年収  万 円 ㊿

---

(3) あなたの世帯の昨年の年収は、一昨年と比較して変化しましたか。

1 上がった  
 2 下がった  
 3 変化しない ㊻

→ 前  %

支出についてうかがいます。

問1. あなたの世帯全体で先月（1月）1か月間に支出した生活費について、次の各項目ごとに、支出した額を記入してください。（支出しなかった項目には「0」と記入してください。） ㊽㊾㊿

(現金を支払ったもの他、クレジット・ローンで購入したもの、銀行・郵便局から自動的に引き落としした分も含みます。分割払いの場合も、全額支払ったものとして記入してください。)

(1) 食料（外食・給食代を除きます） →  万  千円 ㊽㊾

(2) 外食・給食費 →  万  千円 ㊿

(3) 家賃・地代、住宅の修繕 →  万  千円 ㊽㊾

(住宅ローンは含みません)

(4) 電気・ガス・水道（上・下） →  万  千円 ㊿

(5) 家具・家事用品 →  万  千円 ㊽㊾

(6) 衣服・はき物 →  万  千円 ㊿

(7) 保険料 →  万  千円 ㊽㊾

(8) 交通（自動車購入費用、ガソリン代、定期代などを含みます） →  万  千円 ㊿

(9) 通信（郵便代・電話代） →  万  千円 ㊽㊾

(10) 教 育 →  万  千円 ㊿

(11) 娯楽・娯楽 →  万  千円 ㊽㊾

(12) 交際費、小遣い →  万  千円 ㊿

(13) 仕送り金、受贈金 →  万  千円 ㊽㊾

(14) その他の支出 →  万  千円 ㊿

合 計 →  万  千円 ㊽㊾

出所) 慶應義塾大学提供資料

# KHPS 第2世代初回調査 調査票

ここからは、昨年1年間の支出について伺います。 ⑧⑨⑩=517

問2. あなたは、昨年1年間、次にあげる社会保険の保険料の支払をされましたか。(○はいくつでも)

第3竹組保険者(厚生年金に加入している人に扶養されている配偶者の方)の場合は、本人の支払ではなく、配偶者のみ厚生年金の支払いをしています。

どれも払って

|       |      |        |      |      |     |
|-------|------|--------|------|------|-----|
| 国民年金  | 厚生年金 | 健康保険   | 介護保険 | 雇用保険 | いない |
| あなたへ→ | 1    | 2      | 3    | 4    | 5   |
|       | 6    | ⑩ skip |      |      |     |

問3. 生活費や税金・社会保険料以外あなたの昨年1年間の支出について、次の各項目に該当する支出があった場合、その額を記入してください。

(1) ローン返済(クレジットカード購入の返済を含む)..... 万円 ⑧~⑩  
 うち、住宅ローン..... 万円 ⑧~⑩

(2) 財産の購入(土地・家屋の購入費用を含む)..... 万円 ⑧~⑩

- 28 - [17]

住宅についてお伺いいたします。

問1 (1) 現在お住まいの住居は、次のどれになりますか。

1 一戸建て 2 連棟戸建て(アタスハウスなど) 3 鉄骨・鉄骨コンクリートマンション(集合住宅) 4 木造アパート(集合住宅) 5 その他

付問1. 何階建てですか。 付問3. 建物の階数は、何階建てですか。

付問2. 廊はありますか。ある場合には廊の広さは何平方メートルですか。 付問4. その何階にお住まいですか。

1 ある 2 ない

(2) 延べ床面積はどのくらいですか。(畳2枚=1坪=3.3m<sup>2</sup>) ..... m<sup>2</sup> ⑧~⑩

(3) 住宅の種類は、次のうち、どれですか。 ⑩ skip

1 専用住宅 2 農林漁業用住宅 3 店舗その他の併用住宅 4 住宅以外の建物

付問. 事業用の床面積はどれだけですか。 ..... m<sup>2</sup> ⑧~⑩

(4) 現在、お住まいの住居の築年数は何年ですか。 ..... 年 ⑧⑨

(5) これまでに住宅を修理やリフォームしたことがありましたか。どの程度ですか。 ⑩

無・小修理まで 中修理をしたことがある 大修理をしたことがある

(6) 居住家(個室・応接、書斎、食事室、台所兼食事室)は何室ですか。 ..... 室 ⑧⑨

(7) 最寄の駅(バスもしくは電車で)まで、徒歩何分ですか。 ..... 分 ⑧~⑩

(8) 高齢者等の配慮はされていますか。(○はいくつでも)

1 手すりがある 2 またぎやすい高さの段梯 3 廊下などが車椅子で通行可能な幅 4 段差のない屋内 5 道路から玄関まで車椅子で通行可能 6 これらの考慮はされていない

- 29 - [17]

出所) 慶應義塾大学提供資料

# KHPS 第2世代初回調査 調査票

(全員の方に) ⑪⑫⑬=518

問2. お宅の住居の所有関係は次のどれになりますか。(親など家族名義の場合は自己所有としてお答えください)

1 持ち家一戸 2 持家分譲マンション(敷地は自己所有) 3 持家分譲マンション(敷地は自己所有) 4 持家分譲マンション(敷地は自己所有) 5 持家分譲マンション(敷地は自己所有) 6 持家分譲マンション(敷地は自己所有) 7 持家分譲マンション(敷地は自己所有) 8 その他

付問4. 平成12年9月に創設された定期借家制度に該当して、継続して住居していますか。(定期借家契約を結んだ借家)ですか。

1 定期借家である 2 定期借家ではない

付問5. 最近2年以内に契約を更新されましたか。

1 はい 2 いいえ

a) いつですか 1 平成17年 2 平成18年 3 平成19年

b) 更新料は ..... 円 ⑧~⑩

付問6. 平成12年9月に創設された定期借家制度に該当して、継続して住居していますか。(定期借家契約を結んだ借家)ですか。

1 定期借家であった 2 定期借家ではなかった (33ページ問3へ)

付問7. これまで、契約期間の変更(一般借家から定期借家もしくはその逆)はありましたか。

1 契約期間の変更があった 2 契約期間の変更はない

付問8. 変更の時期はいつごろですか。

平成 ..... 年 ⑧⑨

問5 (5~7)を回答した人は32ページ問3へお読みください

- 30 - [18]

【前ページ問2で「1~4. 持ち家」と回答された方にお聞きします】

現在のお住まいの住宅および敷地に関してそれぞれお聞きします。(マンションの場合は居室の種別をお答えください)

付問9. 購入時期はいつですか。おおよそお答えください。(敷地が自己所有でない場合には、住宅部分のみにお答えください)

住宅 2大正4年 3年 4年 5年 6年 7年 8年 9年 10年 11年 12年 13年 14年 15年 16年 17年 18年 19年 20年 21年 22年 23年 24年 25年 26年 27年 28年 29年 30年 31年 32年 33年 34年 35年 36年 37年 38年 39年 40年 41年 42年 43年 44年 45年 46年 47年 48年 49年 50年 51年 52年 53年 54年 55年 56年 57年 58年 59年 60年 61年 62年 63年 64年 65年 66年 67年 68年 69年 70年 71年 72年 73年 74年 75年 76年 77年 78年 79年 80年 81年 82年 83年 84年 85年 86年 87年 88年 89年 90年 91年 92年 93年 94年 95年 96年 97年 98年 99年 100年

付問10. いくらで購入されましたか。おおよそお答えください。(敷地が自己所有でない場合には、住宅部分のみにお答えください)

住宅 ..... 万円 敷地 ..... 万円

付問11. その費用はどのようにまかされましたか。住宅、敷地の購入額をそれぞれ10割として、関連先別の割合をお答えください。(敷地が自己所有でない場合には、住宅部分のみにお答えください) ⑪⑫⑬=519

|                             |            |                             |            |
|-----------------------------|------------|-----------------------------|------------|
| あなたの貯蓄.....                 | 割          | あなたの貯蓄.....                 | 割          |
| ご両親からの援助.....               | 割          | ご両親からの援助.....               | 割          |
| ご両親からのローン.....              | 割          | ご両親からのローン.....              | 割          |
| 住宅金融公庫からのローン.....           | 割          | 住宅金融公庫からのローン.....           | 割          |
| 住宅金融公庫以外の政府系金融機関からのローン..... | 割          | 住宅金融公庫以外の政府系金融機関からのローン..... | 割          |
| 民間金融機関からのローン.....           | 割          | 民間金融機関からのローン.....           | 割          |
| 社内融資.....                   | 割          | 社内融資.....                   | 割          |
| その他.....                    | 割          | その他.....                    | 割          |
| <b>合計</b>                   | <b>10割</b> | <b>合計</b>                   | <b>10割</b> |

付問12. 現在の市場価格(売るとした場合の価格)はいくらだと思いますか。おおよそお答えください。(敷地が自己所有でない場合には、住宅部分のみにお答えください)

住宅 ..... 万円 敷地 ..... 万円

- 31 - [18・19]

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

付問13. 現在の市場価格は、来年にはどう変化すると思いますか。住宅部分は 1 上がる、2 下がる、3 変化しない。敷地部分は 1 上がる、2 下がる、3 変化しない。

【このページは50ページ間で「5～7. 借家」と回答された方にお聞きします】 問3 (1) 家賃は月額いくらですか。 (2) 共益費は月額いくらですか。

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

【全員の方に】 問5. あなたの世帯が現在のお住まいに入居されたのはいつですか。 1 明治 2 大正 3 昭和 4 平成

(2) 前のお住まいの延べ床面積はどのくらいでしたか。(畳2枚=1坪=3.3m<sup>2</sup>) 問4. 現在の住宅に入居された際の家賃についておたずねします。

出所)慶應義塾大学提供資料



KHPS 第2世代初回調査 調査票

(8) 今のお住まいに移られる直前のことについておたずねします。  
前のお住まいに関して住宅ローンの返済や家賃などの住居費を毎月支払っていましたが、

1 支払っていた 2 支払ってなかった (10へ)

(9) 支払っていたと回答された方に、おたずねします。前のお住まいが持ち家だった方は、毎月の住宅ローン返済額を、また、借家（アパート・賃貸マンション、または家・官舎・社宅など）だった方は、共益費を含めた、毎月の家賃をお答えください。

1. 毎月の返済または毎月の家賃の支払い

1 あり [ ] 万 [ ] 千円 2 なし

2. ボーナス月の返済（毎月分とボーナス分の合計）円

1 あり [ ] 万 [ ] 千円 2 なし

(10) 前のお住まいに関して住宅ローンの返済をなさっていた方にお聞きます。住宅取得促進税制（いわゆる住宅ローン減税）による所得税控除を受けていましたか。

1 受けていた（控除期間の残りの年数 [ ] 年）  
2 受けていなかった

(11) 住宅の変化に伴った費用は、いくらでしたか。

(a) 現在、持ち家の場合（建物、土地の各取得費）（仲介料、前住居のローン残）

[ ] 万 [ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 円

(b) 現在、持ち家以外の場合（仲介料、前住居のローン残）

[ ] 万 [ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 円

-36-

[21]

出所) 慶應義塾大学提供資料

(全員の方向)  
問11. 親との居住状況について、次のように分類した場合、どれにあてはまりますか。  
(最も近くに居住している親でお答えください)

1 親と同一建物で、生計を共にしている（同居世帯）  
2 親と同一建物で、生計が別（準同居世帯）  
3 親と同一敷地内の別建物に居住（準同居世帯）  
4 同一町丁内または1km以内に親が居住（近隣地域居住）  
5 (区のある16大都市居住者) 同一区内に親が居住  
6 (その他の市部、郡部居住者) 同一市町村内に親が居住  
7 同一都道府県内に親が居住  
8 上記1～7地域以外に親が居住  
9 親は全員死亡

問12 (1) 将来あなたがご両親のお宅を相続する可能性はありますか

1 可能性がある 2 ない

(2) 将来あなたがその宅以外に住宅ないし土地を相続する可能性はありますか

1 可能性がある 2 ない

付問. 相続する住宅・土地があると回答された方におたずねします。  
その家にお住まいになるおつもりですか。

1 住む 2 住むかどうかわからない 3 住まない

-37-

[21]

KHPS 第2世代初回調査 調査票

問13. あなたはこれまでに贈与や相続を受けたことがありますか。

1 贈与や相続を受けたことがある 2 贈与や相続を受けたことはない (次ページへ)

付問1. 贈与や相続を何回受けたことがありますか。

1 1回 2 2回 3 3回以上

付問2. 最近3回までの贈与や相続について、(a) 贈与・相続を受けた時期、(b) 贈与・相続を受けた資産の種類、(c) 当時の資産価値・金額、(d) 資産の供与者、(e) 贈与か相続か、をお答えください。  
なお、(b)、(d)、(e)については、選択肢から番号をお選びください。

(1) 1 最も最近の贈与や相続について

(贈与・相続を受けた時期) (資産の種類)

(a) 1 期知 [ ] 年 2 平成 [ ] 年 (b) 1 現金・金融資産 2 実物資産（住宅・土地等） 3 その他

(c) [ ] 万 [ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 円 (d) 1 両親 (e) 1 贈与 2 相続 3 上記以外の親族 4 その他

(2) 2 節目に新しい贈与や相続について

(贈与・相続を受けた時期) (資産の種類)

(a) 1 期知 [ ] 年 2 平成 [ ] 年 (b) 1 現金・金融資産 2 実物資産（住宅・土地等） 3 その他

(c) [ ] 万 [ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 円 (d) 1 両親 (e) 1 贈与 2 相続 3 上記以外の親族 4 その他

(3) 3 節目に新しい贈与や相続について

(贈与・相続を受けた時期) (資産の種類)

(a) 1 期知 [ ] 年 2 平成 [ ] 年 (b) 1 現金・金融資産 2 実物資産（住宅・土地等） 3 その他

(c) [ ] 万 [ ] 千 [ ] 百 [ ] 十 [ ] 円 (d) 1 両親 (e) 1 贈与 2 相続 3 上記以外の親族 4 その他

-38-

[22]

出所) 慶應義塾大学提供資料

(全員の方向)  
ここでは、あなたご夫婦（単身の方はあなたご自身）の遺産に対する考え方などについて、すべての方におたずねします。

問14. あなたは、財産を残したいとお考えですか。

1 残したい 2 残さない 3 わからない (2へ)

(問14で「残したい」とお答えになった方に)  
付問1. あなたは、遺産をどのように残したいと思いますか。次のそれぞれについてお答えください。

(1)a. 現金・金融資産はいかがですか。

1 残したい 2 残さない 3 持っていない 4 わからない (2へ)

b. 現金・金融資産は、誰にどの程度残したいと思いますか。残したい現金・金融資産を10割として、お答えください。

子供に [ ] 割 X わからない Y 子供はいない  
その他の親族に [ ] 割 X わからない  
寄付等に [ ] 割 X わからない  
1 10 割

(2)a. 住宅・土地等の不動産はいかがですか。

1 残したい 2 残さない 3 持っていない 4 わからない (3へ)

b. 住宅・土地等の不動産は、誰にどの程度残したいと思いますか。残したい住宅・土地等の不動産を10割として、お答えください。

子供に [ ] 割 X わからない Y 子供はいない  
その他の親族に [ ] 割 X わからない  
寄付等に [ ] 割 X わからない  
1 10 割

(3)a. 車・家具等のその他の実物資産はいかがですか。

1 残したい 2 残さない 3 持っていない 4 わからない (付問2へ)

b. 車・家具等のその他の実物資産は、誰にどの程度残したいと思いますか。残したい車・家具等のその他の実物資産を10割として、お答えください。

子供に [ ] 割 X わからない Y 子供はいない  
その他の親族に [ ] 割 X わからない  
寄付等に [ ] 割 X わからない  
1 10 割

-39-

[21]

KHPS 第2世代初回調査 調査票

(前ページ付録1の(1)～(3)のうち、1つでも「子供に遺産を残したい」と回答された方に)

付問2：子供に財産を残すのは、主にどのような目的ですか？(〇はいくつでも)

- 1 介護など面倒を見てくれるから
- 2 家業を継いでくれるから
- 3 子供の将来が心配だから
- 4 慣習として
- 5 特に目的はない
- 6 わからない
- 7 その他

(全員の方向へ)

問15.平成18年1月以降に、自分たちで住んだり、セカンドハウスとして利用するために土地または住宅を購入しましたか。(新築や親との共同名義のものも含みます)

1 土地のみを購入した

2 家庭のみを購入した

3 土地、家庭両方を購入した

4 マンションを購入した

5 購入しなかった

→ (63ページ問16へ)

付問1：なぜ、平成18年1月以降に、住宅を購入されたのか、その理由についてお答えください。(あてはまるもの全てを選んで〇をつけてください。)

- 1 住宅取得促進税制(いわゆる住宅ローン減税制度)があるから
- 2 住宅取得促進税制(いわゆる住宅ローン減税制度)の減税割合が来年からは減ると予想されるから
- 3 前貸利率が高い利率上がるよ予想されるから
- 4 住宅金融公庫のローンが今後は減ると予想されるから
- 5 返済手当てを受けとったため
- 6 配偶者控除が特になくなるから
- 7 地価や住宅価格が下落したから
- 8 地価や住宅価格が今後は上昇すると予想されるから
- 9 金融資産を相続したため
- 10 住宅取得資金贈与の特例が受けられたため
- 11 独立の世帯を形成したから(結婚祝儀などで)
- 12 子供の出生・教育のため
- 13 その他(具体的に)

付問2：その購入価格はいくらでしたか。(家屋のみ、マンションの場合は「家屋」のみに、土地のみの場合は「土地」のみにご記入下さい)

|    |   |   |   |   |    |
|----|---|---|---|---|----|
| 家屋 | 千 | 百 | 十 | 一 | 万円 |
| 土地 |   |   |   |   | 万円 |
| 合計 |   |   |   |   | 万円 |

付問3. その費用はどのように納めましたか。

|                        | 「家屋部分」 | 「土地部分」 |   |   |    |   |   |   |   |    |
|------------------------|--------|--------|---|---|----|---|---|---|---|----|
|                        | 千      | 百      | 十 | 一 | 万円 | 千 | 百 | 十 | 一 | 万円 |
| あなたの貯蓄                 |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| 親からの援助                 |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| 親からのローン                |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| 住宅金融公庫からのローン           |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| 住宅金融公庫以外の銀行系金融機関からのローン |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| 民間の金融機関からのローン          |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| 社内融資                   |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| その他(具体的に)              |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |
| 合計                     |        |        |   |   |    |   |   |   |   |    |

付問4. 仲介料等、購入する際にかかった費用はいくらでしたか。

- 1 仲介料
- 2 税金
- 3 不動産取得税
- 4 登録免許税
- 5 消費税
- 6 その他(具体的に)

出所)慶應義塾大学提供資料

KHPS 第2世代初回調査 調査票

付問5. 新住居に関する情報はどのように収集しましたか。

- 1 広告
- 2 HP(ホームページ)
- 3 その他(具体的に)

付問6. 購入する住居を探した期間はどの位でしたか

□□年 □□ヶ月 □□週間

付問7. 買い換えの方にお答えください。  
新築住宅の購入価格と、以前の住宅の売却価格との価格差は、いくらでしたか。

- 1 (+) □□□□万円
- 2 (-) □□□□万円

付問8. 新住居に関する情報はどのように収集しましたか。

あなたは、今のお住まいからの移動で、新しい住宅の建築、あるいは購入の計画をお持ちですか。

- 1 具体的な計画がある
- 2 具体的な計画はないが考えている
- 3 さしあたり何も考えていない

付問1. その計画の実現は、いつごろを考えていますか。

- 1 1年未満
- 2 1年以上3年未満
- 3 3年以上5年未満
- 4 6年以上
- 5 わからない

付問2. 次に予定している住まいの具体的な種類についてお答えください。

- 1 持ち家1戸建(敷地は自己所有・区分所有)
- 2 持ち家1戸建(敷地は一般借地)
- 3 持ち家1戸建(敷地は定期借地)
- 4 持ち家マンション(区分所有)
- 5 持ち家マンション(一般借地)
- 6 持ち家マンション(定期借地)
- 7 民間の賃貸住宅
- 8 民間の賃貸住宅(定期借家)
- 9 公営・公団・公社などの賃貸住宅
- 10 公営・公団・公社などの賃貸住宅(定期借家)
- 11 社宅・家(地主が住宅を含む)
- 12 その他(具体的に)

(付問3～4は付問2で「1～6」と回答した方に)

付問3. 予定しているお住まいはどの地域ですか。

- 1 今の住まいと同一敷地内
- 2 今の住まいとは別の場所

付問4. 近くマイホームを取得する予定があるご家庭にお尋ねします。  
あなたのご家庭がマイホームを取得するのに必要な資金の総額はどのくらいですか。また、そのうち自己資金を出す予定はありますか。  
それぞれについて、丁寧に金額をご記入ください。なお、買い換える場合は、新旧物件の価格差ではなく、新築取得物件の方の総額をご記入ください。

|        | 〔住宅建築資金〕 |      |   |   |    | 〔土地購入資金〕 |      |   |   |    |
|--------|----------|------|---|---|----|----------|------|---|---|----|
|        | 千        | 百    | 十 | 一 | 万円 | 千        | 百    | 十 | 一 | 万円 |
| 必要資金総額 |          |      |   |   |    |          |      |   |   |    |
| うち自己資金 |          |      |   |   |    |          |      |   |   |    |
| 借入金の予定 | 1 あり     | 2 なし | ◎ |   |    | 1 あり     | 2 なし | ◎ |   |    |
| 贈与の予定  | 1 あり     | 2 なし | ◎ |   |    | 1 あり     | 2 なし | ◎ |   |    |

出所)慶應義塾大学提供資料



## KHPS 第2世代初回調査 調査票

住宅ローンについてうかがいます。

【全員の方向に】 ⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲

問1. あなたの世帯は、現在、住宅ローンに関する借入れをなさっていますか。 ①

1 借入れをしている。 2 していない。 (次のページ問2へ)

---

付問1. 現在の借入れ残高の総額および過去1年間の返済総額はいくらですか。(借換えも含みます) ①~③

千 百 十 一

借入れ残高総額  億  千  百  十  万 円

過去1年間の返済総額  億  千  百  十  万 円 0 過去1年間は返済しない ②~③

---

付問2. 平成18年末の住宅ローン残高に関して、住宅ローン控除を受ける予定ですか。 ③~⑤

千 百 十 一

1 控除を受ける予定である → 控除金額はどれくらいですか。(  万 円 )

2 控除を受ける予定はない → (理由 )

---

付問3. 借入れ条件についておたずねします。 ③

住宅ローンの金利は、固定ですが、変動ですが、金利方式を切り替えることが可能ですが、  
[つまり、固定金利・変動金利切替型ローンですか]。切り替えることが可能である場合、そ  
れは、何年後ですか。 ③~⑤

1 固定金利型 → 満期は  年、残存期間は  年  月

2 変動金利型 ③~⑤

3 固定金利・変動金利切替型 → 切り替えは  年後 ⑤⑥

4 固定金利期間選択型 ⑤~⑥

借入れ当初の金利水準は  % (小数第2位まで) ⑤~⑥

---

付問4. あなたの住宅ローンは元利均等返済ですか。元金均等返済ですか。 ③

1 元利均等返済 2 元金均等返済 3 その他(具体的に )

【全員の方向に】 ③

問2. 住宅ローンを任意繰上げ返済したことがありますか。 ③

1 はい 2 いいえ (調査終了です)

---

付問1. それはいつでしたか。複数回ある方は一番最近のことについてお答えください。 ①

1 開始  年  月 ①~③

2 平成  年  月

---

付問2. 一括返済(一度にローン残高すべてを返済する。借換えも含む)ですか、一部返済ですか。 ③

1 一括返済 2 一部返済

---

大変長い間、ご協力ありがとうございました。

出所)慶應義塾大学提供資料

2)利用申請資料

KHPS 申請資料(抜粋)

【書類1】  
【一般】

研究拠点リーダー  
吉野直行 殿  
慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科/京都大学経済研究所連携  
グローバル COE プログラム  
「慶應義塾家計パネル調査」利用申請書

平成 年 月 日 申請

慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科/京都大学経済研究所連携グローバル COE プログラムによって実施された「慶應義塾家計パネル調査」データの利用を申請します。利用にあたっては別途提出いたします「誓約書（書類2）」に記載された誓約事項を遵守します。

1. 利用希望データ名  慶應義塾家計パネル調査  
(※を付けて下さい)

2. 申請者 氏名  所属   
【所属先】  
所属先名称   
役職名   
(大学院生の場合はその旨記載してください)  
住所 (〒  )  
TEL  (内線  ) E-mail   
【自宅】(任意)  
住所 (〒  )  
TEL  E-mail

3. 共同利用者 氏名  所属   
氏名  所属   
氏名  所属   
氏名  所属

※「共同利用者」・申請者と共同研究をする際、データをご利用される方。

4. その他の共同研究者 氏名  所属   
氏名  所属

※「その他の共同研究者」・申請者と共同研究をするが、データの利用はされない方。

1/4

【書類1】  
【一般】

5. 申請区分 (※を付けて下さい)  新規申請 (最新版を利用される全ての方が対象)  
 延長申請 (昨年度と同じデータを継続して利用される方)  
 変更継続 (研究題目や所属が変更になった方)

6. データ利用期間 (申請日から1年以内)  
平成 年 月 日 ( ) ~ 平成 年 月 日 ( )

7. 研究題目 (研究内容を特定するのに最も適切な題目を記入して下さい)

8. 利用する質問項目  
(本欄には慶應義塾家計パネル調査のうち利用予定の質問項目について該当箇所を明示して記載してください)

9. 研究の目的  
(本欄には研究の目的及び予想される結果と意義について、関連文献を引用しつつ記述してください)

2/4

出所) 慶應義塾大学提供資料

KHPS 申請資料(抜粋)

【書類1】  
【一般】

10. 研究計画・方法  
(本欄には、研究目的を達成するための研究計画・方法について具体的に記載してください)

3/4

【書類1】  
【一般】

11. 研究成果の公表  
申請受理後までに、KHPS2004~2008版を利用し公表・原案した論文、学会報告を記載してください。  
記載が不足の場合は、この形式を複写してご利用下さい。

|  |          |
|--|----------|
| 論文等のタイトル   |          |
| 著者名  |          |
| 公表の形態 (※を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (著書/編纂所収の論文) <input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学術論文 <input type="checkbox"/> その他 ( ) |          |
| 公開機関名 (機関名・公開書庫名)  |          |
| 公表 (予定) 日  | 平成 年 月 日 |
| 論文等のタイトル   |          |
| 著者名  |          |
| 公表の形態 (※を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (著書/編纂所収の論文) <input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学術論文 <input type="checkbox"/> その他 ( ) |          |
| 公開機関名 (機関名・公開書庫名)  |          |
| 公表 (予定) 日  | 平成 年 月 日 |
| 論文等のタイトル   |          |
| 著者名  |          |
| 公表の形態 (※を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (著書/編纂所収の論文) <input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学術論文 <input type="checkbox"/> その他 ( ) |          |
| 公開機関名 (機関名・公開書庫名)  |          |
| 公表 (予定) 日  | 平成 年 月 日 |
| 論文等のタイトル   |          |
| 著者名  |          |
| 公表の形態 (※を付けて下さい) <input type="checkbox"/> 学術雑誌 (査読あり/査読なし) <input type="checkbox"/> 書籍 (著書/編纂所収の論文) <input type="checkbox"/> 学会報告 <input type="checkbox"/> 学術論文 <input type="checkbox"/> その他 ( ) |          |
| 公開機関名 (機関名・公開書庫名)  |          |
| 公表 (予定) 日  | 平成 年 月 日 |

運営委員会承認日: 平成 年 月 日 事務局受付

データ利用承認期間: 平成 年 月 日 ~ 平成 年 月 日

4/4

出所) 慶應義塾大学提供資料

# KHPS 誓約書・推薦書

[書類2]  
【一般】

## 誓約書

慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科  
／京都大学経済研究所連携グローバルCOEプログラム

拠点リーダー  
古野 直行 殿

平成 年 月 日

住所  
氏名  
E-mail

「慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科／京都大学経済研究所連携グローバルCOEプログラム」(以下、「グローバルCOEプログラム」)において作成した「慶應義塾家計パネル調査」(以下、「本データ」とする)は、書類1において申請者が記載した研究目的にのみ利用し、学術目的以外には利用しません。

- 本グローバルCOEプログラムにおいて作成した「慶應義塾家計パネル調査」(以下、「本データ」とする)は、書類1において申請者が記載した研究目的にのみ利用し、学術目的以外には利用しません。
- 本データの利用にあたっては、調査対象の匿名保護を図り、個々の調査対象を特定しようとする行為、個々の調査対象が識別できる形式での発表は一切しません。
- 本データは、「本グローバルCOEプログラム『慶應義塾家計パネル調査』利用申請書」における申請者および共同利用者として署名した者だけが利用します。
- 本データを第三者には提供しません。
- 認められた利用承認期間が終了するまでに、本データを本グローバルCOEプログラム運営委員会(以下、「運営委員会」とする)に返却し、本データのコピーを作成した場合には、そのコピーを消去・破壊します。
- 認められた利用承認期間が終了するまでに、所属・身分の変更により利用者の資格を失った場合は、ただちに運営委員会に報告し、資格喪失後1ヶ月以内に本データを運営委員会に返却し、本データのコピーを作成した場合には、そのコピーを消去・破壊します。
- 本データの分析に基づいて論文等を発表するときは、本グローバルCOEプログラムから本データの提供を受けたことを記載し、完成した論文等研究成果を運営委員会に1部提出します。また学会で報告した場合にはその内容を報告書に記載します。
- 本データの分析に基づいて論文等を発表する場合、その論文等の著者(共著者を含む)は本データの申請者、共同利用者またはその他の共同研究者として認められた者に限り、それ以外のものを著者に加えることはしません。
- 本データの利用により何らかの不利益を被ったとしても、本グローバルCOEプログラムへの責任は一切ありません。

以上の誓約が守れない場合、慶應義塾大学が法律上の手続きをとることに異存はありません。

※ 共同利用者として申請し本方がいる場合、人数のコピーをご提出ください。  
 ※ 住所欄は、グローバルCOEプログラム(即ち本誓約書)の存在を一切おぼろげにしない。  
 ※ 本データの提供を受けた旨を記載する際には以下の例を参照してください。  
 例) 本誓約書の分析に際しては、慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科／京都大学経済研究所連携グローバルCOEプログラムによる「慶應義塾家計パネル調査」の調査データの提供を受けた。

1/1

[書類3]  
【一般】

## 推薦書

平成 年 月 日

慶應義塾大学大学院経済学研究科・商学研究科／京都大学経済研究所連携グローバルCOEプログラムによって実施された「慶應義塾家計パネル調査」データの利用申請にあたって、下記の申請書を推薦します。

|              |                          |
|--------------|--------------------------|
| 申請者氏名        |                          |
| 推薦者氏名 (自署)   | ◎                        |
| 勤務先名称<br>役職名 |                          |
| 勤務先所在地       | (〒 )<br><br>TEL:<br>FAX: |
| 推薦理由         |                          |

※ 推薦者は、所属機関長(学部長、学部長、学長など)、あるいは当拠点の運営委員とします。(ただし、大学院生については指導教員でも可とします。)

1/1

出所)慶應義塾大学提供資料

(4) JGSS  
1) 調査票

面接調査票

2010年2月  
JGSS-2010 面接調査票

「第8回 生活と意識についての国際比較調査」

調査企画：大阪府立大学 JGSS 研究センター  
協力：東京大学社会科学研究所

IDUSE 識別番号  
BLOCK 地域ブロック  
PREF 都道府県名  
SIZE 市郡規模  
SIZE2K 市郡規模(2000年時点)

| 訪問日        | 訪問時間      | 訪ねた人       | 面接状況                       |
|------------|-----------|------------|----------------------------|
| 1 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 面接済<br>1 面接済 1 DATE 月 DAY  |
| 2 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 2 面接不能                     |
| 3 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 面接済<br>1 面接済 1 DATED 月 DAY |
| 4 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 2 面接不能                     |
| 5 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 面接済<br>1 面接済 1 DATED 月 DAY |
| 6 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 2 面接不能                     |
| 7 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 面接済<br>1 面接済 1 DATED 月 DAY |
| 8 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 2 面接不能                     |
| 9 月 日 ( )  | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 面接済<br>1 面接済 1 DATED 月 DAY |
| 10 月 日 ( ) | 午前・午後 時 分 | 本人 家族のみ 不在 | 2 面接不能                     |

対象者本人に会えるまでの期間を全て記録する。  
訪問を繰り返す期間を記録しない。  
訪問ができるまで、必ず1日以上経隔する。  
(同日に2度訪問しても1日と数えるが、同日の訪問を修正するわけではない)

面接済の受取日付

SEXA 性別  
DOBYEAR 生年(西暦)  
AGEB 年齢  
MARC 配偶者(DOMMRY の配記)  
FORM 世帯員の種別

2010年2月  
JGSS-2010 面接調査票

N1 調査不能と決定した日時  
月 日 1 午前 時 分  
2 午後 時 分

N2-1 対象者の家の種類  
1 一戸建て 2 集合住宅(アパート・マンションなど) 3 不明

N2-2 その集合住宅の入口は、オートロックでしたか?  
1 はい 2 いいえ

N3 調査不能の理由

対象者が家族に拒否された

名簿の住所に居ない様子  
No 以前は居んでいた様子  
Yes 訪問中ずっと不在と  
No 拒否に表された  
Yes 病院・ケガ  
No 高層や介護施設に入っていた  
Yes 入院中  
No 死亡  
その他

1 住所不明 2 転居 3 長期不在 4 一時不在 5 拒否 6 病気・ケガ 7 入院中 8 死亡 9 その他

上の流れ図によって理由を分類する。  
高層に連絡がある場合や変わった住所の場合は、「9 その他」に○をつけ、下の欄を詳しく記入する。  
ここに○をつけた番号等は、対象者名簿の「7(拒否)」に転記する。

N4 調査不能の具体的な状況(複雑な状況については、詳しく記入してください)

出所) JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票

2010年2月  
JGSS-2010 面接調査票

はじめに、あなたのお仕事について、お聞きいたします。

問1-1 (回答票1) 先週、あなたは収入をともなう仕事をしましたか、または仕事をすることになっていましたか。この中からあげてください。

XJOBWK 1 (ア) 仕事をした 2 (イ) 仕事をもっているが、病気、休暇などで先週は仕事を休んだ 3 (ウ) 仕事をしていない

問1-2 (回答票2) 先週あなたはこの中のどれにあたりますか。

TPSUNEMP 1 (ア) 失業者 4 (ニ) 主に家事をしている  
2 (イ) 定年などで仕事をやめた 5 (ホ) 心身上の事情で働けない  
3 (ウ) 学生 6 (カ) その他(具体的に) 7 わからない

問1-3 あなたは、これまでに収入をともなう仕事をしましたことがありますか。  
XWORK 1 はい 2 いいえ → 7ページ問17へ

問1-4 最後に収入をともなう主な仕事をやめたのはあなたが何歳のときですか。  
AGESTPWK 歳 → 7ページ問17へ

問2 あなたは、先週、就業もさせて仕事を合計時間しましたか。2つ以上仕事をおもむの場合は、主な仕事1つとそれ以外の仕事において、それぞれの時間を教えてください。  
半日以下の就業も、実際に働いた時間を入れてください。  
就業を辞めている場合は、就業の時間数(0「ゼロ」)と記入する。  
就業、就業していない仕事をおもむ場合は、おまじの欄に記入してください。

主な仕事を合計で XJOBHWK 時間 副業を合計で SZJBHWK 時間

2010年2月  
JGSS-2010 面接調査票

お仕事について少し詳しくお聞きいたします。2つ以上仕事をもちむの方は、主な仕事1つについてお答えください。

問3-1 (回答票3) あなたの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。  
TPJOB 1 (ア) 経営者 2 (イ) 常時雇用の役員 3 (ウ) 臨時雇用の一般従業員 4 (エ) 派遣社員 5 (オ) 自営業主 6 (カ) 家族従業員 7 わからない

問3-2 (回答票4) あなたの役職は、この中のどれにあたりますか。  
TPJOBP 1 (ア) 役職なし 2 (イ) 部長・部長 3 (ウ) 係長(部長相当) 4 (エ) 課長(部長相当) 5 (オ) 部長(部長相当) 6 (カ) その他の役職(具体的に) 7 わからない

問3-3 それは、派遣会社に登録するタイプのものですか。  
TPJOBP 1 はい 2 いいえ

問3-4 家族以外に従業員を雇っていますか(アルバイトを含みます)。  
TPJISSE 1 はい 2 いいえ

問4 (回答票5) あなたのお住まいから職場までの通勤時間は、片道平均どれくらいですか。  
DOCMT 1 (ア) 1時間未満 2 (イ) 1時間以上 3 (ウ) 2時間以上

問5 (回答票6) あなたが働く職場は、この中のどれにあたりますか。  
TPAWPLA 1 (ア) 官公庁 2 (イ) 製造事業所(他に事業所はない) 3 (ウ) 支店・支所(本社・本店は他にある) 4 (エ) 本社・本店(他に支店・支所などがある) 5 わからない

出所) JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票

2020-0918 面接調査票 面接調査票 面接調査票

問 6 あなたが働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。例えば野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。  
**XXWPL**  
 (できるだけ詳しく具体的に、会社名のみは不可)

問 7 あなたは通常、そこでどのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお願いします。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)  
**XXJOB**  
**XXJOBE**  
 (できるだけ詳しく具体的に)

問 8 あなたはその仕事を先週何日しましたか。  
 先週、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、お勤め先の方にお聞きください。  
**XJOBDKW** 週  日

問 9 あなたは、通常 1 週間に何時間働くことになっていますか。所定労働時間をお答えください。自営業の方は、ご自身で定めているおおよその時間をお答えください。  
**XJBSCH** 週合計で  時間

問 10 現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営で働き始めるからの年数をお答えください。  
**XJOBYR**  年間 1 年未満の場合は 0 (ゼロ) と記入

問 11 (回答者 7) 同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業員、パートタイムのみなさん、働いている方をすべてを含めてください。  
家族や近所の人などを含める場合は、(ア) 小学校の教員、講師等員などとは、必ず「自営業」に分類してください。  
**SZTLSTA**  
 1 (ア) 1 人 5 (イ) 30~99 人 9 (ウ) 1,000~1,999 人  
 2 (イ) 2~4 人 6 (カ) 100~299 人 10 (コ) 2,000~9,999 人  
 3 (ウ) 5~9 人 7 (キ) 300~499 人 11 (ク) 1 万人以上  
 4 (エ) 10~29 人 8 (ク) 500~999 人 12 (シ) 官公庁  
 13 わからない

5

2020-0918 面接調査票 面接調査票 面接調査票

問 12 (回答者 8) あなたは労働組合に入っていますか。この中から選んでください。  
**JOJUNJI**  
 1 2 3 4  
 (ア) (イ) (ウ) (ク)  
 職場の労働組合に 職場以外の労働組合に 入っていない わからない  
 入っている 入っている

問 13 (回答者 9) 現在の仕事にどのくらい満足していますか。この中から選んでください。  
**STSJOB**  
 1 2 3 4 5 6  
 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ)  
 満足している どちらかといえば どちらとも どちらかといえば 不満である わからない  
 満足している いえない 不満である

問 14 (回答者 10) 働いている会社 (自営の場合は今の事業) をやるつもりがありますか。  
**WLKEEPJA**  
 1 2 3 4  
 (ア) (イ) (ウ) (ク)  
 近いうちに 当面やめる まったくやめる わからない  
 やめるつもり つもりはない つもりはない

問 15 (回答者 11) 今後 1 年間にあなたが失業する可能性があると思いますか。  
失業率が高くなるほど失業する確率も高くなる。  
**OPAJUNEMP**  
 1 2 3 4 5  
 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ)  
 かなりある ある程度ある あまりない まったくない わからない

問 16 (回答者 12) もし今の仕事をやめた場合、現在と同じ程度の年収・福利厚生を提供してくれる他の会社に就職することは、どの程度容易だと思いますか。  
**OPNEWJOB**  
 1 2 3 4  
 (ア) (イ) (ウ) (ク)  
 非常に 容易である 容易ではない わからない  
 容易である 容易である

6

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票

2020-0918 面接調査票 面接調査票 面接調査票

(全員に)  
 問 17 あなたは現在、仕事を探していますか。  
**DOLOOKJE**  
 1 はい 2 いいえ

ここからは、あなたのご家族のことについてお聞きいたします。

問 18 (回答者 13) あなたは結婚していますか。この中から選んでください。  
家族の人数は本人が回答し、専業主婦の方には「専業主婦」を選択してください。パートタイムの労働者も、お勤め先がパートタイム労働者であることを明記してください。パートタイム労働者の方は、内職や副業などは別記してください。  
**DOMARRY**  
 1 2 3 4 5 6  
 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ)  
 現在、配偶者がいる 離別 死別 未婚 離婚を前提に別居中 同居中

問 19-1 (回答者 14) 配偶者の方は先週、収入をともなう仕事をしましたか。この中からあげてください。  
**SSJBIWK**  
 1 2 3  
 (ア) (イ) (ウ)  
 仕事をした 病欠、休暇などで先週は仕事を休んだ 仕事をしていない

問 19-2 (回答者 15) 配偶者の方の先週の状態は、この中のどれにあたりますか。  
**SSJPNEM**  
 1 (ア) 失業中 4 (ニ) 主に家事をしている  
 2 (イ) 定年などで仕事をやめた 5 (オ) 心身上の事情で働けない  
 3 (ウ) 学生 6 (カ) その他 (具体的に)  
 7 わからない

問 20 配偶者の方は、先週、稼働も含めて仕事を合計何時間しましたか。2 つ以上仕事をもちの場合は、主な仕事 1 つとそれ以外の仕事にわけて、それぞれの時間を教えてください。  
副業を働いている場合は、前週の稼働時間 (ゼロ) と記入する。  
 失業、病気や休暇などで仕事をしなかった場合は、お勤め先の方にお聞きください。  
 主な仕事を合計で  時間 副業を合計で  時間  
**SSJBRWK** **SSJBRWK**

7

2020-0918 面接調査票 面接調査票 面接調査票

配偶者の方のお仕事について少し詳しくお聞きいたします。  
 2 つ以上仕事をもちの方は、主な仕事 1 つについてお答えください。

問 21-1 (回答者 16) 配偶者の方の仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。  
1 (ア) 「専業主婦」として「自営業主」のどちらを判断する場合は、回答者自身の判断に任せます。  
 2 (ア) 「専業主婦」として「自営業主」のどちらを判断する場合は、回答者自身の判断に任せます。  
**SSTPJOB**  
 1 2 3 4 5 6 7  
 (ア) (イ) (ウ) (エ) (オ) (カ) (ク)  
 経営者 常時雇用 臨時雇用 派遣社員 自営業主 家族従業員 わからない  
 ・役員 一般従業員 (パート・アルバイト) ・内職 自由業者

問 21-2 (回答者 17) 配偶者の方の役職は、この中のどれにあたりますか。  
**SSTPJOB**  
 1 (ア) 役職なし  
 2 (イ) 部長・部長・部長など  
 3 (ウ) 部長 (部長相当)  
 4 (エ) 部長 (部長相当)  
 5 (オ) 部長 (部長相当)  
 6 (カ) その他の役職 (具体的に)  
 7 わからない

問 21-3 それは、派遣会社に登録するタイプのものですか。  
**SSTPJBDP**  
 1 はい  
 2 いいえ

問 21-4 家族以外に従業員を雇っていますか (アルバイトを含みます)。  
**SSTPJBE**  
 1 はい  
 2 いいえ

問 22 配偶者の方が働いているお勤め先は、どのような事業をしていますか。野菜の販売、自動車の製造、旅館、銀行の支店など、具体的にお聞かせください。  
**SSXXJGK**  
 (できるだけ詳しく具体的に、会社名のみは不可)

問 23 配偶者の方は通常、どのような仕事をしていますか。仕事の内容を具体的にお願いします。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)  
**SSXXJOB**  
**SSXXJOBE**  
 (できるだけ詳しく具体的に)

8

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票



面接調査票

2002-2010 調査票番号 大学研究センター JGSS 研究センター

問 24 配偶者の方は仕事先を何日しましたか。  
既婚、再婚の経験がない方は「なし」と記入し、既婚・再婚の経験がある方は「何日間働いたか」を記入してください。

SSJBDWK 週  日

問 25 配偶者の方は、通常 1 週間に何時間働くことになっていましたか。所定労働時間をお答えください。  
 自営業の方は、ご自身で定めているおおよその時間をお答えください。

SSXJBSCH 週合計で  時間

問 26 配偶者の方は、現在の会社・組織で、何年間働いてきましたか。自営業の方は、自営業で働き始めた年の年数をお答えください。

SSSZWKYR  年間 1年未満の場合は(ゼロ)と記入。

問 27 (回答 18) 同じ会社・組織で働いている方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけでなく、会社・組織全体をお答えください。また、配偶者の方自身、家族従業員、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。  
質問内容が回答から読み取れない場合は「回答 18」の「回答 18」に「パートタイム、家族従業員など」を記入してください。

SSSZSTA

|              |                |                     |
|--------------|----------------|---------------------|
| 1 (ア) 1人     | 5 (オ) 30~99人   | 9 (イ) 1,000~1,999人  |
| 2 (イ) 2~4人   | 6 (カ) 100~299人 | 10 (ロ) 2,000~9,999人 |
| 3 (ウ) 5~9人   | 7 (キ) 300~499人 | 11 (ク) 1万人以上        |
| 4 (エ) 10~29人 | 8 (ク) 500~999人 | 12 (コ) 官公庁          |
|              |                | 13 わからない            |

(配偶者がいる方に)  
 問 28 配偶者の方の年齢をお答えください。

SPAGEX  歳

問 29 配偶者の方と一緒に暮らしていますか。

SPLVTG

|      |             |              |
|------|-------------|--------------|
| 1 同居 | 2 別居(単身赴任中) | 3 別居(その他の理由) |
|------|-------------|--------------|

9

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

2002-2010 調査票番号 大学研究センター JGSS 研究センター

(全員に)  
 問 30-1 あなた自身のお父様とお母様はご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。ご両親がご存命の場合、同居しているかどうか。同居していない場合は「同居していない」と記入してください。  
 問 30-2 お父様、お母様の年齢をお答えください。  
 問 30-3 お父様、お母様の現在の婚姻状態をお答えください。  
 問 30-4 お父様、お母様は、現在、収入をともなう仕事をしていますか。

|    | 問 30-1<br>同居・死亡<br>既婚・再婚の経験がない | 年齢<br>既婚・再婚の経験がない | 問 30-3 (回答 18)<br>婚姻状態<br>既婚・再婚の経験がない | 問 30-4<br>仕事の有無<br>既婚・再婚の経験がない |
|----|--------------------------------|-------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 父親 | 1 同居                           | 1 1 (ア) 現役、配偶者がいる | 1 (ア) 同居、配偶者がいる                       | 1 している                         |
|    | 2 別居                           | 2 2 (イ) 離別        | 2 (イ) 別居                              | 2 していない                        |
|    | 3 死亡                           | 3 (ウ) 死亡          | 3 (ウ) 死亡                              | 2 していない                        |
| 母親 | 1 同居                           | 1 (ア) 現役、配偶者がいる   | 1 (ア) 同居、配偶者がいる                       | 1 している                         |
|    | 2 別居                           | 2 (イ) 離別          | 2 (イ) 別居                              | 2 していない                        |
|    | 3 死亡                           | 3 (ウ) 死亡          | 3 (ウ) 死亡                              | 2 していない                        |

問 31-1 これまでにおもにもなったお子様は何人ですか。既立した方、亡くなった方も含めてお答えください。  
別記(補録 3)に「既立」・「死亡」・「養子」・「養子縁組」について記入してください。

CCNUMTTL  人 (6人以上の場合は、補助用紙を使用)

そのお子様全員についてうかがいます。  
 問 31-2 そのお子様の性別をお答えください。  
 問 31-3 そのお子様はご存命ですか。ご存命の場合、あなたと一緒に暮らしていますか。  
 問 31-4 そのお子様の年齢をお答えください。  
 問 31-5 (回答 18) そのお子様の現在の婚姻状態をお答えください。  
 問 31-6 そのお子様は、現在、収入をともなう仕事をしていますか。

|       | 問 31-2<br>性別 | 問 31-3<br>同居・死亡<br>既婚・再婚の経験がない | 年齢<br>既婚・再婚の経験がない | 問 31-5 (回答 18)<br>婚姻状態<br>既婚・再婚の経験がない | 問 31-6<br>仕事の有無<br>既婚・再婚の経験がない |
|-------|--------------|--------------------------------|-------------------|---------------------------------------|--------------------------------|
| 第 1 子 | 1 男          | 1 同居                           | 1 1 (ア) 現役、配偶者がいる | 1 (ア) 同居、配偶者がいる                       | 1 している                         |
|       | 2 女          | 2 別居                           | 2 (イ) 離別          | 2 (イ) 別居                              | 2 していない                        |
| 第 2 子 | 1 男          | 1 同居                           | 1 (ア) 現役、配偶者がいる   | 1 (ア) 同居、配偶者がいる                       | 1 している                         |
|       | 2 女          | 2 別居                           | 2 (イ) 離別          | 2 (イ) 別居                              | 2 していない                        |
| 第 3 子 | 1 男          | 1 同居                           | 1 (ア) 現役、配偶者がいる   | 1 (ア) 同居、配偶者がいる                       | 1 している                         |
|       | 2 女          | 2 別居                           | 2 (イ) 離別          | 2 (イ) 別居                              | 2 していない                        |
| 第 4 子 | 1 男          | 1 同居                           | 1 (ア) 現役、配偶者がいる   | 1 (ア) 同居、配偶者がいる                       | 1 している                         |
|       | 2 女          | 2 別居                           | 2 (イ) 離別          | 2 (イ) 別居                              | 2 していない                        |
| 第 5 子 | 1 男          | 1 同居                           | 1 (ア) 現役、配偶者がいる   | 1 (ア) 同居、配偶者がいる                       | 1 している                         |
|       | 2 女          | 2 別居                           | 2 (イ) 離別          | 2 (イ) 別居                              | 2 していない                        |

(続用コード表) 既婚・再婚、養子・連れ子も、実親・養子と同じように扱う。

|       |        |        |        |          |             |
|-------|--------|--------|--------|----------|-------------|
| 00 本人 | 11 妻   | 21 妻   | 30 (妻) | 40 本人の父  | 50 50 本人の祖父 |
| 01 妻  | 12 妻   | 22 妻   | 31 (妻) | 41 本人の父  | 51 本人の祖父    |
| 02 妻  | 13 妻   | 23 妻   | 32 妻   | 42 配偶者の父 | 52 配偶者の祖父   |
|       | 14 妻の妻 | 24 妻の妻 | 33 妻の妻 | 43 配偶者の父 | 53 配偶者の祖父   |
|       | 15 妻の妻 | 25 妻の妻 | 34 妻の妻 | 44 配偶者の父 | 54 配偶者の祖父   |
|       | 16 妻の妻 | 26 妻の妻 | 35 妻の妻 | 45 配偶者の父 | 55 配偶者の祖父   |
|       | 17 妻の妻 | 27 妻の妻 | 36 妻の妻 | 46 配偶者の父 | 56 配偶者の祖父   |
|       | 18 妻の妻 | 28 妻の妻 | 37 妻の妻 | 47 配偶者の父 | 57 配偶者の祖父   |
|       | 19 妻の妻 | 29 妻の妻 | 38 妻の妻 | 48 配偶者の父 | 58 配偶者の祖父   |
|       | 20 妻の妻 | 30 妻の妻 | 39 妻の妻 | 49 配偶者の父 | 59 配偶者の祖父   |

10

面接調査票

2002-2010 調査票番号 大学研究センター JGSS 研究センター

問 32-1 ここまでに、あなたの配偶者、あなた自身のご両親、お子様についてうかがいました。それ以外の方で、あなたと一緒に暮らしている方はいますか。例えば、お子様の配偶者、お孫さん、ごきょうだい、配偶者のご両親などです。いらっしゃる場合、その人数をお答えください。  
別記(補録 3)に「既立」・「死亡」・「養子」・「養子縁組」について記入してください。

SSFOTHR  人 (5人以上の場合は、補助用紙を使用)

問 32-2 その全員について、あなたからみた性別、性別、年齢をお答えください。  
婚姻は「既婚」・「再婚」を区別し、既婚・再婚の経験がない場合は「既婚・再婚の経験がない」と記入してください。

| 回答者からみた性別 | 性別                 | 年齢                     |
|-----------|--------------------|------------------------|
| (1)       | 1 男<br>2 女<br>3 死亡 | <input type="text"/> 歳 |
| (2)       | 1 男<br>2 女<br>3 死亡 | <input type="text"/> 歳 |
| (3)       | 1 男<br>2 女<br>3 死亡 | <input type="text"/> 歳 |
| (4)       | 1 男<br>2 女<br>3 死亡 | <input type="text"/> 歳 |

問 33 あなたと一緒に暮らしている方は、あなたをのぞいて何人になりますか。  
同居する人数が、同居する配偶者・既婚・再婚の子どもの数を除いた同居する人数を指します。

同居者  人 + 本人 (1人) = 合計  人

問 34 あなたの家の世帯主はどなたですか。「本人」、「夫」、「夫の母」など、あなたからみた性別をお答えください。  
既婚・再婚の経験がない場合は「既婚・再婚の経験がない」と記入してください。同居者が世帯主と判断している場合は「同居者」を記入し、必ず区別してください。

FFHEAD  人

問 35-1 あなたは、ここにあげるような理由で (回答 20) を「理由」として離れて暮らしているご家庭がありますか。例えば、「単身赴任」や「離れた大学に通う」等の理由です。いらっしゃる場合、何人ですか。  
別記(補録 3)に「既立」・「死亡」・「養子」・「養子縁組」について記入してください。

SSFOUT  人 (5人以上の場合は、補助用紙を使用)

問 35-2 その全員について、うかがいます。

| FFFO*REL  | 一時的な別居家庭(1)   | 一時的な別居家庭(2)   | 一時的な別居家庭(3)   | 一時的な別居家庭(4)   |
|---|---|---|---|---|
| A あなたから見た性別をお答えください。性別、婚姻状態、既婚・再婚の経験がない場合は「既婚・再婚の経験がない」と記入してください。 | <input type="text"/>  | <input type="text"/>  | <input type="text"/>  | <input type="text"/>  |
| B (回答 20) その理由を「一時的に離れて暮らしている」として、主たる理由を記入し、婚姻状態に記入してください。        | 1 (ア) 本人の都合<br>2 (イ) 本人の都合<br>3 (ウ) 本人の都合<br>4 (エ) 本人の都合<br>5 (オ) 本人の都合<br>6 (カ) 本人の都合<br>7 (キ) その他 | 1 (ア) 本人の都合<br>2 (イ) 本人の都合<br>3 (ウ) 本人の都合<br>4 (エ) 本人の都合<br>5 (オ) 本人の都合<br>6 (カ) 本人の都合<br>7 (キ) その他 | 1 (ア) 本人の都合<br>2 (イ) 本人の都合<br>3 (ウ) 本人の都合<br>4 (エ) 本人の都合<br>5 (オ) 本人の都合<br>6 (カ) 本人の都合<br>7 (キ) その他 | 1 (ア) 本人の都合<br>2 (イ) 本人の都合<br>3 (ウ) 本人の都合<br>4 (エ) 本人の都合<br>5 (オ) 本人の都合<br>6 (カ) 本人の都合<br>7 (キ) その他 |

11

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

2002-2010 調査票番号 大学研究センター JGSS 研究センター

問 36-1 (回答 21) 現在、あなたの生計をまかなう収入源は何ですか。この中から、あてはまるものを2つに選んでください。

問 36-2 (回答 21) そのうち、一番中心となる収入源を1つだけ答えてください。  
問 36-1であてはまるものすべてにチェックを付ければ、問 36-2では同じものにチェックを付けないでください。

|                  | INCSELF | INCSP | INCPAR | INCFAM | INCPEN | INCUEB | INCSAVE | INCSOC | INCIRR | INCOTHR | INCNOKN | INCINCR | INCMAIN                                 |
|------------------|---------|-------|--------|--------|--------|--------|---------|--------|--------|---------|---------|---------|---|
| 自分収入             | 1 (ア)   |       |        |        |        |        |         |        |        |         |         |         | 問 36-1<br>あてはまる収入源<br>中心となる収入源<br>1つだけ○ |
| 配偶者の収入           |         | 2 (イ) |        |        |        |        |         |        |        |         |         |         | 1 (ア)                                   |
| 親の収入             |         |       | 3 (ウ)  |        |        |        |         |        |        |         |         |         | 2 (イ)                                   |
| 配偶者・親以外の家族の収入    |         |       |        | 4 (エ)  |        |        |         |        |        |         |         |         | 3 (ウ)                                   |
| 年金               |         |       |        |        | 5 (オ)  |        |         |        |        |         |         |         | 4 (エ)                                   |
| 失業保険             |         |       |        |        |        | 6 (カ)  |         |        |        |         |         |         | 5 (オ)                                   |
| 貯蓄               |         |       |        |        |        |        | 7 (キ)   |        |        |         |         |         | 6 (カ)                                   |
| 社会福祉(生活保護、福祉手当等) |         |       |        |        |        |        |         | 8 (ク)  |        |         |         |         | 7 (キ)                                   |
| 不定期的な仕事          |         |       |        |        |        |        |         |        | 9 (ケ)  |         |         |         | 8 (ク)                                   |
| その他(具体的に)        |         |       |        |        |        |        |         |        |        | 10 (コ)  |         |         | 9 (ケ)                                   |
| わからない            |         |       |        |        |        |        |         |        |        |         | 11      |         | 10 (コ)                                  |
| 「その他」の具体的な記述から追加 |         |       |        |        |        |        |         |        |        |         |         | 12      | 11                                      |
| 賃貸料所得            |         |       |        |        |        |        |         |        |        |         |         |         | 12                                      |

問 37 (回答 22) かりに現在の日本の社会全体を、次のような10段階の層に分けるとすれば、あなた自身はこのどれに入りますか。

OPIO10LV

|     |   |   |   |   |   |   |   |   |   |    |     |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|
| 一番上 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 8 | 9 | 10 | 一番下 |
|-----|---|---|---|---|---|---|---|---|---|----|-----|

問 38 (回答 23) あなたが現在、お住まいの地域は、どのような地域だと思いますか。最も近いものを1つ選んでください。

SIZEHMT

|         |        |       |       |            |
|---------|--------|-------|-------|------------|
| 1 (ア)   | 2 (イ)  | 3 (ウ) | 4 (エ) | 5 (オ)      |
| 大都市の中心部 | 大都市の郊外 | 中小都市  | 町村部   | 人家がまばらな農山村 |

12



面接調査票

2020-2021年度調査票 大塚調査センター 2020年度用紙

問 39-1 (回答欄 24) 昨年1年間のあなたの家の世帯収入は、この中のどれにあたりますか。税金を差し引く前の収入をお答えください。仕事からの収入だけでなく、株式配当、年金、不動産収入などすべての収入を合せてください。

問 39-2 (回答欄 24) そのうち、あなたご自身の収入はどのくらいですか。仕事以外からの収入も含めてください。

問 39-3 (仕事をしている方への質問) (回答欄 24) あなたの収入は、先ほど上がった主な仕事からの収入だけに限ると、どのくらいになりますか。  
問39-1(ア)「仕事をしていない」または(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。(ア)「仕事をしていない」の場合には、回答が有効ではありません。  
問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-1(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。

問 39-4 (現在、配偶者がいる方への質問) (回答欄 24) 配偶者の方の収入はどのくらいですか。仕事以外からの収入も含めてください。  
問39-1(ア)「仕事をしていない」または(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。(ア)「仕事をしていない」の場合には、回答が有効ではありません。  
問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-1(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。

問 39-5 (配偶者が仕事をしている方) (回答欄 24) 配偶者の方の収入は、先ほど上がった主な仕事からの収入だけに限ると、どのくらいになりますか。  
問39-1(ア)「仕事をしていない」または(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。(ア)「仕事をしていない」の場合には、回答が有効ではありません。  
問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-1(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。問39-2(イ)「専業主婦(専業主夫)」と回答した方へのみの質問です。

|                 | SZSHNCM<br>問 39-1<br>世帯全体 | SZINCOMA<br>問 39-2<br>本人 | SZINCOMX<br>問 39-3<br>本人の<br>主な仕事 | SSSZNCA<br>問 39-4<br>配偶者 | SSSZNCM<br>問 39-5<br>配偶者の<br>主な仕事 |
|-----------------|---------------------------|--------------------------|-----------------------------------|--------------------------|-----------------------------------|
| なし              | 1 (ア)                     | 1 (ア)                    | 1 (ア)                             | 1 (ア)                    | 1 (ア)                             |
| 70万円未満          | 2 (イ)                     | 2 (イ)                    | 2 (イ)                             | 2 (イ)                    | 2 (イ)                             |
| 70~100万円未満      | 3 (ウ)                     | 3 (ウ)                    | 3 (ウ)                             | 3 (ウ)                    | 3 (ウ)                             |
| 100~130万円未満     | 4 (エ)                     | 4 (エ)                    | 4 (エ)                             | 4 (エ)                    | 4 (エ)                             |
| 130~150万円未満     | 5 (オ)                     | 5 (オ)                    | 5 (オ)                             | 5 (オ)                    | 5 (オ)                             |
| 150~250万円未満     | 6 (カ)                     | 6 (カ)                    | 6 (カ)                             | 6 (カ)                    | 6 (カ)                             |
| 250~350万円未満     | 7 (キ)                     | 7 (キ)                    | 7 (キ)                             | 7 (キ)                    | 7 (キ)                             |
| 350~450万円未満     | 8 (ク)                     | 8 (ク)                    | 8 (ク)                             | 8 (ク)                    | 8 (ク)                             |
| 450~550万円未満     | 9 (ケ)                     | 9 (ケ)                    | 9 (ケ)                             | 9 (ケ)                    | 9 (ケ)                             |
| 550~650万円未満     | 10 (コ)                    | 10 (コ)                   | 10 (コ)                            | 10 (コ)                   | 10 (コ)                            |
| 650~750万円未満     | 11 (ク)                    | 11 (ク)                   | 11 (ク)                            | 11 (ク)                   | 11 (ク)                            |
| 750~850万円未満     | 12 (シ)                    | 12 (シ)                   | 12 (シ)                            | 12 (シ)                   | 12 (シ)                            |
| 850~1,000万円未満   | 13 (ス)                    | 13 (ス)                   | 13 (ス)                            | 13 (ス)                   | 13 (ス)                            |
| 1,000~1,200万円未満 | 14 (セ)                    | 14 (セ)                   | 14 (セ)                            | 14 (セ)                   | 14 (セ)                            |
| 1,200~1,400万円未満 | 15 (ソ)                    | 15 (ソ)                   | 15 (ソ)                            | 15 (ソ)                   | 15 (ソ)                            |
| 1,400~1,600万円未満 | 16 (タ)                    | 16 (タ)                   | 16 (タ)                            | 16 (タ)                   | 16 (タ)                            |
| 1,600~1,850万円未満 | 17 (チ)                    | 17 (チ)                   | 17 (チ)                            | 17 (チ)                   | 17 (チ)                            |
| 1,850~2,300万円未満 | 18 (ツ)                    | 18 (ツ)                   | 18 (ツ)                            | 18 (ツ)                   | 18 (ツ)                            |
| 2,300万円以上       | 19 (テ)                    | 19 (テ)                   | 19 (テ)                            | 19 (テ)                   | 19 (テ)                            |
| 回答したくない         | 20                        | 20                       | 20                                | 20                       | 20                                |
| わからない           | 21                        | 21                       | 21                                | 21                       | 21                                |
| 配偶者はいない         | ※                         | ※                        | ※                                 | 22                       | 22                                |
| 仕事はしていない        | ※                         | ※                        | 23                                | ※                        | 23                                |

13

2020-2021年度調査票 大塚調査センター 2020年度用紙

問 40-1 あなたの兄弟姉妹は何人ですか。亡くなった方も含めてお答えください。  
(注)「兄弟姉妹」とは、実子・養子以外の兄弟姉妹、養子・実孫・養孫を除く。回答は本人の婚姻状況による。

|     | XNUMBROE<br>兄 | XNUMSISE<br>姉 | XNUMBROY<br>弟 | XNUMSISY<br>妹 |
|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| あなた | 人             | 人             | 人             | 人             |

問 40-2 現在、結婚されている方(あるいは配偶者の方と別居されている方)は、配偶者の兄弟姉妹についても人数をお答えください。亡くなった方も含めてお答えください。  
結婚が既婚の場合にも適用。未婚や離婚した方にも適用しない(空白を記入)。

|     | XSSNBROE<br>兄 | XSSNSISE<br>姉 | XSSNBROY<br>弟 | XSSNSISY<br>妹 |
|-----|---------------|---------------|---------------|---------------|
| 配偶者 | 人             | 人             | 人             | 人             |

あなたが子どもの頃のことについてお聞きします。

問 41-1 あなたが15歳の頃、どちらにお住まいでしたか。回答用紙をお答えください。  
婚姻の情報は「世帯」を記入し、婚姻の履歴にも回答していただく。

PREFIS  都道府県  市  町  村  支庁

問 41-2 (回答欄 25) 当時、お住まいの地域は、この中のどれにあたりたと思いますか。

TPSLOCIS

| 1       | 2        | 3     | 4     |
|---------|----------|-------|-------|
| (ア) 大都市 | (イ) 中大都市 | (ウ) 町 | (エ) 村 |

問 41-3 そこは農山村地域でしたか。

REMOEIS

| 1  | 2   |
|----|-----|
| はい | いいえ |

14

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票

2020-2021年度調査票 大塚調査センター 2020年度用紙

問 42-1 (回答欄 26) あなたが15歳の頃のお父さんの仕事についてお聞きします。お父さんの仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。  
(注)「職業」とは、仕事の種類を指し、その内容や職種を指す。回答は職業の種類に依ります。公務員の場合は、これ以外の職業に回答していただく。

PPJBTIS

| 1          | 2            | 3        | 4        | 5         | 6          | 7           | 8     |
|------------|--------------|----------|----------|-----------|------------|-------------|-------|
| (ア) 経営者・役員 | (イ) 常務取締役・役員 | (ウ) 臨時役員 | (エ) 自営業主 | (オ) 家族経営者 | (カ) 勤めていない | (キ) 父は亡くなった | わからない |

問 42-2 (回答欄 27) 当時のお父さんの役職は、この中のどれにあたりますか。

PPJBTISP

| 1        | 2              | 3             | 4             | 5             | 6                 | 7     |
|----------|----------------|---------------|---------------|---------------|-------------------|-------|
| (ア) 役職なし | (イ) 社長・部長・部長など | (ウ) 部長 (部長相当) | (エ) 課長 (課長相当) | (オ) 部長 (部長相当) | (カ) その他の役職 (具体的に) | わからない |

問 43 お父さんはどのような仕事をしていましたか。仕事の内容を具体的に説明してください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)。

PPJBXIS

(注)空白は「不明」として、回答は不要。

問 44 (回答欄 28) お父さんが働いていた会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。お父さんの職種だけでなく、会社・組織全体でお答えください。また、お父さん自身、家族経営者、パート・アルバイトの方など、働いていた方すべてを含めてください。  
回答が有効な場合は、回答欄に記入してください。(空欄の場合は、回答欄に記入してください)。

PPJBZSIS

| 1      | 2               | 3                 | 4                  | 5                  | 6       | 7     |
|--------|-----------------|-------------------|--------------------|--------------------|---------|-------|
| (ア) 1人 | (イ) 小企業 (2~29人) | (ウ) 中企業 (30~299人) | (エ) 大企業 (300~999人) | (オ) 大企業 (1,000人以上) | (カ) 官公庁 | わからない |

問 45 (回答欄 29) あなたが15歳の頃、お母さんは仕事をもっていましたか。働いていた場合には、この中のどれにあたりますか。

MMJBTIS

| 1              | 2                  | 3            | 4        | 5                     | 6              | 7  |
|----------------|--------------------|--------------|----------|-----------------------|----------------|--|
| (ア) 仕事はもっていません | (イ) 臨時雇用・パート・アルバイト | (ウ) 常務取締役・役員 | (エ) 専業主婦 | (オ) 専任的な仕事 (管理職・教師など) | (カ) 仕事内容はわからない | 7 (キ) 自営業・家族経営者 農林漁業<br>8 (ク) 内職 農林漁業以外<br>9 (ケ) 内職 農林漁業以外<br>10 (コ) 経営者・役員<br>11 (ク) 経営者・役員<br>12 (シ) わからない |

15

2020-2021年度調査票 大塚調査センター 2020年度用紙

問 46 (回答欄 30) あなたが最後に通った(または現在通っている)学校は次のどれにあたりますか。あなたの配偶者やご両親についてもわかる範囲でお答えください。なお、中途も卒業と同じ扱いでお答えください。  
回答が有効な場合は、回答欄に記入してください。回答欄に記入する場合は、卒業の時期(学年)を記入してください。卒業の時期(学年)を記入しない場合は、卒業の時期(学年)を記入してください。

XXLSTSCH SLLSTSCH PPLSTSCH MMLSTSCH

|                          | 本人     | 配偶者    | 父親     | 母親     |
|--------------------------|--------|--------|--------|--------|
| (ア) 旧制専修小学校 (国民学校を含む)    | 1 (ア)  | 1 (ア)  | 1 (ア)  | 1 (ア)  |
| (イ) 旧制高等小学校              | 2 (イ)  | 2 (イ)  | 2 (イ)  | 2 (イ)  |
| (ウ) 旧制中学校・高等女学校          | 3 (ウ)  | 3 (ウ)  | 3 (ウ)  | 3 (ウ)  |
| (エ) 旧制実業・商業学校            | 4 (エ)  | 4 (エ)  | 4 (エ)  | 4 (エ)  |
| (オ) 旧制師範学校               | 5 (オ)  | 5 (オ)  | 5 (オ)  | 5 (オ)  |
| 前 (カ) 旧制高校・旧制専門学校・高等師範学校 | 6 (カ)  | 6 (カ)  | 6 (カ)  | 6 (カ)  |
| (キ) 旧制大学・旧制大学院           | 7 (キ)  | 7 (キ)  | 7 (キ)  | 7 (キ)  |
| (ク) 新制中学校                | 8 (ク)  | 8 (ク)  | 8 (ク)  | 8 (ク)  |
| 後 (ケ) 新制高校               | 9 (ケ)  | 9 (ケ)  | 9 (ケ)  | 9 (ケ)  |
| (コ) 新制高等 (専)             | 10 (コ) | 10 (コ) | 10 (コ) | 10 (コ) |
| (ク) 新制短大                 | 11 (ク) | 11 (ク) | 11 (ク) | 11 (ク) |
| (シ) 新制大学                 | 12 (シ) | 12 (シ) | 12 (シ) | 12 (シ) |
| 後 (ス) 新制大学院              | 13 (ス) | 13 (ス) | 13 (ス) | 13 (ス) |
| わからない                    | 14     | 14     | 14     | 14     |
| 結婚したことない・離別した            | ※      | 15     | ※      | ※      |

問 47 あなたは最後に通った学校を卒業しましたか。中途も卒業しましたか。それとも、現在、在学中ですか。  
(注)「卒業」とは、卒業を指します。

DOLSTSCH

| 1 卒業 | 2 中途 | 3 在学中 (XGRADE 年生) |
|------|------|-------------------|
|------|------|-------------------|

問 48 あなたは専門学校・専修学校に通ったことがありますか。旧制専門学校や新制高等は含みません。

XSPSCH

| 1 通ったことがある | 2 通ったことがない |
|------------|------------|
|------------|------------|

問 49 (問 46 の配偶者の学歴について答えた人) あなたの配偶者は最後に通った学校を卒業しましたか。中途も卒業しましたか。それとも、現在、在学中ですか。  
(注)「卒業」とは、卒業を指します。

SSDLSIS

| 1 卒業 | 2 中途 | 3 在学中 (SXGRADE 年生) |
|------|------|--------------------|
|------|------|--------------------|

問 50 (問 46 の配偶者の学歴について答えた人) あなたの配偶者は専門学校・専修学校に通ったことがありますか。旧制専門学校や新制高等は含みません。

PSPSCH

| 1 通ったことがある | 2 通ったことがない |
|------------|------------|
|------------|------------|

16

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

面接調査票

JGSS-0101 面接調査票 面接調査票 (A1) 面接シート

あなたが学校教育終了後、最初についた仕事についてお聞きします。  
面接を通じている場合は、面接後に最初についた仕事について尋ねる。面接は早く、面接後にこの仕事について尋ねる。面接中の企業を、面接が目的での仕事と見做す場合は、それについて尋ねる。

問 51 (回答票 31) あなたは、学校教育終了後、すぐに仕事につきましたか。  
**XGETJOB**  
 1 (ア) すぐついた (3ヶ月未満のうちについた)      2 (イ) 3ヶ月以上たつてからついた  
 3 (ウ) 仕事についたことはない

これで終わりです。長時間のご協力、誠にありがとうございました。

問 52-1 (回答票 32) あなたが最初についた仕事は、大きく分けて、この中のどれにあたりますか。  
1 (ア)「経営者」とも「自営業主」とも「自営業主」のどちらを指すかは、「経営者自身の判断に任せらる。」  
 2 (イ)「経営者」とも「自営業主」とも「自営業主」のどちらを指すかは、「経営者自身の判断に任せらる。」

**TPFSTJOB**  
 1 (ア) 経営者・役員      2 (イ) 常時雇用の一般従業者      3 (ウ) 臨時雇用のパート・アルバイト・労働者      4 (ニ) 派遣社員      5 (オ) 自営業主・自由業者      6 (カ) 家族従業者      7 わからない

問 52-2 (回答票 33) 当時のあなたの役職は、この中のどれにあたりますか。  
**TPFSTJOB**  
 1 (ア) 役職なし      2 (イ) 課長・部長・組長など      3 (ウ) 係長 (係長相当)      4 (ニ) 課長 (係長相当)      5 (オ) 部長 (部長相当)      6 (カ) その他の役職 (具体的に\_\_\_\_\_)      7 わからない

問 53 あなたが最初についた仕事の内容を具体的にお聞かせください。(例えば、小学校教員、塾の講師、農作業、バスの運転、自動車の修理、スーパーのレジ、銀行の経理、コンピュータのプログラマー、営業事務、化粧品の外回り営業……というように)

**XXFSTJOB**  
 (できるだけ詳しく具体的に)

問 54 (回答票 34) 同じ会社・組織で働いていた方の人数は、この中のどれにあたりますか。身近な職場だけではなく、会社・組織全体でお答えください。また、あなた自身、家族従業者、パートタイムの方など、働いている方すべてを含めてください。  
雇用先が個人事業主である場合は、「個人事業主の専任、兼務従業員」は、「パート・アルバイト、家族従業者」ではない。

**SZSTFFST**  
 1 (ア) 1人      5 (オ) 10~99人      9 (ウ) 1,000~1,999人  
 2 (イ) 2~4人      6 (カ) 100~299人      10 (ニ) 2,000~9,999人  
 3 (ウ) 5~9人      7 (ク) 300~499人      11 (オ) 1万人以上  
 4 (ニ) 10~29人      8 (ク) 500~999人      12 (シ) 百万円      13 わからない

これで終わりです。長時間のご協力、誠にありがとうございました。

17

JGSS-0101 面接調査票 面接調査票 (A1) 面接シート

[調査員記入]  
 F1 回答者はインタビューにどれくらい協力的でしたか。  
**COOP**  
 1 とても協力的      2 どちらかといえば協力的      3 それほど協力的ではなかった      4 まったく協力的ではなかった

F2 回答者の質問への理解度はどうでしたか。  
**USTAND**  
 1 非常に良い      2 どちらかといえば良い      3 あまり良くない      4 まったく良くない

F3 質問内容が不明瞭 (回答者が理解していない) と思われる質問はどれでしたか。  
 (できるだけ詳しく具体的に)

F4 その他 (どんなことでも結構ですから、気づいた点をご記入ください)。  
 (謝礼や回答者の反応など、できるだけ詳しく具体的に)

F5 回答者の住んでいる地域は以下のどれですか。  
**AREA**  
 1 工場が多い地域  
 2 商店・事業所の多い地域  
 3 主に古くからの住宅地 (駅前からの住宅地)  
 4 主に新興住宅地 (戦後できたニュータウンを含む)  
 5 島山漁村  
 6 その他 (具体的に\_\_\_\_\_)

F6 面接票と留置票のどちらを先に実施しましたか。  
**PROC**  
 1 面接が先      2 留置が先

F7 この面接調査票の調査時刻、所要時間を必ず記録して下さい。  
調査時刻は、インタビューの時刻であり、調査票の記入の時刻は含まない。

| この面接調査票の調査時刻 |            | 所要時間       |          |
|--------------|------------|------------|----------|
| 開始           | 終了         | 開始         | 所要       |
| ____時____分   | ____時____分 | ____時____分 | およそ____分 |

18

出所)JGSS 研究センター JGSS 面接調査票

留置調査票 A 票

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 A 票

文部科学大臣認定  
日本版統合的調査共同研究拠点  
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第 8 回 生活と意識についての国際比較調査」

調査企画：大阪商業大学 JGSS 研究センター  
協力：東京大学社会科学研究所

1

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 A 票

最初に、あなたの日常的な生活について、おうかがいします。

Q1 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。まったく見ない方は0(ゼロ)とご記入ください。(AB共通B票 Q1)

HRTV  時間くらい

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く)。(AB共通B票 Q2)

FGSREAD

|          |      |      |      |      |
|----------|------|------|------|------|
| 0        | 1    | 2    | 3    | 4    |
| ほとんど読まない | 1冊程度 | 2冊程度 | 3冊程度 | 4冊以上 |

Q3 あなたは、どのくらい頻度で新聞を読みますか。(AB共通B票 Q3)

FGSNEWSP

|      |     |       |      |          |
|------|-----|-------|------|----------|
| 1    | 2   | 3     | 4    | 5        |
| ほぼ毎日 | 週数回 | 週1回程度 | それ以下 | まったく読まない |

Q4-1 次の項目で、あなたが利用しているものすべてに○をつけてください。

|                  |              |                  |                 |
|------------------|--------------|------------------|-----------------|
| DCCOMPJ          | DOCOMP       | DOPHS            | DONONE          |
| 1                | 2            | 3                | 4               |
| パソコン<br>(職場・学校で) | パソコン<br>(自宅) | 携帯電話<br>(PHSを含む) | いずれも利用<br>していない |

Q4-2 あなたは、パソコンまたは携帯電話 (PHSを含む) のインターネットを利用して、次のことを行なっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|         |                   |                  |                       |          |
|---------|-------------------|------------------|-----------------------|----------|
| DOINBRS | DOINSHOP          | DOINBANK         | DOINHPB               | DOINNONE |
| 1       | 2                 | 3                | 4                     | 5        |
| 情報検索    | インターネット<br>ショッピング | インターネット<br>バンキング | ホームページの<br>作成(ブログを含む) | 行っていない   |

Q4-3 あなたは、携帯電話 (PHSを含む) やパソコンを利用して、次のことをどのくらい行なっていますか。

|          |   |                        |     |   |   |   |   |   |
|----------|---|------------------------|-----|---|---|---|---|---|
| FGMPTALK | A | 携帯電話 (PHSを含む) での通話     | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| FGMPMAIL | B | 携帯電話 (PHSを含む) からのメール送信 | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| FGPCMAIL | C | パソコンからのメール送信           | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

Q5 あなたは現在、定期的な運動やスポーツ (ウォーキング、水泳、野球など) を行なっていますか。

FGSPORT (AB共通B票 Q5)

|        |        |        |        |         |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1      | 2      | 3      | 4      | 5       |
| 週に数回以上 | 週に1回程度 | 月に1回程度 | 年に数回程度 | ほとんどしない |

2

出所) JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 A 票

Q6 あなたは、どのくらい頻度で1泊以上の旅行 (仕事以外) をしますか。

FGSTRIP

|      |        |      |        |         |
|------|--------|------|--------|---------|
| 1    | 2      | 3    | 4      | 5       |
| 月に数回 | 月に1回程度 | 年に数回 | 年に1回程度 | まったくしない |

Q7 あなたは、どのくらい頻度で次のことをしていますか。(AB共通B票 Q7)

|          |   |                   |     |   |   |   |   |   |   |
|----------|---|-------------------|-----|---|---|---|---|---|---|
| FG7FFDNR | A | 家族と一緒の夕食          | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FG7FRSEE | B | 友人との会食や集まり        | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FG7CKDR  | C | 夕食の用意             | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FG7WASH  | D | 洗濯                | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FG7SHOP  | E | 買い物 (日用品や食料品の買い物) | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FG7CLEAN | F | 家の掃除              | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |
| FG7GARB  | G | ゴミ出し              | → 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 |

ここからは、あなたの心の健康について、おうかがいします。

Q8 あなたの現在の健康状態は、いかがですか。

OPSHLTRZ

|    |   |   |   |    |
|----|---|---|---|----|
| 1  | 2 | 3 | 4 | 5  |
| 良い |   |   |   | 悪い |

Q9-1 あなたは煙草 (タバコ) を吸いますか。(AB共通B票 Q47-1)

DOSMOKE

|         |              |                   |
|---------|--------------|-------------------|
| 1       | 2            | 3                 |
| 現在吸っている | 以前は吸っていたがやめた | ほとんど/まったく吸ったことはない |

Q9-2 禁煙しようとして努力したことがありますか。

XQTSMOKE

|    |     |
|----|-----|
| 1  | 2   |
| はい | いいえ |

Q10 あなたは、普段お酒を飲みますか。

DOTDRINK

|        |      |        |        |      |        |          |
|--------|------|--------|--------|------|--------|----------|
| 1      | 2    | 3      | 4      | 5    | 6      | 7        |
| ほとんど毎日 | 週に数回 | 週に1回程度 | 月に1回程度 | 年に数回 | 年に1回程度 | まったく飲まない |

3

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 A 票

Q11 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと (例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死) を何回経験しましたか。(AB共通B票 Q11)

XTRAUMSY

|    |    |    |    |      |
|----|----|----|----|------|
| 0  | 1  | 2  | 3  | 4    |
| なし | 1回 | 2回 | 3回 | 4回以上 |

Q12 生活面に関する以下の項目について、あなたはどのくらい満足していますか。回答例のように、それぞれについて番号 (1~5) を1つ選んでください。(AB共通B票 Q12)

満足 ← 1 2 3 4 5 → 不満

|           |   |                |   |   |   |   |   |   |         |
|-----------|---|----------------|---|---|---|---|---|---|---------|
| 回答例       | 1 | 2              | 3 | 4 | 5 |   |   |   |         |
| STSAREAY  | A | 住んでいる地域        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |   |         |
| STSLSEISY | B | 余暇の過ごし方        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |   |         |
| STSLSEIFY | C | 家庭生活           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |   |         |
| STSECNFY  | D | 現在の家計状態        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |   |         |
| STSFRIY   | E | 友人関係           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |   |         |
| STSHLTHY  | F | 健康状態           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |   |         |
| STSSREL   | G | 配偶者 (夫や妻) との関係 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 配偶者はいない |

Q13 あなたは、現在幸せですか。

OPSHAPPZ

|    |   |   |   |     |
|----|---|---|---|-----|
| 1  | 2 | 3 | 4 | 5   |
| 幸せ |   |   |   | 不幸せ |

Q14 あなたは以下のことを、まわりの人から「やりすぎだ」と注意されたことがありますか。(AB共通B票 Q48)

ADALC

ADSMOKE

ADGMBL

ADGAME

Q15 あなたと一緒に暮らしている方の中には、以下のことを「やりすぎている」人がいますか。(AB共通B票 Q50)

ADFALC

ADFSMOKE

ADFGMBL

ADFGAME

4

出所) JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

ここからは、英語学習について、おろかいたします。

Q16 あなたは、英語でどのくらい会話が出来ますか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

ENGTALK

- 1 日常生活や仕事の英会話が、充分できる
- 2 日常生活や仕事の英会話が、なんとかできる程度
- 3 道をたずねたり、レストランで注文できる程度
- 4 あいさつができる程度
- 5 ほとんど話せない

Q17 あなたの英語の読解力は、どのくらいですか。あてはまるものに1つだけ○をつけてください。

ENGBREAD

- 1 英語の本や新聞が、スラスラ読める
- 2 英語の本や新聞を、なんとか読める
- 3 短い英語の文章なら読める
- 4 簡単な英単語ならわかる
- 5 ほとんど読めない

Q18 あなたは過去1年間に、以下のことで英語を読んだり、聴いたり、話したりしたことが少しでもありますか。あてはまるものにすべて○をつけてください。

EABUS 1 仕事

EASOC 2 外国人の友人や知人とのつき合い

EAART 3 映画鑑賞・音楽鑑賞・読書

EAINET 4 インターネット

EATRIP 5 海外旅行

EAOHER 6 その他(具体的に)

EANONE 7 まったく使ったことがない

「その他」の具体的な記述から追加

EALearn 学習

Q19 あなたの仕事によって、英語の力を高めることはどのくらい役に立つと思いますか。

OPEUWK

|        |         |        |         |         |           |
|--------|---------|--------|---------|---------|-----------|
| 1      | 2       | 3      | 4       | 5       | 6         |
| とても役立つ | ある程度役立つ | 少しは役立つ | ほとんど役立つ | まったく役立つ | 仕事はしていません |

Q20 あなたの趣味や人づきあひによって、英語の力を高めることはどのくらい役に立つと思いますか。

OPEUSOC

|        |         |        |         |         |
|--------|---------|--------|---------|---------|
| 1      | 2       | 3      | 4       | 5       |
| とても役立つ | ある程度役立つ | 少しは役立つ | ほとんど役立つ | まったく役立つ |

Q21 学校での英語教育は、どのくらいの時期から始めるのがよいと思いますか。

OPTEDD

|        |          |          |          |       |
|--------|----------|----------|----------|-------|
| 1      | 2        | 3        | 4        | 5     |
| 小学校入学前 | 小学校1・2年生 | 小学校3・4年生 | 小学校5・6年生 | 中学校から |

Q22 あなたは、中学校に入る前に英語教育(英会話教室や通信教育を含む)を受けたことがありますか。

XEEBJH

|      |      |
|------|------|
| 1 あり | 2 ない |
|------|------|

ここからは、あなたの暮らし向きについて、おろかいたします。

Q23-1 あなたの現在のお住まいは、この中のどれにあたりますか。(AB共通B票Q14-1)

OWNHOUSE

- 1 持ち家(親などが持ち主の場合も含む)
- 2 民間の賃貸住宅
- 3 住宅・公務員住宅等の給付住宅
- 4 公社・公団等の公営の賃貸住宅
- 5 その他(具体的に)

Q23-2 あなたの現在のお住まいは、一戸建てですか、集合住宅ですか。(AB共通B票Q14-2)

TPHOUSE

|        |                      |
|--------|----------------------|
| 1 一戸建て | 2 集合住宅(アパート・マンションなど) |
|--------|----------------------|

Q24 次の項目で、あなたのご自宅で利用しているものにすべて○をつけてください。

DOECRLP 1 ソーラーパネル(太陽光発電)

DOECRMP 2 深夜電力(深夜電力の割引契約)

DOECWC 3 エコウィル(ガス供給設備改善システム)・エコキュート(自然給湯・ヒートポンプ式電気給湯機)

DOECLMC 4 低公害車(LPG車やハイブリッド車、電気自動車など)

DOECNONE 5 いずれも利用していない

Q25 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。(AB共通B票Q15)

XLIVEYR

|             |             |
|-------------|-------------|
| 1 生まれてからずっと | 5 5年~10年未満  |
| 2 1年未満      | 6 10年~20年未満 |
| 3 1年~3年未満   | 7 20年~30年未満 |
| 4 3年~5年未満   | 8 30年以上     |

Q26 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますか。(AB共通B票Q16)

WLLIVE

|           |             |                  |                  |
|-----------|-------------|------------------|------------------|
| 1 ずっと住みたい | 2 当分の間は住みたい | 3 できれば他の地域に引越したい | 4 すぐにも他の地域に引越したい |
|-----------|-------------|------------------|------------------|

Q27 この2~3年の間に、あなたの経済状況はどう変わりましたか。(AB共通B票Q17)

OPSECNSA

|         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1 良くなった | 2 悪くなった | 3 変わらない |
|---------|---------|---------|

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

Q28 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。(AB共通B票Q18)

OPFFINIX

|              |           |        |          |             |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|
| 1 平均よりかなり少ない | 2 平均より少ない | 3 ほぼ平均 | 4 平均より多い | 5 平均よりかなり多い |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|

Q29 あなたが15歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。(AB共通B票Q19)

OPFFIXIS

|              |           |        |          |             |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|
| 1 平均よりかなり少ない | 2 平均より少ない | 3 ほぼ平均 | 4 平均より多い | 5 平均よりかなり多い |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|

Q30 中学3年生の頃、あなたの成績は学年の中でどれくらいだったと思いますか。戦前の学校の場合は、義務教育の最後の年の成績について、お答えください。

OPSSCHPF

|       |         |           |         |       |
|-------|---------|-----------|---------|-------|
| 1 下の方 | 2 やや下の方 | 3 真ん中のあたり | 4 やや上の方 | 5 上の方 |
|-------|---------|-----------|---------|-------|

Q31 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。(AB共通B票Q20)

OPSCHNCA

|         |         |             |         |          |
|---------|---------|-------------|---------|----------|
| 1 充分にある | 2 少しはある | 3 どちらともいえない | 4 あまりない | 5 まったくない |
|---------|---------|-------------|---------|----------|

Q32 現在、年金を受け取っている人達に比べて、あなたが老後に受け取る年金の額は、どうなっていると思いますか。

OPSPENSN

|              |             |             |             |              |         |               |
|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|---------|---------------|
| 1 かなり良く受けている | 2 少し良く受けている | 3 だいたい受けている | 4 少し悪く受けている | 5 かなり悪く受けている | 6 わからない | 7 現在年金を受けていない |
|--------------|-------------|-------------|-------------|--------------|---------|---------------|

Q33 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなた自身は、どれに入りますか。(AB共通B票Q21)

OPSLVKK

|     |       |       |       |     |
|-----|-------|-------|-------|-----|
| 1 上 | 2 中の上 | 3 中の中 | 4 中の下 | 5 下 |
|-----|-------|-------|-------|-----|

Q34 今後の生活について、経済的に不安を感じていますか。(AB共通B票Q22)

AXECKNSF

|            |             |             |            |             |
|------------|-------------|-------------|------------|-------------|
| 1 とても感じている | 2 ある程度感じている | 3 どちらともいえない | 4 あまり感じている | 5 まったく感じている |
|------------|-------------|-------------|------------|-------------|

ここからは、政治や政策についてのあなたのお考えをおろかいたします。

Q35 以下の項目は、個人や家族の責任でしょうか、国や地方自治体の責任でしょうか。それぞれについて番号(1~5)を1つ選んでください。(AB共通B票Q23)

個人や家族の責任 1 2 3 4 5

国や自治体の責任 1 2 3 4 5

|                          |   |   |   |   |   |
|--------------------------|---|---|---|---|---|
| OPSSRWFY A 高齢者の生活保護(生活費) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| OPSSRMDY B 高齢者の医療・介護     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| OPSCCED C 子どもの教育         | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| OPSCCARE D 保育・育児         | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

Q36 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。(AB共通B票Q24)

OPSRADCA

|       |   |   |   |       |
|-------|---|---|---|-------|
| 1 保守的 | 2 | 3 | 4 | 5 革新的 |
|-------|---|---|---|-------|

Q37 あなたに課せられている所得税は、高いと思いますか。

OPETAXHI

|      |        |      |        |      |         |            |
|------|--------|------|--------|------|---------|------------|
| 1 低い | 2 やや低い | 3 適切 | 4 やや高い | 5 高い | 6 わからない | 7 課せられていない |
|------|--------|------|--------|------|---------|------------|

Q38 以下の事柄に対する政府の支出について、あなたはどのくらい思いますか。

|                        |   |   |   |   |   |
|------------------------|---|---|---|---|---|
| BOSENVA A 環境問題         | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| BO3CRIME B 犯罪の取締       | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| BO3EDUC C 教育           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| BO3SAFTY D 安全保障        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| BO3ODA E 海外援助          | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| BO3CNSTR F 道路河川などの土木事業 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| BO3WFR G 社会保険・年金       | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |
| BO3EMPLY H 雇用・失業対策     | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |

Q39 福祉と負担について、次のA・Bのような意見があります。あなたの意見は次の1~4のどれにあてはまりますか。

OWELFTAX

|        |             |             |        |
|--------|-------------|-------------|--------|
| 1 Aに近い | 2 どちらかといえばA | 3 どちらかといえばB | 4 Bに近い |
|--------|-------------|-------------|--------|

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票



留置調査票 A 票

4000-0010 留置調査票 A 票 (留置調査票 A 票) 2003 年度用紙

Q10 次に国民と政府とのかわりについての意見があげてあります。A～D それぞれについて、あなたのお気持ちに近いものを1つ選んでください。

Q4N0PWR A 自分のようなふつうの市民には、政府のすることに対して、それを在る存する力はない 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 .....  
 賛成 いえば賛成 いえば反対 反対

Q4GVCML B 政府や政府は複雑なので、自分には何を言っているのかよく理解できない 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 .....  
 賛成 いえば賛成 いえば反対 反対

Q4VOTE C 選挙では大勢の人が投票するのだから、自分一人くらい投票しなくてもかまわない 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 .....  
 賛成 いえば賛成 いえば反対 反対

Q4MDIET D 国会議員は、大ざっぱに言っていて、自派したらすぐ議員のことを考えなくなる 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 .....  
 賛成 いえば賛成 いえば反対 反対

Q11 不倫の術におかされた被害が、痛みを伴わない安楽死を望んでいるとします。その家族も同意している場合に、医者が安楽死を行なえる法律をつくるべきだと思いますか。

QDDKILLA 1 2 3  
 1 はい いいえ わからない

Q12 あなたは、死刑制度に賛成ですか、反対ですか。

QZDTHPY 1 2 3  
 1 賛成 反対 わからない

Q13 犯罪者に対する、ここ数年の裁判所の判決について、あなたはどのようにお考えですか。

OPSJUDGE 1 2 3 4 5 6  
 1 厳しすぎる 少し 適当 もう少し厳しく もっと厳しく わからない  
 2 厳しすぎる である

Q14 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとらすべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。(40 歳未満は Q26)

QSGVEGAA 1 2 3 4 5  
 1 賛成 どちらかとも どちらかとも 反対  
 2 いえば賛成 いえない いえば反対

Q15 現在、あなたはどの政党を支持していますか。上つだけ選んでください。(40 歳未満は Q26)

XXBPLPTY 1 自民党 9～13 は調査後の追加コード  
 2 民主党 9 みんなの党  
 3 公明党 10 国民新党  
 4 共産党 11 幸福実現党  
 5 社民党 12 たちあがれ日本  
 6 その他の政党 ( ) 13 新党日本  
 7 他に支持する政党はない  
 8 わからない

9

4000-0010 留置調査票 A 票 (留置調査票 A 票) 2003 年度用紙

Q16 候補を担当する能力があるのはどの政党だと思いますか。あてはまるものをすべてに○をつけてください。

OLDPOK 1 自民党 「その他」の具体的な記述から選出  
 ODPOK 2 民主党 OMNNAOK みんなの党  
 OKOMEIOK 3 公明党 OKOKUMOK 国民新党  
 OCOMMPOK 4 共産党 OKOUFUOK 幸福実現党  
 OSDDPOK 5 社民党 OTACHIOK たちあがれ日本  
 OOTHEROK 6 その他の政党 ( ) OSHINTOK 新党日本  
 ONOPLPOK 7 そのような政党はない  
 OPLPDONT 8 わからない

Q17 あなたが生活している地域に外国人が増えることに賛成ですか、反対ですか。

QFNRCR 1 賛成 2 反対

Q18 あなたの家から1キロ(徒歩15分程度)以内で、夜の一人歩きが危ない場所がありますか。

40 歳未満は Q17

FEARWALK 1 はい 2 いいえ

Q19 過去1年間に、力づくで物品を奪い取られたこと(例えば、強盗、恐喝やひったくり)がありましたか。

XROBBDY 1 はい 2 いいえ

Q20 過去1年間に、あなたの家は空き巣に入られたことがありますか。

XSTOLNY 1 はい 2 いいえ

Q21 あなたは過去5年間に、環境保護や企業倫理の観点から、特定の企業の商品を買うのをやめたり、積極的に買ったりしたことがありますか。

XPBEPCE 1 ある 2 ない

Q22 あなたは以下のような政策に賛成ですか、反対ですか。

OPCCMON A 中学卒業まで「子ども手当」を支給 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
 OPHGSCH B 公立高校の授業料無償化/私立高校生に相当額給付 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
 OPHWAY C 商業銀行の無利子化 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
 OPCOZEM D 二酸化炭素の排出量を2020年までに1990年比で25%削減 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
 OPMNWG E 高齢者の引き上げ 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
 OPSWST F 性別・年齢・雇用形態にかかわらず同じ職場で同じ仕事をしている人は同じ賃金(同一労働同一賃金) 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
 OPATDS G 消費税控除制度の廃止 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
 Q23 あなたは消費税をどのくらいにすべきだと思いますか。

OPCNMTX 1 2 3 4 5 6  
 0% 1～4% 5% (現在) 6～7% 8～9% 10%以上

10

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

4000-0010 留置調査票 A 票 (留置調査票 A 票) 2003 年度用紙

Q54 政党について、A・Bの意見があります。あなたの意見は次の1～4のどれにあてはまりますか。

OPMFEFT A 政党は、いかなる場合も選挙で示したマニフェスト(政権公約)に基づいて行動するべきだ。  
 B 政党は、マニフェスト(政権公約)に縛られることなく、状況に応じて行動するべきだ。

1 2 3 4  
 Aに近い どちらかといえばA どちらかといえばB Bに近い

Q55-1 あなたは、隣居提供の意思表示ができるカードまたはシール(隣居提供の意思表示欄への記入を含む)を持っていますか。

DOCARD 1 持っている 2 持っていない

Q55-2 それに隣居提供の意思表示の署名をしていますか。

DOSSIGN 1 隣居提供の意思(一部提供も含む)を表示して、署名している  
 2 隣居提供を希望しない意思を表示して、署名している  
 3 持っているが、署名していない

Q56 仮に、ご自分が犠牲と判定された場合、あなたは心臓や肝臓などの臓器を提供されてもよいと思いますか。

WLGIVORG 1 2 3 4  
 1 そう思う どちらかといえば そう思う 1 2 3 4  
 2 どちらかといえば そう思う 1 2 3 4  
 3 どちらかといえば そう思う 1 2 3 4  
 4 そう思わない

Q57 仮に、心臓移植をしなければ生きられない状態になった場合、あなたは移植を受けたいと思いますか。

WLACCORG 1 2 3 4  
 1 受けたい どちらかといえば どちらかといえば 受けたくない  
 2 受けたい どちらかといえば どちらかといえば 受けたくない

Q58 2009年5月に開始された裁判員制度(殺人・放火・誘拐などの裁判に一般の人が参加する制度)を、あなたは支持しますか。

OPCSYS 1 2 3 4  
 1 支持する どちらかといえば どちらかといえば 支持しない  
 2 支持する どちらかといえば どちらかといえば 支持しない

Q59 もしも、あなたが裁判員に選ばれたら、凶悪な犯罪であっても死刑を主張することをためらいますか。

OPCJDTH 1 2 3 4  
 1 ためらう どちらかといえば どちらかといえば ためらわない  
 2 ためらう どちらかといえば どちらかといえば ためらわない

11

4000-0010 留置調査票 A 票 (留置調査票 A 票) 2003 年度用紙

ここからは、家族についてのあなたのお考えをうかがいます。

Q60 一般に、家庭にとって理想的な子どもの数は何人だと思いますか。

APPCNNUM 0 1 2 3 4 5  
 0人 1人 2人 3人 4人 5人以上(具体的に何人)  
 APPCCNMX

Q61 もし、子どもを1人だけもつとしたら、男の子を希望しますが、女の子を希望しますか。

APPCXSB 1 男の子 2 女の子

Q62 あなたは一般に、三世代同居(親・子・孫の同居)は望ましいことだと考えますか。

OP2GNR 1 望ましい 2 望ましくない

Q63-1 最近、墓についていろいろな議論がなされていますが、あなた自身の墓について、どのようにお考えですか。上つだけ○をつけてください。

OP7CMTRA 1 私の家(実家)の墓に入りたい  
 2 配偶者の家の墓に入りたい  
 3 自分と配偶者の代から始まる墓に入りたい  
 4 自分と配偶者だけの墓に入りたい(ロッカー式の納骨堂を含む)  
 5 自分一人の墓に入りたい(ロッカー式の納骨堂を含む)  
 6 合葬式の共同墓(家族以外の人々を含む)に入りたい  
 7 墓に入らず、海や山への散骨にしたい

Q63-2 「共同墓に入りたい」あるいは「墓に入らず散骨にしたい」の理由はなぜですか。あてはまるものをすべてに○をつけてください。

XCMNONE 1 家または個人の墓に入りたくないが、墓を守りたい  
 XCMCARE 2 家または個人の墓に入りたくないが、墓を守りたい  
 XCMNATR 3 自然にかえりたい  
 XCMSENS 4 家または個人の墓に意味が見いだせない  
 XCMETC 5 その他(具体的に)

Q64 結婚した男女は、名字をどのようにしたらよいとお考えですか。

OPANAME 1 当然、妻が名字を改めて、夫の名字を名のるべきだ  
 2 現状で、妻が名字を改めて、夫の名字を名のるべきだ  
 3 夫婦は同じ名字を名のるべきだ、どちらが名字を改めてもよい  
 4 一方に合わせる必要はなく、夫と妻は別々の名字のままよい

12

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

2010-2011 年度調査票 A 票 (留置調査票 A 票) JGSS 研究センター

Q65 夫婦別姓を認めた場合、子どもたちの名字はどのようにしたらよいと思いますか。  
**OPCC8NM**  
 1 夫の名字にそろえる  
 2 妻の名字にそろえる  
 3 どちらか一方の名字にそろえる必要はない(きょうだい間で名字が異なってもよい)

Q66 次の A-1 の意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。(48 共通 9 票 Q65)

|   | 賛成 | どちらかど |       | 反対 |
|---|----|-------|-------|----|
|   |    | いえば賛成 | いえば反対 |    |
| <b>Q4DIVOK</b> A 結婚しても、相手に懐疑できないときは、いつでも離婚はよい。          | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4WVJBA</b> B 夫に充分な収入がある場合には、妻は仕事をもちない方がよい。          | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4WNMGA</b> C なんといっても女性の幸福は結婚にある。                    | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4MNCOK</b> D 男性も身の回りのことや家事をすべきだ。                    | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4WVHHX</b> E 夫は外で働き、妻は家庭を守らすべきだ。                    | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4MNMGA</b> F なんといっても男性の幸福は結婚にある。                    | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4JBMCC</b> G 母親が仕事をもち、小学校へあがな前の子どもによくいきなり進学させる。     | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4NOCMG</b> H 結婚しても、必ずしも子どもをもつ必要はない。                 | 1  | 2     | 3     | 4  |
| <b>Q4WVHPHH</b> I 妻にとっては、自分の仕事をもちより、夫の仕事の手助けをする方が大切である。 | 1  | 2     | 3     | 4  |

最後に、人や組織についてのあなたのお考えをうかがいます。  
 Q67 一般的に、人は信用できると思いますか。  
**OP3TRUST**  
 1 はい 2 いいえ 3 場合による

Q68 人間の本性について、あなたはどのようにお考えですか。番号(1-7)を1つ選んでください。  
**OP7GDEVO**  
 人間の本性は本来「善」である。 人間の本性は本来「悪」である。  
 1 2 3 4 5 6 7

13

2010-2011 年度調査票 A 票 (留置調査票 A 票) JGSS 研究センター

Q69 あなたは、次にあげる会や組織に入っていますか。(48 共通 9 票 Q20)

|                   |                    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
|-------------------|--------------------|---|---|---|---|---|---|
| <b>MEMPLTGP</b> A | 政治関係の団体や会          | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| <b>MEMIND</b> B   | 業界団体・同業者団体         | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| <b>MEMVLNTR</b> C | ボランティアのグループ        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| <b>MEMCVIL</b> D  | 市民運動・消費者運動のグループ    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| <b>MEMRL</b> E    | 宗教の団体や会            | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| <b>MEMSPORT</b> F | スポーツ関係のグループやクラブ    | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| <b>MEMHOBBY</b> G | 趣味の会(コース・写真・山歩きなど) | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |
| <b>MEMCOOP</b> H  | 消費生活協同組合(生協)       | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 |

Q70 あなたの投票は、町内会・自治会に入っていますか。  
**MEMBAS**  
 1 入っている 2 入っていない 3 わからない

Q71 あなたご自身は、どのくらいの頻度で、町内会・自治会の活動(これに関連した地域活動を含む)に参加していますか。  
**FQNBAS**  
 1 ほぼ毎週 2 月に2-3回 3 月に1回程度 4 年に数回 5 年に1回程度 6 まったく参加していない

Q72 あなたは過去1年間に、以下のようなボランティア活動を行なったことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|                   |  |
|-------------------|--|
| <b>XVLMIPRT</b> 1 | まちづくりのための活動(道路や公園等の整備、道路に花を植える活動、まちおこしなど)          |
| <b>XVLENTEV</b> 2 | 自然や環境を守るための活動(森林や緑を守る活動、リサイクル活動、ゴミを燃らす活動など)        |
| <b>XVLSAFE</b> 3  | 安全な生活のための活動(防犯パトロール、防災活動、交通安全活動など)                 |
| <b>XVLSPTS</b> 4  | スポーツ・文化・芸術・学術に関連した活動(スポーツの指導、伝統文化の普及活動、知識や技術の提供など) |
| <b>XVLELD</b> 5   | 高齢者を対象とした活動(高齢者の日常生活の手助け、高齢者のレクリエーションなど)           |
| <b>XVLCC</b> 6    | 子どもを対象とした活動(子ども会の支援、子育て支援、いじめ対策活動など)               |
| <b>XVLOTHR</b> 7  | その他のボランティア活動(具体的に)                                 |
| <b>XVLNONE</b> 8  | いずれも行っていない   |

「その他」の具体的な記述から追加  
**XVLDISAB** 障害者を対象とした活動

14

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票

留置調査票 A 票

2010-2011 年度調査票 A 票 (留置調査票 A 票) JGSS 研究センター

Q73-1 あなたは、信仰している宗教がありますか。(48 共通 9 票 Q20-1)  
**DORL**  
 1 ある 2 特に信仰していないが、家の宗教はある 3 ない

Q73-2 それは何ですか。(48 共通 9 票 Q20-2)  
**XXRL**  
 (具体的に)

Q73-3 あなたは、自分が熱心な信者だと思いますか。(48 共通 9 票 Q20-3)  
**DO3PIOUS**  
 1 熱心である  
 2 まあまあ熱心である  
 3 そんなに熱心ではない

Q74 次にあげる A-O について、あなたはどれくらい信頼していますか。

|                    | とても信頼している | 少しは信頼している | ほとんど信頼していない | わからない |
|--------------------|-----------|-----------|-------------|-------|
| <b>TR3CORPZ</b> A  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3RLGPZ</b> B  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3SCHLZ</b> C  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3BCRAZ</b> D  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3UNNZ</b> E   | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3NWSPZ</b> F  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3HSPZLZ</b> G | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3TVZ</b> H    | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3SPCAZ</b> I  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3ACDAZ</b> J  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3CGMNZ</b> K  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3CITYZ</b> L  | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3DEFZ</b> M   | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3COPZ</b> N   | 1         | 2         | 3           | 4     |
| <b>TR3FMZ</b> O    | 1         | 2         | 3           | 4     |

長時間のご協力、誠にありがとうございました。担当の調査員にお渡しください。  
**WEIGHT**


15

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 A 票



留置調査票 B 票

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 B 票



文部科学大臣認定  
日本版総合的調査  
大阪商業大学 JGSS 研究センター

「第8回 生活と意識についての国際比較調査」

調査企画：大阪商業大学 JGSS 研究センター  
協力：東京大学社会科学研究所

1

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 B 票

最初に、あなたの日常の生活について、おうかがいします。

Q1 あなたは、平均して1日に何時間くらいテレビを見ますか。まったく見ない方は0(ゼロ)とご記入ください。(AB共通A票 Q1)

HRTV  時間くらい

Q2 あなたは、1ヶ月に何冊くらい本を読みますか。(マンガ、雑誌を除く) (AB共通A票 Q2)

FGCREAD

|          |      |      |      |      |
|----------|------|------|------|------|
| 0        | 1    | 2    | 3    | 4    |
| ほとんど読まない | 1冊程度 | 2冊程度 | 3冊程度 | 4冊以上 |

Q3 あなたは、どのくらいの頻度で新聞を読みますか。(AB共通A票 Q3)

FGSNEWSP

|      |     |       |      |          |
|------|-----|-------|------|----------|
| 1    | 2   | 3     | 4    | 5        |
| ほぼ毎日 | 週数回 | 週1回程度 | それ以下 | まったく読まない |

Q4 あなたは、携帯電話 (PHS を含む) やパソコンを利用して、次のことをどのくらい行なっていますか。

|  |      |      |      |    |      |       |
|--|------|------|------|----|------|-------|
|  | 1日に  | 1日に  | 1日に  | 月に | 年に   | まったく  |
|  | 5回以上 | 3~4回 | 1~2回 | 数回 | 1回程度 | していない |

FQMPALX A 携帯電話 (PHS を含む) での通話 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6

FQMPMAX B 携帯電話 (PHS を含む) からのメール送受信 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6

FQPCMAX C パソコンからのメール送受信 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6

Q5 あなたは現在、定期的に運動やスポーツ (ウォーキング、水泳、野球など) を行なっていますか。(AB共通A票 Q5)

FGSPORT

|        |        |        |        |         |
|--------|--------|--------|--------|---------|
| 1      | 2      | 3      | 4      | 5       |
| 週に数回以上 | 週に1回程度 | 月に1回程度 | 年に数回程度 | ほとんどしない |

Q6 あなたは、どのくらいの頻度で旅行 (仕事以外で1泊以上) をしますか。

|  |    |      |    |      |      |       |
|--|----|------|----|------|------|-------|
|  | 月に | 月に   | 年に | 年に   | 年に   | まったく  |
|  | 数回 | 1回程度 | 数回 | 1回程度 | 1回程度 | していない |

FQDMTRP A 国内旅行 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6

FQOSTRP B 海外旅行 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6

2

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票 B 票

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 B 票

Q7 あなたの希望としては、どのくらいの頻度で旅行 (仕事以外で1泊以上) に行きたいですか。

|  |    |      |    |      |      |      |
|--|----|------|----|------|------|------|
|  | 月に | 月に   | 年に | 年に   | 年に   | 行きたく |
|  | 数回 | 1回程度 | 数回 | 1回程度 | 1回程度 | ない   |

APDMTRP A 国内旅行 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6

APOSTRP B 海外旅行 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6

Q8 あなたは旅行 (仕事以外で1泊以上) で何をすることを重視していますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|                          |                        |
|--------------------------|------------------------|
| IMTRPCUL 1 旅行先の文化にふれる    | IMTRPSTR 6 ストレスを解消する   |
| IMTRPPPL 2 旅行先の人々ともふれ合う  | IMTRPNAT 7 自然を楽しむ      |
| IMTRPREL 3 家族や友人との関係を深める | IMTRPREF 8 自由気ままに過ごす   |
| IMTRPEX 4 刺激的な経験をする      | IMTRPREF 9 自分自身を見つめなおす |
| IMTRPSPH 5 買い物や食事を楽しむ    | IMTRPOTH 10 その他 (具体的に) |
|                          | IMTRPNON 11 特になし       |
|                          | 「その他」の具体的な記述から追加       |
|                          | IMTRPHSP 結果がある         |

Q9 あなたは、どのくらいの頻度で次のことをしていますか。(AB共通A票 Q9)

|  |      |      |      |    |      |      |       |
|--|------|------|------|----|------|------|-------|
|  | ほぼ毎日 | 週に   | 週に   | 月に | 年に   | 年に   | まったく  |
|  | 数回   | 1回程度 | 1回程度 | 数回 | 1回程度 | 1回程度 | していない |

FQ7FFDNR A 家族と一緒の夕食 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7

FQ7FRSEE B 友人との会食や集まり → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7

FQ7CHKDNR C 夕食の用意 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7

FQ7WASH D 洗濯 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7

FQ7SHOP E 買い物 (日用品や美術品の買い物) → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7

FQ7CLEAN F 家の掃除 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7

FQ7GARB G ゴミ出し → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 ..... 6 ..... 7

Q10 あなたは、以下のことをどのくらい行ないますか。

|  |    |    |     |      |
|--|----|----|-----|------|
|  | よく | 時々 | あまり | まったく |
|  | する | する | しない | しない  |

FQ4GAME A テレビスゲーム (PCゲーム・携帯用を含む) → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4

FQ4HBS B ナンバーズ・ミノロ・ロト6 → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4

FQ4LOTTO C 宝くじ → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4

FQ4TOTO D ツーカーくじ (toto) → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4

FQ4PGAM E 公営ギャンブル (競馬・競輪・競艇など) → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4

FQ4PACHI F パチンコ・パチスロ → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4

3

2010年2月  
JGSS-2010 留置調査票 B 票

Q11 過去5年間に、深く心に傷を受けるような衝撃的なできごと (例えば、離婚、失業、大きな病気やケガ、身近な人の死) を何回経験しましたか。(AB共通A票 Q11)

XTRAUMSY

|    |    |    |    |      |
|----|----|----|----|------|
|    | 1  | 2  | 3  | 4    |
| なし | 1回 | 2回 | 3回 | 4回以上 |

Q12 生活面に関する以下の項目について、あなたはそのくらい満足していますか。回答例のように、それぞれについて番号 (1~5) を1つ選んでください。(AB共通A票 Q12)

|  |    |     |   |   |   |
|--|----|-----|---|---|---|
|  | 満足 | 不満足 |   |   |   |
|  | 1  | 2   | 3 | 4 | 5 |

回答例

|                           |   |   |   |   |   |           |
|---------------------------|---|---|---|---|---|-----------|
| STSAREAY A 住んでいる地域        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |           |
| STSLSEISY B 余暇の過ごし方       | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |           |
| STSLSEIFEY C 家庭生活         | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |           |
| STSECNFY D 現在の経済状態        | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |           |
| STSEFRFY E 友人関係           | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |           |
| STSEHLTHY F 健康状態          | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 |           |
| STSESSREL G 配偶者 (未婚) との関係 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 配偶者はいない |

Q13 全体として、あなたは、現在幸せですか。

OPSHAPPE

|       |        |   |   |   |
|-------|--------|---|---|---|
| 非常に幸せ | 非常に不幸せ |   |   |   |
| 1     | 2      | 3 | 4 | 5 |

ここからは、あなたの暮らし向きについて、おうかがいします。

Q14 あなた現在の住まいは、この中のどれにあたりますか。(AB共通A票 Q14)

OWNHOUSE

- 1 持ち家 (義などが持ち主の場合も含む)
- 2 民間の賃貸住宅
- 3 社宅・公務員住宅等の給付住宅
- 4 公社・公団等の公営の賃貸住宅
- 5 その他 (具体的に)

Q15 あなた現在の住まいは、一戸建てですか、集合住宅ですか。(AB共通A票 Q15)

TPHOUSE

|        |                       |
|--------|-----------------------|
| 1 一戸建て | 2 集合住宅 (アパート・マンションなど) |
|--------|-----------------------|

4

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票B票

2010-2011 留置調査票B票 (留置調査票B票) JGSS 研究センター

Q15 あなたは、現在の地域にどれくらい住んでいますか。(AB共通A票 Q15)

XLIVEYR

|             |             |
|-------------|-------------|
| 1 生まれてからずっと | 5 5年~10年未満  |
| 2 1年未満      | 6 10年~20年未満 |
| 3 1年~3年未満   | 7 20年~30年未満 |
| 4 3年~5年未満   | 8 30年以上     |

Q16 あなたは、これからも現在の地域に住みたいと思いますが。(AB共通A票 Q16)

WLLIVE

|           |             |                  |                  |
|-----------|-------------|------------------|------------------|
| 1 ずっと住みたい | 2 当分の間は住みたい | 3 できれば他の地域に引越したい | 4 すぐにも他の地域に引越したい |
|-----------|-------------|------------------|------------------|

Q17 この2~3年の間に、あなたの経済状態はどう変わりましたか。(AB共通A票 Q17)

OPSECSA

|         |         |         |
|---------|---------|---------|
| 1 良くなった | 2 悪くなった | 3 変わらない |
|---------|---------|---------|

Q18 世間一般と比べて、あなたの世帯収入はどれくらいですか。(AB共通A票 Q18)

OPSFINX

|              |           |        |          |             |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|
| 1 平均よりかなり少ない | 2 平均より少ない | 3 ほぼ平均 | 4 平均より多い | 5 平均よりかなり多い |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|

Q19 あなたが15歳の頃のあなたの世帯収入は、当時の平均的な世帯と比べて、どうでしたか。(AB共通A票 Q19)

OPSFIX15

|              |           |        |          |             |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|
| 1 平均よりかなり少ない | 2 平均より少ない | 3 ほぼ平均 | 4 平均より多い | 5 平均よりかなり多い |
|--------------|-----------|--------|----------|-------------|

Q20 今の日本の社会には、あなたやあなたの家族の生活水準を向上させる機会が、どのくらいありますか。(AB共通A票 Q20)

OPSCHNCA

|         |         |             |         |             |
|---------|---------|-------------|---------|-------------|
| 1 充分にある | 2 少しはある | 3 どちらともいえない | 4 あまりない | 5 まったくありません |
|---------|---------|-------------|---------|-------------|

Q21 かりに現在の日本の社会全体を、以下の5つの層に分けるとすれば、あなたは自身は、どれに入るとお考えですか。(AB共通A票 Q21)

OPSLEVK

|     |       |       |       |     |
|-----|-------|-------|-------|-----|
| 1 上 | 2 中の上 | 3 中の中 | 4 中の下 | 5 下 |
|-----|-------|-------|-------|-----|

Q22 今後の生活について、経済的に不安を感じていますか。(AB共通A票 Q22)

AXECNSF

|            |             |             |             |              |
|------------|-------------|-------------|-------------|--------------|
| 1 とても感じている | 2 ある程度感じている | 3 どちらともいえない | 4 あまり感じていない | 5 まったく感じていない |
|------------|-------------|-------------|-------------|--------------|

5

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票B票

2010-2011 留置調査票B票 (留置調査票B票) JGSS 研究センター

ここからは、政治や政策についてのあなたのお考えをうかがいます。

Q23 以下の項目は、個人や家族の責任でしようか、国や地方自治体の責任でしようか、それぞれについて番号(1~5)を1つ選んでください。(AB共通A票 Q23)

個人や家族の責任 1 2 3 4 5  
国や自治体の責任

OPSRWFY A 高齢者の生活保護(生活費) 1 2 3 4 5  
OPSRMDY B 高齢者の医療・介護 1 2 3 4 5  
OPSCCED C 子どもの教育 1 2 3 4 5  
OPSCCARE D 保育・育児 1 2 3 4 5

Q24 政治的な考え方を、保守的から革新的までの5段階にわけるとしたら、あなたはどれにあてはまりますか。(AB共通A票 Q24)

OPSRADCA

|     |   |   |   |   |   |     |
|-----|---|---|---|---|---|-----|
| 保守的 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 革新的 |
|-----|---|---|---|---|---|-----|

Q25 「政府は、裕福な家庭と貧しい家庭の収入の差を縮めるために、対策をとるべきだ」という意見に、あなたは賛成ですか、反対ですか。(AB共通A票 Q25)

QSGVEGLA

|    |   |   |   |   |   |    |
|----|---|---|---|---|---|----|
| 賛成 | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 反対 |
|----|---|---|---|---|---|----|

Q26 現在、あなたはどの政党を支持していますか。1つだけ選んでください。(AB共通A票 Q26)

XXSPLPTY

|       |               |            |
|-------|---------------|------------|
| 1 自民党 | 5 社民党         | 9 みんなの党    |
| 2 民主党 | 6 その他の政党( )   | 10 国民新党    |
| 3 公明党 | 7 特に支持する政党はない | 11 幸福実現党   |
| 4 共産党 | 8 わからない       | 12 たちあがれ日本 |
|       |               | 13 新党日本    |

9~13は調査後の追加コード

Q27 あなたの家から1キロ(徒歩15分程度)以内で、夜の一人歩きができない場所はありますか。(AB共通A票 Q27)

FEARWALK

|      |       |
|------|-------|
| 1 はい | 2 いいえ |
|------|-------|

Q28 次のA~Eの意見について、あなたは賛成ですか、反対ですか。(AB共通A票 Q28)

|  |    |           |           |    |
|--|----|-----------|-----------|----|
|  | 賛成 | どちらともいえない | どちらともいえない | 反対 |
|--|----|-----------|-----------|----|

Q4WJWBIA A 夫に専ら収入がある場合には、妻は仕事をしない方がいい。 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
Q4WIMGA B 女なんでも女性の幸福は結婚にある。 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
Q4WWRHX C 夫が外で働き、妻は家を守るべきだ。 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
Q4MMNMG A 女なんでも男性の幸福は結婚にある。 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....  
Q4WVPHPH E 妻にとっては、自分の仕事をもちよりも、夫の仕事の手助けをする方が大切である。 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5 .....

6

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票 B 票

2010-2011 留置調査票 B 票 (留置調査票 B 票) JGSS 研究センター

Q39 次のあげるのは、過去1カ月間に、あなたがどのように感じたかについての質問です。

SFMHPEAC A おちついていて、おどやかな気分でしたか → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5  
ほとんど 全く ほとんど 全く  
いい 悪い

SFMHENGY B 活力(エネルギー)に、あふれていましたか → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5  
ほとんど 全く ほとんど 全く  
いい 悪い

SFMHDPRS C おちこんで、ゆううつな気分でしたか → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5  
ほとんど 全く ほとんど 全く  
いい 悪い

Q40 過去1カ月間に、友人や親せきを訪ねるなど、人とのつきあいが、身体的あるいは心理的な理由で、どのくらい避けられましたか。

SFINTFSC 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5  
いつも ほとんどいつも ときどき まれに ほとんどない

Q41 あなたは以下のことについて、どう思いますか。ご自身についてお答えください。

NOFUTR A 私は将来の希望がもてず、物事がよい方向に行くとは考えられない → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5  
強く どちらかど どちらかど どちらかど 強く  
賛成 いえ賛成 いえない いえ賛成 反対

NOGOAL B 私は目指している目標は達成できないだろう → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5  
強く どちらかど どちらかど どちらかど 強く  
賛成 いえ賛成 いえない いえ賛成 反対

Q42-1 あなたは、慢性的な病気または長期的な健康上の問題をかかえていますか。

XCHRDIS 1 はい ..... 2 いいえ

Q42-2 それはどのような病気または問題ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

CRHYTMS 1 高血圧  
 CRDIABT 2 糖尿病  
 CRHRTOIS 3 心臓病(心臓腫瘍・狭心症など)  
 CRRSPROB 4 呼吸器疾患(ぜんそく・慢性的なせきなど)  
 CRHYLPM 5 脂質異常症(高脂血症など)  
 CRCRBVAS 6 脳血管疾患(脳卒中・脳梗塞など)  
 CRBKPAIN 7 腰痛・関節痛  
 CROTHER 8 その他(具体的に )  
「その他」の具体的な記述から通知

CRGASDIS 胃腸  
 CRKIDDIS 腎臓  
 CRARCANR 癌(がん)  
 CRORNL 精神疾患  
 CRSENDIS 感覚器系疾患(聴力・視力の障害など)  
 CRLPGDIS 肝臓・すい臓・胆のう

Q43 現在、あなたには次の症状がありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

HAATOPI 1 アトピー性皮膚炎  
 HAKAFUN 2 花粉症  
 HAZENSOK 3 ぜんそく  
 HAFODD 4 食物アレルギー  
 HAHONE 5 いずれもない

2010-2011 留置調査票 B 票 (留置調査票 B 票) JGSS 研究センター

Q44 過去1カ月間に、皮膚のかゆみでの程度困りましたか。

SKITCH 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4 ..... 5  
まったく すごく困った 困った かなり困った ひどく困った  
困らなかった

Q45 あなたの身長を教えてください。

HEIGHT [ ] [ ] センチメートル

Q46 あなたの体重を教えてください(現在、妊娠中の方は、妊娠前の体重をお書きください)。

BOWEIGHT [ ] [ ] キログラム

ここからは、あなたの生活習慣についてお聞きいたします。

Q47-1 あなたは煙草(タバコ)を吸いますか。(48-50歳未満のみ)

DOSMOKEK 1 現在吸っている ..... 2 以前は吸っていたがやめた ..... 3 ほとんど/まったく吸ったことはない

Q47-2 あなたは、現在どのくらいの頻度で、タバコを吸っていますか。

FGSMOKE 1 毎日 ..... 2 週に数回 ..... 3 月に数回 ..... 4 年に数回以下

Q47-3 あなたは、これまで何年間くらいタバコを吸っていますか。現在吸っていない方は過去の経験についてお答えください。

SMOKEYR [ ] 年間くらい

Q48 あなたは、どのくらいの頻度でお酒(アルコール含有飲料)を飲みますか。

DOSDRINK 1 毎日 ..... 2 週に数回 ..... 3 月に数回 ..... 4 年に数回以下 ..... 5 まったく飲みません

Q49 あなたは以下のことを、まわりの人から「やりすぎだ」と注意されたことがありますか。(48-50歳未満のみ)

ADALC A 飲酒 → 1 はい ..... 2 いいえ  
 ADASMOKE B 喫煙 → 1 はい ..... 2 いいえ  
 ADGMBL C キャンブル(パチンコを含む) → 1 はい ..... 2 いいえ  
 ADGAME D アレビゲーム/ネットゲーム(携帯などもすべて含む) → 1 はい ..... 2 いいえ

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票 B 票

2010-2011 留置調査票 B 票 (留置調査票 B 票) JGSS 研究センター

Q50 あなたが一緒に暮らしている方の中には、以下のことを「やりすぎている」人がいますか。(48-50歳未満のみ)

ADFALC A 飲酒 → 1 いる ..... 2 いない ..... 3 ひとり暮らし  
 ADFSMOKE B 喫煙 → 1 いる ..... 2 いない ..... 3 ひとり暮らし  
 ADFGMBL C キャンブル(パチンコを含む) → 1 いる ..... 2 いない ..... 3 ひとり暮らし  
 ADFGAME D アレビゲーム/ネットゲーム(携帯などもすべて含む) → 1 いる ..... 2 いない ..... 3 ひとり暮らし

Q51 あなたは、どのくらいの頻度で汗をかいたり、息が切れるような運動(20分以上)をしていますか。

FGEXER 1 毎日 ..... 2 週に数回 ..... 3 月に数回 ..... 4 年に数回以下 ..... 5 まったくしていません

Q52 過去3年の間に、あなたは健康診断を受けましたか。

XHLTCHK 1 定期的に受けた ..... 2 不定期に受けた ..... 3 受けていない

Q53-1 あなたは、ご自身の体型について、どの程度気になりますか。

CAREBDS 1 非常に気になる ..... 2 ある程度気になる ..... 3 少しは気になる ..... 4 まったく気にならない

Q53-2 体型が気になるのは、どのような理由からですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

RCBDEYE 1 見た目に対する周りの人の目  
 RCBDFEEL 2 見た目に対する自分自身の気持ち  
 RCBDRHT 3 健康の問題  
 RCBDRWR 4 顔の問題  
 RCBDOTH 5 その他(具体的に )

Q53-3 体型管理のために、何かを行なっていますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

MBDEXE 1 運動  
 MBDFD 2 食事の量や質のコントロール  
 MBDSUPP 3 サプリメント(栄養補助食品)の摂取  
 MBSOTH 4 その他(具体的に )  
 MBSNONE 5 何も行なっていない

Q54 あなたは、現在の体重について、どのように思っていますか。

OPWGH 1 減らしたい ..... 2 少し減らしたい ..... 3 現在のままでいい ..... 4 少し増やしたい ..... 5 増やしたい

2010-2011 留置調査票 B 票 (留置調査票 B 票) JGSS 研究センター

ここからは、医療や保険に関するをお聞きいたします。

Q55 過去1年間に、あなたはどのくらいの頻度で、医師の診断を受けましたか。あなた自身の病気やケガによるものについてお答えください(現在、妊娠中の方は、妊娠前の状況をお書きください)。

FGDICTR 1 週に数回以上 ..... 2 週に1回程度 ..... 3 月に1回程度 ..... 4 年に数回 ..... 5 年に1回程度 ..... 6 まったくない

Q56-1 過去1年間に、病気やケガにもかかわらず、医師の診断を受けることを探したことがありますか。風邪や虫歯の場合も含めてお答えください。

XRFDICTR 1 探したことがある ..... 2 探したことはない ..... 3 過去1年間に病気・ケガはしていない

Q56-2 それはなぜですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

RFDRWL 1 待ち時間が長い  
 RFDRCSST 2 費用がかかる  
 RFDRDIS 3 病院が近くにない  
 RFDRDK 4 どの病院に行ったらよいかわからない  
 RFDRTRMS 5 交通手段がない  
 RFDRAVSN 6 病院に行くのは好きではない  
 RFDRBSY 7 忙しくて時間がない  
 RFDRSLGT 8 病院に行くほどの病気・ケガではないと判断した  
 RFDRINS 9 保険が使えない  
 RFDROTH 10 その他(具体的に )

Q57 あなたは、どのような医療保険に入っていますか。

TPHLNS 1 公的医療保険のみ ..... 2 公的医療保険と民間の医療保険 ..... 3 民間の医療保険のみ ..... 4 医療保険には入っていない ..... 5 わからない

Q58 過去1年間に、あなたは以下の療法を受けたことがありますか。それぞれについてお答えください。

XOMDACU A 鍼・灸 → 1 はい ..... 2 いいえ  
 XOMDHRB B 漢方薬 → 1 はい ..... 2 いいえ  
 XOMMAS C 市販・マッサージ → 1 はい ..... 2 いいえ

Q59 ご自身やご家族の将来のことを考えたとき、以下の点についてどの程度不安を感じますか。

FRMDREC A 必要ときに医療を受けられない → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4  
非常に不安 やや不安 あまり不安 まったく不安はない  
 FRMDPAY B 疾病や病気にかかったときに医療費を払えない → 1 ..... 2 ..... 3 ..... 4

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票



留置調査票 B 票

ここからは、人付き合いやお住まいの地域の環境についてお聞きいたします。

Q60-1 過去1年間、必要ときに心配事を聞いてくれた人はいいますか。

LSCON 1 はい 2 いいえ 3 心配事はなかった

Q60-2 それは誰ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|         |                           |         |              |
|---------|---------------------------|---------|--------------|
| LSCONFF | 1 同居家族                    | LSCONFR | 5 友人         |
| LSCONRL | 2 その他の親族                  | LSCONPR | 6 専門職の人      |
| LSCONCL | 3 職場の人<br>(カウンセラー、ヘルパーなど) | LSCONTH | 7 その他 (具体的に) |
| LSCONNB | 4 近所の人                    |         |              |

Q61-1 過去1年間、必要なときに経済的な面で助けてくれた人はいいますか。

FINHP 1 はい 2 いいえ 3 経済的な援助を必要としたことはない

Q61-2 それは誰ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|         |                           |         |              |
|---------|---------------------------|---------|--------------|
| FINHPFF | 1 同居家族                    | FINHPFR | 5 友人         |
| FINHPRL | 2 その他の親族                  | FINHPR  | 6 専門職の人      |
| FINHPCL | 3 職場の人<br>(金融機関や公的機関の人など) | FINHPOT | 7 その他 (具体的に) |
| FINHPNB | 4 近所の人                    |         |              |

Q62-1 過去1年間、必要なときにその他の手助け (例えば、家事・育児・介護など) をしてくれた人はいいますか。

OTHP 1 はい 2 いいえ 3 手助けを必要としたことはない

Q62-2 それは誰ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

|        |                              |        |              |
|--------|------------------------------|--------|--------------|
| OTHPFF | 1 同居家族                       | OTHPFR | 5 友人         |
| OTHPRL | 2 その他の親族                     | OTHPR  | 6 専門職の人      |
| OTHPCL | 3 職場の人<br>(ヘルパー、家事サービスの利用など) | OTHPOT | 7 その他 (具体的に) |
| OTHPNB | 4 近所の人                       |        |              |

Q63 一般的に、人は信用できると思いますか。それとも、人と付き合いときには、できるだけ用心したほうがよいと思いますか。

OPATRUST 1 ほとんどの場合、信用できる  
2 たいていは、信用できる  
3 たいていは、用心したほうがよい  
4 ほとんどの場合、用心したほうがよい

Q64 あなたがお住まいの地域で、次の問題はどの程度深刻ですか。

|                | とても深刻 | ある程度深刻 | あまり深刻ではない | まったく深刻ではない |
|----------------|-------|--------|-----------|------------|
| ENHMAP A 大気汚染  | 1     | 2      | 3         | 4          |
| ENHMWP B 水質汚染  | 1     | 2      | 3         | 4          |
| ENHMNP C 騒音被害  | 1     | 2      | 3         | 4          |
| ENHMSUN D 日照被害 | 1     | 2      | 3         | 4          |

Q65 あなたの家から1キロ (徒歩15分程度) 以内の近隣の状況についてお聞きいたします。以下のことはどの程度あてはまりますか。それぞれについてお答えください。

|                                    | よくあてはまる | あてはまる | どちらともいえない | あてはまらない | まったくあてはまらない |
|------------------------------------|---------|-------|-----------|---------|-------------|
| OPNBXE A ジョギングや散歩などの運動をするのに適している   | 1       | 2     | 3         | 4       | 5           |
| OPNBFD B 新鮮な果物や野菜がいろいろと手に入る        | 1       | 2     | 3         | 4       | 5           |
| OPNBPF C 公民館 (公民館・図書館・公衆など) が整っている | 1       | 2     | 3         | 4       | 5           |
| OPNBSAFE D 安心して車道できる               | 1       | 2     | 3         | 4       | 5           |
| OPNBMTCN E 近所の人、お互いに気にかけている        | 1       | 2     | 3         | 4       | 5           |
| OPNBAS F 近所の人、私に困っていたら手助けしてくれる     | 1       | 2     | 3         | 4       | 5           |

ここからは、健康問題に関するあなたの考えや行動についてお聞きいたします。

Q66 日頃の生活で、あなたは以下のことを、どのくらい感じていますか。

|                  | 感じている | 感じている | 感じている | 感じている | 感じている |
|------------------|-------|-------|-------|-------|-------|
| TMAFFL A 時間的なゆとり | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     |
| PMIND B 心のゆとり    | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     |
| LONELY C 孤独感     | 1     | 2     | 3     | 4     | 5     |

Q67 あなたは、次のことをどのくらい行っていますか。

|                                     | 毎日 | 週に1回 | 週に1回程度 | 月に1回 | 年に1回 | まったく行っていない |
|-------------------------------------|----|------|--------|------|------|------------|
| FRLBATH A 温泉・銭湯・サウナに行く              | 1  | 2    | 3      | 4    | 5    | 6          |
| FRLMSSG B マッサージ、リフレクソロジーなどを受ける      | 1  | 2    | 3      | 4    | 5    | 6          |
| FRLNATR C 自然の中で過ごす (森林浴、海・川などへ行く)   | 1  | 2    | 3      | 4    | 5    | 6          |
| FRLPET D ペットと過ごす                    | 1  | 2    | 3      | 4    | 5    | 6          |
| FRLXEXE E 体操 (ヨガ、ストレッチ、ピラティスなど) をする | 1  | 2    | 3      | 4    | 5    | 6          |
| FRLMSC F 音楽を聴く・歌をうたう                | 1  | 2    | 3      | 4    | 5    | 6          |

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

留置調査票 B 票

Q68 あなたは、ご自分の生活を楽しんでいると思いますか。

ENJYLF 1 はい 2 いいえ 3 どちらともいえない

Q69 あなたは過去1年間に、インフルエンザ (新型インフルエンザを含む) の予防接種を受けましたか。

XFLUVCC 1 はい 2 いいえ

Q70 あなたは、昨年、新型インフルエンザが人々の間で大流行したときに、どの程度心配しましたか。

FEARNFLU 1 非常に心配した 2 やや心配した 3 あまり心配しなかった 4 まったく心配しなかった

Q71 2009年5月以降、あなたはインフルエンザに感染しましたか。

INFCFLU 1 はい 2 いいえ

Q72 2009年5月以降、あなたが一緒に暮らしている方の中にインフルエンザに感染した人はいいますか。

FINFCFLU 1 いる 2 いない 3 同居家族はいる

Q73-1 あなたのご家族には、長年にわたる心身の病氣・障がいや高齢のためにケアが必要な方はいますか。(あなたが別々に暮らしている方も含めてお答えください)

CRNDF 1 いる 2 いない

Q73-2 あなたは、そのご家族のケアを主にしていますか。

CRGNFF 1 はい 2 いいえ

Q74 あなたは次の意見について、どう思いますか。

|   | 強く賛成 | 賛成 | どちらともいえない | 反対 | 強く反対 |
|---|------|----|-----------|----|------|
| WAGTARD A 年をとるにつれて、自分で自分のことができなくなるのが心配だ             | 1    | 2  | 3         | 4  | 5    |
| WAOTHMD B 年をとるにつれて、自分のことを他の人に頼ってもらわなくてはならなくなるのが心配だ  | 1    | 2  | 3         | 4  | 5    |
| WAFINDPN C 年をとるにつれて、他の人に経済的に依存しなくてはならなくなることは、大きな不安だ | 1    | 2  | 3         | 4  | 5    |

長時間のご協力、誠にありがとうございました。担当の調査員にお渡しください。

WEIGHT (Q64-67までは下記のライセンス規約の上で使用しています)  
SP-122 JM Health Survey, Japanese version (Finalist)  
Copyright ©2009 by QualityMetric Incorporated and Shuntoku Fukuhon. All rights reserved.  
SP-122™ is QualityMetricの登録商標です。

出所)JGSS 研究センター JGSS 留置調査票 B 票

## 2)利用申請書

### 利用申請書

SSJDA 利用書

**JGSS 調査データ利用申請書**

東京大学社会科学研究所 附属社会調査・データアーカイブ研究センター  
SSJデータアーカイブ室中

所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）  
 職名/学年  
 〒〒〒  
 〒〒〒

下記の調査データの利用について、生CD-ROMおよび切手貼返信封筒を添えて申請します。

記

申請日 年 月 日  
 調査番号 調査名 寄託者  
 〒〒〒 大阪商業大学JGSS研究センター・東京大学社会科学研究所  
 〒〒〒

(調査番号・調査名の欄が不足する場合は、別紙記載や資料添付も可)

利用目的（欄にチェックを入れてください）

研究（利用期間は**無制限**）  
 → 2ページ目の**誓約書**を併せて提出してください。

教育（利用期間はデータ提供日より**1年**）  
 → 3ページ目の**誓約書**と4ページ目の**受講者リスト**を併せて提出してください。

連絡先（E-mailは必須、電話・Fax番号の記入は任意）  
 E-mail: 〒〒〒 Tel: 〒〒〒 Fax: 〒〒〒

1

**誓約事項（JGSS研究用）**

- 提供された調査データは、学術目的での二次分析にのみ利用します。個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された調査データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。
- 調査に関する照会は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- 二次分析の結果を発表する際には、調査データについて、各データファイルとともに送付されるReadmeに記載されている脚注を必ず付記して、調査データの出典を明記します。
- 論文等を発表した場合、**利用報告書**をSSJデータアーカイブに提出します。その際、当該論文等を**全部開示**します。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された調査データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。

利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。

(自署または捺印)  
 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

共同利用者（申請者以外に利用者がいる場合、権が足りない場合、別紙記載）  
 (自署または捺印)

所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）  
 職名又は学年 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）  
 職名又は学年 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）  
 職名又は学年 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

自署と捺印がともに属していた場合、再提出を求むることがあります。

申請者が大学院生（または大学の学部学生）の場合、以下の欄に**指導教員の自署または捺印**が必要です。

指導教員氏名・捺印 \_\_\_\_\_ 所属（大学・学部・学科を明記） \_\_\_\_\_ 職名 \_\_\_\_\_

Tel \_\_\_\_\_ Fax \_\_\_\_\_ E-mail \_\_\_\_\_

1 寄託者論文、学会の大会報告書、授業等の実習報告書などの印刷されたものを利用します。「論文等」が、印刷物の一部であり印刷物以外の形態で保存する「論文等」を複製したものでないこと、抽出のあった論文等は、SSJデータアーカイブから各寄託者に1回ずつ転送します。また、論文等のタイトル、寄託者名等を、SSJDAウェブサイトにおける当該調査の「概要」ページで関連論文として紹介します。

2

出所)JGSS 研究センター ウェブサイト

### 利用申請書

**誓約事項（JGSS教育用）**

使用種別  
 大学院生 \_\_\_\_\_ 卒業生 \_\_\_\_\_  
 (注：卒業論文等に使用する場合は、**学生本人による「研究用」の申請が必要**です)

- 提供された調査データは、教育目的での二次分析にのみ利用します。  
 申請時に受講者が決定であるので、月 日 まで申請から3ヶ月以内に確定した受講者リストを提出します。
- 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。提供された調査データは、本利用申請書に署名した者だけが利用し、第三者には再提供しません。
- 調査に関する照会は、原則としてSSJデータアーカイブを通して行い、寄託者に直接行いません。
- 調査データ利用期間までに利用申請書の内容について異動が生じた場合は、速やかにSSJデータアーカイブにその旨を届けます。
- 利用期間終了後は、調査データを添えて、利用報告書をSSJデータアーカイブに提出します。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された調査データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。

利用に当たり、上記誓約事項を厳守します。

(自署または捺印)  
 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

共同で講義をする方がいらっしゃる場合、以下に所属と職名と自署または捺印をお願いします。

所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）  
 職名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）  
 職名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

所属（大学・学部・学科または所属機関・部課を明記）  
 職名 \_\_\_\_\_ 氏名 \_\_\_\_\_ 印 \_\_\_\_\_

自署と捺印がともに属していた場合、再提出を求むることがあります。

3

**受講者リスト**

SSJDA 利用書

学校名: \_\_\_\_\_ 授業・科目名: \_\_\_\_\_

提供された調査データの利用に当たり、**以下の誓約事項を厳守**します。

- 提供された調査データは、教育目的での二次分析にのみ利用します。
- 個別データの秘密保護を図り、個々の調査対象を特定する分析は行いません。また第三者には再提供しません。
- 調査に関する照会はSSJデータアーカイブを通して行い寄託者に直接行いません。
- 授業期間または利用期間終了後は、**調査データを消去**します。
- その他、SSJデータアーカイブの指示に従います。
- 提供された調査データ等の利用により何らかの不利益を被ったとしても、寄託者及びSSJデータアーカイブの責任は一切ありません。  
 (学生自身が署名して下さい)

所属 学年 氏名  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_  
 \_\_\_\_\_

4

出所)JGSS 研究センター ウェブサイト

### 3) 調査会社への指示書・データクリーニングに関する指示書

#### 調査会社への指示書

##### JGSS-2010 調査実施・データ処理に関する調査会社への依頼

1. 前回調査からの主な変更点  
前回調査（2008年10月に実施したJGSS-2008）からの変更点は特にごいません。
2. 変更点ではないが、留意すべきJGSSの特徴  
前回調査からの変更ではないですが、中央調査社が行っている他の調査とJGSSとの異なる点を以下に挙げます。
  - A 面接票において、家族成員の範囲を10ページと11ページの見聞表1枚に収めている。配偶者→対象者の父母→子ども→その他の同居家族→一時的な別居家族の順で尋ねている。対象者と一緒に暮らしている同居家族員の人数が、「同居している配偶者+同居している父母+同居している子ども+同居しているその他の家族」の人数と一致するかどうか、確認を求めている。
  - B 抽出票は、前回調査と同様、名簿の並び順ごとに異なる抽出方法を細かく設定している。
  - C いかなる欠票理由でも予備票を一切用いない。
  - D 訪問日時を記録する（面接票1ページ目）。対象者と接触できるまでの全ての訪問日時を記録する。
  - E 欠票票面を用いない。代わりに、面接票2ページ目に欠票状況を記録し、訪問日時を記録（面接票1ページ目）と合わせて、データを提出することを依頼する。
  - F 訪問状況以外の記述がない調査票も提出する。
  - G 対象者名簿について、訪問回数と記入欄を省き、簡略化する。
  - H 従来依頼していた「世帯員変数」（各世帯の世帯員人数）の作成は、必要ない。
  - I 1人に対する接触ができるまで「4日以上にわたる訪問」を行うという条件を課す。
  - J 謝礼の渡し方は、半額（図書カード500円分）を対象者依頼文に添付し、先渡しする。残り（図書カード500円分）は、調査に協力した対象者へ後渡しする。ペンセットは、調査に協力した対象者へ、適当なタイミングで渡す。
  - K 謝礼の渡し方以外に、対象者への協力を得やすくするため、下記の方策を行なう。
    - ・対象者依頼文以外に、調査の説明や結果を指示したA3裏表（A4x4色刷印刷のパンフレット）を同封する。依頼文は折りたたみず、パンフレットは2つ折りにして、封筒に入れる。
    - ・封筒の色を統一し、封筒と封筒とは変え、すぐに捨てられないようにする。
    - ・封筒の切手は、普通切手ではなく、記念切手を用いる。120円切手がないので、80円の記念切手と40円の普通切手の組合せ、110円の記念切手と10円の普通切手の組合せ等にする。
  - L 対象者名簿の一部を変更する。個人情報保護法制定以降、名簿の閲覧に対する

1

- 自由体の対応が懸念されるとともに、連年人名簿から住所基本台帳への移行が生じているので、全地点の名簿の再編と、その並び順に関する情報を、対象者名簿の所定の欄に記入し、実査後その情報を提出してもらう。また、今回調査では、留意票が2種類あるので、その情報も加える。さらに、欠票状況も加える。
- M 留意票AとBの対象者への割り振り方は、原則として次の通りとし、対象者名簿に割り振った形で提示する。1) 調査地点番号が奇数の場合は、ABA-Bの順序で対象者に割り振る。2) 調査地点番号が偶数の場合は、BABAの順序で対象者に割り振る。
  - N 対象者本人の年齢は「12月31日現在の」年齢だが、対象者以外の人（配偶者、親、子ども、その他の家族等）の年齢は、対象者が家族成員の詳細な年齢を把握していないことを考慮して、調査時点の年齢にしている。

##### 3. 抽出に関する依頼

- 抽出に関しては、調査員に抽出票の熟読を徹底させるとともに、特に以下の点に注意してください。
- A 予備票を用いないので、対象者の年齢の差を間違えて写した場合は、代わりがない。写し間違えないよう、特に調査員に注意を促す。
  - B 自由体による抽出可否などの場合における、代読地点の抽出方法に関する指示は、別紙(1)を参照する。
  - C 名簿の並び順が、「抽票順」以外の不規則な並び順への対応については、抽出票に細かく記載してあるので、それに従う。調査員だけでは対応が難しい抽出方法については、中央調査社の支局や本部の協力が必須になっている。乱数表を用いず、かつ、調査地点があまり拡大されることがないように工夫している。

##### 4. 実査時の調査員への指示に関する依頼

- 実査時においては、調査員に調査票の熟読を徹底させるとともに、特に以下の点について注意を促してください。
- A 面接票において、回答者が回答を拒否した（「ノコメント」）状態については、調査員が質問を間違えて飛ばしてしまったわけではないことを明らかにするために、「ノコメント」と記入するよう調査員に指示する。
  - B 職業・産業の記述の仕方に関しては、別紙(2)に従い調査員および支局に指示を徹底する。
  - C 調査票の9ページ目に9歳から100歳までの年齢早見表をつけている。年齢を特定する際には、これをチェックする。
5. 各支局における回収時のチェックに関する依頼  
面接・留意票両方持っている場合のみ回収票とし、それ以外は欠票とみなす。ただし、欠票についても面接票の情報は必要なので、調査員には欠票も含めたすべての調査票を提出させる。欠票の「留意票」は、支局で調査してかまわない。  
各支局における調査票の回収時には、全体の記入漏れをチェックするとともに、特に以下

2

出所)JGSS 研究センター 提供資料

#### 調査会社への指示書

- 下の点に関するチェックを徹底してください。ミスが見つかった場合、調査員に確認をとり可能な限り修正を加えてください。
- A 面接票での並び順に間違いがないかどうか、別紙(2)フローチャートを参照しながらチェックする。
  - B 職業・産業に関する自由記述が十分かどうか、別紙(2)に従いチェックを徹底し、可能な場合は十分な箇所を支持で補完する。
  - C 家族の続柄コード（面接票続柄リスト）の記入漏れをチェックし、漏れがあった場合には補う。コードが特定できない記述になっている場合には、調査員に確認し、可能な限り補う。調査員が「9」その他・不明」とコードしている場合に関しては、別紙(4)より詳しいコード表を参照し、コードを当てなおすことができるものは当てなおす（別紙の誤換けの部分が調査票にはないコードである。特定の家族の続柄については「ノコメント」の場合は、コードを「99」とする。
6. 自由記述の入力に関する依頼  
自由記述の入力およびコーディングに関しては、以下のとおり依頼します。
- A 面接票の職業・産業に関する自由記述は、従来どおり他の自由記述とは扱いを別にして依頼する。入力業者には、別紙(5)をもって作業を進めるように念を押す。基本は、調査票の記述を一字一句そのまま入力することであり、指示以外に内容を解釈して省略や置き換えを行うことは認められない。また、入力に際しては、カタカナや記号を含めてすべて全角で入力しなければならない。この指示に該当する自由記述は面接票の下記の範囲である。

- [面接票]
- ・ 面 6 本人現職産業
  - ・ 面 7 本人現職職業
  - ・ 面 23 配偶者現職産業
  - ・ 面 24 配偶者現職職業
  - ・ 面 45 父親職業
  - ・ 面 55 本人初職職業
- B 以下の範囲については、自由記述の部分を入力しファイルで納品する。一部の範囲については、自由記述の内容をコーディングすることも依頼する。以下に含まれていない自由記述については、入力の必要はない。
- [面接票]
- ・ 面 1-2 先達の状況「その他」
  - ・ 面 3-2 本人現職の役割「その他の役割」
  - ・ 面 20-2 配偶者の生活の状況「その他」
  - ・ 面 22-2 配偶者現職の役割「その他の役割」
  - ・ 面 30-2 一時的別居の主な理由「その他」

3

- ・ 面 37-1 収入額「その他」
  - ・ 面 37-2 中心となる収入額「その他」
  - ・ 面 44-2 父親の役割「その他の役割」
  - ・ 面 54-2 本人初職の役割「その他の役割」
- [留意票A表]
- ・ Q16-2 病院へ行かなかった理由「その他」
  - ・ Q23-1 住まいの種類「その他」
  - ・ Q44 適当な知事の名前「その他」
  - ・ Q46 支持政党「その他の政党」
  - ・ Q47 政權担当能力のある政党「その他の政党」
  - ・ Q57 理想の子ども数「5人以上」・・・コーディング依頼。記述を書き出したファイルは不要（後述の項目7-C参照）
  - ・ Q68-2 信仰する宗教・・・コーディング依頼（後述の項目7-B参照）
- [留意票B表]
- ・ Q13-1 住まいの種類「その他」
  - ・ Q22 支持政党「その他の政党」
  - ・ Q40-2 信仰する宗教・・・コーディング依頼（後述の項目7-B参照）
  - ・ Q48-2 職業関係の職業を業しんだ地域「その他」
- (上記、赤字の箇所は、調査票が最終確定してから修正)

##### 7. コーディングに関する依頼

- コーディングに関しては、以下の点を特に依頼します。
- A 付則や多重回答における無回答・非該当などについては、別紙(6)【後日補送】のとおり処理する。
  - B 既述のとおり、自由記述のうち「信仰する宗教」に関しては、コーディングも依頼する（コード表は別紙(7)を参照）。
  - C 「理想の子供数」が5人以上の場合の具体的な記述は、書かれているそのままの人数をコーディングする。人数以外の書き方（「多ければ多いほどよい」など）がされている場合は、無回答とする。
8. クリーニングに関する依頼  
クリーニングに関しては、以下の点を特に依頼します。
- A 調査員による回答の変更箇所、支局のチェックで変更した箇所とデータ上で支局の担当者で変更した箇所の違いがわかるように、違う色のペンで修正箇所を変更箇所を記入する。
  - B 家族関連のデータに関しては、思いもよらないケースがありうるので、変更に変更しない。疑問があるものは、面接票の質問ページと家族に関する範囲のページをコピーし、疑問部分と理由を記入してJGSS研究センターへ郵送する。

4

出所)JGSS 研究センター 提供資料



## 調査会社への指示書

- C コンピュータ上のロジカル・チェックに関しては、少なくとも弊社(株)の依頼内容について、矛盾がないかどうかをチェックし、必要に応じてクリーニングを行う。前回調査の結果などを踏まえて、さらにチェックが必要と思われる箇所があれば、その箇所についてもチェックおよびクリーニングを依頼する。ロジカル・チェックの結果、多数のケースについてクリーニングが必要となった数回については、今後数回の改善が必要となるため、簡明な文書で報告するように依頼する（「多数」の基準は全体のおよそ1割を超える場合とする）。

### 9. 調査員による建造防止に関する依頼

調査員による調査票の提出を防止するために、以下のチェックを依頼します。

- A 調査協力者全員に対し、事後的に郵便、電話などで、実際に調査が行われたかどうかを確認する。確認方法の詳細については、中央調査社が適宜行っている方法に任せる。ただし、その方法および結果に関する報告を文書で提出することを依頼する。

### 10. 調査の実施状況に関する資料提出の依頼

調査の実施状況に関して、可能な範囲で以下の資料を提出することを依頼します。

- A 調査員の年齢・登録年数・性別・地点等の情報。  
 B 支局及び調査員への指示方法の手続きを示した文書  
 C 入力データの正確性を確認する手続き及びその管理の仕方を示した文書  
 D 委託業務の一部の処理を他に委託し、譲け負わせる場合は、業務内容と委託先の会社名、住所を明記し、書面にて承諾を得る。

### 11. 納品依頼一覧

最終的に以下の納品を依頼します。

| 納品を依頼するファイル・資料名                    |
|------------------------------------|
| 1 回収票の面談票データファイル                   |
| 2 回収票の留置票データファイル                   |
| 3 回収票の面談票原票                        |
| 4 回収票の留置票原票                        |
| 5 回収票の面談票質問データ(訪問記録)               |
| 6 次票の面談票質問データ(訪問記録+次票状況の記録)        |
| 7 次票の面談票原票(質問のみ必要。質問のみ最新であれば望ましい)  |
| 8 回収率の基本報告                         |
| 9 職業・産業部分の自由記述ファイル                 |
| 10 その他の自由記述ファイル(一部コード含む)           |
| 11 ロジカル・チェックで多数のクリーニングが必要だった数回の報告  |
| 12 調査員による建造防止のためのチェックに関する結果報告      |
| 13 調査員に関する情報のファイル                  |
| 14 その他の実施状況の仕様を示す資料(前述の項目 10-B~D)  |
| 15 全抽出地点の名称の羅列と並び順の情報(対象者名簿に記載欄あり) |
| 16 地点別回収率一覧                        |

以上、どうぞよろしくお願い申し上げます。

出所)JGSS 研究センター 提供資料

## 非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

### 別紙(6) 非該当・無回答およびクリーニングに関する指示

#### 1. 非該当・無回答の判別

- 回答者が答える必要があるのに空欄の場合は「無回答」とする。
- 回答者が答える必要がないのに空欄の場合は「非該当」とする。
- 無回答のコードは、9、99、999 など9の羅列とする。
- 非該当のコードは、8、88、888 など8の羅列とする。
- 主問と副問の回答パターンによるコードの当て方は、以下のとおりとする。  
(※具体的には、「3. 具体的なパターン」を参照)

##### 【適切な回答パターンの場合】

- A 副問への回答が不要で、実際に副問への回答がない  
→主問はそのままコード、副問は非該当
- B 副問への回答が必要で、実際に副問への回答がある  
→主問はそのままコード、副問もそのままコード

##### 【不適切な回答パターンの場合】

- (主問と副問の判別)
- C 副問への回答が必要なのに、実際には副問への回答がない  
→主問はそのままコード、副問は無回答
- D 副問への回答が不要なのに、実際には副問への回答がある  
→主問の回答を採用しそのままコード、副問の回答は捨て非該当とする  
(主問への回答が欠けている)
- E 主問への回答がないまま、副問への回答がある  
→副問の回答を採用しそのままコード、主問の回答は特定できれば補う  
(特定できなければ、主問は無回答)
- F 主問への回答がなく、副問への回答もない  
→主問は無回答、副問は非該当

#### 2. 補足

- その他などに○をした場合に、「具体的に\_\_\_\_\_」と記述を求めている設問がいくつかある。この場合、具体的な記述を副問と考え、上記の規則を当てはめる(※具体的には、「3. 具体的なパターン」を参照)。
- 主問が多重回答の場合、注意が必要である。不適切な回答パターンだった場合に、コードを当て直すと、「いずれも選択していない」「あてはまるものはない」などの on/off も変更が必要になることがある。また、上記のパターン D、E の場合、「主問の回答を補う」とは、「いずれも選択していない(etc.)」のみが off、他のすべての選択肢が無回答(offではない)とすることを指す。
- 前記調査まで、上記のパターン D、E で主問の回答を特定できない場合には、「無回答/付帯有」というコードをあてていたが、今後は用いない(ただの無回答)。

#### 3. 具体的なパターン

1

左側が主問(Q1-1)・副問(Q1-2)に先述の規則を当てはめたもの。  
右側が「その他(具体的に\_\_\_\_\_)」という場合に同じ規則を当てはめたもの。

##### 【適切な回答パターン】

A 副問への回答が不要で、実際に副問への回答がない



B 副問への回答が必要で、実際に副問への回答がある



##### 【不適切な回答パターンの場合】

(主問と副問の判別)

C 副問への回答が必要なのに、実際には副問への回答がない



D 副問への回答が不要なのに、実際には副問への回答がある



(主問への回答が欠けている)

2

出所)JGSS 研究センター 提供資料

## 非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

#### E 主問への回答がないまま、副問への回答がある



※例に、主問の回答が「1」と「2」のときに副問に回答するのなら、主問の回答も必ず指定しないので、「主問=無回答」となる。

#### F 主問への回答がなく、副問への回答もない



#### 4. 単一回答の設問に複数回答している場合のクリーニング

既述して、単一回答の設問に2つ以上の○が付けられている場合のクリーニングについて既述する。単一回答の主問に2つ以上の○が付けられている場合には、このクリーニングを実施し、主問の回答を特定してから、上述の規則を当てはめる。

2つ以上○がある場合、同じ方向性の回答の中であれば、もっとも「確信」な回答を採用する。方向性の違う矛盾する回答や、方向性のない選択肢での回答の場合には、無回答とする。

例 「非常にそう思う」と「ややそう思う」の両方に○→「非常にそう思う」を採用  
「常に1回程度」と「月に1回程度」の両方の○→「常に1回程度」を採用  
「あまりない」と「全くない」の両方の○→「全くない」を採用  
「やや賛成」と「やや反対」の両方に○→矛盾するので「無回答」  
「はい」と「いいえ」の両方に○→矛盾するので「無回答」  
「自民党」と「民主党」の両方に○→方向性がないので「無回答」

なお、ここで示したクリーニングについては、原則的に、主問・副問といった関係が当てはまらないような他のすべての設問にも適用する。ただし、状況によって異なる視点から正しい回答が明らかに想定できる場合には、臨機応変に対応する。

3

#### 5. 集約の主問・副問のクリーニングについての補足

以下に、主問・副問のクリーニングについて、原則にその方法を記すが、実際にクリーニングをする中では、調査に記されたその他の情報から正しい回答の予想が可能な場合がある。そのような予想に基づいてより適切なクリーニングが行えそうな場合には、**出典調査社クリーニング担当者の判断を優先**させる。ただし、大量の回答者について、ここに示した方法から存される場合には、JGSS事務局に連絡を要する。

以下の一覧表にあげられている設問については、1. 非該当・無回答の原則」をそのまま当てはめて、クリーニングする。

| 回答設定表  | 副問が必要<br>な回答 | 副問が不<br>要な回答 | 集約                                |
|--------|--------------|--------------|-----------------------------------|
| 問1-1   | 1,2          | 3            | 問2~問16                            |
| 問1-1   | 3            | 1,2          | 問1-2, 1-3, 1-4                    |
| 問1-2   | 6            | 1-5,7        | その他の具体的な記述                        |
| 問1-3   | 1            | 2            | 問1-4                              |
| 問3-1   | 2            | 1,3-7        | 問3-2                              |
| 問3-1   | 4            | 1-3,5-7      | 問3-3                              |
| 問3-1   | 5            | 1-4,6-7      | 問3-4                              |
| 問3-2   | 6            | 1-5,7        | その他の具体的な記述                        |
| 問16    | 1,6          | 2-5          | 問19~問29                           |
| 問19-1  | 1,2          | 3            | 問20~問27                           |
| 問19-1  | 3            | 1,2          | 問19-2                             |
| 問19-2  | 6            | 1-5,7        | その他の具体的な記述                        |
| 問21-1  | 2            | 1,3-7        | 問21-2                             |
| 問21-1  | 4            | 1-3,5-7      | 問21-3                             |
| 問21-1  | 5            | 1-4,6-7      | 問21-4                             |
| 問21-2  | 6            | 1-5,7        | その他の具体的な記述                        |
| 問30-1  | 1,2          | 3            | 問30-2, 30-3, 30-4                 |
| 問31-1  | 1人以上         | 0人           | 問31-2, 31-3, 31-4, 31-5, 31-6の人数分 |
| 問31-3  | 1,2          | 3            | 問31-4, 31-5, 31-6の人数分             |
| 問32-1  | 1人以上         | 0人           | 問32-2の人数分                         |
| 問35-1  | 1人以上         | 0人           | 問35-2の人数分                         |
| 問35-2B | 7            | 1-6          | その他の具体的な記述                        |
| 問36-1  | 10           | 1-9,11       | その他の具体的な記述                        |
| 問36-2  | 10           | 1-9,11       | その他の具体的な記述                        |
| 問42-1  | 2            | 1,3-8        | 問42-2                             |
| 問42-1  | 1-5,8        | 6,7          | 問43, 問44                          |

4

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|               |                |         |                 |
|---------------|----------------|---------|-----------------|
| 問 42-2        | 6              | 1-5,7   | その他の具体的な記述      |
| 問 46          | 配偶者の学歴について答えた人 | 左記以外    | 問 49、問 50       |
| 問 47          | 3              | 1,2     | 在学中の人の学年        |
| 問 49          | 3              | 1,2     | 在学中の人の学年        |
| 問 51          | 1-2            | 3       | 問 52-1～問 54     |
| 問 52-1        | 2              | 1,3-7   | 問 52-2          |
| 問 52-2        | 6              | 1-5,7   | その他の具体的な記述      |
| F5            | 6              | 1-5     | その他の具体的な記述      |
| <b>留意 A 票</b> |                |         |                 |
| 主問            | 副問が必要回答        | 副問が不要回答 | 副問              |
| Q4-1          | 1-3            | 4       | Q4-2、Q4-3       |
| Q9-1          | 1              | 2,3     | Q9-2            |
| Q18           | 6              | 1-5,7   | その他の具体的な記述      |
| Q23-1         | 5              | 1-4     | その他の具体的な記述      |
| Q45           | 6              | 1-5,7,8 | 「その他の政変」の具体的な記述 |
| Q46           | 6              | 1-5,7,8 | 「その他の政変」の具体的な記述 |
| Q55-1         | 1              | 2       | Q55-2           |
| Q60           | 5              | 1-4     | 子どもの具体的な人数      |
| Q63-1         | 6,7            | 1-5     | Q63-2           |
| Q63-2         | 5              | 1-4     | その他の具体的な記述      |
| Q72           | 7              | 1-6,8   | その他の具体的な記述      |
| Q73-1         | 1,2            | 3       | Q73-2、Q73-3     |
| <b>留意 B 票</b> |                |         |                 |
| 主問            | 副問が必要回答        | 副問が不要回答 | 副問              |
| Q8            | 10             | 1-9,11  | その他の具体的な記述      |
| Q14-1         | 5              | 1-4     | その他の具体的な記述      |
| Q26           | 6              | 1-5,7,8 | 「その他の政変」の具体的な記述 |
| Q30-1         | 1,2            | 3       | Q30-2、Q30-3     |
| Q42-1         | 1              | 2       | Q42-2           |
| Q42-2         | 8              | 1-7     | その他の具体的な記述      |
| Q47-1         | 1              | 2,3     | Q47-2           |
| Q47-1         | 1,2            | 3       | Q47-3           |
| Q53-1         | 1-3            | 4       | Q53-2、Q53-3     |
| Q53-2         | 5              | 1-4     | その他の具体的な記述      |

5

|       |    |       |            |
|-------|----|-------|------------|
| Q53-3 | 4  | 1-3,5 | その他の具体的な記述 |
| Q58-1 | 1  | 2,3   | Q58-2      |
| Q58-2 | 10 | 1-9   | その他の具体的な記述 |
| Q60-1 | 1  | 2,3   | Q60-2      |
| Q60-2 | 7  | 1-6   | その他の具体的な記述 |
| Q61-1 | 1  | 2,3   | Q61-2      |
| Q61-2 | 7  | 1-6   | その他の具体的な記述 |
| Q62-1 | 1  | 2,3   | Q62-2      |
| Q62-2 | 7  | 1-6   | その他の具体的な記述 |
| Q73-1 | 1  | 2     | Q73-2      |

以上に加えて、以下の回答の組み合わせは論理的に不適切なので、クリーニングによる修正処理を依頼する。ここに示した処理からつけて逸脱してはならないとか、他のチェックをしなければならないという意味ではない。先に記したように、実際のケースを見て、出先調査社クリーニング担当者の判断を優先させる。ここに示すのは、あくまで、判断の材料がない場合の処理の目安である。

|         |          |                |
|---------|----------|----------------|
| 面接問 1-1 | 面接問 39-3 | 処理             |
| 3       | 23 以外    | 問 39-3 を 23 に。 |
| 1,2     | 23       | 問 39-3 を無回答に。  |

|         |            |                  |
|---------|------------|------------------|
| 面接問 1-1 | 留意 B 票 Q31 | 処理               |
| 3       | 3 以外       | 留意 B 票 Q31 を 3 に |
| 1-2     | 3          | 留意 B 票 Q31 を無回答に |

|         |              |                    |
|---------|--------------|--------------------|
| 面接問 1-1 | 留意 B 票 Q33-A | 処理                 |
| 3       | 5 以外         | 留意 B 票 Q33-A を 5 に |

|         |              |                    |
|---------|--------------|--------------------|
| 面接問 1-1 | 留意 B 票 Q33-B | 処理                 |
| 3       | 5 以外         | 留意 B 票 Q33-B を 5 に |

|                               |              |
|-------------------------------|--------------|
| 面接問 1-4 20 年齢 (表紙の C 欄)       | 処理           |
| 問 1-4 (離職年齢) で年齢よりも高い値が入っている。 | 問 1-4 を無回答に。 |

|         |         |   |
|---------|---------|---|
| 面接問 1-2 | 面接問 1-3 | 処理  |
| 2       |         | 問 1-2 を無回答に。ただし、問 51 の回答が 1 または 2 のときは、問 1-3 を 1 に。 |

6

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|                         |              |                        |
|-------------------------|--------------|------------------------|
| 面接問 1-3                 | 面接問 51       | 処理                     |
| 1                       | 3            | 問 51 を無回答に。            |
| 2                       | 1,2          | 問 1-3 を 1 に。           |
| 面接問 1-3                 | 留意 A 票 Q18   | 処理                     |
| 2                       | 1 に○がある      | 留意 A 票 Q18 の 1 の○を削除   |
| 面接問 1-3                 | 留意 B 票 Q60-2 | 処理                     |
| 2                       | 3 に○がある      | 留意 B 票 Q60-2 の 3 の○を削除 |
| 面接問 1-3                 | 留意 B 票 Q61-2 | 処理                     |
| 2                       | 3 に○がある      | 留意 B 票 Q61-2 の 3 の○を削除 |
| 面接問 1-3                 | 留意 B 票 Q62-2 | 処理                     |
| 2                       | 3 に○がある      | 留意 B 票 Q62-2 の 3 の○を削除 |
| 面接問 3-1                 | 面接問 5        | 処理                     |
| 5,6                     | 1            | 問 3-1 を無回答に。           |
| 面接問 3-1                 | 面接問 11       | 処理                     |
| 5,6                     | 12           | 問 11 を無回答に。            |
| 4,6                     | 1            | 問 11 を無回答に。            |
| 面接問 3-2                 | 面接問 11       | 処理                     |
| 2,3,4,5                 | 1            | 問 11 を無回答に。            |
| 面接問 3-4                 | 面接問 11       | 処理                     |
| 1                       | 1            | 面接問 11 を無回答に           |
| 面接問 5                   | 面接問 11       | 処理                     |
| 1                       | 12 以外        | 問 11 を 12 に。           |
| 1 以外                    | 12           | 問 5 を 1 に。             |
| 面接問 10 20 年齢 (表紙の C 欄)  | 処理           |                        |
| 問 10 で年齢よりも長く働いていることになる | 問 10 を無回答に。  |                        |

7

|        |              |                     |
|--------|--------------|---------------------|
| 面接問 11 | 面接問 12       | 処理                  |
| 1      | 1            | 問 11 を無回答に。         |
| 面接問 11 | 留意 B 票 Q33-A | 処理                  |
| 1      | 5 以外         | 留意 B 票 Q33-A を 5 に  |
| 面接問 11 | 留意 B 票 Q33-B | 処理                  |
| 1      | 5 以外         | 留意 B 票 Q33-B を 5 に  |
| 面接問 18 | 面接問 39-4     | 処理                  |
| 1,6    | 22           | 問 39-4 を無回答に。       |
| 2-5    | 22 以外        | 問 39-4 を 22 に。      |
| 面接問 18 | 面接問 39-5     | 処理                  |
| 1,6    | 22           | 問 39-5 を無回答に。       |
| 2-5    | 22 以外        | 問 39-5 を 22 に。      |
| 面接問 18 | 面接問 40-2     | 処理                  |
| 2,4    | 記入がある        | 問 40-2 を非該当に。       |
| 面接問 18 | 留意 B 票 Q32   | 処理                  |
| 1,6    | 4            | 留意 B 票 Q32 を無回答に    |
| 2-5    | 4 以外         | 留意 B 票 Q32 を 4 に    |
| 面接問 18 | 面接問 46 配偶者   | 処理                  |
| 1,3,6  | 15           | 問 46 配偶者を無回答に。      |
| 2,4,5  | 15 以外        | 問 46 配偶者を 15 に。     |
| 面接問 18 | 留意 A 票 Q12-G | 処理                  |
| 1,6    | 6            | 留意 A 票 Q12-G を無回答に。 |
| 2-5    | 6 以外         | 留意 A 票 Q12-G を 6 に。 |
| 面接問 18 | 留意 B 票 Q12-G | 処理                  |
| 1,6    | 6            | 留意 B 票 Q12-G を無回答に。 |
| 2-5    | 6 以外         | 留意 B 票 Q12-G を 6 に。 |

8

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|  |                |   |
|--|----------------|---|
| 面接問 19-1                               | 面接問 39-5       | 処理  |
| 3                                      | 29 以外          | 問 39-5 を 23 に。  |
| 1, 2                                   | 29             | 問 39-5 を無回答に。   |
| 面接問 19-1                               | 留意 B 票 Q32     | 処理  |
| 3                                      | 3 以外           | 留意 B 票 Q32 を 3 に  |
| 1-2                                    | 3              | 留意 B 票 Q32 を無回答に  |
| 面接問 21-1                               | 面接問 27         | 処理  |
| 5, 6                                   | 12             | 問 27 を無回答に。   |
| 4, 6                                   | 1              | 問 27 を無回答に。   |
| 面接問 21-2                               | 面接問 27         | 処理  |
| 2, 3, 4, 5                             | 1              | 問 27 を無回答に。   |
| 面接問 21-4                               | 面接問 27         | 処理  |
| 1                                      | 1              | 面接問 27 を無回答に  |
| 面接問 26                                 | 面接問 28         | 処理  |
| 配偶者の勤続年数 (問 26) が、配偶者の年齢 (問 28) よりも大きい |                | 面接問 26 を無回答に  |
| 面接問 29                                 | 面接問 35-2       | 処理  |
| 1                                      | 回答に配偶者が入っている   | 問 35-2 を無回答に。   |
| 面接問 30-1                               | 面接問 35-2       | 処理  |
| 1, 3                                   | 回答に父親・母親が入っている | 問 35-2 を無回答に。   |
| 面接問 31-1 と問 31-2～31-6                  |                | 処理  |
|  |                | どちらが誤りか判断材料がない場合は、問 31-1 の人数と問 31-2～31-6 に記入されている人数が合わない  |
|  |                | どちらが誤りか判断材料がない場合は、問 31-2～31-6 を記入忘れとみなして、無記入欄を無回答として処理。問 31-2～31-6 の人数が、問 31-1 の人数より多い場合は、問 31-1 の人数と問 31-2 の人数に合わせる。 |

|                              |   |   |
|------------------------------|---|---|
| 面接問 31-3 と問 35-2             |   | 処理  |
|                              | 問 31-3 で「1 同居」または「3 死亡」と回答した子どもが問 35-2 にも入っている                | 問 35-2 から当該の者を除外。   |
| 面接問 32-1 と問 32-2             |   | 処理  |
|                              | 問 32-1 の人数と問 32-2 に記入されている人数が合わない                             | どちらが誤りか判断材料がない場合は、問 32-2 を記入忘れとみなして、無記入欄を無回答として処理。問 32-2 の人数が、問 32-1 の人数より多い場合は、問 32-1 の人数と問 32-2 の人数に合わせる。 |
| 面接問 29, 30-1, 31-1, 32-1, 33 |   | 処理  |
|                              | 問 29, 問 30-1, 問 31-1, 問 32-1 から算出した同居者数と、問 33 に記入されている人数が合わない | 問 33 の人数と問 29 の配偶者との同居、30-1, 31-1, 32-1 から算出した同居者数に合わせる。  |
| 面接問 33                       | 留意 A 票 Q15-A  | 処理  |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上)       | 3   | 留意 A 票 Q15-A を無回答に  |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)           | 3 以外  | 留意 A 票 Q15-A を 3 に  |
| 面接問 33                       | 留意 A 票 Q15-B  | 処理  |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上)       | 3   | 留意 A 票 Q15-B を無回答に  |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)           | 3 以外  | 留意 A 票 Q15-B を 3 に  |
| 面接問 33                       | 留意 A 票 Q15-C  | 処理  |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上)       | 3   | 留意 A 票 Q15-C を無回答に  |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)           | 3 以外  | 留意 A 票 Q15-C を 3 に  |

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|                        |              |                    |
|------------------------|--------------|--------------------|
| 面接問 33                 | 留意 B 票 Q15-D | 処理                 |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上) | 3            | 留意 A 票 Q15-D を無回答に |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)     | 3 以外         | 留意 A 票 Q15-D を 3 に |
| 面接問 33                 | 留意 B 票 Q50-A | 処理                 |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上) | 3            | 留意 B 票 Q50-A を無回答に |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)     | 3 以外         | 留意 B 票 Q50-A を 3 に |
| 面接問 33                 | 留意 B 票 Q50-B | 処理                 |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上) | 3            | 留意 B 票 Q50-B を無回答に |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)     | 3 以外         | 留意 B 票 Q50-B を 3 に |
| 面接問 33                 | 留意 B 票 Q50-C | 処理                 |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上) | 3            | 留意 B 票 Q50-C を無回答に |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)     | 3 以外         | 留意 B 票 Q50-C を 3 に |
| 面接問 33                 | 留意 B 票 Q50-D | 処理                 |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上) | 3            | 留意 B 票 Q50-D を無回答に |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)     | 3 以外         | 留意 B 票 Q50-D を 3 に |

|                                    |   |   |
|------------------------------------|---|---|
| 面接問 33                             | 留意 B 票 Q72  | 処理  |
| 同居者が 1 人以上 (合計が 2 人以上)             | 3   | 留意 B 票 Q72 を無回答に  |
| 同居者が 0 人 (合計が 1 人)                 | 3 以外  | 留意 B 票 Q72 を 3 に  |
| 面接問 35-1 と問 35-2                   |   | 処理  |
|                                    | 問 35-1 の人数と問 35-2 に記入されている人数が合わない   | どちらが誤りか判断材料がない場合は、問 35-2 を記入忘れとみなして、無記入欄を無回答として処理。問 35-2 の人数が、問 35-1 の人数より多い場合は、問 35-1 の人数と問 35-2 の人数に合わせる。         |
| 問 34 と問 29, 30-1, 31-3, 32-2, 35-2 |   | 処理  |
|                                    | 問 34 で記入されている世帯主が問 29, 30-1, 31-3 の中で同居と認められていないし、問 32-2 で記されている同居家族の中にも、問 35-2 で記されている一特別居の家族の中にもいない | 当該の世帯主が死亡となっている場合には、問 34 を無回答とする。当該の世帯主が別居となっている場合には、問 35-2 の一特別居家族の中に加え、問 35-1 の人数と問 35-2 の人数に合わせる。一特別居の理由は無回答とする。 |
| 面接問 36-1 と 36-2                    |   | 処理  |
|                                    | 問 36-2 で○がある番号について、問 36-1 で○がない   | 問 36-1 にも○を入れる。   |
| 面接問 36-1                           | 面接問 18  | 処理  |
| 2 に○                               | 2-5   | 問 36-1 の○を削除。   |
| 面接問 36-1                           | 留意 A 票 Q32  | 処理  |
| 5 に○がない                            | 7   | 問 36-1 の 5 に○を入れる。  |
| 面接問 36-1                           | 面接問 1-3   | 処理  |
| 6 に○                               | 2   | 問 36-1 の 6 の○を削除。   |
| 9 に○                               | 2   | 問 36-1 の 9 の○を削除。   |

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|  |   |                 |
|--|---|-----------------|
| 問 39-1 と問 39-2, 39-3, 39-4, 39-5   | 処理  |                 |
| 問 39-2 (本人年収)・問 39-3 (本人の主な仕事からの年収)・問 39-4 (配偶者年収)・問 39-5 (配偶者の主な仕事からの年収)の考えられる合計数の最小値を問 39-1 (世帯収入)が下回っている。 | 問 39-1 の回答をありうるカテゴリまで引き上げる。世帯→本人→配偶者の記入順を間違えている可能性もあるので、不自然なケースについては確認する。 |                 |
| 面接問 39-2   | 面接問 39-3  | 処理              |
| 問 39-3 (本人の主な仕事からの年収)を問 39-2 (本人年収)が下回っている。  | 問 39-2 の回答を問 39-3 に合わせる。  |                 |
| 面接問 39-4   | 面接問 39-5  | 処理              |
| 問 39-5 (配偶者の主な仕事からの年収)を問 39-4 (配偶者年収)が下回っている。  | 問 39-4 の回答を問 39-5 に合わせる。  |                 |
| 面接問 42-1   | 面接問 44  | 処理              |
| 4, 5   | 6   | 問 44 を無回答に。     |
| 5  | 1   | 問 44 を無回答に。     |
| 面接問 42-2   | 面接問 44  | 処理              |
| 2, 3, 4, 5   | 1   | 問 44 を無回答に。     |
| 面接問 52-1   | 面接問 54  | 処理              |
| 5, 6   | 12  | 問 54 を無回答に。     |
| 4, 6   | 1   | 問 54 を無回答に。     |
| 面接問 52-2   | 面接問 54  | 処理              |
| 2, 3, 4, 5   | 1   | 問 54 を無回答に。     |
| 留意 A 票 Q25 と年齢 (票紙の C 欄)   | 処理  |                 |
| Q25 で年齢よりも長く住んでいることとなる   | Q25 を 1 に。  |                 |
| 留意 A 票 Q4-1  | 留意 A 票 Q4-3A  | 処理              |
| 3 に○がない  | 1-5   | Q4-1 の 3 に○をつける |
| 3 に○がない  | 無回答   | Q4-3A を 6 に     |

13

|                                 |                    |                 |
|---------------------------------|--------------------|-----------------|
| 留意 A 票 Q4-1                     | 留意 A 票 Q4-3B       | 処理              |
| 3 に○がない                         | 1-5                | Q4-1 の 3 に○をつける |
| 3 に○がない                         | 無回答                | Q4-3B を 6 に     |
| 本人の年齢と留意 B 票 Q47-3              | 処理                 |                 |
| タバコを吸った期間 (Q47-3) が、本人の年齢よりも長い。 | 留意 B 票 Q47-3 を無回答に |                 |
| 留意 B 票 Q15 と年齢 (票紙の C 欄)        | 処理                 |                 |
| Q15 で年齢よりも長く住んでいることとなる          | Q15 を 1 に。         |                 |

◆以下は中央調査社でクリーニングを行う必要がない箇所  
1) 論理矛盾ではない

|         |        |  |
|---------|--------|--|
| 面接問 1-2 | 面接問 47 | 理由   |
| 3       | 3      | 法人や専門学校への通学により「学生」と考えている場合があるため。   |
| 面接問 3-1 | 面接問 11 | 理由   |
| 2, 3    | 1      | 雇われている人も、雇いは雇っておらず、働いている人は 1 人という場合が考えられるため。ただし、役員にしている場合は、部下がいるので、1 人で働くことはあり得ない。ちなみに、部下を伴わない地位 (教授など) は、センターの方でクリーニングを行い「役員なし」にしている。 |

|          |          |                                   |
|----------|----------|-----------------------------------|
| 面接問 19-2 | 面接問 49   | 理由                                |
| 3        | 3        | 法人や専門学校への通学により「学生」と考えている場合があるため。  |
| 面接問 29   | 面接問 19-1 | 理由                                |
| 2        | 3        | 配偶者が仕事をしなくても、退職活動等で専任している可能性があるため |

14

出所)JGSS 研究センター 提供資料

非該当・無回答及びクリーニングに関する指示

|                  |                            |  |
|------------------|----------------------------|--|
| 面接問 30-1         | 面接問 36-1                   | 理由   |
| 父・母ともに 3 (死亡)    | 3                          | 両親が死亡して間もない場合や、配偶者の親を含めて回答している場合があるため                              |
| 面接問 33           | 留意 B 票 Q60-2, Q61-2, Q62-2 | 理由   |
| 同居者 0 人 (合計 1 人) | 1 に○がある                    | 留意 B 票 Q60, Q61, Q62 は過去 1 年間について聞いており、面接問 33 の現在の同居家族と異なる可能性があるため |
| 面接問 36-1         | 留意 A 票 Q32                 | 理由   |
| 5 に○             | 7 に○がない                    | 老齢年金以外の年金を受け取っている可能性があるため  |
| 留意 A 票 Q4-1      | 留意 A 票 Q4-3C               | 理由   |
| 1 と 2 の両方に○がない   | 1-5                        | 自宅と職場・学校以外でパソコンを使っている可能性があるため                                      |

2) JGSS センターで確認する箇所

|         |            |                  |
|---------|------------|------------------|
| 面接問 1-1 | 留意 A 票 Q19 | JGSS 研究センターで処理   |
| 3       | 6 以外       | 留意 A 票 Q19 を 6 に |
| 1-2     | 6          | 留意 A 票 Q19 を無回答に |

15

出所)JGSS 研究センター 提供資料


## 附属資料 II 海外パネル調査

### (1) SHARE 調査

※CAPI 調査票は容量が大きいため、自記入式調査票のみを掲載している。

#### SHARE 調査自記入式調査票

Self-completion Questionnaire

 **SHARE**  
Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe

Agency Logo

| Household-ID |   |   |   |   |  |  |  |  |  | Person-ID |   |
|--------------|---|---|---|---|--|--|--|--|--|-----------|---|
| 1            | 2 | 0 | 4 | 2 |  |  |  |  |  | 0         | 0 |

Interview Date: / /

Interviewer ID: \_\_\_\_\_

Respondent's Initials: \_\_\_\_\_

**"50+ in Europe"**

***The Survey of Health,  
Ageing and Retirement in Europe***

**Self-Administered Questionnaire**

322



**How to FILL IN this questionnaire**

Most of the questions on the following pages can be answered by simply checking the box below or alongside the answer that applies to you.

Please check ONE (1) box:  
 Correct  or   
 Incorrect

Please proceed question by question. Skip questions only if there is an explicit instruction to do so.

*Example:*

**Do you have children?**

Yes  No → [Go to question ...](#)

*If you check "Yes" in this example, you go on to the next question!*

*If you check "No" in this example, you go on to the question given in the instruction box!*

**How to RETURN this Questionnaire**

If the interviewer is still in your home when you have completed the questionnaire, please hand it back to him or her. If not, please return the completed questionnaire in the pre-paid envelope as soon as you possibly can. *If you need a replacement envelope, please call [national survey agency] at [toll-free telephone number].*

PLEASE START THE QUESTIONNAIRE AT QUESTION 1 ON THE NEXT PAGE

ALL YOUR ANSWERS WILL REMAIN CONFIDENTIAL. THANK YOU AGAIN FOR YOUR HELP

**1. How satisfied are you with your life in general?**  
(Please tick one box)

Very satisfied <sub>1</sub>  
 Somewhat satisfied <sub>2</sub>  
 Somewhat dissatisfied <sub>3</sub>  
 Very dissatisfied <sub>4</sub>

**2. Here is a list of statements that people have used to describe their lives or how they feel. We would like to know how often, if at all, you think this applies to you.**  
(Please tick one box in each row)

|  | Often <sub>1</sub>                    | Sometimes <sub>2</sub>                | Rarely <sub>3</sub>                   | Never <sub>4</sub>                    |
|--|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| a) My age prevents me from doing the things I would like to        | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| b) I feel that what happens to me is out of my control             | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| c) I feel left out of things                                       | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| d) I can do the things that I want to do                           | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| e) Family responsibilities prevent me from doing what I want to do | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| f) Shortage of money stops me from doing the things I want to do   | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| g) I look forward to each day                                      | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| h) I feel that my life has meaning                                 | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| i) On balance, I look back on my life with a sense of happiness    | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| j) I feel full of energy these days                                | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| k) I feel that life is full of opportunities                       | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| l) I feel that the future looks good for me                        | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
|  | ▲ <sub>1</sub>                        | ▲ <sub>2</sub>                        | ▲ <sub>3</sub>                        | ▲ <sub>4</sub>                        |
|  | Often <sub>1</sub>                    | Sometimes <sub>2</sub>                | Rarely <sub>3</sub>                   | Never <sub>4</sub>                    |

**3. Here are some more statements that people have used to describe their lives and how they feel. Please tell us how much you agree or disagree with each statement for you personally.**  
(Please tick one box in each row)

|   | Strongly agree <sub>1</sub>           | Agree <sub>2</sub>                    | Neither agree nor disagree <sub>3</sub> | Disagree <sub>4</sub>                 | Strongly disagree <sub>5</sub>        |
|---|---------------------------------------|---------------------------------------|---|---------------------------------------|---------------------------------------|
| a) I pursue my goals with lots of energy                            | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub>   | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>5</sub> |
| b) In uncertain times, I usually expect the best                    | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub>   | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>5</sub> |
| c) I'm always optimistic about my future                            | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub>   | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>5</sub> |
| d) I hardly ever expect things to go my way                         | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub>   | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>5</sub> |
| e) I still find ways to solve a problem if others have given up     | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub>   | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>5</sub> |
| f) I rarely count on good things happening to me                    | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub>   | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>5</sub> |
| g) Given my previous experiences I feel well prepared for my future | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub>   | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>5</sub> |
|   | ▲ <sub>1</sub>                        | ▲ <sub>2</sub>                        | ▲ <sub>3</sub>                          | ▲ <sub>4</sub>                        | ▲ <sub>5</sub>                        |
|   | Strongly agree                        | Agree                                 | Neither agree nor disagree              | Disagree                              | Strongly disagree                     |

**4. How often have you experienced the following feelings over the last week?**  
(Please tick one box in each row)

|   | Almost all of the time <sub>1</sub>   | Most of the time <sub>2</sub>         | Some of the time <sub>3</sub>         | Almost none of the time <sub>4</sub>  |
|---|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|---------------------------------------|
| a) I felt depressed                                   | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| b) I felt that everything I did was an effort         | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| c) My sleep was restless                              | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| d) I was happy  | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| e) I felt lonely                                      | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| f) I felt people were unfriendly                      | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| g) I enjoyed life                                     | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| h) I felt sad   | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| i) I felt that people disliked me                     | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| j) I couldn't get going                               | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| k) I didn't feel like eating; my appetite was poor    | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| l) I had a lot of energy                              | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| m) I felt tired                                       | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
| n) I felt really rested when I woke up in the morning | <input type="checkbox"/> <sub>1</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>2</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>3</sub> | <input type="checkbox"/> <sub>4</sub> |
|   | ▲ <sub>1</sub>                        | ▲ <sub>2</sub>                        | ▲ <sub>3</sub>                        | ▲ <sub>4</sub>                        |
|   | Almost all of the time                | Most of the time                      | Some of the time                      | Almost none of the time               |

5. The following statements are about people's expectations of each other. Please tell us how much you agree or disagree with each statement for you personally.

- a) I have always been satisfied with the balance between what I have given my partner and what I have received in return
- <sub>1</sub> Strongly agree      <sub>5</sub> Does not apply
- <sub>2</sub> Agree
- <sub>3</sub> Neither agree nor disagree
- <sub>4</sub> Disagree
- <sub>5</sub> Strongly disagree
- b) I have always received adequate appreciation for providing help in my family
- <sub>1</sub> Strongly agree      <sub>5</sub> Does not apply
- <sub>2</sub> Agree
- <sub>3</sub> Neither agree nor disagree
- <sub>4</sub> Disagree
- <sub>5</sub> Strongly disagree
- c) In my current major activity (job, looking after home, voluntary work) I have always been satisfied with the rewards I received for my efforts
- <sub>1</sub> Strongly agree
- <sub>2</sub> Agree
- <sub>3</sub> Neither agree nor disagree
- <sub>4</sub> Disagree
- <sub>5</sub> Strongly disagree
- d) I have been seriously disappointed or hurt by someone to whom I gave my trust
- <sub>1</sub> Strongly agree
- <sub>2</sub> Agree
- <sub>3</sub> Neither agree nor disagree
- <sub>4</sub> Disagree
- <sub>5</sub> Strongly disagree

327

6. The following statements are related to the duties people may have in their family. Please tell us how much you agree or disagree with each statement. (Please tick one box in each row)

|   | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree nor disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|---|--------------------------|--------------------------|----------------------------|--------------------------|--------------------------|
|   | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>2</sub>           | ▼ <sub>3</sub>             | ▼ <sub>4</sub>           | ▼ <sub>5</sub>           |
| a) Parents' duty is to do their best for their children even at the expense of their own well-being.        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) Grandparents' duty is to be there for grandchildren in cases of difficulty (such as divorce or illness). | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Grandparents' duty is to contribute towards the economic security of grandchildren and their families.   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) Grandparents' duty is to help grandchildren's parents in looking after young grandchildren.              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

7. In your opinion, who – the family or the State -- should bear the responsibility for each of the following...:

(Please tick one box in each row)

|  | Totally family           | Mainly family            | Both equally             | Mainly state             | Totally state            |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|  | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>2</sub>           | ▼ <sub>3</sub>           | ▼ <sub>4</sub>           | ▼ <sub>5</sub>           |
| a) Financial support for older persons who are in need?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) Help with household chores for older persons who are in need such as help with cleaning, washing? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Personal care for older persons who are in need such as nursing or help with bathing or dressing? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

328

8. There are sometimes important questions about which we have a disagreement with persons close to us, and which therefore may lead to conflicts. Please tell us how often, if at all, you experience conflict with each of the following persons. (Please tick one box in each row)

|                                      | Often   | Sometimes   | Rarely  | Never   | Does not Apply           |
|--------------------------------------|---|---|---|---|--------------------------|
|                                      | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th></th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th> | <input type="checkbox"/> |
| a) Parents                           | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| b) Parents-in-law                    | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| c) Partner/spouse                    | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| d) Children                          | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| e) Other family members              | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| f) Friends, coworkers, acquaintances | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |

9. How often do you experience conflicts with your children or children-in-law over the education and bringing up of your grandchild(ren)? (Please tick one box)

|  | Often   | Sometimes   | Rarely  | Never   | Does not Apply           |
|--|---|---|---|---|--------------------------|
|  | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th></th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th> | <input type="checkbox"/> |
|  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |

10. Do you or did you ever share a household with a husband, wife or partner?

<sub>1</sub> Yes      <sub>5</sub> No → [Go to question 12.](#)

11. Who in the couple takes or took the main responsibility for the following tasks... (Please tick one box in each row)

|   | Myself only   | Myself mainly   | Myself and my partner equally   | My partner mainly   | My partner only   | Does Not Apply           |
|---|---|---|---|---|---|--------------------------|
|   | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th></th></th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th></th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th></th> | <input type="checkbox"/> <th><input type="checkbox"/> </th> | <input type="checkbox"/> |
| a) Bringing up children                             | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| b) Earning money                                    | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| c) Cooking, cleaning the house, laundry and ironing | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |
| d) Caring for elderly                               | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/>                                    | <input type="checkbox"/> |

329

12. In the following, we are interested in aspects of medical advice and prevention.. Do you have a "general practitioner" (i.e. a doctor you usually turn to for your common health problems)?

<sub>1</sub> Yes      <sub>5</sub> No → [Go to question 14.](#)



13. How often does your general practitioner...

|   | At every visit           | At some visits           | Never                    |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|   | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>2</sub>           | ▼ <sub>3</sub>           |
| a) ...ask how much physical activity you do   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ...tell you that you should get regular exercise?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ...ask you about falling down?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) ...check your balance or the way you walk  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| e) ...check your weight?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| f) ...ask you about any drugs you take, either bought over-the-counter or drugs prescribed by another doctor? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

14. In the last year, have you had a flu vaccination?

<sub>1</sub> Yes → [Go to question 16.](#)

<sub>5</sub> No



15. In the last year, were you advised by any doctor to have a flu vaccination?

<sub>1</sub> Yes

<sub>5</sub> No

16. In the last two years, have you had an eye exam performed by an eye care professional such as an ophthalmologist or optometrist?

<sub>1</sub> Yes

<sub>5</sub> No

330

17. **If you are a woman: In the last two years, have you had a mammogram (x-ray of the breast)?**  
 Yes  Does not apply (for men)  
 No
18. **Some health care providers do tests such as sigmoidoscopy or colonoscopy to check for colon cancer. In the past ten years, did a health care provider ever recommend any of these tests?**  
 Yes  
 No
19. **Have you ever had a sigmoidoscopy or colonoscopy? If so, about how long ago did you have the most recent one?**  
 Yes, I had one of these tests less than 10 years ago  
 Yes, I had one of these tests 10 or more years ago  
 No, I never had any of these tests
20. **Another test detects hidden blood in your stool. For this test, you put a small stool sample on a special card. In the last ten years, have you had this test?**  
 Yes → [Go to question 22.](#)  
 No
21. **In the last ten years, did a health care provider ever recommend this test?**  
 Yes  
 No

331

27. **Did you tell your general practitioner or any other doctor about your joint pain?**  
 Yes  No → [Go to question 30.](#)
28. **When you told the doctor about your pain, did he or she...**
- |  | Yes                      | No                       |
|--|--------------------------|--------------------------|
|  | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>5</sub>           |
| a) ... check your joints?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ... suggest a drug treatment for this pain?                                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ... tell you about the possible side effects or risks from anti-inflammatories? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
29. **Have you ever been...**
- |   | Yes                      | No                       |
|---|--------------------------|--------------------------|
|   | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>5</sub>           |
| a) ... sent to physiotherapy or an exercise program for your joint pain?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ... told by a doctor that you should have surgery or joint replacement for the pain that you presently have? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ... sent by a doctor to an orthopaedic surgeon for the joint pain that you presently have?                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

333

22. **The next questions concern joint pain. Have you been bothered by pain in hips, knees or other joints (upper or lower limbs) for at least 6 months?**  
 Yes  No → [Go to question 30.](#)
23. **Can you specify the location of your joint pain? (Please tick all that apply)**  
 a) Pain in hips  
 b) Pain in knees  
 c) Pain in other joints (upper or lower limbs)
24. **Do you have joint pain on most days?**  
 Yes  
 No
25. **Do you currently take drugs for your joints pain?**  
 Yes  No → [Go to question 27.](#)
26. **Is the pain controlled when you take drugs?**  
 Yes  
 Somewhat  
 No

332

30. **The following questions are about your accommodation. Please answer each question by ticking either "yes" or "no". Does your accommodation have...?**

|   | Yes                      | No                       |
|---|--------------------------|--------------------------|
|   | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>5</sub>           |
| a) An indoor bath or shower only for your household's personal use  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) An indoor flushing toilet only for your household's personal use | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) Central heating  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) Air condition  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| e) An elevator  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| f) A balcony, terrace or garden                                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

31. **Further, with respect to your accommodation, would you say it...**

|  | Yes                      | No                       |
|--|--------------------------|--------------------------|
|  | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>5</sub>           |
| a) ...has not enough space                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ...costs too much                                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ...has not enough light                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) ...has insufficient heating or cooling facilities | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

32. **And, how about the area immediately surrounding your accommodation, would you say it...**

|  | Yes                      | No                       |
|--|--------------------------|--------------------------|
|  | ▼ <sub>1</sub>           | ▼ <sub>5</sub>           |
| a) ... has sufficient supply of facilities such as pharmacy, medical care, grocery and the like within reasonable distance | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| b) ... has sufficient possibilities for public transportation  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| c) ... has pollution, noise or other environmental problems  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| d) ... suffers from vandalism or crime   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

334



33. Do you currently have one or more of the following pets in your household?  
(Please tick all that apply)

|               |                          |                      |                          |
|---------------|--------------------------|----------------------|--------------------------|
| a) Dog        | <input type="checkbox"/> | No pets in household | <input type="checkbox"/> |
| b) Cat        | <input type="checkbox"/> |                      |                          |
| c) Bird       | <input type="checkbox"/> |                      |                          |
| d) Fish       | <input type="checkbox"/> |                      |                          |
| e) Other pets | <input type="checkbox"/> |                      |                          |

34. Finally, we have some questions about your background. What religion do you belong to or feel attached to mostly?  
(Please tick one box)

|  |                          |    |
|--|--------------------------|----|
| Protestant (e.g., Lutheran or Anglican church)         | <input type="checkbox"/> | 1  |
| Protestant (evangelist) free church / other protestant | <input type="checkbox"/> | 2  |
| Roman Catholic   | <input type="checkbox"/> | 3  |
| Greek or Russian Orthodox                              | <input type="checkbox"/> | 4  |
| Jewish   | <input type="checkbox"/> | 5  |
| Islam  | <input type="checkbox"/> | 6  |
| Hinduist   | <input type="checkbox"/> | 7  |
| Buddhist   | <input type="checkbox"/> | 8  |
| Esoteric, New Age                                      | <input type="checkbox"/> | 9  |
| Other (Please specify):                                | <input type="checkbox"/> | 10 |
| I do not belong to or feel attached to any religion    | <input type="checkbox"/> | 99 |

35. Thinking about the present, about how often do you pray?  
(Please tick one box)

|                            |                          |   |
|----------------------------|--------------------------|---|
| More than once a day       | <input type="checkbox"/> | 1 |
| Once daily or almost daily | <input type="checkbox"/> | 2 |
| A couple of times a week   | <input type="checkbox"/> | 3 |
| Once a week                | <input type="checkbox"/> | 4 |
| Less than once a week      | <input type="checkbox"/> | 5 |
| Never                      | <input type="checkbox"/> | 6 |

335

36. Have you been educated religiously by your parents?  
(Please tick one box)

|     |                          |   |
|-----|--------------------------|---|
| Yes | <input type="checkbox"/> | 1 |
| No  | <input type="checkbox"/> | 2 |

37. Many people in [COUNTRY] lean towards one political party in the long term, even if they occasionally vote for another party. Toward which party do you lean?  
(Please tick one box)

|                               |                          |    |
|-------------------------------|--------------------------|----|
| Conservative                  | <input type="checkbox"/> | 1  |
| Labour                        | <input type="checkbox"/> | 2  |
| Liberal democratic            | <input type="checkbox"/> | 3  |
| Scottish National Party (SNP) | <input type="checkbox"/> | 4  |
| Plaid Cymru                   | <input type="checkbox"/> | 5  |
| Green Party                   | <input type="checkbox"/> | 6  |
| Other party:                  | <input type="checkbox"/> | 7  |
| None                          | <input type="checkbox"/> | 99 |

38. Finally, please state your sex and birth year:

|            |                          |
|------------|--------------------------|
| a) I am... |                          |
| Male       | <input type="checkbox"/> |
| Female     | <input type="checkbox"/> |

b) I was born in     (year)

Thank you very much for taking the time to answer our questions. Please give the questionnaire to the interviewer or post it back in the envelope provided.

336

## (2) SOEP 調査

※CAPI 調査票は容量が大きいため、自記入式調査票のみを掲載している。

### SOEP 調査自記入式調査票(個人パート)

## Übersetzung – ENGLISCH

Personenfragebogen für alle

Household question form  
Individual question form

## Living in Germany

### Erläuterung:

Auch Befragte mit ausländischer Staatsangehörigkeit werden mit dem deutschsprachigen Fragebogen befragt.

Die fremdsprachige Fragebogenfassung dient nur als Übersetzungshilfe in Fällen, in denen Verständigungsschwierigkeiten auftreten.

Zum Ausfüllen des Fragebogens bitte **nur** die deutschsprachigen Fassungen verwenden.

Non-German respondents are interviewed using the regular German version of the questionnaire.

The foreign language versions of the questionnaire are used as an additional translation aid only and should not be written on to fill in answers.

Please use **only** the German version of the questionnaire to fill in your answers.

TNS Infratest Sozialforschung  
Landsberger Str. 338  
80687 München  
Tel.: 089 / 5600 - 1399

**ID**  
**2010**

## Living in Germany

Survey 2010  
on the social situation  
of households

### Individual question form

This questionnaire booklet is directed towards the individual persons in the household.

Your cooperation is voluntary. However, the scientific meaningfulness of this investigation depends on the cooperation of all persons in all households.

Therefore, we ask that:

- You allow our representative to carry out this interview; or
- You carefully fill out the questionnaire booklet yourself.

Before handing in please enter  
in accordance with the address log:

Household number:

First name:

Please print

## How is it done?

Please fill in the questionnaire booklet by

- checking the box with an X

Example: Sex: male  female

- entering numbers in the larger lines (flush right)

Example: Date of Birth: 1 9 4 5

- writing in the text boxes provided

Example: Other reason   
Change of Job

A 'pointing finger' symbol means that there is a further explanation to the question.

Please answer each question in turn.

Skip questions only when expressly told to do so in the text.

Example:

Are there children in your household?

Yes  No  Skip to Question ...!

If you check off "yes" for this question then you should go to the next question.

If you check off "no" for this question, then proceed directly to the question indicated.

02

## Your current life situation

- How satisfied are you today with the following areas of your life?

Please answer by using the following scale:  
 0 means "totally unhappy",  
 10 means "totally happy".

| How satisfied are you with ...             | totally<br>unhappy | totally<br>happy |
|--|--------------------|------------------|
| - your health? .....                       | 0                  | 10               |
| - your sleep? .....                        | 0                  | 10               |
| (if employed)                              |                    |                  |
| - your job? .....                          | 0                  | 10               |
| (if working in household)                  |                    |                  |
| - your housework? .....                    | 0                  | 10               |
| - your household income? .....             | 0                  | 10               |
| - your personal income? .....              | 0                  | 10               |
| - your dwelling? .....                     | 0                  | 10               |
| - your free time? .....                    | 0                  | 10               |
| - your family life? .....                  | 0                  | 10               |
| (if you have small children)               |                    |                  |
| - the child care available? .....          | 0                  | 10               |
| - democracy as it exists in Germany? ..... | 0                  | 10               |

03

- The following statements apply to different attitudes towards life and the future. To what degree do you personally agree with the following statements?

Please answer according to the following scale:  
 1 means: "disagree completely",  
 7 means: "agree completely".

|   | Disagree<br>completely | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | Agree<br>completely |
|---|------------------------|---|---|---|---|---|---|---|---------------------|
| How my life goes depends on me .....  | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| Compared to other people, I have not achieved what I deserve .....                                  | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| What a person achieves in life is above all a question of fate or luck .....                        | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| If a person is socially or politically active, he/she can have an effect on social conditions ..... | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| I frequently have the experience that other people have a controlling influence over my life .....  | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| One has to work hard in order to succeed .....  | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| If I run up against difficulties in life, I often doubt my own abilities .....                      | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| The opportunities that I have in life are determined by the social conditions .....                 | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| Inborn abilities are more important than any efforts one can make .....                             | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |
| I have little control over the things that happen in my life .....                                  | 0                      | 1 | 2 | 3 | 4 | 5 | 6 | 7 | 10                  |

- What does a typical weekday look like for you? How many hours per day do you spend on the following activities?

Please give only whole hours.  
 Use zero if the activity does not apply!

|  | Number<br>of hours   |
|--|----------------------|
| Job, apprenticeship, second job (including travel time to and from work) ..... | <input type="text"/> |
| Errands (shopping, trips to government agencies, etc.) .....                   | <input type="text"/> |
| Housework (washing, cooking, cleaning) .....                                   | <input type="text"/> |
| Child care .....   | <input type="text"/> |
| Care and support for persons in need of care .....                             | <input type="text"/> |
| Education or further training (also school, university) .....                  | <input type="text"/> |
| Repairs on and around the house, car repairs, garden work .....                | <input type="text"/> |
| Hobbies and other free-time activities .....                                   | <input type="text"/> |

04

- Have you been engaged in paid work during the last 7 days, even if this work was only for an hour or just a few hours?

Please answer yes also if you normally would have worked in the last seven days, but because of holidays, sickness, bad weather, or other reasons did not do so.

Yes  No

- Are you currently on maternity leave or legally established parental leave ("Elternzeit")?

Yes, maternity leave  No   
 Yes, parental leave  No

- Are you officially registered as unemployed at the Employment Office ("Arbeitsamt")?

Yes  No

- Are you currently in some sort of education? In other words, do you attend a school or institution of higher education (including doctorate / Ph.D.), are you engaged in an apprenticeship or are you participating in further education or training?

Yes  No  Skip to question 9!

- What type of education or continuing training is that?

|  |   |
|--|---|
| <b>General school:</b>   | <b>Higher Education:</b>  |
| Secondary General School ("Hauptschule") .. <input type="checkbox"/>   | "Fachhochschule" .. <input type="checkbox"/>  |
| Intermediate Second. School ("Realschule") .. <input type="checkbox"/>   | University, other higher education institution .. <input type="checkbox"/>                                      |
| Upper Secondary School ("Gymnasium") .. <input type="checkbox"/>   | Promotion .. <input type="checkbox"/>   |
| Comprehensive School ("Gesamtschule") .. <input type="checkbox"/>  | Evening Intermediate School ("Abendrealschule") .. <input type="checkbox"/>                                     |
| Evening Intermediate School ("Abendrealschule") .. <input type="checkbox"/>  | "Fachoberschule" .. <input type="checkbox"/>  |
| <b>Vocational education:</b>   | Do you receive a scholarship to pay for your undergraduate or graduate studies?  If so, from what organization? |
| Primary vocational training year, vocational preparatory year ("Berufsvorbereitungsjahr", "Berufsvorbereitungsjahr") .. <input type="checkbox"/> | No .. <input type="checkbox"/>  |
| Vocational school without apprenticeship .. <input type="checkbox"/>   | Yes, BAföG .. <input type="checkbox"/>  |
| Apprenticeship .. <input type="checkbox"/>   | Yes, other .. <input type="text"/>  |
| Full-time vocational school ("Berufsfachschule, Handelsschule") .. <input type="checkbox"/>  | Further education ("Weiterbildung") / occupational retraining ("Umschulung");                                   |
| School for health care professions .. <input type="checkbox"/>   | Professional or vocational retraining ("Umschulung") .. <input type="checkbox"/>                                |
| Trade and technical school ("Fachschule", for example, "Meister-, Technikerschule") .. <input type="checkbox"/>                                  | Further education in your profession .. <input type="checkbox"/>  |
| Education as public employee .. <input type="checkbox"/>   | Professional rehabilitation .. <input type="checkbox"/>   |
| Other: <input type="text"/>  | Further education in politics or general .. <input type="checkbox"/>  |
|  | Other: <input type="text"/>   |

05



9. Are you currently in paid employment?  
Which of the following applies best to your status?  
☑️ Pensioners with a job contract are considered employed.

Full-time employed .....  → Skip to question 19!  
 Part-time employed .....   
 In occupational / professional education or retraining .....   
 Marginally ("geringfügig") or irregularly employed .....   
 In partial retirement with zero working hours .....  → Skip to question 61!  
 Doing compulsory military service .....   
 Doing community service as substitute for compulsory military service ("Zivildienst") / Voluntary social year .....   
 Not employed .....

10. Do you intend to engage in paid employment (again) in the future?  
 No, definitely not .....  → Skip to question 64!  
 Probably not .....   
 Probably .....   
 Yes, definitely .....

11. When, approximately, would you like to start with paid employment?  
 As soon as possible .....   
 Next year .....   
 In the next two to five years .....   
 In the distant future, in more than five years .....

12. Are you interested in full-time or part-time employment, or would both suit you?  
 Full-time .....   
 Part-time .....   
 Either .....  I'm not sure yet .....

13. If you were currently looking for a new job:  
Is it or would it be easy, difficult or almost impossible to find an appropriate position?  
 Easy .....   
 Difficult .....   
 Almost impossible .....

06

14. How high would your net income or salary have to be for you to take a position offered to you?  
 euros per month Can't say, it depends ...  → Skip to question 16!

15. In your opinion how many hours a week would you have to work to earn this net income?  
 hours per week

16. If someone offered you an appropriate position **right now**, could you start working within the next two weeks?  
 Yes .....  No .....

17. Have you actively looked for work within the last four weeks?  
 Yes .....  → Skip to question 64!  
 No .....

18. Have you received a voucher ("Vermittlungsgutschein"), and if so what was the value?  
 Yes .....  ⇒ value:  euros  
 No .....

Skip to question 64!

### Your current employment

19. Did you change your job or start a new one after December 31, 2008?  
 ☑️ Please also answer if you have started working again after an interruption!  
 Yes .....  → Skip to question 34!  
 No .....

20. When did you start your current position?  
 2009, in the month   
 2010, in the month

07

24. What type of an employment change was that?  
 ☑️ In the case that you have changed positions several times, please pick the appropriate reason for the most recent change.

I have entered employment for the first time in my life .....   
 I have now returned to a past employer after an interruption .....   
 I have started a new position with a different employer (for temporary workers this includes working in an temporary workplace) .....  → Sie springen auf Frage 24!  
 I have been taken on by the company in which I did my apprenticeship / worked as part of a state employment program / was employed on a free-lance basis .....   
 I have changed positions within the same company .....   
 I have become self-employed .....

22. Did you receive funds from any government programs to start your own business?  
 Yes, with a start-up grant or financial subsidy .....   
 Yes, with other grants .....   
 No .....

23. What were the decisive reasons for you starting your own business?  
 ☑️ Please answer on the following scale.  
 1 means that the reason does not apply at all.  
 7 means that the reason applies completely.  
 With the values between 1 and 7, you can express where you lie between these two extremes.

|  |                             |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                       |
|--|-----------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-----------------------|
|  | Does not<br>apply<br>at all | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        | 6                        | 7                        | Applies<br>completely |
| I always wanted to be my own boss .....                |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |
| I didn't want to be unemployed any longer .....        |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |
| Other people advised me to start my own business ..... |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |
| I discovered a gap in the market .....                 |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |
| I wanted to earn more money .....                      |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |
| I wasn't able to find a (new) job .....                |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |
| I had a new idea that I wanted to try out .....        |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |
| I was disadvantaged in my previous position .....      |                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |                       |

08

24. Were you actively looking for a job when you received your current position, or did it just come up?  
 Actively looking for job .....   
 Just came up .....

25. How did you find out about this job?  
 ☑️ Please check just **one**!

Through the federal employment office ("Arbeitsamt", "Agentur für Arbeit") .....   
 Through a Job-Center / ARGE / "Sozialamt" .....   
 Through a personnel service agency ("PSA") .....   
 Through a private recruitment agency .....   
 An advertisement in the newspaper .....   
 An advertisement in the internet .....   
 Through friends or relatives .....   
 I have returned to a former employer .....   
 Other or none of the above .....

26. Was the Employment Office involved in finding the job?  
 Yes, directly .....   
 Yes, provided a voucher ("Vermittlungsgutschein") for a private recruitment agency .....  ⇒ value  euros  
 No .....

09

27. What is your current position/occupation?  
☞ Please give the exact title. For example, do not write "clerk", but "shipping clerk", not "blue-collar worker", but "machine metalworker". If you are engaged in public employment, please give your official title in German, for example, "Polizeimeister" or "Studierrat". If you are an apprentice or in vocational training, please state the profession associated with your training. Please write the German term only!

28. Is this position the same as the profession for which you were educated or trained?  
 Yes  Currently in education or training   
 No  I have not been trained or educated for a particular profession

29. What type of education or training is usually necessary for this type of work?  
 No completed vocational training/apprenticeship required   
 Completed vocational training/apprenticeship required   
 "Fachhochschule" degree required   
 Completed education at a university or other institution of higher education

30. What type of introduction or introductory training is usually necessary for this type of work?  
 Only a short introduction on the job   
 A longer training period in the company   
 Participation in special training or courses

31. Does the company in which you are employed belong to the public sector?  
 Yes  No

32. In which branch of business or industry is your company or institution active for the most part?  
☞ Please state the branch as exactly as possible, for example, not "industry", but "electronics industry", not "trade", but "retail trade", not "public service", but "hospital". Please write the German term only!

33. Approximately how many people does the company employ as a whole?  
 less than 5 people   
 from 5 up to 10 people   
 from 11 up to, but less than 20 people   
 from 20 up to, but less than 100 people   
 from 100 up to, but less than 200 people   
 from 200 up to, but less than 2,000 people   
 2,000 or more people  Not applicable, because I am self-employed without further employees

10

34. Since when have you been working for your current employer?  
☞ If you are self-employed, please indicate when you started your current job.  
 Since  month  year

35. Is this job temporary or on a contractual basis?  
 Yes  No

36. Is your contract of employment for an unlimited or limited period?  
 Unlimited period  **Skip to question 38!**  
 Limited period   
 Not applicable, do not have an employment contract

37. Is it an "ABM" Job (created through the government employment program) or a "1 Euro Job" (for non-profit work)?  
 Yes, an ABM job (government employment program)   
 Yes, a 1 Euro job (non-profit work)   
 No

38. What is your current occupational status?  
☞ If you are employed in more than one position, please answer the following questions for your main position only.

|   |  |   |
|---|--|---|
| Blue-collar worker:   |  | White-collar worker:  |
| Untrained worker <input type="checkbox"/>                                 |  | Industry and works foreman in a salaried position <input type="checkbox"/>  |
| Trained worker ("angelemt") <input type="checkbox"/>                      |  | Employee with simple duties, without training/education certificate <input type="checkbox"/>  |
| Trained and employed as skilled worker <input type="checkbox"/>           |  | Employee with simple duties, with training/education certificate <input type="checkbox"/>   |
| Foreman ("Vorarbeiter") <input type="checkbox"/>                          |  | Employee with qualified duties (e.g. executive officer, bookkeeper, technical draftsman) <input type="checkbox"/>                     |
| Master craftsman ("Meister") <input type="checkbox"/>                     |  | Employee with highly qualified duties or managerial function (e.g. scientist, attorney, head of department) <input type="checkbox"/>  |
| Self-employed (including family members working for the self-employed)    | Number of employees  | Employee with extensive managerial duties (e.g. managing director, manager, head of a large firm or concern) <input type="checkbox"/> |
|   | None 1-9 10 and more   | Civil servant (including judges and professional soldiers) <input type="checkbox"/>   |
| Self-employed farmer <input type="checkbox"/>                             | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | Apprentice / trainee in industry of technology <input type="checkbox"/>   |
| Free-lance professional, independent scholar <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | Apprentice / trainee in trade and commerce <input type="checkbox"/>   |
| Other self-employed <input type="checkbox"/>                              | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | Volunteer, intern, etc. <input type="checkbox"/>  |
| Family member working for self-employed relative <input type="checkbox"/> |  | Executive level <input type="checkbox"/>  |
| Apprentices / trainees and interns:                                       |  |   |
| Lower level <input type="checkbox"/>                                      |  |   |
| Middle level <input type="checkbox"/>                                     |  |   |
| Upper level <input type="checkbox"/>                                      |  |   |
| Executive level <input type="checkbox"/>                                  |  |   |

11

39. How was it in the previous twelve months in your occupational area: Has the number of employees increased, decreased, or remained the same?  
 Increased   
 Decreased   
 No change  Don't know

40. If you lost your job today, would it be easy, difficult, or almost impossible for you to find a new position which is at least as good as your current one?  
 Easy   
 Difficult   
 Almost impossible

41. Income earned varies in Germany. Therefore we would like to ask you where your place of work lies: Is it ...  
 - in one of the old federal states   
 - in one of the new federal states   
 - in the west of Berlin   
 - in the east of Berlin   
 - or abroad?

42. Is your current job in the city where you live?  
 Yes  **Skip to question 44!**  
 No

43. How often do you commute from your apartment to your place of work?  
 Every day   
 Once a week   
 Less often

44. How far (in kilometers) is your job from your place of residence?  
 km Difficult to say, location of workplace varies   
 Workplace and home are in the same building

45. How many paid vacation days do you receive per year?  
 days I don't get any paid vacation

46. How many days of paid vacation did you take last year?  
☞ If you don't know exactly, please estimate!  
 days I didn't get any paid vacation  **Skip to question 50!**

47. Last year, did you forfeit any unused vacation days left over from the year 2008 or before? If so, how many days?  
 Yes   days  
 No

12

48. Did you carry over any unused vacation days from previous years into the current year?  
 Yes  **Skip to question 50!**  
 No

49. What will you do with the unused vacation days carried over from the previous year / what have you already done with them?  
 Taken them as vacation days   
 Take cash compensation for the unused vacation days   
 Forfeit them   
 Have them credited to my working hours account

50. How many hours are stipulated in your contract (excluding overtime)?  
 .  hours per week No set hours

51. And how many hours do your actual working-hours consist of including possible over-time?  
 .  hours per week  
 If less than 30 hours:  If 30 hours or more:  **Skip to question 54!**

52. Is it a marginal job in accordance with the 400/800 euros Rule (mini-/midi-job)?  
 Yes, mini-Job (up to 400 euros)   
 Yes, midi-Job (400 to 800 euros)   
 No

53. Is this part-time occupation in accordance with the latest law concerning parental part-time (Federal Child Benefit Law)?  
 Yes  No

54. Are you currently participating in one of the legally established programs of progressive retirement?  
 Yes   Reduced working hours   
 No  Reduced salary for temporarily unchanged working hours (in saving phase)

55. Did you do any temp work in the last month?  
 Yes  No

56. If you could choose your own number of working hours, taking into account that your income would change according to the number of hours: How many hours would you want to work?  
 .  hours per week

13



57. Do you work overtime?  
 Yes   No    
 Not applicable, because I am self-employed   **Skip to Question 61!**

58. Can you also collect this overtime in a so-called working-hours account, which allows you time off to be taken within a year or longer?  
 Yes   with the collected hours to be used ...  
 No  

- by the end of the year
- within a shorter period of time
- within a longer period of time

59. If you do work overtime, is the work paid, compensated with time off, or not compensated at all?  
 Compensated with time off  Partly paid, partly compensated with time off   
 Paid  Not compensated at all

60. How was your situation with regards to overtime last month? Did you work overtime? If yes, how many hours?  
 Yes   hours, of which:  hours were paid  
 No   *Please enter "00" if unpaid*

61. How high was your income from employment last month?  
 If you received extra income such as vacation pay or back pay, please do not include this. Please do include overtime pay.  
 If you are self-employed: Please estimate your monthly income before and after tax.  
 Please fill in both:  
 • gross income, which means wages or salary before deduction of taxes and social security  
 • net income, which means the sum after deduction of taxes, social security, and unemployment and health insurance.  
 My income was: gross  euros  
 net  euros

62. Have you received the following types of special payments or bonuses during the last month?  
 Please check all that apply!  
 Shift premium/late work bonus/weekend work bonus   
 Overtime pay   
 Bonus for work under difficult conditions   
 Additional regular payment due to the tasks / responsibilities of the position, or personal bonus   
 Tips   
 Other special payments / bonuses   *please state*  
 None of the above

14

63. Do you receive other benefits from your employer besides your pay?  
 Please check all that apply!  
 Discounted lunch in the company lunchroom or a meal stipend   
 Company vehicle for private use   
 Cellular phone for personal use, or reimbursement of telephone costs   
 Expense payments covering more than minimum costs   
 Personal computer or laptop for use at home   
 Other forms of additional benefits   
  
 None of the above

Now questions which apply to everyone!

64. It is possible to work in addition to regular employment, household work, education and also as pensioner. Do you engage in any of the following activities?  
 Your main employment activity described in the previous sections should not be included!  
 Work in family business  No, none of these  **Skip to question 70!**  
 Regularly paid secondary employment   
 Occasional paid work

65. Which occupation is that? Please be as specific as possible.  
 Please write the German term only!

66. How many days a month do you engage in this additional employment?  
 days a month

67. How many hours on average on these days?  
 hours a day

68. How many months a year do you engage in this additional employment?  
 months a year

69. How much was your gross income for this job for last month?  
 euros

15

70. From which of the following income sources do you personally receive money at this time?  
 Please check all that apply!  
 For all the applicable sources of income, please indicate how large an amount is each month.  
 If you are unable to state the exact amount, please estimate.

| Source of income   | Yes   | Gross amount per month *)   |
|--|---|---|
| Own pension<br><i>If you have more than one, please add them together!</i>                                       | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Widower's pension, orphan's pension<br><i>If you have more than one, please add them together!</i>               | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Unemployment pay ("Arbeitslosengeld")  | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Unemployment pay II / social assistance payments ("Arbeitslosengeld II / Sozialgeld")                            | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros <i>Please include the amount in the household questionnaire!</i> |
| Support for further training and education ("Unterhaltsgeld bei Fortbildung") / Transition pay ("Übergangsgeld") | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Early retirement pay from the former employer  | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Maternity benefit during maternity leave ("Elterngeld", "Erziehungsgeld")  | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| BAföG (state support for higher education), grants, vocational training support                                  | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Pay for compulsory military service, community service in place of military service ("Zivildienst")              | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Legal spousal support, child support, child care support   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Support payment paid through a ending program for support payments   | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| Other types of financial assistance from persons who do not live in the household                                | <input type="checkbox"/> <input type="checkbox"/> | <input type="text"/> euros  |
| None of these  | <input type="checkbox"/>                          |   |

\*) If The gross amount means before any deductions for taxes, social security, etc. This is only of relevance to pensioners and potentially to those on company pensions.

16

How were things last year?

71. Did you end school, vocational training, or university education after December 31, 2008?  
 Here we also mean higher academic degrees!  
 Yes   No   **Skip to question 75!**  
 When?  
 2009, in the month    
 2010, in the month

72. Did you conclude this education with a degree, certificate or diploma?  
 Yes   No   **Skip to question 75!**

73. Did you complete this degree / certificate / diploma in Germany or in another country?  
 In Germany   
 In another country

74. What kind of a degree was that?  
 General school certificate: Vocational Degree  
 Secondary general school leaving certificate ("Hauptschulabschluss")  Name of the vocation:   
 Intermediate school leaving certificate ("Mittlere Reife", "Realschulabschluss")   
 Leaving certificate from a Fachoberschule ("Fachhochschulreife" – qualification for studies at a Fachhochschule)   
 Upper secondary leaving certificate ("Abitur")  Type of education or training:  
 Apprenticeship   
 Other school leaving certificate  Full-time vocational school ("Berufsfachschule, Handelsschule")   
 Higher Education Degree: School for health care professions   
 Fachhochschule   
 University, technical university, other higher education institution  Trade and technical school for vocational education ("Meister-, Technikerschule" etc.)   
 Promotion / Habilitation   
 Please state degree:  Training for public employees   
 Please also state major field of study:  Company retraining   
 Other, for example further training

17

75. Did you leave a job after December 31, 2008 (one which you also had before this date)?  
 Yes  No  **Skip to question 81!**

76. When did you leave the last job?  
 2009, in the month    
 2010, in the month

77. How long were you employed in that position?  
   
 years months

78. How was this job terminated?  
 ☞ Please check only one!  
 Because your place of work or office has closed   
 My resignation   
 Dismissal   
 Mutual agreement   
 A temporary job or apprenticeship had been completed   
 Reaching retirement age / pension   
 Suspension   
 Purpose of your self-employment / business

79. Did you receive any sort of compensation or severance package from the company?  
 Yes  **How much in total?**  euros  
 No

80. Did you have a new contract or a prospective job before you left your last position?  
 Yes, a prospective job   
 Yes, a new contract   
 No, I didn't have anything lined up   
 I didn't look for a new job

18

81. And now think back on all of 2009.  
 We've drawn up a type of calendar below. Listed on the left are various employment characteristics that may have applied to you last year.  
 Please go through the various months and check all the months in which you were employed, unemployed, etc.  
 ☞ Please note that at least one must be checked for each month!  
 Even if you were unemployed for less than one month, please check off that month.

| I was ...   | 2009                     |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
|   | Jan.                     | Febr.                    | Mar.                     | April                    | May                      | June                     | July                     | Aug.                     | Sept.                    | Oct.                     | Nov.                     | Dec.                     |
| full-time employed (including state employment programs "ABM" / "SABM") | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in temp work  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| part-time employed  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I held a Mini-Job (up to 400 €)   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in first-time company training / apprenticeship                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in further training, retraining, further professional education         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| registered as unemployed  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in retirement or early retirement "Vorruhestand"                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| on maternity leave / child rearing leave / "Elternzeit"                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| in school, at university or "Fachschule"                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Military Service / Reserve Duty Training Exercise                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Community Service   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Voluntary Social Year   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| housemaker  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Other (please specify):<br><input type="text"/>                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

19

**Income in 2009**

82. We have already asked for your current income.  
 In addition, please state what sources of income you received in the past calendar year 2009, independent of whether the income was received all year or only in certain months.  
 Look over the list of income sources and check all that apply.  
 For all sources that apply please indicate how many months you received this income in 2009 and how much this was on average per month.  
 (Please state the gross amount which means not including deductions for taxes or social security).  
 ☞ Please answer all the questions on this page and if necessary, the additional questions.

| Source of income   | Received in 2009         | Months in 2009           | Gross amount per month euros |   |
|--|--------------------------|--------------------------|------------------------------|---|
| Wages or salary as employee (including wages for training, "Vorruhestand", wages for sick time ("Lohnfortzahlung") | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         | Additional questions 83 - 85                              |
| Income from self-employment, free-lance work   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Additional employment  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Own pension  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         | Additional question 86                                    |
| Widower's pension, orphan's pension  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         | Additional question 86                                    |
| Unemployment pay ("Arbeitslosengeld")  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Unemployment pay II / social assistance payments ("Arbeitslosengeld II" / "Sozialgeld")                            | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         | Please include the amount in the household questionnaire! |
| Support for further training and education ("Unterhaltsgeld bei Fortbildung") / Transition pay ("Übergangsgeld")   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Maternity benefit during maternity leave ("Elterngeld", "Erziehungsgeld")  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| BAföG (state support for higher education), grants, vocational training support                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Pay for compulsory military service, community service in place of military service ("Zivildienst")                | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Legal spousal support, child support, child care support   | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Support payment paid through an ending program for support payments  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| Other types of financial assistance from persons who do not live in the household                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="text"/>     | <input type="text"/>         |   |
| I received no income from the sources named in 2009  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>     | Skip to question 87!                                      |

20

**Additional questions for employed persons**

83. Did you receive any of the following additional payments from your employer last year (2009)?  
 If yes, please state the gross amount.

13th month salary  in total  euros  
 14th month salary  in total  euros  
 Additional Christmas bonus  in total  euros  
 Vacation pay  in total  euros  
 Profit-sharing, premiums, bonuses  in total  euros  
 Other  in total  euros  
 No, I received none of these

84. Last year (2009), did you receive money to cover traveling expenses or an allowance for use of local public transit (e.g. "Jobtticket")? If so, please indicate the value thereof:  
 Yes  please state:  euros  
 No

85. Did you receive short-time compensation ("Kurzarbeitsgeld") in 2009?  
 If yes, for how many weeks?  
 Yes, short-time compensation ("Kurzarbeitsgeld")  for  weeks  
 No

**Additional question for retirees, pensioners**

86. Who pays your pension and how high were the monthly payments in 2009?  
 ☞ Please state the gross amount, excluding taxes. If you receive more than one pension, please check each that applies. If you do not know the exact amount, please estimate.

|  | Own pension                | Widower's pension, orphan's pension |
|--|----------------------------|-------------------------------------|
| German Pension Insurance (formerly LVA, BfA, Knappschaft)        | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Civil servants pension   | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Supplementary pension for public employees (e.g. VBL)            | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Company pension (e.g. "Werkspension")                            | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Private pension scheme (including Arbeitgeberdirektversicherung) | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Accident insurance (e.g. "Berufsgenossenschaft")                 | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| War injury pension   | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |
| Other: <input type="text"/>                                      | <input type="text"/> euros | <input type="text"/> euros          |

21



## Health and Illness

87. How would you describe your current health?

Very good .....   
 Good .....   
 Satisfactory .....   
 Poor .....   
 Bad .....

88. When you ascend stairs, i.e. go up several floors on foot:  
 Does your state of health affect you greatly, slightly or not at all?

Greatly .....   
 Slightly .....   
 Not at all .....

89. And what about having to cope with other tiring everyday tasks,  
 i.e. when one has to lift something heavy or when one requires agility:  
 Does your state of health affect you greatly, slightly or not at all?

Greatly .....   
 Slightly .....   
 Not at all .....

90. Please think about the last four weeks.  
 How often did it occur within this period of time, ...

|   | Always                   | Often                    | Some-<br>times           | Almost                   | Never                    |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| • that you felt rushed or pressed for time? .....   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you felt run-down and melancholy? .....  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you felt relaxed and well-balanced? .....  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you used up a lot of energy? .....   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that you had strong physical pains? .....   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that due to physical health problems  |                          |                          |                          |                          |                          |
| – you achieved less than you wanted to at work<br>or in everyday tasks? .....   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| – you were limited in some form at work or in<br>everyday tasks? .....  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that due to mental health or emotional problems   |                          |                          |                          |                          |                          |
| – you achieved less than you wanted to at work<br>or in everyday tasks? .....   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| – you carried out your work or everyday tasks<br>less thoroughly than usual? .....  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| • that due to physical or mental health problems you<br>were limited socially, i.e. in contact with friends,<br>acquaintances or relatives? ..... | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

2 2

91. Are you suffering for at least one year, or as a chronic condition,  
 from certain complaints or illnesses

Yes .....  No .....

92. How many hours of sleep do you average on a normal day during the working week?  
 How many hours on a normal weekend day?  
 ☞ Please give only whole hours.

Normal working day .....  hours  
 Normal weekend day .....  hours

93. To what extent do you follow a health-conscious diet?

Very much .....   
 Much .....   
 Not so much .....   
 Not at all .....

94. How often do you drink the following alcoholic beverages?

|   | Regularly                | Occasio-<br>nally        | Seldom                   | Never                    |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| Beer .....                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Wine, Champagne .....                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Spirits (schnaps, brandy etc.) .....          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Mixed drinks (alcopops, cocktails etc.) ..... | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

95. Do you currently smoke, be it cigarettes, a pipe or cigars?

No .....   
 Yes .....  ☞ How many cigarettes, pipes or cigars do you smoke per day?  
 ☞ Please give the daily average of the previous week.

Cigarettes .....  per day  
 Pipes .....  per day  
 Cigars/Cigarillos .....  per day

96. How tall are you?  
 ☞ If you don't know, please estimate.

cm

97. How many kilograms do you currently weigh?  
 ☞ If you don't know, please estimate.

kg

2 3

98. Are you legally classified as handicapped or capable of gainful  
 employment only to a reduced extent due to medical reasons?

Yes .....  ☞ What is the extent of this capability reduction or  
 handicap according to the most recent diagnosis? .....  %  
 No .....  What type of  
 handicap is that?

99. Have you gone to a doctor within the last three months?  
 If yes, please state how often.

Number of trips to the doctor's .....  I haven't gone to the doctor's  
 in the last three months .....  in the last three months .....

100. And how was that with regards to stays in the hospital?  
 Were you ever admitted to a hospital for at least one night in 2009?

Yes .....  No .....  ☞ Skip to question 102!

101. How many nights altogether did you spend  
 in the hospital last year?  
 nights  
 And how often were you admitted to a hospital  
 in the year 2009?  
 times

102. Were you sick from work for more than six weeks at one time last year?

Yes, once .....   
 Yes, several times .....   
 No .....  I was not employed in 2009 .....  ☞ Skip to question 105!

103. How many days were you not able to work in 2009 because of illness?  
 ☞ Please state all the days, not just those for which you had an official note from your doctor.

None .....   
 A total of .....  days

104. Leaving aside sick leave and vacation:  
 Did you not work at some point during 2009 for other personal reasons?  
 ☞ Possible reasons may include, for example, a sick child, having to take care of business with the  
 authorities that could not be postponed, or important family celebrations.

Yes, because of a sick child .....  How many days in total?  days  
 Yes, for other reasons .....  How many days in total?  days  
 No .....

2 4

105. Now some questions about your health insurance. First the question:  
 Do you qualify for additional allowances (such as "Beihilfe" or "Heilvorsorge") for public employees?

Yes .....  No .....

106. Have you changed to a different health insurance provider since December 31, 2008?

Yes .....  No .....

107. How are you insured for sickness:  
 Do you have state health insurance or are you almost exclusively privately insured?  
 ☞ Please answer also if you do not pay for the insurance yourself, but are covered by  
 another family member. Compulsory health insurance providers are listed in Question 108.

In compulsory health insurance .....  Almost exclusively  
 privately insured .....  ☞ Skip to question 114!

108. Which of the following is your health insurance provider?

ACK .....  DAK .....  IKK .....  Knappschaft .....   
 Barmer/GEK .....  TK .....  KKH .....  LKK .....   
 Company health insurance .....  please  
 Other .....  state:

109. Are you personally in this health insurance ...

– a mandatory paying member .....   
 – a voluntary paying member .....   
 – covered by the insurance of a family member .....   
 – insured as pensioner, unemployed, student, or draft soldier  
 or through your community service work ("Zivildienst")? .....

110. The state health insurance system offers you the choice of a number of different  
 rate options in addition to the normal rate.  
 Are you personally insured at the normal rate or under a different rate option?

The normal rate .....  ☞ Skip to question 111!  
 A different rate option (please specify) .....   
 ☞ Please check all appropriate answers! ☞

Bonus program / premium reimbursement rate  
 (in the case that health care services were not utilized) .....   
 Personal deductible rate .....   
 Cost reimbursement rate .....   
 Family practitioner rate .....   
 Rate for special health care forms (integrated care) .....   
 Chronic illness program .....   
 Medication rate .....   
 Other rate .....

2 5

111. Do you have additional private health insurance?  
 Yes .....  No .....  **Skip to question 119!**

112. What do you pay for private insurance per month?  
 euros per month Don't know ...

113. Which of the following are covered by your additional health insurance?  
 ☑ Please check all that apply!

Hospital stay .....   
 Dentures .....   
 Corrective devices (glasses, for example) .....   
 Coverage abroad .....   
 Other .....  Don't know ...

**Skip to question 119!**

114. In whose name is your private health insurance: another family member's or your own?  
 Other family member .....  **Skip to question 119!**  
 Your own .....

115. What do you pay per month for health insurance?  
 euros per month Don't know ...

116. Is that amount just for you or are other people covered?  
 Just for me .....   
 In addition to myself  persons are covered  
 Number

117. Is it health insurance with a deductible or co-payment?  
 Yes .....  No .....  **Skip to question 119!**

118. What type of deductible or co-payment do you have?  
 Co-payment of .....  %  
 General deductible in the amount of .....  euros

2 6

119. Now for a question concerning your provisions for old age:  
 Did you sign a contract for a Riester pension plan after 31.12.2001?  
 Yes .....  No .....

120. And now a question about your donations. We understand donations here as giving money for social, church, cultural, community, and charitable aims, without receiving any direct compensation in return. These donations can be large sums of money but also smaller sums, for example, the change one puts into a collection box. We also count church offerings.  
 Did you donate money last year, in 2009 – not counting membership fees?  
 Yes .....  **How high was the total sum of money that you donated last year? ...**  euros  
 No .....

121. There are also donations of a non-financial nature, for example, blood donations. Have you donated blood in the last 10 years?  
 Yes .....  No .....

Did you donate blood at least once last year, that is, in 2009? Yes .....  No .....

Are there medical reasons why you cannot donate blood? Yes .....  No .....

122. Imagine that you unexpectedly received a gift of 10,000 euros. How would you use this money? How much would you save, how much would you give away, and how much would you spend?  
 You can either split up the money into the categories below or use the entire sum for one purpose.

Save .....  euros  
 Give away .....  euros  
 Spend .....  euros  
 Total: .....  10.000 euros

123. How do you see yourself:  
 Are you generally a person who is fully prepared to take risks or do you try to avoid taking risks?  
 ☑ Please tick a box on the scale, where the value 0 means: "risk averse" and the value 10 means: "fully prepared to take risks".  
 You can use the values in between to make your estimate.

Risk averse Fully prepared to take risks

0 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10

2 7

124. To what degree do the following statements apply to you personally?  
 ☑ Please answer according to the following scale:  
 1 means: "does not apply to me at all",  
 7 means: "applies to me perfectly".

Does not apply to me at all Applies to me perfectly

1 2 3 4 5 6 7

If someone does me a favor, I am prepared to return it .....

If I suffer a serious wrong, I will take revenge as soon as possible, no matter what the cost .....

If somebody puts me in a difficult position, I will do the same to him/her .....

I go out of my way to help somebody who has been kind to me before .....

If somebody offends me, I will offend him/her back .....

I am ready to undergo personal costs to help somebody who helped me before .....

I get over it relatively quickly when someone hurts my feelings .....

When somebody has wronged me I often think about it for quite a while .....

I tend to bear grudges .....

When other people wrong me I try to just forgive and forget .....

I have a positive attitude toward myself .....

125. I will now read to you a number of feelings. Please indicate for each feeling how often or rarely you experienced this feeling in the last four weeks.

How often have you felt ... Very rarely Rarely Occasionally Often Very often

- angry? .....

- worried? .....

- happy? .....

- sad? .....

126. Did you vote in the last German parliamentary election on September 27, 2009?  
 Yes .....   
 No .....  Does not apply, was not eligible to vote ...

2 8

**Attitude and opinions**

127. Generally speaking, how interested are you in politics?  
 Very interested .....   
 interested .....   
 Not so interested .....   
 Not at all interested ...

128. Many people in Germany lean towards one party in the long term, even if they occasionally vote for another party. Do you lean towards a particular party?  
 Yes .....  No .....  **Skip to question 130!**

129. Toward which party do you lean?  
 SPD .....   
 CDU .....   
 CSU .....   
 FDP .....   
 Bündnis 90/Die Grünen .....   
 Die Linke .....   
 DVU/Republikaner/NPD .....   
 Other .....

And to what extent?  
 Very strongly .....   
 Rather strongly .....   
 Somewhat .....   
 Weakly .....   
 Very weakly .....

130. What is your attitude towards the following areas – are you concerned about them? Very concerned Somewhat concerned Not concerned at all

General economic development .....

Your own economic situation .....

The stability of the financial markets .....

Your health .....

Environmental protection .....

The impacts of climate change .....

Maintaining peace .....

Global terrorism .....

Crime in Germany .....

Immigration to Germany .....

Hostility towards foreigners or minorities in Germany .....

If you are employed: Your job security .....

Or what else are you concerned about?  
 Please state:

2 9



### Family situation and background

131. Now some questions on your native language, the language spoken by the family you grew up in. Is German the native language of you and both of your parents?

No  Yes  → Skip to question 134!

132. What's the case with you personally:

|            | How well do you know German? |                          |                          | How well do you know the language of your country of origin, or your parents' language? |                          |                          |
|------------|------------------------------|--------------------------|--------------------------|---|--------------------------|--------------------------|
|            | Speaking                     | Writing                  | Reading                  | Speaking  | Writing                  | Reading                  |
| Very well  | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Well       | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Okay       | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Poorly     | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Not at all | <input type="checkbox"/>     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

133. What language do you speak here ...

- mostly German
- mostly the language of my native country
- German half of the time and my native language half of the time

134. Were you born in Germany?

Yes  No

135. Is your nationality German?

Yes  No  → Skip to question 138!

136. Do you have a second citizenship in addition to your German?

Yes  → please state:   
No

137. Have you had German nationality since birth or did you acquire it at a later date?

Since birth  → Skip to question 150!  
At a later date  → Skip to question 140!

3 0

138. What is your citizenship? please state:

139. Do you intend to apply for Germany citizenship in the next two years?

Yes, definitely   
Yes, probably   
Probably not   
Definitely not

140. How often have you experienced disadvantages in the last two years because of your origins?

Often   
Seldom   
Never

141. When you read the newspaper: do you read ...

- only newspapers from your country of origin?
- mostly newspapers from your country of origin?
- both German newspapers and newspapers from your country of origin about equally?
- mostly German newspapers?
- only German newspapers?
- Doesn't apply, I don't read newspapers

142. To what extent do you view yourself as a German?

Completely   
For the most part   
In some respects   
Hardly at all   
Not at all

143. To what extent do you feel that you belong to the culture of the country where you or your family comes from?

To a very large extent   
To a large extent   
In some respects   
Hardly   
Not at all

3 1

144. When one lives as foreigner or immigrant in Germany, he can sometimes have the feeling of not having a homeland. Some people feel like they aren't really members of their country of origin or of Germany. One doesn't really belong to one or the other.

How often do you have such feelings?

Very often   
Often   
Now and then   
Seldom   
Never

145. Do you want to stay in Germany forever?

Yes  → Skip to question 147!  
No

146. How long do you want to remain in Germany?

A year at the most   
A few years more  → How many years?  years Don't know

147. Since you have come to Germany to live, have you ever gone back to your country of origin?

Yes  No  → Skip to question 150!

148. How long were you there in the last two years?

Not at all   
Up to three weeks   
One to three months   
Four to six months   
Longer

149. When some people have lived for a long time in Germany and visit their (former) home country, things may have changed.

How is that for you? How do you feel in that situation?

I feel at home right away on the first day, as if I hadn't even been away   
I feel at home within a short time   
At first I feel like a stranger, but after a few days I feel at home   
It takes quite a long time until I feel more or less at home   
I feel like a stranger in my own land

3 2

150. Your sex and year of birth:

male  female  Year of birth:  1  9

151. What is your marital status?

Married, living together with my spouse  → Skip to question 153!  
Married, living (permanently) separated from my spouse   
Single   
Divorced   
Widowed

152. Are you in a serious/permanent relationship?

Yes  No  → Skip to question 155!

Does your partner live in the same household?

Yes  → First name:   
No

153. How do you and your partner (or spouse) decide what to do with the income that either you or they or both of you receive?

Everyone looks after their own money   
I look after the money and provide my partner with a share of it   
My partner looks after the money and provides me with a share of it   
We put the money together and both of us take what we need   
We put a share of the money in together, and both of us keep a share of it for ourselves

154. Who has the last word in your relationship / marriage when making important financial decisions?

Me   
My partner   
Both of us equally

3 3

155. In the last year, that is, in 2009, have you personally **given** financial support to relatives or other people outside this household?  
 ☞ Please check all appropriate answers!

|   | How much in the year as a whole?                      | Where does the recipient live? |                          |
|---|---|--------------------------------|--------------------------|
|   |   | Germany                        | Abroad                   |
| To parents / parents-in-law                             | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To children (also son-in-law/daughter-in-law)           | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To spouse or divorced spouse                            | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To other relatives                                      | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| To unrelated persons                                    | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| No, I have not given any financial support of this kind | <input type="checkbox"/>                              |                                |                          |

156. In the last year, that is, in 2009, have you personally **received** financial support from relatives or other people outside this household?  
 ☞ Please check all appropriate answers!

|  | How much in the year as a whole?                      | Where does the giver live? |                          |
|--|---|----------------------------|--------------------------|
|  |   | Germany                    | Abroad                   |
| From parents / parents-in-law                              | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From children (also son-in-law/daughter-in-law)            | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From spouse or divorced spouse                             | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From other relatives                                       | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| From unrelated persons                                     | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| No, I have not received any financial support of this kind | <input type="checkbox"/>                              |                            |                          |

157. Private support can be provided in the form of benefits in kind, e.g., clothing, gifts, vacation, or restaurant visits.  
 Did you **personally provide** in-kind support **last year**, in 2009, to relatives or other individuals outside your household?

|     | Approximately how high was the total value of in-kind support in 2009? | Where does the recipient live? |                          |
|-----|--|--------------------------------|--------------------------|
|     |  | Germany                        | Abroad                   |
| Yes | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros                  | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> |
| No  | <input type="checkbox"/>   |                                |                          |

158. Did you **personally receive** in-kind support **last year**, in 2009, from relatives or other individuals outside your household?

|     | Approximately how high was the total value of in-kind support in 2009? | Where does the giver live? |                          |
|-----|--|----------------------------|--------------------------|
|     |  | Germany                    | Abroad                   |
| Yes | <input type="checkbox"/> → <input type="text"/> euros                  | <input type="checkbox"/>   | <input type="checkbox"/> |
| No  | <input type="checkbox"/>   |                            |                          |

3 4

159. Has your family situation changed since December 31, 2008? Please indicate if any of the following apply to you and if so, when this change occurred.

|   | Yes                      | in 2010 in month         | in 2009 in month         |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I married   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I moved in with my partner                              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Had a child   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| A child moved in  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| My son or daughter left the household                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I separated from my spouse / partner                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I got divorced  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| My spouse / partner has died                            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Father has died   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Mother has died   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Child has died  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Another person who lived here in the household has died | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Other family changes                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| <input type="text"/>                                    |                          |                          |                          |
| There have been no changes in my family                 | <input type="checkbox"/> |                          |                          |

Please complete the questionnaire "The deceased person"

160. In conclusion, we would like to ask you about your satisfaction with your life in general.  
 ☞ Please answer according to the following scale:  
 0 means "completely dissatisfied", 10 means "completely satisfied".

How satisfied are you with your life, all things considered?

0  1  2  3  4  5  6  7  8  9  10

completely dissatisfied completely satisfied


Thank you for your cooperation!

3 5

**(3) NCDS/BCS70/MCS 調査**

※直近 2008 年の BCS70 調査は CATI (Computer-Aided Telephone Interview, 電話調査) のため、NCDS/MCS の自記入式調査票のみを掲載している。

**1) NCDS 調査**



P2721

## 1958 National Child Development Study 2008 Survey

Self-completion Questionnaire  
**Leisure, Health and Well-being**

Confidential

**HOW TO FILL IN THIS QUESTIONNAIRE**

- Please answer every question
- Please answer the questions by ticking clearly inside the appropriate box – like this
- Please hand this questionnaire back to the interviewer when they come to visit

**THANK YOU**

**OFFICE USE ONLY**

Serial number           CKL  1006

Cohort member's first name

Interviewer number

QASD/01  
1009-1010  
BATCH  
1011-1015  
  
SPANE 1037-1045

**1** We are interested in the things people do in their leisure time.  
Please indicate how frequently you do each one...

**Tick one box on each line**

|  | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        |     |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|-----|
|  | At least once a week     | At least once a month    | Several times a year     | Once a year or less      | Never/ almost never      |     |
| Play sport or go walking or swimming                                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 100 |
| Go to watch live sport   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 101 |
| Go to the cinema   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 102 |
| Go to a concert, theatre or other live performance                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 103 |
| Have a meal in a restaurant, cafe or pub                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 104 |
| Go for a drink at a pub or club  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 105 |
| Work in the garden   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 106 |
| Do DIY, home maintenance or car repairs                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 107 |
| Attend leisure activity groups such as evening classes, keep fit, yoga etc | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 108 |
| Attend meetings for local groups/voluntary organisations                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 109 |
| Do unpaid voluntary work   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 110 |
| Visit friends or relations or have them visit you                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 111 |

SPANE 1009-1005

Please check you have completed all the questions

**2 Please use the rating scale to describe how accurately these phrases describe you.**

*Tick one box on each line*

|  | Very inaccurate          | Moderately inaccurate    | Neither inaccurate or accurate | Moderately accurate      | Very accurate            |      |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------------|--------------------------|--------------------------|------|
|  | 1                        | 2                        | 3                              | 4                        | 5                        |      |
| I am the life of the party                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1000 |
| I feel little concern for others               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1001 |
| I am always prepared                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1002 |
| I get stressed out easily                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1003 |
| I have a rich vocabulary                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1004 |
| I don't talk a lot                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1005 |
| I am interested in people                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1006 |
| I leave my belongings around                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1007 |
| I am relaxed most of the time                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1008 |
| I have difficulty understanding abstract ideas | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1009 |
| I feel comfortable around people               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1010 |
| I insult people                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1011 |
| I pay attention to details                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1012 |
| I worry about things                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1013 |
| I have a vivid imagination                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1014 |
| I keep in the background                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1015 |
| I sympathise with others' feelings             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1016 |

Continued...

*2 continued...*  
**Please use the rating scale to describe how accurately these phrases describes you.**

*Tick one box on each line*

|   | Very inaccurate          | Moderately inaccurate    | Neither inaccurate or accurate | Moderately accurate      | Very accurate            |      |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------------|--------------------------|--------------------------|------|
|   | 1                        | 2                        | 3                              | 4                        | 5                        |      |
| I make a mess of things                                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1000 |
| I seldom feel blue                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1004 |
| I am not interested in abstract ideas                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1005 |
| I start conversations                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1006 |
| I am not interested in other people's problems          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1007 |
| I get chores done right away                            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1008 |
| I am easily disturbed                                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1009 |
| I have excellent ideas                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1010 |
| I have little to say                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1011 |
| I have a soft heart                                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1012 |
| I often forget to put things back in their proper place | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1013 |
| I get upset easily                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1014 |
| I do not have a good imagination                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1015 |
| I talk to a lot of different people at parties          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1016 |
| I am not really interested in others                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1017 |
| I like order  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1018 |
| I change my mood a lot                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1019 |

*2 continued...*  
**Please use the rating scale to describe how accurately these phrases describes you.**

*Tick one box on each line*

|  | Very inaccurate          | Moderately inaccurate    | Neither inaccurate or accurate | Moderately accurate      | Very accurate            |      |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------------|--------------------------|--------------------------|------|
|  | 1                        | 2                        | 3                              | 4                        | 5                        |      |
| I am quick to understand things            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1100 |
| I don't like to draw attention to myself   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1101 |
| I take time out for others                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1102 |
| I shirk my duties                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1103 |
| I have frequent mood swings                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1104 |
| I use difficult words                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1105 |
| I don't mind being the centre of attention | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1106 |
| I feel others' emotions                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1107 |
| I follow a schedule                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1108 |
| I get irritated easily                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1109 |
| I spend time reflecting on things          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1110 |
| I am quiet around strangers                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1111 |
| I make people feel at ease                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1112 |
| I am exacting in my work                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1113 |
| I often feel blue                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1114 |
| I am full of ideas                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1115 |

Please check you have completed all the questions

SHARE 1110-1125

**3 Below are some statements about feelings and thoughts. Please tick the box that best describes your experience of each over the last 2 weeks.**

*Tick one box on each line*

|  | None of the time         | Rarely                   | Some of the time         | Often                    | All of the time          |      |
|--|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|------|
|  | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        |      |
| I've been feeling optimistic about the future      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1104 |
| I've been feeling useful                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1105 |
| I've been feeling relaxed                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1106 |
| I've been feeling interested in other people       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1107 |
| I've had energy to spare                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1108 |
| I've been dealing with problems well               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1109 |
| I've been thinking clearly                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1110 |
| I've been feeling good about myself                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1111 |
| I've been feeling close to other people            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1112 |
| I've been feeling confident                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1113 |
| I've been able to make up my own mind about things | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1114 |
| I've been feeling loved                            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1115 |
| I've been interested in new things                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1116 |
| I've been feeling cheerful                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1117 |

Please check you have completed all the questions

SHARE 1130-1145



**4** The following items are about activities you might do during a typical day. Does your health limit you in these activities? If so, how much?

*Tick one box on each line*

|   | Yes,<br>limited<br>a lot<br>1 | Yes,<br>limited<br>a little<br>2 | No, not<br>limited<br>at all<br>3 |      |
|---|-------------------------------|----------------------------------|-----------------------------------|------|
| Vigorous activities, such as running, lifting heavy objects, participating in strenuous sports  | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1140 |
| Moderate activities, such as moving a table, pushing a vacuum cleaner, bowling, or playing golf | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1147 |
| Lifting or carrying groceries   | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1148 |
| Climbing several flights of stairs  | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1149 |
| Climbing one flight of stairs   | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1150 |
| 1 2 3   |                               |                                  |                                   |      |
| Bending, kneeling or stooping   | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1151 |
| Walking more than one mile  | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1152 |
| Walking half a mile   | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1153 |
| Walking 100 yards   | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1154 |
| Bathing or dressing yourself  | <input type="checkbox"/>      | <input type="checkbox"/>         | <input type="checkbox"/>          | 1155 |

Please check you have completed all the questions

SPARE 1150-1155

**5** During the past 4 weeks, have you had any of the following problems with your work or other regular daily activities as a result of your physical health? Have you...

*Tick one box on each line*

|   | Yes<br>1                 | No<br>2                  |      |
|---|--------------------------|--------------------------|------|
| Cut down the amount of time you spent on work or other activities?                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1164 |
| Accomplished less than you would like?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1165 |
| Been limited in the kind of work or other activities you were able to do?               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1166 |
| Had difficulty performing work or other activities (for example, it took extra effort)? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1167 |

**6** During the past 4 weeks, have you had any of the following problems with your work or other regular daily activities as a result of any emotional problems (such as feeling depressed or anxious)? Have you...

*Tick one box on each line*

|  | Yes<br>1                 | No<br>2                  |      |
|--|--------------------------|--------------------------|------|
| Cut down the amount of time you spent on work or other activities? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1168 |
| Accomplished less than you would like?                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1169 |
| Not done your work or other activities as carefully as usual?      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1170 |

**7** During the past 4 weeks, to what extent has your physical health or emotional problems interfered with your normal social activities with family, friends, neighbours, or groups?

*Tick one box only*

|             |                          |      |
|-------------|--------------------------|------|
| Not at all  | <input type="checkbox"/> | 1171 |
| Slightly    | <input type="checkbox"/> | 2    |
| Moderately  | <input type="checkbox"/> | 3    |
| Quite a bit | <input type="checkbox"/> | 4    |
| Extremely   | <input type="checkbox"/> | 5    |

Please check you have completed all the questions

**8** How much bodily pain have you had during the past 4 weeks?

*Tick one box only*

|             |                          |   |      |
|-------------|--------------------------|---|------|
| None        | <input type="checkbox"/> | 1 | 1172 |
| Very mild   | <input type="checkbox"/> | 2 |      |
| Mild        | <input type="checkbox"/> | 3 |      |
| Moderate    | <input type="checkbox"/> | 4 |      |
| Severe      | <input type="checkbox"/> | 5 |      |
| Very severe | <input type="checkbox"/> | 6 |      |

**9** During the past 4 weeks, how much did pain interfere with your normal work (including both work outside the home and housework)?

*Tick one box only*

|             |                          |   |      |
|-------------|--------------------------|---|------|
| Not at all  | <input type="checkbox"/> | 1 | 1173 |
| Slightly    | <input type="checkbox"/> | 2 |      |
| Moderately  | <input type="checkbox"/> | 3 |      |
| Quite a bit | <input type="checkbox"/> | 4 |      |
| Extremely   | <input type="checkbox"/> | 5 |      |

Please check you have completed all the questions

SPARE 1174-1181

**10** These questions are about how you feel and how things have been with you during the past 4 weeks. For each question, please give the one answer that comes closest to the way you have been feeling. How much time during the past four weeks...

*Tick one box on each line*

|  | All of<br>the time<br>1  | Most<br>of the<br>time<br>2 | A good<br>bit of<br>the time<br>3 | Some<br>of the<br>time<br>4 | A little<br>of the<br>time<br>5 | None<br>of the<br>time<br>6 |      |
|--|--------------------------|-----------------------------|-----------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|-----------------------------|------|
| Did you feel full of life?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1182 |
| Have you been a very nervous person?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1183 |
| Have you felt so down in the dumps nothing could cheer you up?                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1184 |
| Have you felt calm and cheerful?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1185 |
| Did you have a lot of energy?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1186 |
| Have you felt downhearted and low?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1187 |
| Did you feel worn out?   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1188 |
| Have you been a happy person?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1189 |
| Did you feel tired?  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1190 |
| Has your health limited your social activities (like visiting friends, relatives, etc.)? | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>          | <input type="checkbox"/>    | <input type="checkbox"/>        | <input type="checkbox"/>    | 1191 |

**11** For each of the following statements please choose one answer that best describes how true or false it is for you.

*Tick one box on each line*

|   | Definitely<br>true<br>1  | Mostly<br>true<br>2      | Don't<br>know<br>3       | Mostly<br>false<br>4     | Definitely<br>false<br>5 |      |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|------|
| I seem to get all a little easier than other people | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1192 |
| I am as healthy as anybody I know                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1193 |
| I expect my health to get worse                     | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1194 |
| My health is excellent                              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1195 |

Please check you have completed all the questions

SPARE 1196-1203



**12** During the last four weeks, how long did it usually take for you to fall asleep? Was it...

Tick **one** box only

- 0-15 minutes  1
- 16-30 minutes  2
- 31-45 minutes  3
- 46-60 minutes  4
- more than 60 minutes?  5

**13** During the past four weeks, how many hours did you sleep each night on average?

Hours

**14** During the past four weeks, how often did you awaken during your sleep time and have trouble falling back to sleep again? Did this happen...

Tick **one** box only

- All of the time  1
- Most of the time  2
- A good bit of the time  3
- Some of the time  4
- A little of the time  5
- None of the time?  6

**15** During the past four weeks, how often did you get enough sleep to feel rested upon waking in the morning? Did this happen...

Tick **one** box only

- All of the time  1
- Most of the time  2
- A good bit of the time  3
- Some of the time  4
- A little of the time  5
- None of the time?  6

Please check you have completed all the questions

SPARE 1209-1216

**16** The next set of questions is a list of opinions on different topics. Please read each one, decide how much you agree or disagree and tick the box that corresponds with your answer.

Tick **one** box on each line

|  | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree or disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|--|--------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| None of the political parties would do anything to benefit me                          | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Problems in the environment are not as serious as people claim                         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Having almost any job is better than being unemployed                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I would not mind working with people from other races                                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Marriage is for life   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| People who break the law should be given stiffer sentences                             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Ordinary working people do not get their fair share of the nation's wealth             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| If I didn't like a job I'd pack it in, even if there was no other job to go to         | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| We should tackle problems in the environment even if this means slower economic growth | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| School should teach children to obey authority   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Couples who have children should not separate  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| All women should have the right to choose to have an abortion if they wish             | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

16 continued...

Tick **one** box on each line

|   | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree or disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|---|--------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I would not want a person from another race to be my boss   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Politicians are mainly in politics for their own benefit and not for the benefit of the community | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| There is one law for the rich and one for the poor  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Once you've got a job it's important to hang on to it even if you don't really like it            | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Management will always try to get the better of employees if it gets the chance                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I would not mind if a family from another race moved in next door to me                           | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| For some crimes the death penalty is the most appropriate sentence                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| It does not really make much difference which political party is in power in Britain              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| Preserving the environment is more important than any other political issue today                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

Please check you have completed all the questions

**17** The following statements are about neighbourhoods. Please indicate how strongly you agree or disagree with each statement.

Tick **one** box on each line

|  | Strongly agree           | Agree                    | Neither agree or disagree | Disagree                 | Strongly disagree        |
|--|--------------------------|--------------------------|---------------------------|--------------------------|--------------------------|
| I feel like I belong to this neighbourhood   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| The friendships and associations I have with other people in my neighbourhood mean a lot to me | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| If I needed advice about something I could go to someone in my neighbourhood                   | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I borrow things and exchange favours with my neighbours  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I would be willing to work together with others on something to improve my neighbourhood       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I plan to remain a resident of this neighbourhood for a number of years                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I like to think of myself as similar to the people who live in this neighbourhood              | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |
| I regularly stop and talk with people in my neighbourhood                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/>  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> |

SPARE 1240-1253

**18** How often do you talk to any of your neighbours? Is it ...

Tick **one** box only

- On most days  1
- Once or twice a week  2
- Once or twice a month  3
- Less than once a month  4
- Never  5

Please check you have completed all the questions

**19** Here is a list of statements that people have used to describe their lives or how they feel. We would like to know how often, if at all, you think this applies to you?

*Tick one box on each line*

|   | Often<br>1               | Some-<br>times<br>2      | Not<br>often<br>3        | Never<br>4               |      |
|---|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|------|
| My age prevents me from doing the things I would like to        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1265 |
| I feel what happens to me is out of my control                  | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1266 |
| I feel left out of things                                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1267 |
| I can do the things I want to do                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1268 |
| Family responsibilities prevent me from doing what I want to do | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1269 |
| I feel that I can please myself what I do                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1270 |
| Shortage of money stops me from doing things I want to do       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1271 |
| I look forward to each day                                      | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1272 |
| I feel that my life has meaning                                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1273 |
| I enjoy the things that I do                                    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1274 |
| On balance, I look back on my life with a sense of happiness    | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1275 |
| I feel full of energy these days                                | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1276 |
| I feel that life is full of opportunities                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1277 |
| I feel that the future looks good for me                        | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 1278 |

Please check you have completed all the questions

**20** Here is a list of things that people value. For each one please indicate on a scale from 1 to 10 how important each one is to you, where '1' equals 'Not important at all', and '10' equals 'Very important'.

*Tick one box on each line*


|                                       | Not important at all     |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          |                          | Very important |
|---------------------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|--------------------------|----------------|
|                                       | 1                        | 2                        | 3                        | 4                        | 5                        | 6                        | 7                        | 8                        | 9                        | 10                       |                |
|                                       | 01                       | 02                       | 03                       | 04                       | 05                       | 06                       | 07                       | 08                       | 09                       | 10                       |                |
| Having a lot of money                 | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0259-06        |
| Having children                       | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0259-02        |
| Having a fulfilling job               | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0259-14        |
| Having a good marriage or partnership | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | <input type="checkbox"/> | 0259-16        |

SPARE 1277-1300


**21** Imagine that you are now 60 years old...please write a few lines about the life you are leading (your interests, your home life, your health and well-being and any work you may be doing).

SPARE 1302-1999

## 2) MCS 調查



Child of the new Century



NatCen  
National Centre for Social Research

### About you and your hobbies

## Child of the New Century Age 7 Survey

We promise that your answers will be kept private and will not be shown to **anyone** that you know, including your mum or dad.

Please try to answer all of the questions in this booklet. There are no right or wrong answers. We want to know what **you** think.

If there is a question that you do not want to answer you can miss it out. If you need any help, please ask the interviewer.

Most of the questions can be answered by putting a tick in the box next to your answer, like this:

All of the time   
Some of the time   
Never

If you make a mistake, just cross through the wrong answer then tick the right answer, like this:

All of the time   
Some of the time   
Never

Thank you for helping us.

Please don't write in the box below

TO BE COMPLETED BY THE INTERVIEWER

First name only: ..... Date of birth: [ ][ ]/[ ][ ]/[ ][ ][ ][ ] Sex: [ ]

Serial No: [ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ] CNR: [ ] CM No: [ ] Int No: [ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ][ ]

1 How much do you like listening to or playing music?

I like it a lot   
I like it a bit   
I don't like it

2 How much do you like watching television, videos or DVDs?

I like it a lot   
I like it a bit   
I don't like it

3 How much do you like drawing, painting or making things?

I like it a lot   
I like it a bit   
I don't like it

4 How much do you like using a computer or playing games like X-Box or Playstation?

I like it a lot   
I like it a bit   
I don't like it

5 How much do you like playing sports and games outside?

I like it a lot   
I like it a bit   
I don't like it

6 How much do you like playing sports and games inside?

I like it a lot   
I like it a bit   
I don't like it

2

### About you and your friends

Now some questions about your friends. Please tick one answer at each question.

7 How many friends do you have?

Lots   
Some   
Not many

8 Are your friends mostly boys, mostly girls or a mixture of boys and girls?

Mostly boys   
Mostly girls   
A mixture of boys and girls

9 Do you have any best friends?

Yes   
No

10 How much do you like playing with your friends?

I like it a lot   
I like it a bit   
I don't like it

### About you and how you feel

The next questions are about how you feel. Everyone has times when they feel happy, sad or angry. Please tick one answer at each question.

11 How often do you feel happy?

All of the time   
Some of the time   
Never

12 How often do you get worried?

All of the time   
Some of the time   
Never

13 How often do you feel sad?

All of the time   
Some of the time   
Never

14 How often are you quiet?

All of the time   
Some of the time   
Never

15 How often do you like to be alone?

All of the time   
Some of the time   
Never

16 How often do you laugh?

All of the time   
Some of the time   
Never

3

Please turn over →

4

- 17 How often do you lose your temper?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 18 How often do you get along well with your brother(s) or sister(s)?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- I haven't got brothers or sisters
- 19 How often do you have fun with your family at the weekends?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 20 What do you do if you are worried about something?  
You can tick more than one answer if you like.
- I keep it to myself
- I tell a friend
- I tell someone at home
- I tell a teacher

5

Please turn over →

## About you and your school

These questions are about your school. Look at each question and tick the answer that best fits how you feel about school. Please tick one answer at each question.

- 21 How much do you like school?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
- 22 How much do you like reading?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
- 23 How much do you like doing number work?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
- 24 How much do you like science?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
- 25 How much do you like PE?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it
- 26 How much do you like answering questions in class?
- I like it a lot
- I like it a bit
- I don't like it

6

- 27 How often do you try to do your best at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 28 How often do you feel safe in the playground?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 29 How often does your teacher think you are clever?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 30 How often do you behave well in class?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 31 How often is school interesting?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 32 How often do you feel unhappy at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 33 How often do you get tired at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never

7

Please turn over →

- 34 How often do you get fed up at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 35 How often do you talk to your friends when you should be doing your work?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 36 How often do other children bully you?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 37 How often are you horrible to other children at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 38 How often do you feel left out of things by other children at school?
- All of the time
- Some of the time
- Never
- 39 And finally, when you grow up, what would you like to be?
- 


8

Please give this booklet to the interviewer when you have finished answering the questions.


Thank you for helping us



スウェーデン統計局による MONA の紹介資料



Statistiska centralbyrån  
Statistics Sweden



*The MONA system gives increased accessibility to micro data for external users at the same time as security and secrecy are reinforced*

## Micro data Online Access

– a system that provides micro data at Statistics Sweden

### MONA

The MONA system provides secure access to micro data at Statistics Sweden from an Internet connection. Here data are processed and analyzed through a rich set of applications; see below for a list of included software. Aggregated results are automatically sent to a user's designated mail account. Users can also store intermediate results on Statistics Sweden servers for future use.

**The main goals for the MONA-system are:**

- to provide a secure system for Statistics Sweden and the researcher, in which no micro data can leave the system and with a high availability.
- to present an easy to use front end for end users built on well known standardized techniques and software components.
- to have instantly upgraded data when needed without any requirements to produce new sets of disks or tapes for redistribution to external users.
- to present a complete system with powerful servers and a rich set of applications with no requirements on expensive equipment and software costs for end users.

**Who can get access to MONA?**  
Subject to the requirements of the Public Access to Information and Secrecy Act and Personal Data Act, Statistics Sweden can choose method of disclosure. When sensitive personal data should be handled for research purposes, data delivery must be approved by an ethics board. The general rule is that Statistics Sweden only disclose anonymised data. The opportunity to communicate data via the Internet to other countries is limited due to that the Swedish law can not protect data transmitted to another country. Under the Personal Data Act, it is in principle prohibited to transfer data to countries outside of the EU and EEA regions if the country does not have an adequate level of protection of personal data. →

**Contact**  
Micro data online access – MONA, Statistics Sweden  
mail: [mona@scb.se](mailto:mona@scb.se)  
Phone: +46 19 17 64 20,  
Address: SE 701 89 Örebro

**Micro data Online Access**  
– a system that provides micro data at Statistics Sweden

## MONA

**Technology**  
The MONA system is based on communication between a terminal server and a terminal client. The main concept for this type of communication technique is that a user through a secure Internet connection gets access to a Windows desktop on a Statistics Sweden server. Transmission between server and client are only screen updates and all data remains at Statistics Sweden.

On the terminal servers, users can start applications remotely and interact with them in a normal way. For more extensive processing a batch environment is available.

Data is primarily stored in SQL databases, making data available from most other software without any transformations. Desktops are customized according to user requirements for software usage. For a list of software currently available in the MONA system, see below. The list of software is subject to change.

| Software            | Description  |
|---------------------|--|
| aML Server          | Multilevel and multiprocess modeling software                  |
| Batch Job Server    | Batch handling software  |
| Gauss               | Matrix programming language for mathematics and statistics     |
| Geoda               | Geo-spatial analytic tool                                      |
| FreeMat             | Open source numerical computing environment, similar to MATLAB |
| OpenOffice          | Open source office information system                          |
| Query Analyzer      | Query tool for Microsoft SQL Server                            |
| R                   | Statistical and mathematical software package                  |
| SAS                 | Statistical software package                                   |
| SPSS                | Statistical software package                                   |
| STATA               | Statistical software package                                   |
| StatTransfer        | Data conversion tool   |
| SuperCross          | OLAP tool for Super Star databases                             |
| Tinn-R and R-Studio | Code editors for the R environment                             |

For security reasons, users can not copy information between their own computer and MONA. Instead each user has their own storage space for result files, code libraries and other user-created files. In order to download these files from MONA the Outbox folder is used from where files are automatically sent to a user's designated mail account.

**Prerequisites for using MONA**

- Windows/Linux/Mac – operating systems
- Remote desktop software (supporting the RDP protocol)
- Java Runtime Environment (JRE), Latest version, which can be downloaded from [www.java.com](http://www.java.com)
- Internet connection and any graphical web browser

**Enhanced security**  
A server-based system for micro data access have high demands on security and availability. Security against unauthorized access / intrusion is assured through a VPN tunnel, security token and encryption. Availability is guaranteed through well-proven server-based technology currently used by many different organizations.

SCB, Stockholm  
+46 8-506 940 00  
SCB, Örebro  
+46 19-17 60 00  
[www.scb.se](http://www.scb.se)

[www.scb.se](http://www.scb.se)



## 附属資料 Ⅲ参考ウェブサイト・文献一覧

| <b>(国内パネル調査)</b>  |  |
|---|--|
| 21世紀出生児縦断調査   | <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/27-9.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/27-9.html</a>  |
| 21世紀成年者縦断調査   | <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/28-8.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/28-8.html</a>  |
| 中高年者縦断調査  | <a href="http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/29-6.html">http://www.mhlw.go.jp/toukei/list/29-6.html</a>  |
| 働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)[高卒パネル調査]                       | <a href="http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/panel/JLPSYM/">http://ssjda.iss.u-tokyo.ac.jp/panel/JLPSYM/</a>  |
| 働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)[若年パネル調査]                       |  |
| 働き方とライフスタイルの変化に関する全国調査(JLPS)[壮年パネル調査]                       |  |
| 慶應義塾家計パネル調査(KHPS)   | <a href="http://www.pdrc.keio.ac.jp/">http://www.pdrc.keio.ac.jp/</a>  |
| 日本家計パネル調査(JHPS)   | <a href="http://www.pdrc.keio.ac.jp/">http://www.pdrc.keio.ac.jp/</a>  |
| 消費生活に関するパネル調査   | <a href="http://www.kakeiken.or.jp/jp/jpsc/index.html">http://www.kakeiken.or.jp/jp/jpsc/index.html</a>  |
| 全国家族調査(NFRJ)  | <a href="http://www.wdc-jp.com/jsfs/committee/contents/">http://www.wdc-jp.com/jsfs/committee/contents/</a>  |
| アンケート調査と実験による行動マクロ動学  | <a href="http://www2.econ.osaka-u.ac.jp/coe/top.html">http://www2.econ.osaka-u.ac.jp/coe/top.html</a>  |
| 現代社会の階層化の機構理解と格差の制御:社会科学の健康科学の融合(社会階層と健康)                   | <a href="http://mental.m.u-tokyo.ac.jp/sdh/">http://mental.m.u-tokyo.ac.jp/sdh/</a>  |
| 家族・仕事・家計に関する国際比較:韓国・中国パネル調査                                 | <a href="http://www.igs.ocha.ac.jp/f-gens/about/overseas/0802panelu.html">http://www.igs.ocha.ac.jp/f-gens/about/overseas/0802panelu.html</a>  |
| 健康と生活に関する調査(NUJLSOA)  | <a href="http://www.nihon-u.ac.jp/affiliate/institute/information_networking/services/nujlsa/index.html">http://www.nihon-u.ac.jp/affiliate/institute/information_networking/services/nujlsa/index.html</a>  |
| くらしと健康の調査(JSTAR)  | <a href="http://www.rieti.go.jp/jp/projects/jstar/index.html">http://www.rieti.go.jp/jp/projects/jstar/index.html</a>  |
| 文部科学省科学研究費大規模コホート研究(JACC Study)                             | <a href="http://www.aichi-med-u.ac.jp/jacc/index.html">http://www.aichi-med-u.ac.jp/jacc/index.html</a>  |
| 多目的コホート研究(JPHC Study)                                       | <a href="http://epi.ncc.go.jp/jphc/">http://epi.ncc.go.jp/jphc/</a>  |
| 日本版総合的社会調査(JGSS)  | <a href="http://jgss.daishodai.ac.jp/">http://jgss.daishodai.ac.jp/</a>  |
| <b>(海外パネル調査)</b>  |  |
| SHARE 調査  | <a href="http://share-dev.mpisoc.mpg.de/">http://share-dev.mpisoc.mpg.de/</a><br>The Survey of Health, Ageing and Retirement in Europe - Methodology. Börsch-Supan, A. and H. Jürges (Eds.). (2005)  |
| SOEP 調査   | <a href="http://www.diw.de/en/soep">http://www.diw.de/en/soep</a>  |
| BHPS 調査   | <a href="http://www.iser.essex.ac.uk/bhps">http://www.iser.essex.ac.uk/bhps</a><br>Quality Profile: British Household Panel Survey Version 2.0:Waves 1 to 13: 1991-2003 (2006) Editor: Peter Lynn  |
| NCDS/BCS70/MCS 調査   | <a href="http://www.cls.ioe.ac.uk/">http://www.cls.ioe.ac.uk/</a>  |
| LISA/LINDA  | <a href="http://www.scb.se/Pages/List__257743.aspx">http://www.scb.se/Pages/List__257743.aspx</a><br><a href="http://www.scb.se/Pages/Product__34441.aspx?produktkod=le1900&amp;displaypressrelease=true&amp;pressreleaseid=222842">http://www.scb.se/Pages/Product__34441.aspx?produktkod=le1900&amp;displaypressrelease=true&amp;pressreleaseid=222842</a> |
| MONA  | <a href="http://www.scb.se/Grupp/Produkter_Tjanster/Forskare/_Dokument/MONA_produk_tblad_engelsk.pdf">http://www.scb.se/Grupp/Produkter_Tjanster/Forskare/_Dokument/MONA_produk_tblad_engelsk.pdf</a>  |
| The Swiss Household Panel (SHP)                             | <a href="http://www.swisspanel.ch/?lang=en">http://www.swisspanel.ch/?lang=en</a>  |
| Panel Study of Income Dynamics(PSID)                        | <a href="http://psidonline.isr.umich.edu/">http://psidonline.isr.umich.edu/</a>  |
| Health and Retirement Study(HRS)                            | <a href="http://hrsonline.isr.umich.edu/">http://hrsonline.isr.umich.edu/</a>  |
| National Longitudinal Surveys(NLS)                          | <a href="http://www.bls.gov/nls/">http://www.bls.gov/nls/</a>  |
| National Education Longitudinal Study (NELS)                | <a href="http://nces.ed.gov/surveys/nels88/index.asp">http://nces.ed.gov/surveys/nels88/index.asp</a>  |
| Longitudinal Internet Studies for the Social sciences(LISS) | <a href="http://www.lissdata.nl/">http://www.lissdata.nl/</a>  |